整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
46001	個人	会社員・公務員	50代	女性	原発ゼロシナリオで大至急の廃炉を要望。活断層上にあり、事故時の適切な判断対応の不能を露呈した日本が原発を温存する事は、他国をも害する無責任な自殺行為。良識ある国際社会からの拒絶・制裁もまぬかれない。	多くの活断層の上に位置し、このたび事故の際に適切な判断・対応ができないことを露呈した日本が、今後も原発を温存することは自殺行為であるとともに、原発事故の影響は国内だけのものではないので、他国をも害するきわめて無責任な行為となる。合理性を欠いた原発温存は、良識ある世界からの批判の的となり、場合によっては、国際社会からの拒絶・制裁を受けることもまぬかれない。
46002	個人	家事専業	40代	女性	原発ゼロに向けて。	安全である保証が100%でない原子力の存在は即刻ゼロにするべきだと思います。 震災は想定外の規模だったのかもしれません。 それは今後もどれだけ想定していても「想定外」のことが起こりうると思います。そんな中で100%安全だと断言できない原子力発電所が存在することに断固反対します。 とてもシンプルな考えだと思います。 わたしは40歳ですが、まだ諦めずに子どもを産みたいと思っています。 でも、このままでは不安です。 本当に、いまの日本で子供を安全に育てていけるのか。 何の心配もありません、大丈夫ですよと言えますか？
46003	個人	会社員・公務員	40代	男性	エネルギに対する意見：原発即刻0%を主張します。	危ないからです。
46004	個人	会社員・公務員	40代	女性	「ゼロシナリオ」を望みます。	電力の供給が不安定な状態では 経済活動を始め、生命の維持においても危険が及ぶなど とても不安な暮らしになります。 しかし、過剰に消費している電力を自覚し浪費を抑える生活は可能。 病院や公共施設など人の命に関わる施設への供給は優先的に、また 一般の暮らしでは電力を大切に使う生活スタイルに変える。 この3つの選択肢では「これが絶対に良い」とは言い切れませんが この方向性でさらに未来を作っていくという選択ということで 「ゼロシナリオ」は実現出来ると考えます。 2030年、 人口も減り、税収も減ることになるでしょうが、必要な電力も減ります。 自分は社会を引退しているか、死亡しているかも知れません。 福島の被曝はロ惜しい事実です。自然豊かな土地を未来に残せない、 日本の一部が死んでしまったような、言葉では片付けられません。 人間の手で制御・処理出来ない物質を増やすのは止めましょう。 ひとりの人間の寿命以上にこれから生まれていく多くの命があります。 背負って良いリスクと背負えないリスクがあります。
46005	個人	会社員・公務員	30代	女性	「原発ゼロシナリオ」で即時０%を希望。	「原発ゼロシナリオ」で即時０%を希望。 東京電力福島第一原子力発電所の事故で、原子力発電の恐ろしさを改めて知りました。夫だに多くのひとが苦しむ中での原子力発電の依存は考えられません。 事故が起きなくても、使用済み核燃料の処理の問題は大きいと感じています。あわせて、核燃料サイクルについても再処理中止を希望。 また、原発ゼロシナリオの場合の提案も、化石燃料(特に石炭)に依存する割合が多くないでしょうか？2030年に石炭火力発電所33基は本当に必要でしょうか？ 今後增設をして行くよりも、省エネに力を入れていくべきです。 基本問題委員会の議論で出た削減可能な数字や、2011年の8月の東京電力管内の前年比で16.8%の節電の実績から、省エネ1割という設定は甘いです。 足りない分を補う施策よりも、どうやって足らせていくかが重要。 地球の資源は限りあるもので、永遠ではありません。 もっと、未来を見つめてひとの知恵を絞って考えて行きたい。
46006	個人	会社員・公務員	40代	男性	「ゼロシナリオ」を支持。但し原子力設備の即時廃止は現実的でなく、耐用年数を過ぎるものから順次廃止していくのが望ましい。	既存の原発は除々に老朽化する事は避けられない。日本が地震国であることを考慮すると、新規に既存の大型軽水炉を「原発銀座」のように過疎地に乱立させることは難しい。巨大地震が発生した時に制御不能になる可能性。あるいは使用済み核燃料の処分の問題。これらを考慮すると、原発施設の存続自体難しい。事実、福島第一原発事故を捉えても、日本には不向きであると考えるほかはない。従って、２０３０年にはすでに稼働原発ゼロを目指す方向を政策の根本に据えるべきだと考える。当然のことながら、「もんじゅ」のような核燃料サイクルや使用済み核燃料再処理は、我が国としては即座に廃止するべきである。
46007	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発依存度ゼロシナリオを支持します。	原発依存度ゼロシナリオを支持する理由は、主に以下の二つ。 使用済み核燃料の行く末が定まっていないので(再利用のめどはたっていないと見ている)。 また、何かあったとき(地震とは限らない)に、作業員の被ばくを考えると対応が非常に困難で莫大な人件費がかかる上に十分な対応が難しいことを知ったので。
46008	個人	自営業	40代	女性	原発は0に、もんじゅは廃炉に！	人間の命を大切が第一優先を考えるならば、エ自然エネルギーへの転換が必要ではないでしょうか！
46009	個人	家事専業	20代	女性	原発ゼロシナリオ、もんじゅは廃炉	原発はもう日本には必要ありません。子供が大きくなった時に、福島の事故と同じ問題で頭を抱えることがないように、速やかに原発ゼロへ向けて行動すべきだと思います。 また、もんじゅは速やかに廃炉にするべきです。税金を沢山使っていますが、使い物にならないだけでなく、とても危険なものです。税金の無駄遣いとしか思えません。
46010	個人	その他	30代	女性	ゼロシナリオ。	原発0を目指しましょう。原発事故をうけ、多くの人が悲しみ、苦しむのを見てきました。事故が起きた際の被害が甚大である原子力発電という発電方法を辞め、それに代わる政策を進めるべきです。転換期に発生する国民負担への負担、その理解を得るための努力をすることが、事故を防ぐことができなかった国が示すべき筋です。安全性の話から、経済の話を軸に、原発の必要性を徹底的にパブリックな場で議論して下さい。原発は本当に経済的な発電方法なのでしょうか。
46011	個人	学生	20代	女性	原発システムの停止ともんじゅの廃炉	私自身福島で被災し、福島でボランティア活動に参加してきた。仮設住宅にも訪問し、自分の家に帰る事が出来ない、故郷を失った人達に沢山出会った。故郷を失う辛さは言葉に出来ないと言っていた。 遊び盛りの子どもは満足に屋外で遊ぶ事を制限されている。福島県相馬市では、川の魚からセシウムが検出された。市からは水は大丈夫だと言われたようだが、乳幼児や胎児がいる多くの母親は未だに子どもや自分の飲み水の購入を強いられているのだ。国策の為に、我々の健康、人生をも脅かす可能性のあるシステムは即刻廃止すべきである。 日本は地震大国である。これだけのリスクを抱える原発を続けるべきではないと強く思う。もんじゅも同様だ。事故が起きてからでは遅いのだ。 私は震災後ボランティアをしてきた身として、そしてこれから、未来を生きる子どもを持つ女性として、原発システムの廃止ともんじゅの廃炉を強く望む。
46012	個人	自営業	30代	女性	原発はすべて廃止に	すべてにおいて（個人の利益などは関係なく）、原発がプラスに働くことはないと思います。 子どもにとって安心できる将来は、私たち大人が作るものではないでしょうか。 愛に満ちた世界が作れるはずです。
46013	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発ゼロシナリオ。もんじゅは廃炉	現在１基しか稼働してないのに十分電気は足りている。 もし本当に足りないのなら、新しいエネルギーを模索すべき。
46014	個人	その他	40代	女性	私は、2030年を待たず、一刻も早く「原子力ゼロ」のエネルギーシステムの構築を求めます。当面は火力発電を中心にしながらも、国策を挙げての再生可能エネルギーの促進と合理的な省エネ推進が必要と考えます。	福島の事故も収束しておらずに、再稼働するのはおかしい。お金よりも命が大事です。
46015	個人	家事専業	30代	女性	原発比重は0%で。	福島で多大な被害がでました。 蝶に奇形が出るなどとうとう生態系にも異常が現れはじめました。 少し不便でも構わないし、そもそも原発なしで十分電気は足りています。 原発に全く頼らないエネルギー政策をすすめてほしい。
46016	個人	無職	70代	男性	エネルギー政策の基本は原発ゼロを基本とするべきであり、議論すべきはゼロに至る道筋をどうするかである。ホテーマを方向づけるに当たっては最終的には「国民投票」を実施するべき。	●使用済み核燃料御処理方法がいまだにみとうしが立っていないことを含め原発はいまだ未完成の技術と認識すべきである。 ●原発自体の安全性能をどんなに上げてもそもそも火山国である日本列島には適しない技術である。福島原発でも地震の影響がいまだ不明。 ●原発事故の解明がいまだすまないうちに再稼働に踏み切ったのは理解できない。民意は明らかに再稼働を認めていないのになぜ逆の動きが許されるのか。 ●原発不稼働によるエネルギー不足が喧伝されるが具体的にどの程度不足するのか。電力事業者のデータだけでなく、より客観的な根拠を示すべき。 ●事故原因が原発それ自体に起因するというよりも人為的制度的組織的な要因に起因する。責任の所在が追及されないままエネルギー政策として議論されるのは片手落ち。 ●原発問題を「立地地元の了解」を最優先しているがこれは間違っている。地元は経済的便益を享受しているので本来的に貧成の立場。周辺自治体、本来的には国民的コンセンサスを前提とすべき。 ●地域独占が事故の原因の一つ。競争者のいない体制からくる緊張感の欠如、既得権の防御、安全確保の努力不足、コスト高を生んでいる。原発問題は地域独占の排除と競争原理の導入、発送電の分離と並行して議論すべき。
46017	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発ゼロシナリオを支持します。 ただし、ゼロとする時期は即時としてください。	原発ゼロシナリオを支持します。 ただし、ゼロとする時期は即時としてください。 福島第一原発事故に見られるように、原発の事故は人の手で収拾できない被害をもたらします。そのような事故と背中合わせのまま安心して暮らして行くことはできません。 福島第一原発の事故の原因が究明されていないため、原発に対して有効な安全策取ることができない現状で、再稼働など原発を動かすことに反対です。事故原因の究明は廃炉作業の完了まで行いえないと考えますので、原発はこのままゼロにするべきです。 これ以上捨て場のない使用済み核燃料を増やすべきではありません。現世代の電気の使用のために、次の世代に核廃棄物を残すことは倫理的に容認できません。
46018	個人	会社員・公務員	50代	男性	3つの選択肢の中では0%を支持します。	東日本大震災は多くの悲劇を生んでいます。しかし一方で、日本の未来像や日本人の生き方を変革するまたとないチャンスでもあると思う。われわれは国民の一人として脱原発にむけて応分の負担や犠牲を受け入れる覚悟はできている。あとは、政治の決断と実行である。
46019	個人	学生	40代	女性	原子力発電所が全くない未来を希望します。 すぐにでも廃炉へと政策を転換してください。	増えつづける核廃棄物の処理のことを考えてみてください。 日本は狭いのですどこに捨てると言うのですか。貧しい国にお金をはらって核のゴミをおしつけるつもりですか。 日本はいつからそんな恥知らずな国になったのですか。 また、こんなに地震の多い日本で原子力発電所をさらに増やすなんて絶対反対です。 福島の原発事故から学んでほしいです。絶対大丈夫なシステムなんて存在しないことは福島の事故が証明しています。 もう一度大きな地震が来たらまちがいなく日本に住めなくなると思うといてもたってもいられません。 こんな綱渡りみたいな電力政策をいつまで続けるのですか？ 原子力発電を止めるには莫大な費用と時間と危険を伴うことは解っています。 それでも廃炉の方向に進みたいと考えます。そのための努力ならできます。 原子力発電所の建設に関しては一銭もはらいたくありません。
46020	個人	家事専業	30代	女性	原発はもういりません。今すぐでなくていい。なるべく早く、全廃炉に向かうという方針をまずはっきりさせてほしい。	トイレのないマンション、そのままだと思いました。もう遅いかもしれないけど、まだ間に合うかもしれない。なるべく早く引き返したい。 もう原発いらん。
46021	個人	その他	40代	女性	「エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見 (1)ゼロシナリオがいい。 「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」を主張 0%	命が危ない。 危険すぎる。 地球に悪い。 他国に悪い。
46022	個人	その他	40代	女性	2030年の原発比率、3つの選択肢の中なら、ゼロシナリオを希望	エネルギー電気は必要であるし、社会にとって経済にとって安定的な電気の供給は重要である。従って今すぐ原発ゼロにできない。しかし原発の安全性が確保できない、廃棄物の問題が解決しない以上、将来的には原発以外の発電方法、あるいは電気供給の仕組みを積極的に研究・模索すべきと考える。 どの選択肢をとってもメリット・デメリットはあるが、ゼロシナリオ以外の選択肢は原発維持ないし推進である。ゼロシナリオは極端に思えるが、将来この国が原発に頼り、原発と共存していくのか、より安全な別の方法を求めるのかという考え方の問題である。私自身もかつては原発は必要だし、安全に運転できると思っていたが、今は難しいと考えている。むしろ再生エネルギー等他の代替エネルギーへ大きく舵を切るべきだし、国の政策として原発に関する費用の一部でもそれらの研究に振り向ければ大きく可能性が開けると思う。 今回広くパブリックコメントを募集したことは画期的であり、政治家・官僚・産業界の声のみで決めるのではなく、国民の声を反映させるためのものだと思う。であれば現状維持・決断の先送りではなく、将来に向けた大きな方針、方向性を示す絶好のチャンスである。私だけでなく感触として周囲の一般市民も多くが原発ゼロを望んでいる。その意見を汲んでの政治決断を期待しております。
46023	個人	その他	20代	男性	私は「原発ゼロ」を支持します。	日本が地震国である以上、原発が100%安心という事は有り得ないからです。 事故はいつも「想定の範囲」を超えるから起こります。いくら耐震性能をあげたところでいくら安全に配慮する形で稼働したところで、自然災害はどれほどの規模をもっていつ襲ってくるかわかりません。 未来の日本に「絶対の安心」をお願いします。
46024	個人	会社員・公務員	40代	男性	ゼロシナリオを支持。経済への影響は一時的。原発の廃炉解体技術・放射性廃棄物の処分技術およびグリーンエネルギー技術の開発・実施・外国への提供を国策として進めるべき。長期的な雇用効果・経済効果に期待。	このたびの震災を契機として、原発が事故を起こしうる施設であること、事故を起こした場合の災禍が極めて重大・過酷なものであることが白日の下に明らかとなった。 　原発事故により、直接・間接的な健康被害はもちろん、当該地域では多くの人が故郷を失い、コミュニティーが破壊され、伝統・文化が失われ、除染経費や風評被害などにより長期的に莫大な経済的損失を余儀なくされている。国家レベルでも、事故にともなう緊急の節電や公務員等に対する大幅な賃下げ、国際的風評被害、外国からの観光客や学生・研究者・ビジネスパートナー等の来日忌避などにより、経済・科学技術の失速が懸念されている。また、今般の事故はもとより、さらなる事故の心配も増すばかりであろうえ、順次廃炉となる原発の解体技術が未確立であること、放射性廃棄物の処理・処分方法も見通しが立っていないことなどの不安は、確実に国民全体の心理に影響し、たとえば出産へのためらいによる少子化の加速も懸念される。 　以上の認識に立ち、私は、ゼロシナリオを支持する。喧伝される経済への悪影響は一時的なもの（数年～10年程度）と推測する。経済界・産業界の、低電力時代への順応に期待したい。 　これからの日本は、廃発の廃炉解体技術・放射性廃棄物の処分技術およびグリーンエネルギー技術の開発・実施・外国への提供を国策として進めるべきと考える。このことにより、長期的な雇用効果・経済効果も期待できよう。

46025	個人	会社員・公務員	50代	男性	ゼロシナリオは実現可能とは思えない。再エネや省エネ促進のために資金も必要であり経済成長も必要。原子力を停止し多額の燃料費が海外流出する状況では経済が持たない。ゼロシナリオはあり得ない。	今回の資料でゼロシナリオのために例示してある施策をみると、重油ボイラーの原則禁止とか省エネ性能の劣る住宅の賃貸制限など、自由主義国家である、日本ではとても実現不可能と思える案を掲げてある。しかも再エネや省エネが進むまでの間、原子力を制限すると火力に頼らざるを得ず、そのための燃料費負担で国富が海外に流出し、我が国経済は疲弊してしまうことになる。それよりも早く暫定的な安全基準のもとで、安全を確認のうえ原子力を再稼働し、日本の経済活動を正常化すべき。経済活動を安定化させたうえで、資金を原子力の安全対策投資や再エネ、省エネの促進のために投入していけば、国内経済の活性化にもつながる。ゼロシナリオを目指そうとしても、そのための資金をどうするのか、それまでに国の経済がガタガタになってしまうのではないか。もう少し実現可能な目標と、それまでの具体的な道筋を明らかにすべきではないか。脱原子力をするにしても、安全対策投資や経済維持のために原子力を一定程度維持し、再エネや省エネの技術革新の程度を踏まえて、段階的に原子力依存を下げていくといったアプローチが必要ではないか。
46026	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発はゼロに。 もんじゅは廃炉に。 お願いします。	原発はゼロにしなければならないと考えています。 ハイリスクローリターンで、制御できないことが明らか。 使用済み燃料棒も最終処理の目処もたっていない。 金ばっかりかかるもんじゅも廃炉に。 見切り千両といいますが、これ以上将来への負債を増やさないでください。
46027	個人	パート・アルバイト	50代	女性	2030年と言わず、できだけ早期の原発0を目指すべきである。そのために、一般家庭でのある程度の停電や、経済負担が増えることがあっても止むを得ない。安全・安心を最優先すべき。	現在ある原発は、建設時点で自然災害を想定し、安全であるとの認識のもとに建設されたものではないのか。自然の力が人間の知恵を超えていることは、福島で示されたとおりである。安全基準を厳しくても、原発が、何かあった時に危険なものであることには、全く変わりがないのだ。現在の私たちの快適な生活が、原発に支えられているとしても、事故があった時の影響の大きさを考えると、私たちはある程度、その快適さを犠牲にすべきと考える。福島の、子育てや出産に不安を抱えている若い人たちも、心配しすぎだと言うべきではない。いくら経済的に豊かであっても、安心して子どもを生み、育てることのできない国になってはならない。代替エネルギーの研究、開発、実用に、政府は全力をあげてほしい。
46028	個人	家事専業	40代	女性	原発は、ゼロにするべきです。再稼働、増やすことなどあり得ない考えです。 福島原発事故、放射能汚染の恐怖により、政治に興味のなかった人々でさえ、 命の為、子供達の未来のために、声をあげています。	原発は、ゼロにするべきです。再稼働、増やすことなどあり得ない考えです。 福島原発事故、放射能汚染の恐怖により、政治に興味のなかった人々でさえ、 命の為、子供達の未来のために、多くの事を学び、知り、努力をしています。 人命より、経済を優先することなど、あってはならない事です。 日本人には、自然エネルギーを、推進、開発してゆける力があると思います。 2030年までにといった、先延ばしの考え方も、納得できません。 日本は、全く収束しない福島原発事故による放射能汚染を、真摯に受け止めなければならない、そこから考えていかなければならないことが、沢山あるはずです。
46029	個人	その他	30代	女性	原子力発電による電力供給0%にすることを希望します。	私は現在ニューヨークに住んでおり、2011年3月11日の東北地方太平洋沖地震、津波、それによって引き起こされた福島第一原子力発電所事故の事故を、インターネットのニュースで知りました。傍じらわない悲惨な事故が起こってはじめて、自分がエネルギー・環境にたいして、無関心という無責任な態度をとっていたことを思い知らされました。ニューヨークの日本人は遠くはなれて住んでいる分、日本の現状と未来について日々思い悩み学んでおります。福島第一原子力発電所事故の事故が引き起こした事故、そしてその他の原子力発電が今後引き起こすかもしれない事故は、日本に生きる現在の人々だけでなく、世界中の人々、これから生まれてくる未来の人々にまで長く深刻な被害をもたらします。まずは、原子力発電による電力供給0%を目指して行動することが大切だと思います。
46030	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原発ゼロシナリオ！もんじゅも廃炉！よろしくお願いします！	経済や目先の利益よりも、日本いや、地球全体の安全が1番大事だからです。 絶対原発はゼロにしてください！ これから産まれてくる子や孫に申し訳がたちません！！ よろしくお願いします！
46031	個人	会社員・公務員	60代	女性	ゼロシナリオを支援します。 即刻全廃を望みます。	福島第1原発事故の原因も解明されていないのに、 地震大国日本での原発依存は危険過ぎます。 ドイツ他、福島の事故以後脱原発をいち早く 宣言し、世界に大きな影響を与えている中、 広島、長崎の被爆国でもある日本が、最も率先して 脱原発に向かうべきなのに、再稼働し、これからも 原発依存で生きることは恥ずかしくて考えられません。また、我々で解決出来ない廃棄物を未来の世代に 押しつける感覚も理解できません。 まだまだ省エネ、節電など不十分であり、真昼のような繁華街、24時間営業の娯楽施設他、無駄な電気を使い過ぎている現状をまず見なおさなければなりません。 安全で安心して住める日本の大地を後世に遺していきたいです。
46032	個人	家事専業	30代	女性	(1)ゼロシナリオを切望します。 子どもたちの未来のために、わたしたちが地球で生活していくためには、原発のような人類の存亡を危うくするものに頼ってはならないです。	日本だけの問題ではありません。地球はまるく繋がっています。 日本の経済発展のため、と掲げながら一部の人間の私腹を肥やすために原発稼働を推進していることを国民はわかっています。 経済発展をして、これ以上科学を発達させて、いったい人間をどこに向かわせたいのでしょうか？ お金にどれほどの価値があるのでしょうか？ 安全な食べ物をつくれる土地が地球上からなくなってしまったとき、お金にはなんの価値もなくなるのではないですか？ 経済ではなく、命です。 大事なのは人間の命、植物の命、動物の命、地球の命です。 経済という一部の切り取られた対象から考えないで、もっと全体を感じるべきです。 ラクしてお金をもうけることを考える時代は終わりました。 （ほとんどの人たちは精神を病みながら身を削りながら仕事をしていますが。） 自分の命をお金で解決してはならないのです。 人間の身体も地球も病んでいきます。 自分の食べるものは自分でつくる。 土に触れる、質素な食事を心がける。 気づいて行っている人はたくさんいます。 自然に寄り添って生活する時代が来ています。 どうか原発ゼロをできる限りはやく実施していただきたいです。
46033	個人	会社員・公務員	30代	男性	再稼働した大飯原発を直ちに止め、その他稼働していない原発も含めてすべて廃炉処理を行うべき。同時に自然エネルギーの活用のために技術開発や投資のために雇用を増やすべき。	人間の力で制御しきれないことが明らかな原子力発電所は、日本のどこにも世界のどこにもあってはいけません。福島第一原発の事故で災害を世界に広げた日本が、原発に頼らないエネルギー政策の先頭に立つことが世界に対して失った信頼を取り戻す何よりの糧になると思います。
46034	個人	家事専業	30代	女性	(1)原発ゼロシナリオを選択します	原発は全て即刻廃止して下さい。 以前の投稿は、曖昧な表現になってしまった為、今回の意見を優先して下さい。 今回はは っきり、原発全廃止を希望します。
46035	個人	学生	10代以下	女性	1）の「原発ゼロ」シナリオを支持します。	「原発ゼロ」シナリオを支持します。 何万人もの命を掻き消した原爆と、核を平和利用している原発。 二つに共通していることは、ヒバク者がうまれる、ということです。 さらに原発は高レベル放射性廃棄物をも作り出します。 そして福島第一原発から出た放射能の影響と、廃棄物処理問題。 これから未来を担う私たち若者が、ヒバク者をうみだすこれらの問題の責任など取れません。 なので私は原発に頼らない未来を望みます。 決して不可能な問題ではありません。 人間と原発が共に生きる方が不可能です。 今すぐ脱原発に移行し、自然エネルギーに切り替えるべきです。
46036	個人	その他	60代	男性	3つの選択肢にはどれも反対です。「原発の即時廃止」を強く望みます。	1）過去行われてきた活断層の調査や電力会社及び国が説明する事故対策は不十分であり、それを監督するはずの保安院等が癒着とヤラセの関係にあったことも明らかになっており、原発を運転するには忌むべき存在でしかないのです。 2）福島第一原発の事故対応を見ても、関係省庁、電力会社に対応の能力の無い事が判りました。2度目の事故が起きた場合には、作業員の確保や事故収束及び補償費用の工面ももはや不可能です。原発を維持してゆくだけの人的、経済的余裕が日本にはありません。 3）使用済み核燃料の処分技術も用地確保もできていません。今後は福島第一をはじめ、廃炉になる原発から膨大な放射性物質に汚染された廃棄物が発生します。原発は技術的にも不完全であり、人道に反した技術であり、未来への背信行為そのものです。即時廃止をすることが人間の証明だと信じます。
46037	個人	その他	30代	男性	即時原発ゼロシナリオを希望します。	喚われる為に生かされて、喚われる事なく殺されたあの動物達の命は、一体なんだったのか。これは単に原発をはじめとするエネルギーの問題ではない。人間に突きつけられた、すべての”命”の問題である。 この問いに人間が応えるならば、まずは原発を無くす事である。 もう”加害者”になりたくはないし、その覚悟もありません。 これ以上、偽装を苦しめないでください。
46038	個人	会社員・公務員	60代	男性	原発は即刻、ゼロにすべきです。	「総括原価方式」の廃止と、「発送電の分離」を断行して、新規参入を促せば日本人の優秀さで乗り越えて行ける。これだけの事故を起した日本が、世界にむけて原発ゼロを発信することこそ、一番大切な使命であろう。 3つの選択肢が、まずおかしい。最初から、ゼロ、5%、15%、の3つなら分かるが、なぜ25%などがくるのか、理解に苦しむ。40年で廃炉にし、新規の原発を造らなければ、自然と15%になるのに、なぜ25%を議論するのかが分からない。最初から、中間をとる意思があるのではないか、と、投票させ感じる。
46039	個人	会社員・公務員	30代	男性	将来の原発0%希望。	福島第一原発 4号炉と浜岡原発にある使用済み核燃料棒の処分場がきまってない段階での再稼働認められない。
46040	個人	会社員・公務員	40代	男性	(1)ゼロシナリオを支持いたします。	原子力が人類最高の英知の結集というのは違うと思います。 自然や生活に悪影響の出ないエネルギーを選択することが僕たちの子孫に対する最大の贈り物だと思います。
46041	個人	家事専業	60代	女性	原発は必要です	私は原発は必要と考えます。今回の事故を教訓として安全な原発に努力していくことは　日本のみならず　世界をも救う技術となると思います。原発をゼロにしても　原発がある以上技術は必要です。 また日本に原発があることは中国や朝鮮の抑止力になります。今自衛隊が軍隊のようには日本を守ることができないなら　せめて安全保障上　抑止力となる原発は維持したほうがいいと思います。
46042	個人	自営業	40代	男性	原発ゼロ。もんじゅは廃炉。	これから我が国の原発は必ず無くなります。理由となるシナリオは2つ。1つは、原発依存を続けて、いずれフクイチ同様の重大事故が起きるというシナリオ、もう1つは、原発ゼロの決断を下すというシナリオです。結果が同じならどちらを選択すべきか容易に理解出来ましょう。前者を選んだなら日本の未来はそこから無くなります。後者を選べば、他国の良き前例となり世界から原発が消える大きな流れのきっかけになるでしょう。代替エネルギーに関して言えば、自然エネルギーが安定供給できるようになるまで、ガスコンバインドサイクル発電を「つなぎ電源」として活用するなど、技術的、経済的に可能です。ややあらゆる視点でみても原発は不要なエネルギー源と言えます。 故に、原発は将来的にゼロにすべきと考えます。
46043	個人	会社員・公務員	50代	男性	いったん事故が起きた場合の深刻さを考えれば、必ずゼロシナリオを選択しなければならない。	使用済み核燃料の再処理の観点からもゼロシナリオにしなければならなかったが、福島の原発事故で、原発そのものも、また原発を支える人的システムについても、全く信頼できない状況であることが明らかになった（それは規制委員会の人選についての深刻な状況を見ても言えることである）。 これが「信頼される状態になるまで待つ」ことは、いったん事故が起きた場合の深刻さを考えれば、ありえない選択である。福島の事故の原因の究明、事故の被害の停止、被害者の救済がいずれも全く不十分な状況で、他のシナリオを選択するということはありえない。 この状況では、結論として猶予を与えずにゼロシナリオを選択することが、最低限必要なラインである。
46044	個人	無職	70代	男性	0シナリオを選択する。CO2排出と電気料金値上げの抑制のために、節電を電力会社の供給電力の余裕度を基準にした期間・時間帯だけ行うのではなく年中、24時間を対象に実施すればまだまだ可能だから。	もう一息の省エネ・省電力化を図れば、計画停電は勿論、原子力発電の運転も不要である。 関西電力の料金値上げ問題で一時注目されましたが、発表されている利用率から判断すると、現実には、多くの市民が「それほど逼迫した状況では無い」と思っているのではないか。 関西での商業施設や電車等の冷房を見れば、結構涼しい。「一歩レベルを下げた快適な生活水準」を目指せば、節電の種は幾らでもある。 テレビに出てくる政治家、そしてのアナンサーには上着を着た人はまだまだ多い。室温28℃以上であれば上着は邪魔になるはず。熱源が電気であれガスであれ冷房が相当使われている証拠である。 私は、戦中、戦後の停電とろうそく生活を経験した。 福島で被災した人のことを思い、また、オイルショックの時の省エネ対策を思い起こしてエネルギーの在り方を考えるべきである。 電力業界は「原子力発電が再稼働しなければ、計画停電がありますよ、火力発電量が増加するのでCO2排出量が増加し、電気料金は値上げになりますよ」と主張している。 それであればなおの事、火力発電所の稼働を抑えるべく、昼夜を問わない更なる節電に取り組むべきである。 それにより、原子力発電が無くても計画停電の無い社会の実現が可能である。
46045	個人	自営業	40代	女性	原子力発電は震災前以上の比率を維持すべきだと思います。	新エネルギー開発　研究は大切ですが　今すぐにとはいかないので　それまでの間　は　より安全に原発を稼働するようにして　日本経済を阻害させないようにしていかないと　いけないと思うからです。
46046	個人	会社員・公務員	30代	男性	「エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見　原発は即刻0にすべき。経済より、人命優先であり、福島第一原発のようなことが再度起こる可能性は、地震国日本では十分考えられる。	地震国である日本では、原発は、送電網を含めて、大地震に耐えうるものではないことが昨年の東日本大震災で明らかになった。そのとき放出された放射性物質は、広島原爆の168個分との試算が文部科学省によりされているが、これにより、日本国内だけでなく、海洋も汚染し、アメリカ西海岸も漁業止となっている状況である。つまり、地球を汚染したのである。二酸化炭素の排出よりひどい汚染である。陸地、海洋ともに、すぐに除染完了できるようであればいいが、未だに汚染が続いており、除染のめども立たない状況である。原発が立地しているところには、活断層が存在する可能性も十分あるが、よく調べずに建設している状況である。もし、もう一度福島第一原発のような原発事故が起これば、日本国自体が収拾不能になり、有能な人材は激減し、経済発展どころではなくなる。日本は、今後も科学技術で世界を牽引していかなければならない。そのためにも、すべての原発を即停止し、多少電力が足りなくても、日本国民全体で協力し、原発以外の電力供給技術の開発に努めるべきである。大飯原発の再稼働をしてしまったが、これは火力でまかなえるレベルである。電力会社は赤字になるだろうが、日本国として原発をすべて停止するという、政府の勇敢な今後を見据えた判断が必要であろう。今後も科学技術大国であるために、子どもの命のことを十分に考え、優先してほしい。その次にエネルギーの確保を原発抜きで考えるべきである。
46047	個人	会社員・公務員	20代	女性	原発についてはゼロシナリオを導入、ただし、ゼロシナリオよりも省エネ率をあげる対策を強化すべきだと思います。	原発については廃止、すなわち発表されているゼロシナリオを目指すべきであると思う。ただ、エネルギー・環境に関する選択肢の資料中にあるように、原発維持か、さもなくば国民の負担が重くなり経済成長が鈍化するというのは、現在の生活水準を保ちうとした場合である。現在の生活水準を保ちつつ、公共交通の整備を促進したり、エコビルにしたり、省エネを更にすすめることができる。電力料金や、太陽光発電のパネル等も普及すれば規模の経済で安くなるといった意見もあり、ゼロシナリオの前提条件からきちんと説明し、パブコメにかける必要がある。 人口も減少してくる中、資料中の2030年に想定されているようなGDPの規模は現実的な想定ではない。資源が希少になり、国際的な影響を受けやすくなる中、間に合ううちに、自国内で発電できる自然エネルギー（地域毎、気候や地理条件にあった、よりローカルな発電を導入）にシフトし、生活自体も低エネルギー化させることが重要であると思う。
46048	個人	パート・アルバイト	30代	女性	ゼロシナリオを希望します。世界の中での経済も大事かもしれませんが、何より大事なのは自分や家族や人間以外の生きものの命、そして私たち生きものの生かせて頂ける地球という環境があってのこそだと思います。	火力発電の使用もちつと減らしていって（CO2削減を目指す為）、かといってCO2を出さない原子力がいいわけでもなく（一番危険なもの！）、自然エネルギーをもっとつくっていくことが大事だと思う。とともに、個人個人が節電を心がけることももっと大事。あと、人間は便利なものになれすぎてしまった、例えばコンビニ、自販機、など。これらは便利だけど本当に必要かといえば、そうではないと思う。自分の手間が少し増えやして、計画性をたてて行動すればいいこと。現代では　何のために働いてるのかが分からなくなってるのではないか。お金を得る為に生活が忙しくなって、それをまわすために本末転倒にまたお金で消費するという、根本がおかしくなってる。悪循環。 それと、国に政府にお願いしたいのは、原子力関連の雇用の代わりとなる雇用を新たにつくって欲しいということ。原子力関連で働いている人たちは、原発が危険とわかっていてもやはり生活がかかっているから、何もいえない。国が大丈夫だと、責任をとると言えばそれを信じるしかない。本当に責任をとることができますか?万が一のことがおきて、また人が亡くなったらその時の責任はどうやってとるのですか?お金で解決するのですか?それって責任をとるって言うのですか？　新たな雇用を生み出して、原発の廃止をお願いします。

46049	個人	自営業	60代	男性	「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」を主張します。	原発を続けることは核のゴミしか増えません。政府は経済再生と経済復興といいますが、毎年、再生可能エネルギー比率が増えていくことが国民の活力を生み出す。放射能の危険から開放されれば、日本は飛躍的に成長する。求められるのは国民のほうではなく、あなたたち官僚の頭の中の発想転換が必要です。
46050	個人	無職	70代	男性	国は発送電分離を強力に推し進めていって貰いたい。 原子力発電所は不要である。	2000年以降大変革の続く日本で、独占企業というものはなくなったと思っていたが、福島原発爆発が起こって、電力会社が独占企業であったことが初めて分かった。今まで電力会社は広告費とか政界への寄付等で、札びらに物を言わせ電力会社への批判を極力おさせてきた。その実例が福島原発の水素爆発の折、メディアは東京電力の社長や会長の家にまで押し掛けて質問ぜめにするだろうと思っていたが、まったくその気配はなかった。 大体広告費や寄付金にも3%の利益が上乗せできるという制度も全く考えられない。この3%の上乗せ、高い物を買えば買うほど電力会社に、多額のお金が転がり込む制度で、一般企業が当然している、安くて良い物を買う努力を全くしなくて良い制度だ。 そのような意味からも、発送電分離を行い昔の国鉄やNTTのように企業を分散し、企業努力を行う電力システムを国は作って行くべきである。 世界で最も地震の多い国にあげられる日本で、もっとも危険な原子力発電は不要で、地震国に多い地熱発電や海を利用した風力発電等、また、小さな川も多いので、これらの川の流れを利用した個人の発電等、これから先夢が非常に多い日本国だと思う。また、そのような技術開発をして行けば雇用も生まれるし世界に誇れるクリーンエネルギー国家と言われるようになる。
46051	個人	自営業	60代	男性	地震列島日本には原子力発電は不要だ。豊かな自然を放射能で汚染して欲しく無い。原発は0%にすべきだ。	原発は0%。国敗れても山河あり。原発を稼働させないことにより、経済はってんが抑えられても、豊かな自然を残すべきだとおもう。朝の食卓の味噌汁やご飯の放射能汚染を心配するようになっては日本の明日は無い。
46052	個人	自営業	30代	男性	原発はゼロシナリオでお願いします	こんな危険極まりない物は世界中でいらない。まだ放射能は拡散しているでしょう。そもそもこんな提案が出ること自体が論外。 原発は即時停止　廃炉 代替わりエネルギーをすぐに発動させればよい。 できなくはないはず。 未来の子供たちに負の遺産を残すな。 原発賛成の人達は原発の中で働かせればいい。 私が総理大臣ならそうします。
46053	個人	会社員・公務員	50代	男性	ゼロシナリオを選択します。	ゼロシナリオを選択する理由を以下に述べます。 1.原発は事故がなくても、労働者が定期検査などで被曝するからです。命を触む被曝労働は止めて下さい。 2.原発は、核兵器の材料となるプルトニウムを作り出すからです。 3.原発が事故を起こしたら福島第一原発じ事故のように取り返しがつかなくなるからです。全ての原発を廃炉にして全ての原発事故被災者に補償してください。 4.原発の運転は核のゴを増やすからです。 未来に放射能のゴミを残したくありません。
46054	個人	自営業	60代	男性	原発0%方針を確立して、原発即時稼動停止、即時完全廃棄、を切望します。	ヒロシマの被爆者です。一切の「核兵器」「核施設」の即時廃棄は、生涯をかけた願いです。世界中がそうなる日が、一日も早く来てほしいと、願います。国民に希望と未来を与えるのが、政治です。
46055	個人	自営業	60代	男性	エネルギー政策にかかわる3つの選択肢：私は「ゼロシナリオ」を選択します。これこそが3.11福島第一原子力発電所過酷事故を経験した我々に取り唯一の選択ですし、また実現可能性の開かれたものでもあるのです。	私は日本のエネルギー政策につき、3.11福島第一原子力発電所過酷事故にふまえ、全面的な転換を望みたいと考えています。 核は人類とは相容れぬものであるということが3.11後の様々な被災状況から導き出される唯一の教訓です。 したがいまして、原子力発電所に電力を依存するのでは無く、可及的すみやかに、全面的に他のエネルギー源にシフトチェンジすべきと考えます。 それが唯一の日本列島が生き延び、未来の可能性を拓く道です。 3.11福島第一原子力発電所の事故は福島県、浜通りに留まらず、県下一帯から北関東～東北地域まで激震をもたらすレベル7という過酷事故でした。 その結果、数10万人単位の人々が故郷を追われ流浪の民となるという、2度の大戦を含めてもかつて日本の歴史では経験の無いとんでもない事態が起こりました。 このような直接的な被災者に留まらず、福島第一原子力発電所過酷事故に伴う放射線の放出は広域の国土、そして大気から海洋まで汚染の爪痕を残し、今もなお放出は止まるどころか、事態の推移、新たな地震被害によっては再度の爆発も想定され、福島第一原子力発電所第4号機の使用済核燃料プールの崩壊による膨大な放射線による汚染も懸念され、これがもたらされれば、日本列島は人間が生存する環境を奪われることにならかねません。 さらには隣国から世界各国にまで、深刻な影響をもたらします。 私は強くこのことを懸念しています。 こうした現況、そしていまだ事故の本格的検証すらできない状態を考えますと（プラントに接近しての検証などできる状態では無いことで）、貴政府、首相が強弁する（収束）とはほど遠い状態が続いていることは明らかです。 また事故を引き起こした原因の究明も様々に語られていますが、東電の語る、全ては「想定外のツナミ」によるもの、という見解は信じるに足るものではありません。 ツナミが押し寄せる数10分前の地震により、プラント運転に関わる様々な配管、ジョイント部が破断し、冷却水系統がダウンしていたという有力な専門家の知見が示されています。 日本列島には原子力発電所54基のプラントが所狭しと設置されています。 しかしこれらは福島第一原子力発電所が設置された耐震対策以上のものが施されているわけではありません。 つまり現状において、地震の巣と言われる日本列島に屑を押せ合いながら設置されている原子力発電所は福島第一原子力発電所過酷事故の再来を防ぎようが無いと言うことになります。 一度事故が起きれば、大災害を引き起こし、それは広域にわたり、また数10年、数100年、数万年単位まで回復できないという、他のプラント事故とは次元の異なるものです。 絶対にあってはならないものなのです。 先の大飯原発再稼働での「電力が足りない」などという理由で、次々と再稼働させるというのは、福島第一原子力発電所事故など無かったかのような愚かな選択です。 今年の猛暑も過酷ではありますが、しかし計画停電などに依らずしても、電力配電システムは全く危険領域には入っていません。これが雄弁に物語る事実です。 多くの個人、企業、それぞれが省電力に励み、原子力に依存しない未来社会を既に積極的に模索しつつ、乗り切ろうとしてるからです。 「再稼働」を進めようとする経済界、政府の方々より、一般の個人、企業の方がよほど賢明であるのです。 またこれまで原子力に全面的に傾斜していた貴政府のエネルギー戦略により疎んじられてきた様々な自然エネルギー研究開発の部門は、福島第一原子力発電所過酷事故を奇貨として、積極的に遅れを取り戻し、原子力に代わるエネルギー源に成長すべく、研究開発を進め、また実施に移行しつつあります。 ぜひこうした部門への投資を導くような政策的転換を図ることが、唯福島第一原子力発電所事故から導き出される教訓ですし、未来の日本を展望するための残された戦略です。 既に3.11原発事故を受け、欧州各国では自然エネルギーへのシフトをスタートさせており、ドイツでは30年後には全ての原発を廃炉にすることを決定し、官民挙げて進んでいます。 事故を起こした国がいまだなお、原子力発電所に依存し、他国にお株を奪われるというこの構図はいったいどのように考えれば良いのでしょう。 いったい何がブレーキになっているのでしょう。 ぜひ、既存の原子力ムラに集う、既得権益者の顔色をうかがうのでは無く、被災者、福島県民の怒りと、失望感にこそ寄り添い、新たな希望への道を切り拓いていただけませんでしょうか。 国家100年の計、これまでの原子力依存というのは、日本の長い歴史の流れからすれば、わずか数10年の甘い夢、でしかなかったものです。 ぜひ、自然豊かな日本列島に降り注ぐ太陽エネルギーがもたらしてくれる、太陽熱、地熱、風力、波力、などのエネルギーへとシフトさせることこそ、日本の歴史と文化にふさわしい思考スタイルですし、またそのための技術を確立することこそ、新たな有力な経済戦略であるでしょう。 おそらくは、それを留め、原子力発電に依存しつづけるのであれば、日本は経済的にも、政治的にも、社会的にも、過去の国として烙印を押され、沈む国となっていくのでしょう。 すなわち、選択肢と示された3つのうち、「ゼロシナリオ」こそ、日本が取り得る、唯一の選択です。 どうか、よろしくこの意見を反映していただけますよう、お願いするものです。 ありがとうございました。
46056	個人	無職	60代	男性	原発は事故後1年以上経った今も制御できていない。また使用済燃料の処理方法も確立されていない。再び事故が起きれば、生命が一層脅かされ、経済も更に縮小してしまう。原発は一刻も早くゼロにすべきである。	1）福島原発事故の状況からすると、原子力は制御不可能なものであると考え られる。 2）一旦事故が起きれば、その放射能による被害は甚大である。また完璧な除 染は不可能と考えられ、環境への影響も計り知れない。 3）経済上の観点より、原発は必要との意見もあるが、再びこのような事故が 起きれば、経済を論ずる以前に日本が立ち行かなくなるのではないか。 4）使用済み核燃料の処理方法も確立されないまま今日に至っており、これ以 上核のゴミを増やすことは問題である。 5）そもそもも地震国の日本での原発立地は、危険性が高く適さないのではない かと考えられる。 6）従って、再生可能エネルギーの増加に努め、原発は一刻も早くゼロにすべ きである。
46057	個人	無職	60代	男性	原子炉は事故処理技術が確立するまで全てを廃炉とする。30年超炉、ブルサーマル炉は即時停止するべきである。	福島第1原発では、いまだ4基の事故処理が手探りで進むしかない程度の技術しかないことを反省するべきである。2号機に至っては破砕されている格納容器の場所すら確認できていない。 単に廃炉するには40年かかると云われていたが、これは健全な原子炉でさえ年月を要するということであり、事故を起こした原子炉の廃炉は人類の想像を超えている年月が必要なのかもしれない。2万6千年かけてもプルトニュウムは半分にしかならない。今、現在出来るとされているのは日本海溝への深海投棄か、宇宙への投棄もしくは事故原発上空での核爆発で相乗核分裂を起こすしかないのが現状である。 いまもなお福島第1原発4基からは大量の放射性物質が流失していることを、政府も国会議員も霞ヶ関の官僚たちも忘れているのではないだろうか。
46058	個人	会社員・公務員	20代	女性	原発比率ゼロシナリオを選択する。また、比率ゼロの達成時期については、2030年を可能な限り前倒しすべきと考える。	エネルギーが快適な生活と生産活動に必要不可欠なものであることは明白だが、エネルギーの生産が国民及び住民の生活及び健康を害するものであることは許されない。原子力発電が安全という前提は福島事故によって崩されている。また、この事故は原子力発電所の事故が広範囲な地域の住民の生活と健康を深刻に害するものであることを改めて示した。 今回、原発比率を検討するにあたり、比較考慮すべき項目として「原子力の安全確保」「エネルギー安全保障の強化」「地球温暖化問題解決への貢献」「コスト抑制、空洞化防止」をあげているが、エネルギーの生産のために一部地域民の生活が脅かされる状況は許容できるものではなく、まず優先されるべきは「原子力の安全確保」である。しかしながら、現時点において原子力の安全が確保されていないことは福島事故をみても明白であり、将来的にも『完全に』安全を確保することは不可能に近い。（『想定外』の事象は常に起こりうるし、事故の被害規模を考えればリスクは許容できない。） そのため、原発比率はゼロとするシナリオを選択すべきであり、また、比率ゼロを達成する期日は可能な限り前倒しすべきと考える。原発ゼロを達成するために行われる規制と経済負担は許容される。
46059	個人	家事専業	40代	女性	8ページ(2)において　原発比率ゼロのシナリオを選択すべき。 ただし、2030年までなく、今すぐ即刻全廃炉に向かうこと。	原子力発電は、火力発電や地熱発電などと違って、一たび事故を起こせば風評被害や健康被害を含む、甚大な被害が起こる。また、事故を修復させる作業員も線量の関係から一生従事できるわけではない。（だからと言ってこれ以上線量を引き上げてはならない） よって原子力発電所は即刻取りやめてほしい。
46060	個人	その他	50代	男性	(1)ゼロシナリオを選択する。この選択肢では(1)以外に選ぶことができない。ただし、原発をゼロとする時期については短縮し、10年以内とするべきである。	(1)事故リスクが大きすぎる（原発は博打ではない）。 福島第一原発の事故に約1年半を経過した現在、今も15万人強の人々が事故前（平成23年3月10日）まで暮らしていた地域に戻れないでいる。福島第一原発が拡散した放射能は東日本全域の河川や湖沼および太平洋までも汚染している。大気中に放出された放射能は、正に地球環境汚染である。食品は放射能で汚染され、日本列島に暮らす市民は、その汚染された食品をやむなく摂取すべき状況に追い込まれている。また、生産者は自ら生産した生産物が忌避されるという事態にさらされている。漁業者の中には、未だ漁業を再開できない方も多い。原発の事故は、事故が起こったら取り返しがつかず、誰も責任を取れない類の事故である。 (2)福島第一原発の事故の原因が究明されていない（国会事故調報告書では人災）。 国会事故調査委員会の報告書は、「福島原発事故は終わっていない」としている。政府の事故調査・検証委員会の最終報告でも。事故の原因究明が十分には行なわれていない。加えて、福島原発事故を教訓とした新たな規制委員会人事案も国会事故調査委員会の提言を無視している。これは国家の最高意思決定機関である立法府を軽んじたもの意外に他はない。このような原発事故の再発を防ぐことはできない状況下において、原発再稼動は政府の無責任の極みである。 (3)使用済み核燃料（核のゴミ）を次の世代に押し付けてはならない。 使用済み核燃料は、再処理をするにしても直接処分をするにしても、何万年もの間、管理しなければならない。原発の稼働期間は40年に過ぎず、そのわずか40年のために、何万年にも及ぶツケを、次世代に残してはならない。放射性廃棄物をこれ以上作り続けることは、許されないことである。 以上から、選択肢(1)ゼロシナリオを選択したものである。
46061	個人	家事専業	20代	女性	原発ゼロシナリオ(なるべく早く) もんじゅは廃炉	福島の事故で、原発は本当に危険なものだと分かった。事故がおこってしまえば、人間の手におえない。地震大国、日本にあるべきものではないと思います。
46062	個人	その他	50代	女性	「原発ゼロに賛成」	直ちに原発ゼロに。原発に替わる安全なエネルギーの開発に税金を使って欲しい。 再稼動に反対。
46063	個人	学生	20代	女性	ゼロシナリオを支持します。	今ある原発は徐々に老朽化する事は避けられないです。日本が地震国であることを考慮すると、新規に既存の大型軽水炉を過疎地にたくさん作ることは難しいのではないでしょうか。 また、巨大地震が発生した時に制御不能になる可能性や、使用済み核燃料の処分の問題を考慮すると、より強く難しさを感じます。 これらの理由により、2030年にはすでに稼働原発ゼロを目指す方向を支持します。

46064	個人	自営業	30代	男性	(1)ゼロシナリオを切望します。 子どもたちの未来のために、わたしたちが地球で生活していくためには、原発のような人類の存亡を危うくするものに頼ってはならないです。	日本だけの問題ではありません。地球はまるく繋がっています。 日本の経済発展のため、と掲げながら一部の人間の私腹を肥やすために原発稼働を推進していることを国民はわかっています。 経済発展をして、これ以上科学を発達させて、いったい人間をどこに向かわせたいのでしょうか？ お金にどれほどの価値があるのでしょうか？ 安全な食べ物をつくれる土地が地球上からなくなってしまったとき、お金にはなんの価値もなくなるのではないですか？ 経済ではなく、命です。 大事なのは人間の命、植物の命、動物の命、地球の命です。 経済という一部の切り取られた対象から考えないで、もっと全体を感じるべきです。 ラクしてお金をもうけることを考える時代は終わりました。 （ほとんどの人たちは精神を病みながら身を削りながら仕事をしていますが。） 自分の命をお金で解決してはならないのです。 人間の身体も地球も病んでいきます。 自分の食べるものは自分でつくる。 土に触れる、質素な食事を心がける。 気づいて行っている人はたくさんいます。 自然に寄り添って生活する時代が来ています。 どうか原発ゼロをできる限りはやく実施していただきたいです。
46065	個人	会社員・公務員	50代	男性	提示された3案で選択するのは困難。	電気代は高騰するのに、企業活動のマイナス面を提示せずして　経済成長の絵も納得した説明がなされていない。また再生可能エネルギーでまかなえる絵もないのに　ただ世論を誘導しているだけに過ぎない。感情的世論を構築したことをベースに国家戦略を語ることがないようしっかりとした将来像を今後議論してもらいたい。
46066	個人	家事専業	30代	女性	ゼロシナリオを希望します。 少しでも早くすべての原発を停止・解体をしてほしいと思います。	ゼロシナリオを希望します。 少しでも早くすべての原発を停止・解体をしてほしいと思います。
46067	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原発依存ゼロ、もんじゅは廃炉。	予想外に弱くその後の対応が遅いし保証もないので信用出来ない。 安心して生活できる環境にして欲しいから。
46068	個人	パート・アルバイト	60代	女性	「2030年までにゼロ」を選択する。	使っても危険、止めても危険、という原発をこの上新築など考える方が異常である。本当に国民を案ずるならあり得ない選択である。可及的速やかな原発ゼロ社会を実現して欲しい。 本音を言うと、2030年までにゼロ、という選択肢しか無いのでやめを得ずそう回答した。2030年までにとなると再稼働を前提とするはずだ。 原子力規制庁は、原発の継続のために置かれたということが分かった。原発を安全に稼働するためのお目付けということだが、田中俊一氏をトップに置いたことでその仕事がどんなものになるか想像ができる。 こんないい加減な体制しか作れないのが分かったので、原発再稼働は無茶な選択だと思う。国民のための再稼働という言葉を聞くたびにぞっとしている。
46069	個人	会社員・公務員	40代	男性	「(1)ゼロシナリオ」を支持します。なおかつ、既存の原発は、全て即時廃炉していただきたいと思います。	原発は即時ゼロにしていただきたいです。 これは、今すぐ可能なことだと考えています。 2012年5月6日から7月4日までの状態に戻していただくことで、実現可能だと思います。 その上で、既存の原発は、全て即時廃炉していただきたいと思います。 ＜理由1＞ 放射線被害は遺伝子を傷つける可能性があります。 私には子供がいませんが、何の罪もない人に、傷ついた遺伝子を何世代も引き継いでほしくはありません。 ＜理由2＞ 放射性廃棄物の問題もあります。処分不能な「核のゴミ」をこれ以上増やして、将来世代に大きなツケを残すことは望みません。 最後になりましたが、このような意見表明の機会をいただき、ありがとうございました。
46070	個人	その他	60代	女性	3つのシナリオのうち、1、ゼロシナリオを支持します。 「2030年の原発依存度をゼロに」ということは、その直前まで原発稼動を続けるということではありません。一日も早い全原発の廃炉を望みます。	原発で一度事故が起これば、取り返しのつかない被害をもたらすことを、福島原発の事故は、おびただしい犠牲を伴って私達に教えました。 地震国である日本に「安全な原発」はありえません。 また、事故が起こらなくても、原発を稼動させることによって、処理することも安全に保管することもできない放射性物質が日々、生み出されます。 「原発ゼロ」を決断し、稼動中の全原発の定期点検の期日以降は再稼動させることなく、すみやかに廃炉に向かうべきと考えます。 電力消費の抑制を政治の責任でリードし、当面は火力発電等に依存しつつも、できる限り早期に自然エネルギーの活用推進にシフトできるよう、国・自治体・企業等がそれぞれの役割を果たすことを望みます。
46071	個人	家事専業	40代	女性	原発以外のエネルギーの作り方を選択することを希望します。地震国である日本で、原発を続けることはあまりにも危険であると考えます。地熱発電、潮力発電、藻発電、様々な可能性をもっと追究してほしい。	いま決断すれば、何年後、何十年後に、「あのとき決断しておいてよかった。」と思う日が必ず来るはずです。
46072	個人	その他	40代	男性	原子力政策の転換を求めます。政府は原発ゼロをめざし原発の再稼働をただちに中止し、持続可能な新エネルギーの研究・開発・普及に努めるべきです。	電力需要がひっ迫するとして計画停電実施を予告されたが、需要が供給を上回っている状況は現になく、むしろ国民が節電の努力をすることが常態化しており、原発の再稼働は不要であると考えている。一時的に化石燃料の使用が増えることになっても、人類にとって「負の遺産」を拡大する原発稼働を止めることが地球的規模で有益であろう。 現在、太陽光や燃料電池など家庭向けに利用できる発電設備が普及しつつある。エコカーといわれ普及がすすんだハイブリッド車などの活用も含めれば、一般的な節電さらに災害対応としての備えも一定の水準で整えられる条件もある。工場等生産にかかる電力需要もコストや環境の面から、否応なく上限管理がすすんでいる。そのような国民的努力をさらに後押し、牽引することこそ、国民が政府に期待するエネルギー政策と考える。 危険だが仕方がない、として原発を容認してきた考え方は大きく転換している。もはやなくてもいい、という国民的な世論を受け止め、安全でクリーンなエネルギー、そして持続発展を可能とするサイクルの確立、そのような方向へ向かうことを願っているし、そのための努力もしていく考えである。
46073	個人	会社員・公務員	40代	男性	「原発ゼロシナリオ」を希望します。	子供たちに健康な未来を残す為に原発はゼロにしてください。 世界で唯一の被爆国でありながら、何故平和利用である電力発電の原子力発電所から被爆しなければならないのでしょうか。 地震大国の日本では、原子力発電が適さないことが証明されたのではないでしょうか。 もっと省エネルギーの取り組みを進めて欲しいです。 また、太陽光発電や風力発電等の自然エネルギーをもっと推進してください。 国民的議論の方法についても、殆ど知られていないのではないでしょうか。 パブリックコメントの期間が短すぎると思いますし、意見聴衆会の回数も少なく、募集期間も短すぎるのではないでしょうか。広く意見が聴けたと到底思えません。
46074	個人	会社員・公務員	40代	男性	即座に原発依存ゼロに。全ての原発を廃炉に。	最近公開された東電の震災時ビデオで、自分の利益のために海水注入のタイミングを見誤り、水素爆発、放射性物質のパラマキになったことがわかった。このような、組織、人物に安全な運営は期待できない。また、規制委員会の人事も、同じく原発存続で利益を受けてきた人物で構成され、これまた安全性を担保するというより、我々国民の生活や命を危険にさらしても構わないという判断をすることが見えている。この期に及んで、こういう人事案を提示し、本当に困っている福島の人を助けようとせず、大飯原発再稼働させる現政権が最も信用できない。
46075	個人	会社員・公務員	40代	男性	脱原発依存ではなく、"脱原発"をはっきりと即座に決断すべきです。 3つの選択肢では0%を指示しますが、2030年ではなく、もっと今すぐにでも するべきです。	福島のこの甚大で深刻な事故を経て、二度とこのような惨事を起してはならない。 もし起しても、誰も責任を負えないし、負わないというのが、現状だと見える。 日本は、世界に向けて、即座に原発0%を宣言し、この負の遺産を人類の教訓としていくべきだと思います。 また廃炉や核廃棄物処理という重大な問題がある。 そのための技術の育成、維持は必要です。 再稼働ではなく、除染、廃炉、核廃棄物処理などを世界中の技術を結集させて取り組むべきです。 代替エネルギーはもちろん自然エネルギーだと思います。途中段階での天然ガスなどを利用した最新の火力にたよらねばならないこともあるかと思いますが。 ただし、それは、大規模なものに依存する自然エネルギーではなく、小規模でローカルな自然エネルギーをもっと進めていく必要がある。大規模なプラントに頼らないということです。 ローカル社会の実現と地域でのエネルギー創産。 そしてある地域で電力不足が起こったときに、他地域から融通できる送電ネットワークの構築すること。 除染、廃炉、核廃棄物処理とローカル自然エネルギーとそのネットワーク化。 私たちの生活の見直しとともに、今後政治にこのような抜本的なエネルギー改革を 推進していっていただきたいと思います。
46076	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発ゼロシナリオ	幼い子をもつ母として危険を撒き散らす、原発をなくしてほしい
46077	個人	パート・アルバイト	30代	男性	ゼロシナリオ（即時）。	原子力発電は事故時のコストが計り知れないほど大きい。 震災の多い日本ではリスクが高く、全廃が現実的な選択である。
46078	個人	会社員・公務員	30代	女性	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します	『安全』『環境にやさしい』と言われていた原発ですが、それは嘘だと言う事が福島の原発事故で分かりました。 ではなぜ、今でも原発に頼ろうとしているのですか？ 電力不足？それも嘘ですね。電力は足りています。去年の夏も、今年の夏も、乗り越えられています。節電を初めとする「エネルギー（水・ガスも含む）を大切にしよう」は子供の頃から教わっている当然の行為です。 電力会社の経営問題？それは経営者の能力不足です。競争が激しい一般民間企業ならとっくに倒産しているような会社を指示するのは反対です。まして税金をつぎ込むのはもっと反対。 そして原発や核廃棄物を次世代に残すのは、あまりにも無責任だと思います。埋め込む事は自分たちで処分した事になりません。それとも次世代は私たちより頭が良く、核廃棄物を処分する方法が見つかるとでも思っているのですか？何十年、何百年も廃棄物が残るとうい事は、原発がいかに持続不可能かを表しています。 今すぐ電力提供の自由化と、国の方針として原発ゼロシナリオ、エネルギーシフトを強く求めます。
46079	個人	会社員・公務員	40代	女性	原子力発電は大変危険な発電だと思います。核は人間の処理能力を超えているのだと、今回の福島の原発事故から強く感じました。日本が先駆けて、健康被害の多く出る可能性のある原子力発電から撤退して下さい。	私は福島出身者ですが、福島に住む友人の子どもの甲状腺の異常が出たと聞きました。原子力発電所で働く方が癌になられたりもよくある、と、関係者の方からも聞いています。地元ではよく聞く話です。これ以上、健康被害の方を出すような発電は辞めるべきだと思います。時間はかかるかもしれませんが、他の発電の開発に力をいれて頂き、廃炉へとお願いします。使用済み燃料の行き先も定まらないままの各地の再稼働にも反対です。ウランの採掘にしても、発電所の労働者の方にしても、被曝の可能性は高く、そうなると差別がうまれかねません。是非、日本が先駆けて、原子力発電を、もっと言えば、核の保有の辞めて下さい。日本は世界の笑い者にされています。
46080	個人	自営業	50代	女性	もんじゅ廃炉と原発について	昨年の東日本大震災を受け今も多くの方の避難生活が続き 放射能汚染された食品などが出回る中で、日本は海外からも そっぽを向かれ輸出しても、観光旅行に行くだけでも何度も 検査を受けないと入国できないなどの事態になっています。 今すぐとは言いませんが早急に原子力発電に替わる発電を 見つけ自然エネルギーによる発電をするべきです。 廃炉作業だけでも雇用を生むし新たな発電による雇用も 産むので経済成長的にも良いことだと思います。 そして一日でも早い危険な原発発電を辞めるべきだと・・・ また高速増殖炉もんじゅにしても事故ばかり起きているので これも廃炉にするべきです。税金だけが莫大に使われている 仕事もできないのは、いりません。 不要になった原子力燃料の処理施設もないような中で 原子力発電の後で生まれた燃料棒処理をする施設もない国で 原子力発電をするのは馬鹿げています。 今の日本の技術力を持ってしたら原子力発電よりも、もっと 素晴らしい発電技術があるのではないでしょうか？ 原子力ムラと呼ばれる今の時代より、もしかしたらおいしい 発電が見つかるかもしれません。 とにかく早急に原発は廃止して新たな発電を開始して 発送電分離もして価格高騰を押させることが国民のために なり国民からも良くやったと言われる世の中にしてください。

46081	個人	会社員・公務員	40代	女性	(1)0% 原発は人類が手を染めてはならない領域だ。暴走した時の制御が出来ないものを扱うことは、破滅につながる。これが、問題の本質だ。こうなって、なお分からないのか。	私のような凡人には、問題の本質が見えるのに、先生と呼ばれる頭の良い人が集まると、色々な無視できない問題に阻まれ、本質が見えなくなってしまうのだと思う。 原発を0とする事で生じる問題は、ひとつひとつクリアしていかなくてはならない。環境や、経済や、乗り越えられない程の問題もあるかも知れないが、だからといって制御できない原発に送げる事は、一見やさしそうに見える破滅に繋がる道に足を踏みいれることだ。 安全なんて、信じない！！万全なんてまやかしだ！ そんな事を言う権利があるのは、原子力を最後まで制御しきる力を持つものだけだ。 子供たち、孫たち…のために、幸くても破滅の道を歩んではならない。今度は滅亡につながる規模の事故かも知れない。 鼠は数があまりに増えすぎると集団で暴走を始め、そのまま海に入り死んでしまうと聞いたことがある。 事の真偽は分からないが、今の人類の繁栄が破滅の海に向かわないように、NO！！と言い続ける事が、今の私に出来るせめてもの意思表示です。
46082	個人	自営業	40代	女性	「エネルギー・環境に関する選択肢」に対するパブリックコメント 原発ゼロシナリオを要望する。ただし即時原発ゼロを求めます。	原発ゼロシナリオを選択します。ただしその時期については「即時」を求めます。 その理由 １　事故リスクを再考するべき 　福島第一原発の事故では多くの人が故郷を失い、世界的な環境汚染を引き起こし、それがまだ続いている。そして健康被害の実態もまだ「わからない」。東電の事故時のビデオを見ても明らかだが、いわゆる専門家たちが集まってもまるで対処しきれていなかったではないか。 　人類は核を制御できない。扱うべきではないというのはもう明らかだ。しかも多くの原発下に活断層があると指摘されている中、また事故が起こったらもう日本は取り返しがつかない事態に陥る。 ２　核のゴミ 　使用済み核燃料はこれから先何万年にも渡って管理していかなければならない。放射性廃棄物をこれ以上作り続けてどうしようというのか。次世代に核のゴミを押し付けてはならない。
46083	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原子力発電は必要ない。	安全面でもコスト面でもリスクと犠牲があまりにも大きすぎる原発は、今後一切使うべきではない。その場しのぎの政策はもう止めてほしい。原発に頼らない、持続可能なエネルギーのアイディアはたくさんあるはずなのに、原発に固執したばかりに今の福島がある。福島から何も学ばないとしたら、日本はどのみち終わりだろう。今更もんじゅに莫大な金を投じるのもどうかしている。 ほんとうに、どうかしている。 地域ごとにその特性にみあった発電をすればいい。 「原発ゼロ」でやっていこうじゃないの。
46084	個人	会社員・公務員	50代	男性	ゼロシナリオを支持します。	1.原発事故の甚大な被害や地震国の現実を直視し、将来にわたっての安全の確保という点を重視したいと考えます。 2.表1によると、ゼロシナリオの化石燃料比率(65%)は2010年の現状(63%)との比較で大きく変わりません。15シナリオ(55%)との比較では10%多くなりますが、一方でゼロシナリオの再生可能エネルギー比率が35%と最も高いのでゼロシナリオ支持です。 3.表1によると温室効果ガス排出量▲23%は3つのシナリオに共通なのでゼロシナリオ支持です。 4.表2によると、家庭の電気代について専門家の計算でばらつきはありますが、20～25シナリオ＜15シナリオ＜0シナリオの負担増ですが、これは致しかたないと考えます。 以上ゼロシナリオ支持の要点です。 *上記ゼロシナリオは追加対策後を指します。
46085	個人	会社員・公務員	30代	男性	ゼロシナリオを希望します。 少しでも早くすべての原発を停止・解体をしてほしいと思います。	ゼロシナリオを希望します。 少しでも早くすべての原発を停止・解体をしてほしいと思います。
46086	個人	会社員・公務員	60代	男性	ゼロシナリオを日本は選択する必要がある。	エネルギー需給や電力需給の問題と原子力発電所の問題をリンクさせる論議は、日本の将来を危うくすると考える。なぜなら、そういった論議は初めから結論が決まっているからである。経済性の論議からの問題を解く人は、問題の意味を理解していない。この危機は経済外的問題なのであり、百年前にビグーが提起し、近代社会を悩ませてきた社会的限界費用の問題なのである。国家（政府）が理性の府としての問題を市民に提起しなければならないのは、原子力発電所を廃止するという公共的最適選択肢であり、それを市民が自らの生活利害を勘案して判断するのでなければならない。ちなみに、産業界と呼ばれる人たちは最近泣き言が多すぎる。私的セクターとして自ら国家に依存しない立場を明確にすべき。自社工場を海外に移転して雇用を減らしてきた彼らの脱国家性を一貫すべし。
46087	個人	会社員・公務員	60代	男性	日本の原発を速やかにゼロにすべきです。	原発は人類と共存できないことは福島の事故が明らかにしました。地震国日本では原発でなく、再生可能な自然エネルギーに国策として切り替えるべきです。このままでは使用済み核燃料のゴミを保管することすら出来なくなるのではありませんか。ドイツにできることが日本でできないはずがありません。
46088	個人	会社員・公務員	30代	男性	2030年までに原発比率ゼロにするべき	2030年と言わず、今すぐにでも比率0にして欲しい。大飯原発も止めて欲しい。政治的に安全と言われる原発の安全性は全く信用できません。一日でも早く、原発0にしてください。
46089	個人	学生	10代以下	男性	エネルギ環境にたいする意見:原発いらない。0%	原発でひとがたくさん死ぬから。
46090	個人	会社員・公務員	60代	男性	地球を滅ぼす原発は即刻中止すべき。原発依存度0%。	電力供給原発への依存度は0%。即刻大飯原発を停止する。 福島原発は爆発事故以来放射能を今も世界中に撒き散らしている。海は汚染され大好きな日本産の魚を食べることもできなくなった。食べているのは比較的安全なチリのサケ、東南アジアのエビが主。肉、野菜、米も産地には申し訳ないけれど東北、関東地方以外のできるだけ福島から距離がある産地を選んで購入している。チーズもフランス製。納豆も水戸産は敬遠。山も汚染され趣味の登山もやれない。個人的なことは我慢すればいいが、外で自由に遊べない子供の将来にどう責任をとるのか、世界中の人類、生物に迷惑をかけているのが現在の日本。その中で福島原発の終息目途も立たず、核廃棄物の始末の目途もたたない状態で大飯原発再開など強行した政府は狂っている。読売を代表するマスコミには騙されてきたがもうだまされない。次に事故を起こしたら日本は終わり、世界中から非難を浴びる。電気が足りないならある分ですませばいい。これ以上世界に迷惑をかけないために即刻原発は中止すること。
46091	個人	会社員・公務員	40代	男性	1、原発ゼロシナリオを選択するべきと考える。 2、福島では、住民に多大な負担がかかり、町村や国土の喪失につながった。	・原発ゼロシナリオを選択すべきと考える。 理由 1、原発が設置されてから、わずか数十年で、原発事故は起きている。この事実からして、将来的に安全だとは言えない。原発事故は起きるものだと考えておいた方がよい。 2、原発事故が起きると、住民の避難や除染に多大な負担がかかり、町村や国土の喪失につながる。 3、事故処理に膨大な時間とコストがかかる。電力会社は、原発事故に備えた予備金を作るべきで、政府や国民に事故処理金の負担を求めるべきではないと思う。 予備金を作ることが経営的に無理と言うなら、原発は結果的に高コストであると判断して、廃炉にすべきと考える。
46092	個人	自営業	30代	男性	原発は廃炉、0%に持っていくべき。 所詮政府は原発に対して責任は果たせない。 原発建設を推進してきた自民党は何か責任をとったのか？ 福島の問題に対して国はどう責任を取って、それが完了するのか？	福島の原発事故前、様々な原発に対する反対意見を元に、デモ、訴訟などが行われてきたが国、司法、電力会社は安全と言い切りそれを無視してきた。 そして、福島の事故が起きて深刻な状態に陥った。 この時点で、国、司法、電力会社の今まで主張してきたことが崩壊し、それに対する責任はどうとるのか？ 野田首相は大飯原発の再稼働に対し、「責任は私がとる」と言っていているが、それを福島にあてはめた場合どうなるのか？どう責任を取って、何をもって完結とするのか？その説明は国民には届いていない。 ただでさえ、マニュフェストに対して、国民にお詫びするとコロコロと政策を変更している。 謝れまれば問題ないと考えている政府である。原発に対して謝って済む問題では一切ない。 そもそも、原発を推進してきた自民党はどう責任を取るのか？そもそもどう責任をとってきたのか？福島第一を建設を建設した首相、その他責任者、被災者には申し訳なが、その中に推進した人間、町民村民だって推進派に票を入れて片棒を担いでいるわけだが、被害者ぶって責任などとらない。 大飯原発も同様で町民は原発を容認している。容認の内容の根本は仕事がなくなり食べられなくなっては困るから容認で、結局はそれに自分のことだけで、「国の為」なんて発言は単なる方便と考える。 大飯原発が事故を起こした場合、これら町民も被害者ぶって何の責任も取らないだろう。 そんなわけで、結局は責任をとる人間などいない。 賠償だって所詮税金、利用料金。身銭を切ってお金なんて払わない。 うわべだけの責任である以上、それに基づく原発の推進などありえない。 電力需要に対してもこの夏は相当暑いと考えているが、大飯抜きで問題なかったと考えている。 これは、皆の努力と考えているが、今度再生可能エネルギーを普及させれば年々改善していく事を考慮すればもう再稼働の必要はないと考える。 大飯は夏を過ぎた段階で再度ストップさせ、全国の原発を廃炉にするべきと強く希望する。 原発15%、25%の主張も結構だが、核燃料の処分、責任の所在の明確化、責任の取り方の具体的提示をして国民の理解を得た段階で進めていただきたい。 簡単ではあるが、私は原発0%を強く主張する。
46093	個人	会社員・公務員	50代	男性	原子力発電所の再稼動は反対である。再稼動はしないでほしい。	・原発の安全性が、完全になされていない ・いったん大きな事故が起こった際の対策、避難方法が明確でない ・福島原発の事故原因が明らかにされていない ・2011年5月に起こった浜岡原発の事故原因も明らかになっていない ・原発の使用済み燃料の処理の方法も、使用済み燃料の現状も明名になっていない 上記の事柄が明らかになっていないうちに、再稼動しては、事故が起こった際に、また福島のような悲劇が繰り返されるからである。
46094	個人	家事専業	30代	女性	原発ゼロ！もんじゅ廃炉	福島の事故収束が未だ見えず廃炉への道のりは遠い。 そんな中にあり、これからも原発を使い続けることに疑問がある。 何かあったときには責任を誰もとれないことはこの事故で証明された。 除染も進まず、汚染された土地には今後何十年も人が住めなくなってしまった。 全国各地の原発は老朽化も進む。そんなものが安全だとはとても信用できない。 原発を使用しつづければ必然的に使用済み核燃料も増えるが、その処分の仕方も 先送りにしている現状も問題だ。 もんじゅにしても実用化のメドもたたず、維持するためのお金が湯水のように使われている。そんなものは即廃炉にすべきだ。 原発は安心なエネルギーでも、安価なエネルギーでもない。 未来のために、未来の子どもたちのために、今、決断してほしい。 今すぐにでも廃炉の方針で動いていくことを。
46095	個人	学生	10代以下	女性	ゼロシナリオを希望します。 少しでも早くすべての原発を停止・解体をしてほしいと思います。	ゼロシナリオを希望します。 少しでも早くすべての原発を停止・解体をしてほしいと思います。
46096	個人	会社員・公務員	40代	男性	脱原発	世の中は常に新しくなっている。 原子力でないとダメだという考えは長い目でみると幻想でしょう。 新エネルギーに転換するということは、 地球にとっての新しい価値観の扉を開いていくことです。 それを日本がリードしていくことは大きな意味があると感じます。
46097	個人	自営業	40代	男性	原発依存はゼロにすべき。今現在関西電力の大飯以外の原発は稼働していないが、随分な猛暑にもかかわらず全国どこにも電力不足は起こっていない。万一の事故の結果があまりに破滅的すぎる。	原発依存はゼロにすべきだと思います。今現在関西電力の大飯以外に国内で稼働中の原発はありませんが、随分な猛暑にも関わらず全国どこにも電力不足のトラブルは起こっていません。ならば関西電力さんにも一層の企業努力を払っていただき大飯原発も早期に止めていただきたいです。 どれだけ万全を尽くしても人のやることに100パーセントの完璧はありません。万一の間違いが引き起こす事故の結果がどれだけ甚大なものとなるか、福島のケースで具体的に知った以上国策としての原子力エネルギーの推進は、ただちに放棄すべきだと思います。
46098	個人	法人等	30代	女性	原発ゼロシナリオ！なるべく早く。 もんじゅは税金の無駄づかい！ 即刻廃炉してほしい。	原子力発電は、低コストといわれますが、こうして事故がおこったときの被害は非常に甚大です。どうやって収束させたらいいのか誰もわからないようなものを使い続けたりするのはもうやめてほしい。しかも、それが国民の税金を投入しておこなわれているなんて信じられない。もう税金払いたくない。頭に来る。 そういったものの維持に税金を使うよりも、あたらしい自然エネルギーを開発することに使って欲しい。 原発を維持、推進するという議員には絶対に投票しない。絶対に。
46099	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発ゼロシナリオ。もんじゅは即廃炉。	原発ゼロシナリオ。すべての原発、もんじゅ、再処理施設は即廃炉。
46100	個人	会社員・公務員	20代	女性	原発事故以前もエネルギーのあり方に興味関心はありましたが、事故後、その重要性について再認識しました。誰もが安心して使えるエネルギーへのシフトを、今後国民全体で考えていくべきだと思います。	国内の原発を徐々に廃炉にしていくこと、そして、それと同時並行で新たなエネルギー源の開発や普及を図っていくことが、今後の国民生活を考えると危急のことのように思われます。感情的に、今すぐに原発をなくせ！と叫ぶのは簡単で、実際そういう人は自分の周りにたくさんいます。しかし、叫ぶからには代替案が必要だと感じます。まずは、国民全体に原発以外のエネルギー源で、これは活用すべきだというものはありますか？という問いかけを国の方からしてもらいたいです。国民全体の意見を吸い上げて、それを今後の舵取りに生かしてほしい、少数の人間が集まってなされる議論は偏りを生みます、今の世の中が民主主義で成り立っていると感じている人は恐らく皆無に等しいのではないでしょうか？私たちの言葉や発想、意見を受け止めて活用していただきたく思います。新たなエネルギーに関して様々なアイディアや技術を持っている人は、今は見えなくとも、国内外に多く存在しているように思います。
46101	個人	学生	10代以下	男性	ゼロシナリオを希望します。 少しでも早くすべての原発を停止・解体をしてほしいと思います。	ゼロシナリオを希望します。 少しでも早くすべての原発を停止・解体をしてほしいと思います。
46102	個人	無職	60代	男性	『原発ゼロシナリオ』を選びます。	福島原発事故は、現在の技術や経営・管理・運転能力では、事故を防ぐことができないことを明らかにしました。放射性物質の漏えいは、生物の遺伝子損傷をもたらします。全ての原発を直ちに止め、廃炉にしていくべきです。原発ゼロシナリオを進めてください.

46103	個人	自営業	50代	男性	「エネルギー・環境会議」の2030年のエネルギー・環境に関する3つの選択肢（原発依存度を基準）のうち、日本の国益を考えて、1)「ゼロシナリオ」が適当だと考える。	理由1)東京電力福島第一原子力発電所の過酷事故により、域内の住民を中心とする東日本の住民に多大な経済的、安全的リスクが及び、老朽化が進む原子力発電所のリスクの高さが証明された。これ以上の原発事故は、日本国の存続自体を危うくさせることから、可及的速やかに原発の全停止を目指すべきだ。 理由2)福島第一原発の過酷事故により、日本産の食品のみならず、自動車や家電など、日本経済にとって大きな比重を占めるハイテク製品の輸出に影響が出ている。「日本ブランド」を維持するためにも、第2の原発事故を防がなければならない。そのためには、原発を停止するのが一番、確実な方法だ。 理由3)関西電力は大飯原子力発電所の3、4号機を再稼働したが、関電の電力不足の予測は過大で、再稼働しなくても夏の電力需要のピークは乗り切れたとみられる。火力発電を増やし、太陽光発電や風力などの再生可能エネルギーの比率を高めることで、原発の全停止は十分に達成可能だ。 （http://www.kyoto-minpo.net/archives/2012/08/11/post_8955.php） 理由4)豪州には未開発の天然ガスプロジェクトが多数ある。シェールガスの開発も進んでおり、日本企業の出資の参入の余地はまだまだある。クリーン石炭火力発電も、日本企業の技術力を本格的に導入すれば、各段に進歩すると考えられる。原子力の代替エネルギーは十分にあり、官民を挙げて取り組めば、原発を停止しても、安定したエネルギー供給は確保できる。 以上
46104	個人	会社員・公務員	60代	女性	原発は子どもの未来を奪うやり方です。福島原発事故が収束もしていない状況で、大飯原発を再稼働した現政府の政策に疑問を感じます。放射能の恐怖を体験したこの国は他の国々と違うエネルギー政策を考えるべきです。	子どもの未来を安全なものにしたい、その一心です。何よりも次の世代へ残すものが安全であり、安心であることを考えるべきです。もっと再生可能なエネルギーを開発することに費用をかけるべきだと思います。お金がないと言いますが、公益法人関連で切り捨てられるところはもっとあるでしょう。政府関係者と公務員はもっと国民のことを第一に考えるべきです。国会議員たちはご自分のご家族を福島に住まわせることができますか？　今をどうしていくかが問われています。正直に誠実にエネルギー政策を考え、進めていただきたいと思います。原発があれば核兵器を作ることも可能です。被爆国のこの国こそがどよりも核廃絶を訴えるべきです。
46105	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発はいりません	人に迷惑など掛けてはいけないと教わって来たはずが世界中に迷惑おかけて反省するどころかまた動かすとは　いいかげんにしないと本気で怒りますよ
46106	個人	パート・アルバイト	30代	男性	原発の撤廃及び、持続可能なエネルギー開発へのシフトとグランドデザインを。有事における蓄電施設の建設をお願いします。また、外資系企業による資源の独占防止政策を。	原発事故による環境汚染の影響は、観光、興業、貿易など経済面に打撃を与えるだけでなく、長期的に国民全体の健康を損なうことになります。これにより医療財政が将来的に危ぶまれる恐れがあります。震災による雇用情勢の悪化や後処理は、原発事故が無ければ早く収束に向かっていた筈です。日本は地震大国ですので、各地の原発関連施設で事故が絶えない状況での運用を続ければ、再び同様の事故を招くことになるでしょう。
46107	個人	会社員・公務員	20代	男性	原発ゼロシナリオを選択します	日本のような地震が多い国では原発の稼働は不可能です。それが福島で証明されました。人の命に危険があるようなエネルギーは必要ありません。
46108	個人	自営業	20代	女性	原発ゼロシナリオを支持します。	原発の再稼働、新設に反対いたします。 先の原発事故により、原発が「絶対安全な技術」ではない事が よくわかったからです。 事故が起こったとしても、政府や電力会社は一切責任を取ってくれませんし、 福島第一原発は、いまだに放射能をまき散らし続けております。 事故が収束していない以上、他の原発で同じ事が起こったとしても 大丈夫とは思えません。 誰も責任の取れない物を、どうして動かせましょうか。 現在、原発を動かしていない間も日本経済は回っておりますし、 稼働させていなかった火力発電所等を動かす事で、電気も足りております。 原発を停止させている間に、どうか省エネルギーの取り組み、 自然エネルギーの推進してください。お願いします。
46109	個人	会社員・公務員	50代	女性	「原発0シナリオ」を支持し、即0を希望します。自然エネルギーに切りかえることが、世界への信頼回復の道です。	再稼働など原発が存在する中では、安心して生活できません。まして他のシナリオでは、新たな原発を作り、稼働させていく道です。安全・安心の国を作ってほしい。日本の技術なら自然エネルギーでの経済再生、世界での信頼回復は可能です。なぜ、国は原発に固執するのか理解できない。
46110	個人	会社員・公務員	50代	男性	・経済状況を勘案し、20～25シナリオとすべき ・現在は「脱原発レミング」的ヒステリー状態にあり、早計な方針決定は慎むべき ・短期的には早期に再稼動して、福島の電気代を無料とするのも一案	・国家戦略室のシナリオ概要にも示されるとおり、ゼロシナリオや15シナリオであっても原発停止の場合の長期的経済的損失は少なくとも30兆円にのぼり、電気エネルギーの利便性に基づく波及効果を考えれば、100兆円の規模に達する可能性も考えられ、国家経済的損失は多大なものがあり、国民生活、福祉に与える影響は甚大・深刻なものがある。 　再稼動に伴うリスクは、既に当面の短期的対策で低減されており、今後の中長期的対策で更に低減可能なものであるから、国策として直ちに再稼動すべきと考える。 　したがって、3つのシナリオからあえて選ぶのであれば、3つめの「20～25シナリオ」とすべき ・放射線、放射能に対する、無理解、風評被害の現状は目に余るものがあり、首相官邸前デモにも見られるように現在の日本は、「脱原発レミング」ともいうべき、ヒステリー状態にあるものといわざるを得ない。 　今は、放射線、放射能に対する正しい理解と、福島の正確な現状の認識普及に努め、特に避難地域の住民の意向を最大限に尊重しつつ、自体の沈静化を図るべきである。 　現在のようなヒステリー状態におけるアンケートの結果のみによって、長期的エネルギー政策を決定することは、将来の世代にわたる禍根を残し、歴史的悲劇の分水嶺となる危険をもはらむものであるから、長期政策としての拙速な意思決定は避けるべきである。 ・短期的政策としては、一定の安全対策が講じられた以上、定期検査後の原発は法規定に基づき稼働すべきであって、むしろ現在の停止している状態のほうが違法というべきである。 　福島の震災復興のことも勘案すれば、（実施には困難を伴うかもしれないが）福島の電気代を無料にするというのも一案ではないかと考える。
46111	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発依存は、ゼロを支持します。	政府は、速やかに原発ゼロのエネルギー政策を決定し、実行に取りかかるべきです。その理由は、次の3点です。 （1）原発の技術は未完成であり、３．１１福島原発事故で明らかとなったように、制御不能となり莫大な放射線を放出することになるからです。 　世界の約5分の１の地震が起きている我が国では活断層も多く存在し、事故を完全に防ぐ手立てはありません。 （2）原発は「トイレのないマンション」と例えられるように、稼働すれば増え続ける放射性廃棄物を安全に処理し続けることが可能な場所はありません。 　また、子孫に放射性廃棄物という負の遺産を押しつけることにもなります。 （3）原発ゼロのエネルギー政策は、実現可能です。すでに、多くの方が、様々な提案をしています。3つの選択肢の中に原発ゼロを入れたということも実現可能を裏付けていますよね。 　ぜひ、原発ゼロを実現してください。期待しています。
46112	個人	会社員・公務員	20代	男性	ゼロシオナリオの支持、かつ即時全原発停止 2030年時点でのゼロ%は言うに及ばず、今年既に実現したように、即時の全原発停止を求めます。	福島第一原発事故に限らず、チェルノブイリ、スリーマイルといった過酷事故がこの50年で3回起こっていることは、原発は「10万年に1回事故が起こるかどうか」といった、以前の説が全く信用ならないものであることの何よりの証左です。 かつ20年に一度という頻度で過酷事故が起こっていることを考えると、2030年では遅く、即時停止が求められます。 次に事故が起きるのはどこでしょう。中国？インド？アメリカ？ロシア？それとも、あと1回、日本？ どこで起こっても日本に多大な影響を及ぼします。そういった諸外国の原発を削減させる一理のアプローチとしても全原発停止は有効です。 また、核廃棄物の処理は依然目処がたっていません。一体原子力研究に日本は何十兆お金をつぎ込んできたのでしょう。多大なお金をつぎ込んでも処理方法が確立されない。お金を使って核廃棄物を生産するという構図を維持するよりも、再生エネなど他の発電方法を推進・研究し、より環境負荷の低い発電方法に切りかえることにお金を使うほうが、経済的にも環境的にも、そして科研費を他の研究につぎ込めるという意味でも有効です。 欧州を例にとれば、まずビジョンを立てその目標に向かって邁進する方法は「尻に火をつける」という意味でもあり、最初にビジョンを設定すれば関係者は文句を言いつつもなぞやり遂げます。ダイオキシンなどの化学物質規制の例を鑑みれば明らかです。エンジニア・研究者を甘くみないでください。そして日本国在住者は電気が足りないなら足りるまで節電します。 まず即時停止。そしてその分の電源を他の電源に置きかえる。この１年の推移を考えれば、その方法でいいのです。
46113	個人	会社員・公務員	30代	男性	提示されたいずれのシナリオでも無い 「2015年までに原発依存度をゼロとする。」 を提案致します。	桜島や新燃岳の噴火に見られるように、現在の日本列島は地震活動が活発化しています。西日本に震災が発生した場合、震源地近傍の原発が崩壊し、東北同様に広範囲が放射能汚染されれ、安全な食糧や水の供給源が全て断たれる恐れがあります。この様な状況を避ける為にも、早急に原発を廃止するべきであり、まずは2015年を目標と考えました。
46114	個人	自営業	60代	男性	今回の事故は天の警告、真摯に受け止め原発はやめるべし	よーく考えて見よう、東の果てで起こり、かつ季節風が吹いていた、そのためほとんどの放射能は海側に出てくれた、これは単なる偶然なのだろうか、もしこれが他の原発だったり、低気圧の接近で気流が捩乱していたらどうなったことだろう、おそらく日本は滅びたに違いない。 　事故が起こればお手が出ない、処理のあてのない使用済み燃料、原子力とは結局子供の火遊びだったわけだ、どうしてこんな事が出来るのか、立つ鳥跡を濁さずという道義はみじんも無いのだろうか、今となっては狂気の沙汰としか思えない。 　防衛上もどうなんだろう、こんな物を無防備に並べておいて、もし西日本の原発が一基でもミサイル攻撃を受けたらそれで終わりではないか、地理的に見ても日本はもっとも不利と思われるし、防衛力なんて全く役に立たないだろう、憲法九条を持ち出すまでもなく日本は絶対に戦争は出来ないですね、そう言う面では良いのかもしれないが、なめられてしまうのが心配です。 　また、これほどの事が起こり、これほど反対があるなか、原発を続けて事故があった場合どの様に責任を取るつもりでしょうか、当事者は当然切腹でしょう、何でったって人類史上最大の責任問題ですから、また原発容認派の人々は事故処理作業への参加義務を負うべきでしょう、放射能の始末はどこかの日雇い作業員がやれ、、、なんて勝手すぎます、そこまで考えて有るのでしょうか、小心者の私には理解できません。 　こんな疫病神とは速やかに手を切り、新しいエネルギー分野に向かうべきです、ちゃーんと考えてもらいたい。
46115	個人	家事専業	40代	女性	【原発ゼロ】を支持します！！	・今回の福島の原発事故や放射性廃棄物処理の問題を知り、 原発は人の手に負えないものであることが分かり、 地震大国でもある我が国ではもはや手放すべきと考えます。 ・放射能により食品や環境の汚染があるにも関わらず、 国民に対し 実態を隠したり、正しい知識の勉強機会をつくらない政府の下では尚更です。 ・事故原因に未だ不明な点があり 今後の対策が練れていない中での再稼動にも大反対です。 ・福島の方々はじめ、今なお続く東北関東の苦しみを忘れてはなりません。 ・一人の母親としても、日々食品や子供の遊び場の安全確認は大きなストレスとなっています。 ・地球環境への負荷が少なく、生命が脅かされない自然エネルギーの推進を 速やかに進めたいとかんがえます。 ・政府には【原発ゼロ】に向け、 現実的なロードマップを練り、公開のもと精査し、 速やかに実行に移されることを切に願います。 ・次世代に心配を残さない 日本が世界に誇れるエネルギー環境を、今こそ作りましょう！
46116	個人	家事専業	40代	女性	今回の提示が一次エネルギー（総エネルギー）全体を対象とするにもかかわらず電気を何で造るかのみ選択肢が提示されておりわかりづらい。前提とする考え方や定義を明らかにし意見聴取会やパブコメを延長すること。	今回の選択肢でいう「エネルギー」とは一次エネルギー（総エネルギー）全体のことを言うとのことであるが、中身は電気を何で造るかという選択肢になっている。原子力への依存度も、2010年時点で発電電力量で26%との記載があるが、一次エネルギー（総エネルギー）における原子力のシェアは国内供給11．3%であり、一次エネルギー（総エネルギー）のうち電気にしか使えない原子力の占める1割分を省エネできれば原子力に依存しなくても済むことになるはずである。それなのに、省エネも電気の使用量を減らすという考え方ではなく、エネルギー全体の省エネということである。これら大事な前提となる考え方が明記されておらず、議論が非常にわかりづらいので、あらためて、前提としている考え方をわかりやすく記載し直し、意見聴取会及びパブリックコメントを延長することを強く求める。
46117	個人	家事専業	30代	女性	以下　参照	意見の概要 エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 意見及びその理由 新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します： 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。
46118	個人	会社員・公務員	40代	男性	ゼロシナリオ。長期の大停電などの社会的混乱は絶対回避する前提で、原子力への依存度を低減するように除々に進めていき、最終的には原子力ゼロを目指す。	現実的には、15シナリオかと考えたが、初めから諦めるのではなく、この時代だからこそ目標は最高レベルをという思いで、あえてゼロシナリオを選択した。100年後、500年後の日本人が安心して生活できる環境をつくれるのは、この1000年に一度の今しかないと強く思う。だからこそ1000年分の責任が自分たちにあるのだと思うからこそのゼロシナリオです。また、エネルギー産業を日本の次の産業の柱とできるよう、国をあげてこの産業の国際競争力向上を支援することと、省エネの街づくり・環境づくりも政府が後押ししていって欲しい。また、人々には必要な「痛み」も受け入れなければならないと思う。これに対する理解だけでなく、日本人としての「覚悟」の気持ちも醸成していかなければならないと思う。そのためにも、この夏で終わるのではなく、継続的な議論、様々な意見の交換、最新技術や成功・失敗事例の共有、また計画の更新などを続けてほしい。
46119	個人	無職	60代	男性	原発はゼロに	「経済の発展のために必要」という人もいるが、「命あってのもの」が大前提とならなければならない。健康被害の不安に慄く人にとっては「経済発展」の恩恵さえ受けられない。福島原発事故を経験した私たちは「便利な生活」の罪悪性に気が付いたはずである。そこから「多少の不便も我慢しよう」という哲学が定着しつつあると思う。 　なによりも「放射能」「核エネルギー」の最終処分方法が見つからないのに、「核廃棄物」をこれ以上産み出すべきではない。何十万年も貯めこんで将来世代に犠牲を押し付けることは許されない。 　現在ある使用済み核燃料、高放射線廃棄物、低放射線廃棄物の処分方法も示しえない「政府」「国家」が「再起動」を言い出す資格はない。 　[経済発展]という低レベルの利益に惑わされることなく、「人命尊重」「環境保護」「美しい地球の持続」という高貴な理念をこそ「国家指導者」は国民に提起すべきでSる。
46120	個人	家事専業	40代	女性	1）原発ゼロシナリオでお願いします。	事故が起きたら大変ですし、事故が起きなくても死の灰が増え続け、問題だからです。被ばく労働もなくすべきだと思います。 原発はあるだけで不安です。安心して暮らしたいです。
46121	個人	会社員・公務員	20代	女性	原発ゼロシナリオ。もんじゅは廃炉。	原発ゼロシナリオ。もんじゅは廃炉。

46122	個人	会社員・公務員	30代	女性	一回目の送信で書きそびれましたが、原発は0パーセントに向けて廃炉にしていくべきです。	原発があることで生活が脅かされては本末転倒だからです。
46123	個人	会社員・公務員	50代	女性	すべての原発を即時稼働停止し、自然エネルギーへの転換を進める。	どこかで誰かが被ばくをしながら動かす原発は、非人間的です。 仮に、大事故が起きないとしても、核のゴミの処理技術も確立されておらず、次世代の負担も大。 経済も大事ですが、それも生活環境の安全性が保障されてからのことだと思います。 国民が省エネに励み、国・電力会社が自然エネルギーの開発に力を注げば、脱原発は簡単に実現できると信じています。
46124	個人	無職	60代	男性	1あらゆる事故の可能性に対し、安全が保障されなければ、原発の再稼働して は、いけない。 2使用済み核燃料・放射能汚染物の最終処理の方法・処理場の決定しなけば、 原発の再稼働しては、ならない。	1エネルギーはあるだけで、工夫して使用すればよい。まず安全性が絶対条件 である。原子力規制委員会であらゆる事故の可能性に対し、十分な基準にて 判断し、公表・パブリックコメントを経て決定すべきです。安全性は、政治 で判断するのではなく、ドイツのように倫理委員会で決定すべきである。 それまで再稼働は、絶対反対。 2放射能物質の最終処理方法・処理場(地元の了解を含む)の決定がないまま 稼働することは、ゴミが溜まるばかりである。それまでの再稼働は、絶対反 対。
46125	個人	会社員・公務員	30代	女性	将来的に原発をゼロにしたい。自然エネルギーの活用や節電(過剰な電力使用)を目指したい。	もしも絶対に安全な原発施設を作れるとしても、完全に自然に戻ることのない、地中奥深くに埋めるしかない燃料ゴミをうみだしてしまうのは、未来の地球のために正しい選択なのでしょうか。設備が安全、安全でないの問題ではないと思うのです。 今の日本経済の事だけを考えることが良い事なのでしょうか。確かに病院をはじめとした、電気がないと生命に関わる問題や、他にもたくさんの課題がある事は理解していますが、目先の将来の事だけを考えていればいいほど、私たちは傲慢で野蛮でいいのかと思います。ドイツと状況が異なるのは理解していますが、世界を見回してみると、原発を使っている国は少数派です。原爆から二度目の被曝を経験し、しかも二度目は自分達によるものだなんて悲しくなります。これから日本は人口も減り経済も縮小して行く事が避けられないと思いますが、これまでの経済成長の仕方ではない方策を根本から練りなおさなければならないのではないでしょうか。原発がないと経済成長が出来ないなんて、順番が逆で、おかしくないでしょうか。日本人の知恵や賢さをそこなわず、世界の中で先頭を切って真の正しい選択をとれる国でありたいです。
46126	個人	家事専業	20代	女性	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します。	事故由来の被ばくをさせられ土地も汚染されましたが東電や国からの補償はありませんし、そもそも補償では取り戻せない損失を受けました。放射線防護がおろそかで、事故に対応した政策もとらない、未開の国の存続を望みません。
46127	個人	その他	30代	男性	原発依存度20-25%を支持します。本来は原発比率50%以上にすべきと考えていますが、選択肢にないため原子力発電が最大比率「原発依存度20-25%」をやむなく支持します。	日本が小資源国であること、原子力技術の保持による国際的プレゼンスの確保、原子力発電が安定的かつ大規模エネルギー源であるゆえの優位性、自然エネルギーの技術的・経済的劣位性、福島第一原子力発電所で明らかにされた原子力発電所の安全性(地震動による事故ではなかった)ことから、原子力発電を積極的かつ最も有力なエネルギー源として位置づけるべきと考えます。
46128	個人	無職	70代	男性	0シナリオを選択する。オール電化の省エネ・省CO2・増電力情報を公表させ、オール電化機器の他の熱源機器への置き換えを促進することにより、原子力発電に頼らない社会が実現可能である	もう一息の省エネ・省電力化を図れば、原子力発電の運転は不要である。 地球環境と大気汚染を考える全国市民会議(CASA)の「環境面からみたオール電化に関する提言2012」によると、 (1)オール電化の宣伝で一次エネルギー消費量やCO2排出量について具体的な数値で評価していないIHクッキングヒーター、電気温水器、電気ヒーター式床暖房等の省エネ性、環境性はガス機器に劣る。 (2)電力使用量はガス併用住宅に比して、IHクッキングヒーターにするだけで＋8．3%、エコキュートで＋19．5%、電気温水器ではなんと＋85．1%、これらの機器を組み合わせたオール電化住宅では＋27．8～93．3%増加(関西電力の宣伝資料)となる。 (3)電力業界が数値で評価している唯一のオール電化機器にエコキュートがあるが、実使用状態での評価を行うとガス給湯に劣るとの報告がなされている。 (4)関西電力がエコキュートの評価に使っている「住宅事業建築主の判断の基準」によると、エコキュートは太陽熱温水器を「直接接続」が出来ない。関西電力に問い合わせても直接接続は出来ないとの回答であった。その場合の一次エネルギーの消費量は太陽熱温水器を直接接続したガスや石油の給湯器にも劣り最下位、即ち、「時代にあったトップランナー」との宣伝とは全く逆の結果であることが示されている。 このようなオール電化が普及して来たのは、関係業界が適正な宣伝を行わず、誤りや、誤解をあたえる宣伝を行って来た結果である。 以上のことから、これまでオール電化を推進して来た関係業界はオール電化の省エネ・省CO2・増電力情報を公表し、誤りや、誤解をあたえる宣伝を行って来た業界の責任を明確にするためにも、それらの業界の費用で他の熱源機器への置き換えを推進すれば、原子力発電に頼らなくて良い社会が実現可能である。
46129	個人	自営業	40代	男性	今すぐにでも、原発はゼロにするべきです。	原発をゼロにするべきだと考えるのは、非常にシンプルな考えです。コントロール出来ない危険なものを、持つべきではないと考えるからです。危険を回避しようと考える際には、方法論が先にくるべきではないと思います。 まずは、危険を認めが肯気ある搬送」をするべきです。 福島原発の事故。東京電力や日本政府の対応など人災に寄る部分に関しての対応のまずさ、感情論はひとまず置いておきます。 「絶対に安全」という言葉に意味がなくなってしまっている現状があるかぎり、使用済みの燃料棒の廃棄場所、廃棄してもその後の放射能の影響は、残り続けるという事実があるかぎり、命を脅かす危険性を持っている原発を、持ち続けては絶対にいけないのです。 ゼロにすべきかどうか？ではなく、命を守る為に、危険をなくす為には、ゼロにしなければならないのであって、そうしたあと日本国民が生きていく為にはどうすればいいのか？を考える為に、方法論を考えるべきだと考えます。方法論が先にくるべきではないというのは、そういう意味です。 エネルギーという事に関して言うと、火力発電、再生可能エネルギーといった、原発以外のエネルギーに可能性を感じていますし、そこに可能性を見いだしていかないといけないと考えます。 命を守る事よりも大切なことはない。命を脅かす危険性を排除する(原発をゼロにする)という前提をつくった上で、新しいエネルギーに対して、前向きな方法論を考えていくべきだと考えます。 原発に変わる代替え案がなければ反対してはいけないという考えには何の意味もなく、生きていく上で、出来るだけ安全なチョイスをしてから、代替え案を探っていく必要があると考えています。
46130	個人	自営業	40代	男性	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します	原子力を選択するかどうかという議論は、エネルギー政策の選択肢の問題ではありません。人類がコントロールできない、人類の未来を確実に失わせる「死の灰」を作り続けることを許すのかどうかを問うことが先決です。 原子力と人類は共存できない、とお考えなら、脱原発→原発禁止に向かうべきでしょう。
46131	個人	会社員・公務員	20代	男性	・原発ゼロと温暖化ガス排出削減を両立させる選択肢を示して欲しい。 ・原発を核抑止力として位置づけるのはおかしい。エネルギー安全保障というのなら地産地消のエネルギー普及を	政府の選択肢では、原発をゼロにすると地球温暖化ガス排出削減をしないということになるが、CO2を出さない発電を普及させる努力をすることで、温暖化対策は別に進めて欲しい。 原発15シナリオや25シナリオでは、これからも新たな原発を建設、維持していくということだ。 原発をこれから日本に新しく建設していくというのは地域住民に精神的苦痛を与えるので事実上無理だということを認識して欲しい。原発に頼らない温暖化対策を考えて欲しい。 原発を核抑止や安全保障上に位置づけようという声があるが、そうした声は排除して欲しい。エネルギー安全保障を言うなら、地産地消のエネルギーを爆発的に普及すべきである。 原発は人間の健康と命を脅かすものであり、日本が原発を持ち続けるのは自国民にも他国民にも「日本は経済のためなら命も健康もなにも考えない国だ」というメッセージを発することになる。 それは近代国家にふさわしくない態度だ。外交のためにも原発ゼロを早く実現する方法を示して欲しい。 以上の理由で、僕は早期に原発ゼロを実現することを求める。
46132	個人	その他	50代	男性	「0%シナリオで」 即刻、稼働原発を停止し、すべての原発を廃炉へ向けて作業をすすめるべき。	使用済み核燃料を安全に処分する方法がわからないまま原発を稼働させること自体が大問題。この量が莫大であること、また、原発一基で毎日原爆3個分の放射能を生み出すこと。これだけで原発を即刻やめる理由として十分。 短期的な経済的利益を追求して原発稼働を継続することは本当に馬鹿げている。正気の沙汰ではない。一刻も早く原発なしの経済を構築することが、最終的な経済的損失も少なくなる。
46133	個人	パート・アルバイト	40代	女性	2030 年のエネルギー・環境に関する3つの選択肢を原発依存度を基準とする場合、ゼロシナリオを支持します。	これまでは、原発は災害が起きても、ある程度は守られると思っていました。 しかし、2011年3月の震災での福島の事故の現状・東電や政府の対応を見て、それは間違いだったと確信しました。 今後、大規模な災害やテロなどが起きた場合、大丈夫と言い切れるでしょうか？ また想定外と片付けられてしまうのではありませんか？ 福島のように生活の拠点を奪われ、人との絆を引き裂かれるような街が出てくる可能性がゼロでは無いならば、リスクを伴うエネルギーの選択はなくすべきです。 そして原発に替わる次のエネルギーを、国は積極的に考えて頂きたいと願います。
46134	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発依存は段階的にでも無くす	あれだけの事故が起こってしまい、今でも近隣住民の方の被害、日本国民全体への食生活被害がある。 段階的に原発依存を無くすのは必須。
46135	個人	会社員・公務員	20代	女性	私は、現在稼働している大飯原発を停止させたうえで、原発の即時廃炉を要望します。	私は、現在稼働している大飯原発を停止させたうえで、原発の即時廃炉を要望します。事故についてはいまだ解決されておらず、第一原発は高い線量の中で作業がされており、チェルノブイリのように石棺に閉じ込めるような状態にすらなっておりません。高い線量を出し続ける事故現場の間近にまだ人が住み続け、事故で家を離れざるを得なかった人たちに十分な補償すらなされていない状態。大飯原発、その他の原発を動かし、同様の事態が起こった場合はいったいどうなさるおつもりでしょうか。私は福島は、過去の事例から見ても住むべきではない場所だと思っています。これはもう国が号令をかけて代替地を用意し避難させることでしか解決できない問題だと思います。ところが、いま行われていることはその逆です。これから起こる可能性のある健康被害を憂慮いたします。どうか、福島の方々を避難させてください。 話がそれましたが、このようにいまだ解決されていない問題があり、起こりうる問題に対しての有効な解決策がない以上、原発は動かすべきではないと考えます。大飯原発を1基稼働させたことで、関電は8基の火力発電を停めています。いま、計画停電もなしにこの夏を乗り切ろうとしています。原子力発電はなくても電力は十分に供給可能だと考えます。 このことをご参考いただき、反映いただきますよう強く、強く求めます。
46136	個人	会社員・公務員	30代	男性	即時原発ゼロ。核燃料サイクル、もんじゅ廃止。新規制委員会発足で全原発廃止も。将来比率決めるな。電力会社の経営と原発存続を切り離すため、全原発を国有化。国のエネルギー供給システムを新しく作り変える議論。	3案ともダメだが，あえて選ぶなら0%だ． 今回の3選択肢では重要な要素とされていないようだが，脱原発を前提として，核燃料サイクル廃止・再処理中止・高速増殖炉の研究開発中止を先に決定すべきである．これにより，当然，使用済み核燃料は全量直接処分となる．15%以上のシナリオでは再処理の継続を含むものと明言されているので，選択肢として存在すること自体がおかしい．もんじゅ廃止をこれ以上先送りするな。 また、新しい委員会が発足するしていないのに、将来の原発比率を選択する仕組みもおかしい。 国会事故調査委員会によれば，規制する側の行政機関が「原子力安全・保安院が事業者の虜となっていたされた．」とされている．現行の仕組みのままで未来の政策を決定するのはおかしい。今後の新規制により，「現在する原発は，すべてが安全対策を満たさないので廃炉」となる可能性は十分にあると考える．厳しい基準を厳格に適用し，リスクのある原発から順に停止・廃炉を決めていくことが当然である。原発の原則に照らし新設を行わないのは当然であるから、原発新設やリプレースの可能性を含む選択肢を提示することはおかしい。 2030年時点の電源比率でなく、即時原発ゼロを決定せよ。国内の全原発を国有化し、電力会社の経営状態(電力債市場の崩壊懸念も含む)と切り離して議論できるようにするスキームを即時実行に移せ。 「原発なしではやっていけない」という意見もあるようだが，すでに今年短期間ながら原発ゼロの実績はある． 日本国の電力やエネルギー供給システムの大規模な変革をビジョンとして示せ。現在の1次エネルギーの低い利用率の改善，電気やガスを使わない熱の有効利用(バイオマス、バイオガス燃焼による地域レベルの熱供給)，大規模集中型電力供給から小規模分散型電力供給への転換に向けて方針を策定することが最も重要で、その出発点として即時原発ゼロを決定せよ
46137	個人	会社員・公務員	40代	男性	再稼働はしないでください。子供たちに健康な未来を残す為に、原発はゼロにしてください。	尊常でない廃棄物とその管理。その全ての「つけ」を後々に残していいはずはありません。 自然エネルギー、太陽光発電などをもっと開発すべきです。
46138	個人	学生	30代	男性	原発ゼロ、代替手段として、再生可能エネルギーの積極活用と熱的エネルギーの使用を工夫することで、消費エネルギーの割合を低下させながら、技術移転に伴う経済効果を創出する。	原発は、現在すでにあるものは、安全面の対策を施したのち活用する。ただし、新規建設は一切行わない。順次に30年使用したものから順次廃止にし、その間に代替エネルギー技術の普及を行う。 20年後に原発ゼロへ、代替を化石燃料のみに頼るのではなく。50年かけて、化石燃料、核燃料に一切依存しない、エネルギー自立国家を目指すべきである。
46139	個人	学生	10代以下	女性	(1)ゼロシナリオを切望します。 子どもたちの未来のために、わたしたちが地球で生活していくためには、原発のような人類の存亡を危うくするものに頼ってはならないです。	日本だけの問題ではありません。地球はまるく繋がっています。 日本の経済発展のため、と掲げながら一部の人間の私腹を肥やすために原発稼働を推進していることを国民はわかっています。 経済発展まで、この、以上科学を発達させて、いったい人間をどこに向かわせたいのでしょうか？ お金にどれほどの価値があるのでしょうか？ 安全な食べ物をつくれる土地が地球上からなくなってしまったとき、お金にはなんの価値もなくなるのではないですか？ 経済ではなく、命です。 大事なのは人間の命、植物の命、動物の命、地球の命です。 経済という一部の切り取られた対象から考えないで、もっと全体を感じるべきです。 ラクしてお金をもうけることを考える時代は終わりました。 (ほとんどの人たちは精神を病みながら身を削りながら仕事をしていますが。) 自分の命をお金で解決してはならないのです。 人間の身体も地球も病んでいきます。 自分の食べるものは自分でつくる。 土に触れる、質素な食事を心がける。 気づいて行っている人はたくさんいます。 自然に寄り添って生活する時代が来ています。 どうか原発ゼロをできる限りはやく実施していただきたいです。
46140	個人	無職	60代	女性	原子力発電所をなくす方向で議論してください。経済界では原発なくして経済の発展はないと主張していますが、人間の生存を危うくするものの上に構築される発展に意味はありませんよ。	日本は地震国です。外国と比較する場合、これは無視できることではありません。一部の利益のために、国民の生活を脅かす権利はありませんし、国民は安全に生活する権利があります。国益などといいながら、この50年間でたらめな政策で今日の日本を作った自民党です。国民は馬鹿ではありません。好き勝手なことを続けていたらこく国は本当にだめになります。永田町からは見えないでしょうが、日本の国力は相当落ちていると思います。国を作っているのは国民です。国民が失望しない政治を真剣にやってください。
46141	個人	自営業	40代	女性	原発ゼロシナリオ」を選びます。	「原発ゼロシナリオ」を選びます。 そして、即すべての原発の廃炉を願います。 廃炉作業においても、低賃金で無理矢理作業員の方に働かせることは反対です。 責任を持つべく電力会社、および、原発を推進してきた団体から、安全に廃炉をすべく正規に作業にあたる人を定めてほしいです。 原発を止めても電気は足りますし、それ以前に被曝労働ありきの発電は要りません。 国民の声を、どうぞ反映させてください。 よろしくお願いいたします。

46142	個人	パート・アルバイト	60代	女性	今すぐ原発ゼロのシナリオを選びます。	大飯原発を止めてください。すべての原発の再稼動に反対です。
46143	個人	自営業	30代	男性	原発は0%にすべきです	3.11の事故後、日本政府は何を学んだのでしょう？国民はすでに学びました。この地震大国に原発なんか建ててはいけないのです。地震に待ってなんか言えますか？ 人間の想定などこれから役にたちません。即刻全原発の廃炉を求めます。つまり0%です。
46144	個人	法人等	50代	女性	ゼロシナリオを支持します。しかしそれだけでは不十分でより早期脱原発に向けたシナリオが必要です。	ゼロシナリオを支持します。しかし、以下の点でこれでは脱原発にむけて不十分であるばかりか、気候変動問題に対しても不十分です。 自然エネルギーの割合が低すぎます。今後の政策次第ではもっと高い割合が見込めるはずです。また、省エネの到達目標も引くすぎます。ここもより高い目標の実行が可能なところであると考えます。さらに気候変動問題を考慮し、火力の割合を低くすべきです。 技術的に実行可能かどうかというよりは、「脱原発」というこうあるべきという目標を掲げ、その実現に向けて政治経済がリードし国民一丸となりすすめるべきです。それほど脱原発というのは日本の将来を大きく変えるものであり、日本のみならず世界への影響が多大です。
46145	個人	学生	10代以下	女性	原発はなるべく早く日本からなくすべきです。その代りに、自然エネルギーを使って発電する、また、継続して節電を行っていくということを進めていくべきです。	原発に反対する理由は何か？と聞かれたら、私の答えはただシンプルに「怖いから」です。 福島のような事故がまた起こったら…、プルトニウムのこと、核廃棄物のこと、今も福島に住んでいてつらい思いや悲しい思い、不安な思いをしている人たちのこと、小さい子供たちのこと、これから生まれてくる赤ちゃんたちのこと、未来の日本のこと。。。 色々なことを想像するたびに、怖くて仕方がなくて、涙がでます。 原発は誰を幸せにするのでしょうか？ 電力会社の人たちや、そこから利益を得ている人たち以外に、誰を？ 世の中のどんなことも、誠実さや、真実がなければ成り立ちません。 このまま自分たち自身をだまし続けて、目をそらし続けていいはずがありません。 そうでなければ、どれだけ安全性をあげたところで、福島の人災はまたおこります。 ぜったいです。 どれだけ足掻いたところで、人間は自然には勝てないからです。 そして、原発を廃止したら経済が回らない、という意見をよく耳にしますが、 もう、「誰かを犠牲にする経済」はいりません。 「一方で誰か(何か)が不幸であるような経済」は、誰も求めていません。 そんなターニングポイントに来ているということに、いい加減気づいてください。 国民のほとんどの人は気づき始めています。 きちんと目を開けて、耳をすませて、感じてください。 きちんと想像力をはたらかせてください。 お願いします。 もし、それでも原発を動かし続けるというなら、 一生、いいえ、何度生まれ変わっても許されないような犯罪者になりえるのだ という責任と自覚をもってください。 私は、日本という国が大好きです。 人の持つ心も、慣習も、文化も、言葉も きれいな自然も、気候も、大好きです。 それはきっとみんな一緒です。 だからお願いです。 誠実に、本当の気持ちで、日本を守ってください。
46146	個人	その他	50代	男性	(1)原発ゼロシナリオ できるかぎり早急に全廃を望みます。	原発に依存する経済システムは、このままでは立ち行かない。方向転換が必要。
46147	個人	自営業	40代	女性	今すぐにでも、原発はゼロにするべきです。	原発をゼロにするべきだと考えるのは、非常にシンプルな考えです。コントロール出来ない危険なものを、持つべきではないと考えるからです。危険を回避しようと考える際には、方法論が先にくるべきではないと思います。 まずは、危険を認め「勇気ある撤退」をするべきです。 福島原発の事故。東京電力や日本政府の対応など人災に寄る部分に関しての対応のまずさ、感情論はひとまず置いておきます。 「絶対に安全」という言葉に意味がなくなってしまっている現状があるかぎり、使用済みの燃料棒の廃棄場所、廃棄してもその後の放射能の影響は、残り続けるという事実があるかぎり、命を脅かす危険性を持っている原発を、持ち続けては絶対にいけないのです。 ゼロにすべきかどうか？ではなく、命を守る為に、危険をなくす為には、ゼロにしなければならないのであって、そうしたあと日本国民が生きていく為にはどうすればいいのか？を考える為に、方法論を考えるべきだと考えます。方法論が先にくるべきではないというのは、そういう意味です。 エネルギーという事に関して言うと、火力発電、再生可能エネルギーといった、原発以外のエネルギーに可能性を感じていますし、そこに可能性を見いだしていかないといけないと考えます。 命を守る事よりも大切なことはない。命を脅かす危険性を排除する(原発をゼロにする)という前提をつくった上で、新しいエネルギーに対して、前向きな方法論を考えていくべきだと考えます。 原発に変わる代替え案がなければ反対してはいけないという考えには何の意味もなく、生きていく上で、出来るだけ安全なチョイスをしてから、代替え案を探っていく必要があると考えています。
46148	個人	自営業	30代	女性	即刻にでも、原発はゼロを望みます.	原発は, たとえ必要でも使うべきではなく, その必要性も到底納得できません.
46149	個人	会社員・公務員	30代	女性	原子力発電によるエネルギー生産は、一刻も早くやめるべきです。	電力のある生活に慣れすぎたことを、反省しています。 フクシマの子どもたちは、戸外活動を制限され、 不自由な生活を余儀なくされています。 私たちが便利な生活を得た反面、 子どもたちの健やかに育つ権利を奪ってしまっているのです。 未来に向けて日本は今こそ、自然エネルギーへの転換をし、 世界にこの反省を示すべきです。
46150	個人	家事専業	30代	女性	0パーセントを目指して欲しい。原発維持は核廃棄物の最終処理の結論がでてから。	日本は技術を持つ国だから、世界に先駆けて環境に共存できるエネルギー供給システムを確立し、環境産業のリーダーとなっていきたい。 原子力発電は、廃棄物処理の問題が長年先送りされており、エネルギー供給システムとして大きな欠陥があるといえる。排水による海の温度上昇から温暖化の恐れもあり、ウラン燃料の高騰などの懸念もあり、現在の石油資源と同じ問題をはらんでいる。よって、原発をエネルギー政策の柱とし続けるのには反対である。 急いで統をきれば、原発産業に従事している方々の生活にも影響があると思うので、最終的にゼロを目指しつつも緩やかに切り替えていただきたいと思う。
46151	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発早期稼働0%に。	起こりうる事故の被害規模、内容が甚大すぎて完全に人間の手に余ると考えています。
46152	個人	無職	60代	男性	0パーセントシナリオを支持する。 1．次に福島と同じような事故が起こると、日本には住めなくなる。 特に、もんじゅが事故を起こせば、世界中を汚染する。 2．核廃棄物の処理の見通しがない。	1．福島原発事故の現状は、民間の汚染調査マップによれば、福島をはじめ 関東各県も汚染されており、森林の除染はチェルノブイリなどの結果でも 不可能である。また、現時点でも、海洋への核汚染水の流出は止まって いないので、魚類への汚染も進んでいく。政府の食品への汚染の許容度は 欧州に比べはるかに緩く、内部被爆が進むと思われる。 セシュウムの汚染は公開されても、他の核種の政府側の開示がない。 したがって、東北関東各県の子供達にこれから癌などの発症が増えてくる と思われる。少なくとも現在の福島県内の子ども達は全て避難 しなければいけないレベルにある。大人への影響が少ないとしても、子供や 若い女性の住めないところは、家族のことを考えると誰も住めるところでは ない。 したがって、九州、四国、福井、静岡の古い原発のどれかが事故を起こせば、 水源汚染や、森林田畑漁場の汚染による食品、水による内部被爆を考えれば 日本は住めるところが無くなってしまう。 2．核サイクルにはもんじゅのようなナトリュウム冷却の必要な高速炉と、 六ヶ所村の再処理施設が必要である。ナトリュウム冷却は世界各地で何度も 事故が起き、断念された技術である。また地震等も危険度をさらに増す。 再処理施設は核の汚染をばら撒く施設であり、英国の再処理施設の排水する 漁場の魚類は食べられない。核サイクルなど早く撤退すべき技術である。 また、現在毎年作られてきた使用済み核燃料も、既に原子炉にある仮の保管 場所がなくなる時期が近づいてきている。プレートの合わさる日本のような 国で、30万年以上動かない地層処分はありえず、他の方法の開発が必要で ある。早く安全上も空冷保管など技術開発が望まれる。現在のような水中 保管では、地震等で冷却ができなる可能性があり、危険すぎる。(今も 福島4号機がこの状態である。) したがって、すぐに原発は止めた方が日本にとって良い選択と言える。
46153	個人	会社員・公務員	60代	男性	「原発ゼロシナリオ」を選択します	「原発ゼロシナリオ」を選択します。放射性廃棄物の処理は現在の科学ではほとんど不可能です。無害化には10万年かかると言われています。それなのになぜ、原発を推進するのでしょうか。 また、地震多発する、日本で原発を建設する、海岸沿いに集中して建設する、今回の福島第一原発事故は起きるべくして起きた事故と言ってもいいと思います。未来の日本を思うなら、直ちに、「原発ゼロ」に向かって政策を作り、推進することが、いま政治がすべきことだと思います。
46154	個人	パート・アルバイト	40代	女性	・「原発ゼロシナリオ」を支持します それも、なるべく早い時期に「原発ゼロ」の日本を！	日本は 第二次世界大戦で原爆を投下され、戦争による被爆体験をした国です そんな日本で進められた原発政策 政府によって原発はクリーンで安全だと信じさせられていた世代の人間なので 原発に対して何の疑問も持たずに今まで生活してきました しかし 福島の事故で、‘クリーンで安全’という神話は崩れ去りました そこで初めて原発政策に疑問を覚えたのです なぜあれほどまでの事故を起こしながら なお原発を推進しようとするのか・・・ 戦争によって被爆国となった日本は 戦争をしない国として世界に進んできました 今、 福島の事故を二度と起こさない為にも 「原発0の国」として世界の見本となるべきです すべての原発を停止し 自然エネルギー発電にシフトしていくと政府が決めれば 国民も全力でそれに従います 敗戦後すべてを失いながらも ここまで発展してきた国民性を信じてください すこしでも早く「原発0」の日本を！
46155	個人	自営業	40代	男性	ゼロシナリオにむけて、現実的な節電で電力需要をへらしつつ、原発でも化石燃料でもないエネルギーに本気でシフトする。同時に廃炉技術を確立して世界に供給する。	事故ひとつで、これだけ影響が大きいエネルギー源はやはり筋が悪い。処分方法も確立出来ないだろうし。かといって化石燃料に頼ることも出来ない。ならばまず、LED電球ばら撒くくらいのことをして、需要を減らせる部分で極力減らす。ハードウエアの更新でできる節電なら「無理」は少なくなるはず。これで時間を稼いで、原発でも化石燃料でもないエネルギーにシフトする。困難は沢山あるだろうけど、「本気」になってやる。 昔、「10年以内に月に行く」と宣言して実際に月に行った。膨大な予算をかけたけれど、崇高でわかりやすい目標と、ソ連に対する恐怖があったからできたことだ。今、「10年で新しいエネルギーを実用化しよう」と宣言することは当時の月計画に匹敵するはず。理想として原発にたよらないエネルギーを否定する人はいないだろうし、原発に対する恐怖の感情も共通にある。(今の福島の状況を見れば、原発で食べている人でも、個人に戻った時、使わずにすむならそれに越したことはないと思うでしょう。) 実用化ができればその成果は世界にとっても有益なものになる。日本が総力をあげてやるにふさわしい目標。なぜ日本がこの状態で、そういう宣言をしないのかがわからない。(して欲しいですよ。日本を好きでいるためにも)

46156	個人	無職	60代	男性	日本にとって原子力発電は日本の未来のエネルギーを考えた場合重要な 手段であると考える。脱原子力発電、縮小は日本の築いてきた特技を無くし未来の日本を危うくする。原子力の安全確保を強化し維持していくべき	今回の福島事故の原因をめぐって天災か人災かの議論があるが、どちらも大きな要因であったと考える。したがって対策としてさまざまなことが行われているが、市民から見て両面からの一貫性のある説得と対策が必要であると思う。USのNRCの関連会社等への改善等の指導等が　openでわかりやすいので参考にすべきであると思う。 日本の原子力発電製造技術は世界でも秀でていてこれを失うことは日本国のみでなく世界にとっても損失であると考える。原子力技術安全確保に尽力して世界に貢献していく、特にUSとは協力関係を強めるのが日本にとって日米間の国益にとっても良いのではと考える。また中国に対しても一定の安全を確保できると思う。(日本の原子力技術の面から) 地球温暖化問題に関しては原子力は　ほとんどCO2を排出しないことで　CO2削減目標に貢献できると考えているが多くの日本の市民は福島事故以降、忘れてしまっている。 太陽光等の再生エネルギーは　日本の気候においては将来においても優位性が発揮できない。私は日本の四季のうつりかわりを感じることができる日本の自然が大好きであるが、巨大な風力発電風車や膨大な太陽光panelが　あちこちに設置され、それに伴う電線が現れることに美しい日本の景観が失われてしまうことに危惧をいだく。 エネルギー安全保障の観点からは　US等でシェールガスが安価で火力もより安くとの議論があるが　市場原理の観点からは将来は高騰する可能性が大であると思う。 人類が地球にあらわれて　１００万年前地球の歴史から考えると石油等の化石燃料は　ここ数十年の人類がほぼ掘りつくして海の深いところや困難なところで採掘するようになった。 現在の可採燃料統計は　地球を掘り進めるには大きな災難、事後等のRiskが大きく存在することを　考慮すべきであると考える。また世界でエネルギー資源の争いが増加し資源がない日本は大きな問題に直面するだろうと考える。
46157	個人	会社員・公務員	60代	女性	原発ゼロシナリオを選びます。どんな素晴らしいプラントでも、「事故はない」とは言い切れません。この豊かな大地、山々、海、自然があればこその日本です。真の繁栄を願ってやみません。	原発ゼロシナリオを選びます。福島の多くの方々が長年耕し続けた大地を一瞬で奪われました。長年大事に育ててきた家畜の命を奪われました。将来の健康被害に怯えながら、故郷を追われて生きておられる現状を忘れてはいけないと思います。 一時的な経済の繁栄を優先させては、子々孫々まで禍根を残すことになると思います。真の繁栄とは何でしょうか。豊かな大地、豊かな山々、豊かな海、きれいな水、きれいな空気が、私たちの命を育み、日本国民が日本の大地で生きていける条件なのではないでしょうか。もし、第2、第3の事故が起きた時、私たち日本国民はどこで生きていけるのでしょうか？どこからの侵略がなくても、国土を失ってしまうのではないでしょうか。 日本には太陽、風、地熱を利用しての発電をしていく知恵と技術があるではありませんか。なにゆえに、原子力発電に固執する必要がありましょうか。 今の原発をゼロにする経済的損失は将来的なことを考えれば、大きい損失とは言えないと思います。お金で買えない自然と国土を守れるのですから、小さい損失と考えるべきです。 本当に原発の事故はないと公言されるならば、日本の首都東京に建設されてしかるべきだと思います。そうでない限り、国民は事故のない原発は虚像であり、政府や電力会社の嘘だと思うでしょう。 日本を愛し、日本の国土でしか生きていけない私たち国民の切なる願いを真摯に受け止めていただきたいと願ってやみません。
46158	個人	会社員・公務員	40代	男性	ゼロシナリオをぜひ推進してください。自然エネルギーの推進は不可欠だと思います。	経済的負担が重くなるかどうかは、今後の技術開発の本気度にかかっていると思います。 そのためにも政府としての方針を示すことが重要だと考えます。 その結果、自然エネルギーが高コストとなったとしてもそれは受け入れなければなりません。 先世代が先送りしてきた問題を後の世代に先送りする愚を犯すことはわれわれの世代でやめにしなければなりません。 すべてを価格に載せて転嫁できる電力会社に発言権などないと思います。
46159	個人	会社員・公務員	40代	女性	「原発ゼロシナリオ」 福島の問題も終息できていないのに、手に負えない原発に頼るままのエネルギー政策を変えないのはおかしい。	原発を減らすと化石燃料が必要になり、CO2が増えるとか、国民のコストが増えるとか、目先のリスクにだけ焦点を当てる議論も問題。 自然エネルギーの活用をもっと真剣に検討すべき。原発にまわす予算をそっちにふりわければいい。 長期的視点に立って、明確なプランを示してほしい。
46160	個人	会社員・公務員	50代	女性	エネルギー基本計画 3つの選択肢 のうち、ゼロシナリオを選択	ゼロシナリオは、原発比率をできるだけ早くゼロにし、核燃料サイクルを即時中止 する案であり、省エネと再生可能エネルギーを普及させることで推進できる と考えます。 この方針を共有して、そこに向かって課題を洗いだし、対応することが 大切だと思います。 倫理観点でゼロを求めますが、経済合理性を考慮しても、欧米の実績を見ると、 方向はゼロに向かっていると思います。 エネ庁基本問題委員会を ニコ生 視聴、配布資料を見ることで、今回の3つの案が 提示される過程を実感しました。 時間は、増設し核燃サイクルをまわす案である 15%, 20-25% シナリオのために 費やすのではなく、ゼロシナリオを進めるために使いたいです。
46161	個人	会社員・公務員	40代	男性	世界における原子力発電無用論を、日本から発信すべきである。 福島県の県民を見捨てない対策を、大至急立案すべきである。	現在、日本を含め世界各国で原子力発電を行っているが、使用済み燃料（核のゴミ）を浄化させる技術がないまま発電し続けているのは、明らかに愚かなことである。 日本を始め先進国と言われる国々では、生ゴミを始めとし、様々なゴミを生み出し続けている。そのゴミは焼却されてもカスが残り、燃やせないものを含み、埋め立てする場所を常に求めている。 なんとも愚かで自然を、地球を破壊し続けていることに、人々は気づきながらも豊かな生活を続けたいがために見て見ぬふりをしている。 そのようなことを、今回の大地震が気づかせているように思えてならない。 地球規模の大戦争が、原子爆弾の投下という形で終結を迎えても、なお各国で原子力を使用した兵器の実験が続けられている。 地球が悲鳴をあげているのは、あたりまえである。 日本はどうあるべきか。 答えは至極簡単である。 原子爆弾を投下された日本。 原子力発電の原子炉がメルトダウンし、大量の放射性物質が放出された日本。 その日本が世界に向けて、原子力と名の付くもの全を地球上から排除すべく、発信すべきである。 体験したくもない体験をし、多くの人々が死に、大切な家族を失い、今度は世界の人々が住んでいる地球をも失う危険を日本が発信すべきである。 今私は福島県に住んでいる。 福島県が現在どのような状況になっているか、正確に知っている人は少ない。 地震が原因による、放射性物質の放出という二次被害に苦しみ、住むところを追われ、最後には被害者ではなく加害者のように扱われ始めている県民。 生徒がイジメられ、根性焼きをされたにもかかわらず、根性焼きされた生徒の腕が醜いからと退学させられそうになる。全て隠蔽のなせる技である。 国と福島県の関係のように思えてならない。 地震が発生し、津波が押し寄せ、原発が水蒸気爆発したまでは可哀想。 しかしその後、放射性物質が放出され、体や車に付着すると邪魔者扱い。 挙句の果てには、東京電力から福島県や町、村に悪意があったと言われる始末…。情けない。 そして東京電力が公表したビデオ等も極々一部であり、あとは隠蔽。 これで国民、いや福島県民は誰が納得するのだろうか。 今一度国は真摯に受け止めどのように福島県を救うのか、机上ではなく現地に多く足を運び、いや、住人となって具体的な対策を大至急立案すべきである。
46162	個人	その他	50代	女性	2012年原発ゼロを強く要望します。	2030年までの段階的ゼロは、事故発生の危険性を容認することであり、断固反対します。すべての原発の再稼働を許さず、2012年原発依存度ゼロを達成すべきです。
46163	個人	自営業	60代	男性	原発を廃炉とし依存度0%に！	腰・腹を据えて、キッパリと原発依存度0%を世界に宣言する。日本の知的集積と技術力と独創性を信じて太陽光発電をメインに自然エネルギー産業立国に踏み出す。圧倒的競争力で世界を商圏にして富国を目指す。
46164	個人	その他	40代	女性	(1)ゼロシナリオを選択します。	人間が到底コントロールできない原子力発電に頼る生活はもうあり得ません。3月11日後の福島の姿を見てきて、ひとたび事故が起きればどれほど悲惨なことになるかがよくわかりました。今後は自分たちで最後まで責任が持てる、次世代に負担を残さないような自然エネルギーへの移行を強く希望します。
46165	個人	無職	70代	女性	原発はいますぐゼロにすべきです。 このパブコメを「ガス抜き」として扱わないでください。	1)福島原発事故で明らかになったように、事故が起こったら修復はまったく困難です。出来ません。事故は起こるべくして起こったことが、今日はっきりしています。他の原発も同じ状態にあります。 2)人々の生活、その基礎である生活共同体・村落共同体がなくなってしまったなんていうことは、いままで私たちが経験したことがない重大な事態です。 3)普通に働くことが出来ない原発は電力生産工場ではありません。死と直面して働く労働は労働とは言えません。一般的な「危険な労働」とは全く違います。 東電役員たちは、経産省の役人たちは自分の子どもを原発労働者・作業員にしますか。しないと思いますが、それはなぜですか。はっきり答えて下さい。 4)核廃棄物がたまる一方の原発は、どう考えてもおかしい。 5)福島県民のあらゆる困難は深まるばかりです。福島県民、とりわけ子どもをすぐ保護して下さい。 6)先日の「意見聴取会」で東電の社員が「人は死んでいない」なんでいう驚くべき暴言は吐きました。本当に許せない。この人の、この人にそういわせる会社に原発扱う能力はありません。 7)稼働をいますぐやめて下さい。ゼロにして下さい。 追）私は意見をFaxで送ろうとしましたが、3日にわたって送れませんでし た。別の人へのFaxは送れますから、原因はそちらにあるとしか思えません。 受け付けないようにしているのではありませんか。
46166	個人	家事専業	30代	女性	原発の廃止と新エネルギーについて	311の震災後、多くの自然が汚されました。今後このような事故が起こらない保障はどこにもありません。今も尚、住み慣れた土地に戻ることができない方や二度と戻ることができない方もいる中で、今後も原発を続けていくことはやはりおかしなことだと思います。夏、電気足りていましたね。雇用や町の経済などいろいろな問題があると思います。原発再稼働へ向けではなく、新たな雇用や経済を生むために政府、東電に尽力していただきたいと思います。その方法が見つかるまで、段階的廃炉を目指しましょう。未来のこどもたちにより安全な未来を残せるように頑張りましょう。
46167	個人	会社員・公務員	30代	男性	3つの選択肢の中では「20～25シナリオ」以外ありえない。 エネルギー自給できない日本として、エネルギーを他国に依存することは価格の変動リスクだけでなく、生活できないこともありえる。	石油ショックがあった歴史を忘れて一次エネルギーの供給を他国に頼ることは相当なリスクが伴う。エネルギー安全保障は国家運営の最も基本となるものであり、「国民の議論」という名の元に感情論で決定すべきではない。 シナリオ中の再生エネルギー比率の実現も、強引に実現しようとすれば相当なコスト増となる。現実的なシナリオを検討すべき。
46168	個人	その他	10代以下	女性	エネルギー環境に対する意見 1、原発ゼロ 今すぐに原発をなくしてほしい。	私、死にたくない。 だって毎年誕生日を幸せに迎えたい。 空が綺麗なのを見たい。
46169	個人	会社員・公務員	50代	女性	提示された3つの選択肢シナリオではなく，原子力発電所の再稼働停止を含む総ての原子力発電を廃止し，かつ温暖化対策を強化する第4のシナリオを支持します。	チェルノブイリ事故にも匹敵する放射能汚染を引き起こしておいて，この後原子力発電を継続することはあり得ません。また実現不可能な核燃料サイクル（プルサーマル計画）も一切停止して下さい。プロトニウムをこれだけ沢山ため込んで，一体核兵器でもつくるおつもりでしょうか。消費税率を上げることは致し方ないにしても，こうした原子力関連予算の無駄遣いをゼひ他の支出に充てていただきたい。 原発比率だけをとってみれば，支持できるのは「ゼロシナリオ」しかあり得ません。とにかく原発をやめるという強い決断をして下さい。細かな議論は，原発をやめると決めた後で，議論すればよい。 例えば，このゼロシナリオでは温暖化対策の目標値が低すぎ，逆に火力発電の比率が高すぎます。再生可能エネルギー比率を高め，省エネルギー目標をもっと高くする必要があります。その方策を考えるのが第4のシナリオです。
46170	個人	会社員・公務員	40代	女性	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します： 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。
46171	個人	会社員・公務員	40代	男性	「エネルギー・環境に関する選択肢」については、「原発ゼロシナリオ」を支持します。10年とはいわず「できるだけ早く」	上記の選択肢に至った理由はいくつもありますが、そのうち最も大きなものをひとつだけ記します。 原子力発電所は「トイレのないマンション」と言われるように、出てくるゴミ（核廃棄物）をどう処理したらよいかいかわからないような技術ですよね。そのような技術をわたしたちの生活を支えるものに使うべきではないと断固思います。発電の方法はほかにいくつもあるわけですから（たぶんそれらの中に今後の日本のキーテクノロジーとなる可能性を秘めているものがきっとある）。
46172	個人	学生	10代以下	女性	0%	電気や経済より命の方が大切だと思う。生きているから電気を使えるし経済が発展する。すべては生きていることで成り立っているのにいるのにそれ以上に大切なことはないと思う。ただちに原発を0%にしてほしい。
46173	個人	学生	20代	男性	「エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見 原発比率「即刻0」を主張します。 相変わらず危機意識の低い東電の主張を通すことは危険性を増加させるだけでしょう	今回の事件以来多くの国、研究分野でエネルギーを生産することが考えられています。私も生物系の大学生ですが、バイオ分野でもエネルギー生産研究はかなりのスピードで進んでいます。 世界的に競争力を持ち続けたいのなら自然エネルギーに投資し、リスクの高い発電方法は即刻停止しなくてはならないでしょう。 安いはずの原発を使っておいて世界一高い電気代、今回の事故による損失を一国民として許すことができません。産業のためにもシフトが必要ですし、そのタイミングが来ていることを認識してもらいたいです。

46174	個人	無職	50代	女性	再生可能エネルギー利用技術で、世界のトップに立ち、世界から尊敬される日本になろう！	原子力では、どんなに頑張っても、世界のトップにはなれないと思います。 福島の事故のイメージは、どうしてもついて回りますし、外国に発電所を作っても、廃棄物処理等のアフターケアを、日本として請け負うことができないからです。 せっかく原子力発電所を止めているのですから、これを機会に見切りをつけた方がよいです。 それよりは、再生可能エネルギー利用に取り組み、様々な手法を組み合わせて、安定供給が出来る技術を作り上げることに、本気を出していただきたいと思います。 津波の被害を受けて、更地になっているあたりは、太陽光発電と波や潮流を利用した発電の、効率の良い組み合わせの実験地に、ちょうどよいかもしれません。 被災地に、新しい産業を興すことにもなるかもしれません。 「はやぶさ」の帰還に感動したような、日本として世界に誇れる「夢」がほしいです。 原子力は、その「夢」を担う事はできません。 アメリカが、宇宙開発で、世界の「夢」を担って尊敬されているように、日本は、再生可能エネルギーで、世界中のエネルギー問題を解決する！　という意思を示せるとよいと思います。 震災の記憶が生々しい、今しか、始められないことと思います。 １０００年に一度の災厄を、１０００年に一度のきっかけにしていただいて、後世の歴史書に、２１世紀初頭の日本の大震災が、その後の世界のエネルギー利用を変えるきっかけになった、と記されるとよいな、と、そうすれば、犠牲となられた方々も、少しでも浮かばれるのではないか、と、思います。 現実的な裏づけのない、それこそ夢物語と、わかってはいるのですが、少しでも何かのご参考にしていただけたら、と思い、投稿いたしました。 どうぞよろしくお願いいたします。
46175	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発依存度はゼロにすべき。	本当は2030年と言わず、なるべく早く、全ての原発の廃炉を進めるべきと思います。 福島第一原発のあのような事故を経験し、何か起こってからでは遅い、そして未だに何か起こっても誰の手にも負えない、と学んだはずです。そんなものはいりません。 そしてこれは、日本だけの問題ではありません。世界規模の問題です。海から大気からの汚染に国境はありません。世界の住人に影響します。それなのに、自国の経済だけを優先し、原発を使い続けることが得策とは思えません。 私は九州に住んでいます。 現在、九電の原発は全て止まっていますが、 計画停電も行われていませんし、個人的に無理な節電、我慢もしていません。 原発による発電がなくても暮らしています。原発は必要ないということです。 そしてこれからは自然エネルギーによる発電所のインフラ整備に力を入れてください。太陽光、風力など、原発にかけるお金をこちらに使うべきです。 原発はいりません。
46176	個人	無職	70代	男性	0シナリオを選択する。地元に原子力発電所の建設を反対する者は「0シナリオ」以外を選択する資格はない。0シナリオを選択した者は再生可能エネルギーの普及コスト、生活スタイルの変更等を覚悟するべきである。	原子力発電所の建設を推進し、再稼働を訴える人は、自分の地元に建設し、自分の地元に移設してから0シナリオ以外を選択するべきである。 野田総理大臣は大飯原子力発電の再稼働にあたり、万が一の時には責任をとると発言したが、具体的にはどのような形で責任をとるのか。福島原発事故の責任は誰もとっていない。 その代り、「0シナリオ」を選択する者は徹底した省電力をはかり、相当の経済負担も覚悟するべきである。 私は、戦中、戦後の停電ところそく生活を経験した。 福島で被災した人のことを思い、また、オイルショックの時の省エネ対策を思い起こしてエネルギーの在り方を考えるべきである。 そのためにも日本国として「0シナリオ」を選択し、あらゆる努力をするべきである。
46177	個人	会社員・公務員	30代	女性	「原発ゼロ」を求めます。 関西電力大飯原発の早期の停止を求めます。	経済より安心安全を！！ 国民の健康を第一に考えて欲しい。 原発ありき、で物事を考えるのは国民感情を逆なでしている。 現に関西では電力は足りている。 また関西電力は大飯原発再稼動は電力不足とは別個の物として捉えている、と会見で言っていた。 これはどう言うことか。 国民、電力契約者の安心安全よりも自社のことを優先しているのではないか。 そんな会社をなぜ国が非難しない？？ 経済が悪くなっても、それよりも原発ゼロにふる安心安全の未来の方を望みます。
46178	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロシナリオ。もんじゅもいらない。	国内の全原発を即時廃炉工程へ移行して下さい。原発による発電技術の放棄をして下さい。核物質の再処理施設の使用を禁止し閉鎖して下さい。
46179	個人	自営業	30代	女性	原発ゼロシナリオしか、 安心な未来を作れないと思っています。	私はこれから子供を産む身ですが、安心を国民から奪う政府は、本来の趣旨からずれています。再度、今の時代に何が必要とされているのか、初心に戻り、考え抜いてほしいです。
46180	個人	会社員・公務員	30代	女性	(1)ゼロシナリオを選択。 国内の全原発即時停止を求める。官学民連携で、国民の理解の下、再生可能エネルギーの開発・普及促進を推進すべき。私は東京で子どもを産み育てる自信がない。福島の事故は終っていない。	「(1)ゼロシナリオ」を選択する。 ・福島原発事故発生以来、放射能による外部被曝、そして長期間にわたる内部被曝への恐怖を、私自身、感じ続けている。 ・国内外の専門家の知見においても、放射能の影響に対する評価は分かれており、確実なことを言える人間はこの世に存在しない。確実なのは、「放射能がどんな人間のどこにどのように影響するか、分からない」ということである。 ・福島の一部の土地は、何世代もが人の住めない土地となり、福島のその他の地域、そして東北の周辺の県から関東全域の広範囲に渡り、ホットスポットが存在し、これらの土地の作物への影響も不明である。 ・原発事故の原因・影響の大きさ、そして福島原発の状況がいまだに定かでなく、避難民をこれだけ抱え、東京に住む人間でさえも毎日線量を確認する状況は異常であり、これらのことから事故は現在も継続中だといえる。 ・私自身、3.11以前から東京に居住しているが、子どもを産み育てるならば東京にはいられないと考えているし、同世代の女性たちと、同じ不安について話すことがある。 ・しかも現状、国内の流通システムを考えると、日本全国どこにいようと、毎日、食を通した被曝は免れず、また日本全国に林立する原発の事故のリスクを考えると、もはや日本に住み続けることに絶望さえ感じる。 ・また、原発事故発生後の政府・加害者（東電）の対応を振り返ると、原発周辺住民をはじめとした国民に情報隠蔽を行って被曝を強い、「健康に直ちに影響はない」と言い続け、年間20ミリシーベルトという基準を子どもに強い、深刻な汚染地域での食糧生産を許容し、これらへの反省の弁もない。 ・政府・加害者（東電）に反省が見られず、「私達の対応は間違っていなかった」という態度を見るにつけ、また原発事故が起こった場合、残念ながら同じ過ちが繰り返されることは必須だと感じる。 ・「安心で安全」であるとされていた原発が全くそうでないことが広く知られることとなり、また再生可能エネルギーの大きな可能性についての積極的かつ具体的議論・実践が始まっている。再生可能エネルギーを経済の柱に位置づけ、世界における再生エネルギー先進国を目指すべき。 ・以上を総合的に鑑みると、国内の全原発の即時停止がなされていないことは信じがたく、まずはとにかく全原発の停止を求める。そこから、エネルギー転換の第一歩を踏み出せる。 ・国民の命よりも経済と一部の利権を優先させてきたことは、すでに国民の知るところなっている。経済界をはじめとした業界からの反発等があろうと、いまこそ長期的視野で、大きな歴史的転換を行う勇気を持ってほしい。 次世代以降の健康、命を第一に考える政治を、私は強く支持する。
46181	個人	無職	70代	男性	東電と政府が、福島原発事故で、津波が来る前に地震で配管関係が壊れていて、生水蒸気が出ていたことを「明確に」認めること。現場の目撃証言を隠蔽してはならない。	地震国日本に原発を存続させられるかどうかの、分岐点がそれ。 これを曖昧にごまかし続けると、防波堤でもってごまかせることになってしまう。 こういうことが取り返しのつかない大事故につながる。 繋がったらもう遅く、回復不可能というのが核分裂事故。
46182	個人	会社員・公務員	30代	女性	稼働率は0%、原発は全て廃炉へ。	原発は動かすのにも廃炉にするのにも犠牲者が出ます。それをわかっていて安全などというのは詐欺に等しい。負の遺産を残してはいけない。
46183	個人	その他	20代	男性	原発はいらないと思います。一刻も早く原発をゼロにし、完全廃炉を目指したいです。	私は、放射能により汚染された食品を食べたくありません。危険だと分かっているエネルギーを使うなら省エネをして電気を使わないようにします。
46184	個人	その他	40代	男性	全電力における原発の割合はすぐに0%にしてください	地震国の日本で原発を安全に稼働することは不可能だから。震度六以上で壊れない原発はない。 また、核廃棄物の処理、将来の管理を考慮すると、コストは火力よりずっと高くつくから。
46185	法人・団体等	法人等	法人等	法人等	ゼロシナリオを支持。負担を強調するより、エネルギーシフトによる発展、雇用創出を評価すべき。再処理からは直ちに撤退せよ。核燃料サイクルの国策は間違い。	選択肢の中からは、ゼロシナリオを支持します。ただし、選択肢すべてで、省エネや再生可能エネルギーに消極的であり、省電力が1割固定では低すぎです。再生可能エネルギーへもより早く積極的にシフトするべきです。原発をゼロにする時期に関しても、明確に示されていませんが、設備容量が足りているのですから、電力会社の恣意的経営にまかせず、発送電分離を含めた電力システム改革を直ちに行い、関西電力に見られるような原発依存体質を改めるべき。 選択肢にかかわらず、国策とされてきた、使った以上の核燃料を高速増殖炉で作り出すという「核燃料サイクル」が絵空事だったことを認め、直ちに核燃料再処理から撤退するべき。約2兆円もの巨額の税金を投じながら、もんじゅは頓挫していることが明らか。全く経済的にも割の合わないMOX利用は直ちに中止すべきです。問題先延ばしの「核燃料サイクル」の結果として使い道の無いプルトニウムを45トンもためこみました。さらに、六ヶ所再処理工場が本格稼働すれば、核兵器1000個分ものプルトニウムが毎年取り出される事になります。核保有国以外で唯一再処理を進めている日本は、安全保障を核兵器に頼ろうと考える世界の国々に、「平和利用」で核兵器物質を保有する先例を示す事になってしまいました。これ以上、プルトニウムを増産し、核テロの脅威も高めることは、あまりにも世界の現実から乖離しているのではないでしょうか？ 「核燃料サイクル」が現実であるかのようにして、先送りしてきた使用済み核燃料の処分問題にも真剣に取り組まなければなりません。これまでの原子力大綱の見直しの中で、使用済み核燃料からプルトニウムを取り出す再処理をしない、直接処分の方が数兆円も経済的である事が明らかになっています。原発が稼働していなくとも使用済み核燃料がプールにあるだけで危険な事が福島第１の事故で明らかになった今、既存の使用済み核燃料は、より安全な乾式貯蔵で管理すべきです。 将来世代に使用済み核燃料の重い負担を負わせ、放射能汚染のリスクも押し付ける原発は、もはや倫理的に許されるべきではありません。2030年まで、と言わず、直ちに原発ゼロを達成するべきです。 広島・長崎、福島を体験した日本は、民主的な議論の上で、エネルギー・デモクラシーを作り出すべきです。選択肢の提示が何ヶ月もずれ込んだまま、「国民的議論」の期間を短縮し、さらにパブコメや意見聴取会での意見をどう扱うかも公開しないまま、少数の聞僚のみの「政治判断」で原子力含めたエネルギー政策を決めてしまうことは許されません。寄せられたすべての意見の公開含めた透明性と、民主的手続きでの上での政策決定をお願いします。
46186	個人	会社員・公務員	80代以上	女性	原発は0%で。	1.廃棄方法とコストが不明2.管理・運用手順にリスクへの考慮が乏しいから.私がこのプロジェクトの要員だったら、今後確実に来る地獄を憂いて会社や上司を呪う。
46187	個人	パート・アルバイト	40代	男性	なるべく早く原発ゼロシナリオに。 もんじゅは即刻廃炉にすべきです。	美しい日本の国土を未来の子ども達にいつまでも継承させていきたいので。
46188	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原発ゼロ案　もんじゅ廃炉	便利より安全に暮らしたいから。 住めなくなる土地が出来るのは悲しい。 放射性物質と人類の共存は難しいと思うため。
46189	個人	家事専業	40代	女性	ゼロシナリオを選択します。日本のように活断層があり地震が多い国に原発は危険で不向きです。東日本大震災でそれが証明されました。未来の子供達の為にも原発ゼロを目指し自然エネルギーにシフトすべきと思います。	ゼロシナリオを選択する理由は、まず、日本の地形は活断層が多く地震国でありそのような地形に原発は危険で不向きできるということ。東日本大震災でそれが証明されたと思います。今後、技術を発展させいくら安全と唄ってみても、自然が今以上に猛威を奮うことも考えられ、今回と同じまたはそれ以上の被害も考えられます。その時日本の未来はないのではないでしょうか。 実際、東日本大震災により、今もなお8万人以上の人達が故郷を離れ、避難生活を余儀なされている他、食品の放射能汚染問題による人体への影響、除染した土や物質の処理問題など、超長期的な問題が山積みと思います。 また、目に見えない問題として、被災された人達の心のケアなども深刻です。 今もなお東電の福島原発内に人が容易に近づけない程人体に危険があるものを、再度事故が起これば日本の未来のないものを、経済優位の考えや今の便利や豊かさの為だけに、再度稼働する必要があるのでしょうか？ 今までの日本のあり方を見直し、安全なエネルギー政策見出すチャンスと思います。 原発をゼロにし自然エネルギーにシフトすべきです。電気代が高くなっても、GDPが減少しても、長期的にみて正しく安全な発電を、未来の子供達に継承することが今の大人達が求められ見直さなければならない課題だと思います。
46190	個人	自営業	40代	男性	原発ゼロシナリオ。 もんじゅは廃炉を。	現在、福島の問題が何の解決もしていない状態で原発を維持してゆくことはブレーキのない車に乗るのと同じ。 自然エネルギーへのシフトを考え、未来につなげてゆくべき。

46191	個人	無職	70代	男性	シナリオの全てが再生可能エネルギーは25～35%だが、電力料金急上昇や巨万の資金が必要で国民は負担出来ない。これを実現可能な範囲とするべきである。 庶民の生活安定のため原子力発電は25%以上は必要。	今回の最大の問題点は、昨年末で国会で決められていた「現行エネルギー基本計画」（原子力発電を45%まで高める）は基本ケースとして経済評価するべきではないでしょうか。何時国会でこの基本計画が正式に変更になり自然エネルギーに25%から35%も頼ることを決めたのでしょうか。確か菅前総理が海外で日本は1000万戸に太陽光発電をやれば原子力無しで行けると勝手に発言したこ風力・太陽光発電の本質的問題点（再生可能エネルギーと呼ばずに、自然エネルギーと呼ぶ必要があるのは以下の点からです）とが、世界中の笑い物になったことを、ご存じ無いのでしょうか。 例えばゼロシナリオの場合の問題： 真昼に風力・太陽光発電がフル稼働になると、合計発電量は9000億Kwhとなり殆どの火力発電は急速停止しなければならない。これは値段の折角安い火力発電設備を無理に止めることになる。そして、急に日本に低気圧が近づき濃い雲が出てきたときは太陽光発電が停止し、火力が緊急起動しなければならない。これは太陽光分の6000億Kwhのバックアップ電源を常に用意しておくと言う、非常に無駄な電源構成となることになる。しかも、この様な急速起動は火力発電でも出来ないので、大停電となってしまう危険性がある。また、大型台風が日本を覆った時は太陽光発電は使えず、風力発電は強風により羽根が破損しないように停止しなければならない。この場合風力・太陽光発電が両方使えなくなり、火力は合計80%（8000億Kwh）の設備を実際に持っていなければならない。つまり、自然エネルギーのために電力会社は余分に設備を持っている必要がある。その分、電力料金が高くなる（この料金は未だ電力料金に反映されていない）。しかも、火力の方が安いので本当は太陽光の電力は使いたくないが、国から無理やり買わされることになる。この様な大容量の太陽光・風力発電の大きな問題点は国民に全く説明されていない。 （なお大容量電力の貯蔵技術は全く目途が立っていない。小さな電池はあるが、効率が悪くしかも値段がべらぼうに高い。） 次の問題は1200万戸の住宅に太陽光発電を設置、古い住宅の建て替えが必要（一戸当たり1500万円が必要だが）建て替えの出来ない家庭は、無理やり高い電力料金を支払わなければならなくなり、富裕層の優遇制度となる。 全シナリオの問題点 　どのシナリオも莫大な資金が必要である。これは再生可能エネルギーを25%から35%導入しなければならないとい前提から来る。昨年3月までの原子力発電45%のケースも評価に入れるべきである。そうすれば国民の負担がどれだけ少なくて済むかわかるはずである。アメリカもロシアも原子力発電自体はそのまま運転を続けている。これはエネルギー戦略として、自国のエネルギー自給率を少しでも高めて、他国との厳しい経済戦争を勝ち抜き、また国力の維持を図り、他国の侵略を防ぐことにより、国民の生活および生命を守ろうとする意志の現れである。上記状況判断を基に政府および監督官庁が、アメリカ・ロシアに負けることなく、国民を正しく導いて頂くようお願いする次第です。
46192	個人	自営業	30代	女性	原発は即ゼロに！ もちろん、温暖化対策の強力な推進を可能にすべく、日本の叡智と技術力がいかんなく発揮できるよう、政府は尽力すべき。	私たちは、自然災害が起こるたびに、惨事に巻き込まれる。 人間は、自然災害を抑えることができないのだ。 災害が起これば、収まるのをただ待つだけしかできない。 地球は常にうごめき、いつどこででも、自然災害が起きてもおかしくない。 核廃棄物を無毒化できる技術がない状況で。 いつ災害が起きるかわからない地球の中に、核廃棄物を一時保管するしかない状況で。 原子力を安全管理、安全利用なんて、できるわけがない。 人間は、自然を甘く見ている。 人間は人間を、過大評価しすぎだ。 フクシマでの経験を生かしたところで、自然はさらにその経験以上の災害を引き起こす力を持っている。 常に、「想定外」のことが起きる可能性があるんだ。 まず、原子力発電は全部停止するべき。 原発ビジネスで成り立つ自治体は廃炉ビジネスで支えられるように。 廃炉技術育成に、国は尽力すべき。 電力システムの改革は急務！！ 地域地域で、適した発電方法（火力、自然エネルギー）をとり、自然への負荷を最小限に抑えた発電規模で。 電力は、境界を越えた、自由な行き来ができるように。 従来の発電方法でも、燃料量を抑えても発電量が上がるような、効率のよい発電技術の開発を急ぐべき。 高度な原子力発電技術と同じように。 高度な廃炉技術、発電技術は、日本の経済を潤すビジネスにもなるはず。 政府は、この日本の危機的状況下、もっと柔軟に、すばやく、動かなければ。 既存の価値、思考方法にとらわれることなく。 新しい国を作るつもりで。21世紀の新しい社会システムを作るつもりで。 しっかり、働いて欲しい。 世界が尊敬できる。日本人が誇りに思える。国づくりに尽力して欲しい。
46193	個人	会社員・公務員	40代	男性	原子力に基づくエネルギーは、速やかに廃しをして、あらたな方策を速やかに実施してください。	原子力に基づくエネルギーは、現時点においても使用後の処理について技術が確立されていません。 処理もできずに、使い続けることは将来に対して責任を負えません。 この点だけ考えても即廃止にして欲しい。 また、一旦事故が起こればその回復に非常に長い年月をかけないといけない点も即廃しの理由です。
46194	個人	無職	40代	女性	【原発ゼロシナリオ】しか考えられません。	安全に住める国土があるからこそ、日本国民は生きていけます。 安全な国土がなければ、私たちは生きていけません。 福島の事故だけでなく、使用済核燃料の廃棄も、日本の国土を危険な場所にしてしまいます。 将来の日本国民のためにも、安全な国土をこれ以上減らさない選択は、 【原発ゼロシナリオ】しかありません。
46195	個人	会社員・公務員	30代	女性	絶対に0パーセントです。	私は、郡山市にマンションを買い、主人と子供二人と本当に幸せに暮らしていました。福島第一原発事故が起こるまでは。放射性物質が撒き散らされ、私達家族の暮らしは一変しました。私が仕事を休職して母子で会津に避難しましたが私が働かなくてはマンションのローンと賃貸の2重生活も成り立たず、何より主人と離れ離れの生活をしたくなく、今は郡山の線量の低い場所に移り家族で暮らしています。家族が揃っても、以前と同じ生活に戻った訳ではありません。 感情論だとか言われる方もいますが、そもそも本当に電気が足りていないのかどうか疑問です。 電気代が上がっても、安全を保証出来ない原発は要りません。
46196	個人	自営業	30代	男性	原発ゼロシナリオを希望します。 また、福島原発事故の真摯な検証結果を反映した再稼働基準が設定されない限り、既存原発の再稼働には反対です。	私は原子力発電そのものの存在が許されないとの立場を取るものではありません。 しかし、福島における原発事故の被害に対する十分な対応がなされておらず、また、再稼働要件について事故の真摯な検証が反映されていない中での再稼働には拙速の思いを禁じ得ません。 このことが示すように、これだけ大きな事故が起きてもなお、生じている事態に正面から向き合った対応を採ることが出来ないのであれば、原発比率を適正な水準にコントロールするということも、非現実的であり、将来へ向けた政策決定としては、「即時又は可及的速やかに原発ゼロを目指す」とするほかないのではないと考えます。
46197	個人	無職	60代	女性	原発ゼロシナリオを支持します	日本は地震列島であり、もう一度福島級の原発事故が起こった時日本に住めなくなってしまうのではないか日本という国が存続できなくなると云う恐怖、難民となって逃げるすべもないのではないかという不安があります。二度と絶対に起こらないと云う保障はないと思います。安全だと疑わず考えずに電力を消費してきました。しかし原発事故は起こりました。 福島の原発事故収束処理の見通しも立っておりません。他の種類の事故と異なりその場その時に処理しそして再建するという方法が通用しません。核廃棄物処理の問題を含め人類の時間軸とは相いれないものであると思います。 経済性、技術的問題は多々あると思いますが、国が今まで原発を推進して来た方向を転換し日本全体として原発ゼロを目指すということは、そうしないという方向で進んだ場合と比べ2030年時点で大きな開きがあると思います。是非原発ゼロを目指してほしいと願います。
46198	個人	会社員・公務員	50代	男性	0% 核不要、スローで自然な生活を基本とすべし。	核の廃棄は、現実的に不可能。これ以上負担を次世代に残してはいけない。すぐに使用を停止すべき。エネルギー不足は、日本の技術で十分にカバーできる。
46199	個人	自営業	40代	男性	(1)のゼロシナリオを選択します。	物事の順序として、今までの政策についてのきちんとした評価をまずすべきです。それを踏まえて、今後のあり方を考えるべきです。 今までの原発推進政策は失敗だった。これをまず認めることだと思います。 「事故が起こり重大な被害が生じてしまった」「放射性廃棄物の処分など多くの問題が未解決のまま見切り発車で推進してきた」「原発関連に多額の公金を投じて、自然エネルギーその他の開発促進を怠ってきた」そしてそもそも、現在このような電力問題が生じているのは原発依存を高くした結果であるということ。 これらが、原発推進政策が失敗だったと考えられるところです。 そこを踏まえて今後についてですが、 「原子力発電か、それとも火力・水力または他の自然エネルギーか？」というのは本質ではないと思います。現在のエネルギー消費を絶対的な前提にしてしまえば議論が硬直化します。 「今、安全かつ自然調和的・持続的に供給できる電力量」を前提として、そこから「未来の暮らし」を構想すればよいと思います。 「原子力は経済的だ」「原子力は安定的だ」とは事実として言えません。 本質について考えるなら、「人間が統御できないものは稼働させるべきではない」それだけで原発をやめる理由として十分だと思います。 以上のことを理由として、ゼロシナリオを選択します。
46200	個人	会社員・公務員	30代	女性	(2)15%シナリオ支持	原発の運用の杜撰さには憤りを感じています。しかし景気対策が最優先と考えるとゼロ案は厳しいと考えました。

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
46201	個人	自営業	30代	女性	1．ゼロシナリオを選択します 3つの中からどうしても選ぶとしたら、ゼロシナリオ以外は考えられません。	理由1．事故が起きた場合に、国民の命を守る対策が取られていない、実行しようとしないわが国に原子力発電所を持つ資格はないと思います。住民を即時避難させない、事故の情報が公開されない、放射性物質拡散の情報が公開されない。膨大な放射性物質が拡散された事故が起きたにも関わらず、再稼動への条件に、放射能が漏れたときを想定し被曝から住民を守る対策が含まれていない。対策が取られていないのに再稼動する。被曝の可能性を想定しないわが国に、残念ながら原子力発電所を持つ資格はありません。 理由2．核燃料サイクル政策に反対。何十年も税金を投入しながらいまだ成功しない政策を続けていく不利益があまりに大きいと考えます。一度始めたばかりに途中でやめられず成功しないまずるずると続けるより、勇気を持って転換することがこの国の利益になると考えます。 理由3．核のゴミ処理。核燃料サイクル政策をやろうとやるまいと必ず出てくる、核のゴミに対して処理する目途が立っていない。このままゴミを増やし続けることの不利益が大きすぎると考えます。まず技術開発から始まり、処理場の開発、建設、これにかけるコスト、労力がまったく未知数であること。また地球上でも地盤が活動している（地震が多い）日本の国土で、ゴミ処分・貯蔵することができるのか、はなはだ疑問であります。そんな中で原子力発電に依存し、ゴミを増やし続けることに反対です。将来のこの国の負担を考えると、利益よりも不利益の方が大きいと考えます。 以上の理由から、原子力依存ゼロを選択します。
46202	個人	会社員・公務員	30代	男性	「シナリオ0」希望 原発の再稼働はしない。 2013年度までに原発を0%にする。 節電、省エネをさらにすすめる。 住民の投資による自然エネルギーの設置を増やす。	エネルギー供給や経済が、国民の生命の安全より優先されていいわけがありません。よって人に、環境にそして次世代にやさしいエネルギー供給をしていかなくてはいけません。それには原発のような通常でも放射性物質を大気、海水中に放出している危険なものは今後の日本に必要ありません。原発の事故による危険性の他に、原発から出る廃棄物は10万年も安全に保管しないといけません。これには10万年もの間にわたって、お金が非常に多くかかるのはもちろん、この間に完璧に保管できるはずもありません。 さらに原発立地域の住民に多大な健康被害を与え、農林水産物の放射能汚染を原発は引き起こしていますし、今後もその危険性がつづくことは許容できません。得に子どもに悪影響を強く及ぼす原発からでる放射能は排出させないのが社会として当然の義務です。 原発関係には現在多大なお金が補助金や電気使用量から使われています。この予算は全て見直し、再生可能エネルギーまたは原発廃炉などへの予算として使われるべきです。 特定の大企業や個人にのみ利益が集まるような制度・政策は即刻やめ国民に平等に利益が行き渡るようなエネルギー政策を強く要望します。
46203	個人	会社員・公務員	50代	男性	原子力発電依存度　20～25%を支持します。	○エネルギー自給率が4%しかないわが国において、偏ったエルルギーにシフトすることは、安全保障面から危険。過去に二度のオイルショクを経験しそれを克服してきたのが原子力であり、その安定的なエネルギーにより日本が発展してきたことを忘れてはならない。再生可能エネルギーの過剰評価による、固定価格買取制度や化石エネルギーの高沸による電気料金負担で、産業の空洞化・疲弊化による経済・雇用への影響が懸念される。また、中国、インドなど東南アジアの国々は今後も原子力発電を進めており、今まで培ってきた日本の原子力発電技術は外交・経済面からも有利な材料になる。本当に将来の日本を考えたときに、原子力発電をベースとしたエネルギー政策への冷静な議論が必要。
46204	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発の再稼働を反対し、原発稼動をゼロに	福島の件で、原発の危険性が浮き彫りになり、それについてなんの対策もなく、脆弱さの改善もなく稼動する行動に疑問を感じるため
46205	個人	家事専業	30代	女性	原発ゼロシナリオ	原発ゼロシナリオで即時0%にお願い致します。 もう騙されません。 子供達の遊び場、食べ物に制限をかけなければいけないのはとても悲しいです。 自然エネルギーの推進をお願い致します。 もんじゅも廃炉。
46206	個人	会社員・公務員	20代	女性	自然エネルギーにシフトし、原発をゼロにしていくべき。自然エネルギーでは電力が賄えない云々言っている暇があったら、蓄電など研究を進め、少しでも始めていくべきではないだろうか。	私は大学時代、地球環境について勉強してきた。そして、原発事故が起こる半年前に、福島第一原発を見学してきた。その時の説明では、「とにかく安全である」の繰り返しで、見学時間が押しることもあり、質問時間が割愛されてしまった。その時もらった資料には、「津波が来ても大丈夫。地震が来ても安全」と大きく書かれていた。 それにも関わらず、今回の事故が起こってしまったのである。想定外の一言で済む意味が分からない。原発事故で多くの方が被害にあったのに、電力が賄えないから原発を再稼働するという意味も分からない。また同じ事を繰り返し、想定外の一言で済ますような気がして止まない。今年、大飯原発が再稼働しなくても電力に余りがあり、問題なく賄えると聞いた。昨年も、今年の夏も原発なしで乗り切れるではないだろうか。 自然エネルギーでは電力が賄えない、原発がなければ供給できない、と国民を不安に陥れる暇があるのなら、少しでも自然エネルギーの研究を進めるべきではないだろうか。「自然エネルギーは電力を貯めることができない」と言っていたが、蓄電池の研究も進み、実際に使われている。また、マイクロ水力発電という、用水路など少しの水の流れがあるところで発電できるものもある。そういうものを活用し、電力の地産地消をし、自然エネルギーにシフトしていくべきだと思う。 よって原発をゼロにすることを強く希望する。
46207	個人	パート・アルバイト	30代	女性	(1)ゼロシナリオ。 できるだけ早く全てを廃炉。もんじゅも廃炉。	大地震がいつ来てもおかしくないと言われている日本には原発全廃炉以外の選択肢は無いと思います。
46208	個人	自営業	50代	女性	原発ゼロシナリオを選択します。	自然エネルギーに一刻も早く変えてほしい。 政治もマスコミも多くが原発推進の経済界寄りで一般市民の声を聴かない、聴こうとしないのは大問題。 原発は人がコントロールできるものではない。原発は絶対安全、クリーンエネルギーといわれていたのに、実はウソやお金がらみの欲得にまみれたものであったことが福島の第一原発事故で明らかになった。国民はもうだまされない。 生き物として、この地球に授かったすべての命を大切にしてほしい。人間だけのものではない。 再稼働した大飯原発もすぐ止めてほしい。安全はありえない。 日本の素晴らしい豊かな自然や人の勤勉さ、美意識の高さ、手仕事文化を世界にアピールするためにも、原発のない豊かな国として作り替えなければならない。 大量生産の工業立国としての小経済を推進するのはもう無理です。質の高い文化は世界の注目に値するものです。贅肉を取った経済は自然にも人にも優しい。感性の全くない政・官・財の人も心を入れ替えて、国民の声を聴くべきです。
46209	個人	会社員・公務員	30代	男性	20-25%シナリオを希望。無理な節電は国民の負担を増やすだけで国の発展を妨げる要因になり得る。原発リスクを認めた上で、堅実なロードマップを策定、実施すれば良い。	この夏、政府の要請を受けて勤務先(政府出資会社)がやや無理のある冷房節電を実施し、小生身体を壊し心身ともに大変な目にあっております。度重なる通院治療、検査で医療費は嵩み、通院、体調不良のため休暇を消費し、人生が狂いかける程です。 誤解を恐れずに言えば、生存権が脅かされていると感じられるほど。 病名は省略しますが複数の診断を受け、堪え難いほどの苦痛を伴う自覚症状、生命の危険がある外出先での失神発作。一夏を事実上病気療養に費したため、ライフプランにも影響が及んでいます。 もし来夏以降も社会情勢に大きな変化が見られないならば、暑くない国または地域への脱出を模索する必要があると考えています。少なくとも東電管轄内では生きていけません。
46210	個人	無職	70代	男性	電気料金が多少高くなっても原発はゼロにすべき。	最悪の事故を起こしても警報も取り調べない、マスコミも信用できない、責任の所在があいまいで、地震の多い日本には原発はつくるべきでない。
46211	個人	会社員・公務員	30代	男性	2030年原発ゼロ	2030年で原発ゼロでは遅く即刻原発による発電を停止させ、廃炉、使用済み燃料の廃棄処理を直ちに実施するべき。
46212	個人	その他	30代	女性	子供達に安心して暮らせる日本を残していくには、「原発ゼロシナリオ」しかない！ 地震大国の日本には安心して原子力発電所を動かせる場所はない。	いま、再び日本に地震などの災害が原子力発電所をおそったら、どうなるか？まだ福島も終息したわけではないのに、同程度のダメージを受けたら、本当に日本という社会はストップしてしまいます。子供でも、想像すればわかることです。それほどの危険な原子力発電にいつまでもしがみついている訳にはいきません。福島の教訓をもって日本から脱原発を始めるべきです。原子力発電を初めて何十年かたった今も、放射能がゼロになる処理方法が見つかっていないということは、原子力発電を続けるかぎり、その処理できない放射能物質が国土を埋めていくということでもあります。放射能物質を近くに置きたい町などありません。原子力発電を続けてその処理にお金をかけていくべきらいなら、自然エネルギー推進にお金をかけていったほうがよいです。世界ではまだ原子力発電が増えていく流れがありますが、日本から「原発ゼロ」というモデルをつくり、新たなエネルギー開発・利用のシステムを構築して世界にビジネスとして売っていくことも可能かと思います。 確かに今の日本は電力に頼りきった社会になっています。しかし、電化製品も省エネ化が進んでいますし、みんなの意識を高めていけば、10%の消費電力削減は現在可能なのです。さらに、リサイクルや省エネが産業でも進んでいけば、さらに電力消費は減っていくでしょう。日本の技術であれば、その方向へ進めていくことができるはずです。 原子力発電に替わる電力としては、水力発電、太陽光発電、風力発電、地熱発電、バイオマス発電がありますが、結局、高くつく原子力発電にかかる費用を効率のよい自然エネルギー開発に あてていって欲しいです。 子供達のために、日本の未来のためにも「原発ゼロシナリオ」を選ぶべきです。
46213	個人	家事専業	30代	女性	原子力発電即停止	日本列島が地震の活動期に入ったことは、東大など国内の先端的研究機関の調査から明らか。昨年福島第一原発を崩壊させたのと同レベルの地震が各地で予測されているが、国内の原子力発電所の多くが十分な安全性を確保出来ていない。 津波の被害も加えれば、安全な原子力発電所は1つもないのではないか。 原子力発電所が一度事故にあったことで、東北地方全体に放射能汚染が拡散する様を私達は昨年から継続して目撃し、日々の食生活を通じて体感している。また何十年にも渡って汚染が継続することを、20年以上前に起こったチェルノブイリ事故後のロシアから学んでいる。 完全な安全というものは決して存在しない。つまり、原子力発電を継続するということは、またチェルノブイリの、福島の事故を日本列島が体験する可能性があることを意味し、地震の予測はその可能性が非常に高いと示唆している。 私達はもうこれ以上の被曝を受けたくない。私達の子孫にも受けさせたくない。 日本国憲法の基盤である生存権を脅かす原子力発電は即事停止し、廃炉を計画的に急ピッチで進めなくてはならない。
46214	個人	パート・アルバイト	20代	男性	脱原発	脱原発を目指して自然エネルギーや火力・水力・風力発電に100%移行していく。
46215	個人	自営業	30代	男性	今すぐ全原発廃炉希望。 再稼働反対。	福島第一原発事故の影響で、16万人が避難している現在、 新たに事故を起こしたら、逃げ場がありません。 放射性廃棄物の処理問題解決してないのに、再稼働なんてありえない。 大飯原発再稼働したが、再稼働しなくても電気が足りるのも証明された。 再稼働する理由はない。 今すぐ全原発廃炉。
46216	個人	会社員・公務員	30代	男性	ゼロシナリオを選択します。	電力不足は、国民全体の努力、法人の努力によって補われます。実際に原発0状態でも、生活は可能でした。 また、節電も職場において効果が表れています。自分たちが変われば、電力の必要性も変わってきます。今まさにそういう時代になっています。国を挙げて「省エネ」に本腰を入れるべきです。 また、放射性廃棄物の処理方法が確立されていない中での原子力発電所の運用は反対です。絶対安全と言われた安全「神話」が崩れた今、原子力政策を根本から見直すべきです。
46217	個人	会社員・公務員	20代	女性	原発ゼロシナリオを希望します	もう便利さ=幸せではないと国民のみんなが薄々わかっているはずです。快適さを求めるあまり人が死んでいくならそんな未来はいりません。すぐにゼロとはいかないまでも、再稼働はやめて徐々に廃炉にしてください。原発ありきの豊かさはもういりません。
46218	個人	その他	40代	男性	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します	電気不足が与える影響のスピードと期間、放射能拡散による影響のスピードと期間を鑑みて、今すぐ原発ゼロシナリオに舵を取らねばと考え「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します。 次に大地震が起こってからでは遅いのです。
46219	個人	会社員・公務員	50代	女性	原発0にしてほしい	原発はあまりにも危険である。人間の手には負えないものだと思う。早くクリーンエネルギーを開発し、安心して暮らせる社会を作ってほしいと思います。
46220	個人	家事専業	40代	女性	ゼロシナリオで、もんじゅは廃炉にしてください。	原発をなくしても地球温暖化に歯止めをかけることはできると思います。 それから再処理施設に関わる税金を、ゼロシナリオの選択でもっと他のエネルギー関連の予算にまわして欲しいです。
46221	個人	家事専業	60代	女性	原子力発電は25%程度必要。再生エネルギー開発も進めるべき。	電気を発電する方法は多様化しておくべきではないかと思います。その点、再生エネルギー開発を進めるべきと思います。しかしながら、再生エネルギー技術の現状を見ると、発電単価は高い、発電効率は低い、自然環境に左右される、立地地点が限定されるなど、技術的にはとても基盤電源になりえるものではないと思います。 このような再生エネルギーが基盤電源になるように技術開発が進む、その他の電源が開発されるまでは、原子力発電は必要ではないかと思います。ただし、原子力施設については安全性を徹底的に高めてもらうことが必要です。民間である電力会社では、原子力発電所を建設するときに経済性と安全性を天秤にかけることもあるのではないかと思われます。安全性を高めるため、確保するために必要なことについては、第三者が判断したうえで電力会社に建設させるような仕組みが必要だと思います。 原子力発電をやめると電気料金が高くなると聞きます。我々家庭の電気料金が高くなることも避けたいですが、企業が電気料金の高いことを嫌い、日本から出て行くことが非常に心配です。そうなれば就職口を失うことになり、我々国民は生活できなくなります。これが、現状、原子力発電が必要だという理由です。 エネルギー問題に対する現状の世論には違和感があります。そろそろ冷静な議論をすべきではないかと思います。そのために、政府には正確な事実、偏りのない情報を示していただきたいと思います。また、原子力をはじめとするエネルギーの問題は、国民生活の根本に係るものであり、政争の具にして欲しくありません。リーダーシップを発揮してもらい、早く生活が安定する方向に導いて欲しいです。 冷静な議論ができないのは、マスコミにも原因があると考えます。マスコミの役割は、我々が正しい判断をできるように事実を伝えることが役割ではないかと思います。しかし、一部には、明らかに反原子力と立場のみ掲載をしているのではないかと考えざるを得ないマスコミがいます。これは世論の誘導であり、マスコミがすべきことではありません。是非、改めて、中立な立場から報道してもらいたいと思います。 原子力をなくすという意見について環境的には理解はできますが、実現可能な代替案を示さないまま、反対だけするのは現実逃避であり、無責任ではないかと思います。 冷静になって、提案的な方針が示されることを望みます。
46222	個人	自営業	40代	男性	(1)ゼロシナリオを選択します。	子供のために医療費を無料化といいつつ、その一方では各種核廃棄物の処理を将来に先送りしています。これは矛盾しています。 子供のため将来のためなら、できるだけ原発は無くすべきです。 またエネルギー不足といいつつも大多数の人が贅沢な暮らしに慣れて、それがあたりまえになってしまっています。 その贅沢な暮らしを維持するために、原発に頼る。しかしその一方で原発の事故のおかげで生活がままならない人がいる。 これはおかしいです。 少しずつでも道は正すべきです。
46223	個人	その他	60代	女性	討論型世論調査の前アンケートで原発0がないのはおかしいと思います。 原発規制委員会に田中俊一氏を入れる事に強く反対します。 廃炉計画も立てていくべきである。	子孫のため放射能ごみを残さないよう　原発0ですすめるべき。　電力が足りないという関西電力は　黒部巨大ダムを原発のためや観光のためだけでなく　テストで夏止めるなどといわせず　きちんと本来の目的で昼夜動かしていくべきである。 原子力村の推進中心人物が　謝ったからとか　除染にスコップ持ったからといっても　自分達に都合の良いように　原発保証や安全基準を示した人物でもあります。田中氏以上の専門家は多くいます。田中氏は規制委員にまったくふさわしくない事はだれの目にもわかります。 原発協から静岡県は脱退しました。そういう県から無駄な維持費がかからないように廃炉計画も手がけていくべきと思います。

46224	個人	その他	10代以下	男性	(1)ゼロシナリオを切望します。 子どもたちの未来のために、わたしたちが地球で生活していくためには、原発のような人類の存亡を危うくするものに頼ってはならないです。	日本だけの問題ではありません。地球はまるく繋がっています。 日本の経済発展のため、と掲げながら一部の人間の私腹を肥やすために原発稼働を推進していることを国民はわかっています。 経済発展をして、これ以上科学を発達させて、いったい人間をどこに向かわせたいのでしょうか？ お金にどれほどの価値があるのでしょうか？ 安全な食べ物をつくれる土地が地球上からなくなってしまったとき、お金にはなんの価値もなくなるのではないですか？ 経済ではなく、命です。 大事なのは人間の命、植物の命、動物の命、地球の命です。 経済という一部の切り取られた対象から考えないで、もっと全体を感じるべきです。 ラクしてお金をもうけることを考える時代は終わりました。 （ほとんどの人たちは精神を病みながら身を削りながら仕事をしていますが。） 自分の命をお金で解決してはならないのです。 人間の身体も地球も病んでいきます。 自分の食べるものは自分でつくる。 土に触れる、質素な食事を心がける。 気づいて行っている人はたくさんいます。 自然に寄り添って生活する時代が来ています。 どうか原発ゼロをできる限りはやく実施していただきたいです。
46225	個人	無職	40代	女性	2030年原発ゼロは勿論であり、即刻原発ゼロ、再生可能エネルギーに移行すべき。政府は本腰を入れて再生可能エネルギー開発に尽力しなければいけない。	広島、長崎、福島と日本は放射能の被害にあっている。どうして今、また、原発を再稼働させたり新設することができるのか。大飯原発、志賀原発、敦賀原発。ほぼすべての原発直下に活断層。次に事故が起れば日本はどうなるのか、日本に住むことさえできなくなるのではないか。 2年程度の計画停電も受け入れよう。ただし、病人、被介護者、子供、老人は守らなければならない。 福島第一原発事故を教訓にして私たち日本人は、核物質と人間は共できないという事を世界に対しても手本として示さなければならない。
46226	個人	会社員・公務員	40代	男性	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します。	原子力発電は事故発生時の影響が大き過ぎる。日本人はそれを昨年思い知ったはず。また、放射性廃棄物の処理方法も確立しておらず、今後も新たな技術が開発されるのか甚だ疑問。勇気を持って今すぐに政策の見直しを！
46227	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発ゼロにしてください。	日本の未来を考えてください。人類の未来を考えてください。 エネルギー問題はとても重要です。国家戦略として、代替エネルギーの開発に力を注いで下さい。官民一体で。
46228	個人	家事専業	60代	女性	原発ゼロを指示します！	広島、長崎の原爆被災国でありながら、国や関係者が、原発を推進させてきたことに、無関心であったことへの反省です。 3．11以降、この先、長い年月放射能に配慮し、続けることに、脱力感をぬぐえません。 まさかの再稼動を止めることが出来なかったこと、いっそう悔しいです。
46229	個人	自営業	30代	女性	「エネルギー環境に関する選択肢」に対して。 2030年に原発0を目指すのではなく、今すぐ原発0に！	答えはとても簡単、シンプル。 事故を責任持って処理できない現実がある以上、活断層だらけの日本国土上にある原発は今すぐすべて廃止にすべき。 私たち人間が直接手に持って扱えるモノならまだしも、近づくことさえできない危険なモノ。万が一の事故処理ができないモノを使い続けるべきではない。 もったいないのは、廃炉にかかるお金ではない。国民の命が危険にさらされることが、もっともったいない。 戦後ここまで急成長したものづくり大国・日本が、なぜ今さら既存の原子力発電にこだわるのか。なぜ新しいモノ・システムを作ることに情熱を傾けないのか。 今こそ、日本人のものづくり力をフル活用し、再生可能エネルギー開発に全力で取り組むべき時。 その代償として、（病院等を除く一般家庭・一般企業の）計画停電など、多少の不便も喜んで受け入れる。 私たち一般の日本国民だって、明確な目標があり、その計画が示され、それに納得すればみんな協力する。 現状、納得できる情報が何一つ国から提示されていないのだから、計画停電にすら反発する。 国民をないがしろにしないでいただきたい。 長いスパンで設定する中途半端・曖昧な目標ではなく、高く深い目標設定、つまり「即刻原発ゼロ」を求めます。
46230	個人	会社員・公務員	50代	女性	原子力依存はゼロでのエネルギー対策を希望（即時）	人が生きていくことのできない世界を日本が率先して作っていってはいけないと思います。 福島の放射能処理をきちんとすることが第一優先であり、このような事故を起こした責任をきちんと認識し、努力することが必要です。 原発＝原爆です。子供を守るためにも、原子力エネルギーから撤退する意思を示し、日本国として努力しましょう。即時に。
46231	個人	その他	50代	女性	1.ゼロシナリオを選択！ 国内に54基もの原発があり、どこで地震が起きるかもしれないという状況下、原発を無くさなければどこに住んでいようと、誰もが福島の人達と同じ悲惨な思いをするのは必至である。	即刻廃炉に向かって進むべき！ 日本のみならず、人類の危機の可能性のあるものを指示する事は出来ません。 野田首相は、私が責任を取るとおっしゃったが、今後事故がもし起こった場合、どのように責任を取るというつもりなのか！？ そこを説明して欲しい！ 原発推進派が原発のある街に移住してでも、支持するという人はいるのだろうか。 結局、他人事だと思っているのではないか。 このままでは未来が無いのではという事を考えて欲しい。
46232	個人	家事専業	30代	女性	原発ゼロシナリオを選択します。	私は脱原発社会や持続可能社会を選びます。再稼働はしないでください。子供たちに健康な未来を残す為に、原発はゼロにしてください。もっと省エネルギーの取り組みを進めてください。もっと自然エネルギーを推進してください。既に破綻している核燃料サイクル温存が2と3のシナリオです。再処理の廃止を決めてください。
46233	個人	自営業	50代	男性	原発ゼロに。	人類にとって原発は倫理的にも存在させるべきではないと思ってるが、経済面で原発がいると思ってる向きには 以下4点のコスト計算を徹底的に行った場合、自然に原発を0%にする選択肢になるのでは 1）福島原発事故で原発のコストが見積もりようはるかに大きいことが明らかになった事（事故炉の廃炉費用[原発労働者の問題含む]・住民への健康被害[心理的被害を含む]・汚染による漁業／農業の被害・国債損失）、2）使用済み燃料の管理・処理法が未解決、3）原発事故により、日本社会で原発をエネルギー源とすることについての広い社会的合意がえられる見込みがないこと、4）原発0%と政策決定することで、代替エネルギー開発へのインシアチブがはたらくこと。
46234	個人	会社員・公務員	40代	男性	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します	・電力が足りないとされてきた関西電力管内において、大飯原発再稼働の必要性を疑問視する声が出ている。この検証がなされていない。 ・大飯原発ほか、地下に活断層が存在する可能性が指摘されている。またこの件について、一度「問題なし」とした業者へ再調査を依頼するという、合理性への疑念がある。 ・国として電力事業の在り方を根本的に検証し直し、独占体制を改めるべきである。 ・報道等で見る限り、安全を担保する規制機構の体制（特に保安院人事）に信頼性が置けない。それを払しょくする説明もなされていない。 ・省エネルギー、自然エネルギーに関する議論、研究開発（への支援）が不十分である。家庭用蓄電の低コスト化→蓄及び需要ピークをなだらかにする等、現実的に打てる手はいくらでもあると思われるのに、原発再稼働しかありえないとする事業者側の主張に納得できない。 ・40年廃炉ルールがなし崩しになっているようだが、この検証が十分なされているとは思えない。 以上のような状況の中、すべての原発は即刻運転を停止すべきである。 おもに上記の問題がクリアされない限り、即刻全原発の廃炉に向けた施策に転換すべきである。 市民感覚として、上記のような疑問や問題点が存在する中、原発稼働に固執する政府及び電力事業者の方針は、既得権益を守り、産業界の要請だけに従うように見えてしまう。もしそうでないなら十分な説明をすべきなのにそれがなされていないため、猛烈な不信感を抱かざるを得ない。
46235	個人	自営業	30代	男性	原発依存度「ゼロシナリオ」を支持します。	東日本大震災および福島第一原発事故によって、私たちは「核」のコントロールがかなり難しい事を知りました。例え事故がなかったとしても人間の寿命を遥かに超える核のリスクを抱え込む事は、近い将来を含む現状、難しいと考えています。 発電の経済性ばかりではなく、この先の環境をきちんと考え、「科学の発展による未知の問題解決」という神話にとらわれず、現在の日本の高い技術力を再生可能エネルギーへの転換へ注力すべきと考えます。 対外的に原発を輸出している日本としての難しさはあると思いますが、二枚舌はよくありません。きちんと問題に向き合って欲しいと思います。 日本の未来を決める決定に、正しい判断を期待しています。
46236	個人	会社員・公務員	40代	女性	ゼロシナリオ	原発は今の時点で人間が取扱えるモノではなく危険モノだから、即廃炉にするべきです。そして政府の方針も明確でないのでで不安です。風力や地熱など小規模ながら実践に取り組む事が大切だと思います。
46237	個人	その他	30代	男性	0%シナリオベースで進めるべきだと思う。 現在の電力会社の運用体制が国民に信用されてない以上、稼働率を着実に下げていくしか無い。 経団連の顔色を伺うのではなく、国民の方を向いた施策をお願いしたい。	0%ベースが一番自分の考えに近いと思い、この選択肢を選ばせていただいた。 そもそも、なぜ0%と15%シナリオの間にこれだけ差があるのか？ 5%程度のシナリオは考えられなかったのか？ 理想としては0%ですが、完全な撤廃をしようとしても、今の財政でそれを 速やかに実施するのは困難だと言える。 もっと長いスパンで0%を目指す方向で、原発依存度を確実に下げていって欲しいと思う。
46238	個人	家事専業	30代	女性	原発は0に！	福島第一原発の事故が起こったときは身も凍る思いでした。いま6ヶ月の子供を育てています。これから外で自然にたくさん触れさせてあげたいのに、どこに放射性物質が残っているかと思うと怖くて遊ばせることも躊躇してしまいます。 私は子供の頃、世界のニュースを見て、日本は豊かで安全で、日本に産まれて本当に良かったと心から思っていました。息子は果たしてそう思えるのか。今のままでは絶対に無理です。 他に道がないのなら仕方ありませんが、代替エネルギーはあります。戦後、何もないところから先人達は日本をここまで豊かな国にしてくれました。今は我々が、危険な原発のない状態から知恵をしぼって国を豊かにしなければならない。事故を無駄にせず、教訓として、世界に誇れる国を作りましょう。
46239	個人	無職	70代	男性	次世代の社会を考える時、原子力発電を放棄する事は出来ません。 また、自然エネルギーの開発には膨大な費用を要します。 従って(3)20%～30%の案を支持します。	1．今、産業界に於いて電力不足、電力料金の大幅アップがあると廃業が相次ぎ 苦境に立たされます。 2．大規模電源のうち水力は効率的な開発地点は殆ど無く、火力の化石燃料は有 限であり、地球温暖化に難あり、原子力に頼るしかありません。 3．原子力を理解するには専門的知識を必要とするので、一般の人には分かりづ らいので、意見表面が出来ません、ただ核燃料を使っているからと言う事だけ が判断材料になります。 4．今、原子力維持を語ると世間から悪者扱いされます。これは未曾有の地震を 忘れて原発事故の一切の責任は東電にあるとしてきた政府の責任です。このよ うな国民感情を醸成してきたことが、今後の原子力政策の決定に大きな壁とな ります。 5．公聴会いろんな機会に意見表明する人は脱原発と称する人が大部分です、 一般の人は解りづらいことと、悪者扱いになりたくないから黙っています。 6．米国や中国など諸外国では今後も原子力発電所の建設が続きます。日本も今 まで培ってきた技術を廃らせるのは大きな損失です。 7．これからもっと安全な原子力に集中的に投資をし、諸外国以上に研究開発を 促進し、明るい日本の未来を作ってください。
46240	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発依存0%を出来るだけ早い段階で達成してもらいたい	世界では脱原発へ舵が切られています。 今年も連日猛暑が続いておりますが、大飯原発以外が動いていない状況でも電気は常に余っています。 電力不足を負にして原発を再稼働するのはもう通用しません。 嘘ばかりつく政府と電力会社はもう信用出来ないので、法人と同じように民間も電力売買の自由化、総括原価方式の廃止を進め、原発を即廃炉に。 代替エネルギーは、太陽光・地熱・ガスを中心に開発研究を進めて下さい。
46241	個人	学生	20代	男性	原発を減らしたら、電力供給の不安定化、使用制限、電力価格の高騰によって、産業が海外に移転し、国内産業の空洞化が進み、景気悪化や失業者の増大は避けられません	原発を減らした場合の影響を、感情的情緒的にではなく、客観的現実的に考える必要があると思います。今でも、海外からのLNG、石油、石炭などの化石燃料を多量に輸入する事態が発生し、その確保は不安定な状態です（確保が保証されていません）。それにって、計画停電の可能性が常にどこかの電力会社から発表されています。予定が発表されるだけで、企業はその準備のため、費用負担、労働負担が発生している現状をよく知る必要があります。生産効率はダウンしており、改善活動で対応できるレベルではありません。また、実際に価格に転嫁しなければ電力会社はやっていけない状態で、政府が値上げ幅を圧縮しようが、生じたコスト高は別の手段(税金など)で埋め合わさなければなら ず、結局、国民一人一人の負担になることには違いはありません。工場は既に、海外へ移転する発表が相次いでいます。エネルギー供給だけがその原因ではありません、それが一つの大きな原因であることには変わりありません。結局、国内が不況になり、経済活動が低下し、国民があおりを食って、不幸な社会へまっしぐらといった感じがします。「安全」ということの定義をはっきりさせ、どの程度の安全を確保すれば良いか、代替エネルギーを経済性を考えて、ドン薄くらいの時間をかけて技術開発していくか（少なくとも30年は必要）、建設的に考える必要があると思います。理知的な対応をお願いしたいと思います。
46242	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロシナリオを支持します	1．原発の事故のリスクはほかしれないことを、福島第一原発事故で学んだから。人命第一の考えから。 2．経済合理的に考えてもゼロシナリオが一番よいから。（原発はコストが安いように見えて、事故後の処理費用、廃棄費用を含めると、計算不可能） 3．原発の放射性廃棄物の処理方法が技術レベルでまだ不可能だから。（原発のゴミを未来に押し付けないでほしい） 4．日本の原発既得権益者の原発ムラの東京電力の技術者、学者、経産省、政治家に任せるのは不安だから。（事故において全く対応能力がないことが明らかになった。） 以上
46243	個人	自営業	30代	男性	原発はいらないです。	生活が多少不便になってもいいです。日本は豊か過ぎるんです。
46244	個人	その他	60代	男性	「0パーセント」を支持する。ただし、2030年を待たずに、可能な限り早期に0パーセントにするべきである。	1．地震・津波の多発する日本では、原発のシビア事故の可能性がたいへん大きく、福島原発事故に見られるように、その被害はきわめて重大なものとなる。 2．放射性廃棄物の処分が確立されないまま蓄積され、遠い将来の世代まで負荷をかける。 3．原発はエネルギー効率が悪く、発電量は3分の1だけで、残りの3分の2は廃熱として放出されている。 4．大量の熱量を持ち、殺生物薬を含む冷却水が、海域に放出されるため、沿岸域の生態系多様性が損なわれ、漁業に悪影響をおよぼす。 5．大量の廃熱により、地球温暖化の一因となり得る。 6．電源三法交付金すなわち税金を注ぎ込むことによって成り立っており、それがなければ、電力会社のコストがかかりすぎ、事業として成り立たない。 7．交付金、補助金漬けで、地域経済が、一時的には盛り上がっても、やがて衰退し、再び補助金を取るための原発誘致につながる。箱物づくりに使われ、その経費もかさみ、受益者は一部の企業で、地域振興にはならない。 8．いわゆる「原子力ムラ」の電力会社、関係官僚、政治家、学者などの利権のための原発でしかない。 9．核兵器の製造を目論んで、原発を継続させる疑いもある。
46245	個人	学生	20代	男性	原発ゼロシナリオを進めて行くべきであり、何が地球環境・人々の生活に良いことなのかを追求するべきである。	昨年の大地震・原発事故があり、原発の安全性は既に無きものとなっているのに関わらず、電力が足りないからという理由で原発を動かすということは、電力の為なら第二、第三の原発被害が発生しても止む無しと言っているようなものではないだろうか。確かに電力は、日常生活だけでなく、病院やライフラインなどの重要施設を動かすには必要なものである。だが、それならば、原発以外の発電施設を動かすべきだ。京都議定書により、二酸化炭素の削減を行わなければならないというのはわかるが、もとより議定書自体不利な状況を含んでいるのだから、今さら不利になろうと、国民の生活と国際的立場を天秤に掛ければ、どちらが大切かは自明の理であろう。国家とは、国民なくしては成り立たない。今一度そのことを踏まえて議論を行ってもらいたい。
46246	個人	その他	40代	男性	2030年の原発依存度0%を支持します。	東京電力福島第一原発の事故で、原発の危険性を実感しました。地震大国の日本では、原発依存度を早急にゼロパーセントにし、省エネ・再生可能エネルギーをすすめるべきです。やはり、日本は新たなエネルギー需給体制を構築するための高い技術水準を持っています。しかし、それを実現していく日本の政治・経済システムが脆弱です。それは、このパブリックコメントの周知や集約の方法からみても明らかです。換言すれば、民主主義の根幹にかかわる問題でもあります。
46247	個人	無職	70代	男性	1を選択し0で行きます。	3．11で原発は人類の生存には共存できないことが明確になった。だから一刻も早く原発は0にしてほしい。

46248	個人	会社員・公務員	50代	男性	「(1)ゼロシナリオ」を選択。核燃料サイクルも含めて2030年における原子力関係のエネルギー政策は全て「ゼロ」としたいと考えています。代替エネルギーとしての、風力・地熱の研究・開発を進めて欲しい。	原子力発電は高効率な発電技術で、適切にコントロールすることができれば、安全に運用することが可能であると考えていますが、日本のような地震の多い国では、地震予知が正確に行われ、どのような地震に対してもきちんとコントロールできる手法が開発されない限り不適切であると思います。したがって、当然のことながら、核燃料サイクルについても、少なくとも日本においては適切な技術ではないと考えています。 2030年というと、18年後であり、その間に代替エネルギーの検討等を積極的に進めることで、ゼロ化は可能であると考えます。が、そのためにも、研究開発の予算措置を進める事が重要であると考えます。
46249	個人	自営業	40代	男性	原発ゼロ社会の実現。 既存原発の廃炉と、使用済み核燃料の処分に向けて、国を挙げての事業を立ち上げ、日本の知恵と技術を集結させる。 同時に再生可能エネルギーを含めた新たな技術開発にも取り組む。	今回の東日本大震災の影響による福島第一原発の事故は、原発がひとたび自己を起こすと、今の私たち人間の力ではその被害をくい止めることさえ困難であることがはっきり分かりました。 これほどまでに危険で、その運用もずさんで、老朽化した技術によって成り立っている今の原発はもはやなくす方向で検討するほかないことは、世界各国の動向や、実際に被害を受けた福島県はじめ東北の現状を見ても明らかだと思います。 もちろん、使用済み核燃料の問題が解決しないかぎり、全てを無かったことにできないことも現状として大きな問題であることも理解しています。 しかし、だからといって、再稼働しながらその技術開発を目指すというのは本末転倒であり、その問題点を明確にし、使用済み核燃料問題に本気になって取り組むためにも、「原発の稼働をやめる」というはっきりとした決断をすることが大切だと思います。 再生可能エネルギーは、現在の利権や既存システムによる縛りがなくなれば、問題なく進歩すると思います。 今こそ、既存システムの問題点を洗い出し、そのゆがみを適才化させるいいチャンスなのではないでしょうか。 この時こそ、独立した力を持った検察がその存在価値を問われているようにも感じます。 最後に、この原発問題でもっとも重要なのは、私たち個人の意識だと思っています。 自分たちの一番身近な大切な人のために、どんな社会になったらいいのかを本気で考えて、自分の周りからその理想の社会を構築していく意識を持つこと。 それこそが、誰でも出来きることで、世界を大きく変える一歩だと思います。
46250	個人	会社員・公務員	30代	女性	(1)ゼロシナリオを選択します	目先の経済状況よりも、国民の命と健康、将来の生活のほうが大事です。 今回の原発事故で、原発はひとたび危機に見舞われると、国土の大半を失う事態になりうることが、一般の人々にとっても明らかになりました。 原発はリスクが大きすぎる手段です。 一部の人の目先の利益のために、国民全体、国全体を強大な危機にさらすのは許されません。 原爆と原発を経験した日本は、世界に先駆けて、原発ゼロ、他のエネルギーによる暮らしを模索、実現させるべきと考えます。 廃炉作業は長い年月を要するため、これまでの原発関係者の雇用も生まれるはず。日本なら再生可能エネルギーを最大限活用する技術も向上させていけると思います。 地震大国日本で、安全対策も非常に不安がある現状、明日にでも次なる大震災がくるかもしれません。 なるべく早期に全ての原発を止め、着実に原発を廃炉にしていくことが必要です。 「原発ゼロでもエネルギーは足りる」という主張をきちんと取り上げ、それを実現させることを前提に、具体的な取り組みを進めるべきです。 そして、可能な限り早期に原発ゼロ、最低でも2030年までに確実に原発ゼロを実現することを、強く訴えます。
46251	個人	その他	30代	女性	原発依存度はゼロシナリオを支持します	福島原発事故は、我が国はもとより近隣諸国に多大なる迷惑と経済的損害をかける事となりました。米国西海岸では禁漁になる騒ぎであります。各国の日本製食品輸入規制をみれば、国内経済への打撃も相当なものです。 一度原子力発電所で事故が起これば、それは自国内の問題では済みません。地球規模の汚染を引き起こします。福島原発はいまだ石棺化出来ず、終息もしておりません。次に大規模な地震等の自然災害が発生すれば北半球全体に核汚染が拡大する事も海外メディアにより指摘されております。また日本は災害大国であり、東日本大震災・阪神淡路大震災等の歴史が証明しております。このような国で世界一の原発密集である状況は異常とも言えましょう。 我が国は原発事故を起こしてしまいました。そして世界唯一の原爆被爆国でもあります。これほど原子力の脅威を身をもって体験した国は他にありません。日本こそ、原子力に代わる代替エネルギー開発世界一を目指し努力するべき立場にあると思います。 また、福島原発事故の責任は国にあります。その責任と反省を政策で示すべき。よって原発ゼロシナリオを支持致します。
46252	個人	家事専業	50代	女性	原発0の社会へ	3．11以降、原発に頼っている現状に不安を感じています。地震国と言われる日本で、原発に頼っていてこれは、考えられません。近年、大規模な地震が起きると言われている今、なぜ原発を稼動させるのでしょうか？原発0でも、暮らしていける社会をめざすべきでは、ないでしょうか。少子化が言われている、子供達を守る事を一番に考えなければいけないのではないでしょうか？これからを担う子供達や若者に安心して暮らせる社会を作る事を作る事が、今一番考えなければ行けない事だとおもいます。何かが起ってから、誰かに責任をおしつけるような事はもうやめてください
46253	個人	パート・アルバイト	20代	女性	原発停止に反対です。 今年の夏は猛暑で、沢山の方が熱中症で搬送されました。 増税法案が成立して電気料金の値上げまでされると、一般家庭の負担は倍以上です。	政府は原発周辺に住む人々の安全と、熱中症や料金値上げで苦しむ人々、両方の救済をして下さい。 私の家には八十代の祖母がいます。祖母は自分より未来ある子供たちに電力を回したい、と自らエアコンの使用を控えています。 この年代は我慢強く、いくら家族が「少しだけでも使わなと、体調が悪くなるよ」と促しても使おうとしません。 四十℃近い暑さの中、うちわ片手に動く事もままならない、という風に汗を流しながらじっと寝転がる祖母を、いつも心配しています。 原発を止めれば救われる人は確かにいるのでしょうが、それ以外の人は犠牲になっても良いのでしょうか。 私は、どちらか片方だけが救われても意味が無いと思います。 ただ原発を止める、これだけでは政府の仕事怠慢です。 今すぐに出来る代替案がないのであれば、国家予算を使って原発を今より遥かに安全な物に作り直して下さい。
46254	個人	家事専業	30代	女性	2030年の原発依存率はゼロにするべきだと思います。	東海大地震が起きる可能性が高い中、原発を可動し続けるのは得策と思えない。地方で電気をつくり、都市で消費する構造を変えるには太陽光などを利用したほうが良いと思う。四日市で生まれ育ったが、公害のイメージはまだ消えず、もちろん町の空気はまだ臭い。地方だけが負荷を背負うのはもうそろそろやめて欲しい。
46255	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原発の割合は0にするべきと思います	今回の原発事故とその処理などの過程であまりにも不透明ないわゆる原子力ムラの理不尽さを思い知らされました。 本当のことがわからず、被ばくした人間へのきちんとした対応もなされず、最終的な処分地も決まらず、汚染された土壌は元に戻らない。 下請け、孫請けの労働者が必ず被ばくし、放射能が原因と思われても(がんや白血病、心疾患やその他の疾病)労災認定すらされない犠牲のものに成り立ち、政府も電力会社上層部の人も痛い思いはしないこんな発電方法しかないとして自然エネルギーや節電への取り組みは遅れてきましたが一度公平な視点できちんとやるべきと思います。 孫子の代までつけ回しはもう嫌です。 原発ゼロを望みます。
46256	個人	会社員・公務員	40代	男性	(1)ゼロシナリオを支持します。ただし、2030年ではなく、ただちに大飯原発を停止し、他の原発を再稼働せずに今すぐにゼロにするという意見です。	すでに電力不足キャンペーンが、電力会社並びに政府の原発再稼働ありきのものであることを私も含め、多くの国民が気づいています。仮に再稼働を進めようというのであれば、その事実関係を明らかにし、電力会社の経営、もっさといえばより高い利潤を生むために再稼働したいのだと国民に正直に言うべきです。 今になって関西電力は火力発電所の建設再開を検討し始めています。大飯原発を再稼働した後でのこの検討に、電力不足キャンペーンの欺瞞性は明らかです。原発事故が起こったすぐ後に本来ならば検討しなければならなかったはずです。 夏の電力需要の現状を見ても、如何に電力会社が計画停電なる脅しで国民を騙そうとしていたかはっきりしています。もう原発を動かすべきではないし、大飯原発はすぐに停止すべきです。 原発事故の危険性を本当に理解したのであれば、企業の経営より優先すべきが命であることは明らかです。ただちにゼロシナリオを実施することを提案します。
46257	個人	自営業	40代	女性	ゼロシナリオ支持	言い足りなかったことがあるので追伸。 二度とあってはいけない事故が起こる可能性がある以上、原発を稼動してはいけない。 30年かけてではなく、即時停止を求めます。
46258	個人	無職	50代	男性	ゼロシナリオを支持します。	福島第一事故も収束していないのに、再稼働事態ありえない。大飯原発も動かさなくてもよかった。現に動かさなくても電力は維持できていたではないか。 日本は、原発エネルギーから脱却する舵を取るべき。 そして、民間にどんどん参入させて新しいエネルギー開発を官民で一緒に取り組むべき。
46259	個人	自営業	50代	男性	今後のエネルギー政策における原発依存度はゼロ、現存する原発はすべて即刻無条件で廃炉	30年後であろうが明日であろうが東北大震災を上回る「想定外」の事象は起こりうる、そして原発で事故が起こった時には取り返しのつかない事態になってしまうということが福島で明らかになったということ。小学生の子供でも分かるこんなことが政府や東電の人間にはなぜわからないのか？そして取り返しのつかない事態になった時に一番被害を受けるのは放射能の影響を受けやすい子どもたち、政治家や東電の職員にだって子供や孫はいるだろうにそれすらも自分たちの利益のためにはどうでもよいというのか？どんな分野でも事故は起こる。想定外の事象だって起きるからいちいち気にしていたら何もできないというかもしれないがたとえば飛行機事故が起きたとしてそこで被害にあわれる方たちには申し訳ないけれど亡くなるのはせいぜい500人、しかも被害はそこで止まる。今後そういった事故を起こさないように検証を重ねて積み重ねてきて飛行機の安全性は高められてきているから現在我々もリスクがあるのを承知で飛行機を利用している。自動車で事故を起こせば世界中に放射能をまきちらし、東電職員や政治家たち自身だって日本どころか地球上に居住可能地域が少なくなっていく。ましてや飛行機や自動車事故のように事故の起きた原因や今後の展望も全く立っていない今の段階で原発を動かすなんて論外。事故を起こしてその問題が明らかになった同じ飛行機にあなたたちは乗りますか？放射能なんてそんなに気にすることがない、大丈夫と仰るのなら福島の広大な土地をあなたたちに差し上げますから是非住んでください。その代わり今あなたたちの住んでいるところを福島の方たちに差し上げてください。
46260	個人	会社員・公務員	40代	男性	原子力発電は即刻停止し、廃炉とすべき。 電力会社の独占状態を改善すべき。	原子力発電があるということは、原爆があるに等しい。 安全と国民を騙してきたがもうだまされない。 放射能をどうすることもできない人間が半減期が数万年の元素を使用することは、人間のおごりである。放射能により、奇形となった生物がいるという報告もあった。襟を正すときがきた。 原子力発電をめぬると、「経済が停滞する。」という現状を維持させる意見があるが、税優遇や助成金などで対応できるのではないか。企業は利益を追求するものだが、同時に社会貢献も行う必要があり、利益のみ追求する企業を日本人は好まない。原子力発電を行わないことで発生する不利益は一時的なものであり、新たな技術を用いてこの不利益を改善して行くように国全体で対応してゆけるはずである。それが、今回の原発事故でなくなった方、被曝した方に対する誠意ではないか。この事故から学べないのであれば、また同じ悲劇を繰り返すことになる。人は愚かで過ちを犯すが、過ちから学び成長できるのも人である。舵を正しい方向へ向けるのは、このタイミングをおいて他にない。 電力会社は独占企業であり、我々に選択肢はない。選択できるようにすべき。通常企業が自社用に発電しても余剰電力を売ることもできないのはなぜなのか。余剰電力を売ることができるのならば、発電するための設備投資を売電を含めて考えることになる。それは、電力の安定供給に向けた取り組みの一つとなると考える。大規模発電から小規模発電を多くするリスク分散型にすべき。 そのためにも、原子力発電を止め、電力会社の独占状態を改善する必要がある。
46261	個人	無職	40代	女性	すべての原発を廃炉にすることを希望します。人類の手に負えないものを扱うべきではないと思います。	原発の発電コストは安く、CO2も少なくて済む　地球温暖化防止のためにも良いと教えられてきました。が、最終的な処分場も決まらず、将来に安全性、経済性の負担を残すだけだと思います。 仮に、これから原発を稼動させると　また原子力のゴミがはきます。また海外に頼んで加工してもらうんでしょうか。いいずれ日本で加工しようと考えているようですが、この狭い国土のどこでそんな危険な作業を引き受けてくれる地があるでしょう。最終的に処理できないものを使うことはやめてください。 　今は火力発電の効率も良くなりました。小規模水力発電もあるし、風力、地熱、太陽光発電もあります。みんなが電気の節電を心がければ、小型蓄電池の活用とか、送電のロスをもう少しなくす努力をすれば、原発に頼らなくても生活できると思います。
46262	個人	自営業	40代	女性	原発利用0、そして自然エネルギーの活用を切望します。	最近出産した私にとって子供の未来は本当に大切なものです。 ふくしまのことがあってからは西日本にいるからと安心できないのが現状です。 確かに便利さに慣れてしまった生活から離れるのは覚悟がいるとは思います。 でも、今原発を手放す勇気を持たないでいつ手放すのでしょうか？ 具体的にどうしたらという意見が思いつかないのですが、未来のことを考えたら何%稼働とかを決めるのではなく、何年後には火力・水力等の発電施設をこれくらい建てて何年後には原発を0にするということを、専門家の方々や国の制度を仕切っている方々で意見を出し合っていかなくてはならないと思います。 福島県で原発被害に悩まされている方々のお気持ちを考えると、胸が苦しくなります。 今のまま稼働していたら、またいつか第2、第3の「ふくしま」が出てくるとも限らない。 母親である私にはそこにいる子供たちが息子に重ねられ、本当にもどかしく苦しいのです。 できるだけ早く原発の稼働を考えなくていいようにしてほしいです。 よろしくお願いいたします。
46263	個人	自営業	50代	男性	2030年までに原発依存度0%を望む。	3.11で、原発の恐ろしさを身にしみて感じた。ぜひなくしてほしい。
46264	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発ゼロシナリオ指示。もんじゅは廃炉してください。	食べるもの住むところ大事なひとのこと未来、ぜんぶ心配しながら生きていくのが不安でたまりません。みんなが納得して安心できる社会にしてください。お願いします。
46265	個人	会社員・公務員	20代	男性	「エネルギー・環境に関する選択肢」に対する意見：(1) 原発ゼロシナリオを希望します。	・原発再稼働は一切禁止！核燃料サイクルも廃止！ ・自分も自分の子ども達のためにも、放射能の脅威が無い日本を創りたい ・省エネ推進と自然エネルギー推進を強力に押し進めていくべき ・その過渡期に関しては、地熱やメタンハイグレード(天然ガス)で補うべき
46266	個人	その他	10代以下	男性	(1)ゼロシナリオを切望します。 子どもたちの未来のために、わたしたちが地球で生活していくためには、原発のような人類の存亡を危うすぐるものに頼ってはならないです。	日本だけの問題ではありません。地球はまるく繋がっています。 日本の経済発展のため、と掲げながら一部の人間の私腹を肥やすために原発稼働を推進していることを国民はわかっています。 経済発展をして、これ以上科学を発達させて、いったい人間をどこに向かわせたいのでしょうか？ お金にどれほどの価値があるのでしょうか？ 安全な食べ物をつくれる土地が地球上からなくなってしまったとき、お金にはなんの価値もなくなるのではないですか？ 経済ではなく、命です。 大事なのは人間の命、植物の命、動物の命、地球の命です。 経済という一部の切り取られた対象から考えないで、もっと全体を感じるべきです。 ラクしてお金をもうけることを考える時代は終わりました。 （ほとんどの人たちは精神を病みながら身を削りながら仕事をしていますが。） 自分の命をお金で解決してはならないのです。 人間の身体も地球も病んでいきます。 自分の食べるものは自分でつくる。 土に触れる、質素な食事を心がける。 気づいて行っている人はたくさんいます。 自然に寄り添って生活する時代が来ています。 どうか原発ゼロできる限りはやく実施していただきたいです。
46267	個人	自営業	30代	女性	ゼロシナリオを支持します。	私たちには現在の生活より不便になることを受け入れる覚悟があります。 日本の右肩あがりの成長を前提とする時代は終わったと確信します。こどもたちの未来に、負の遺産となるものをこれ以上増やしてはなりません。 その土地でとれた食料をおいしくいただき、屋外でのびのび安心して遊べる環境を守りたい。 それを脅かす可能性がある原発に、私たちの未来を託すことの虚しさに気付いた今、ゼロシナリオしかありません。お願いします。
46268	個人	学生	20代	男性	私は、「(1)ゼロシナリオ」を希望致します。 そして、「2030年までに原発0を目指す」のではなく、「すぐにでも原発0を目指す」ことを希望致します。	世界で唯一の被爆国である日本は、核の完全なる廃絶に向けて毅然とした態度を示すべきであると考えます。 憲法第9条と非核三原則を抱く日本が、いつでも核兵器への転用可能な原子力発電所を多数保有している現状は、日本が示す姿勢として矛盾していると考えます。

46269	法人・団体等	法人等	法人等	法人等	原発0%方針の確立による、原発即時稼動停止、全原発および核関連施設の即時廃棄、原発および核関連施設の建設計画の中止を希望します。	人類が、核を完全にコントロールすることができないことは、最初からわかっていたし、現実もそう教えている。今後何世代にもわたる、ゆるされない災禍を、これ以上招くことのないようにすることだけが、今の私たちにかろうじてできることだと考える。
46270	個人	自営業	40代	男性	ゼロシナリオを目標として実現可能性を探る努力を国全体に求めます	今回の原子力発電の事故を受けて、潜在的な問題がいくつか明らかになりました。 特に(1)原発の使用済み燃料の処理が決まっていないこと、(2)寿命のきた原発の解体処理方法が確立していないこと、以上2点は事故とは関係なく我が国の原発運営の大きな欠落だと考えます。 そのような状況で、これ以上原発を稼働させて使用済み燃料を各施設に貯蔵していくことは、国土全体に大きな(致命的な)災害リスクを偏在させることです。 以上の廃棄プロセスすら確立していない状況ではこれ以上の原発稼働は許容されません。大きな技術転換が起こるまで凍結すべきと考えます。 ゼロシナリオの場合、国家戦略局の資料によればかなり国民に負担を強いるデータが散見されます。しかし、事故後1年余りで急いでまとめたデータを元に現実性の詳細を我々が心配するより、大きく原発ゼロを目指して国の方向を決めることが必要だと考えます。 具体的なプロセスの中で、2030年が数十年伸びたとしても、地域の電力事情によって数箇所の原発が残ったとしても原発に依存しない方向を示すことが必要だと考えます。またそのようなインパクトのある大きな方向転換が新しい産業を起こすきっかけとして今の日本に必要だと考えます。 なおゼロシナリオの場合、電力依存度を下げる生活スタイルの変化も必要だと考えます。家電メーカーや自動車メーカーなど既存業界に補助金をばらまくのではなく、省エネルギーに向けた社会全体の意識改革とスリム化が不可欠です。要は「足を知る」ということです。その部分の視点がゼロシナリオには欠けているように思いますので付言します。
46271	個人	その他	30代	男性	即時全原発停止、廃炉に着手すべき。	東京電力福島第一原発事故に伴う放射能汚染の被害は甚大なものである。政府は楽観的な前提のみに依拠して被害を過小評価し、さらには広域処理、放射性廃棄物のリサイクル、緩すぎる飲料品食料品の規制値など、汚染の全国拡散さえ進めている。これらは根本的な過ちであり、すぐさま方針を変更すべきである。 放射能汚染被害を虚心坦懐に評価するなら、たった一度の原発事故がこれほどの惨禍をもたらすということであり、とても引き合うものではないことは明らかである。いまさらパブリックコメントを集める必要さえないほどに明らかなことである。 どうしても原子力を利用したいなら、事故を終息させ、汚染地域を元に戻してからにしてほしい。
46272	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発は0にするべき。そして自然エネルギーの開発に全力をあげるべき。	放射能汚染された土地を追われた人の気持ちを思うと、原発の電気はどんなに安くても買いたくありません。国はよりたくさんの国民が幸せに暮らせる環境についてもっと真剣に考えて、長い目で将来の事を考えて下さい。
46273	個人	学生	20代	女性	原発依存率、ゼロ%を選択します。	福島原発事故によって私の故郷はホットスポットとなってしまいました。 人間が制御できない原子力エネルギーから自然エネルギーにシフトして、持続可能な未来を創るべきです。 子供がのびのびと自然の中を駆け回ることができる未来を。 私は、安心して子供を産みたいです。
46274	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロシナリオを選択します。	私は脱原発社会や持続可能社会を選びます。再稼働はしないでください、子供たちに健康な未来を残す為に、原発はゼロにしてください。もっと省エネルギーの取り組みを進めてください。もっと自然エネルギーを推進してください。既に破綻している核燃料サイクル温存が2と3のシナリオです。再処理の廃止を決めてください。
46275	個人	会社員・公務員	30代	男性	(1)ゼロシナリオを選択します。	◆技術的に原子力発電所のコントロールができるのか甚だ疑問です 福島第一原発の事故を見て、原発、原子力が現在の科学技術でコントロールできるものなのか強く疑問を感じます。 事故当時の政府・電力会社の対応の中で水素爆発は起きないと言った後に水素爆発が起きております。 日本の技術者は本当に原子力、原発ををコントロール出来ていたのでしょうか。 ◆放射性廃棄物の処理方法に答えを出すことが出来ていません 放射性廃棄物の問題を先送りにして原発の稼動を認めることはできません。 廃棄物置き場は現時点ですでに満杯に近づきつつあると見聞しております。 海外に持っていくにしても いずれ同じ問題が起こるのではないでしょうか。 また、深刻な環境汚染を引き起こさないためにはかなり難しい管理方法・運用方法が要求されると思いますが 現在の技術でどこまで対応できるのでしょうか。 ◆経済の観点からも利点が少ない 上記2点の問題に加え、原発を建設・稼動するには今や大変なコストを要することとなっております。 周辺住人への理解を得ること、環境面の影響の検討もこれまで以上に時間がかかることになることでしょう。 建設費用だけでなく、こうしたコストもこれまでよりずっと必要です。 今回の事故を受けて原発事業への投資家からの投資は減少し続けるのではないでしょうか。 原発を海外に輸出するためにお金を出す投資家はどれだけいるでしょうか。 原発が作られない以上、雇用も増えていきません。 再生可能エネルギー事業にシフトしたほうが資金も集まるし、市場も広がっていくのではないでしょうか。
46276	個人	会社員・公務員	50代	男性	国の方針・施策として、10年～20年のマイルストーンを決めて最終的に原発ゼロを打ち出すべき。	人類ができるだけ長く存続できるために、万一の場合に人間が制御できない原発は廃止すべき。特に地震、台風、雷などの自然災害が多い日本で稼働させるのはやめるべき。 唯一の被爆国である日本が脱原子力の方針を明確に示した上で、世界中の原発廃止に向けて訴えてほしい。
46277	個人	パート・アルバイト	40代	女性	なるべく早く、全原発の停止、廃炉を決定していただきたい。もんじゅも計画の見直し＝廃炉。	福島第一原発の事故はまだ収束していません。失った国土、難民になってしまった地元の方々、汚染に対するすべての責任は、全原発廃炉から始まります。明日のために原発ゼロ。
46278	個人	自営業	60代	男性	2030年で原発0% 完全になくす	ドイツと同じ期限をきちんと決め0%する。
46279	個人	自営業	40代	女性	2030年の原発依存度0%を支持します。 ただし「2030年に0%」ではなく、今すぐ再稼動を取りやめ、全原発に即時停止・廃炉を求めます。	私は、ゼロシナリオ(即時)を支持する。 原子力発電は、事故を起こさなくとも放射能を排出している。また、大量の放射性廃棄物を生み出し、確実・安全に保管できる技術も場所もない。くわえて、地震列島である日本には地震と津波はつきものであり、原発がそれに遭遇して事故を起こすという想定はきわめて現実的だ。 以上の理由から、原発を一基も稼働させないことが最善であると考える。 電力不足が喧伝されているが、節電型製品の開発、電力利用の時間調整など、計画的に備えれば、需要のピークを乗り切れると判断する。大飯原発は再稼働されたが、「原発がないと停電する」という宣伝は検証されるべきである。
46280	個人	会社員・公務員	40代	男性	発電に関する原発依存率は0%にすべきである。同時に、原子力に関して技術を温存したければ、使用済み燃料処理技術等に特化して維持すべきであろう。	原子力発電所がコスト的に優位であるのは、使用済み核燃料に対する処理費用と、安全対策費用を低く抑えていることによるものであり、絶対的な経済的優位性があるわけではありません。 今高価だと言われる自然エネルギーおよび液化天然ガスによる発電を普及させ、これらによる発電に切り替える事が将来の世代に経済的負担を強いることなくエネルギーシフトを行ってゆく手段でしょう。 ただし、我が国の原子力関連技術の温存という視点でいけば、発電ではなく、技術継承のための原子炉の維持と使用済み核燃料の安全な処理技術を継続してゆくというのは必要になる可能性があるでしょう。しかし、それほど大規模に行う必要はないはずです。ただし、除染技術や放射能の人体への影響など、研究すべきテーマは数多く存在するはずです。 環境中に漏れてはいけないはずの大量の放射能が既に放出されたわけですから、それに伴った原子力関連政策の見直しを行うべきでしょう。特に様々な地球化学や地球物理学専門家チームとの情報交換は重要になるべきでしょう。 (削除) 京都大学防災研究所　准教授
46281	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発反対	原発が推進されてきた中、国民もまた原発の電力を使う生活が当たり前のようになっていた。便利になった生活を後退させるのは大変だけれど、今原発をなくしていこうと、これからその目標に向けて取り組んでいこうという表明をしてもらいたい。その上で、原発に関わり生活してきた人、地域、企業への対応などを考えていくべきだと思う。そういう政治家、政党を問わず支持したい。
46282	個人	会社員・公務員	30代	男性	「(1)ゼロシナリオ」を選択します。 この他には選択肢はありません。 「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」を要求します。 《政府は本腰を入れて再生可能エネルギー開発に尽力すべき》	再び事故が起これば、日本は再起不能になる。政府は自然エネルギー比率を増やすスケジュールを国民にしっかり示すべき！ 今回の東電福島第一原発事故で、誰が責任を取られた方は居ますか？ 除染作業でのため現場に入って、スコップを持ち作業された原子力行政の官僚や東電本社の社員は居るのですか。 また、賠償問題もほとんど進展していないように見受けられます。 狭い国土、地震大国日本で再び事故が起これば日本には住む土地がなくなってしまいます。 ぜひ、本腰を入れて再生可能エネルギー開発に尽力し、原発依存を即時ゼロにしていただくことを要求します。
46283	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原発0%を希望致します。	私達は歴史から何を学んで来たのでしょうか？ 広島、長崎、チェルノブイリ、福島。 それでもまだ、原発に頼る社会が必要なのでしょうか。 これから、多くの子供たちが身をもって原発の怖さを 伝える為に産まれて来ます。 それからでは遅い、症状が目に見える前に、私達が止めなくてどうするのか。 日本はとても豊かな国です。 電気は風、水、太陽、地熱でまかなえる。 そして、私達が麻痺している電気の使い方に気を配れば、 商業のあり方も今一度見直せば、わざわざリスクを背負って原発を動かしたり、 また新しいものを作るなんてことしなくていいと思っています。 関西電力は、大飯原発再稼働の際に、 『電気の為に動かすのではない』 とはっきり公言しています。 私達の命をなんだと思っているのか？と憤りすら感じます。 利権の為に、お金の為に、動かすのか？ 私達は、人体実験の道具ではありません。 絶対に、原発ゼロ。 日本から始めないで何を世界に、未来に繋げていくのか？ やってみなければ解らない。 だから、いまからやっていきたいです。
46284	個人	自営業	30代	女性	原発「ゼロ」へ！福島の原発事故で世界からも注目が集まる今、日本が原発ゼロ先進国のモデルになるべきと思います。日本の技術力があれば原発を動かさずに電力を確保することも可能だと思います。	「母」になる身として、子供の未来に不安を残すのは絶対にイヤです。嘘ばかりで信用できない東電と保安院に任せるのはもうイヤです！原発の事故から、どんどん明らかになる管理のずさんさと、国民への嘘。原発は即廃止、ゼロへ！もっと国民の声に耳をかたむけて下さい。何のための政府なのですか。デモの声を聴いていますか？1人1人、自分の意志で集まった人たちです。無視しないで下さい。 原発はゼロへ！！強く希望します。
46285	個人	会社員・公務員	20代	男性	●原子力発電ゼロへ ●これからのエネルギー ●徹り 以上	ものを作るということはものを壊すことです。 今を壊して、未来を作ることにも、 今を壊して、未来も壊すことにもなります。 大数の人間は、豊かに暮らすためにエネルギーを必要とします。 電気があって当たり前の水準に慣れ、 節電を促された時には抵抗がありました。 すぐに慣れましたが、 今ある環境が、あるべき環境。 と錯覚しちゃう人間らしさが、今どうするべきかの決断を 足踏みさせています。靴底は減り続けます。 本来考えるまでもなく、核エネルギーを生きるために使うことは、 しないべき。だったと思ってます。 生き物と相性が悪いものですから。 これから先、 人が生きるのに必要なエネルギーは、電力会社が決めてはいけないと思ってます。 実際に必要とする電力を把握できるのは、ユーザーであるべき。 個々がエネルギーを理解し、密に関わっていくべき。 変えなくてはいけないと思ったことをまとめます。 ●危険な発電を業とする各電力会社は方針を変える。 ●天災あり きの発電方法に切り替える。 上記ふたつは劇的に変えるべき。 ●局所に原発ではなく、自治体、企業ごと、各家庭など小単位での発電と、 それぞれが協力してエネルギーを分かち合えるスタイルに切り替える。 肝心なこと、、 電力、エネルギーを必要としているのは人間です。 けれども、世界は人間だけのものではないはずだから、 うすっぺらい言い方をすれば あらゆるものが生きる世界に対して、 嫌われないエネルギー社会にシフトする時代に。 清々しい文明へのきっかけを日本がつくりましょう。 私の知ることが出来た範囲では、 R水素に希望を感じました。 以下空白
46286	個人	無職	60代	女性	脱原発に賛成。	今の世の中は便利さを追及してきたが3．11以来本当の豊かさとは何か 便利さだけではないことを思い知らされていると思う。 日本の狭い国土の中に原発が大量にあることは許せない。便利で平和な核と、、、そんなことはあるはずがない。私たちは何も知らされずに政府と電力会社と見識のある方たちが決めたこと。 不便が伴っても昔のスタイルに戻って工夫ある生活をしたい。

46287	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発事故のリスクは広範囲かつ甚大であり、許容可能なものではない。「ゼロシナリオ」においても事故の確率は決して小さくない。原発への依存から脱却するためにも、全原発即時廃止の決断が不可欠である。	日本国内の全原発を即時廃止すべきと考えている。 まずその実現可能性については、現状、一年の中で電力需要の最も大きな夏場において、関西電力管内以外の地域では原発依存ゼロであり、関西電力管内においても大飯原発の発電量を差し引いても需要を上回る発電量が得られるとの見積もりが報告されていることから、大規模停電のリスクを負うことなく全原発の即時廃止が可能であると言える。 次に原発の発電コストについてであるが、国家戦略室の議論の元となっているコスト等検証委員会試算による原発の発電コストは下限値であり、福島原発事故を物理的、社会的に収束させるためにかかる費用が上乗せされ、これを踏まえると、他の発電方法に比べて安価な発電方法とはいえないという試算もある（日本経済研究センター「第38回中期経済予測」）。さらに、この金額で示されるコストでは、事故時にもたらされる金額に換算できないような被害を考慮することができない。たとえば、現在確定しているところで500人超といわれる人的被害、故郷の地を奪われ引き剥がされるという人権を無視した暴力、さらに「日本」というブランドへ修復不可能な傷を付けるという不可視だがあまりに広範囲で甚大な損失である。金額に換算できない部分も含めた被害の総体を想像すると、原発事故を起こさないことは何事にも代え難いことであると私は考える。原発が存在する限り、たとえ稼働していなくとも、絶対に事故を起こさないとは言い切れないが、事故確率を可能な限り低減させる措置が原発の即時廃止である。 コスト等検証委員会でなされた事故確率の見積もりでは、国内の50基動かした場合の事故確率として、10年～60年に一度などという検討がなされ、最終的には40年に一度という想定でコストが見積もられているが、私は、これは楽観的であると考えている。まず、日本国内の運転実績から計算して、10年に一度という事故確率を念頭に置くとする。事故の経験を元にした対策は未だ不十分であり、事故の根源的な原因である原子力業界と行政の体質については旧態依然として改善の兆しさえないことから、事故確率は事故前と変わっていないと考えるのが妥当である。提示された選択肢のうちの「ゼロシナリオ」では、国内50基を10年で段階的にゼロにしていくということで、これを直線的に減らしていくと仮定すると、10年の間に事故が起こる確率は50%である。これは到底受け入れられるリスクではない。 現在日本で稼働している原発は2基であり、先の仮定に基づくと250年に一度の事故確率と計算される。これなら許容可能なリスクであると考えられなくもないが、この場合、少数の原発を残すために原子力産業が維持されることになる。原子力産業は麻薬やアルコールの依存症（addiction）にたとえられるが、実際、その依存の構造は同じものである。したがってそこから脱する手立ては禁止することしかない。特に、事故が起こった今この時が、依存から脱するまたとないチャンスである。 化石燃料は有限であり、原発の燃料であるウランももちろん有限である。人類はいつか未来において自然エネルギー100%という時代を生きることになる。その時代に向けていち早く舵を切ることがなにより重要と考えている。それは技術の問題だけではない。それは人の生き方を変えていくということである。未来に放射性廃棄物という処理不能なごみを遺さないことはそれと直結している。未来に負担を負わせない生き方への転換を果たさなければならない。
46288	個人	パート・アルバイト	40代	女性	エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見 「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」を！	エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見 「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」を主張 《政府は本腰を入れて再生可能エネルギー開発に尽力すべき》 このパブコメ募集の前提が「2030年までは原発が維持される」というもの。前提自体が国民を騙すトリックだ。再び事故が起これば、日本は再起不能になる。政府は自然エネルギー比率を増やすスケジュールを国民にしっかり示すべき。 日本は今、新たなエネルギー政策、民主主義に向けて進む非常に大切な転換期を迎えていると思います。 原発については経済優先の今までの方針を反省し、理性的で倫理的な判断が求められます。 未来の子ども達のみならず、全ての国民が安心して住める国作りに邁進して下さい、お願いします。
46289	個人	会社員・公務員	40代	女性	ゼロシナリオを支持し今すぐ原発をゼロにする。	一度事故を起こせば、深刻な影響を及ぼす原発は即時撤廃すべきです。 事故原因の十分な検証もしないまま、原発を再稼働させてしまった事、原発を輸出しようとしている事に大変な憤りを感じます。 核のゴミ処理問題も解決されていません。未来に負の遺産を残したくありません。原発は決して安価ではない事はわかっているはずです。 日本の技術があれば安全なエネルギーを作り出す事は可能だと信じています。その時こそ世界に輸出して行けばよいのではないでしょうか。
46290	個人	その他	50代	女性	ゼロシナリオを要望。地震は想定内に起こるものでしょうか？核のゴミ問題も見通しもたたない現状で地震大国日本において原発稼働すべきでない。原発に注いできた財源と叡智を再生可能エネルギーに注いでほしい。	福島原発事故で犠牲になられた方々の保障はどうなったのでしょうか。ふりそそいだ放射能は今後人体に影響がないのは本当ですか。原発事故から25年たったチェルノブイリでは被曝された人々の2世にまで影響が出ています。 ひとたび事故が起これば その被害の甚大さは戦争に匹敵するものです。現地の人々の暮らし仕事土地を奪うばかりでなく、被害者と被害者でない人々との対立も生まれている。 被曝労働者やいつ被爆者になり路頭に迷うかもしれない人々の犠牲なくして作られないエネルギーを「安全、安心、安定」というのは間違っている。原発がなければ経済がたちゆかなくなるという話は信じられない。この猛暑の夏もなんとかやっていけているではないですか。 いつ想定外の地震が起きるかもしれないこの時代の未来を思えば、原発は速やかに廃炉にし、再生可能エネルギーへシフトが必須だと考えます。 これからはエネルギー受給者一人一人がエネルギー問題を外交問題も含め根本的なところから考え、これまでの豊かな生活は誰かの犠牲の上で成り立っていることを自覚し、一人一人がこれまでの生活を考え直していく社会をつくっていくべきと思います。 再生可能エネルギーにシフト転換する上での不便や必要な電気代値上げは受け入れなければならないと思います。
46291	個人	会社員・公務員	50代	男性	未来への責任が取れないとわかった以上、今までの原発に頼った生活文化を大きく変えてでも、そして新たな国づくりの為に、即刻原発を廃炉にしなければならない。	歴史を見ても、その時代その時代に多くの天災が有り、人事的な戦争や事件もあった。しかしその事が、その後何十年何百年も後世の人がどうしようもない状況に陥れる事は無かった。又、多くの人が、自分の為でなく、家族や子孫そして日本の為に命を落としていって今の日本があります。 今回の事故を受けて、原発は現在の人の英知では制御できないという事が明白になりました。このことを知った以上、先人への感謝と子孫への責任を果たすには、原発を出来るだけ早く廃炉をすることが、今を生きている人の責務であります。 更に現在の日本経済は、一人あたりのGDPがあのイタリアにも抜かれるという落ち込みです。過去に日本が受けた国難と言えるのは、島国だった事も有り、元寇は除くと、江戸末期の列強からの植民地支配にさらした時と第2次世界大戦の敗戦の2回だけです。 東西冷戦が終わりブラザ合意以降は、インターネットの普及と共に世界は経済戦争状態にあります。その出だしをバブルで勘違いし、その崩壊後の痛手は大きく国債の残高や社会保障も破綻寸前、国際競争力の低下で経済戦争において非常に劣勢となっています。 ほとんど、経済的に打ちのめされた状態での東日本大震災。そして今も燃えている福島原発。まさに今、第3の国難の真っただ中にいることは紛れもない事実です。 しかし、国難にあった日本人は強くその後は飛躍的な成長を遂げています。その時に国を動かしたのは、その時代の体制派でなく、問題意識をもった人々でした。この状況が閉塞している、問題であると感じる人しか、次の一手を考える事はできません。 原発を廃炉することで新たな自然エネルギーの技術開発はもちろん、断熱や遮熱・デマンド管理・エマルジョン燃料等の節エネ、潜熱蓄熱材やニッケル水素電池等による蓄エネ等の様々な分野で新たな技術革新が起こり、次世代の産業が生まれます。 現状においても、企業や個人が省エネに資する設備投資を減税等でバックアップすることで、更なる節電が図れます。その為の財源は、原発廃炉基金を創設し広く国民から寄付を集めたり、長期国債の発行等を充てます。節電した分の電気代は値上げをして、その増収分も基金に加える事も可能です。企業や個人の電気コストの総量は変わらずに、これから永続的に廃炉コストを吸収できる仕組みとなります。 このコスト負担は、原発のウソや誘惑に負けた今生きている日本人が背負うのは、先人と子孫に対する具体的行動としての責務を果たす事です。
46292	個人	無職	80代以上	男性	ゼロシナリオ支持	即刻ゼロ・即廃炉に。 原発の電力がなくても　電力は余っている 再稼働と同時に火力を停止など詐欺をしてまで動かすなど言語同断 核燃料となるウラン鉱石は　石油・石炭同様枯渇燃料です。 クリーンエネルギーでもありません。 原発事故の収束もなく誰も責任をとらないまま、原発の存続・再稼働などありえない。 自然エネルギーへの転換・法整備に努力をすべき。
46293	個人	自営業	30代	男性	「エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見 「原発ゼロシナリオ」を支持します。 いまだに福島第一原発事故の原因および責任が明確になってないなか原発に対する安全性・管理体制に疑問。	・大飯原発、志賀原発、敦賀原発。ほぼすべての原発直下に活断層。 ・日本の多くの地震学者の共通見解は「巨大地震のサイクルに入った」。 ・IAEA安全基準さえ満たしていない大飯を再稼動。 ・いまだ処理方法が決まっていない核廃棄物。 ・国会事故調査報告の提言を無視したような内閣による規制委員会人事案。 以上さまざまな理由から原発の安全性・管理体制に疑問があり、 早急な原発ゼロを求めます。
46294	個人	会社員・公務員	30代	女性	[追記] 原発ゼロを、出来るだけ早期に進めて下さい。 もんじゅの廃炉を求めます。	原発ゼロになった場合、18年後で遅すぎる。もっと早く行う努力をするべきだ。
46295	個人	自営業	50代	女性	できるだけ早く原発ゼロに。もんじゅは廃炉に。原発ゼロへ向けてエネルギー政策の具体的な方向性を示してほしい。	福島の事故で、原発事故後の放射能汚染の影響は計り知れない。電力がないと産業が衰退するというが、もう一度原発事故が起きたら、衰退どころか国家の危機となる。原子力発電所には保険がかからない、保険が掛けられればほど危ない、採算が取れないということは政府もわかっているはずだ。いち早く、エネルギー政策の方向性を示し、原発ゼロへ向けて動き出して貰いたい。そのための節電なら国民は喜んで協力する。
46296	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発事故から原発エネルギーに変わるエネルギーに転換が必要だと考える。　電力の使い方もそうだが、事故により多くの方がふるさとを追われ、復興は遠い、 安全とは言えない。日本の原発再稼働中止必要と考える	事実が知らされていないこと。そして世界からあの事故を見てドイツは原発エネルギーに頼らない政策を国として掲げて取り組むことを知った。ドイツには出来て日本にも出来ると考えます。 ヒロシマ、ナガサキ、フクシマ、チェルノブイリの事故を二度と繰り返してはならない。 未来の子供たちのためにも。 東京電力も国も口先の責任だけで信用できない。 日本国民のいのちとくらしをまもるのが国の役目だと考える。 この事実から、原発再稼働中止を。
46297	個人	家事専業	50代	女性	原発比率0%案支持　原発再稼働反対	2030年と言わず、再稼働反対。現在から原発比率をあげるべきではない。 福島原発事故の放射能汚染物質の保管場所もままならなず、一旦事故が起これば現在の関係者研究者でもどうにもならない放射線の被害を目の当たりにし、原発の危険性を初めて知った。 今後原発を稼働しても、使用済み核燃料の保管等の問題も何も決まっていないのに、再稼働には納得できない。さらに地震大国の日本のどこも安全と言いきれず、現在の活断層の上（すぐ近く）に建っている原発の地下の再調査もすぐにも行われない現実に、政府・官僚や電力会社に不信感を抱かざるを得ない。原爆被害国と声高に訴えてきているのに、世界中の海や大気に放射能物質をまき散らし、今後の更なる原発依存は他国からみても今までの信頼が覆ると思う。今までかけてきた原子力への予算、技術力は自然エネルギー等の研究開発等にむけるべき。
46298	個人	学生	30代	女性	原発の比率はゼロシナリオでお願いします。将来の日本人が「あの時、先祖はこのシナリオを選択してくれてよかった」といえる国でいてほしい。第二の福島を作ることは決してならないと思います。	わたしは学生ですが、同時に子供を持つ主婦です。未だ解決されていない核廃棄物処理問題や、事故が起きた時の多大なリスクを考えると、原子力をやめるという英断を現政権に求めます。 GEの社長が「原発は高くつく」と発言した衝撃もあります。経済的にも原発はとてもハイリスクです。そして廃棄物の処理に何億年とかかるのです。続けてもよいことはありません。 どうか未来の子供たちに安全な未来をプレゼントさせてください。それによって生じる問題やコストは、今の大人がすべて受け入れていくべき、未来に絶対に先送りしたくないです。よろしくお願いします。
46299	個人	自営業	60代	男性	3度も被ばく体験した日本人。いまなお日本の原子力専門家は「原子力はコントロールできる」と口をそろえる空恐ろしい存在だ。原子力は人の手に負えない危ないもので4度目の被ばく体験はもう見たくない。	市民生活、安全、安心を無視する現在の政府、原子力行政、電力会社そして既得権役にしがみつく政治家、労働組合の態度から原子力への不安、不信は日々、増すばかり。 東京電力の一方的でかつ非情な計画停電を体験して以来、市民、企業は必至に節電、省エネに取り組んでいる。節電の取り組み結果、成果ははっきり、そして大きく出ている。東京電力管内の電力需給は、原子力発電所の稼働がなくても、ピーク時の設備利用率は80%台で十分すぎる余備率を確保、達成している。 需給が安定している今の間に、 1.新電力を育成して電源開発投資できる事業環境の整備と促進支援 2.地産地消の分散化電源：太陽光.風力開発に地方自治体、市民が協力して取り組み、投資できる環境整備と促進支援 上記、1.2.両建の政策柱により、新しいエネルギー社会の幕開けが始まると確信する。 個人的にも貯蓄取り制度ができたことで、安心して銀行預金を取り崩し、自前の太陽光発電設備をもつ投資決断ができた。いま自家発電を通した新しい生き方を楽しみにしている。
46300	個人	会社員・公務員	50代	女性	「原発ゼロ」シナリオを支持します	今年5．6月に一時的に「原発ゼロ」となりましたが、乗り切ることができました。猛暑の現在でも、東京電力管内では危機的な状況にはなっていません。 企業の努力ももちろんですが、個人レベルでも省エネ家電やLED電球の導入などの努力で、省エネは確実に進んでいると思います。 国民の意識が省エネに向かっている今のうちに、再生可能エネルギーに転換すべきと考えます。例えば、東京湾岸道路に沿って風力発電装置を取り付ける、などの方法は非現実的でしょうか。 故カール・セーガン博士は、何十年も前から化石燃料に頼るエネルギーの限界を説き、太陽光などの自然エネルギーを活用すべきだと唱えていました。そのようなことを知りながら、豊富なエネルギーに安住してきた我々にも、責任の一端はあります。もし痛みが伴うのであっても、ある程度はそれに耐える義務があると思っています。
46301	個人	会社員・公務員	30代	女性	ゼロシナリオでお願いします	原発を得ち利用することによるリスクにかかるコストが、原発を利用する場合の利と比べてあまりにも割りに合わないので、一刻も早く原発から自然エネルギー等に切り替えられるよう、ゼロシナリオでやっていく社会を私は望んでいます。
46302	個人	家事専業	30代	女性	福島第一原発の事故以来明らかになってきた、日本のエネルギー・環境に対する意見。	今までの日本は、人にも環境にも優しく安全な対策の下に様々な経済発展が進められているものと思っていましたが、取り返しのつかない原発の事故を目の当たりにして、原発は安全であるとは到底思えるものではなくなりました。 この儘原発に依存して自己中心的なエネルギー消費を続けることは、不自然だと感じます。 今までよりも安全で自然な、再生可能なエネルギーに関する情報得られるような国になり、今を生きる私たちのことだけでなく、未来の人々の事まで想像しながら、よりよい社会を作って行きたいと思います。 まずは原発に頼らない社会を望むとともに、自分もその一端に関わる日本人として小さなことかもしれませんが、日々の節電などできることから実践しているところです。
46303	個人	その他	40代	女性	2030年までのどこかの時点ではなく即時原発ゼロを望みます。停止中の原発は廃炉作業に移行し、大飯原発も今夏稼働しなくても電力不足には陥らなかったことが分かりましたので、即時停止すべきです。	即時ゼロを望む理由 （1）地震活動期の日本列島には危険だから……阪神淡路大震災以来言われていた地震活動期は、東日本大震災で、はっきりその時期に入ったことが証明されたと考えます。高度成長からバブル期まで、日本の繁栄は継続するとの楽観主義がありました。その時代に作られた原発には、「イケイケドンドン」の気分の元、日雇いや出稼ぎ労働者など、非専門家の人々が建設にも参加し、設計図通りではない、建築の不具合・手抜き・欠陥があったと考えています。これはかつて建設に携わった人々も証言しています。そのような日本の原発が、これから襲うであろう地震に耐えるとは思えません。原発の不確定な要素は福島第一原発事故であらわになりました。いつくるかもしれない、明日来るかもしれない大地震に備え、日本列島に存在する原発は全て稼働すべきではありません。 （2）倫理面から……暴力団によって集められる労働者、使用済核燃料の最終処分方法、これらの問題は、原発が経済活動上のひとつのシステムとして、大きな欠陥があることを示しています。労働者問題は差別と格差を温存し、最終処分方法が決らないままの使用済核燃料は、未来の日本国民の安全を脅かします。倫理面からも、原発は即時廃止すべきシステムと考えます。 （3）日本経済の再生のために……福島第一原発事故を教訓に、世界は脱原発へと舵を切り始めています。そんな中、日本は再生可能エネルギーに関する優れた技術をたくさん持ちながら、国内的にはあまり使われないという、まさに宝の持ち腐れ状態です。そして今、世界の潮流に日本が乗り遅れれば、それらの技術的アドバンテージにもあっと言う間に諸外国が追いつき、追い越されてしまうでしょう。エネルギー変革はもはや100%間違いなく訪れる未来です。現在のピンチは、低迷する日本経済の再生と、核という戦争と背中合わせの技術に代わる新技術を広めることで、日本が世界の指導的立場となり、世界平和に貢献する国となりうるチャンスです。チャンスを逃さないよう、原発という旧い技術をずっぱりと諦めて、新しいエネルギーの開発・導入へ、即刻
46304	個人	会社員・公務員	20代	男性	原発ゼロの社会を今から！！	社会の一員として、次世代のためにどの選択が有意義か考えた結果。
46305	個人	自営業	20代	女性	原発は辞めてほしい。少しずつでもシフトできるように動いてほしい。	自分達でも処理できないものを後世に残せないから。

46306	個人	会社員・公務員	20代	女性	原発に頼らず、自然エネルギーだけで電力を賄う世界を目指します。	ドイツでは既に脱原発を実践することに成功しています。 日本でもできないはずがありません。 アメリカの言いなりになっている場合ではないです。 これからの世界のこと、地球のこと、そして子供たちのことを考えたら必然的に原発を廃止するはずです。 研究者に対する資金援助も、もっと次世代エネルギーに投資するべきです。 目を醒ましてください。 本気で考えてください。 何が正しいのか、何が未来に繋がるのか、本当はわかっているはずです。
46307	個人	自営業	50代	男性	原発ゼロ選択以外にとるべき道はない。2030年時点でなく、すぐにでも一旦ゼロにして議論をすべき。エネルギー政策の国民的議論はよいが、限られたタウンミーティングや1ヶ月程度のパブコメでは足りない。	現在の原発、将来の原発が如何に安定して運転がされるとしても、想像も出来なかった齟齬が生じる恐れは十分にあり、それに対して対処ができないのは明らかとなった。しかも、福島第一原発の事故は、その機序すらもろくに解明されていない。 これまで原発の危険性を危惧してきた市民の声も訴訟もことごとく退けながら、福島第一原発の事故において、誰も何の責任もとろうとしないし、行政府において責任を追求する声も上がらないのは実の遠くなる思いである。 今後、原発を計画、開発、運転するというのならば、少なくとも事故の原因、対策をどのようにとるかを明らかにし、完全な第三者機関がそれをコントロールすることなしには、全くありえないことである。また、将来、事故に際した場合の対応や判断、その責任追求が明確に規定されなければならないことは自明のことである。しかるに、現段階では、そのどれも満たされてはいない。大飯原発の泥縄同然の再稼働には、多くの国民が「これではまた同じことが起きる」と考えた。 将来の科学技術の発展に希望を持つのはやぶさかではないが、原発が安定したエネルギー源であり、経済的に引きあうというのは残念ながら全くの幻想である。それは放射性廃棄物の最終処分問題ひとつとっても明らかである。 民主・自主・公開とわれた原子力開発の短所に今一度戻り、謙虚に原発のデメリットを検証して廃炉へのロードマップを立てていくしか日本に選択はない。 現時点で一度原発をゼロにして、公平で民主的な本当の国民的議論を経て、廃炉を進めていくべきである。
46308	個人	会社員・公務員	40代	男性	ゼロシナリオ選択	ゼロ目標に向かって国全体??で努力し、新エネルギー開発に力を注ぐ。ドイツで出来ており、日本も出来ます。技術が完成すれば、輸出できるので国益にもなります。
46309	個人	その他	30代	男性	原子力発電は、早急に使用をすべて中止し、再生可能エネルギーにしてほしい。	福島の原発事故からも、原子力が人の手に負えないことは明白である。いくら電力が足りなくなりそうであるといっても、手に負えないものを使用すべきではない。今の日本の技術力であれば、再生可能エネルギーの開発に力を入れれば、原子力に匹敵する発電ができるはずである。今は、原子力村に代表される原発に利権を持つ人たちが、再生可能エネルギーの開発を滞らせているように感じる。再生可能エネルギーの開発や実用がされれば、大企業以外にも雇用が生まれると思う。多くの人が希望している原発0を実現してほしい。節電対策などにもっと国家の予算を費やすべきである。
46310	個人	会社員・公務員	40代	男性	すべての原発の廃炉(もんじゅも含む) 再生可能な自然エネルギーへの速やかな転換を望みます。	すべての原発の廃炉(もんじゅも含む) 再生可能な自然エネルギーへの速やかな転換を望みます。 また、発送電分離により電力会社の独占から、 選択可能な複数の電力会社ができるよう促進されることを望みます。
46311	個人	自営業	30代	男性	原発廃止	原子力は人間にはコントロール出来ません。 原発ゼロ、もんじゅ廃炉。 東北から関東の人間の苦しみを考えたら原発を推進する理由はひとつもない。 電気料金が上がることは原発があり続けるよりも大きな問題ではない。
46312	個人	家事専業	30代	女性	2030年までに原発0	原発事故後、若い世代で原発に携わる仕事に就こうとする人が減少することは十分考えられる ならば新しいエネルギー政策を打ち出した方が内需拡大にも繋がり、新たな雇用も生み出していけるのではないか 核の廃棄物を再利用する技術を確立させるより別の技術開発に費用をつぎ込んだ方が安全かつ最終的には安価であると思う また、例え普段は安全であるとしても災害時に被害を拡大させる可能性のあるものに頼るのでは安心できない 国民が、そして未来を担う子供達が安全かつ安心して暮らせるような判断を期待する
46313	個人	会社員・公務員	20代	女性	ゼロシナリオを支持。	3つの選択肢の中ではゼロシナリオを支持します。 これまでの国内外の事例で明らかなように、原発における事故は自然環境や生物への影響が計り知れず、今後も原子力発電を利用することに不安があるため。どのエネルギー源を使用しても事故を完全に防ぐことは難しいと思いますが、原発依存の選択を検討するのであれば、特に東電福島原発事故に関する検証と事故防止策について十分に説明をすべきだと考えます。 クリーンエネルギー政策の「省エネルギーの推奨」については、エネルギー開発と同等に積極的に取り組んでもらいたいと思います。環境への負荷軽減と経済活動を両立させるために、長期的には省エネルギーであることが最も有効ではないでしょうか。
46314	個人	家事専業	30代	女性	今すぐに、すべての原発を廃炉にしてください。高速増殖炉もんじゅの研究をやめてください。	核と人類、すべての生物は共存できません。 今後、地震など天災があるたびに、原発の安全を気にしながら暮らしたくありません。 福島原発の事故は、きっかけは天災ですが、人災で被害が拡大し、要らぬ被曝をさせられた人がどれだけいたことか！！事故当時に東亀地区に住んでいましたが、、あのときの政府、東電の対応が許せません。人の命や安全を第一に考えられない政府や企業には、核という危険物を扱う資格はありません。 福島での事故のあと、原発周辺では人が住めなくなりました。首都圏でもホットスポットが沢山できました。食品中の放射性物質の基準値も引き上げられました。このような政府、環境のもと、幼い子どもをどうやって守り育てればいいのでしょうか？！子どもの将来を考え、東京での仕事も家も手放し、九州に移住しました。今まで積み上げてきた生活は原発事故のせいで、崩れ去りました。言わない福島を今、移住したからといって、被曝した事実はかわらないし、健康に被害がでないと、誰がいきれましょう？ こんな思いをするのは、わたしたちの世代で終わらせなければいけません。命あっての経済や豊かさです。すべての原発を即廃炉に！日本と地球の未来を核の脅威かり守らなければなりません。決断してください。できないのなら、国民投票をして原発の是非を国民に問ってください。 以上、よろしくお願いします。
46315	個人	会社員・公務員	30代	女性	「ゼロシナリオ」を選択します	原発によるエネルギー確保という逃げの考えを残さず、原発利用ゼロを念頭に今後の方向を考えていただきたい。 Co2が増えるとかありますが、今の日本の技術、Co2を出さず、自然界になるべくインパクトの少ないエネルギー確保ができるはずです。 そのために、我々の生活に制限がかかったり、今までの生活を見直さなければならないとしても、危険だという部分があきらかに分かっているエネルギー源を利用し続けるなんて正気ではありません。 きれい事だけですまないのは分かっています。国民はその覚悟が出来ています。
46316	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロシナリオを選択します。	原子力発電をゼロにし他の発電方法でのエネルギー供給を希望します。
46317	個人	家事専業	30代	女性	3つの選択の中ではゼロシナリオを支持致します。 ですが30年までに、という筋書きには不満です。	3つのシナリオのうちでは当然ゼロシナリオを支持致します。 ですが、2030年までにゼロではなく、可能な限りはやく全ての原発を廃炉にすべきと考えています。先日一時的に全ての原発が停止した時も、他さまざまな統計を見ましても、全ての原発の発電が停止しても電力は足りています。 夏の電力供給が。。。。というような言い訳は必要ないと思います。 福島での原発事故は未曾有の被害をもたらし、今後数年間、数十年間で様々な健康被害が予測されています。 プルトニウム、核廃棄物に関しては何万年という気の遠くなるような未来まで汚染を残すようなことを私たちの文明はやってしまったのです。 なのに、平気な顔をして電力が必要だからと言い張り、廃炉を先延ばしにしている政府の方針に、国民の不満は爆発寸前です。 経済よりもいのちを優先しながらも幸福な国づくりおねがいいたします。 我が国の政治に携わるみなさまの良心を信じています。
46318	個人	自営業	40代	女性	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します	廃棄物処理法が不明瞭かつ核燃料サイクルも実現に遠い今、すぐにでも原発はやめるべきだと考えます。
46319	個人	法人等	40代	男性	私は原発再稼働反対です。原発ゼロシナリオで即時0%を希望します。	原発ゼロの理由は、何よりも原発は、事故を起こした際のリスクが大きすぎることが上げられます。それは今回の福島原発の事故を検証しても明らかです。また地震国である日本では同じ事故、もしくはそれ以上の事故や大惨事が起こる可能性がぬぐえません。そんな大きな危険性を持つ原発は即時廃炉にするべきです。またコストの面でも何万年もかかる廃棄物の処理などを考えると有効とは思えません。福島の悲劇を繰り返さない為にも、いまこそ日本の技術力で、地熱発電、風力発電、天然ガス発電や、新しい再生可能エネルギー等の原発以外の新しいエネルギーに転換するべきと私は考えます。原発ゼロシナリオを強く希望します。
46320	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原発はゼロにしてほしいです。今動かしている原発もとめてほしいです。他の物でエネルギーをつくってほしいです。	子どもや私、国民の健康や命を奪ってまで原発を動かすことはないと思います。
46321	個人	会社員・公務員	40代	男性	「エネルギー・環境 に関する選択肢 」に対する意見として、私はゼロシナリオを選択しますので、速やかなるご対応の程、よろしくお願い致します。	2030年まで待つ必要はなく速やかに代替エネルギーに移行させ、ライフシステムも含んだ反原発のビジネスモデルを確立すべし。 やはりどう考えても放射性廃棄物がひたすら増えるだけの、原子力発電はわれわれにとって好ましくないため。安全に住めない日本なら、国として全く魅力が無くなる。欧米の追従を止め、新たに独自な日本型エネルギーシステムを確立すべき。
46322	個人	その他	20代	女性	原発依存度0%!!!! 良心に従ってください　お願いします！	原発依存度0%!!!! 原発がなくても エネルギーは足ります。 もし足りなくても足りるように生活していけばいいのです。 自然と未来のが大事。 言いたいこといっぱいありますけど とにかく0%！！！！
46323	個人	学生	20代	女性	原子力発電は不要です。	利用し続けるにあたって、リスクが大きいからです。
46324	個人	パート・アルバイト	20代	女性	原発ゼロシナリオを支持します	どうか自分の子供の未来の為、原発はすぐに0にしてください。 これから未来ある日本の子供達に、幸せな世界で生きてほしい。 どうか、未来の為に、今間違った選択をしないでください。
46325	個人	自営業	40代	女性	「「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します」	そもそも、現代日本人は電気を使い過ぎだと思います。 足りなければ、規制をかける。(もちろん病院や養護施設、特別機関を除いて) それをやってみないで 簡単に(私にはそうみえます)原発再稼働してしまうのは どうかと思います。 自然エネルギーの推進PRや現状の表示を政府はもっと大々的に広め 国民皆で協力しあえば原発なんて要らないと思います。 また、CO2を吐き出してしまう火力発電もこの機会に見直していければ 素晴らしいと思います。 できる事だと思います。 覚悟している国民も多いです。
46326	個人	会社員・公務員	40代	女性	原子力発電所は2030年を待たずに速やかにゼロにすべき	東日本大震災で、災害時の原子力発電所の脆弱さが分かった。 温排水を海に流すことにより、生態系の破壊も招く。 使用済み核燃料が放射線を出さなくなるまで何万年もかかると聞く。子孫たちに負の遺産を残すのは愚か。
46327	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発ゼロ！	子供たちの将来、日本の将来のために、原発脱却！ やはり原発が完全に安全ではないということは分かった以上、国民を危険にさらすようなエネルギー政策は回避して欲しいと思いますし、またわれわれ国民も、エネルギーに頼りすぎている現状を見直し、一人一人些細なことからでも取り組んでいくべきだと思います。
46328	個人	パート・アルバイト	40代	女性	(1)0%を選択します。 人々の暮らしや命を奪う可能性を「想定外」では済まされない。 子供たちが安心して暮らせる未来のために、 脱電発の手続きと自然エネルギーの活用を要望します。	震災によって、一たび事故が起きれば、原発は人が制御できる範疇を超えることがよくわかりました。 事故によって、今なお多くの人々が苦しんでいます。いつ解決するのかも見えません。 廃棄物処理の問題も未解決です。 次に事故がおきれば「日本」はなくなってしまうのではないですか。 安心して暮らせる未来を子孫に残してください。
46329	個人	無職	70代	男性	原子力発電は全て稼働させること無く、直ちには色の作業に着手すること。	原子力発電により生成される放射能を保有する廃棄物の処理技術もない段階での稼働は全く理解出来ない。
46330	個人	家事専業	50代	女性	この数年、私たちの予想をはるかに越えた自然災害の多発を考えても、生命を脅かす原発は、絶対になくすべきです。	私は、原発ゼロに賛成です。 今開催されているオリンピックメダリストの活躍を見ても分かるように、人は高い目標を掲げることにより、不可能と思われることも可能にしてしまいますし、新しい発見や発明、人々の連帯感も生まれてきます。 原発ゼロを目標にして、日本国民が将来を考えて行動するチャンスだと思います。国民が、あらゆる分野で知恵を絞りながら努力していくことが、今の日本には必要であり、今の日本人はそれが出来ると思います。 私たちが子孫のためにできることは、安心して生活できる日本を残していくことだと思います。
46331	個人	会社員・公務員	40代	女性	地震国、被爆国に原発を設置する世界的責任を認識し、0シナリオを採択すべき。クリーンエネルギーの開発・低コスト化を国策として推進し、その分野で世界を主導していく高い志を持ちたい。	0シナリオを目指さなくて、15や20はありえない。「事故リスクの制御」が不可能なことは今回思い知ったはず。世界的に政情、自然環境ともに不安定になりつつある中、加えて地震国である日本に原発を存続させる選択肢はない。国家として方針転換を図る時。経団連等大企業を中心とした経済中心の政策を見直し、前世紀的分野に注力したお金、技術、気概をクリーンエネルギーの開発・低コスト化に注ぎ、それを国策として推進させ、世界を主導し、世界に存在感を示していく。その位高い志を持ちたい。また、自国の利益のために、他国へ原発を輸出するのも制限すべき。 今回の事故で、原発事故の影響は、空間的にも時間的にも限りがないことを思い知った。あらゆる命のため、近隣諸国への責任、未来の日本人が誇りを持って生きられるように、日本が世界から孤立しないために、0シナリオを本気で採択、実行していくべき。それが福島後の日本の国家としての責任だと思う。 首相が「私が責任を持つ」と言ったが、福島に対してまだなんら「責任」が果たせていない。そんな国民軽視の国家に生まれた悲劇。このコメントを取りまとめている組織、その組織人たちにも残念だけど現時点では何も期待できません。けれど、だまっていることもできない　そんな思いで意見公募に参加しました。
46332	法人・団体等	法人等	法人等	法人等	エネルギー政策は再生エネを支持します。原発は現段階では安全性が確保されず、核廃棄物処理不能状態であり、米国NRC声明にならって凍結すべきと考えます。特に地震大国の日本では原発はゼロにすべき。	大飯原発は、即時、停止すべきです。事故が発生すれば隣接の琵琶湖は汚染され、関西圏全体の水源が危険にさらされます。水と電気どっちが人間生活に必要かというと、水であることは明白。電気が不足しても人は生きていけます。関電という1企業を守るための再稼働は社会的モラルに著しく反しています。

46333	個人	その他	50代	男性	原発ゼロシナリオを支持。 大飯原発も、即時止めましょう。ドイツのように、原発ゼロをめざし、自然エネルギーへの変更を。	日本は地震の多い国。危険極まりない。福井は活断層が多い。琵琶湖が汚染されたら、近畿の人間は生きていけない。内部被爆の研究は進んでいない。政府としても援助を。
46334	個人	パート・アルバイト	30代	男性	原発0%　原発ゼロシナリオを支持します。	理由　科学工学技術の安全の原理原則を無視した、いまのようなデタラメな人治主義に基づく原子力規制行政のままの原発再稼動と原発稼働には絶対に反対です。 即時全原発停止と、できるだけ速やかな原発からの撤退を望みます。 石炭・天然ガスを主とする新型火力発電所の増設により既存の原発の代替は可能です。 電気を得る方法として原発にこだわる必然性と経済合理性はありません。原発は経済性でも劣っています。補助金と特例無しでは事業が成り立たない発電方法です。 エネルギーの安全保障は石炭と天然ガスの二つに分ければリスクを分散できます。 原発の燃料のウランは100%外国からの輸入なのに何がどうエネルギーの安全保障なのか？わかりません。 原発の廃炉と火力発電への代替に伴うコストアップには、電気料金引き下げ策として発送電分離と電力自由化を大いに行えば良いと思います。それを希望します。 自然エネルギーによる発電は、火力発電の補助として普及することを望みます。また世界トップレベルの工業国として日本のさらなる省エネ技術の開発と普及を望みます。 京都議定書が失効するそうですが、根本的にCO2による地球温暖化仮説を疑っています。CO2による地球温暖化仮説が仮に事実であったとしても、米国と中国が参加していない枠組みでのCO2削減は無効で有効性を理解できません。 原発は国の国策でした。日本の原子力技術保有と核物質保有は十二分過ぎるほど達成されています。 東電福島第一原発大事故は国策に由来する大事故です。原発は巨大事故が許されない特別な工学技術です。結果論としては大津波にも耐えうる原発は設計可能でしたが、事前に有効な大津波対策が打たれていませんでした。また現在もテロ等の他に潜在するリスクに対して有効な防止策がとられているとは思いません。 東電福島原発大事故の放射能汚染により100年以上にわたる国土喪失が現実になってしまった以上、現在の原発推進政策を全く支持できません。 日本は原発からは一時撤退し、国策ならば各電力会社の原子力部門を国営化すべきです。（これは電力会社が要求すべき事柄です。） 原研を中心とする日本が有する原子力技術は将来のため保持を望みます。原発の廃炉と高レベル放射性廃棄物・使用済み核燃料の中間貯蔵と最終処分の研究・技術開発のためにも保持を望みます。 なお、元原研副理事・元原子力委員会委員長代理・田中俊一氏の原子力規制委員長人事案には絶対に反対です。いわゆる原子力ムラの人間ではないですか。 米国ヤツコ前原子力規制委員会委員長を、明治時代のお雇い外国人のように日本の規制委員長に任命できないのでしょうか。なぜ国内にこだわるのかわかりません。
46335	個人	会社員・公務員	50代	男性	ゼロシナリオを支持し今すぐ原発ゼロにする。	福島のあれだけの事故を起こしてしまい、あらゆる面で解決方法も手探りなのに収束宣言を出してしまい、あいまいな経済学的根拠で再稼働したがる国家に安全に管理運営できるとは思えないから。
46336	個人	会社員・公務員	40代	女性	ゼロシナリオ(脱原発)を指示します。	今回フクシマで起きた事がどれだけ重大な事故であり事件だったのかを考えると、 今後、この日本において、原発を作る・使う・再稼働する、という選択肢は あり得ないと考えられない。 日本人として恥ずかしい結果にならない事を願うばかりです。
46337	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発をなくしてほしい。	同じ間違いを二度と起こさないように出来るだけはやく 原発をゼロに。
46338	個人	無職	60代	男性	私はゼロシナリオ(原発0%)を希望します。	原子力は一歩間違えば人類を破滅させるものだと思います。
46339	個人	会社員・公務員	40代	女性	脱原発、ゼロシナリオを支持します。	国内の原発について再稼働はしないでください。 子供たちに健康な未来を残す為に、これから日本という国が安心して暮らせる場所である為に原発の廃止を強く望みます。 福島の原発事故が起こるまでは、具体的な危機感を感じずに電力の恩恵を利用した暮らしをしていました。 でも、事故が起きて多くの犠牲を目の当たりにし、とても今までのように原発が存在し続ける社会を望めなくなりました。 今もなお福島で被災した方々の問題は解決していません。 人間だけではなく、たくさんの動物も被害を受け自然環境も破壊されてしまいました。 日本は地震が起こる国です。これからも不測の事態が起こる可能性は十分あります。 その時に自分たちの手でコントロールしきれないものを動かさないでください。 自分たちで直せないものを使わないでください。 自分たちで処理しきれないものをゴミとして残さないでください。 第二、第三の福島を作るようなことは絶対にしてはいけないことです。 原発ありきで話を進める前に もっと省エネルギーの取り組みを進めてください。 もっと自然エネルギーを推進してください。 経済も大切だけれど、その前に人間が大切です。すべての命が大切です。 原発にはお世話になってきたので感謝します。ありがとうございました。 でも、これからは原発に頼らず、もっと別の方法を選択して、私たち一人一人が未来のために努力するべきだと考えています。 今、私の周りでは日本という国をあきらめてしまっている人がいます。 日本を見捨てて国外にでてしまう人もいます。 国際結婚をした友人は日本から離れていきます。 今回このような形で意見を聞いてくださる機会を与えていただけたことに感謝しています。 どうか日本という国の100年後の美しい姿を想像していただき、そのために今成すことを考えていただきたいと切に願います。
46340	個人	自営業	20代	女性	1 ゼロシナリオを選択します。	人間に扱えるきれないものを使うべきではない。
46341	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発0%への道を希望します	新たな、より良い日本のための道だとおもわれます。
46342	個人	会社員・公務員	30代	男性	核燃料サイクル計画の破棄および使用済み核燃料の全量直接処分を前提に、国内において処分（保管）可能な使用済み燃料の総量を踏まえたシナリオを選択すべきである。	国内での使用済み核燃料再処理に事業化の目途がたたないことに加え、最終処分場用地を確保することは限りなく不可能に近いものと思われることから、使用済み核燃料の取り扱いについて、我々のとり得る現実的な対応策を早急に考えることが必要である。そして、将来の原発依存度は、「我々が処分（保管）できる使用済み核燃料の総量」によって規定されるべきである（手に負えない量の「核のゴミ」を、子孫の世代に押し付けることは、絶対に許されない）。 　使用済み核燃料の取り扱いについては、最終処分場を受け入れる自治体が（おそらく将来にわたって）存在しない以上、既存の原発サイトおよび六ヶ所村再処理工場の敷地内に使用済み燃料を保管し続ける以外に、現時点でとり得る「現実的な」対応策は存在しないものと考える。 　従って、ここから導き出される将来の原発依存度も、相当程度低いシナリオ（ゼロまたは15%）にならざるを得ないのではないか。
46343	個人	家事専業	50代	女性	1.「ゼロシナリオ」を選びます。	唯一の脱原発シナリオである「ゼロシナリオ」を選びます。他の選択肢はありえません。福島事故以前から反原発の立場です。 ・原発依存は、災害が起こらない頼み 　ハード面だけでなくソフト面での対策も絶対安全とは言えないと思う。そもそ　も絶対安全などありえない。他の事故と違って核の暴走の制御は非常に困難で　被害は甚大。 ・増え続ける危険な負の遺産 　使用済み核燃料、高レベル廃棄物の最終処分場はどこに作るのか。海外に押し　付け？ ・核兵器物質でもあるプルトニウム 　他の発電方法があるのに、核燃料サイクルで生み出されるプルトニウムを発電　に使用するのは被爆国であるわが国にふさわしくない。 ・日本は他の国に遅れることなく脱原発、エネルギーシフトの先頭に立とう 　原発廃止で困る人々もいると思うが、今回その原発の事故によって不幸になら　れた方々、直接の被災者でなくとも日本全体に様々な被害が及びました。原発　がなくなると困るのではなく私たちは今回その原発で多くの困難を経験しまし　た。大飯を止め原発ゼロ、新エネルギーに向けて進もう。
46344	個人	家事専業	40代	女性	原発は、不要です。	今すぐ、全部停止して、廃炉にして下さい。 一度、事故が起こった場合は、世界規模の災害と気の長くなるような時間がかかります。また、使用済み核燃料などの、負の遺産を子ども達に残すのは、親として、忍びないです。原発は、不要です。
46345	個人	その他	50代	女性	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全でできれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します： 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。
46346	個人	自営業	50代	男性	原発即時停止を希望します。	使用済み核燃料の処分方法さえ決まっていないのに核廃棄物など作ってはならないからです。
46347	個人	パート・アルバイト	20代	男性	原発依存0%希望	前に進まなければいけないから。不況の中で大地震と歴史的原発事故が起きた日本が、こらからどうやって世界と渡り合うために復帰するか、その復帰方法が問われているし、どのように復帰するかによって今後の日本の豊かさが決まると思います。この現状を変わる為の機会とみなし、原発をなくし次のエネルギーを模索し新しい経済の成り立ちを示すことが出来れば日本は世界のスタンダードになります。誰もやった事の無いことをするべきです。そうでなければ日本は核に犯された単なる不幸な国として衰退すると思います。
46348	個人	会社員・公務員	40代	女性	今後のエネルギー政策に関して、ただちに日本の原発をすべて停止する、原発ゼロシナリオを選びます。	大前提として、日本の国土が自然災害国であり、人知では将来の災害の完全な予測が不可能であることがあげられる。安心して利用できる国土と国民の健康や生命の保証があってこその経済活動・国の発展であるのに、今の政治では経済を優先して、その土台の国土や国民の生命健康を二の次にする本末転倒になってしまっている。ここが国民の実感との大きなずれであることをもっと真剣に国会議員は把握するべきである。また、広島・長崎・第五福竜丸と、放射能被害を何度も経験した日本が、福島の事故をもってしても再度原発稼働を選択してしまうのでは、被害を受けた国民の心情をないがしろにするのみならず、諸外国に放射能の被害を経験する脅威を与え、危険な原発建設をさらに拡大する恐れをおかすかねず、地球規模での放射能汚染が広まる可能性となる。また、放射能の危険を理解できる諸外国の方々には、日本人の見識と判断力の低さを印象付けることとなってしまう。ただちに原発をやめ、他のエネルギーにシフトをとげて、脱原発モデル国を目指すことが世界にもアピールになるし、今後の日本のプレゼンスを向上させることにもつながる。国民はそのための負担であれば理解はできる。日本国民を政治家が甘く見てはいけないと思う。
46349	個人	自営業	50代	女性	エネルギー環境に関する選択肢」については、「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」を主張。弱者の保護を優先しつつ、即原発ゼロへ。	「2030年に原発0」ではなく、「すぐに原発0」にしてほしい。 大飯原発、志賀原発、敦賀原発など、ほぼすべての原発直下に活断層があり、日本の多くの地震学者が「巨大地震のサイクルに入った」と見ている以上、すぐに原発を停止すべきだ。病人、被介護者、子ども、老人を守りながら2年程度の計画停電で、永久廃炉への流れを確立すべき。
46350	個人	会社員・公務員	30代	男性	できるかぎり早急な原子力発電所の停止、高速増殖炉もんじゅの即時廃炉、再生可能エネルギー発電の充実	原発を再稼働させなくても電力が足りていることは、データからすでに明らかになっています。電力会社の生き残りのために原発を再稼働させ、人命を危険に晒すことは考えられません。現在稼働している大飯原発もすぐに停止し、稼働しているよりはまだ安全な冷温停止状態に、全原発をまずもっていくことです。原発は稼働させればさせるだけ、処理できない放射性廃棄物が出るわけですから。高速増殖炉が技術的・経済的に困難だと明らかになりつつある現在、まずもんじゅの再稼働への動きを止め、もんじゅへの予算を再生可能エネルギー発電の開発に全面的に振り分けるべきです。
46351	個人	会社員・公務員	40代	男性	「原発ゼロシナリオ」で、可能な限り速やかに原発関連施設0%にしてください。	「原発ゼロシナリオ」で、可能な限り速やかに原発関連施設0%にしてください。
46352	個人	無職	70代	女性	原発はゼロにすべきです。	経済よりも何よりも、優先されるべきは人の命です。 関東でいえば、東京電力一社が独占している現在の体制がよくない。 競争原理にかえていく体制作りが望まれます。全国10のすべての電力会社をこの競争原理のもと、改革すべきです。
46353	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原発稼動はゼロが良いです。	核廃棄物の処理が出来ないので日本には不要です。
46354	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発ゼロシナリオですすめてほしい。原発はいらない。	去年の地震から、怖い思いをたくさんしてきました。 少し不便になろうとも、自然の脅威に耐えられない、コントロールできない原発はいりません。 廃炉にするにはかなりの時間がかかると聞いています。それで運用は促進されるはずです。 もっと安全な形で働くべき。もっと安全なところで生きていくべきだと思います。
46355	個人	無職	60代	男性	ゼロシナリオを選択します。 老朽原発を廃炉にするだけで依存率10%以下になるといわれています。	ゼロシナリオを選択します。 東京電力福島原発事故の惨状・地震多発国、なにより未完成な原発技術のもとでの、原発なくせの声があがるのは当然であり20年後のゼロシナリオでは不十分である。老朽化した原発を廃止するだけでも依存率10%以下になるといわれているのだから。 5～10年以内に、電力消費量10%削減、原発依存率0%（代替エネルギーに置き換える）　大量生産・大量消費・大量廃棄の社会を転換する。
46356	個人	学生	20代	女性	原発はゼロへ、もんじゅは廃炉。	無くても生きて行ける。

46357	個人	会社員・公務員	30代	男性	ゼロシナリオを望みます。地域分散型の電力を導入していきながら、電気のロスをなくし、無駄に捨てている熱を地域全体で有効利用し、家庭や業務の分野のみならず産業分野も含めて省エネを大幅に進めるのが最優先です	・福島原子力発電事故を踏まえて、原子力発電や火力発電のような大規模集中型の電力から、自然エネルギーやコジェネレーションなど、地域分散型の電力にシフトしていくことが必要。 ・地域それぞれにある未利用エネルギー（工場・清掃工場・下水汚泥焼却施設などの廃熱、下水道水・地下水・海水・河川水の温度差エネルギー、地下鉄排熱、ビル排熱など）を地域で面的利用することを進め、今は無駄に捨てている熱を有効に利用していき、家庭や業務の分野のみならず産業分野も含めて省エネを大幅に進めるのが最優先。
46358	個人	家事専業	50代	女性	直ちに原発ゼロを選択します。	地震国日本に原発はいらない。原発は一度でも事故が起こると取り返しのつかないものであることが福島での事故で思い知らされた。私達は綺麗な空気、水、大地の中で生活したかった。日本にはもう子供達が安心して住める処はないのではないか。
46359	個人	会社員・公務員	30代	女性	まずは原発なしでは本当にどうにもならないのか、原発以外の供給方法を探り、研究し、選択してほしい。	福島原発事故も収束してしないなか、十分な調査、説明、安全対策もないまま、再稼働ありきで進む政策に、疑問と不信感をもっています。日本が輸出しているエネルギー技術を国内でも生かし、原発以外の供給方法を探ってほしい。原発がいやか悪いかは前に、事故を起こし、事故処理も満足に終えないまま原発を動かそうとする姿勢に異を唱えます。
46360	個人	学生	10代以下	女性	直ちに原子炉再稼働をやめさせる	原子力は何が起こるかわからない危険なものだと思います。 地方の人を犠牲にしてまで電気はいりません。 太陽光発電なら、お金はかかるけどそれ以外にデメリットはないし、 空気が綺麗になる気がします。 あと、日本に空き家がたくさんあるのが気になります。 壊すのにお金が掛かるのはわかるけど、森や公園、古民家を潰してまでマンションを増やし、人がいなくなったらアパートをそのまま残して置くのは汚いです。
46361	個人	その他	30代	男性	1．ゼロシナリオ	・日本という「地震大国」で、地震も津波もまた来ないとも限らない。 　核分裂型の発電は制御に安定した地盤が必要。 　安定した地盤に集中的に建て直す等の方法が取れないなら、被害は優先的に避けるべき。 ・風評被害だろうが実害だろうが、経済的損失は確実に存在している。 　100mSv/Yの安全基準にかかわらず、今回の原子力災害での死者は多数いる（自殺など）。 　海外の日本産不買、国内での東北産忌避などは「無知」で無視できるレベルではない。 ・日米原子力協定については、これを見直すべきである。
46362	個人	無職	70代	女性	「エネルギー・環境に関する選択肢」に対する意見 ゼロシナリオを選択します	原発はいかなる理由でも反対です。人類の未来にマイナスをもたらすので、原発はどんな理由でも反対です。
46363	個人	自営業	60代	男性	原発「0%」を求め、再起動を反対します。	原発から出る高レベル放射能廃棄物の処分場がありません。 何故なら、日本は地震国であり、地中埋設は適していないからです。 現在でも、六ヶ所村、各原発に貯蔵されている高レベル放射性廃棄物は莫大な量になっています。これ以上、原発からの高レベル放射性廃棄物を増やす事は、自殺行為です。 自然エネルギーの開発に税金を投入して、日本の未来を築くべきと考えます。
46364	個人	会社員・公務員	30代	男性	子ども達の将来を考え、脱原発の意見を表明します。	放射性物質及び放射能による甚大な被害が現在もあるから。
46365	個人	会社員・公務員	30代	女性	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望	福島のようなことが2度と起きてはならない。起きる可能性はゼロにしてください。 誰が安心してこの日本で子供を育てられるでしょうか？このままでは子供も減るでしょう。それで良いのですか？誰もが安心して子供を産み育てられる国にしてください。
46366	個人	会社員・公務員	50代	男性	「原発ゼロに賛成」	原発ゼロに賛成。使用済み燃料の安全な処理技術が確立されていない現状と、四方を海に囲まれた火山国日本の地理的条件には、原発は不合理。再稼動反対。
46367	個人	家事専業	40代	女性	ゼロシナリオに賛成です。	今すぐにでもゼロシナリオに向けて動き出すべきと考えます。理由は原子力による発電に反対だからです。
46368	個人	自営業	40代	男性	脱原発、原発ゼロをできるだけ早い時期に目指すべきです。	事故が起きてしまえば取り返しのつかないことになることがより身近なレベルで証明されてしまった現在、将来の世代のためにもコントロール不可能な技術を放棄して、これ以上処理不能な廃棄物を作り出さないことは現代人の義務ではないでしょうか。それをまず大前提として、経済等それに付随する事柄は処理してくべきではないでしょうか。
46369	個人	家事専業	60代	女性	原子力は人間の力で制御できない。 そこから出る廃棄物の処理法もない。 原子力発電は0を目指すべきと考えます。	現在のところ、原発から出る廃棄物の処理方法も確立できていない。 将来にゴミを積み残し続けることは、日本だけに限らず、地球全体へのツケを残すこと。 原発0を目指し、そのための技術開発によって産業の発展を図ることが、3.11以後の日本人の責任です。 開国と大政奉還、第2次世界大戦敗戦に続く、社会が大変換するのが今だと思います。 これまでの価値観を替えて、新しい社会を作るきっかけとしなければ。
46370	個人	会社員・公務員	30代	男性	原子力発電ゼロにシフトしていくことを希望します。	福島第一での事故原因が明らかになっておらず、当然その原因への対策も施されていない国内の原発を、今後も長期にわたって稼働させていくことには賛同できません。
46371	個人	自営業	50代	男性	4号機の始末の仕方	問題点　1殺人的な放射線を出す旧燃料。2崩落寸前のプール。3水がなくなると燃料のジルコニウムが燃えて4000度に達し、人が近ずけなくなる。4そうなると共用プールも人が近ずけなくなり、下手すると世界がお終いになる。 背景　旧燃料は原子炉の中で、数千倍の放射能になっている。プールは度重なる地震で、ヨレヨレ次の地震でまず壊れる。 対策　今のプールから、新しいプールへ移動させる。 方法　地面に新しいプールを作る。移動の方法　1、水を満たしたカプセルの中に、マジックハンドを入れ、底を開閉できるようにする。こうすることで、放射線を遮断して燃料を取り出す。2、続いは、プールを建物から切り離し、傾斜路を使ってプールに滑り込ませる。又は横にプールを新設しそこに燃料を移す。又は周りからコンクリートでカテカチに固め、3年たったら取り出すのはあきらめて、そのまま石棺化する。素人なのでこの程度のことしか思い浮かばないが、これを最優先しないと工大変なことになる。3年も地震がまってくれるとは、思えない。リモートコントロールで取り出すのは、電子機器の放射線に対する脆弱性と、中性子のミラー効果を考えると現実的ではない。と思う。まあどうでもよいけれど、TPPだの再稼働だの、消費税だの言っている間にも時限爆弾の針は進んでいる。そのことから国民の目をそらせ、自分たちもこのことに向き合おうとはしない。座して死を待つのみ、だから、近頃の自、公、民は国民から基地外扱いされているのだ。野田政権を見る国民の目は、基地外を見る目だ。そのことは肌で感じ取っているだろう？むりもない、4号のことを考えればね。しかも、パニックを恐れてそのことを、公表できないのだから。本当は、TPPも消費税もオスプレイも関係ない。このままでは、数年以内に日本はお終いなのだから。
46372	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原発ゼロシナリオを希望します。他の発電方法への予算をしっかり確保し、これ以上核廃棄物を増やさないことを願います。	事故を、今後のエネルギー対策のきっかけとして新たな方向へ進めていって欲しい。次世代エネルギーの発展と、原発廃炉のどちらにも予算を当てることで、雇用や地方活性化にもつながっていくはず。これ以上、国土と国民の安全を損なう原発は、即、やめて下さい。このままでは世界中から見放されていくばかりです。
46373	個人	会社員・公務員	30代	男性	原子力発電の完全停止と共に、国民の被曝を最小限に抑えるためのエネルギー	原子力発電完全停止。火力発電、水力発電の見直しと共に次世代エネルギー特に太陽光発電の普及に力を注ぐべき。国民の人命を第一に考えるエネルギー政策であるべき。
46374	個人	家事専業	40代	女性	原発依存ゼロパーセントが日本のエネルギー選択肢として妥当と考えます。	福島第一原発事故により、関東以北から東北にかけて莫大な放射性物質が飛散・降下しました。30年以上の半減期である放射性物質の環境・生命へのこれからの影響は計り知れません。除染・医療費の今後の負担は膨大なものに膨れ上がるでしょう。日本の負担を考えてもこれ以上の事故はあってはなりません。ですが地震列島であるといって過言ではない日本では、原発が有る限り、この悲劇が繰り返される可能性は否定しきれるものではありません。また危険性が大変高い核廃棄物の処理を何の展望も無く、今後の世代に任せることは、将来の世代にとって重過ぎる負担です。原発は決して二酸化炭素の発生が少ないわけでもなく、また、東電の試算に入れられていないコストも考えると安いエネルギーでもありません。以上が理由です。
46375	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発の再稼働反対。	1．原発は放射性廃棄物を生じ、長期的に見て地球の環境に悪影響を及ぼす。 2．原発から発生する微量の放射線は、原発作業員の内部被曝を引き起こす。 3．地震やテロ、その他の事故の際に、周囲の住民の安全が保障されない。
46376	個人	会社員・公務員	20代	男性	「選択肢」のなかでは、「ゼロシナリオ」を選択する。日本は、原子力発電から5年以内に撤退し、他の発電方法で置き換えるべきである。	原子力発電には、処理に難がある核廃棄物を排出するという問題がある。また、万が一の事故により、国民、国土の安全が致命的に毀損されるという可能性も否定できない。総合的な費用という観点からも、本当に安価なのかという疑問がある。新自然エネルギーの導入のほか、火力、水力発電の再拡充を考えつつ、原子力発電からの撤退するべきである。経済運営の観点では、農業水産畜産業への回帰も含めて、産業構造の転換により、原子力発電から撤退しつつ経済状況を維持し社会を進展させることを考えるべきである。
46377	個人	その他	60代	男性	日本の原子力発電はすみやかみゼロにしてべき 理由　日本では地震で過去なんども電源が一時的に失われたり、発電所関連施設が壊れている。今後もフクシマが再来してしまう確率は高いと思われる。	日本の原子力発電はすみやかみゼロにしてべき 理由　日本では地震で過去なんども電源が一時的に失われたり、発電所関連施設が壊れている。今後もフクシマが再来してしまう確率は高いと思われる。 　また、放射性廃棄物は10万年オーダーで管理する必要があるが、だれがこれを担うかと思うと疑問を感じる。時間オーダーが縄文時代から現代までの10倍以上ととんでもない時間が必要。
46378	個人	会社員・公務員	30代	男性	「原発ゼロシナリオ」を強く求めます。低線量被ばくの問題は未知数の部分が強く、またウラン採掘や使用済み核燃料を含めた核発電のサイクルは、現在の世代には解決しておりません。	ドイツ、イタリア、そして日本には、原子力発電廃絶に向けた理由があります。それぞれのエネルギー政策事情はさまざまですが、世界中の多くの方々が、日本の脱原発政策を見守っています。
46379	個人	パート・アルバイト	40代	女性	0%シナリオを支持します。福島第一原子力発電所の事故も収束していないや、原子力政策を進めていく事は日本にとってそれこそが自殺行為だと思います。この国の所有する全ての原発を即、廃炉にするべきです。	これだけの過酷事故を起こした国として取るべき道は、0%以外にあり得ません。原発事故は、放射能被害に見まわれた土地の人々から仕事、家族、住む場所を奪いました。まだ収束もせず、誰も責任をとっていません。放射能の影響が人体に出てくるとしたら、これからまだ数年後と思われるのに、今だ線量の高い地域で生活を余儀なくされている人々がいます。廃炉に向けての作業員の方々も被曝しながら働いておられます。働く人が足りなくなってきています。除染作業などで出た放射性廃棄物や原発を動かして出る核のゴミをどうするかも決まっていません。このような問題を置き去りにして、これ以上原子力に頼る0%以外の道などあり得ません。日本は、廃炉に向けて今すぐ動くべきです。この事故で廃炉作業を少しでも安全に行える様な技術を身に付ける事、再生可能エネルギーの技術を躍進させ、経済発展につなげる事に挑戦しなければならないと思います。そしてやはり この様な過酷事故を起こしたのだから、他国への原発輸出もしてはならないと思います。今こそ、広島、長崎の被爆国としても福島の事故を起こした国としても本当の意味でのクリーンなエネルギーを開発する国にならなければなりません。
46380	個人	会社員・公務員	20代	男性	原発ゼロは当然の理です。	原発ゼロは当然の主張です。電気の必要性と 費用の面だけから発電方法を選ぶなんて馬鹿げています。日本は決まり切った観点からしか物事を進められないのでしょうか。原子力発電は巨大な実験装置のようなものです。常に危険と隣り合わせです。これがもし、ほん一日だけ使用する目的の装置なのであればまた違いますが、稼働、いや、存在し続けることによって、常にバクダンを手で抱えながら生活しているようなものです。バクダンを抱えながら生活することは日常において普通にあるべきことではないですよね。だからバクダンは解体すべきです。日本の政府は、ほんの数パーセントでも、数10パーセントでも、国民の命を奪う可能性のある事態を何の目的で野放しにしているのでしょうか。仮に費用の面で問題があるのであれば、発電とは別の面から費用の見直しを行い、賄えばいいです。それが難しいとか、どうやってやるかとか、それを考えて実行するのが政府です。命を守るための必要経費であることを忘れてはいけないと思います。事業仕分けもあるように、政治界隈の様々なレベルにおいて、日本のお手本的にムダ排除を行うことはできませんか？2013年度は政府の無駄排除年とするなどとうたってみるとか。浪費するお金があるならせめて貯めて、上記に述べた「必要経費」にあてることは可能です。もっと広く全体的な目線から、様々な問題も絡めてざっくりとメスを入れて欲しいです。
46381	個人	会社員・公務員	50代	男性	今後のエネルギー政策を考えたときにゼロシナリオで頑張って欲しいと思います。	超長期のエネルギー政策を考えたときには、石油や原子力の地球資源は枯渇すると思います。そういう意味で、今の原子力や火力発電所などに頼る電力は考えていく必要があります。もちろんすぐには難しいと思いますが、今回の震災をきっかけに、太陽光発電や風力発電、地熱発電等の自然エネルギーの取り込みを行うことやより効率的なエネルギー消費を考えていく必要を感じます。そういう意味では、真剣に取り込まないと難しいので、ゼロシナリオで研究を行ってほしいのです。 　ただ、原子力の研究は続けてほしいと思います。特にmox燃料の使用の研究や、夢に近いですが、核融合の研究などは閉じるべきではないと感じます。 　費用を算出する際に、建設、製作費用やランニングコストのみでなく、廃棄して分解し、自然に戻すことまでも含めてほしいと思います。また、耐用年数を考慮に入れて考えて下さい。いくら安くても、耐用年数が10年では困ります。太陽光パネルや風力発電など耐用年数が商品によって差があるように感じます。
46382	個人	会社員・公務員	30代	男性	原子力発電反対	何万年にも渡って私たちの子孫に悪い影響を与えてしまう核燃料をつかった原子力発電今すぐに止めてほしい。たとえ料金が高くなっても良いから、生命に優しい自然エネルギーを推進してください。原子力発電は、ゼロでお願いします。
46383	個人	パート・アルバイト	50代	女性	原発の比率は「0%」を支持します。 今すぐそれに向かって、国家的に、自然エネルギーの開発・普及へ具体的な歩みを始めてください。	福島の原発事故で、原発は人間の命を、現在も未来も脅かすものであることを痛感しました。 　1、地震国である日本は、いつ事故が起きてもおかしくない。 　2、事故後の処理のための危険性と莫大な費用 　3、核廃棄物の処理の問題（未解決であること。子孫に危険を背負わせる　　こと）　など 本当に優秀な日本人の英知を、世界（日本）の破壊の方向に使うべきではありません。 未来の子孫の幸せのために、智慧と資金を使ってください。
46384	個人	家事専業	50代	女性	「原発ゼロシナリオ」で『即時』0%を希望	原発はゼロを希望、それも2030年でなく即時全原発の廃炉を決めて、当分は節電と火力など原発以外のエネルギーでしのぎ、新エネルギーも普及させていくやり方を希望します。 福島第一原発は1年以上経った今も放射性物質を撒き散らしています。これは原発は事故が起きたら人間の手に負えないという事を示しています。日本は地震活動期にあり、いつどこでまた大地震が起きるか分かりません。今回の福島原発事故は日本に原発があってはならない事を教えてくれました。再稼動なんてとんでもない。今すぐに全原発を廃炉にしなければ、日本経済の話どころではありません。日本に住めなくなります。 先日、多くの国民が反対する中、大飯原発を再稼動させましたが、このままでは世界にも笑われますよ。世界に誇れる日本にするには即時全原発廃炉しか道はないのです。
46385	個人	会社員・公務員	30代	男性	日本の将来のためには20～25%シナリオ以外ありえない。	・資源がない国 　日本はエネルギーを輸入してモノを輸出することで成長してきた過去がある。今日，経済成長を成し遂げた日本は豊かになった。今後，国際社会の中でどのように成長していけばいいか描けていない国民が多い。国際競争力を今後も維持していくには原子力発電が必要不可欠だと考える。 　また，一つのエネルギーに頼るのはリスクが大きすぎる。バランスのとれた電源構成を目指していく必要がある。 ・再生可能エネルギー 　開発段階であり，今後の躍進に期待しているが課題が山積している。マスコミは利点ばかり報道する。本当に実現する方向に向かうためにはどのような課題があるかこそ大切。 ・政策 　国民の声に左右されすぎる。国が将来像を描けていれば，それに突き進むことが必要。そのために多少の我慢を強いることになるだろうが，将来のためと考えれば可能。まず日本が置かれている状況を国民が知ることから始めなければ何も変わらない。 ・意見聴取 　電力会社社員の参加は認められないということだったが，いち国民として発言する機会を奪われているという視点から見ると情報操作以外の何物でもない。誰がどのような考えを持っているかを聴取する会ではないのか。こういう点でも左右されすぎる。 ・将来について 　他のシナリオでは，私たちの子ども世代は国内には働く場所がなくなり，海外で働かざるを得なくなる。そのような日本にしないために，真剣に考える必要がある。日本を今後どのような国にしていきたいか，これこそ国民が考えるべき問題だと思う。
46386	個人	自営業	40代	男性	原発ゼロ	原発ゼロシナリオ。もんじゅは廃炉
46387	個人	その他	40代	女性	0%　即刻全廃炉	福島事故のような事故の収束がまだ行われていないうえに4号機などかなり危険な状態でそちらと賠償を優先させるべき。事故後も再稼動した大飯はじめ安全管理ができていないし核廃棄物のリミットも近づいている。火力その他で充分電気は足りる

46388	個人	会社員・公務員	30代	女性	「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」を主張《即原発ゼロへ。弱者の保護を優先》	大飯原発、志賀原発、敦賀原発。ほぼすべての原発直下に活断層。日本の多くの地震学者の共通見解は「巨大地震のサイクルに入った」。2年程度の計画停電も受け入れよう。ただし、病人、被介護者、子供、老人は守らなければならない。 これだけの地震大国で原発事故のリスクゼロなどという詭弁は通用しない。福島の事故で失われた尊い命（人間・動物・自然）を無駄にしないために、同じような事故を再び繰り返すことは、地球上に住む一生物として許されることではない。 原発からの脱却には、必ず痛み（経済・生活上の不便）が伴うだろう。しかし、我々の生活は今までが便利すぎただけであり、この痛みを受け入れることで、利益を至上とするあまり犯してきた数々の過ちを反省し、国をあげて建直していく必要がある。
46389	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発比率の目標を設定すること自体がおかしい。原発に対する政府支出を無くして市場に任せれば、コストとリスクが高い原発は自然に0になる。	何百年、何千年も続く放射性廃棄物の管理費用を考えると、原発のコストは高い。野田首相の言うように、子孫につけを回してはいけない。原子力発電所は、今や不良資産になっている。この問題は、別に解決すればよい。不良資産を粉飾するために命をかけて原発を動かす必要はない。 現時点で原発を全部止めても電力需要は十分まかなえている。15%といっても相当無理して動かすことを意味する。あと10年程度なら石油や天然ガスの輸入から増えても耐えられる。その間に自然エネルギーを普及させ、石油や天然ガスの輸入を減らすことは十分に可能である。100万KW単位の大きなものを考えると大変に思えるが、各家庭、各集落のように小さい単位で考えると、自然エネルギーによるエネルギーの自給は、核燃料サイクル技術確立よりもはるかに簡単に達成できる。自然エネルギー普及は、地域の雇用も生むので、景気回復・地域経済の成長にも適している。 科学技術の発展のために、原子力の研究は続けても良い。ただし、他の科学技術分野と公平に扱う必要がある。原子力の特別待遇待遇を打ち切る必要がある。原子力の技術進歩が100年単位で滞ったとしても、他に伸ばすべき科学技術分野の発展を優先した結果ならば、好ましいことであり問題ではない。 黒潮の流れを使った発電は有望に思える。黒潮の流量は「全世界」の河川の30 倍。技術的にも、発電機を作る技術は核燃料サイクルよりずっと簡単に思える。日本の造船技術も生かせる。新しい雇用も生む。既得権益を打破して新しい有望な技術に注力すべきである。
46390	個人	自営業	30代	男性	ゼロか15%のどちらかだと思いますが「新たな原発を造らない」シナリオを支持します。 40年ルールに則り老朽化原発を破棄し、全電源停止までの間に実行力のある自然エネルギーの開発をお願いします。	3つのシナリオすべてが脱原発のためだということがわかりました。 私も向こう30年くらいは地震の被害による原発事故は起きないと考えています。しかし50～60年以内には事故が起きるだろうと思います。 事故は自然災害以外にも、テロであったり、チェルノブイリ・スリーマイルのように作業員のちょっとしたミスでも起きます。 散々指摘されている保安要の問題や、10階層もあると言われている下請け構造が改善できないでいる現状から考えて、人災が起きないと言い切るほうがむずかしいのではないでしょうか？ 福島の事故の際に、国には事故収束できる能力がないこと・被害状況の情報公開や被害に遇われた方へのサポートが充分できないことがわかってしまったので、そういうリスクの少ない電源を選択するべきだと思います。 実際問題として、福島原発事故を見た人は ふるさとに原子力発電所の建設を賛成しないだろうと思います。「造らない」のではなく「造れない」というほうが正しいのではないでしょうか？ 自然エネルギーは頼りない印象が強いですが、ちゃんと予算を付けて開発研究が進めば、日本の技術力なら原発の全電源停止までの間にちゃんとしたものを造れると思います。 その音頭を取るのは電力会社であるべきだと思っています。優秀な人材をたくさん揃えていますし、日本の電力を担ってきた実績もあります。 事故以来風当たりが強いですが、早く新しい電源にシフトして、今後も日本の電力供給の責務を全うしてほしいと思います。 あと、字数制限があるのでしたら、Twitterのように文字数カウンターもあるとユーザフレンドリーでいいなぁと、WEB系の仕事をしている者としてはそう思いました^^
46391	個人	その他	30代	女性	原発ゼロシナリオ	原発を再稼働させないでください。原発は人と共存できません。 現在ではなく、この先の子孫の事を考えて私たちは生きるべきです。 原発の再稼働、原発にたよる経済システムから日本が脱する事を強く願います。第三国への原発の輸出にも強く反対します。 日本は世界にまれに見る豊かな水の国です。これ以上日本の国土を汚す事はゆるしません。
46392	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原発比率で選ぶならゼロを支持するが、温暖化対策をしっかりしてほしい。	温暖化対策をしっかりしてほしい。温暖化は急激な変化が見えないため、危機感も抱きにくく、後回しにしてしまいがちかもしれないが、インフラの整っていない途上国ではすでに洪水や海岸浸食などの深刻な影響が出ており、日本でも最近は既存のインフラでは対応できない大雨が発生している。日本の今までの温暖化対策は原発に頼っていたため、省エネや再生可能エネルギーの普及など、本当に持続可能な対策に消極的だったが、今回の原発事故を機に、真の対策に舵を切ってほしい。国際交渉では現在温室効果ガスの排出目標を引き上げる議論をしており、その中で日本は京都議定書第二約束期間に参加しないことを公言しているが、国際社会での日本の立場を弱くしないためにも、省エネルギーの強化、再生可能エネルギーの大幅導入により、温室効果ガスの排出を抑えることは可能であり、原発ゼロでも国内対策だけで目標値の上乗せはできる。2020年に原発ゼロで1990年比0%というのはあまりに低すぎる。見直しをしてほしい。 また選択肢の表現では、原発ゼロの場合の再生可能エネルギー導入や省エネルギーの推進、化石燃料のクリーン化に「厳しい規制」や「経済的負担」といった文言で負担を強調しているが、エネルギーの利用を減らし、太陽や風のエネルギーで賄う割合が増えるほどエネルギーの自給率が高まるのであり、負担ではなく、将来への投資という視点で対策を考えてほしい。 原発比率で選ぶなら、原発ゼロを支持する。原発は放射性廃棄物の処分方法も決まっていないやっかいな電源であり、電気を使う私たちは原発立地地域の人々やそこで働く人々、将来的には廃棄物の処分地の人々に健康上の危険を強いている。健康な生活を送る人権の侵害であり、そんな電気を使いたくない。
46393	個人	会社員・公務員	30代	女性	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します。	出続ける核廃棄物の安全な処理方法もなく、事故を起こした場合に取り返しがつかない原発は即時停止をしていただきたい。 経済、産業の発展は人の命があってこそではないのでしょうか。 福島の人たちを疎開させず、汚染された土地に住む事を「問題ない」と言い切る政府は人殺しだと思っています。 政府も東電も責任逃れをせず、今回の事故処理、今後のエネルギーに関して真摯に真っ正面から取り組んでください。
46394	個人	その他	20代	男性	原発ゼロへの決断を要望する意見	結論から申しますと、原発ゼロへの決断をいち早くすべきです。この間の国会論戦や研究の中で、政府が原発ゼロの施策をしっかり打ち出せば、原発数十基分の電気を、風力、太陽光、地熱、中小水力で賄えることが分かってきました。こういった自然エネルギーによる発電は、新たな雇用を生み出し、経済効果も大きいです。求められるのは政府の決断です。政府がいまだに原発に固執する姿勢だから、建設的な議論が生まれないのです。 政府は早急に原発からの撤退を決断するべきです。
46395	個人	家事専業	50代	女性	直ちに原子炉再稼働をやめさせる 再生可能エネルギーの生産を加速させる	今後の日本における電力確保において、原子力依存を一切止めることを即刻決定していただきたい。即刻決定したとしても、原子力を封印するには何十年という時間がかかり、さらに長い管理時間も必要とされる。その何代もの未来への負の遺産を少しでも早く決着させるための決断を今すべきである。そして、輸出産業としての原子力発電も止めるべきだ。ひとたび事故に見舞われれば、それは地域や国どころか地球規模の災害となることを私たちはチェルノブイリで学ぶべきであったのに、過信と慢心から福島での事故を引き起こしてしまったことへ、しっかりとケジメのつける必要がある。 そして、原子力からの撤退を目指すとともに、原子工学を志す若者を育てていくことにもカを注がねばならないと考える。人を育て、技術と知識を伝え継ぐことで、原子力を理性で封じることを続けていかなければならないからだ。
46396	個人	会社員・公務員	30代	男性	ゼロシナリオを選択します。	ゼロシナリオを選択します。その理由は自然エネルギーへ転換する絶好の機会だと思うからです。今まで自然エネルギーの開発が進まなかったのは「原発があるからいいじゃないか」という考えがあったからのように思えます。これを機に「原発」と「化石燃料による火力発電」の選択肢を制限することで、自然エネルギーの開発を進めてください。20～25シナリオは原発を減らすということになっていますが、現状維持だと思います。火力を減らして、自然エネルギーを増やすとなっていますが、今までできなかった、しなかったことが何故現状維持でできるのでしょうか？そもそもCO2の問題は今回の原発事故とは関係ないはずです。また、20～25シナリオは経済的優位がいわれますが、事故があった場合のコストに対する考慮が不十分です。今回の事故でも規制値も結値も十分とは言えません。 今回の事故を機に国民の節電の意識は大変高まりました。この意識を維持、持続させる政策に期待します。近年エコロジーの意識が一気に国民全体に広がったように、節電意識もやりかたによっては、今以上に高まるでしょう。「トイレに入れば自動で便座のふたが上がる」豊かさとはまた別の豊かさがあるはずです。（もちろんそういった便利さはお年寄りや身体障害者には必要だと思います。） 脱原発依存が政府の方針であるならば、社会のありよう、国民の生活様式の変革は不可欠です。「便利な（あるいは便利すぎる）世の中」と「豊かな世の中」は似て非なるものです。どちらの世の中をめざすのか、政府が明確に示すリーダーシップを期待します。
46397	個人	会社員・公務員	30代	女性	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます	新しく提案されたこつのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します： 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。 是非お願いします。
46398	個人	無職	60代	男性	エネルギー源割合の数値的選択を求める前に、将来の資源需給の見通し、原子力発電所の安全性向上、再生エネルギーの可能性等について専門家を中心にさらに徹底的に議論し、一定の国民的共通認識を形成すべし。	総合資源エネルギー調査会基本問題委員会につきましては最近のものを除きほぼすべての録画映像を見、一部は実際に会場に足を運んで傍聴をさせていただきました。しかし、残念ながら当初から懸念されていた「二項対立」を完全には解消することができず、3つの選択肢に絞り込んだだけで、現在これらについての「国民的議論」にゆだねる形となっていますが、このような状況には根本的な問題があると考えざるを得ません。 エネルギー源の選択にあえて答えるならば、「我が国として原子力発電及び燃料サイクルのオプションは保持すべきである」と思います。しかしさらに進んで数値的な選択を求めるに当たっては、将来の資源需給の見通し、原子力発電所の安全性向上、再生エネルギーの可能性等々について、専門家が中心となって一定の基本的共通認識を形成できるまでさらに徹底的な議論を行い、その結果の国民的理解を得る努力を行う必要があるのではないかと思います。 資源需給の見通し 最大の問題点は我が国の将来におけるエネルギー及び鉱物資源の入手可能性の問題の深刻度の認識にあるように思われます。この問題については政府においても認識をされ、「資源確保指針」や「資源確保戦略」などの施策を実施されつつあると思われますが、必ずしもこの深刻度が国民一般には十分に理解されていないのではないかと恐れます。 米国におけるシェールガスの活用などもあるものの、今後化石燃料資源の供給が大きく伸びることは期待できず、一方中国インドといった巨大な人口を抱える国の需要は増大し、更なる価格上昇や果ては争奪といった事態も憂慮されます。我が国の将来のエネルギー計画を考えるにあたっては、これらの事態の深刻度の認識が最も重要であり、国はこれらの将来見通しを明らかにし、その結果の国民的理解を得る努力をさらに行うべきと考えます。 原子力の安全性 福島の事故後多くの機関によりその原因究明と対策についての検討が行われているところですが、現状必ずしも国としての取りまとめには至っていないように見受けられます。このような中で将来の原子力発電比率が選択オプションとして示されていますが、当面の既存原子力発電所の再稼働も不透明な中、その先の原子力発電割合を問われてもまじめに考えれば考えるほど決め難いというのが現状ではないでしょうか。（このような意味で、現在のやり方は、原子力の理解派を非常に困難な状況に追いやっており、アンフェアなだけでなく、結果的に国としての選択を誤る可能性もあるかと恐れます。） 　これまで行われてきた各種事故原因調査はそれぞれの実施主体によって重点の置きどころが異なっているので、改めてこれらを「我が国の原子力発電の安全確保するために何をなすべきか」といった観点から集約し、その継続的なフォロー体制も含め、これも広く国民的に理解を求める努力をすべきではないかと思います。 再生可能エネルギーの可能性 再生エネルギーの拡大については全ての階層、団体において概ね異論はないものの、その将来の規模に関しては、期待を込めた推進派と現実的な慎重派との間で収束しない議論が続いているところは二承知のとおりです。 私も再生エネルギーの拡大については、将来のさらなる資源制約の前の先行投資として積極的に行うべきとは考えますが、これについても将来の技術革新や経済効果等をも勘案した現実的な将来見通しを明らかにするとともに、実施方法についても、一気に全面的に移行を図るのではなく、欧州等で行われているように、特定の地域単位等で特区的に推進しつつ段階的に拡大を図る等推進方法の工夫も必要ではないかと考えます。 地球温暖化の検証 エネルギー問題の検討に当たって、資源問題と同時に基本的問題とされている地球温暖化に関しては必ずしも科学的に検証されたものではないと思っています。化石燃料の大量消費やその結果の炭酸ガスその他の環境汚染は当然規制されるべきと考えますが、地球温暖化をエネルギー源選択の根拠とするような非実証的根拠に立つ議論が横行することにより各種の議論が劣化することを恐れます。 　炭酸ガス削減目標の実現に汲々とする以前に、国として継続的なデーターフォローとともに真摯な科学的究明の努力を続けるべきではないかと考えます。また、仮に「炭酸ガス放出削減」が必須であるならば、もともと放出割合の小さな国内での削減努力のみではなく、広くアジアを中心とした国際協力により地球的規模での実効あるカ策の検討を中心にすべきではないかと考えます。 　国のエネルギー計画は本来多数決等で形式的な結論を拙速に求めるべきではなく、もう少し時間をかけて各種の基礎的問題点についての国民的理解と一定の合意形成を図ることが国民のエネルギーリテラシーの向上ややる気にもつながり、結局は望ましい結果に結びつくのではないかと思います。 以上
46399	個人	会社員・公務員	40代	男性	自然エネルギーや天然ガス発電を主たるエネルギー源とし、原子力発電は即時停止すべき	原子力のような、事故の際に制御が難しいエネルギーより、自然エネルギーや天然ガスを当面のエネルギー源とするべき。特に、天然ガスはパイプラインを充実させることで災害時の安全保障にもつながる。
46400	個人	会社員・公務員	30代	女性	福島の原発事故を受けて考えた結果、 未来のエネルギー資源については原発ゼロシナリオしかない。	東電の福島原発事故の原因が、津波で電気系統がやられたわけではないとわかった時点で原子力発電をやめることを決定するべきだった。 我が国では地震はどの地域でも起こり得るものであり、この地域の原発は大丈夫と言えるものはひとつもない。 未来のエネルギー資源は原発ゼロシナリオしか考えられない。 はじめは原発ゼロだと困難をきわめるかもしれない。 が、国民もバカではない。どのようにゼロシナリオを進めていくのか定期的に説明をすれば、自分たちの未来のためなのだからわかるはず。 政府の誠意なる対応を期待しています。

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
46401	個人	自営業	50代	男性	0選択ー原子力エネルギーは0パーセントです。	0選択ー原子力エネルギーは0パーセントです。 人類にとって危険であることが判明しているのに、なぜこの小さい国でわざわざ原子力エネルギーを選択しなければならないのか意味がわかりません。 新規エネルギーがどうのこうのより、省エネルギー技術を発展させ、世界にその技術を振興させ、またその技術や製品を輸出して立国していくのがこの国の進むべき道です。 自動車の燃費向上技術は日本の製品が先行しているように、技術によってよりいっそうの省エネルギーは可能になっていきます。 そこにパワーを集中していけば、危険なエネルギーに依存する必要はなくなります。 0選択ー原子力エネルギーは0パーセントです。
46402	個人	パート・アルバイト	30代	女性	「(1)ゼロシナリオ」を選択します。 この他には選択肢はありません。 「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」を要求します。 《政府は本腰を入れて再生可能エネルギー開発に尽力すべき》	再び事故が起これば、日本は再起不能になる。政府は自然エネルギー比率を増やすスケジュールを国民にしっかり示すべき。 狭い国土、地震大国日本で再び事故が起これば日本には住む土地がなくなってしまいます。 本腰を入れて再生可能エネルギー開発に尽力し、原発依存を即時ゼロにしていただくことを要求します。
46403	個人	会社員・公務員	50代	女性	原発は0%にしてください。再稼働は認めず、廃炉作業をすべての原発において進めてください。 再処理もやめてください。原発の輸出もやめてください。	核エネルギーはコントロールできません。 放射能は生きものすべてに対して遺伝子を傷つけ何代にもわたって苦しめるものです。 使用済み燃料がたまるだけで、再処理して核爆弾の原料を生産することも許せません。 電気を使いすぎない生活にシフトすべきです。 使わざるを得ない電気は、エネルギーシフトで、再生可能なものにすべきです。
46404	個人	自営業	50代	男性	原発はなくてよい。	人類に害のある方法を取らずにコストがかかってもほかの手段をとるべき
46405	個人	その他	40代	男性	原発は即時全機停止すべきです。原発に依存しない世界をつくりあげることでしか、この国も未来はありえません。	この夏の暑さの中でも電力不足はおきていません。 原発がなければ、というのは、間違いなく詭弁です。 エネルギー依存社会からの脱却を今始めなければなりません。
46406	個人	その他	40代	男性	ゼロシナリオを選択します。理由は、災害の多い日本における原子力発電の安全性への疑問、放射性廃棄物の処理の困難さと次世代への影響、事故による汚染の国際的な影響への考慮です。	ゼロシナリオを選択します。 理由1　災害の多い日本における原子力発電の安全性への疑問 東電福島原発事故以後、明らかになったのは、原発事業を推進するために、安全性の基準を引き下げていたということです。そのため、「想定外」の（しかし、地震学的には起こりうる）天災に耐えられないまま、原発を稼働してきたということでした。大飯原発についても、活断層の問題、ベントの設置など、安全性については福島原発以上に疑問があります。 したがって、安全性が疑問視される発電所はすべて停止状態のままとし、改善の見込みがないものは廃炉作業に入るべきです。 次に原発事故を起こしたときには、日本社会および経済および住民に対する損失は計り知れないものとなります。 理由2　放射性廃棄物の処理の困難さと次世代への影響 放射性廃棄物の最終処分場は日本国内では見つかっていないのが現状です。再処理、核燃料サイクルは、それ自体、原発と同様に大きな危険を伴う施設です。これ以上、放射性廃棄物を増やすことは、次世代に過重な負担をもたらすことになります。したがって、原子力発電所は速やかに稼働を中止するべきです。 理由3　事故による汚染の国際的な影響への考慮 日本の原発事故は国際的にもショックを与えました。海洋汚染は深刻な問題を引き起こしています。日本の食品の安全性も疑問視されています。それ以上に、日本という国家への信頼が揺らいでいます。このような状況のなかで、原子力発電を再稼働したことは、海外メディアでも大きく取り上げられました。 一方、アジアの成長を続ける国々では原子力発電を推進しようとする動きもあります。原子力技術の拡散は核の拡散と潜在的には表裏一体です。日本が率先して、原発ゼロでもエネルギーをまかなえる産業構造、社会構造に転換し、それによって新たな需要と成長を生み出すモデルを提示することができれば、アジアの平和と発展に貢献することになります。 以上の理由から、2030年における原子力発電の比率をゼロとするシナリオを選択します。安全性が疑問視される発電所の稼働は停止したままとし、大飯原発も稼働を停止し、改善の見込みがないものは廃炉作業に入るべきです。
46407	個人	パート・アルバイト	30代	男性	3つの選択肢の何れも反対でした。全原発の即時廃止を望みます。	未だ収束しない福島第一原発の核爆発事故は 原発の危険性については議論を待たないものとしています。 今夏も大飯原発の再稼動が必要なかったことが 関西電力の需給予測の不正や 関西電力管内の火力発電所の停止により明らかになりました。 原発が無くても日本の電気は足りることがはっきりしました。 核のゴミ処理一つとっても|どれだけのリソースが必要か 未だに見当もつかない原子力発電所は経済的にも割に合いません。 巨大事業のために利ざやは大きいのかもしれませんが 一部の現在の法人・個人の情事情のために 原発のコントロール不能なリスクを未来に残すことから １日も早く脱しなければなりません。 3つの選択肢のどれでもなく全原発の即時廃止を望みます
46408	個人	家事専業	20代	女性	「原発ゼロシナリオ」を希望します。事故が起こった場合があまりにひどすぎます。	「原発ゼロシナリオ」を希望します。 福島の事故をみれば、原発が危険で、事故が起こった際のリスクが大変大きいのが分かります。 また、テロの標的にもなりうるでしょう。 世界的に原発が研究されて後進の恐れがあるという方もいるかもしれませんが、エネルギー政策とは別の方向で原子力の研究を行えばいいと思います。そして、研究施設は原発のようにたくさん必要ないはずです。
46409	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発依存は0%に出来る。電力消費ピークカットの責任を、今以上に大企業中心に市民経営へ影響しない範囲で義務的に要請し、市民活動が盛んな再生可能・自然エネルギーへの補助を強めること。	原発を0%に、この主張に対して「経済活動の沈滞が起こるが、その代償を覚悟しているのか」「化石燃料依存で地球温暖化が加速しても良いのか」という市民を恫喝するような感情論が出されることが往々にしてある。ことに大企業を中心とした財界団体から強く大きく聞こえてくる。 しかし、これは科学的根拠にかけるものであり、そもそも我が国の気候・自然環境・国土の特色を精査して、再生可能エネルギー・自然エネルギーの潜在的可能性を広く知らしめていく日本国政府の責任を放置している結果ではないだろうか。つまり、多くの国民・市民に真実が覆い隠された結果と思えてならない。 例えば、我が家の周りは農業地域で、用水路が張り巡らされており、小水力発電に適していると考えているが、何分にも資金調達が課題である。 また、我が家のすぐ近くで専業農家を営む義父は、福島第一原発事故の放射能汚染により出荷停止・価格下落により経営に苦しみ、原発への不信感を高め、原発依存率を引き下げるための個人的努力として太陽光発電を自宅に設置した。このような個人的努力に対して、行政の補助（金）は極めて低いと指摘せざるを得ない。補助額が大きければ、多くの国民が設置するのは当然と考える。なぜなら、電力が自給出来れば、不当にも引き上げられる電気料金を提言できるからである。しかも、消費税増税も可決されており、生活防衛は市民の切実な課題である。 当地、群馬県では、青年による電力自給の取り組みも始められている（「玉村ベース」というもの。インターネットで検索してみれば詳細が分かる）。こうした取り組みをもっともっと応援して、補助を強め、ノウハウを全国民に普及するなら、原発は必要とされなくなるし、化石燃料依存も低められるのは明白である。 同時に、巨大企業を中心として、稼働時間の変更やフレックス勤務などを導入して欲しい。もちろん、そこで働く人たちの健康と権利に充分に配慮するのは当たり前だが、空前の内部留保をため込み、経営的な「体力」のある大企業を中心として、就業時間の短縮などもすれば、従業員の福利厚生にもなる。なお、稼働時間や就業時間の短縮を理由に賃金カットはするべきでない。財源が必要なら各電力会社が補償したり、政党助成金を停止したり、大規模公共事業を一時停止すれば賄える。 文末に付け加えるが、小水力発電や太陽光発電など、再生可能エネルギー・自然エネルギーの開発は地元中小業者の仕事や、若い人たちの働く場所を準備することにもなり、経済活動の活性化こそ期待されるのみで「経済活動の沈滞」などが起こるべくも無いだろう。
46410	個人	自営業	50代	男性	ゼロセナリオを決めるべきです。	日本国は再生エネルギリソースがエネルギの方式として一番自由ようにしてほし。危険な原子力の様なエネルギリソースは完全に止めるべきと思っております。しかしいながら、その上で再生エネルギリソースの使用を成功するために建築物の断熱性度を義務としてしかり決めるべき。と言うわけでゼロセナリオを決めて、それから建物の制度を上げると言う方式セットとして日本の新しいエネルギのヴィシオンになってほし。それをあたいる為に世界で今のあるシステムを研究して、日本の国民の皆さんに一番いいやりかたを法律で決めるべき。EU、USのカリフォルニアなどのユティリテイに関する考えを日本でもできる様に政治のレベルで整理すびきではないかと思います。
46411	個人	会社員・公務員	40代	女性	福島の原発事故を真摯に受け止め 二度と悲劇を繰り返さないよう 今すぐ原発ゼロにしてほしい	日本の未来 子供達の未来が明るく輝かしいものになりますように
46412	個人	自営業	50代	男性	即時原発撤廃をお願いします。	いよいよ千年に一度の活動期をむかえた日本。今までの馴れ合い建造で造られた原発が破壊されずにすんでくれるとはとても思えない。あと一基でもメルトダウンを起こしたら、もう日本は立ち直れない。原発推進派は、大地震後の津波警報がでている母屋の中で「え？津波？実際来るかどうかわからないでしょ！速く通帳と貴重品を探して！」と悠長にかまえて流されてしまう愚かな人々だと思う。 また、原発は赤字国債に似ている。まったく処理不能な放射性廃棄物を子孫たちに押し付けるという点で。自分たちだけ良い思いをすればいい、と言うとんでもないエゴがそこには垣間見える。 今こそ、日本人は覚悟を決めよう。短期間の少々の電力不足に耐えて未来を築き上げていくか、それとも一時の経済のために、滅びの道を進むかを！
46413	個人	自営業	30代	男性	ゼロシナリオと供給元の選択肢を！	原子力で事故を起こした以上、もうこの国の原子力発電所(新規に再設計して作るとしても)を、その後来だ続く対策の非有効性等に対して信頼は出来ない。 事故を起こした場合に一番被害の少ない案を希望します。 この原子力の事故のせいで海外からの観光客なども減り、震災の直接的被害地以外でも十分に影響が出ている。 また、これだけの事故を起こしながら、それでも東京電力一本で供給し、自分たちは原子力で甘い汁を散々吸ってたのに会社が苦しいから国から金を都合してもらう、国民に値上げ要求するなど意味がわからない。 自営業の私が事件起こして誰が助けてくれるのか？ せめてこのような会社だけで無くいくつかの供給元の選択肢も国民に与えて欲しい。
46414	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原発は絶対にゼロ。早急に地熱・風力など自然エネルギーを普及させていくべき。	原発はいりません。廃棄物の処理方法もなく、事故が起きれば国内だけでなく世界中に影響が及ぶ、そんなエネルギーいりません。私はただ安全に暮らしていきたいだけです。 脱原発をいうとすぐに、国内の経済が成り立たないとか、立地県の雇用のことをもちだして脅しますが、狭い国土に人が永久に住めなくなるような過酷な事故を起こしておいてまだ原発を推し進めたいんですか。立地県の雇用をいうならこれから廃炉作業で何十年とやっていけるのでは？そもそも人の命と引き換えの産業を国をあげて進めてきたことに怒りを感じます。経済が成り立たない？せっかくそれを検証するための今夏のチャンスを福井の原発の再稼動でつぶしましたよね。 想像力をもってください。目先ではなく何百年先も考えてください。誰も原発の責任なんてとれません。経済界、電力会社、国のメンツなんてどうでもいいです。
46415	個人	自営業	30代	女性	原発は0%でお願いします。	原発無くても、節電すれば電力は問題ないと考えますし、福島の原発問題も収束していないのに、考えられないです。 経済的な利益よりも、国民の身体の安全や健康面でも利益を考えて下さい。 よろしくお願いします。
46416	個人	無職	70代	女性	原発ゼロシナリオ	原発を稼働させることに反対します。 被曝の結果が出るのはこれからです。 原子炉は日本国民にとって、また地球にとって、全く 危険なものだからです。
46417	個人	家事専業	40代	女性	「2030年に原発 0」ではなく、「即時原発　0」を主張します	大多数の原発直下に活断層があることが指摘され、今後巨大地震が想定 される地域にも原発がある。地震大国日本には、原発は不適当。 人間や動物への健康被害の不安。環境汚染への懸念。 地球に、これ以上核廃棄物を残すのは嫌だ。 日本に、これ以上人が住めない地域を作ってはいけない。 日々、原発事故を心配しながら生活するのは嫌だ。
46418	個人	学生	10代以下	女性	決められない。	どれを選べばどんな社会が描けるのかよくわかりません。もっと具体的に将来の姿を示してほしい。
46419	個人	会社員・公務員	60代	男性	原子力発電所およびもんじゅは廃止すべきです。	日本は偏西風により基本的には西から東に向かって風が吹いています。日本海側の原子力発電所および施設において放射能の放出が起きてしまった場合には、その多くが国土の上に降り注ぐ事になります。 福島の場合には太平洋へ降り注いだ放射能までもが、福井や新潟では国土の上に降り注ぐ事になります。 原子力発電所の建設に同意した自治体は、何か事が起きてもあきらめの気持ちが起きるかもしれませんが、意見を求められた事も無い地区に住む人までも生活を侵害する物を、政府が言う安全性が信用出来ないまま存続させる事に反対します。 福島の子供たちのストレスや被ばくを低減する為の保養プログラムを、迎える側として参加させてもらいましたが、このようなプログラムを行はなければならない事自体が理不尽です。
46420	個人	その他	50代	女性	原発ゼロシナリオ」・・・唯一の脱原発シナリオを強く望みます！	再稼働はしないでください。原発はゼロにしてください。 もっと自然エネルギーを推進してください。 日本の失敗と反省をハッキリしたカタチにして 世界中に示して下さい。 それが日本の役割です。

46421	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発ゼロシナリオで即0%を希望します。	原発ゼロシナリオで即0%を希望します。 これまで、安全といわれていたものが安全でないことが明らかにわかりました。 今回の福島のことがあって、今後の原発がより安全安心になるとは思えません。 原発は効率的と言われていますが、想定外かもしれないが実際起こり得る天災に備えたり、想定外の天災が起こったあとの莫大な処理費用を考えると効率的とは思えません。 原発にかける費用や労力や技術力を他のエネルギー利用にかけ、他のエネルギーを軌道に乗せてほしいと考えています。 お願いします。
46422	個人	会社員・公務員	40代	男性	一時の感情に流されず、冷静に国のエネルギーのあり方について、検討していただきたい。 原子力の比率を3つに限定して決めることと自体がナンセンスであると考えます	マスコミ各社の報道がどうも原子力比率0%に偏っているように感じます。 確かに、福島の事故は悲惨そのものであり、ああいった事故は2度と起こしてわからないという意見はもっともです。しかしながら、事故を起こしたからやめるという考え方はあまりにも早計です。これまで40年以上培ってきた原子力に関する国の知識・智恵を捨ててしまうことになります。また、世界的な動きを見ても米国・韓国・中国などは、原子力発電所を推進していくと聞いております。欧州のドイツが原子力を凍結するという報道がされいますが、隣のフランスから原子力発電所の電気を購入していますので、まったく参考になりません。 マスコミに扇動されて、まるでお祭りのように原発廃止を訴えている方々がいますが、彼らは本当に国の将来について考えているのでしょうか？私にはあまり深く考えずに「漠然とした恐怖」だけで行動しているように思います。 原子力発電に替わる発電方式として風力や太陽光が挙げられておりますが、何年先に安定的な電源となるかは、今のところ目途さえついていない時に、2030年に比率を何%にするといっても、まるで元首相が、沖縄の基地を国外にするといった非現実的な発言でにっちもさっちも行かなくなってしまうような気がします。 ビジョンを語ることは大切だと思いますが、荒唐無稽なビジョンは国民を惑わすだけです。 国はマスコミの軽薄な意見に耳を傾けずに、地に足をつけた政策をぜひともよろしくお願いいたします。
46423	個人	学生	40代	男性	エネルギー・環境に関する選択肢について、原子力利用を即座に撤廃し、当面化石燃料を利用しながら、同時に総エネルギー消費削減と自然エネルギー活用を行うべきである。	今回の東京電力福島第一原子力発電所の事故は、地震大国日本での原子力発電がいかなる暴挙かを顕在化させた。しかも、それを待たずに原子力発電は、「誰かを危険にさらし犠牲をしいることなしには成立不可能なシステム」であり、利用してはならないエネルギー調達方法である。またその「核燃料サイクル」、廃棄物処理を含め将来の世代に対し到底私たちが責任を負える代物ではない。 このような「あってはならない」システムを我が国のエネルギー政策として位置付けてきた政策当局、そのような政治を許容せしめてしまってきた有権者の責任は重い。 今、私たち有権者及び政策当局に求められているのは、このようなエネルギー政策からの転換、すなわち原子力発電からの即座の撤退であり、これがこの課題についての不可欠の大前提となる。 その上で、エネルギー需給については、当面化石燃料を主流に用いながら、かつ即座に自然エネルギーを大々的に活用し、かつエネルギー消費を抑える必要がある。 これらにかかるコストについては、まず原子力発電からの即座の撤退については、コストの多寡の問題ではない、最優先の課題である。また当面利用する化石燃料のコスト、自然エネルギー開発コスト、エネルギー消費削減コストについても、長期的な視点を重視し、必要なことを実行するのが第一である。そうすることが結果として様々な「コスト」を削減するものとなる。
46424	個人	パート・アルバイト	30代	女性	2030年時点での原発はゼロ。現在のエネルギー使用規模を見直し、低エネルギー社会に方針転換する。再生エネルギーの普及は、過度の負担にならないように議論しながら進める。	まず、パブコメ対象の「エネルギー・環境に関する選択肢」そのものについてですが、下記の点で不満であることを最初に記しておきます。 一、そもそも今後の社会のあり方についての議論がなく、現在のまま経済至上主義的な社会が前提となってしまっていること。 社会のあり方そのものについての再考は無いままなので、「2030年に原発ゼロ」の選択肢では足りないエネルギーを再生エネルギーでまかなうためとして、重い負担がのしかかるような設定になっている。 一、2030年時点のみの原発比率を問うのはおかしい。たとえば、「何年までに原発をゼロにする（何年の部分が選択肢になる）」という提示の仕方はできなかったのか。 そのうえで、私の意見は以下です。 今のような経済至上主義的な社会ではエネルギーの枯渇は目に見えている。一部先進国が地球上のエネルギーを独占することを前提とした社会の維持は望ましくない。日本は現在の経済至上主義から脱却し、より低エネルギー社会に方針転換するべき。国内総生産が低くなるなら、それもよし。 再生エネルギーの普及は、国民に過度の負担（建替えの強制や規制の強化など）にならないように議論しながら進めていく。 原発については、使用済み核燃料や放射性廃棄物の処理ができない（地層処分など、現在とられている最終処分は、次世代に先延ばししているだけで「処理」ではない）ので、稼動するべきではない。どんどん廃炉にしていく。 東京電力の福島原発事故を教訓に、海外に向けて原発の限界・危険性を発信し、低エネルギー先進国になっていってほしい。原発技術の輸出もストップしてほしい。
46425	個人	その他	40代	男性	原子力発電所エネルギー政策の転換は、数年でゼロベースに。代替エネルギーはガスコンバインド・サイクル発電。発送電分離政策の推進。	東京電力に代表される原子力発電は、過去10年間で2何度も深刻な事故で全機が停止する経験をしており、平成23年の福島第一原発事故については、3機の原子炉のメルトダウンという世界に類を見ない大惨事を引き起こした。 原子力発電は、現状で火力発電のバックアップがなければ動かすことのできない不安定な電源である。 昨年は計画停電などの不安定さにより、節電や電気料金値上げが国民や企業に迫られ、日本経済に深刻な打撃を与えた。 更に、日本は福島の非常に広大な土地を失った。これだけの国家危機を経験しておきながら、原子力発電所を持続することの信頼性、安定性について国民の承諾を得るのは極めて困難な状況である。 100万キロワット級のガスコンバインド・サイクル発電が、250億円（原発の20分の1の建設費）と、2～3年の建設期間でできるのであれば、より効率性や安定性の高い基幹電源を選択することは、国家のエネルギー政策に長期的なメリットがある。 また、巨大産業の喪失により商機や雇用の機会を失う懸念の声も聞こえるが、原子力発電によるメーカーや建設業の商機は、すでに失われており、メーカー自ら産業の転換にシフトし、海外に風力やガスコンバインドなどの代替電源を輸出しはじめている。 より深刻なのは、福島原発事故により、地域住民の雇用や住み慣れた土地が失われたことである。 私は、発送電分離に賛成する。 ドイツは原子力発電を手放すことにより、原子力発電所に付帯する地域の雇用は失われたが、発送電分離の規制緩和により、風力、太陽光発電などの売電で地域雇用が新たに創出される結果となった。 他の事業と同様、消費者に安心感を与え、安定した電力供給のできる電気事業が求められるのであれば、原子力発電が選択される理由はないのである。 政府は様々な分野に、規制緩和を推し進めてきた。 電気事業だけが優遇される理由は何もない。
46426	個人	法人等	60代	男性	原子力発電は事故が発生した場合の社会・人間に対する被害の大きさが他の発電施設にくらべ格段に大きいこと、その被害が未来にわたって生じることから、日本では全廃することが必要である。	原子力発電は事故が発生した場合の社会・人間に対する被害の大きさが他の発電施設にくらべ極度に大きい。たとえば火力発電所であれば被害は発電所周辺に限られるが、福島第一原子力発電所やチェルノブイリ発電所にみられるとおりその被害は周辺地域に壊滅的が発生し、その被害が未来にわたって生じる。現在の電力需要を維持するために原子力発電所を存続するとするなら、日本の産業活動、社会活動、さらに各個人の電力利用を一時的に減少させてでも、原子力発電所を全廃することが必要である。 裕福さやその便利を見ると、現代のわが国の社会は平均的に見れば人間が文化的生活を送るために十分なレベルに達している。今後、わが国に必要なことは、このレベルを多少下げたとしても、安全な社会を創造することである。裕福さ、便利さ、安全をバランスよく調和させて社会を発展・維持させることが必要である。 これらのことから、原子力発電所の全廃を直ちに決定すべきである。国会での議論が必ずしも民意を反映していない可能性が考慮すると、原子力発電の将来計画については、法律を制定して国民投票を実施することが必要である。
46427	個人	自営業	30代	男性	徹底的に省エネ化をすすめ、原発依存度0%を目指すべき。自然エネルギーでは電力が不足するというが、今の基準で考えるのは無意味では？社会全体を持続可能なものに作り替えていく必要性があると考えます。	数年前、テレビが期限通りに地デジ化したとき、私は驚きました。 これまでの資産をばっさり切り捨てるやり方や、普及率のの区具合からして、期限内での移行は不可能だと思っていたからです。 このような、設定されたルールに真面目に従う日本人の特性は、エネルギー問題にこそ活かされるべきです。 白熱灯からLEDへの移行、エアコンや冷蔵庫など、省エネ性能の悪い古い家電の買い換えなど、補助金や減税などのインセンティブを与え、マスコミと合同でキャンペーンを打つことで、全国民に徹底させて欲しい。 また、深夜のコンビニや、繁華街のネオン、店舗での過剰なエアコン、パチンコ店に見られるような電気の大量消費に対して増税または規制を行い、企業や事業者が省エネを行う動機付けを行って欲しいと思います。 原発の是非を問うとき、多くの人は、現在の過剰な消費社会をそのまま維持する前提で考えますが、重要なのは、日本社会をいかに持続可能なものに作り替えていくかなのではないでしょうか。他の国では不可能でなことも、日本のような、個に集団を優先する社会であれば、一旦コンセンサスを形成してしまえば比較的容易に実現できる気がします。福島原発の悲劇を通過した我々であれば、なおさらのことです。 一方、原発容認派が心配するような、医療機関での電力不足、熱中症対策としてのエアコン使用など、電力が必要なところには電力が間違いなく行き届く仕組み作りも進める必要があります。 電気を使うことに対して後ろめたさを感じるような社会にはして欲しくない。必要な人が、必要なだけ使うことが重要なのだと思います。 無駄を徹底的に排除し、自然エネルギーを利用した効率のよい社会を作った上で、改めてどれだけの電力が不足するのか、きちんと見極めた上で議論をして欲しい。その上でどうしても不足する部分は、火力・水力などの原発以外の発電でまかなうことを第一にしていきたい。
46428	個人	会社員・公務員	40代	女性	エネルギー・環境に対する選択肢 (1)ゼロシナリオ　即時0%	福島原発の事故で、一度事故が起これば被害が広範囲に及ぶことがわかりました。 事故以来、東京に住んでいても放射能に怯えて暮らしています。 国民の命を第一に考えるのであれば、ゼロシナリオしかありえないと思います。命があってこその経済なのではないでしょうか。 そして、子供達の未来を考えるのであれば、絶対にゼロシナリオにするべきです。
46429	個人	その他	30代	女性	原発ゼロ。	危険すぎる。
46430	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原発は、廃止へ	この先、何十年も　人間たちの健康が　悪くなるため。 その対策も万全でない。
46431	個人	会社員・公務員	40代	男性	エネルギー・環境に関する政策をとりまとめるに当たっては、地球温暖化対策における温室効果ガスの排出対策のみでなく、森林吸収源対策の着実な推進策及びそのために必要な財源の確保について明記すべきである。	わが国の地球温暖化防止対策については、排出源対策と吸収源対策の2つの対策を進めない限り、国際交渉の場においてわが国が表明している目標を達成することは困難であると考えるが、今回のシナリオにおいては、温室効果ガス排出量の数値については掲げられているものも、吸収源対策については、どのように進めるのか具体的に記載されていない。 国内排出源が集中する地域は人口や商工業が集積し税収も豊かな都市部であるが、最も重要な吸収源である森林を有する地域は税収が乏しい農山村地域であるため、費用負担の公平性を踏まえ、着実な森林吸収源対策を講ずる必要がある。
46432	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発をゼロにする期限をただちに決めて、準備に取り掛かる必要があると思います。	原子力発電は、事故が起きた場合に長期的で、しかも広範囲に危険を及ぼします。震災後、安全対策についての検証が公開の場でなされていない状況では、まず、廃炉や燃料の処分について対策と投資を進め、既存の原発は順次廃止をすることが必要だと思います。一方で、多少のコストを考えても、当面は火力発電の技術向上により補い、さらに、再生可能エネルギーの開発を進めて欲しい。原発の事故で何よりも、強く感じたことは、巨大技術によって集中的な電源を確保するより、地域で運営できる範囲の発電所の建設を進め、地域経済の自立を目指すことが必要だということです。
46433	個人	会社員・公務員	30代	女性	・原発ゼロ%シナリオで即時0%を希望します！！ ・もんじゅは廃炉へ！！	今夏、この猛暑が続く中、これだけ原発が稼働していない中でも、電力は足りています。 電力の配給方法や、無駄な電力(一般家庭ではなく企業の広告などに使われる電力など)を更に考えればこれ以上の原子力発電での電力は要りません。 私の住む場所は島根原発から20キロ圏内にあります。 これからこの地震大国日本で子供を育てていくのに、どこでどの原発がいつ爆発するかわからないような危機感をもって生きるなどしたくありません。 ほんの一握りの人たちが利益を得る為だけに、これから育っていく子供たちにツケを回すようなことはすべきで無いと考えます。 お願いします！！ これからもこの地球で生きていく為に、どうか正しいご判断を！！
46434	個人	自営業	60代	男性	全原発即時廃炉！	人類に核技術の管理能力はありません。全原発廃炉。全ての核兵器廃棄を！
46435	個人	会社員・公務員	40代	男性	15%支持に近い意見ですが、将来の判断見直しは定められた透明な方法で行うことが必要です。また、原発再稼働に際して、SPEEDI情報の公開、避難計画、保険制度の見直しが不可欠です。再処理には否定的です。	3つの選択肢の中では、私の意見は15%に最も近いです（所属する組織等とは無関係な、個人的意見です）。 長期的には0%を目指すことが現実的だと思いますが、将来の不確実性を見据えたリスク管理の視点に立てば、原発の選択肢を失う決断を現時点で行うには相応のリスクを覚悟する必要があり、現在、国民の大多数はそのリスクをよく理解した上で覚悟ができているといえる状況ではないようにみえるためです。（0%支持の人々の中には国が提示する脱原発リスクを出鱈目や脅しと考える傾向があるようにみえますが、このような態度は残念ながら脱原発のリスクを覚悟した判断とはいえないでしょう） 15%は判断先送りのシナリオと解釈される場合がありますが、リスク管理の観点からは、どの選択肢をとった場合でも将来の状況変化に応じた見直しは前提とすべきです。私の解釈では、0%は使える原発も使わない、15%は使えるものだけ使う、20～25%は新たに造って使う、という違いが本質的だと思います。当面は新増設を国民が受け入れる可能性は皆無にみえますし、安全性にすぐれている程度の納得が得られる原発のみ再稼働して寿命まで使うことを考えると、使えると判断したものだけ使うことにより、結果的に0%と15%の間のどこかに落ち着く、というのが私の支持する選択です。 ただし、将来の選択肢の見直しが単なる判断先送りにならないための仕組みを今から作っておく必要があります。第一に、現時点で、2030年以降についても方向性を明示すること（不確実だから何も決めないというのでは長期的方向性が定まりません）、第二に、見直しの検討は2030年よりも十分前に（たとえば2020年には必ず、それ以外にも状況変化に応じて）行うこと（2030年以降のことを2030年に決めるのでは遅いです）、第三に、見直しの際の透明な意思決定の方法と基準を現時点で定めることが必要と思います。 また、原発の再稼働にあたっては、国民が原発のリスクをよく理解した上で覚悟をして再稼働を受け入れることが理想的です。少なくとも、原発事故が起こる可能性はゼロではないという認識を国民は受け入れる必要があります。この認識に立てば、SPEEDI情報の公開、事故時の避難計画の立案、保険制度の見直しは不可欠です。（たとえば、飛行機が落ちる可能性はゼロではないので、飛行機に乗る際には毎回必ず緊急時の対応を確認します。これと同じことが原発でも行われないのはおかしいと思います） 最後に、使用済み核燃料の再処理には否定的な意見です。再処理を前提とすることにより使用済み核燃料が増え続けることを許容しがちになり、結果的に再処理技術の確立と最終処分場の判断が先送りになり続けた場合に、増え続けた使用済み核燃料の行き場についていよいよ解が無くなるという大きなリスクがあると思うためです。

46436	個人	パート・アルバイト	60代	男性	「ゼロシナリオ」を選択します。 「原発破れて、山河なし」、「山河なくして、国はなし」「日本国の存続は、原発なしにあり」がキーワードです。	去年の東日本大震災で、地震とそれに伴う津波という地球の自然活動による一過性であったはずの災害が、原発が存在したが故に日本の国民が延々と収拾を続けなければならない底なしのものとなり、日本国土の一部は「原発破れて、山河なし」となっています。 　破れた原発から拡散した放射性物質は海へ、空から山へ河へと漂い、日本国内外に沈着しています。特に、福島県の一部地域は、人間が快適な生活を営むことができず、産業活動も維持できない場となってしまいました。2030年頃にこれらの地域が快適な生活を営める場になっているのか、皆目見当がつきません。エネルギーなしある以前の話です。エネルギーを使いたいけれど、そもそも、その場、国土がなくなってしまいました。 　2つの海プレートと2つ陸プレートがせめぎ合い、世界でも極めて特異な地質であるが故に地震が多発するこの日本列島に50基以上もの原発がある。このことの異常さに、日本人のみならず世界の多くの人々が気づきました。 　人間の尺度を超えた壮絶な自然の活動に、対抗できる人間の科学活動（ここでは原子力発電所を健全に維持管理する活動）はありえないのではないか。日本人を含めた全人類への問いかけとなっています。放漫な人間中心の考え方が、人類のこれからの歩みに暗い影を落とした、具体的で明確な実例です。 　この地震大国日本において、これから18年、100年、さらにその先、千代に八千代、遠く見通せば、危険極まりない原発を廃さずして、どうして国が成り立つのだろうと考えざるをえません。道理の根本は「山河なくして、国はなし」であります。 　この根本に立脚すれば、日本のエネルギー・環境を考え、日本経済や国際情勢の変化に柔軟に対応するための当面のシナリオは、自ずから「日本国の存続は、原発なしにあり」の「ゼロシナリオ」を選択し、その第一歩を踏み出すことです。 　また、国立社会保障・人口問題研究所から、2030年頃は、2010年の日本人総人口約12800万人から1100万人減少の11700万人ほどとなり、それ以降、毎年100万人ずつ人口が減って、2050年には9700万人程度という予想が公表されています。 　原子力発電所の縮小・廃止とパラレルに、日本国民人口の縮小・高齢化が確実に進んでいきます。「国家としての無限の成長・発展」という呪縛を振り払い、「国家としての有限の縮小・衰退」をスマートにグランド・デザインすることが国策となるように期待する次第です。
46437	個人	学生	10代以下	男性	「エネルギー・環境に関する選択肢」に対する意見 ゼロシナリオを選びます	なくていいと思う。福島の事故で爆発して怖くなったから
46438	個人	会社員・公務員	40代	男性	将来的には原子力発電はゼロ。石油があるうちにクリーンエネルギーとより効率的な蓄電とデリバリの技術を確立する。	原発は使用済核燃料の処分に良い方法がなく、コストがかかる。また何より想定外の事象でトラブルが起きた場合、核は人間の手に負えなくなってしまう。
46439	個人	会社員・公務員	50代	男性	もう危険な原発はいりません。すぐに停止し、廃業を始めてください。	福島の事故によって、原発の危険性は明らかとなりました。地球環境を破壊する原発はすぐに停止し、廃業を始めるのが、そういうものを作ってしまった我々の責任です。
46440	個人	会社員・公務員	40代	男性	現状ではゼロシナリオしか選択できないように思います。	震災以後、急速に原発反対論が感情的にも高まるなか、それが非現実的だという声も大きくなってきているものと考えます。 残念ながら、その議論はそれが詳細な情報によってたつものであればあるほど、大事なポイントを見過ごしているように思えます。 事故も災害も、人為的ミスも、100%起こらないという状況は残念ながら作り得ません。これは想定外だという状況は常にありえる、ということです。 そうなったとき、対処法を持たない技術は、使いこなせている技術と言えるのか。 私は、その点が語り尽くされないままに再稼働が語られ、何％原発に依存するかというシナリオが語られることに不安を覚えます。 火力でも、水力でも、はたまた別の技術でも事故は起こりえます。それが大事故につながることもあるでしょう。それでも、それらの事故には対処法がある。 原子力だけは、人類は未だにその対処法を持ちません。それが発見されるまで、解明されるまでは、どんなに安全システムを高めても、それを使っていいという議論は成り立たないように思うのです。そのシステムを越える事故が起こる可能性は、必ずそこに存在するのですから。 現状では、ゼロシナリオしか選択の余地がないように思います。 消し方を知らずに、よろこんでそれを弄ぶのであれば、それは子どもの火遊びと同じです。今の人類の原子力の扱いは、結局そういうことに見えてなりません。
46441	個人	家事専業	40代	女性	『3つのシナリオ』の『原発ゼロシナリオ』では不十分だと思います。 即時ゼロ、これ以上再稼動はせず、大飯も停止すべき。すべて廃炉に向かわせる『即時原発ゼロシナリオ』を進めてもらいたい。	原発による発電は、2030年までと言わず、即時ゼロにすべきだと思います。 第一に、原発を運営する人達が信用できない。 原発事故後の対応をすべて公表することができない東電も、多分いざとなったら同じ対応しか出来ないであろう各電力会社も、信用できません。 彼等の手によって運営される原発なんて、恐ろしくて認められません。 第二に、今、原子力に手を出せるような技術力はこの国には（もしかしたら人類全体に）ないと思うからです。 福島の事故後、普通に生活できずに苦しんでいる人達は全然減らない。何も解決できないのがわかりました。 先の見えない原子力より、身の丈にあった発電方法をもっと極めて欲しい。 第三に、実は、原発は稼動しているだけで、少しずつ放射能を周囲に漏らしていますよね。事故なんか起さなくたって、低線量被曝は進んでいる。 原発を作る前と稼動後の放射線量のデータを開示してから、原発を使い続けるか問うてほしい。 安全だと言い張るのなら、各電力会社の本社・社宅・福利厚生施設を原発敷地内に移転してもらいたい。 子供たちは『原発で働くのは絶対イヤだ』と言っています。作業に従事してくれる人は減っていませんか？廃炉に向かったとしても、まだまだ人手は必要だと言うのに、これから建設するだの、稼動するだの、人員をどう確保していくのですか？ 最後に、 このパブリックコメントについて、あまりにも宣伝・発信されていない事に憤りを感じます。 国民が情報を集めるのに一番利用されているテレビや新聞を使って、ど素人にもわかりやすい解説も加えて広めてもらえないと、自分達の保身のために、こっそり原発を推進しようとしている、と思われても仕方ないと思います。 以上、科学ど素人の一国民でも書けるような原発反対意見でした。 直接国を動かす事のできる方々が、良心に従って行動してくれる事を願います。
46442	個人	会社員・公務員	60代	男性	国内産業が持続的発展する為には、国家がそのエネルギー政策を各種研究、検討の上決定することが重要である。但し国民の安全なる生活が保障されることが大前提である。	昨年の東日本大震災及び東京電力福島第一原子力発電所の事故の原因追究、今後の各種対策が行われておりますが、その課程にて東京電力も含めて、その事実関係の全てが、必ずしも公表されていない様に思われます。事故直後の混乱時期から既に1年半近くが経過している現在、その把握出来た事実は公表されるべきだと考えます。被災者の方々は肉親を失う等厳しい経験もされ、又未だ 現在も仮設住宅で不自由な生活もされておりますが、被災者の方々のみならず、この国家的な事故の原因は、今後のリスク管理からも国民として知る権利はある、と思います。その事実関係を国民として共有認識を持ち、今後の安全対策を国家的レベルで早急に確立すべきだと考えます。その結果として今後、3～5年前後にて　現行エネルギー政策の検証、見直しを行うべきだと考えます。
46443	個人	家事専業	60代	女性	2030年時点において、原発比率は0%にすること。	今後、発電技術に関しては、開発が自由に進められることを条件とすれば、急速に進展すると思われる。日本人はその能力を有している人が必ず現れると思う。 今回原発がすべて停止されたが、国民生活は順調に経緯していることを考えれば、原発依存は考えなくてよい。今回、あまりの無駄すがいがなされていたことを強く反省しており、また人口の減少により、無尽蔵に消費生活が膨らむ生活を控えれば、必ず成し遂げられると確信する。 産業においては、自己発電、電気の自由化をどんどん推し進めれば、無理なく成し遂げられると思う。
46444	個人	会社員・公務員	60代	男性	ゼロシナリオを選択します。	福島原発事故が明確にした事故のリスク、事故対策の不充分さ、被害者に対する補償も不十分、事故の責任を誰も取らない。また核廃棄物の処理問題も解決できていない。
46445	個人	パート・アルバイト	50代	女性	シナリオゼロを支持します。	人と核は　共存できない。
46446	個人	無職	60代	女性	即刻、原発ゼロに転換すべきです。	未だに誰も責任を取らない福島第一原発の事故で首都圏も放射性物質が降下し汚染されました。 我が家でも雨水が溜まる場所は0.45マイクロシーベルト／hです。汚染土を処分する場所もありません。食べ物など内部被ばくを警戒して注意を払う毎日です。幼い子どもを養育中の親はなおさら食品の産地に気を使っています。 　もっと気がかりなのは放射線量の高い福島県内に親の都合で住み続けなければならない子どもや妊婦の被曝問題です。母子だけでも避難できる安全な場所を政府は用意すべきです。 日本は地震大国です。福島原発事故を教訓として2度と稼動させてはならない。その便利さと引き換えに生命のリスクを次の世代に引き渡すことはこれ以上すべきではありません。福島原発前の無関心であった自身の責任を重く感じて、原発ゼロを強く要請します。原発による電気を使用することに精神的苦痛を感じます。 次の選挙では原発をどうするのかが、選択の重点ポイントとして考えます。高濃度放射性廃棄物の処分場もない日本です。すべての原発の廃炉に着手すべきです。
46447	個人	無職	40代	男性	ゼロシナリオ支持。即廃炉要望。今後5年間は省エネ政策を重点的に行うことを要望する	今後5年間を省エネ政策の集中改革として、取り組んでほしい。 エネルギー消費は人の生産活動によるものであるから、これを抑制・分散・平準化する政策を進めて欲しい。 エネルギー消費は産業用が大半を占めるので、まず労働基準法の厳格化を行い、サービス残業をなくしエネルギー消費を抑える。 有給休暇取得の向上を奨励する、環境を作りと法制化を行う。 エネルギー消費が大きい夏場の午後は、欧州などで習慣化している昼休みの延長を行うことで、エネルギー消費の抑制を行う。 夏場の水曜日と土曜日を半日休日として、午後のエネルギー消費を抑える社会構造を作る。 振替休日を月曜日ではなく水曜日にすることで、連続休暇を作りやすい環境を作る。そのためにも有給休暇取得やワークシェアリングの環境作りを行う。 自治体の提出・申請をインターネットから行える環境を進め、窓口業務の負担軽減・施設内の空調軽減に務める。 あらゆる業種の窓口業務の待ち時間をインターネット上に公開し、または予約情報をインターネットから行える仕組みを進めて、効率的な業務進行の環境を作る。 積極的に公的機関が持つ生データを公開し、効率的な情報化社会を進める。それがスマートシティやスマートコミュニティの形成につながると思う。
46448	個人	自営業	50代	男性	原発依存度0%に！ 即時、全て廃炉に向けた政策を早急に進めて下さい。 人類を地球を破滅させないで	原発依存度0%に！ 即時、全て廃炉に向けた政策を早急に進めて下さい。 人類を地球を破滅させないで
46449	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原子力発電から自然エネルギーへの変換　変容　を求め希望します	原子力発電によって便利な暮らしをいただいてきました このままこの生活に浸っていくことを選択しません 自然の中で自然にいかされている人類や生き物にとってとても不自然な エネルギーだということに気づかされたからです 　すでにある自然エネルギーを活用できる技術が日本にあるそうですから 自然と共存しながらいきてゆく道を選びます しょうゆや味噌のように偶然の突然変異で生まれた発酵食品のように 日本はきっと美味しくて幸せなメニューを選ぶ　その奇跡を信じています
46450	個人	自営業	40代	男性	原発は即刻廃炉にするべき	できる限り早く原発依存度を0%にするべきです。福島第一では、未だに線量が高くて原子炉の内部がわからない状況が続き、放射能漏れも続いています。 大飯原発では、夏の電力が足らないからと再稼働したものの、原発なしでも夏のピークは通り越しており、危険極まりない原発はこの日本にはこの日本には必要ありません。 原発を停止させたら関西電力の経営が危ぶまれるとか、原発で働く人の仕事がなくなるとか、そうした目先の事だけを最優先させる政策は、日本を滅ぼします。 人間が制御できない放射能汚染で僕達の子どもや、その子どもなどにも影響が残るエネルギーは全く必要ありません。 今すぐ原発を全て廃炉とし、無駄な税金を使い続けるもんじゅについても、今すぐ廃炉にするべきです。事故ばかり起こす欠陥原子力政策はもうやめて下さい。
46451	個人	家事専業	40代	女性	福島原発の水素爆発で放射能の恐ろしさを知ってしまった今	その理由？（笑）稼動している原発は即停止！！！！原発がなければ経済はダメになる？そんなの嘘！生活出来ない？そんなのウソ！命あっての経済・生活が成り立つのであって、順番が違うでしょ！推進する人達に物申す！原発立地に住みなさい！住んで原発は安心・安全と言いなさい、枝野さん（さん付けしたくなが）が言ってた!「直ちに影響を及ぼすものでもない」と言えますか？ 国民の税金で飯食ってるんだから、最低限の事くらい仕事しなさい！自分たちの保守的なことを討論する前に、原発が恐ろしい状態になったんだからこれからのこと、廃炉を前提に安心・安全な自然エネルギーの事、廃業先、真剣に前向きに議論して下さいよ！！今・未来の子供達に「不の遺産」を残すのですか？それとも、あなた方のご子息たちはさっさと逃げているのかな（笑） 復興庁・復興大臣を福島に拠点を置きなさい、もしかして置いてる（笑）不公平をなくしてちゃんと補償をしなさい！ ハッキリ言って原発周辺は生き物は居座ってはいけない場所になってしまった責任、責任ですよ！ちゃんと果たしなさい！ 目を通すこともないんだろうね・・・（笑）原発反対名簿なるものを作るんじゃないの？（笑） とにかく原発利権に群がるバカ人間の愚かさ、殺されてたまるか！！

46452	個人	パート・アルバイト	50代	男性	原発をゼロに	原子力とは軍事利用も平和利用もやめるべきだ。日本は核兵器こそ保有していないもののアメリカの核に全面依存している。原発をエネルギー、産業政策の根幹に据えてきた。国家安全保障から経済社会発展を原子力に依存してきた。 3・11はそれがどんでもない危機、間違いであることを示した。今「失われた20年」を抜け出す新たな国家戦略が求められているが、その大問題を考える絶好の機会だ。原子力依存、利用からの脱却こそその道だ。政治、経済、軍事のすべてで戦後続けられてきた「常識」を覆すことだ。 原発をゼロにすることを大前提に、新たな国家戦略を既成の概念から離れて組み立てる必要がある。そして、それは可能だ。そこに国民の英知を結集すべきと考える。政官財の既得権などすべていったんなしにするのだ。 核燃料サイクルのでたらめさは目を覆おうものがある。使用済み核燃料の取り扱いについては事実上お手上げであることを隠して、全国と六ヶ所村に置き捨てている。いつ起きてもおかしくない地震で放射能汚染が起きてもおかしくない。 国家的大問題であるにもかかわらず、本格的な議論はなされていない。それを素通りしてことを決めようとしている。無責任なやり方だ。 原子力規制委員会設置法は、新たに作り直すべきだ。原発依存を前提にした規制になっている。国会での審議すらほとんど行わずに密室で作られた法律だ。認めるわけにはいかない。 日本の原発はアメリカの軍事技術の導入という意味を持っている。そして今日「核燃料サイクル」と称して使用済み核燃料を再処理することで大量のプルトニウムを保有し、原爆製造の一歩手前にいるのだ。そうであることを必死に隠そうとして、プルサーマルなるものを大写しにしているが、日本が潜在的核保有国である事実は否定できないのであり、北朝鮮やイラン以上に大きな脅威であるといえる。まさに、原発と核武装は表裏一体のものだ。今日、世界には地球を何度も破滅させるほどの核兵器が存在し、それらがいつ使用されてもおかしくない状況にある。核戦争は起きないのではない。それを阻止するのは日本・世界の人民による反戦・反核運動の力以外にないのである。 麻生太郎、安倍晋三、小池百合子、野田佳彦現首相、石原慎太郎、橋下徹などが核武装肯定発言をしている。日本の核武装は、憲法9条（非核3原則はなし崩しにされている、核兵器を装備していない原潜や空母などありはしない）がある上はいえ、国際情勢の変化の中ではあり得ないことではない（ロシア、中国、北朝鮮の動きとアメリカの世界一アジア軍事戦略の変化）。
46453	個人	その他	60代	男性	(1)ゼロシナリオを選択 全てをなるべく早く廃炉。もんじゅも廃炉。	福島第一原発の検証もまだなのに再稼働はだめ。
46454	個人	その他	40代	男性	原発は全廃すべきである。	原発は全廃すべきである。その理由は2点。 (1)人類が制御できないものである。 (2)原発がなくても電力は余っている。
46455	個人	法人等	30代	男性	2030年時点で原発比率を「0%にする」しか、方向はないと考えます。	この豊かな国土と文化、そして人々を次の世代へ繋げていくためには、 まずは、現在の原発事故に伴う諸問題の収束に集中し、 そして、それと平行して、段階的に「0%にする」方向で自然エネルギー、再生可能エネルギーなどの開発を進めていくしかないと考えます。 もちろん、その「段階的」な過程はこの国にとって困難なプロセスになると考えますが、この「0%にする」を国として掲げることで、理解を得、進めていくしかないと考えます。 この間にも、いつ地震が起きるかわからない。 そして、地震の予測や、被害の想定はできるかもしれないが、あくまでも予測、想定の範囲でしかありません。 「0%にする」ことが決まった段階であっても、 この国の国難はこれからです。 よろしくお願いいたします。
46456	個人	会社員・公務員	30代	女性	1 の0%です。	原発がなくとも火力だけでも電力は足ります。 みんな同じ空気を吸っている。 これ以上の原発稼働の完全停止を求めます。
46457	個人	会社員・公務員	60代	男性	「原発ゼロのシナリオ」を選びます	福島の事故を見ればとても原発を動かすことができないことがわかります。日本は地震を避けられません。それに原発は対応できません。残念ながら。政府、電力会社、学者の言う、「安全」は信用できません。 そもその原発は綱渡りで発電しているように思います。決して人間が制御できているとは思いません。そんな危険なものは即時廃止すべきです。 使用積み核燃料の問題もあります。これも管理も、処理のできないと考えます。 今あるものだけでも将来に大きな禍根を残しています。 今からでも遅くありません、全ての原発を即時廃止してください。
46458	個人	会社員・公務員	50代	女性	国策として原発の100パーセント廃止を求めます。	原子力が人間の力を超えていることが福島県の事故で分かったので。補償も充分ではなく、政治も無策です。こんな危険な状況に国民を晒すべきではない。
46459	個人	会社員・公務員	50代	男性	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します。	人間が制御できないエネルギーを使い続けることは、人類の生存に脅威をもたらすから。
46460	個人	その他	40代	男性	原子力発電所を人間が安全にコントロールできるとは考えられず、万が一の事故や将来世代への環境負荷の押し付けなどを総合的に勘案して、原発依存度「ゼロシナリオ」を支持します。	原子力発電所によって巨大なエネルギーを得ようとする考えは、科学技術に夢と希望を持ちえた過去の因習に過ぎないと思います。チェルノブイリ、福島と深刻な事故を経験し、さらに地震大国に住む私たちは、できるだけ早い段階で、原発に対する幻想から目覚め、別の選択肢の開拓に大きく舵をきることが必要だと考えています。 原発をゼロにすべきと言った場合、(1)電力が不足するか、電力料金が高額になり、経済に大きな打撃を与える、(2)原発に関する技術を維持できず、原発の輸出ビジネスの機会を失う、といった反論が想定されます。 しかし、(1)に対しては、電力ピークの平準化、一層の省エネルギー、(市場原理を生かした)再生可能エネルギーの開発などを推進することによって、問題を克服できると思われます。そして、この分野にあらゆる資源を傾注すれば、エネルギーを原発と化石燃料に依存しない新しい国のかたちを示すことができ、世界中から尊敬されることになると思います。経済の重要性は否定できませんが、低成長時代に生きる若者は、現代社会が抱えている問題を解決していこうとする国に生きたいと考えているように思います。 また、(2)に対しては、そもそも危険性をはらんでいる原発を海外に輸出すべきではないと考えています。日本は、軍事的な対立を拡大する可能性のある武器について輸出しないという原則を持っており、これは誇るべきことだと思いますし、実際に海外の人びとからも高い評価を得ています。原発ビジネスは経済的なチャンスかもしれませんが、それよりも、そうしたビジネスから撤退し、原発の技術を助ケに国際世論を高めていくことが大切だと思います。 私たちが問われているのは、2030年のエネルギーを選択するだけではありません。311を経験した日本人が、どのような国づくりを進めていくのかが問われています。そして、そのメッセージを世界中に向けて発信していくことが、2012年に生きる私たちの責務だと思います。
46461	個人	会社員・公務員	30代	女性	原子力発電所の即時廃止、廃炉を求めます。	昨年の311の震災からの原発事故をふまえ、 福島県民として、大きな恐怖と不安と怒りを覚えました。 ひょっとしたら県外退避命令が出るかもしれない また大きな余震があってさらに莫大な事故が起こるかもしれない 毎日毎日、気の休まるところはありませんでした。 1年以上経った今も、根深い問題はたくさんあります。 帰りたくても帰れない人はたくさんいます。 農作物を作ってもいいのか、子ども達の安全は守れるのか 福島にいてもいいのか、これからどうなるのか･･･ 自殺された方も出ました。 正確な情報が流れているとは限りません。 除染をしたからと言って、元通りになると言う確信もありません。 先日、地域給付金のお知らせも届きました。 お金で保障したからって、「はいそうですか」と言うわけにも 行かないと思います。 原発がなくなれば、電力も不足する、 経済発展も滞るかもしれない 私はまだまだ勉強不足で、難しいことはわかりません。 でも、日本中にまだまだたくさんある原発の周辺の地域で、 もう二度と、私たちのような思いをして欲しくないのです。 今後、大震災が起こらないとは限りません。 日本全国どこでもです。 「ここは大丈夫」という場所はないと思っています。 1%でも、福一のような事故が起こりうる可能性がある限り、 原発の再稼働は有り得ないと思っています。 何をすることが「国民の生活を守る」ことなのかを もう一度よく考えていただき、 クリーンエネルギーの開発、原発依存のない 「命」を重視した生活の保障を 今一度思い直していただきたいと思っています。
46462	個人	家事専業	70代	女性	原発0%シナリオ できる限り早期に原発をゼロに。	福島での事故が収束されず、放射能を出し続けているのに、 原発を使い続けることはおかしいです。 地震大国であり新たに活断層が見つかる可能性もあり、 また原発の細かな事故はたびたび起こっている。 原発が危険であるとわかった今、別のエネルギーへの 転換は、当たり前で現実的なことです。 原発0%シナリオを規模します。
46463	個人	会社員・公務員	50代	女性	「原発ゼロシナリオ」を求めます。使用済み核燃料の処理問題未解決、東日本大震災より大きな地震が起こる可能性、事故後の国民の命・健康・生活を守る対策のお組末さ、優秀な科学技術の適切な使用がその理由です。	2030年は「原発ゼロシナリオ」にするべきです。理由として4点挙げます。まず1点目は使用済み核燃料の処理問題が未だ解決していません。未来の人たちにこのような負債を負わせることは望みません。2点目ですが、日本は地震国です。今後も東日本大震災よりももっと大きな地震が起こる可能性があり、しかもそのための充分な対策も取られず危険に対する考えが甘すぎます。3点目として福島原発事故でわかったことは、事故後の処理システムや国民の命・健康・生活を守る対策が全くできていないということです。最後に4点目ですが、日本の科学技術を全力で自然エネルギーなどの安全エネルギーへの研究に向けるべきです。人類がそして地球上の生物が今後も生存していくためにエネルギー問題は避けて通れません。広島・長崎や今回の事故を経験した日本こそが、世界のエネルギー政策のリーダーシップを担えるはずだし、それこそが日本人としての誇りになると思います。
46464	個人	その他	50代	男性	原発はエネルギーと環境とのバランスの維持を極端に崩すものであり、日本の自然条件の悪さ、原発管理の組織的な問題、原発依存の産業構造の地盤沈下などから、原発の廃止、エネルギー消費の縮小を目指すべきである。	第1に原発はエネルギーと環境とのバランスの維持を極端に崩すものであること、第2に日本の自然条件の悪さ、第3に原発管理の組織的な問題や社会的責任の取り方、第4に原発依存の産業構造の地盤沈下などから、原発の廃止、エネルギー消費の縮小を目指すべきである。 エネルギーと環境の選択を考えるに当たっては単に原発にどの程度依存できるかというように問題を単純化すべきではなく、日本がここ数十年世界の発展から遅れ、将来の見通しを持てずにいる現状を改善していうえでどのような方向性を選択すべきかという点から複合的に議論をしていく必要があるだろう。 超長期的に見れば、原発の放射性廃棄物の問題は解決可能性が極めて低い。廃棄物の放射能が数万年にわたって継続することは、環境に対する負荷が一方的に増加することを意味し、エネルギー消費と環境とのバランスを崩壊させることが懸念される。 また、廃棄物貯蔵についても数十年ないざ知らず数千年を越えて日本列島において貯蔵可能かどうかを考えれば、地震、火山、台風などの頻繁な自然災害だけでなく、地震のもとになっているプレート運動なども含めて、ほぼ不可能と言わざるを得ない。 第3の原発管理の問題については、原子力委員会、保安院などの組織改編が試みられているが、委員長をふくめ専門家がこれまでの原子力政策推進派によって固められていることに象徴的に見られるように、チェック・アンド・バランスの仕組みとその運用の体制が出来ていず、それはともかくなおさず、福島原発を推進し、維持してきた政府、専門委員会、学会、東電が組織としても、また個人としても責任を問われない、無責任体制に由来しているように思われる。国民から見れば、こうした体制が原発を管理できるとは到底信じられるものではない。 最後に経団連などの企業側が原発依存の方針を維持しているが、その依存姿勢はそのまま過去数十年の産業の地盤沈下と低迷を反映していると言わざるを得ない。変化を求めない経営者がどうしてその低迷から脱出することができるだろうか。グローバルな競争力を持たない大企業は、原発が存続されたとしても、競争力のさらなる低下に悩まされるしかないであろう。産業構造の転換が今こそ求められており、それは原発廃止の政策と密接に結びついているはずである。 以上の主要な点を考慮すれば、原発の早期廃止と省エネルギーの推進は国民的な前提である。しかし同時にエネルギーの柔軟な生産と消費の仕組みを作るために電力会社が独占している送電線網の開放、地域独占を廃して電気を日本列島全体で共有可能にする体制の構築など、経産省の創造性と実行能力が問われるさまざまな政策が不可欠であろう。再生エネルギー支援政策による電気料金の値上げは省エネルギーとこうした柔軟な体制の構築によって相殺されるはずである。 未来の日本がグローバルな競争力を再び取り戻し、環境を維持し、日本に住むすべての人々の安心を保証でき、それらの成り行きを国民自らが監視できるような体制を段階を踏んで実現していく、そうした設計図が今こそ必要とされていると思われる。

46465	個人	その他	40代	女性	1．原発ゼロシナリオを選択します。 中途半端な目標は変化の速度を鈍らせます。まず「原発ゼロ」。しかも可能な限り早急に、再稼働などせずに、すぐに原発をゼロにすべきです。	1．原発ゼロシナリオを選択します。 昨年の東京電力福島第一原子力発電所の事故を経て、日本は重大かつ深刻な被害を体験しました。福島のみではなく、北関東にも放射能の被害は及んでいます。しかも、福島の一部地域は、現在も立ち入ることができず、多くの方が故郷を失ってしまいました。 このことを重要に思い、日本国として「脱原発」を目指すことが決められ、今回のエネルギー政策の見直しになったのですから、まず、しっかりと目標を定めて、そこに向かって努力することが重要です。 2、3のような中途半端な目標は、この大目標である「脱原発」への変化の速度を鈍らせます。妥協することなく、国民全員で「脱原発」への意志を確認し、原発ゼロ、しかも可能な限り早急に、再稼働などを行わず、すぐに原発をゼロにすべきです。 電気は必要ですが、一時的には火力などで代用可能です。また、原子力発電は長らく温暖化対策の切り札のように言われてきましたが、原子炉を冷やすための冷却水の排出する温水が海水や海の生態系に与えているインパクトについては、これまで、あまり語られてきませんでした。本来、貴重な日本の海洋生態系を守るためにも、温暖化防止の視点から言っても、これは本来、見過ごすことのできない重大な悪影響でした。温暖化を防止する意味から言っても、直接、海水を暖めてしまうような発電システムは、この際、きっぱりと縁を切るべきです。 ここで火力発電を増やすことがCO2を増やすことになると言われますが、それは、あくまで一時的なことで、日本の技術力を持ってすれば、太陽光、風力、地熱などの自然エネルギーで電力を賄っていくことも経済を活性化させることが可能です。これまで、あまり議論されてこなかった太陽熱についても、電力のみではなく熱源利用として注目されています。これらも含めて、国民にエネルギー源・電力源を選択できるようにしてください。そうすれば、国民自身が自らの意志でエネルギーを選択し、自らの望むエネルギーを応援する体制が作られ、結果として、多様なエネルギーを選択できるようになることでしょう。多様なエネルギー源を持つことが、将来的なエネルギー危機（ピークオイル、石油の高騰など）にも対応力を持つ、本当の意味での強い日本を作っていくカギだと思います。 エネルギーの自給力を言う時、必ず、語られる核燃料サイクルですが、これまでのもんじゅの経緯を見ても、あまりにも可能性が低い開発です。こちらの計画も、即刻、中止してください。税金の無駄です。この経費を、自然エネルギーの開発に充てれば、日本の技術力をもってすれば、必ず他国の比ではない技術を手に入れられます。長期的に考えれば、自然エネルギーへ移行することで、むしろ、新たな経済効果を生みだすことが可能です。 また、昨年の東京電力の売電量を見ても、国民と企業が本気になれば、10%以上の節減は真夏でも可能でした。国の方針として、本気で節電をしていくことで、そもそもの電力量を抑えることで、これまで政府が予測している電力・エネルギー総量を下方修正することも考慮すべきです。 現在も、福島の事故は終息しているとはとても言えず、放射能が漏れています。地球を汚染するようなエネルギーをやめると決断することで、世界各国の信頼を回復することを本気で考えなければ、日本は世界からも信用を失い、それこそ国力を損なうことになると思います。 地球を汚染し、国民を危険に陥れるような原子力発電は、もうごめんです。30年と言わず、即刻、「脱原発」の方針を固め、強い決意を持って、早急に「原発ゼロ」を実現しましょう。 まず、大飯原発の再稼働を止めて、原発ゼロを維持しましょう！
46466	個人	会社員・公務員	20代	男性	使用可能な原子力発電という選択肢を自ら捨ててはいけない	原子力発電の技術についても日進月歩であり、古いより安全性の低い炉を廃炉して、次世代の炉に切り換えていく必要があると考えている。 国民が圧倒的に反旗を翻しているのは、間違いなく行政のプロセスの問題である。密室で決められたという印象を持たれることを可能な限り避けるプロセスを選択して、国民の理解を得るべきである。
46467	個人	パート・アルバイト	20代	男性	私たちの国は、現状では、まだ原子力発電を運用する能力が不足していると思うため、原発ゼロシナリオを支持します。	私たちの国は、現状では、まだ原子力発電を運用する能力が不足していると思うため、原発ゼロシナリオを支持します。 それは、災害・事故対策の「怨定」が、まだ過小であること。企業体質として利益追求を優先してしまうこと。核廃棄物処理の問題が自国内において解決できて いないことが理由です。 軍事的な抑止力としての稼働ということもあると思いますが、原発以外での方法も可能だと思います。
46468	個人	その他	30代	男性	エネルギー政策、おもに原子力について	おおく意見を寄せられているかと思いますが、私も原子力発電所の稼働に反対です。 311の事故までは原発容認しておりました。事故後にあきらかにされた一般電気事業者による危機管理体制の欠如、ストレスチェックの甘さ等等からこんご日本国民は原発を使用するべきでないとの結論にいたりました。 原子力発電という技術自体にはyesでもnoでもありません。が、それをコントロールする能力と適性に欠けていますねわれわれ日本人は。自戒をこめてご意見をお送りしました。 すべての原子力発電所が止まり、廃炉になるまで数十年を要しますがすべてが消える時まで声を上げつづけたいと思っております。
46469	個人	パート・アルバイト	30代	男性	原発依存からの早期脱却と使用済み核燃料及び高レベル放射性廃棄物の安全な地層処分の確立。	現在、日本では関西電力大飯原発3・4号炉が稼働してるが暫定的な安全基準で直下に断層がある可能性が指摘される中、次の定期検査まで1年以上稼働させるのはあまりにもリスクが大きすぎると思います。関西広域連合の橋下市長が夏の電力をまかなうため稼働は今年の9月までと表明されているように夏の電力ピークを過ぎれば稼働を停止すべきだと考えます。東京電力は震災以降、原発を稼働させず火力発電所を増やし原発が全炉停止していても首都圏の電力需要をまかなえていますが関西電力は原発が全炉停止した場合、他の発電方式による需要を満たす供給力を準備することなくリスク分散経営が出来ておらず経営責任を問われてもおかしくないと思われます。日本の原発が全炉停止しても天然ガスや石油による火力発電所を増設すれば日本の電力は十分にまかなえます。燃料費高騰などで電気使用料が数%値上がりするのは原発に依存するよりは十分に許容範囲内です。鳩山元総理が国連総会で2020年までに90年比で二酸化炭素を25%削減させると宣言は政府として撤回すればいいだけです。使用済み核燃料と高レベル放射性廃棄物の安全な地層処分について研究・調査を進め時間がかかっても安全な処理を目指してください。
46470	個人	自営業	30代	女性	これからの未来に原発はいりません。 未来の子どもたちのため。日本、または地球上に暮らす 人類の平和、命のため。	自然エネルギーの開発と研究を。勇気をもってこれまでのものをすてていく勇気が必要だと感じます。
46471	個人	学生	10代以下	女性	「エネルギー・環境に関する選択肢」に対する意見 ゼロシナリオを選びます	ない方がいい。環境にとってない方がいいと思う
46472	個人	無職	60代	男性	今は決めることのできる状況ではない。反原発ヒステリーとも言える状態で、電力関係者等は言論まで封殺されている。人々が自由にものを言える民主的な状態が戻った後に冷静な議論をして決めるべきである。	原発事故で避難を余儀なくされている方々などを考えると、このような事故を防ぐ手立ての確立が必須であることは言うまでもありませんし、そのような方々の声には、しっかりと耳を傾けるべきだと思います。しかし、一方では、この機に乗じて自らの主張を押し通そうと図る人々もかなくないように思われます。津波で生じた瓦礫処理にまで反対する人々を見るとかの悪くなる思いです。 今回、各地で行われた公聴会でも自らの意見と異なる意見を封殺しようとする姿が目立ち、遂には国までもが電力会社関係者の意見陳述を封じるという凡そ民主主義国家においてあり得ない暴挙を行いました。言論の自由は民主主義国家の根幹として維持されなければなりません。反原発ヒステリーとも言える状態の中ではまともな議論はできず、そのような状態の中で、日本の長期的なエネルギーのあり方といった重要な政策決定を行うべきではありません。人々が自由にものを言える民主的な状態が戻った後に冷静な議論をして決めるべきであると考えます。
46473	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発ゼロシナリオを支持します。原発はすみやかに廃炉することを希望します。また、稼働中の原発の即時停止、もんじゅ停止も合わせて希望します。原発は子孫に負担を強いる発電方法であり、反対です。	原発ゼロシナリオを支持します。 また、現在稼働中の原発を即時停止、高速増殖炉「もんじゅ」の研究中止、既存原発をすみやかに廃炉することを希望します。 今回の震災で、原発事故が発生したときに放射能の管理が出来ないことが明らかとなりました。原発事故は日本の貴重な国土の一部を数十年、数百年にわたり使用出来なくするもので、二度と起こしてはなりません。 もとより原発は放射性廃棄物の処理方法が確定しておらず、子孫に負担を強いるものです。 原発は事故が起きても起きなくても、コストの高い発電方法なので、反対です。 一方、石油などを燃料とする火力発電は、燃料調達の観点からもCO2削減の観点からも、依存度を下げるのが望ましいと考えます。 原発ゼロを維持しつつ、化石燃料への依存度を下げるには、太陽光、地熱、風力など自然エネルギーへのシフトを大幅に進める必要があります。 それには政府の積極的な自然エネルギーの奨励が、開発を促進させるものと思います。 また、エネルギー使用量削減も必須ですが、こちらも技術の進歩により省エネルギー化は加速すると思われ、そうした省エネ機器購入を政府が補助金などにより援助することが良いと思います。
46474	個人	会社員・公務員	40代	男性	ゼロシナリオを選択すべきである。事故の被害による住民の生活を破壊、政府の原子力政策や事態対処能力への不信から、エネルギー安全保障を鑑みても リスクが大き過ぎ、廃炉と代替手段の推進に注力すべき。	選択肢のうちゼロシナリオを選択すべきと考えます。 安全確保に対する考え方があまりにも拙劣であり、項目によっては意図的にごまかしの議論を行ったとしか考えられないものも明らかになっている。三陸沿岸での大規模が津波は数百年から1000年程度の間隔で発生していたことは、関係の専門家から再三の指摘や知見の公表があったにもかかわらず、政策に取り入れることを怠っている。 放射性物質の拡散も、キモは当該物質の放出、その後の風向きとその変化であるというが、ある意味とても簡単なことが基本の考え方なので、それらの考え方と関連する情報をそのままわかりやすく伝えるだけでも、無駄な避難や逆効果となる避難は相当抑止されたのではないか。また、このような公表の仕方の方が、結果的に政府側も公表・判断責任を追及されるリスクを軽減できるはずであるが、官房長官によるまったく意味の無いステートメントが報道を通じて垂れ流されるだけであったことは、国として哀しい状況であったと言える。 このように、日本の政府や電力会社がこれまで実施してきた事、発言してきた事の多くがかなりの虚偽や誤謬を含むものである事が明らかになっている。このような状況では原子力発電の更なる継続は許容しがたいものであり、また、国民が政府や電力会社の発する情報をまったく信用しない風潮が当たり前となってしまった状況では、継続しようにも不可能であろう。関西の2基の原子炉に対する定期点検終了に伴う再稼動できず、官邸周辺にあれだけの活動が自然発生していることを考えれば、万一新設や稼動期間延長（40年から60年）等が実施された場合に何が起こるかを想像することができない。
46475	個人	自営業	30代	女性	原発は早急にゼロにするべき。もんじゅも廃炉に。	放射性廃棄物の行方も決まらず、安全性も確保できていない。
46476	個人	無職	40代	女性	日本に必要な電気量からみて、原子力発電所は必要ないことはもはや明白なので、地震が活動期に入ったことも考慮して、すぐにすべて止めて廃炉にすべき、もちろんもんじゅも廃炉にすべきと考えます。	日本の電気が不足しているからと最近大飯原発が再稼働されましたが、実は不足していないし再稼働する必要もなかったという京都民報の記事を読みました。l 【関電「電力不足予測過大だった」 大飯3・4号機の3倍増】 http://www.kyoto-minpo.net/archives/2012/08/11/post_8955.php これ以上、福島第一原発の悲劇を繰り返さないためにも、大飯原発をすぐに止めて、日本に必要ない原子力発電所およびもんじゅは即刻廃炉にすべきと考えます。 これ以上、一生生まれ故郷に帰れない人々が増えてほしくないし、日本の美しい自然、海を失いたくありません。 以上です。よろしくおねがいいたします。
46477	個人	会社員・公務員	30代	男性	即刻0%に！これからの日本を引き継ぐ世代のことを考えてください！	この猛暑自に稼動している原発は2機ということからも電力は足りているということは小学生でも分かります。核廃棄物の処理方法はおろか福島原発の安定維持さえできていない現在未来の日本を真剣に考えているなら、即刻止める方向で計画するのが当然だと思う。
46478	個人	自営業	40代	男性	どう書けば良いのかわかりにくいのですが、3択での回答を求められているのだとすればゼロシナリオ支持です。	上記の通り、3択での回答ならゼロシナリオ支持です。 再生可能エネルギー利用をもっと確実性の高いもの、安定性の高いものにしていくためには様々な技術革新がまだまだ必要なのだと思います。 現実的にしていくためには様々な分野に対する規制緩和や、財政支援が必要なのだと思います。 大小様々な規模の企業や人材がその開発や技術向上に注力していけるよう、将来の日本のためにそのバックアップを優先してほしいと思うのです。 化石燃料への依存を高めることへのリスクが色んな面においても高いという認識もしておりますが、国民の安全よりも経済性や様々な利益のみを重視しているという印象の今の原子力行政のやり方に対しては全く理解も信用も出来ません。 大飯原発の再稼働のも、関電管区内の住民としては再稼働の必要性も理解出来るのだけど、住民の不安を取り除くためのプロセス、安全性を高めるための方法を実現していく過程を説明した上での理解を求めて行くやり方を行うというのが、住民を尊重しているのであれば人間としては当然だと思うのです。 原発反対の声をあげていても、ゼロリスクを求めるだけの住民ばかりではないのですから、双方の譲歩を経ながら一つの回答を出していくのが、対人間としては基本的なやり方のはずですよね。 理解を求めていく時間も手間すらもかけず、決まり切った結論を押し付けていくだけの、住民の意志を完全に無視している印象の今の政府の姿勢では、私自身もなめられているのだとしか思えません。 またこのパブコメの集計に対する報道がされたとしても、3択での数字だけが取り上げられる社撰な報道しかされないでしょうから、それを元にした世論形成を防ぐ意味合いからでも、回答は「ゼロシナリオ支持」しかありません。 それくらいに不信が強いというレベルではなく、いまの行政、司法の在り方には、全く信用出来ておりませんのでその点憂慮してください。 その程度の期待しか、今のこの国には持てないのが悲しいところです。 でも悪い膿を出していきながら一歩一歩前進していける国に導いてください。
46479	個人	無職	60代	女性	ゼロシナリオを選択します。 決定的な福島原発の事故で原発の安全神話が崩壊し、後始末も不完全な時に、原発を継続の選択はむしろ罪悪です。自然エネルギーを推進していく道を選択することを切望します。	原発をスタートさせた当初から、地震・津波による危機は指摘されていました。企業が莫大な資金を投入し、地方自治体交錯、頭脳関係者の抱え込みを続けても余りある儲けを生み出している原発事業。一度事故を起こせば、千年、万年にも及ぶ地球、環境の破壊汚染をはじめとし、子供たちの未来に限りない損失と不安を残すことになります。物理的にも精神的にも取り返しのつかないダメージを与えるということは、事故から四半世紀を経過したチェルノブイリの今を見ても明らかです。国は企業の利益を考える前に、原発誘致に手を出さずにはいられなかった地方自治体の行政あり方に目を向けるべきです。都会の繁栄を支えるために、一旦事故が起きたら消滅する危機のある事業に手を出して、幻の一時の繁栄を夢見るなど、地方行政の在り方としては異常だと思います。国としてそのような事業を許すべきではありません。各自治体が一丸となって、自然エネルギー開発を推進していける環境づくりに援助していく体制への転換が望ましいと考えます。 地縁を追われてしまった人たち、将来への不安を抱えながら踏みとどまりつ図家ている人たちには、今まで莫大な利益を蓄積してきた企業が、誠意ある賠償するのは当然のことです。 地震国である日本、多くの活断層を抱えている日本には、現在の科学の進歩の段階では、原発エネルギーの導入は金儲けのための見切り発車になってしまいます。 自国での展開が難しいと見極めた企業は、他国に原発事業を押し付けるべく、触手を伸ばしているのを知って恥ずかしく悲しい思いで一杯です。国は絶対にそのようなことには手を貸すべきではありません。 すべての原発の廃炉に向けて、実行しなければならないことがたくさんあります。多くの知恵、人材、労働が要求されます。早くプログラムを確定して、エネルギー政策の転換に前向きに足を踏み出すことを願っております。
46480	個人	その他	40代	男性	原発の危険性、経済性の両面から考えて、原発を続けていく理由はない。直ちに原発を完全に廃止するべきである。	放射能が環境や人体に及ぼす影響は危険なものであり、化石燃料による発電のCO2が及ぼす影響よりも遥かに大きな影響をもたらす。原発が始まり長い年月が経過するのにも関わらず、未だにこの人類は、原発により発生した大量の放射性廃棄物の安全で環境に影響の無い処分方法を見いだせていない。 電力会社による度重なる原子力発電所の事故隠しや、官民癒着構造が明らかになってきている。このような構造的な要因を抱えたまま、原子力発電を続けることは、原子力発電というただでさえ大変危険な技術を、コントロール不能な状況に置いたまま、運用を続けることである。 原発は未来永劫に渡って人類が制御できる技術ではないことは、チェルノブイリや福島の事故が証明している。 原子力発電のコストが安いと言われている。しかし電力会社の化石燃料の調達コストは諸外国と比べると非常に高額である。安く燃料を調達する工夫が見られない。 原発で使い終わった使用済み核燃料は、処分方法が無い。この先数万年にわたって安全に管理しなければならないものである。この管理コストは原子力発電の発電原価には繰り入れられていない。のみならず、この使用済み核燃料は、電力会社のバランスシートでは膨大な資産として計上されている。もんじゅが成功すれば、使用済み核燃料は燃料になるかという理由である。 実用化されていない技術を前提に、膨大な負債であるはずの使用済み核燃料を、資産計上するという会計上のからくりで、原発の発電コストは意図的に低く抑えられているだけのことである。 原発の危険性、経済性の両面から考えて、原発を続けていく理由はない。直ちに原発を止めるべきである。

46481	個人	会社員・公務員	30代	男性	2030年時点での原発依存度は「ゼロシナリオ」を選択します。	2030年時点での原発依存度は「ゼロシナリオ」を選択します。 絶対に安全な原発はありません。原発は危険なものです。 天災の多い日本で、また原発推進派の力が強い日本で安全に原発を運用する事はできません。 パブリックコメント実施の発表後すぐに、なぜ「0」「15」「20－25」の選択肢だけなのかとの疑問と批判の声があがりましたが、いまだに満足のいく回答がなく、また0から15の間のシナリオは発表されていません。 なぜ「3」「5」「8」「10」などのシナリオを提示しないのですか。 疑問にも答えず、また批判されたことを改善しようとしないのでは危険な原発を任せる事はできません。 原発を推進する側が、原発の脆弱性を訴える声に真摯に耳をかたむけ改善に努めていれば福島第一原発事故は防ぐことができました。 東京電力・関係省庁など、なぜ事故を防ぐことができなかったのか完全に情報を開示した上で徹底的に調査したのでしょうか。調査の過程や結果は情報公開しているのでしょうか。防ぐことができた事故を起こしてしまった事で処分された人は一体何人いるのでしょうか。 疑問や批判には答えず、福島第一原発のような非常に甚大な被害をもたらす事故が起きても、完全な情報公開をせず、トップの一人や二人が痛くも痒くもない形だけの責任をとるだけでは、原発を安全に運用していくことはできません。 今後原子力規制庁が発足する予定ではありますが、早くも制度のあり方への問題点が指摘されています。 今まで原発の危険性を訴えてきた人達を、原子力規制に何らかの有効な形で参加させてください。ガス抜きや実績作りや形だけではだめです。 今まで原発の危険性を訴えてきた人達に絶大な権限を与えて新たな事故調査委員会を立ち上げ、徹底的に事故の理由と責任を追及させて下さい。そして、今回の福島第一原発事故を機に明らかになった制度や法律上や運用上の問題点を徹底的に解決してください。 最低でも上記のような対応をしない限り、長期にわたって危険な原発を安全に運用していく事はできないと考えていますが、まず無理でしょう。 たとえ仮に安全に原発を運転していくことができたとしても、使用済み核燃料の問題が解決していません。日本は今現在でも莫大な量の使用済み核燃料を保持しています。核燃料サイクル計画でも高濃度の核廃棄物が発生します。非常に危険で処分法も決まっておらず、数百年・数千年・数万年後まで危険な状態のまま存在し続けるものをこれ以上増やすべきではありません。 そのため、2030年時点での原発依存度は「ゼロシナリオ」を選択します。
46482	個人	無職	60代	男性	ゼロシナリオを支持 日本のエネルギーを原子力発電に安易に頼るべきではない。予算を再生可能エネルギー開発に向ければより高率で安価な技術が達成できるはず。現在のエネルギーの大量消費社会を見直すべき	原子力発電が安全でないことは、すでに福島で証明された。原子力発電ほど複雑なシステムでは、地震など想定外のトラブルに対応できる安全装置もコントロールできる技術者もいないことがわかった。また、使用済み核燃料の最終処分の方法も未開発だし、これを含めて廃炉に膨大な予算が必要だ。われわれは、それに耐えられるのか。日本のエネルギーを、経済的な見地のみで安易に頼るべきではない。 再生可能エネルギーについては、これまで日本のエネルギー政策の中で注目されてこなかった。原発の開発にかけていた予算を、こちらに回せば、現在よりもより高率で、低価格な機器が開発されることは十分予想される。また、小水力発電をもっと普及できるよう、大胆な規制緩和を実施すべきだ。また、日本周辺の大陸棚に豊富に埋蔵されているメタンハイドレートの開発を急ぎ、エネルギーの自給率を高めるべきだ。 現在は節約意識が高まったとはいえ、まだエネルギー大量消費社会だ。例えば自販機や、ネオンサイン、街路灯などまだまだ改善の余地がある。官民一体となって、省エネルギー社会の未来像を構築していくべきだ。
46483	個人	自営業	50代	女性	原発ゼロシナリオでお願いします。	核は、どんなに高度技術をもっても取り扱いが難しいことが福島の事故でわかりました。私たちは今内部被ばくをさせられています。避けようがない被爆に憤りを感じます。即座にすべての原発を廃炉にし関連自治体、関連企業で働く方々の生活保障に取り組み始めるべきです。
46484	個人	自営業	30代	男性	放射性廃棄物の最終処分方法も定まらない原子力からは、2030年を待たずに即時撤退してほしいです。 廃棄物の管理に人類の英知を結集すべきです。	長い期間危険物として存在し続ける放射性廃棄物を、身近に埋めてほしい人などいません。埋めたところで、人の作り出すコンクリートなどがどれほどの期間廃棄物を閉じ込めておけるものであるのか定かではありません、何よりそのようどころとなる大地が動いているのです。最終的な行き所のない廃棄物を生み出すものである原子力に反対します。 　原子力が効率的であるのか疑問です。燃料の採掘、精製から廃棄物の管理（万年という単位でしょうか？）まで含めて、原子力発電はエネルギー効率の良いものなのでしょうか、私は良くないと思います。なぜそうしたエネルギー源に頼ってきたのか疑問です。核武装ということがあるのでしょうか、一部の人の利益ということなのでしょうか。 　今まで利用してきたエネルギー源、石油や天然ガスをはじめとするものはいずれなくなるものです。太陽光にせよ地熱にせよ、利用できるようにするまでにエネルギーが必要です。効率の良い製品ができるかもしれませんが、無限エネルギー機関というものはないでしょう。自然エネルギーを利用しながら、もちろん原子力は即時廃炉で最終的な処理までの道を今歩き始める、地球全体で社会のあり方を問い直し、資源を効率的に使うようにする。自由市場経済で競争しマネーを得ることが、その生産の過程で消費されることより大事という思い込みをやめ、どうしたら小さな地球で私たちが生き続いていけるか、といった視点で物事を決定するようになってほしいと思っています。その流れの先では、食料の生産に従事する人の割合が増え、生活の場ではエネ製品、石油化学製品といったものは減り、多くのものは自然の循環の中から生み出され、また帰っていくものとなるのではないでしょうか。
46485	個人	パート・アルバイト	20代	男性	原発全停止にし、ガス、石炭、水力などの従来発電を維持しつつ 自然エネによる地域発電と文化の地域発展と独自的生活圏の創生に ついてお願いします。	来年度まで原発を全て停止し、従来の発電方式を調整しつつも電力消費量 の低減をしつつ、社会構造の変革をじっくり行い、従来の電力 産業以外では自然エネによる自然のリズムに合った生活へ向けた準備を 進めるようにする。
46486	個人	自営業	40代	男性	原発即時停止。即廃炉。	事故収束も出来ないような原発はいりません。政治家や東電等が発する嘘の上塗りにもうんざりです。福島及び被災地への可及的速やかな事故処理をお願いいたします。再度申し上げますが原発即時停止&廃炉願います。
46487	個人	学生	10代以下	男性	さよなら原発。 東北に安全で人として当たり前の生活を。	当たり前だろ。 企業と命、どっちとんだよ。
46488	個人	会社員・公務員	50代	女性	原発の比率は、ゼロシナリオで行くべきである。 福島原発事故が明確にした事故のリスク、事故が起きた時の対策の不充分さ、未だに解決できない核廃棄物の処理問題など、様々な問題を抱えるからである。	昨年の東北の地震に因って生じた福島原発事故で、今なお大勢の住民の皆さんが彼らの故郷に戻れずにいる。 これからも戻れるのどうかも分からない原状を見ても分かるように、この様なことがこ度と起こらないためにも原発ゼロにしていただかないと困ります。 先日の大飯原発再稼動も現地で働いている人や、電力会社のお陰で食べていけるという方々の意見をテレビでは報道されていましたが、その前に福島原発と同じことが起こりえるということを考えてもらい、生活できるというレベルではなく生きていけなくなるということをよく考えるべきです。 子どもたちの未来のためにも是非、原発をなくす方向に進んでください。8年後のオリンピックを東京にと、云うのなら原発のない国日本へという謳い文句を入れて招致できるようにするべきであると思います。
46489	個人	自営業	40代	男性	あまりの長期に渡る環境破壊、生物への危険のある原子力エネルギーの使用には断固反対します。	原子力発電は制御しきれないことが東日本大震災による事故でもはや明らかです。 人災という面も大きいですが、危険性の大きさを考えると管理を徹底すれば大丈夫という次元の話ではありません。 戦後日本の経済成長はあまりにも急激過ぎて人口の偏りや生き方エネルギー問題など色々な所に歪みができています。 経済の成長が必ずしも国民の幸せに繋がる訳ではないのではないのでしょうか？ 政治家の方々には今後は経済成長市場主義からもっと国民の生活を第一に考えた地に足のついた国づくりをしていってもらいたいと考えています。 今回の原発問題についても推進は「"国"の経済」の為、廃止は「"国民"の生活」の為と言えるでしょう。 個人的には原発でエネルギーを作ってでも現在の"豊かさ"は必要ないと思っています。危険の大き過ぎる賭けの上に成り立つ生活ではなく、身の丈にあった政策で生活をしていきたいものです。
46490	個人	無職	70代	男性	原発政策について、一刻も早く「脱原発」の方針を確立し、一国の国民の生命・財産を守るため、正常なエネルギー政策を策定するべきである。	いずれ人類は素粒子レベルでエネルギーをコントロールする能力を獲得するであろうが、それまでは現行の原発システムは廃止するべきである。 　現行の原発システムは、間違えると人類絶滅につながりかねない危険性をぬぐい去ることができない。従って一刻も早く廃止すべきである。廃止してからこれまでに蓄積された放射性物質や廃棄物の処理に莫大な労力と時間を要するであろうが、それに全力を上げる政策とシステムが必要となる。さらに、原発に代わる再生可能エネルギーの開発も進めねばならない。これらの施策の重要性・必要性は誰を待たない。 　従って、一刻も早く「脱原発」の方針を確立し、一国の国民、さらに世界人類の生命・財産を守るため、正常なエネルギー政策を策定するべきである。
46491	個人	その他	20代	男性	「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」を主張	このパブコメ募集の前提が「2030年までは原発が維持される」というもの。前提自体が国民を騙すトリックだ。再び事故が起これば、日本は再起不能になる。政府は自然エネルギー比率を増やすスケジュールを国民にしっかり示すべき。自分たちが生きて<地球、本当の心で動いて下さい。
46492	個人	会社員・公務員	30代	女性	私は原発反対です。原発ゼロシナリオを希望します。即時原発0%にして下さい。	私は2児の母です。原発は未来の子供たちに沢山の負債を残すシステムです。廃棄物の処理システムの確立のないまま今の都合だけで原発で電気を作ることは許されません。また即時原発ゼロを訴えるのは、原発は、事故を起こした際のリスクが大きすぎることが上げられます。それは今回の福島原発の事故を検証しても明らかです。また地震国である日本では同じ事故、もしくはそれ以上の事故や大惨事が起こる可能性がぬぐえません。そんな大きな危険性を持つ原発は即時廃炉にするべきです。またコストの面でも何万年もかかる廃棄物の処理などを考えると有効ではありません。福島の悲劇を繰り返さない為にも、いまこそ日本の技術力で、地熱発電、風力発電、天然ガス発電や、新しい再生可能エネルギー等の原発以外の新しいエネルギーに転換するべきです。原発ゼロシナリオを強く希望します。子供の未来を考えて下さい。
46493	個人	自営業	40代	女性	原発依存度はゼロとするべきです。 現在以降、原発は全て廃炉の方向で進むべきと考えます。	生物は放射性物質の影響がなくなった地球上で生まれたと云います。生物の生存を脅かす放射性物質は、地球誕生後、我々生物が誕生するまでの間に安定したのです。それを我々人類がわざわざ取り出して利用するということ自体が、生物の存続を脅かすことに他なりません。 　生物と共存できるエネルギーを豊かに利用することを求めて、新たなエネルギーの時代を始めることが重要であると思います。
46494	個人	家事専業	30代	女性	原発はすぐになくす方向へ進むべき。次世代に、清浄な国土を。	福島の原発事故で、原発が事故を起こす可能性があるという事と、 事故が起こった際には、政府は国土が汚染されるのを防げないという事が分かった。 となれば、一時的に経済が衰退したとしても、 原発は諦めるべきだ。 次に、西日本で事故があれば、 日本は 国土を失うことになる。
46495	個人	パート・アルバイト	40代	女性	(1)ゼロシナリオを選択します。 三つの選択肢の中では、これ以外考えられません。	福島第一原発での事故で、原発が安全ではないとよくわかりました。 この大事故を起こした現実を直視し、いますべきことを考えていかなくてはなりません。 再稼働せずに代替エネルギーへシフトする計画を立てることに今すぐ取り組むべきだと思います。 原子力技術に関わる人たちの知識、経験を総動員して、さらには原子力技術に限らず様々な分野の国民の知識、経験を総動員して、現状最も安全な方法で国内の放射性物質を管理できる体制を作り、後世に渡す準備をするのが急務です。 そのために国民一人一人が、いまはまだ危機的状況であり、緊急事態であると再認識し、すべきことを考え行動しなくてはならないと思います。そういったリスクが、緊張感に変わるか、パニックに変わるかは、政府のありようで全く異なります。 ゼロシナリオを選択し、この事故に責任ある世代がいる間に、できうる後始末をするのが、現状の最善だと思います。
46496	個人	会社員・公務員	50代	男性	資料の内容が電力供給に関する3つのシナリオに限定されている。エネルギー・環境戦略を決めるならもっと幅広い情報公開に基づく議論が必要です。	電力供給のシナリオのみを提起して、エネルギー・環境戦略という広義的な戦略に直結させるのは無理があります。エネルギーミックスやCO2排出量の議論については、他の審議結果などの情報公開をもっとした上で国民の判断を仰ぐべきではないかと思います。第22回基本問題委員会の資料3－1には、電力以外のエネルギーミックスについては、ほとんど議論されていないとの記載があることからも、十分な審議は未だされていないと思います。このような現状で、表3クリーンエネルギーの政策イメージとして具体的な考えを示すのは違和感があります。十分な審議がされていないのにも関わらず、あたかもこの方法しかないような考え方をイメージとはいえ記載するのは如何なものか思います。
46497	個人	自営業	50代	男性	現在、日本にある原子力発電所をすべて廃炉にして、電力はできるだけ再生可能エネルギーに移行してほしい。	日本はどこにいても地震が起こります。そんな土地に原子力発電所を建設する事自体が間違っています。いつ、どこに、どれほどの大きな地震が来るのかは誰もわかりません。原子力発電所の耐震設計を完璧にするのは物理的に不可能です。近年、必ず起こると言われている東海地震などは、震源地の真上に浜岡原子力発電所が建っています。東海地震が起きれば地盤は数メートル跳ね上がると言われています。そんな震動に耐える構造物はありません。一刻も早く浜岡原子力発電所を廃炉にする必要があると思います。その他の原子力発電所も、状況は同じだと思われます。 今回の福島原発事故により、多くの土地が将来にわたって住めなくなりました。元々狭い日本ですが、今回の事故でさらに国土を狭くしていまっています。しかも、これは人為的な原因にあります。大きな地震が起きても国土は狭くなりません。原子力発電所さえなかったら、復興可能なのです。現在、竹島や北方領土について色々な意見が出ていますがこれらの領土を取り戻す前に、今失われつつある福島の土地について、しっかり考えて欲しいです。もしも将来、他の原子力発電所に事故があった場合、さらに日本の土地は狭くなってしまいます。政治家のみなさんは、現在の事ばかりではなく、今後何十年もの将来についてもしっかり考え、決断してください。 そして最後に、子ども達は日本の未来です。これからの日本を背負っていくのは子ども達なのです。高齢化社会、逆ピラミッド型など、今後の日本いついて色々と心配な事があるのに、さらに若年層の数を減らしてほいけません。福島に住んでいる子ども達をすぐに救ってください。低レベル放射線の影響について色んな意見があるのは仕方が無い事ですが、危険だとする意見も少なくありません。子ども達は未来の日本の財産です。 政治家、政府、官僚のみなさん。私利私欲にとらわれず、どうか日本をより良く変えてください。どうぞよろしくお願い致します。
46498	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発はすべて直ちに廃炉にすべき。	原発は危険すぎる。その上、核廃棄物の処理や保管は長期間、高額の処理保管費用を払いながら危険と隣り合わせの状況を生み出す。従って、すべて廃炉を目指すべきで、他の方法で電力を作るべきだ。そしてそれは十分可能。
46499	個人	パート・アルバイト	20代	女性	原発ゼロシナリオ求めます。	これからの未来を輝かしいものにしていくために、 クリーンな、自然エネルギーに転換していくべきだと考えます。 福島の方達が味わった辛い思いは計り知れません。 誰もが故郷を追われることなど、二度とあってはならないと思います。
46500	個人	自営業	30代	男性	なるべく早く原発ゼロを希望します。もんじゅは廃炉してください。	原発に依存することなく、自然エネルギーを利用した安全な電気の供給を希望します。また長期的に減らすのではなく、早く原発を停止し、日本を不安から救ってください。よくわからない不安を抱えるのは嫌です。
46501	個人	自営業	50代	女性	原発0にしなくてはなりません。人間の制御できないものを使うことは絶対許されません。	誰にも責任のとれないものを何故使うことができるのですか？広島・長崎・第五福竜丸・福島を経験した日本がこれからも原発を使い続けるのは世界の笑いものです。もうアメリカの言う事ばかりに惑うのはよめてください。今まで長年にわたって使い続けた莫大なお金を再生可能エネルギーのために使っていたら、日本の技術力で世界に貢献できたはずです。日本の現状をよく見てください。原発のために苦しみぬいている人を見てください。そうすれば日本の選択する道はおのずと決まっています。
46502	個人	会社員・公務員	40代	男性	再生可能エネルギーは導入可能量が不透明。大量導入の確かな見通しがない現時点で、原子力低減に着手するべきではない。原子力を減らすなら、再エネ導入量の見通しがついてから。当面、原子力は現状を維持するべき。	日本が達成するべきは、3E。その方策として再生可能エネルギーと原子力がある。それぞれに課題があるが、両方を進めるべき。 原子力は、安全性の向上に最大限の努力をするべき。 再生可能エネルギーは、導入可能量と供給安定性が不透明。大量導入と安定供給確立に向け、技術開発を進める必要がある。 導入可能の明確な見通しのない再生可能エネルギー量に対応する20年先の原子力の割合に向け、現時点で原子力低減に着手するべきではない。原子力を減らしていくなら、再生可能エネルギー大量導入の見通しがついてからにするべきで、当面、原子力は現状を維持するべき。。 同じく、超長期的にエネルギー源を確保する観点から、再生可能エネルギーの大量導入の見通しが付くまでは、高速増殖炉の研究開発を継続するべき。
46503	個人	その他	30代	男性	エネルギー政策、おもに原子力について	おおく意見を寄せられているかと思いますが、私も原子力発電所の稼働に反対です。 311の事故までは原発容認しておりました。事故後にあきらかにされた一般電気事業者による危機管理体制の欠如、ストレスチェックの甘さ等等からこんご日本国民は原発を使用するべきでないとの結論にいたりました。 原子力発電という技術自体にはyesでもnoでもありません。が、それをコントロールする能力と適性に欠けていますねわれわれ日本人は。自戒をこめてご意見をお送りしました。 すべての原子力発電所が止まり、廃炉になるまで数十年を要しますがすべてが消える時まで声を上げつづけたいと思っております。
46504	個人	無職	40代	女性	原発は直ちに止めてください。	原発は直ちに止めてください。過ちを繰り返さないでください。責任を取ることなどできないのですから。原発マネーにしがみつきたい人は廃炉に力を入れればいい。原発は即時0%を希望します。

46505	個人	会社員・公務員	30代	男性	ゼロシナリオ支持（即時）。電力自由化で早急なエネルギーシフトが可能ではないか。	ゼロシナリオ支持、即時を望む。理由はウランの採掘、燃料生成、運搬、事故、核のゴミ、再処理など原発にはずっと被曝が伴うからだ。これから何万年先までも。「絆でがれき拡散」、「食べて応援」、「ただちに問題はない」などの「メッセージ」は結果的にしなくてよかったはずの被曝を生み出しているのでは。今の状態は憲法第二十五条、また何より非核三原則に反するとも思う。 事故後の収束、廃炉作業にどれだけの人間が被曝せざるをえないのか早く発表すべき。作業の人間は足りるのか？もう一度いずれかの原発で事故が起これば逃げる場所がない。収束・廃炉作業をする人間が足りなくなる。 発送電分離、電力自由化でゼロシナリオより早急なエネルギーシフトができるはず。今の案では「買ってしまった燃料がある、原発不良債権化から逃れたい」から2030年までの計画だと邪推してしまう。「経済」を入質にしないでほしい。もっと自然エネルギーを推進してほしい。脱原発技術、新エネルギー技術を海外に輸出するべきだ。
46506	個人	会社員・公務員	50代	男性	全原発は即時廃炉	地球唯一の原爆体験国日本がその最大の教訓を生かさず官僚や財界の利権のために進めた原子力行政を今見直す勇気を持たないと地球全体が破滅します。
46507	個人	パート・アルバイト	20代	女性	原発ゼロシナリを希望します。	原発は安全ではなかった。もう一度あのような事故が起こることを誰も否定できない。経済だけじゃない、倫理的な問を考えていくべき。 また自然エネルギー推進も視野に入れて欲しい。
46508	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロシナリオを求める（即時）	原子力エネルギーは人類の制御できるものではない。一刻の猶予もならない。直ちに全ての原発を廃炉にするべきである。
46509	個人	無職	60代	男性	311原発事故の悲惨な体験をした日本は人類の存続のために原子力に頼らないエネルギー政策を進める義務がある。ゆえに「原発ゼロシナリオ」を選択します。	スリーマイル、チェリノブイリの経験がありながら世界は「安全神話」にだまされて再び同じ過ちを繰り返した。地震多発国日本で世界の先頭に立ってこの悲惨な体験に学ばないで原発に頼ろうとする事は世界に対して犯罪とすら言える。 世界の先頭に立って「原発に頼らないエネルギー政策」を進める事こそ原発の危険，恐ろしさを体験した日本の務めであると思います。 日本の技術力，そして今まで原発推進に注いだ莫大なカとお金を自然エネルギーの発展に振り向ければ「原発に頼らないゼロシナリオ」は可能です。 私達はつい最近「原発ゼロ」を体験したばかりです。なによりもまず「原発ゼロ」という立場に立って今後のエネルギー，環境の事を考えるのが基本だと思います。
46510	個人	自営業	30代	女性	原発廃止と自然エネルギーへの移行について。	私達が求めすぎてしまったが為に、原発に依存し豊かな国が作られたの打と思います。確かに、沢山の満足感と豊かさを感じてきました。 しかし、福島の原子力事故により、大事な事に気がつかされました。 環境、食べ物、副作用を心配し生活する事に意味があるのでしょうか？ 本当の豊かさは、安全と平和ではないでしょうか。 地球には自然エネルギーが溢れていませをんか？ 毎日私達を照らす太陽の光を、地下に眠る熱や水のパワーを活かして下さい。 もちろん、それにより生活に沢山の支障がでるのはわかります。 ですが、今、その支障を補う気持ちを持てるぐらい大変な事故を私達は 目の当たりにしました。 本当の豊かさを今こそ実現してこその、国の代表である組織の役割なのではないでしょうか。 利権やご自分の立場などではなく、この日本の為にご尽力頂けるよう お願いします。 原発を全て廃止して下さい。
46511	個人	家事専業	30代	女性	原発はゼロシナリオで！	原発事故が起きてからというもの子供を持つ母として、とても苦しい毎日を送っています。 今回の事故で核と人間との共存はできないと思い知らされました。 そして核廃棄物はこの先どうなってしまうのでしょうか。 私たちが決断できないことを子供達の世代におしつけてはいけません。 そうなる前に原発はなくしていかなければいけないと思います。 それと同時に温暖化の問題も真剣に考えていかなければいけないと思っています。 あまりこういった文章はうまくは書けませんが、 声が届くことを願っています。
46512	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原発は、全て廃止してください。	原発の危険性については、充分に承知しているはずです。 それでもやめられないのは、人間の欲以外の何物でもありません。 地球は人間だけのものではありません。 あらゆる生命が、生きている場所です。 それらを、無視できるとしたら、救いようのない低いレベルの人間である之、自ら、認めているようなものです。 首相は、日本国の代表者として、そのような、恥ずかしい振る舞いは慎み、地球のあらゆる生命の安全のために、即刻原発廃止の決断をしてください。 そして、新しい、安全なエネルギーを作ることに、力を注いでください。 取り返しのつかない、誤った選択をしないよう、自らに誓ってください。
46513	個人	自営業	40代	男性	稼働している原発を止め、すべての原子炉を廃炉にするための準備を始めてください。原子力依存をゼロにし、地熱と波力、そして既存の太陽光と風力をミックスした自然エネルギー依存率の向上に努めてください	日本は世界で唯一、2度も核攻撃をされた過去を持つ国です。そして非運なことに人類史上最悪の原子力災害まで起きてしまいました。 その日本が、率先して核発電、核武装から脱却する道を選び、進むことが、この先を生きていく日本人、そして地球人にとって最善の道であると考えます。即時脱原発。 今動いている原子炉を止め、廃炉にするための準備を今すぐに始めてください。 世界的に注目される技術を持っている地熱発電と洋上を広く使える利点を活かした波力発電を国家レベルで推進してください。 過去のしがらみから脱却し、世界に対して真のリーダーシップをとる時が今です。 核発電からの脱却と、自然エネルギーの活用。 この分野で日本が世界に対し大きな働きができると信じ、私も自分の出来る範囲で社会に貢献していきます。 最後に福島をはじめとした高濃度放射能汚染地域の問題を最優先してください。 除染や室内退避が必用な場所に人間を住まわせる愚行は今すぐにやめてください。 そのための増税であれば国民すべてが納得するはずです。 危険な場所の住人を避難させてください。 日本政府が人間らしい、人間優先の選択をすることを望みます。
46514	個人	会社員・公務員	30代	男性	15シナリオを支持します。	国内の発電に多様なエネルギーを使用すべきと思う。原発の根源的な危険性、管理の難しさ、維持コストを考慮すれば、将来的には原発ゼロが理想です。しかし20年弱のスパンでは、その割合を減らしていくことが現実的な選択肢でしょう。50、70年であれば全廃を視野に考えてほしい。
46515	個人	無職	60代	男性	ゼロシナリオを支持	1．使用済み核燃料の処理方法が確立されていないこと。 2．巨大地震対策が不十分であること。 3．活断層（活動、非活動を問わず）が敷地内に存在するものが多いこと。
46516	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発ゼロ！もんじゅは廃炉！	人の手に負えない危険なものだから。 人柱の上に自分の生活があるなんて嫌
46517	個人	自営業	30代	女性	原発ゼロに一票です。	自分たちの世代だけでなく、その後の世代のことを考えたら、今回の福島第一原発の事故の被害のように、環境を汚染することは、してほしくないからです。 これ以上、環境を汚染しないでください。 私にはまだ子供はいませんが、内心これから産むのが怖いです。 高い線量の地域には住んでおりませんが、これから赤ちゃんが口にするものなどに、漠然とした不安がいつもつきまとうことでしょう。 これでは、安心して子供も産めません。 このことを考えると、とても悲しい気持ちになります。 そして私の様に感じている、これから子供を産む若い世代の女性は、とても多いと思います。 それは出生率の問題にも影響しているかもしれません。 原発はコスト上でも都合の良いエネルギーかもしれませんが、「依存」という状態は、社会システムにとっても健全ではない状態だと感じます。 もっと国民みんなが生き生きと、きれいな環境の中で、健全な生活が送れるように、政治家の皆さんは、本気で、そして真面目に考えてください。 あなたたちは、国民の代表です。 もっと誇りを持ち、国民にとって有意義な活動をしてください。 原発はゼロ。 未来の子供たちのことを考えれば、何が正しい選択なのか、自ずと分かるはずです。一歩踏み出してください。
46518	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発0%を選択します。	原発事故の凄まじさに、恐怖を感じました。また、今まで自分がどれだけ原発政策に無関心で、電気を無駄に使って来たかを知り恥ずかしくなりました。 我々が享受してきた原発という発電装置で事故を起こしたのですから、我々の責任でこの後の事を決めなければ、次世代の人に申し訳がありません。事故が起これば国土が減るなんていう発電装置は必要ありません。 再生可能エネルギーの予算をもっと増やして、少しずつでいいから再生可能エネルギー比率を増やして行くことだと思います。その間はガス発電等で賄うしかありません。 政・官・財の「再生可能エネルギー利」が出来るかもしれませんが許します。国を破滅する「原子力利」よりましですから・・・。 「もんじゅ」など必要のない原子力関連予算は、廃炉費用や放射線廃棄処理施設に回すべきでしょう。 廃炉や除染費用は、税金や電気料金で賄うしかないと思いますがしょうがないですね。今まで、電力政策に無関心だった国民にも責任がありますから。 私個人としては、電気料金が倍になっても払います。 人口も減ってますし、節電意識も高まってますから電力需要も今後ますます減って行きます。原発無しでやって行けます。 以上です。
46519	個人	その他	20代	男性	ゼロシナリオしかない。 目先の利益や欲情だらけの政治は終わりにしてほしい。	これから出産を控えている方々や未来の人間に安全で安心な生活を残して上げたい。
46520	個人	その他	40代	女性	今後原発は0でお願いします。もんじゅは廃炉。	日本列島が例え地震大国ではなく、原発が100%事故を起こさないとしても私は原発に反対です。 理由はこの先どんどん増え続ける使用済み核廃棄物の処理問題が政府に全く見えていないからです。 同じエネルギーの発電なら私は地熱発電を国策としてどんどん進めていって欲しい。 動かないもんじゅの維持にかかっている毎年数百兆円の税金を将来の社会福祉や被災地の復興に宛ててください。 増税だけして、使えない原発をただただ維持するだけなんて許せません。国民は怒っています。
46521	個人	会社員・公務員	60代	女性	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します。	2011年3月11日の東日本大震災での「福島第一原発」の大事?故の教訓から、原子力発電がクリーンで安全との神話は崩れ去り、いかにどのような安全対策を講じた?としても、自然災害や人的なミスによる事故を完全に防ぐことはで?きないことが明らかになりました。また、「原発」は万一事故を起?こした場合は、現在の科学では完全にコントロールできない状態な?ので、長期にわたり多数の住民や広範な地域に甚?大な被害を与えることになります。 使用済核燃料廃棄物は10万年にわたって放射能を発し続け、その処理方法はまだ決まっていません。 これらの対策や補償のためにかかる多額の費用を考慮すると、発電コストが過大になり、安価で安定的なエネルギー供給の?保障という観点からも、「原子力発電」は最も不適切なものだと思い?ます。 水力、風力、地熱、地下熱、波力などの自然エネルギーとバイオマ?ス、火力、燃料電池などを多重に組み合わせて、Co2削減と安定?供給体制を整えることが最も長期に安定したエネルギー源になると?思います。 更に、発電した電気の50%が送電の途中で失われているという現在の送電方法を改善し、省エネ技術を一層進歩させて国民の節電意識を高めることに方向転換すれば原発が無くても充分にクリーンで安全、安心な日本にすることが出来ると思います。 広島、長崎、福島と核の恐怖を経験した日本の選択に世界が注目しています。 「原子力発電」からは即時撤退すべきです。 以上
46522	個人	パート・アルバイト	70代	女性	核エネルギーは0%を支持。エネルギーは核以外からも十分手に入れる技術を開発でき、人類が制御できない核を使う必要は全くなし。日本は福島原発事故を起こした責任がある。ベトナムへの核技術輸出にも絶対反対。	日本は地震大国であり、また国土は狭い。そのなかに無理をして原発を造り続けてきたエネルギー政策は全く間違っていたことを今度の福島事故によって多くの国民は知った。電化で生活が便利になることだけを考え、その結果を考えなかった愚かさは国民にも責任があるが、原発を押し付けたアメリカ、それを推進した日本政府にも大きな責任がある。原発がどれほど莫大な税金を使ってきたか、その政策に乗って儲けてきた企業も責任をできるだけ回避しようとしている。 今度の事故を日本の、また世界のエネルギー政策を考え直す最後の機会と考えてほしい。
46523	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原発ゼロシナリオを選びます	もっと自然エネルギーの取り込みを進めてください。

46524	個人	パート・アルバイト	30代	女性	2030年と言わず、できるだけ早い時期に原発に全く頼らないエネルギーで生活していきたいというのが私の意見です。	原発の再稼働の話と、経済活動の話は同時に出ることが多いのですが、もちろん電力消費量は経済活動と比例して増えることは理解しています。しかしながら、原発のある地域で原発に依存した生活、それなしでは経済が成り立たないようなシステムにしたのは、以前の政府のように思われます。経済活動に必要な電力は火力や再生可能エネルギー、もしはこれから出てくるかもしれないエネルギーに代替できることでしょう。しかしながら、現在原発のある地方経済を担っているのは、原発です。それを考慮し、原発の依存から抜け出せる代替案を作ってあげてほしいです。そうでなければ、原発依存から抜け出すことはできません。 今の日本の電力供給方法は、地域独占です。安定しているかもしれませんが、値段が高く、独占価格とかう言いようがありません。それでは値段はもちろん技術進歩にも影響があることは、ミクロ経済学の観点からも明らかだと思います。 東京電力福島第一原子力発電所の事故の際、電力消費に関して努力したのはお客であるはずのお金を支払っている国民でしたし、そのことに関して東京電力は全く悪びれていないようにさえ感じました。 一国民としては、そのような電力会社から電気は購入したくないのです。でもそれを選択する権利さえない。 このようなことから日本の電力配電網の規制には大きな問題があると思います。今のような独占状態を改めて、新しく電力供給に加わろうとする良い企業があれば、電力会社に売るのではなく、直接必要としている国民に売ることが許されるようなそんな画期的なシステムの変更をお願いしたいです。 原子力発電こそが経済発展の象徴であったことは、過去になりつつあると思います。現に原子力発電にしがみついているのは、若者ではなく、原子力が夢の力だった頃に若かった方たちです。変化というのは時に受け入れがたいですが、変化なくしては発展はありません。小泉元首相も使っておられる言葉ですが、この世に生き残る生き物は、最も力の強いものか、そうではない、最も頭のいいものか、そうでもない。それは、変化に対応できる生き物だ、というものがあります。日本のこのぱっとしない現在の経済活動の背景には、戦後から先進国へと成り上がる課程で素晴らしく機能していたシステムを全く変更せず、第一線の先進国で維持し続けるということをやってのけようとしているせいだと思うのです。目的が変われば、システムも変わるべきです。 原子力発電は日本を潤すどころか、壊すものであると、この事故で気づきました。国民と国土なくして、経済発展などあり得ません。 どうか賢明な選択をお願い申し上げます。
46525	個人	その他	30代	男性	原発依存度0の早期に実現を望みます。 ぼくたちの子供や孫に、これ以上の汚染は引き継ぎたく無いです。	再生可能エネルギーの検証に太陽光と風力が主なのはなぜでしょうか？ 既に在るダムを利用した水力発電の発電料はどのくらいなのでしょうか？ また、既に在るダムをすべて、水力発電が可能な物に改修はできないのでしょうか？日本は水資源の豊かな国です。ぜひ水資源も利用しましょう。 大都市と田舎の電力供給の方法も見直しが必要と思います。 自然エネルギーは田舎の方が大きく利用し易いです。個人や集落単位での発電の普及の為の法整備をお願いします。 田舎では市町村単位での電力発電供給、都会では洋上風力や太陽光を併せた大型発電を考え、発電所から使用場所の送電ロスを減らすのも重要かと思います。 電力を地域供給できる様な方向での検証も必要だと思います。
46526	法人・団体等	法人等	法人等	法人等	「原発ゼロシナリオ」希望 2013年度までに原発の割合を0%にする。 住民参加による自然エネルギーの設置を増やす。 節電、省エネをさらにすすめる。	「原発ゼロシナリオ」希望 2013年度までに原発の割合を0%にする。 住民参加による自然エネルギーの設置を増やす。 節電、省エネをさらにすすめる。
46527	個人	会社員・公務員	40代	男性	中期的には原発をなくすべき	原子力発電は低コストで電力供給が可能であるが、実際は原子力発電所の廃止や放射性廃棄物の処理等のコストが問題となる。これらを将来の子孫に先送りする事は現代を生きる我々がやるべきことではない。また、今回の原子力発電所の事故で、その安全性が絶対ではない事が分かった以上、その設置場所について今後同意を得る事は難しいだろう。沖縄の米軍基地の問題、各地の廃棄処理場設置の問題など、必要なのは分かっているが、それを一部の人々に対して負担を強いる事はできるだけ避けるべきだ。今後、天然ガスなど別の方法で電力供給をめざすべき。
46528	個人	法人等	40代	男性	昨年の事故が集結していない中での再開は絶対に反対です。 大きな人災を引き起こす原発はゼロ。	自然環境との共存が大きな被害によってなくなる。 人の健康は、平和、やさしい環境でないと保てない。
46529	個人	無職	60代	男性	原発は新設は凍結、建設後40年経過したものは廃炉すべきと考えます。	昨年の原発事故のような事故が再度起これば、この国はおしまいです。国土の広い範囲が放射性物質で毀損され、そのような地域にお住まいの方々、特に土地と密着した生活をされている農漁村の方々の無念さは想像を絶するとと思います。 原発を支持する方々の論理のなかには、原発の利便性のためには、原発事故のリスクを交通事故のように許容すべきとの考えもあるようですが、とうていあのような事故は許容できません。 また、「原発は安い」との考えもあるようですが、将来にわたた放射性廃棄物の管理に費やすコストを考えると、単に潜在的なコストを将来世代につけ送りしているにすぎないのではないか。また、気の遠くなるような長期にわたる放射性廃棄物の管理に必要なエネルギーを考えただけでも、本当に原発のエネルギー収支はプラスなのか、本当はマイナスなのではないかとも思います。 本当に原発が安上がりなのであれば、原発に関わる全てのコストは、国家が負担するのでなく、電力会社に負担させなければならないのではないでしょうか。 かなりの原発関連費用を国家が負担しているのは、原子爆弾を作るポテンシャルを維持するためでしょう。 原発が始まった当初から、原発には反対でした。原発や火力発電でなんとか当面をやりくりしている間に、再生可能エネルギーが実用化されて欲しいと願いつつ、常に節電を心がけてきました。しかしただ願っているだけでは何も変わらないことが分かりました。将来世代への負の遺産の相続だけはごめんです。
46530	個人	自営業	50代	女性	原発の稼働を中止してください。	国民の命と未来を最優先すべき。
46531	個人	会社員・公務員	30代	男性	最終目標は原発全廃廃炉。 まずはそれを実現する目標期限を明確にすべき。	基本、廃棄物の処分方法が地中に隠すしかない原子力発電は廃止すべきと考えます。 ただし、電力供給源の3割近くを依存していた原子力発電を即時全て廃止するのは現実的とは思えず、 代替発電手法の目処の立っていない現状では、 何年までに原子力発電をゼロにするのか、目標を明示した上で、 考えうる限りの安全対策を講じた上で、 代替発電手法の確立に全力で注力すべきと考えます。
46532	個人	自営業	50代	女性	原発を徐々に廃止していただきたい。原発に変わるエネルギーの開発に国家レベルで力を入れていただきたい。環境や食物の汚染について、正確な情報を出していただきたい。	福島の事故から、日々、子どもに食べさせるものを何にするかということで頭を悩ませられています。牛乳を飲ませていいのかどうか、野菜の安全はどうか、魚や肉はどうか、日々戦々恐々としながら食材を選んでいます。高級食材を売るスーパーで買い物をするようになったため、家計にも影響が大きく出ており、年一回はできた家族旅行もできなくなりました。 そこで、1、原子力発電所を徐々に廃止し、新しいエネルギーの開発に全力で取り組んでいただきたい。2、環境や食物の汚染について正確な情報を出していただきたい。そして次世代の子どもたちを守りましょう。
46533	個人	家事専業	40代	女性	原発は廃止し、原子力に頼らないエネルギー供給を。	地震・津波が多発する自然条件をもつ日本という国土で原発を稼働させることはリスクが大きすぎる。既得権益にしがみつく一部のために、国民の安全な生活が犠牲にされるようなことがあってはならない。日本の技術をもってすれば、代替エネルギーの開発は充分に可能であると考えられ、新規雇用を生み出すことにより経済の活性化にも繋がると思われる。NO MORE FUKUSHIMA！
46534	個人	会社員・公務員	40代	男性	現在稼働中の原発の即時停止、全原発の廃炉、国による原発運営組織の解体と再構築を強く求めます。	昨年の福島原発の事故により証明された、明確となった、原子力発電所の危険性と運営組織の"ムラ"的活動に強く怒りを覚えます。我々国民の意見と意思を尊重すべき時に、国家は意思とは逆の行動に向かっているようにしか見えません。ぜひ我々の意見を反映していただきたいと強く要望します。
46535	個人	会社員・公務員	20代	女性	原発を止め、福島、及び周辺地域での生活が可能か不可能か、そこで作られる農産物は安全なのか調査をして下さい。	原発は経済活動と密着しすぎていて、本来のエネルギー問題と正面から向き合っていません。まずは原発を止め、震災後のすべてについて、日本全体でじっくりと振り返りたい。それはまだなされていない。若いわたしたちが、住み続けたいと心から思える国にしましょう。
46536	個人	パート・アルバイト	20代	女性	原発即時廃止！	日本がなくなるから。
46537	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原発は全て廃炉にするべき	3.11以降、原発の安全性は何も確認できてないし、電力会社の言うことは全く信用できません。もんじゅも使用されないのに、年間莫大なお金がかかっている。もんじゅも廃炉にするべき。
46538	個人	会社員・公務員	30代	男性	即時、原子力発電の全撤廃を希望します。	福島第一原発で、原子力が人間の力で制御できないものであることが露呈しました。何かあった時に人の力で抑えることができないものである以上、やめるべきです。
46539	個人	パート・アルバイト	20代	男性	原発ゼロシナリオを希望します	地震のある国に原発はいりません。福島から学びましょう。
46540	個人	会社員・公務員	20代	女性	原発ゼロ	もうこれ以上日本を危険にさらしてほしくないです。
46541	個人	会社員・公務員	30代	男性	国内全ての原発について、即時停止かつ速やかな廃炉作業への移行を要求します	10万年も処理されない廃棄物を生み出す事業を推進する権限、今の日本にありません。経済のため、産業のため云々の理由を問わず。挙げ句、余剰復興財源を原子力開発関連に利用とは。呆れて怒りしか生まれませんね。
46542	個人	学生	20代	女性	全原発を稼働させない。原発撤廃の方向へ。	今でも福島の原発付近に帰ることができないということは、それだけ放射線が人体に及ぼす影響が大きいからだと思う。そんな入ることができないほど危険なものが、地震大国の日本に、活断層の真上に、近くに存在することがまずおかしい。原発をやめたことで電気が前より使えなくなるなら、我慢します。というか、 電力が足りていることも私たち国民は気づいています。なのに、電気代を上げるとか経済が成り立たないとか、そのような理由で脅かすのもやめてください。儲けてるのがほんとに一部の人たちだけだと言うことも分かっています。経済とはもう言えませんね、ただ一部の人の利益と、私たちの命を比べないでください。嫌だとこれだけの人が言ってることにまず耳を傾けてください。国民のためとたやすく言わないでください。完全に国民のためではなく、貴方がた政治家のためにしか動いてないですよね。どこが民主主義ですか。お願いです、真の民主主義をはじめてください。そのためにも、このような意見をきちんと聞いて、反映させてください。
46543	個人	会社員・公務員	20代	女性	原子力発電所の今後について	こんなにも、困った事になった人がいます。 あんなに悲惨な事態になったのに、どうしてそれを教訓にできないのですか？ 電気の供給が少なくなるなら、それに対して電気をセーブすればいいと思います。 自分が働いている企業は、空調管理や証明などはっきり言って無駄が多いです。 原発を再稼働してカバーするのではなく、政府が使用ルールを作ればいいのではないでしょうか。 日本は電気をもっとセーブできる部分がまだまだあると思うのです。 クリーンエネルギーは時間をかけて実現させればいいので、 とにかく、日本の現状でできる最善の事を大人の事情抜きに考えてください。
46544	個人	自営業	30代	女性	一刻も早く0シナリオの実現を。	福島第一原発の事故で、人間の原子力に対する無力さを見せつけられたにも関わらず、当事者である日本が未だ利権の絡む原発にしがみつき、 電力が足りているのに再稼働ありきで進むのを 日本の事故に学んで原発廃止を進め始めた諸国はどのようにみているだろうか。 福一でさえ未だ収束のめどさえたたない。 これ以上の事故が他所で起きた場合、日本は福島のみならず、日本という祖国諸共失うことになる。 日本の自然エネルギーの技術は世界で活用されているのに、それが日本自身のエネルギーの核とならないのはなぜか。 自然は人間の都合などまたない。 災害はまた必ずくる。 抑える術をもたないのなら、一刻も早く危険なエネルギーは捨て、次の世代に誇れるステップへとすすむべきだ。
46545	個人	会社員・公務員	40代	女性	ゼロシナリオを希望します。	1)原発の電気は高い 原発はお安い電気だと言われていましたが、事故を受け、膨大な費用がかかり、東電は電気料の値上げを要求してきました。これで、原発は高い電気ということがわかりました。 2)健康被害への疑問 福一事故で、放射性物質が大量に放出したことで、近隣のみなさんは避難しています。原発が健康被害をもたらすことを表しています。 3)使用済燃料の問題 仮に安全に運転できたとしても、使用済燃料を向こう10万年も安全に保管することは困難、かつ費用が膨大にかかります。 4)未来の子供たちのために 仮に今の世代が原発の恩恵を享受したとしても、未来の子供たちへ負の遺産を残すことはモラルに反します。仮に原発をゼロにするために多くのお金がかかったとしても、それは私たちで負うべきです。 以上
46546	個人	自営業	50代	男性	原発は2030年までに廃止では遅すぎます。即刻廃止すべきです。	原発は事故が起こると多くの人々の人生を台無しにし、国がつぶれかねません。発電コストも高いです。自然エネルギー分野で、世界をリードしてください。
46547	個人	その他	40代	女性	ゼロシナリオを支持します。「想定外」の事故が多すぎる原発をこれ以上存続することは、日本の危機につながります。日本の科学技術を結集して、再生可能エネルギーへのシフトを急速に進めてほしい。	2030年までに原発をゼロにするシナリオを支持します。 昨年起こった福島第一原発の事故により、多くの人の命、家族、仕事、故郷が失われました。私たちの誇る、豊かな美しい自然も傷つけられました。日本人、特に母親たちの心は不安にさらされています。 また同じような「想定外」の事故が起こったら、日本は経済的にも精神的にも危機的状況にさらされます。 今まで私たちは原発を安易に受け入れ、便利で豊かな生活にあぐらをかいて生活してきました。しかし今、強い決意を持って、エネルギーの転換に臨まなければならないと思います。 2030年までに原発をゼロにすることの難しさもわかります。しかし、あらゆる頭脳と技術を結集して、本気になって、新しいエネルギーシステムの構築を進めてほしい。日本にはそれだけの実力があるのではないでしょうか。 再生可能エネルギーにしても、太陽光や風力だけでなく、もっと進んだエネルギーの研究開発に力を入れてほしい。海の波力を利用した発電や、テレビで見たのですが、道路を通過する車や人間のエネルギーを電力に変えるとか、革新的な小さな発電を、多くの場所で行えるようになるといいと思います。蓄電システムの向上も必須です。 再生可能エネルギーの推進・普及は新しい産業となり、日本の雇用や経済にもよい影響を与えます。将来的に大きな可能性をもつ輸出産業にもなります。 一方で、私たち国民も、ある程度、生活の過剰な便利さや豊かさを手放す覚悟が必要です。ただ「節電」というスローガンのもと個人的に努力するだけでなく、短時間の順番制計画停電や、個人の申請により供給停止時間を設定できるようにするなど、いかに電力の無駄を省くか、システムの再考をし、工夫をしていくべきだと思います。個人だけでなく、企業にも、より一層の電力使用量削減を求めます。 日本が、世界に誇るクリーンなエネルギーシステムを創成し、豊かな自然と人間の暮らしを取り戻す、明るい未来へ向かうスタートを、今きるべき時だと思います。

46548	個人	その他	70代	女性	原子力発電に未来はありません。高レベル廃棄物の処理の見込みはなく、現在にも将来にも大きなリスクがあります。今すぐに原発には頼らないエネルギー政策への転換と、原子炉の廃炉を進めるべきです。	現在の暮らしに私たちは、電気エネルギーを使いすぎています。その分手や足を動かすことを忘れ、仕事も奪われています。スローライフをめざし、自然に添った暮らしを見直さない限り、未来はありません。科学の役割は、人々に生きる喜びを与えるものでなければなりません。人間が自然の中の一員であることを忘れた現代文明は、限りなく地球の破滅への道を進んでいます。今まさに、新たな文明論と哲学を必要としている中で、エネルギーの利用への考え方が、未来をつくるものだと確信しており、過去の歴史を振り返り、原発がなかった時まで暮らしかたを見直す必要があります。
46549	個人	自営業	40代	男性	今ある原発は全て2030年までに廃炉すべき。再稼働する原発は、立地場所の状態を徹底的に調査し、その結果を何も隠すことなく公表すべし。	全ての原発を停止したままにして廃炉するだけでも相当の技術とコストがかかるので、直ちに全ての原発を廃炉せよとは思わない。しかし、震災に伴う福島原発事故を見れば、他の原発の安易な再稼働は危険過ぎる。また、再稼働する理由が国民に包み隠さずに公表されなければ社会不安を招く。よって、徹底的に立地場所の調査をし、結果を公表し、国民の理解が得られた原発に限り稼働すべし。こうして、2030年までに全ての原発を廃炉に導くべし。その間に、代替発電技術を導入すべし。
46550	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原発問題	原発再稼働は反対です。既に今の問題で収束していない状況なのに、あり得ません。今の放射能問題を即解決して頂きたいです。内部被曝で人生を短くしたくない。
46551	個人	家事専業	30代	女性	エネルギーと環境に関するパブリックコメント	原発はこれ以上推進するのは民主主義国家である以上政治的に厳しく不可能かと思われますが（もし今まで以上推進するようであればそれは民主主義国家のやるべきことではないと思います）、人間の住める環境、要するに作物を育てても安心してそれを食べられる環境、および定期的に甲状腺の検査などをしなくとも人が健康に住める環境の維持という点で原発以外の道を考えるべきだと思っております。原発の即時停止はエネルギー政策の面で現実的ではないと感じますし、また、太陽光エネルギー・風力発電へのすみやかなシフトも現実的でないと感じます。しばらくはエネルギー対策は現状維持で、太陽光発電にて使う危機類の安全で環境負荷の少ない処理方法の研究や石油・天然ガス等を今まで以上に安価に安定的に手に入れるための外交努力をしつつ、福島第一原発によって放射能汚染された地区への除染作業をすすめていくというのが現実的なエネルギー対策と環境への配慮かと感じます。
46552	個人	学生	10代以下	男性	原発はいらない	原発はいらない。福島原子力発電所の事故で母島小中学校に二人転校して来ました。放射能汚染で人が住む事ができません。放射能には人は何も出来ません。 使用済核燃料も処分の仕方がなく増えるだけです。そんな事があかっていて何故国は原発を推進するか理解出来ない。 原子力発電所はいらない。
46553	個人	会社員・公務員	20代	女性	原発ゼロシナリオで、再稼働反対です。	子どもたちがのびのびできる世界をかんがえたら、絶対に原発は、いりません。 原発と戦争はどうかんがえても無くていい。止めるべき。福島原発の事故の後、山形県でも、小さいお子さんのいるお母さんお父さんは、本当に不安そうでした。県外に一時避難した方もいました。山形なんてそれほどじゃないだから過剰反応だと言う方もいました。ぎすぎす感がありました。誰も悪くないはずなのに。目にはみえないですが、たくさんのものが奪われています。どうしても原発が必要というのなら、お願いですので、問題点を全部あらわにしてください。難しい熟語は使わなくていいので、わかりやすくお願いします。そして、どうしても必要な状態がどうしたらなくなるか、一緒に考えさせてください。何が本当なのか、隠されてることがあるんじゃないかと、疑ってしまっています。こうして意見を出しても、届かないんじゃないかと、思ってもしまいました。でも、子どもたちのことを考えたら、ふんばらないといけません。自然エネルギーで暮らしていく方法、今の日本の私たちなら、時間はかかっても、きっと実現できます。どんな経済成長より、豊かな暮らしを。
46554	個人	自営業	50代	女性	追記です。2回目のコメントです。出来る限り早期の原発ゼロシナリオを求めます。もんじゅも廃炉すべきです。	2回目のコメントとして追記します。出来る限り早期の原発ゼロシナリオを求めます。もんじゅも廃炉すべきです。今すぐにその実現に向けた計画を開始すべきです。
46555	個人	自営業	30代	女性	原子力発電を続ける事に、反対です。自然エネルギーでの発電や、自家発電の普及を目指し、また電力会社の独占状態を改善していって欲しいです。	原子力発電はクリーンエネルギーだとうたっていますが、実際発電までに大変なコストがかかり、その上事故のときのリスクの大きさを、このたびの福島原発事故で、予想通り、予想以上に明らかになりました。 何十年、何百年もあとまで子孫に放射能の恐怖と影響を残し続けたくありません。 大切な故郷、生活の場を奪われたくありません。 原子力から他の発電に移行するために、本当に電力供給不足が生じるなら、 それを受け入れる覚悟もあります。 しかし、所属している環境NPO団体の調査によれば、現在の余剰電力量は原発の発電量をカバーしています。ならば、リスクの高い原子力発電は本当に必要ありません。 さまざまな利権がからみ、原発関連の雇用なども減る事から、難しい事はあるのかもしれませんが、不必要なこと、国民や近隣諸国に多大な恐怖と迷惑を及ぼす事は潔くやめてほしいです。
46556	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発は徐々に廃止して、自然エネルギー転換をはかっていく。	原発事故により、想定外の事も起こりうる事から、 何か災害があった場合、深刻な被害が起きる原発は廃止すべきです。 すぐ廃止するとエネルギー供給不足になりますので、 段階を経て廃止して行くべきだと考えます。 また、太陽光発電など、自然エネルギーへ転換も必要だと考えます。
46557	個人	その他	70代	女性	今すぐ、原発ゼロへ	電力自体は火力と水力で足りています。電力は家庭向けが4割、産業が6割なのだから、もし足りない時間があれば、その時は工場の稼働期間・時間をシフトするなりすれば済むだけの話です。 被曝を強いる発電自体が存在してはならない。しかも、被曝は事故が起きなくても、ウランの採掘からはじまっており、通常運転時にも周辺住民にもおきています。もちろん、定期検査などで労働者がかなり被曝します。 核廃棄物は処理の方法もまともに考えておらず、使用済み核燃料がたまりすぎて置き場に困っている現在、原発は今すぐすべて停止し、すべて廃炉に向けていますぐ動いてください。
46558	個人	自営業	60代	男性	■ ゼロシナリオを支持し、今すぐ原発ゼロにする	1.福島の事故原因はあくまで津波であって、ことさら地震の影響を隠そうとしている。 2. 汚染された地域に戻れない。故郷がなくなった。 3. 福島事故で分かったことは、運転管理の未熟さ、危機管理意識の低さ。 4. 使いこなせない設備を金儲けのためにだけ動かしていた。 5. 原子力ムラ及びそれに群がる議員・経済界の醜悪な世界。 5. 誰も責任を取らない。
46559	個人	その他	40代	男性	3つの選択肢の中では原発ゼロシナリオを支持します。ただ、2030年までにという選択肢しかないのが非常に残念です。即時ゼロにすべきですし、それは可能だと思います。	福島原発は最悪の事故を起こして日本、そして世界に放射能をばらまきました。16万人が未だに避難したままです。ばらまかれた放射能が今後、環境、そして私たちにどんな影響を及ぼすのかは、チェルノブイリの先例を良くご覧べれば推測できる状態ですらあります。子供の甲状腺がんやその他のがん、白血病だけでなく、心疾患や白内障、糖尿病などさまざまな疾患が増え、しかもそれが現在進行形であることが専門家から報告されています。 福島の事故はいまだ収束せず、廃炉への道筋も不透明、詳しい事故原因の究明も途上です。他の原発に再び大きな地震、津波が襲ってきた時、果たして安全であるという保証はどこにあるのでしょうか？次の巨大地震がいつどこで起きるのか誰にも分かりません。事故が起こりうるということが分かった以上、一刻も早く原発はやめるべきです。 そして、原発は事故が起きなくても、動かせば動かすほど核廃棄物がたまり続けていきます。その行き場も行き詰まりつつあります。何万年の単位で管理し続けなければならないごみを未来の世代に押し付けるべきではありません。 そして8月12日現在、関西電力管内以外原発は動いていませんが電力は足りています。関西電力も大飯原発3，4号機再稼働以後、代わりにそれ以上の出力の火力発電所を止めたりして供給量を調整しており、大飯を動かさなくても足りています。短期的にも即時原発廃絶は可能なはずです。 長期的には再生可能エネルギーを産業として育てていくことで化石燃料に依存することからも脱却しつつ、新たな経済産業構造をを生み出していくことも日本経済にとってプラスで必要なことと思います。
46560	個人	その他	20代	女性	原発ゼロシナリオを望みます。出来るだけ早く脱原発して頂きたいです。	・事故が起こった時のリスクが大き過ぎる。いくらコストパフォーマンスの良い発電と言っても、事故が起きた今、電気代が値上がろうとしているので、そういう事を考えると原子力にこだわる理由がないように思える。 ・地震大国で原子力発電所は危険だと思う。 ・核燃料サイクルは破綻しているように思える。厄介な核燃料廃棄物を未来の人達に押し付けるのは間違っている。 ・今こそ日本の素晴らしい技術を駆使して、もっと省エネルギーの取り組みを進めたり、自然エネルギーを推進したりすべきと思う。 ・「効率よく石油を出る石炭を蒸」や、「天然空調」「メタンハイドレート」「平松式発電機」「高精度のミラーを使った太陽熱発電」「ゼンマイ式水力発電」「レンズ風車の風力発電」などなど、新たなエネルギー開発をもっと支援して欲しい。 ・新たなクリーンエネルギー開発で、日本を再建して欲しい。 ・とにかく上記のような研究者達の研究費用をバックアップしてあげて欲しい。 ・日本を救うのは科学者達だと思う。 ・電力自由化、発送電分離を望みます。総括原価方式はやめて欲しい。 ・未来が良くなるのであれば、今負担が大きくなっても構いません。
46561	個人	会社員・公務員	50代	男性	即時全原発を廃止する準備を開始するべきです。	福島原発の事故で原子力を管理出来ないことが明確になったため。これから廃炉の研究を始めるほど技術者もリスクマネージメントが出来ない集団であるため。
46562	個人	会社員・公務員	40代	女性	安全性の確保されない原子力発電所は不要。 政府は人を守ってください。	原子力発電を稼動させずとも、電力は足りています。
46563	個人	無職	70代	女性	原発ゼロシナリオ(即時)	わたしの家は福島第一原発のある大熊町で原発が事故を起こすまで暮らしていました。 事故の前、原発は安全だと国と東電は広報を使って宣伝していました。しかし事故が起きてみると宣伝は嘘ばかりで何も対策していなかった事がわかりました。事故後の現在、果たして安全対策の不備などを見直して改善したのでしょうか？事故原因の究明は行ったのでしょうか？それなのに国会事故調査委員会の報告書によれば事故原因究明や対策について、今後も進めていかなければいけない状況のようです。事故前と殆ど変わらない状況で原子力発電所を稼働させる事など許されません。また原発が動いていない状況でも電気が足りている事が判ります。一度事故が起きれば沢山の人達の生活が壊滅させられます。このように危険な発電方法は不必要です。今すぐに原子力発電所の停止と廃止をするべきです。
46564	個人	無職	30代	女性	ゼロシナリオを望みます。 原発はなるべく早期に完全停止させ、再生可能エネルギー実用化にむけて、国を あげて取り組むべきです。	ゼロシナリオを望む理由は、次の2点です。 ・「（原発に内在する）背負いきれないリスクをわずかでも抱え続けるのは無責任」 原発は、大きな事故が起きた場合に取り返しのつかない大惨事になります。その際のリスクは電力会社だけでは背負えず、こうした仕組みを維持していくというのは、“責任”の観点からして、国民の理解を得ることが難しいと思います。ましてや日本は地震多発国であり、また、原子力行政の秘密主義的体質や原子力研究者の資金源が電力会社・政府であることを考えると、今後も原発の安全性を１００％確保することは不可能に近いと思います。よって、大きな事故はこれからも起こりうると考えるのが妥当です。よって、なるべく早期に原発を停止する必要があります。 ・「今、“中・長期的な視点”にたち、再生可能エネルギー実用化・省エネ対策を推進するよう“方向転換”すべき」 これまでは、経済競争や安定供給を優先させるために、「国策」として原発を推進してきたと思います。しかし原発は、核廃棄物の処分・管理費用を考えると、中・長期的には安上がりな電力とはいえません。またウランもいずれは枯渇する資源であり、風力や太陽光などの再生可能エネルギーが唯一、半永久的に安定供給を実現できる電力です。よって、「福島の事故」を機に、日本は再生可能エネルギーの実用化を「国策」とし、その実現にむけて取り組んでいくべきではないでしょうか。原発の完全停止は、そのプロセスを加速化させる上でも必要不可欠です。 原発停止によって、日本全体が被る一時的な“経済的負担”は産業界も経済界も国民も政府もせんじて受けるしかないと思います。日本は、成熟度・技術力の点で世界有数の国であり、この痛みに耐え、再生可能エネルギー実用化を成し遂げる力があると思うし、結果的に、将来の国際競争力につながると思う。
46565	個人	学生	10代以下	女性	原発ゼロ もんじゅの廃炉	このご時世に原発を動かすという考えがあることじたいありえない そしてもんじゅの維持に莫大な金額がかかっていると聞いた そんなものにお金かけてるのに消費税あげるとかふざけてる これ以上の原発の稼働は避けて、代替エネルギーを探しつつだんだんと原発をなくせていければいいと思う
46566	個人	会社員・公務員	40代	女性	人類は原発より自然エネルギーへの転換点にきていると思います。 それを日本が先頭に立って行うべきです。	絶対安全など人間のおごりだと思います。 私は被爆する怖さに比べれば、 また、高レベル放射性廃棄物で地球を汚すよりは 少々不便でも、高いお金を払っても、 自然エネルギーへの転換を望みます。
46567	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原発ゼロシナリオを選択します。	再生可能エネルギー導入への取り組みも不十分。 核のゴミという未来へのツケを生みだし続けるしかない原発は今すぐやめるべきです。 原発でなければ電気が足りないというのは幻想。 過渡的なものとしても絶対に動かすべきではありません。 54基の原発を廃炉にしていくこ、使用済み核燃料の処理をどうしていくかということを真剣に考え、そこを雇用に結び付けていくことも考えていくべきだと思います。
46568	個人	自営業	30代	男性	福島県石川郡に母が住んでいます。原発はただちに0%にすべきです。この夏は猛暑ですが、関西でも電力に余裕があり、原発無しでも十分に足りています。 その中で徐々に自然エネルギーを増やして行くべきです。	福島県石川郡に母が住んでいます。福島の現状を見れば、原発は稼働させていはいけないものだというのは明らかです。 あれだけ関西電力が騒いだ電力不足問題も、蓋を開けてみれば、この夏は2010年と同等の猛暑だが、大飯原発を動かさなくても十分電力は足りています。 週刊しんぶん京都民報2012年8月12日付掲載内容より http://www.kyoto-minpo.net/archives/2012/08/11/post_8955.php 経済においても、短期、短絡的な視点で再稼働するのでは日本の未来はありません。長期的に見て、自然エネルギーを主流にしなければ生き残れないというのは明らかです。 福島の経験をした日本だからこそ、世界に率先してただちに原発ゼロの国にする、今それができる唯一のタイミングです。
46569	個人	学生	20代	女性	原発ゼロシナリオを支持します。	原発ゼロシナリオを支持します。 地震が多く、島国である日本にとって、そもそも原発をこれまで使い続けてきたこと自体が現実的ではなかったと思います。 世界的にも脱原発が進むなかで、日本が原発社会にしがみつきたい理由が、電気のため、国民の生活のためではないような気がします。 アメリカとの関係や株主の利益のためだったり、ここまで原発を増やしてしまったことを理由にこれ以上国民を不透明な恐怖にさらすのは間違いだと思います。
46570	個人	その他	40代	男性	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します： 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって損壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがただが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。
46571	個人	パート・アルバイト	60代	女性	原発ゼロシナリオ	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します

46572	個人	自営業	40代	男性	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します： 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。
46573	個人	会社員・公務員	20代	男性	原発は一刻も早く無くしましょう。 もんじゅも廃炉。 技術を他国に売るというのも結局同じことを繰り返すだけなので反対。	原発リスクの高さは、現在の日本の状況から言うまでも無い。 見過ごされているのが、現場で被爆しながら作業を続ける作業員、原発を押し付けられた市民、未だに避難せざるを得ない人々などの基本的人権の問題。 原発に費やされる莫大な税金、天下りや既得権益など 一部の人が儲かるシステムのために、犠牲になっているものは 多すぎる。 次の世代に残す課題ばかりが蓄積されているのではないか。
46574	個人	家事専業	30代	女性	原発要らない	原発要りません。 電気は足りている。 原発はクリーンだと国民を洗脳してきたがウランを掘る時点で被曝している現地の人がい ウラン濃縮にも多大なエネルギーがかかる 輸送にも多大なエネルギーがかかる 核のゴミの置き場は決まっていない だいたい地中に安全に保存など何百年、何百年大乗などだれが責任を持つのか。自分たちが生きていないからと無責任すぎる 原発でも安い賃金で被曝しながら働いている方々がいる。 電力会社もくにも嘘ばかりで信用できない 現に福島で事故が起こった 収束はしていないし、いまだ燃料がどういう状態であるかも把握できていない もう自分の家に帰れない人たちがいるし少し離れていて住んでいても子どもたちは外でも遊べない 保証もちゃんとない 大地が汚染されたから農業もできない、魚も食べれない、薪も使えない。 こんなことを置きざりにして原発再稼働なんて狂っています。 即刻原発停止してください。
46575	個人	無職	60代	男性	原発ゼロ、至急全機廃炉にカジを切ろう。	消費税で将来に付けを回さないと主張していますが原発も将来に付けを先送りしての再稼働には反対。原発ゼロに向けての工程を至急政府は示すべきです。
46576	個人	会社員・公務員	50代	女性	原発事故は地球規模の生命の危機をもたらす。原発を今すぐ止めて0%にし、エネルギー政策を今すぐ転換すべき。	福島の事故を真摯に受け留めて原子力発電は今すぐ止めてエネルギー政策を変更すべきである。今回の福島の原子力発電の事故で、地球規模の汚染となり、人類の生命が危機にさらされていることを日本国民は認識すべきである。 その証拠に今だに、福島原発の事故は収束おらず、放射能はたれ流しになっていること、海洋汚染は究明されておらず、原発周辺地域の汚染は手つかずで、人間が生活できるようになるのか、ならないのかも示すことができない状況である。さらに、100キロ以上も離れている東京が放射能で汚染されているが、放射能の除去は場当たり的に行われているだけである。 しかも事故による損害は、生命の危機にさらされている住民が電力料金の中で支払わされている。 このような状況であるのに、大飯では原発の再稼働を決め、次々と再稼働すると大阪電力は広報しているとは、見識を疑わざるを得ない。 原発の稼働及び再稼働は、今すぐ止め、今すぐ、原発0%で新たなエネルギーへの転換をすべきである。 原発事故から1年半も経っているにもかかわらず、政府の原発への取り組み及び新エネルーへの方向転換が遅い。放射能汚染で日本国民はもとより世界の人たちが生命の危機にさらされている現状を認識して今すぐ、新エネルギー転換への取り組みを始めるべきである。
46577	個人	自営業	30代	男性	原発ゼロを支持します。	・日本全国地震が起きる可能性があるので。 ・電力が不足していると言うが信用できない。 ・福島の事故後、誰も責任を取ってない。 以上の理由で原発ゼロを支持します。
46578	個人	パート・アルバイト	20代	女性	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します。	福島の原発事故をうけて、安全な原発など無いこと、その後誰も責任を取らないことがわかりました。これ以上、原発を推進する意味はないと思います。何故こんなにも人の苦しみに対して鈍感なのかわかりません。省エネルギーに取り組み、脱原発に舵をきることをお願いしたいです。
46579	個人	無職	60代	男性	原発は人類が制御できない危険極まりない装置である。チェリノブイリや福島の悲惨な状況を見ると一刻も早く全原発を廃棄するプログラムを打ち立てることである。再稼働など問題外である。	先日、福島の二本松市に行く機会があった。県外に移動した市民が相当数に達しているという。東北の5県はももろんのこと、沖縄、四国、九州、北海道と全国に散らばったと地元の人は話していた。今も子どもたちは外で十分に遊ぶ自由がない。親は毎月、県と市から子供たちの甲状腺検査の提出を求められる。不安な日々がいつまで続くのだろう。あれだけの事故を起こし、自然を破壊し、人間が住めないようにしたのは一体誰の責任か。周囲の反対の声を無視し、「クリーンエネルギー」などと国民に嘘をつき原発を強引に導入したのは誰か。「私が悪かった」と名乗りでる者は誰もいない。まったく無責任な「原発族」である。政府の現在する「安全」(「安心」の言葉が虚ろに聞こえる。政府は目を覚ましてほしい。政府は早く原発に別れを告げ、自然エネルギーへの大転換を図るべきであり、国民は「消費が善」の生活スタイルを見直し、自然と人類が共生する新しい人間の生き方を模索すべきである。
46580	個人	家事専業	40代	女性	需要家主体、分散型のエネルギーを目指すのであれば原発は選択肢となり得ない。	選択肢のp.5に「需要家主体のエネルギーシステム改革」とあり、需要家主体、分散型のエネルギーに転換するとされているが、いずれのシナリオにおいても、電力自由化、分散型を進めるという前提なのか？総括原価方式などの保護策がなくなれば原発に競争力はないし、原発は分散型でもないので、既に選択肢となり得ない。
46581	個人	家事専業	40代	女性	原発0シナリオを支持します。	今時点の快楽に身を任せて、全ての人の命を天秤にかけるのは馬鹿げたことです。 節電、省エネ機器、小電力発電、自然エネルギーにももっと開発の余地はあると思います。 2030年と言わず、今すぐにでも原発は廃炉にするべきです。
46582	個人	会社員・公務員	30代	女性	できるだけ早く全ての原発を廃炉にしてください。	できるだけ早く全ての原発を廃炉にしてください。たとえそれで電気が足りなくなったとしても、原発は危険なので稼働させるべきではないと思います。日本の技術なら、少ない電気でもやっていける社会をつくることができるはずだし、つくるべきだと思います。
46583	個人	自営業	40代	女性	原子力発電所の廃止希望	安全性を確保できない
46584	個人	会社員・公務員	60代	男性	原発依存ゼロパーセントを選択する。	今回の事故によって原子力発電のシステムは非常に片寄った運営をされていることが露呈した。一般社会の常識からすると破綻している。どの発電方法より最もリスクが高く、適切な運用は現実的に難しい。早急に他のエネルギーにシフトすべきである。
46585	個人	自営業	30代	男性	原子力発電に頼らない社会に変換するべきであると思います。	一度事故が起きれば、重大な被害をもたらす原発に関して、地震の多い日本では 安全を確保することは不可能かと思います。昨年の福島での事故がそれを証明しました。 しかも未だに放射能が大気へ海へまき散らされており完全な終息へは何十年もかかることでしょう。 ここで、日本のどこかでさらなる原発の事故がおきればこれはもう壊滅的といえます。 また、根本的に、使用済み核燃料の処理問題もあります。米国の原子力規制委員会でも最近の連邦控訴裁判所の判決で提起された使用済み核燃料政策の問題への対応ができるまで、原子力発電所建設の認可手続きを停止すると発表されました。http://jp.wsj.com/US/node_491135?mod=WSJFeatures もう原発は未来のｴﾈﾙｷｰではなく、過去のものであるのではないでしょうか。
46586	個人	家事専業	30代	女性	原発ゼロシナリオ。原子力発電は完全廃炉。	こども達の未来、希望を考えたら当たり前な選択肢だと思います。
46587	個人	会社員・公務員	50代	女性	すべての原発、高速増殖炉、核燃料再処理工場を即廃止すること。 再生可能なエネルギー（太陽光、風力、地熱、バイオマス、波動等の自然エネルギー）を中心にしたエネルギー・環境戦略に直ちに転換すること。	福島第一原発事故の原因、責任、補償がまだ不明確であるうえに、今回の事故により原発の危険性、非経済性が証明されたため、地震国日本で原発を今後も稼働させることは無謀である。一方、今年5月からの2か月間原発が0%稼働でもエネルギー不足は発生しておらず、その前の13か月の間には日本の原発は次々と定期検査の為に停止したが、その間のエネルギー不足もなかったことが原発は必須でないことを如実に示している。よって、原子力エネルギーから自然エネルギーへの早期転換実現の為に、次の事を要望します。 1）3．11以降に高まった国民の節電意識が末永く根付くような省エネ対策を推進すること。今夏、事業所、店舗、交通機関等のエアコン利用での節電意識が昨年に比べて少々低下したように感じられるので。 2）再生可能エネルギー事業者・供給者に対する支援を大幅に拡大すること。安全な電気を利用したい気持ちからソーラパネル設置希望者も増えているが、まだ高額なので、購入者側や販売側の経済的負担の軽減策が必要。 3）ソーラパネル等で発電した電気を自由に売却でき、かつ利益が出るようなシステムを構築すること。 4）発電送電事業を分離化し、送電会社と発電会社との資本関係はそれぞれ独立したものとし、競争原理を導入すること。 5）総括原価方式は廃止すること。 6）原子力発電やそれに関連する政府の支出は、使用済み核燃料の直接処分、福島第一原発事故補償のみに使うこと。 最後に、政府が国民の声を尊重し、経済よりも命を大切にした、革新的エネルギー・環境戦略を構築し、責任を持って実行することを切に願っております。
46588	個人	会社員・公務員	40代	女性	なるべく早く、すべての原発をゼロに！もんじゅも廃炉で！	あれだけの事故を起こしておきながら、根本的な対応がまったくできていない。 原発はいりません。 この先、地球の環境の揺れ（地震や火山活動など）が激しくなったときに、日本は、世界規模でおこる原発の事故やその対応に、お手本とならなくてはならないと思います。 幸いにして、日本には技術も資金もある。 この国から、始めるべきだと思います。 いま起こっていることの責任を、あとの世代に押しつけては、いけないです。 自分たちで、できることをしなくては。
46589	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発はもう必要ない。	政府の皆さんも生活者。 私たちが言わずとも、もう感じているかと思います。 原発がなくても電気は賄える。 あんな手に負えない原発はやめた方が良いと考えます。
46590	個人	自営業	40代	男性	選択の中では「2030年原発ゼロシナリオ」を選択しますが、18年も待てません。即刻廃炉すべきです。	日本は世界でも最も地震の多い地域です。段階的な廃炉を選択する時間は無いと考えます。 発電コストだけではなく、ランニングコストや、廃棄物処理のコストなど、原発はコストが高すぎます。経済性や国際競争力からは原発を選択することはできません。 福島第一原発事故では、非常に多くの人が大変な被害に遭いました。これは明らかに「天災」ではなく「人災」です。現在も放射能の汚染が収束していない以上、これからもっと、もっと被害の規模は世界中に増大すると予測されます。 人間が制御出来ないエネルギー「原発」に頼ることは出来ません。廃棄物の処理方法ですら、確実な安全性が保証されていない以上、これ以上ゴミを増やす訳にはいきません。深刻化しつつある温暖化問題にも真剣に対処していくことが、日本が世界の中で果たしていくべき役割です。 これ以上、原発に依存する必然性はなく、逆に動かすことのリスクは限りなく高いため、即時のゼロシナリオを速やかに求めます。

46591	個人	会社員・公務員	40代	男性	ゼロシナリオを選択します。	ゼロシナリオを選択します。 それ以外ありません。 現状での福島への政府の対応やこれまでの経緯をを見て 今後原発を残すことを考えるなんてことは出来ません。 そして原子力が安全で安いエネルギーだ、ということも嘘だということが全国にわかってしまったのです。 未来に、処理方法も確立されていない半永久的に管理しなければならない「核廃棄物」を押し付けてしまうような「原発」の稼働はいますぐに停止すべきです。 「もんじゅ」に「幽延の処理場」などなど、どれほどの血税をつぎこむのですか？ 奇しくも我が国に日本は唯一の原爆被爆国です。 「福島を教訓に今後は繰り返さない。これからは安全である」という言葉には まったく信頼性がない。 この問題は政府が勝手に決定するような簡単な話ではないです。 日本が旗を振って脱原発を世界に広げましょう。 日本の技術で原発不要のエネルギー開発技術を世界へ。 そして子供達が安心してくらせる未来を残しましょう。
46592	個人	パート・アルバイト	50代	女性	(1)ゼロシナリオに賛成。元々原発には反対。核のゴミを安全に処理出来ないのに使い始めた時点から間違っていた。原発全廃を今から始めるのも遅すぎだが福島の事故後これ以上原発を使い続けるのは何としてもやめたい。	ドイツが2022年までに原発依存をやめると表明して、実行し始めています。日本もやる気になればできます。新しい自然エネルギーの開発や、や水力・火力発電技術の改良など、日本には開発能力があると思います。政府はエネルギー政策の転換を表明して、官民あげて取り組むべきです。 政府は方向性を早く示し、動くべきです。これは、エネルギー政策だけではなく「日本がどのような国にしていくのか」と同じことだと云えます。 経済的な戦略もその方向性の中で考えて行くべきです。発想を柔軟に転換すればアイデアは出て来ます。例えば、新しい自然エネルギーの開発に予算をつけて、公共事業で実施（施設の施工など）、技術の輸出、ODAでの援助等。今までの経済政策を否定するのではなく うまく取り入れて行く事が、今後の経済発展につながると思います。 先進国で、経済危機・自然災害・原発事故を経験し、これからどのように国を再構築していくのか…世界各国の先駆けになると思うので、日本一国だけでなく、世界も視野に入れて、政策を決めて欲しいと思います。 政府と国民の対立からは"再構築"は生まれにくいでしょう。感情的にこじれるし、時間もかかります。これからは、対話する姿勢で臨んで下さい。 国民の生命と財産（個人の財産から自然まで総て）を守るのが政府の役割なのですかぁ。
46593	個人	会社員・公務員	50代	女性	原発0%シナリオで即時廃炉を行いましょう。	使用済み核燃料の処分方法が確立されないまま、原発を利用するのは非科学的・非倫理的です。日本政府によってF1が人類史上最悪の事故を起こしていると言う事実をこれ以上国民に隠せるとお思いでしょうか？考え直すのは今です。答えは一つしかありません。全原発は直ぐに廃炉に向けた作業を始めましょう。他のエネルギー利用を推進・充実させましょう。
46594	個人	会社員・公務員	40代	男性	国民の安全と健康への配慮は二酸化炭素排出量削減努力以上に重要であり、原発依存度を直ちにゼロとすべき。地熱・風力などのより安全でクリーンな発電方法への転換により実現可能な範囲内で電力需要に応えるべき。	原発依存度を直ちにゼロとすることを決定すべきである。その理由と根拠を6つの項目に分けて以下に記す。 （1）原発リスクに関する情報をわかりやすく開示すること まず最初に、国民の安全と健康を最優先と考えるべき根拠を国民全体で共有し、原発リスクへの理解度の統一を目指すために、福島第一原発事故に加えて、チェルノブイリ原発事故やセラフィールド放射性廃液汚染による住民の健康被害発症（がん、白血病、心筋梗塞など）について、あらゆる中立な立場で最新調査結果を継続的に収集し、国民にも情報公開しながら、放射線被爆におけるICRP（国際放射線防護委員会）のリスクモデルとECRR（欧州放射線リスク委員会）のリスクモデルのいずれが現実に近いかを政府として再検討し評価するべきである。特に、直接的あるいは間接的に原発事故や放射線被害の可能性に関する情報隠蔽・情報操作に加担したと考えられる個人や機関・団体による影響を徹底的に排除するべきである。 （2）国民の安全と健康を確保するための政府方針の明確化 （1）の最新の中立的評価結果を新しい基準することで、これまでの原子力発電事業推進の考え方と福島第一原発事故時の放射線の危険性の周知の方法が、国民の安全と健康を最重要視する考え方からかけ離れていなかったかどうかを再評価し、その反省に基づいて、今後の原発事故発生の可能性を"完全にゼロにする"政策を確立するべきである。特に、人間の技術や人間の注意力には必ず不完全さがあるという現実を直視してそれをひとつの大前提とした上で、原発事故発生は絶対にあってはならない、少しの可能性も許さないという明確な立場を日本政府の基本方針として表明するべきである。 （3）国民の気持ちを重視した政府の危機管理体制の構築 国民の安全と健康を守る能力もないのに「いたずらに不安を煽るべきではないから情報を伝えない」という考え方は間接的な情報操作であると同時に情報隠蔽であり、正しい危機管理体制ができていたとは言い難い。国民の立場から見たら国家的犯罪に等しく感じることを認識する・べきである。国民の代表たる政治家とすべての指導的立場の人間は、国民の側に立って国民の気持ちを理解しようと努力すべきである。そして、これまで直接的・間接的にそのような情報操作・情報隠蔽に加担した人物・機関・団体の存在を洗い出し、今後、上記の日本政府の基本方針にいかなる影響も与えないように徹底的かつ具体的な対策を講じるべきである。同時に、これまではそのような対策を行っていなかった部分がかなり存在していたことを日本政府として認め、深く反省し、国民に謝罪すべきある。 （4）現状の発電技術レベルに見合った電力供給限界の把握と周知 使用済み核燃料や放射性廃棄物の恒久的安全保管・処理技術の確立と廃炉処理に掛かる全コストをあらゆるシナリオで再見積もりし、その結果を踏まえながら再生可能エネルギーによる発電技術の開発にどれだけ投資していけるかを把握し、その結果を国民全体に公表するべきである。そして、国民の安全と健康に立脚した政府方針として、実現可能範囲内でしか電力供給できないことを国民全体と産業界全体に確実に周知し、理解と協力を求めるべきである。同時に、国民の安全と健康への配慮は二酸化炭素排出量の削減努力以上に重要であることを明言すべきである。 （5）日本政府がとるべき毅然たる態度 国民の安全と健康を最優先とする日本政府の基本方針に理解も協力もできない個人・団体・機関がいる場合には、すべての原発事業推進とその後処理まで含めた全コストを自己負担するよう指導し、国民からの不安・苦情が生じれば直ちに事業を停止させ、一切の国税を使わせるわけにはいかないことを明言するべきである。そのような事業による税収に頼らない国家作りを指針すべきである。すべてにおいて、国民の安全と健康を最優先・最重要視すべきである。 （6）除染技術と発電技術レベルの向上への国家的支援 単に既存技術の導入に甘んじるのではなく、日本独自に、従来の概念を覆す革新的な放射線除染技術の開発をひとつの明確な目標として掲げ、あらゆる先入観念を排除し、あらゆる可能性の発見に注力すべきである。世界中に多数の原発が存在するという事実をかんがみれば、今後、除染技術の飛躍的発展は極めて重要な鍵を握ると考えられる。日本再生という観点でも、除染が重要であるのは明らかである。また、厳重な隔離・封止が必要な放射性物質や重金属などの有害物質を含む石炭などの低質燃料を利用した発電方法においては、現状の最先端技術をもってしても国民の安全と健康への悪影響を完全に排除できないことを認め、直ちにはるかに安全でクリーンな燃料・発電方法への転換を開始するべきである。すでに実績のある地熱発電や風力発電などのエネルギー比率を徐々にでも増やしていくことにより、実現可能な範囲内で国民と産業界の電力需要に応えていくべきである。
46595	個人	会社員・公務員	20代	男性	2030年の原発比率は0%（ゼロシナリオ）とすべき	私は2030年の原発比率は0%（ゼロシナリオ）とすべきであると考える。 その理由を以下に述べる。 1．地震大国の日本では安全に原発を設置できる場所が無い。 福島第一原発事故の惨状を目の当たりにした上では、いつ地震が起こるか分からない以上原発の存在には常に不安がつきまとう。 それによる暗いイメージを背負ったまま「明るい未来」は考えられない。 2．2030年まで20年弱の時間的猶予があるため、ゼロシナリオは実現可能であると考える。 その期間で原発ゼロでも成り立っていける技術力を日本は持っているはずである。 特に省エネに関する技術では世界トップクラスの技術力とポテンシャルを持っているはずで、原子力に振り分けていた予算や人的資源の一部を省エネに回し技術開発を加速させることで、「環境の時代」と言われる22世紀の世界的リーダーとなれる。 3．核廃棄物という負の遺産は、次世代に残すべきものではない。 今を生きるために今後多くの負の遺産を残すわけにはいかない。 原子力に関しては核廃棄物の処理方法に力を注ぐべき。 4．代々「ムラ社会」で生きてきた日本人の特性に、原子力という技術は合っていないのではないか。 「原子力ムラ」とよく言われるが、とある仲良しコミュニティの中で運営していくには あまりに危険度が高すぎる。 細心の注意を払い、議論を尽くし、妥協せず、また外部に対して正確で適切な情報を開示できるような体制が必要であるが、現状そのような完璧な体制とは程遠いように見受けられるし、今後も信用するに足る体制が整えられるとも思えない。 5．世界で唯一の核被爆国である事を考えれば、たとえ戦略的にであっても「脱原発・脱核利用」を打ち出すほうが筋が通っている。 誇りを持って生きていけるような「日本」になるのではないか。 6．安全保障上の観点から、軍隊を持たない日本が危険度の高い技術を持つべきではない。
46596	個人	会社員・公務員	30代	女性	原子力発電所を日本からなるべく早く無くし、国際的にも将来全ての原子力発電所がなくなるよう日本政府が働きかけるべき。	生態系に影響があるものを利用してお金に代えるべきではないです。とくに、化学物質による環境汚染で"元に戻せない"ものは言語道断です。 想定しているしていないなんて言葉で片付けられるような事ではないです。 東京電力が浪江町の住民に謝罪した映像で、農家のおじいさんが金(慰謝料)なんかいらない、元に戻せ！」と言っていました。 日本では今までいくつか大きな公害問題が起こっていますが、放射線による汚染というのは最悪なものなのではないでしょうか。 どんなテロ組織が各地の原発を狙ってくるか、将来常にそれを防げる日本であるか、そういう考えも含めて、最悪の事態を想定できるのでしょうか。 発展途上国への電力需要を利用して原発を輸出すれば莫大なお金が動くのでしょうけれども、自然環境を修復できないレベルで破壊してしまうかもしれないものをお金に代えるというのは許されることでしょうか？ 廃炉にするのに数兆円かかる原発を推進するよりも、日本が世界に先駆けて自然エネルギーを研究・開発してその技術を売った方が今の原発市場にしがみついているより人道的で健全ではないでしょうか。自然エネルギーの技術開発を早急に全面的にバックアップするべきです。
46597	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発はもう一切必要ありません。 原発以外のエネルギーで補うべきです。原発を動かすことに費やすのであれば、その分を別のエネルギー開発に時間も費用も費やすべきです。	福島原発の事故で、それまでの生活が全て奪われてしまった方々の事を考えれば、当然の事です。二度と同じような事故が起きないと言えるわけがありません。日本はたくさんの時限爆弾を抱えて生活している現状です。全ての原子力を廃炉にすべきです。 何が一番大事なのかを考えればわかることです。 生命があってこそです。 私たち人間だけではなく、地球上の生命を脅かすことがあってはなりません。 子供たちの健康があってこそ、私たちの未来は開けるのです。
46598	個人	無職	60代	男性	2030年には原子力発電は0とすべきだが、それでは遅すぎる。すぐに全ての原発を廃炉にする計画を検討・立案すべき。	原子力発電は発電の過程で生じる廃棄物等の処理技術が確立されていない。このような発電方法は我々は使うべきではないと考える。一方、再生可能エネルギーによる発電は十分実用に耐えるものが出てきている。それらの再生可能エネルギーを活用する仕組み・制度を作り上げて、原発0を実現していって欲しい。
46599	個人	家事専業	50代	女性	原発ゼロシナリオを支持します。	通常運転時であっても日常的に作業員の被曝が避けられないこと、廃棄物の処理の見通しも立たないこと、福島が示すように、ひとたび事故が起きれば被害は甚大で、収束までに膨大な時間がかかること、しかも地震国日本ではどこでいつ強い地震が起きるか予測できないこと、等々より、原発に依存するという選択肢はとることができないと考えます。 今すぐ原発に頼らない社会をつくることを決断し、現在ある原発をできるだけ安全に廃炉に導き、廃棄物処理をできるだけ安全に行うことに力を注いでほしいです。 その際に、地元のかたがたや作業をするかたがたの被曝や被害をできるだけ減らすよう、配慮をしてください。 再生可能エネルギーの開発利用や、エネルギーの無駄をはぶくことも、大事だと思います。こういう方向で新しい技術や知識が生まれてくれば、それが日本の経済を再生させるでしょうし、日本の評判を高めることになるでしょう。 外国に原発を売ることもやめてください。
46600	個人	自営業	50代	男性	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します	○一日事故が起きたら人類の手に負えない原子力発電の危険性は、福島原発事故を見れば明かなとおりで、原発は即時停止し廃炉にするべきです。 ○選択肢としてあげられた3シナリオは2030年までとありますが、例え原発が停止状態であっても燃料自体が危険なので、一刻も早く廃炉へ向けての作業にとりかかるべきなのです。地震国に原発はいりません。 ○パブコメの期間が短すぎます。 ○「国民的議論を」きちんと行うためにはインターネットだけでなくテレビ（特にNHK）、ラジオ等でパブコメの広報を積極的に行うべきです。

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
46601	個人	会社員・公務員	20代	男性	私は2030年のエネルギー・環境に関する3つの選択肢のうち、(1)のゼロシナリオに賛成である。現在の私達の生活のために、日本の、そして世界の未来の子ども達の未来を奪うわけにはいかない。	福島第一原子力発電所における放射能事故はその土地に生きる人々の暮らしを一瞬にして奪い去った。事故から1年経った今も、2万人もの子ども達が元の土地を離れて県内や県外で避難生活を送っている。これらの出来事が子ども達に与える影響を考えたことあるだろうか。子ども達は仲が良かった友達とも引き離され、被曝への不安を抱えながら、新しい土地での生活を懸命に送っている。日本国政府は子ども達のこの「声なき声」に耳を傾けるべきである。人間は歴史から学ばなければならない。人類はもう2度とヒロシマ、ナガサキ、フクシマを繰り返してはならないのである。
46602	個人	その他	40代	男性	原発はいらない。再稼動反対。いますぐ廃炉に舵を切るべき。	原子炉で大量に生成される人工性放射性物質は、人体にとってきわめて有害。 神に低線量内部被爆のほうが危険。もうこの事実はほとんどの国民に浸透しつつあり、あと数年で知らない人はいなくなる。 原発が安全という神話も崩れた。新型でも危険。 いくら推進派が隠蔽をしても、もう無理。あきらめて政治は廃炉に舵を切れ。 原発の長期の稼動という政策は「失敗」だったのを経産省は潔く認めないと、市民の圧力は強くなる一方だ。 これは決して終わらない。
46603	個人	家事専業	50代	女性	30年後に原発がゼロ	茨城県在住です。現在民生委員として地域の高齢者の見守りや、赤ちゃん訪問などをしています。その中には、福島から出産、育児のため避難している方々がいます。本来なら、家族に囲まれて子育てができるはずだったにもかかわらず、見知らぬ土地で母子のみで生活する心細さに涙が出ました。 福島で代々続けてきたコメ作りや畜産、養鶏、また、地域で普通に生活していたさまざまな人々が見えない放射能の恐怖にさらされているのが報道されるたびに原発由来の電力の恩恵を受けてきた者として、申し訳ない思います。 今回の事故により、今後何十年も続く収束までの人的、経済的負担は計り知れないと思います。夢の原子力産業と思われて研究に励んでこられた研究者の方々、今後は原発ではなく、医療などの分野での研究に移行してほしいと思います。 現在ある稼働中、または停止中の原発、さまざまな事故の想定をしていても事故が起こってしまえば未経験のことなのでどのようになっていくのか未知数ではないでしょうか。それより、人命尊重で国を動かして欲しいと思います。国を挙げて原発以外の電力の供給を図ることを国の第一目標にして、産業を発展させられないでしょうか。 また、現在進行中の原発の事故調査、大事なこととは思いますが一番大事なことは収束です。あの時ああだった、こうだったと個人や関係者を責めるのは無意味です。想定外のことに直面し、その時最善と思われることを必死で行ってきたと思います。 原発ゼロの安全な国づくりを切に願います。
46604	個人	自営業	40代	男性	原発ゼロシナリオ	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します
46605	個人	会社員・公務員	60代	男性	ゼロシナリオを希望	ゼロシナリオを希望。 福島県の事故をみるまでもなく、原子力発電所はひとたび事故を起こせば、国土を失い、多くの避難民を出し、日本の産業に壊滅的影響を与えます。経済的破綻はもとより、子どもたちの将来にわたり健康被害の影響を残します。科学者の「危険とは言えない」という判断が、国民生活上においてどれだけ不正確なものか味わってきました。地震と災害の多いこの日本で原発を動かすことは、リスクが大きすぎます。 また核燃料廃棄物の保管や処理に莫大な時間と費用を要することも、たいへんな問題です。いまの原子力稼働の判断に、本当に何十年。何百後の責任をだれがとれるのでしょうか。 現在、私たちは、世界との経済競争や、エネルギーをまき散らす生活に変化が求められています。現状の私たちの価値観や生活レベルなどを捉えなおす議論と共に、合せてすべての原発を速やかに廃炉にすることを強く希望します。
46606	個人	その他	60代	女性	地震がいつ、どこであるか分かりません。即時原発ゼロをお願いします。	福一の修復もできないで、放射能で国民が汚染されています。今度地震が起きたら、日本は終わります。
46607	個人	会社員・公務員	20代	女性	ゼロシナリオに賛成	地震の多い日本に原発は危険過ぎる。1日も早い廃炉を希望します。
46608	個人	家事専業	50代	女性	三つの選択肢の中では、(1)原発ゼロシナリオを選びます。 ただ、2030年までと言わず、今すぐにでも実行して欲しいです。	原発は即刻やめる。 ３．１１を経た今、コストだの経済成長だのといった人工的なフィルターを取っ払って、真実を見極め、政府がなすべきことを考えてください。 目の前の人々、未来の人類、地球の生命にとって、責任ある決定をしてください。 方向が決まれば、「為せば成る」です。 目標達成への過程で、多くの新しい価値も生み出されることでしょう。
46609	個人	自営業	40代	男性	原発0%への政府の英断を願っております。	ロンドンオリンピックの開会式における、差別はご存知のことと思います。 原子力規制委員会が9月の発足なのに、再稼動 こんな原発の対処と処理をしていれば、 国際社会から、差別、孤立しても当たり前だと思っています。 弱腰と言われながらも挑発に乗らない国民性は、 真に強い証だと思っています。 今、ここで英断をして、脱原発に舵を取る事が国際社会を引っ張る事のできる 唯一の国、新しい産業が生まれ、閉塞感も少なくなり国民意識が 向上すると思います。 今は、国内産業も行き詰っているのも事実、 一時的に既存の産業はダメージを受けるかもしれませんが、 そこを固守し延ばすのは、日本の空洞化に?がると思います。 日本の新技術を私は信じております。 広島・長崎・福島を忘れない！ 非核三原則の遵守を強く望みます。
46610	個人	家事専業	50代	女性	原子力発電所はすみやかみゼロにすべき 理由は、福島の悲劇を防止できなかった安全文化しか日本にはないので。	原子力発電所はすみやかみゼロにすべき 理由は、福島の悲劇を防止できなかった安全文化しか日本にはないので。 東電および他の電力会社はいまだに自分に都合のよい事実しか見ず、再発防止の努力をする安全文化に転換できていない。
46611	個人	自営業	60代	女性	原発ゼロ。 大飯原発再稼働反対です。 もんじゅは廃炉にしてください。	日本人は原発がない暮らしを十分やってゆけます。 少しでも不安で不明な部分を残したまま、原発を再稼働してはなりません。 価値基準を見直す覚悟は、できると思います。
46612	個人	自営業	40代	男性	原子力発電所を全て廃止。 もんじゅ廃炉。 核燃料サイクルは必要ない。	ムリして隠して莫大な意味のないお金を使って続ける必要はないです。 最初の動機(アメリカからのイメージ戦略としての原発推進、核のイメージをクリーンにすること)はもう遠い昔の発想です。その考え方はもう終わりにしましょう。 日本は本当の意味でのエネルギーシフトを実現しなくてはいけないと思っています。 その実現のためなら電力不足で計画停電を続けてもいいです。 風力、水力、波力などの複合的発電を実現しましょう！
46613	個人	自営業	30代	男性	私は原発ゼロシナリオを選択します。	危険な原子力発電より、再生可能なエネルギーを使用してこれからも地球で生活をしていきたいからです。
46614	個人	会社員・公務員	30代	女性	2030年までに、原発をゼロに近づけてほしい。	その間に、他の発電に力を入れていってほしい。 これから先何千年と続く未来で、さらに大きな地震がある可能性は、99%だと思います。今の時代に生きる私達から、変えていきましょう。
46615	個人	自営業	30代	男性	省エネルギー・再生可能エネルギー導入を積極的に行い、温暖化対策と原発是とを両立し、2030年までに原子力発電をゼロにする。	省エネルギー・再生可能エネルギー導入を積極的に行い、温暖化対策と原発是とを両立し、2030年までに原子力発電をゼロにする。理由としては、原子力発電は人間のつくる組織が扱うにはあまりにリスクが大きいと思われることと、これを機会に、エネルギーの使い方、生産・生活の仕方そのものを見直す必要があると思われること。
46616	個人	パート・アルバイト	50代	女性	再生ｴﾈﾙｷﾞｰを増やすとともに 子供たちの強い日本を考えると原子力発電も必要であると思います。脱原発は中国等から見下しをうけると思います。	福島事後以来、日本のエネルギー、特に原子力発電は期待の星から悪者にされています。現在、日本の多くの市民は感情に動かされて一面的な報道等からやや冷静さにかけてきていると思います。 今の状況は極端から極端に動いています。資源の乏しい日本は、豊かであった今の日本を子供たちの世代に引き継ぐ責務があります。 中国の脅威にも北朝鮮の脅威に対抗し資源の安全保障にも原子力発電はひとつの有効なものではないのでしょうか。 長い期間築いてきた日本の力を自ら放棄することは 国益としても取り返しのつかないことではないでしょうか！
46617	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原発依存度は、早急に0%へ移行する為の施策誘導をお願いたします。	1．いったん原発事故が起きた場合、現在の技術では制御しきれないことが福島 で証明された。日本のような過密な原発立地を考慮すると、地震等の自然災害 により複数地域の原発がいっきに事故を起こす可能性が高い。この場合は適 　信、道路などのインフラ壊滅を含め人知の対応に限界があるのは明らかです。 2．電力不足というが、その真偽は明確ではない事が判明しており、電力会社の 用いる数字に信憑性は説あるのか、そこもはっきりしません。まずは、不足の真 偽を第三者機関で調査しウソがあるのなら正してほしい。 3 精査した結果、電力が足りない場合は火力、ガス、自然エネルギーへの展開 を政府は後押しすべきで電力事業参入への発送電分離などの障壁撤廃や補助 　金、融資などの施策を本格的に講じてほしい。 4．同時に電力会社や下請け企業の従業員の雇用が守れるよう、原発以外の発電 事業の分社化を誘導してください。 5．最後に使用済み核燃料の廃棄問題も全くメドが立ちません。モンゴルの地中 に埋めるとか、他国にお金で引き取ってもらうしかないのが現実ならば、なお さらゴミは出せないのではないでしょうか。
46618	個人	パート・アルバイト	20代	女性	原発ゼロシナリオを進めて下さい。 再稼働を撤回して下さい。	原発は、現段階で人間の制御出来るレベルのものでは無い。 福島のことがあった今でもなお原発を推進していることが信じられない。 私は滋賀県に住んでいます。もし福井の原発で何かが起きれば、びわ湖は一瞬にして汚水の溜まり場となるでしょう。関西の水はどこから手に入れるおつもりですか？ あなた方は人の命よりもそんなに大事なものがあるのか？ もう一度人間のこころを持って考え直して頂きたい。

46619	個人	会社員・公務員	50代	女性	「2030年までに原発ゼロを目指す」に一票を投します。 あわせて、(保育・教育関係のメディアを扱う立場から)原子力に変わるエネルギーを作り出す研究・教育・保育への投資を国の責務として行ってほしい。	自動車によくて、なぜ原発はだめなのか。 遺伝子組み換え食品にも言えることですが、 遺伝子組み換え食品や原発には自動車にはない 「得体の知れないものへの恐怖」があります。 今回の原発事故で露呈したように、 専門家の間ですらこれだけ意見が割れている。 それを、素人の私たちが理解・納得できるわけがありません。 「得体の知れないものへの恐怖」は、人の倫理観とも深く関わり、 それをないがしろにすることは、 すなわち、市民の倫理感を踏みにじる行為にも近いと私は思います。 一般市民の命に関わる政策に関しては、 一般市民の理解を大きく超えるものであってはならない。 これが一点。 さらに、30年までに「きっと新しい技術が生まれる、進む」とする 楽観的な考え方にも疑問があります。 あと、18年しかないのです。 現時点での研究への投資もさることながら、 若手の研究者が出てくるのをなんとなく待っているだけではぬるい。 これだけ、理科離れが進んでいる状況でもあるのですから、 温暖化の問題も併せた環境、エネルギーに興味を持ち、 そちらの道に進む若者を、意識して育てて行く必要があると思います。 幼児期には、五感を通して、自然の魅力を味わい尽くす体験を。 就学後には、理系に回路をひらく授業、体験を。 それを国が揚げて保障して行く、 それがあって原発ゼロもめざせるというのが、 意見の2点目です。 経済も大事です。 しかし、目先の経済にからめとられることなく、 今まで原発に依存して来た人たちの再出発も応援しつつ、 ドイツに続いて、原発ゼロへ舵を切ってください。
46620	個人	法人等	40代	男性	日本のエネルギー選択は「ゼロシナリオ」にしましょう。	現在に至るまでの、原子力発電に関しての政府・電力会社の地震／津波対策への予防策・対応策の甘さ、さらに東日本大震災とそれに伴う放射能汚染に対するおざなりな対応は問題です。これ以上原子力発電を続けるべきではありません。 また、使用済み核燃料の再処理の問題がほとんどクリアできていないのも重大な問題です。何世代にもわたって後の世代に負担を要請しなければならないような発電方法はやはり即時停止するべきだと考えます。 日本国こそが、今後の国際社会における次世代エネルギーの技術的先進国となり、世界の環境問題についてのリーダーシップを担うべきです。2030年でも遅すぎます。今こそその時です。日本のエネルギー選択は原発依存度「ゼロシナリオ」でいきましょう。国民はそのための努力をいとわないと思います。
46621	個人	自営業	30代	男性	原発ゼロシナリオを支持する。	エネルギー供給の観点からは、現時点において原子力発電が有効な手段であることは理解できる。 ただし、福島の事故を経験してもなお、原子力発電を支持することは出来ない。その最大の理由は、事故が起こった場合の不可逆性である。 事故のリスクを(限りなく減らしたとしても)ゼロに出来ない以上、事故の結果として永きにわたり人が住めなくなる事態を引き起こしてしまう可能性のある原子力発電という技術を支持することは出来ない。 日本という小さな国で、これ以上人が近寄ることのできないエリアが増えることは、最も避けなければいけない事態だと考える。
46622	個人	自営業	60代	男性	原発ゼロ、再稼働した原発の即時停止と稼働停止中の原発の廃炉を求めます。	一昨日、那須で0.322μSV/hの放射線を測定しました。年間に直すと2.82mSVです。未だに終息していない福島原発事故、このままでは地震国日本に人が住めなくなります。 元より政治的判断により造られた原発は経済性を度外視したものです。日本が経済成長を望むなら他の再生可能な自然エネルギーに変換すべきです。
46623	個人	会社員・公務員	30代	男性	・全てのシナリオで再生可能エネルギーの割合が非現実的。2030年に達成できる根拠がない。達成に必要な条件が非現実的。 ・一時の感情的な意見に基づき、稚拙な結論を早急に出すべきではない。	・全てのシナリオで再生可能エネルギーの割合が非現実的。1000万戸もの住宅の屋根に太陽光発電を設置できるとは、到底思わない。制度面を含め、少なくとも今の条件であらば、私は設置しない。 ・ストーブの販売禁止や賃貸制限などの条件をマスコミなどが正確に報道しておらず、何が起きるかを国民が理解しているとは到底思わない。 ・原子力をゼロにするかどうかの観点でのみ、報道等がなされており、国民的議論が「感情的」になされている。 ・稚拙な結論を早急に出すべきではない。火力、原子力、再生可能エネルギーなどの各電源の長所と短所を再整理すべき。例えば、火力発電の二酸化炭素排出、原子力の安全性、再生可能エネルギーの安定性などを現状の国民が正しく理解しているとは到底思えない。 ・達成するために必要な条件(太陽光の設置戸数、ストーブの販売禁止、賃貸制限など)を正確に説明すべき。 ・政府が説明するのではなく、NHK、民法放送、新聞など国民に影響を与える媒体から正確に説明、解説した上で議論を進めるべき。 ・上記の理由により、一時の感情的な意見に流されて、稚拙な結論を早急に出すべきではない。時間をかけて議論を仕直すべき。
46624	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発の即時全撤廃を希望します。	経済的にも破綻し、国民の命、健康に重大な危機を及ぼす原発をこれ以上続けるもとは日本を破滅に導く行為です。 原発の即時撤廃を希望します。
46625	個人	会社員・公務員	20代	女性	原発即時ゼロ。即刻廃炉を希望します。	出先からなので簡潔に。原発即時ゼロ。即刻廃炉を希望します。電気は足りていることはもう常識になっています。以前より空間線量も、食品中の放射性物質も増えていることは国の調査でも明らかです。事故前よりも食や生活の安全性が悪化している以上、原発はやめるべき。まだまだ揺れている日本、そのうちじゃなく、今すぐ取り掛かって下さい。もちろん保障とセットで！
46626	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発ゼロシナリオ、2030では遅すぎます。原子炉は即時完全廃炉すべきです。電力供給は多少不安定でも大丈夫。そんな国はいくらでもあります。	原子力発電は化石燃料使用と比較しても、格段にデメリットが多いと考えます。 1、コスト　燃料費もさることながら、維持管理コスト、そして処理、廃炉、事故対策に関して、どれだけ国民に負担をかければ気が済むのですか？関係者に一切処罰が無いのが異常です。 1、公害　考えうる限り、たった一つのエネルギープラントからの汚染では人類史上最悪の公害が福島第一原発事故です。現時点で残っている発電用の原子炉全てが同じ事故を起こす可能性は否定できません。 　その他、書きされませんが、原子力発電のメリットなんて、1つも思いつきませんので、どうぞよろしくお願いします。
46627	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発全撤廃、ゼロシナリオ希望。	原発を稼働して得られる利便性に比べて、その代償として我々が抱える負の遺産やリスクは余りにも大きく、到底比較にもならない。最悪日本や人類の破滅にまでなり得るリスクは即時排除すべきだ。
46628	個人	自営業	30代	女性	「原発ゼロシナリオ」を強く望みます。	原発の再稼働にも核燃料の再処理にも反対です。 国民の命や安全を危険に晒してまで手に入れなければならない「利便」や「経済成長」など無いはずです。 また、放射性物質による汚染は国内にとどまりません。 2030年ではなく、可能な限り早期の方向転換は国際的な義務でさえあると考えます。
46629	個人	その他	40代	男性	決して元に戻らない原発事故がわが国にも実際に起き、人類は原子力を安全に扱う知識も技術も現在には持ち合わせていないことが明らかです。過酷事故を起こした日本は原発に依存することから撤退すべきであります。	福島原発事故は、心ある学者や運動団体の警告や国会議員の国会質問が無視され、国家や電力会社が対策を怠ってきたなかで起こった人災事故の側面を併せ持つものでありました。 　そこには事故は起こらないという根拠の無い過信や原発からの利益にしがみつく関係者の酷い姿があったように思います。 　規制委員会人事や下請け会社のカウンターを鉛で覆うなどの不可解や不正が目白押しです。原発あるところに不正・不当・不正義・不可解は過去からもあったし未来においても繰わりつくものです。 　放出されたセシウムがどのように拡散されるかようやく仮説が唱えられたところです。被曝した蝶の異変が明らかになり、他の生物の異変も解明が急がれます。 　殊に日本社会では原子力の商業利用には国民の理解が及ばない不可解が纏わりつくものであること、原子力のふるまい自体やその自然に対する影響はまだまだ未解明であることを理由として、不確かで不可解なものに今後も依存していくより原発依存度ゼロの日本社会を希望致します。 　同じ敗戦国で戦後同じような経済的地位を築いたドイツが原発依存度ゼロに踏み出そうとしています。原発に依存しないと決断するかどうかの違いだけです。
46630	個人	会社員・公務員	30代	男性	未来世代のため、少しでも核廃棄物を排出しないようにするのが必然の選択。ゼロシナリオを選択・支持します。	ゼロシナリオを選択・支持します。 そこから生まれる廃棄物(しかも放射性物質を含む危険な)の処理ができない、またリスクをゼロにできない技術は、本来使ってはいけない技術である。 ゼロ以外を選ぶ権利は我々世代にはない、未来世代のため、少しでも核廃棄物を排出しないようにするのが必然の選択である。 今ゼロシナリオを選べば、エネルギー自給型社会が早期に構築できるし、それを支える新産業・技術も早期に育ち、経済成長も期待できる。
46631	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発は即刻全て廃止。つまり、0です。	我が国の安全保障に資するとの文言が基本法に盛り込まれた時点で、原子力利用が憲法違反に当たることが明らかになりました。即刻全ての原発は廃止しなければなりません。憲法前文にも反しています。
46632	個人	自営業	30代	男性	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します。	人間がコントロールできない原発(核)は不要。 大飯再稼働の時、地元の方の避難訓練、避難経路の指示も無く再稼働。 事故が起きない前提での原発推進は福島の教訓がなにもいかされていない証明。 原発不要。ドイツに習うべし。
46633	個人	会社員・公務員	40代	男性	(1)の、原発依存度ゼロシナリオを選択すべきと考えます。	限られた時間と、複雑に入り組んだ利害関係の中で、方針大転換をおこなうことはきわめて困難なことです。が、震災時の福島原発の混乱、除染作業の困難など、これまでのエネルギー政策に様々な面で無理や欺瞞があったことは明らかです。 自分自身、電気のありがたみや原発立地県の苦悩に鈍感であったことを反省しつつ、ゼロシナリオ実現に向けて政府には着実に政策を打ち出していってほしいと思います。もちろん国民として、できるかぎりの協力をしていきます。
46634	個人	その他	30代	女性	ゼロシナリオを支持します	原子力は人間の手に負える代物ではなく、メリットを幾ら列挙したところで最悪ケースは回収不可能な事態であるというデメリットを超えることはない。 早急に全原発を廃炉にすることによって、廃炉技術およびビジネス/恒久的エネルギーシステムの技術およびビジネスが前進し、それはあらたな利益を日本にもたらす。 早急にゼロシナリオを達成すること、は、決断した直後は苦しいかもしれないけれど、日本が新たな日本となるためには必要不可欠なことだから。
46635	個人	その他	70代	男性	少なくとも20－25シナリオを維持すべきである。再生可能エネルギーの積極的拡大に異論はないが、地球温暖化対策やエネルギーの安全保障を考えると、拙速に原子力を見捨てることは将来に禍根を残す。	今回の原子力発電所の事故は誠に不幸なもので、地元の被災されて た方々には深く同情するが、エネルギーの安定供給は国家の存立の根幹にかかわるものであり、揺遠に原子力を見捨てるという結論を出すべきではない。 再生可能エネルギーの積極的拡大には異論はないが、原子力は我が国にとりきわめて重要な安定的エネルギー源であり、絵に描いた計画では脱原発が可能なように見せることもできるが、現実にそれ実現は困難であることが分かるようなら無責に脱原発の方向を決めることは将来に禍根を残すと言わざるを会えない。 20－25シナリオにつき原子力及び原子力行政に対する国民の強固な信認が前提となると述べているが、まさにそのとおりである。しかし、そのために何が必要かを述べずに問題提起しているのは責任逃れと言わざるを会えない。 今回の事故で地球温暖化問題がかすんでしまっているが、地球温暖化問題への対応をもっと重視すべきで、2030年以降にはさらに大幅なCO2の削減が必要になる見込みであり、そのとき原子力に頼らざるを会えない局面も十分予想される。前提としている経済成長も低めで政策的な整合性もなく、国民生活への影響についての試算も信頼するにいたらない。 今回の原発事故は人災にせよ、この事故を契機に原発自体の安全性も飛躍的に高まったと考えられし、今後さらに高まると言える。 地球温暖化対策、国民生活への影響などを考えると原子力については安全性を確認しながら慎任を得られよう努力し、時間をかけてどのようにするのか考えていくべきである。 特に大切なことはポピュリズムに陥らず、冷静に理性で判断することである。
46636	個人	自営業	40代	女性	原発を使わずに生活していく方法をみんなで考えていきたい。原発はゼロ、もんじゅは廃炉で。	日本は原発、核を手放す。これにつきると思う。
46637	個人	会社員・公務員	50代	男性	人類がコントロールできないハイリスクな原子力を根拠無く安全と偽り国内に造り稼動させ、福島の事故にもこりず再稼動を指示する政府広島、長崎の式典に参列し国民を愚弄するかのような発言の総理に怒りを覚えた為。	唯一の原爆被爆国である日本で反原発活動は世界中に認知されている事ではあるが、一方、平和利用と言う「名目」で原子力発電が許されてきた。これも政府が「名目」の元で原子力を研究し、いつでも原子力爆弾を作れる技術を保持したいという姑息な考えがみえる。また、国民も終戦後経済一辺倒の政府の政策に乗せられ便利とお金だけに幸せの価値を見出し、本来の幸せなる国づくりを政治家がしているのかを監視する事を怠ってきた結果であり政治家だけを責める事は出来ないなど、現在に至る理由は様々あるが、福島での原発事故を受け止め日本のターニングポイントとしていく必要があると考えます。 現在地球は、経済活動による温暖化が進んでおりCO2の排出量を減らす必要に迫られている。世界各国が京都議定書を手本に新たな政策を推し進めているが、なかなか各国の利害を基本に迷走している。ここがチャンスである。「ピンチの後にチャンスあり」。不謹慎かもしれないが福島は日本再生のケースモデルとしての指針を示せる「チャンス」なのである。エネルギーも日本の最高の技術を結集し再生エネルギーモデルを世界に示しアピールできる。その技術を活かし、経済活動を活発にし雇用も生まれる。結果、地球の温暖化防止の技術にも活かせ、世界中から認められるチャンスであり日本国民も自分の国をほめられて「日本を誇りに思い愛国心」も自然ともてるようになる。なのに政治家は何を考えて、どこを目指して国民の代表として「日本丸」の舵を取っているのだろうか？原発再稼動を見ていると学習能力が無く未来展望も無く、得意な、「とりあえず、目先の事、先のことはわからない、今がよければ良い、国民、マスコミなんて数ヶ月たては全て忘れるだろう」と言った風にしか見えない。国民も政治家や政治家に支配されたマスコミの情報に振り回される事なく自分の意見を明確に持ちホームページや集会等に参加し自分の声を発信する事が重要だと考えます。
46638	個人	会社員・公務員	30代	男性	原子力発電所の依存度を高めるべき。	再生可能エネルギーはコストと安定性において深刻な問題を抱えています、 その負担は社会であろうが、電気代であろうが、国民が負担することなり、格差拡大社会となることは疑いようがありません。 太陽光パネルを設置できる者は電気代を負担せず、設置できない者は自己の電気代と設置者の分の電気代まで負担しなければならない、負担をより弱者に押し付けています。 火力発電についても外国の情勢に左右され、コストは高騰し、今後は二酸化炭素の排出権買取などコストは下がることはありませんし、大量にばら撒かれる二酸化炭素の危険性は放射性物質の比では無く、回収も必要になってきます。 これらの問題点は過去の数十年に渡り議論され、現状の原子力発電を選択してきました、この数十年に渡る議論の結果を、わずか1年足らずの議論で捨て去ることは大きな間違いを未来に押し付ける事となります。 今後も議論は必要ですが、原子力発電の安全性を高め、より数を増やすべきです、この事が格差を縮小させ、より安定的な生活を送ることに必要なことです。
46639	個人	自営業	40代	男性	「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」を主張 《政府は本腰を入れて再生可能エネルギー開発に尽力すべき》	このパブコメ募集の前提が「2030年までは原発が維持される」というもの。この前提自体が問題だ。再び事故が起これば、日本は再起不能になる。 　政府はただちに全ての原発を廃炉にするシナリオを検討し、廃炉実現に向けて可及的速やかに行動すべきである。 　そして、政府は自然エネルギー比率を増やすスケジュールを国民にしっかり示すべき。

46640	個人	その他	40代	男性	再稼動なしに、また稼動させたものも早急に停止し、原発稼動ゼロの日本を実現し、世界の範となるべきである。	原発は、今後稼動を許さず、早期に廃止を目指すべきである。 理由は、安全でない事(福島での事故が証明)、それゆえ差別を生み出している事(電力会社が自社社員を危険な被曝作業につかせず、下請け孫請け労働者に頼っていることが物語っている)、それらは倫理的にも許されるものではない事、安価であるというのも嘘であること(安全にしようと対策を施せば施すほど高価になっていき、いまや天然ガスなどと比べても安いといえない、米国GE社のCEOが発言していることからも明らか。また、廃炉などの費用を正確に価格に入れていないから安い。)。 もう一つの理由は、ひとたび事が起こった時に、事業者も、政府も、まともな対応をしてこなかったことである。それが改善されると楽観視することはできない。それは、原子力規制委員会委員長に、不適格な田中俊一を据えようとしている事から明らかである。また、福島県民の健康への対応を見ても、国民の健康を目指して行動しているとは思えない。 国の成長、経済の成長を目論むのなら、その大前提である国民の安全・健康を守るべきである。 ひとたび事故が起こった時に収拾が困難なエネルギー源は、早急に廃止すべきである。 代替エネルギーはいくらでもあるのに、それを潰した電力会社、及びそれを許し天下り先を確保しようとした官僚機構の責任は重い。 変化は、起こるものである。それを厭うていては、成長はない。 国民は馬鹿ではない。少なくとも、3.11後覚醒しつつある。政府も電力会社も覚醒し、自らを正すべし!
46641	個人	その他	40代	女性	国や行政は「原発事故」をあまりに軽く扱いすぎている。	昨年3月11日の大災害を現在の野田政権はあまりにも軽く扱いすぎている。原発事故はまだ収束していないのに、もう終ってしまったかこ様な扱いだ。原発事故の影響は非常に長期にわたる。原発事故が継続している中、再稼働など狂気の沙汰だ。野田総理は国民をそんなにも殺したいのかとすら思う程だ。原発事故が起きたら、原発は止めその原因究明に当るのがまともな対応ではないだろうか。まず、原発ありきの発電姿勢に非常に疑問を感じる。そして、原発事故被害者の救済が軽んじられている。七兆もの義援金があったなら、汚染地帯の避難希望者のサポートが十分可能な筈だ。本来なら、被災者の為の集められた基金を、他の目的に使うなど、現在の政権はあまりに国民をバカにしすぎている。むしろ、殺そうとしているのではと思う程だ。原発依存から抜け出し、原発事故被災者の救済に全力を尽くさねば、この国に未来は無い。今すぐに脱原発を求める。原発に依存しすぎている経団連の在り方にも非常に疑問を感じている。
46642	法人・団体等	法人等	法人等	法人等	原発ゼロシナリオ	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します
46643	個人	会社員・公務員	40代	女性	「2030年に原発ゼロ」ではなく、「即刻原発ゼロ」でお願いします。	地震の多い我が国で、これ以上原子力発電を続けることは自殺行為に等しい。 経済的にも、再生可能エネルギーに注力すれば、世界をリードすることができる。
46644	個人	家事専業	40代	女性	原発の稼働を近い将来0%を希望します。	今後、福島近くでは内部被曝により遺伝子が傷ついた奇形などの異常がある植物や動物や魚が増えると思います。私たちはそれを食べまた二次被害を被ります。これが人間でも同じような事が起こります。数年後には癌患者が急増して、医療費の地方負担が多大になり財政が圧迫されるような事もあるかもしれません。日本は被爆国です。島国です。ほかへ逃げようがありません。 自分たちの環境に100%安全でなく、反対に1%でも妊えば環境に多大な影響を及ぼすような危険なものがあってはいけません。将来を担う子供たちのために古ぼけて危険が隣り合わせである原発は一刻も必要ありません。原発にかかる維持費を他のクリーンエネルギーに換えるといった方法にするには今しかありませんし、どうか原発を止めて下さい。これ以上の被爆国にしないでください。お願いいたします。
46645	個人	自営業	50代	男性	原発ゼロシナリオを支持します。即時ゼロを求めます。	福島第一原発事故で過酷事故の収束は人類の手には負えない事がはっきりしました。拡散してしまった放射性物質は絶対に元には戻せません。消費税で「次世代に負担を先送しない」という。今回の汚染と使用済み核廃棄物の処理方が未だにない事こそ、次世代に大きな負担を残し未来の安全・平和を搾取していることに他なりません。 全ての原発を廃炉にして、自然エネルギーに転換する事を国は強力に推し進めるべきです。また、世界的に経済が行き詰まっていという事は、経済成長のみが人類の進む方向ではない事を物語っています。自然エネルギーに転換するということは、原発の代替ではなく、循環型の社会へ移行するということです。 福島第一原発事故を経験した今だからこそ、そしてこの日本から、真に未来志向の、次世代以降に自然と共存する平和社会を残すための努力をする時です。強く強く「原発ゼロシナリオ」を支持します。
46646	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発廃炉についてとそれにかわる電気力開発をおねがいしたいです。	昨年の惨状を目の当たりにして、 1年以上たっても全然復興しているニュースはきていません。 事故があっても復興がおいつかないものを使っているのに、 それを各地で再稼働するっていうのはどうなのでしょうか？ まだ1年ちょっとだから現状ひどいのは大地だったりしますが、 もっと時間がたってからは、人の内側がひどくなっている可能性もあるでしょう。 （チェルノブイリの原発事故後の奇形児や甲状腺がんの増加が物語っているでしょう） もっと資源を大切にした新しい電気のつくりかたを考えてほしいです。 そのためなら節電や使用電気の制限などしてもいいと思います。 （冷蔵庫の電力以外は禁止など）
46647	個人	家事専業	60代	女性	(1)ゼロシナリオを選択。 できるだけ早く全てを廃炉。もんじゅを廃炉。	自然エネルギーにかえるべきです
46648	個人	自営業	40代	女性	原発ゼロシナリオで！！！即時0%、再稼動なしを希望します。	電力会社や原子力ムラの人々の為に子供や普通の国民がなぜに犠牲にならないといけないのでしょうか？電力会社はなんの企業努力もせず、原発無くすなら値上げ値上げって、努力してから物言てほしいものです。政府に至ってはそんなムたちの言いなりで、国民の健康、生活の事なんてこれっぽっちも考えてないのはまるわかりです。原発なんてもういらんのです。今は8月。命について一番考える時期ですよね。命の事考えられないのにいじめがあかんとか、言えた義理ではないでしょう。原子力ムラの人達や、電力会社の上の人、政府、官僚のみなさんが一番国民をいじめてる張本人って言うこと、自覚してくださいね。いじめられてるうちらは、やっぱり戦います。
46649	個人	パート・アルバイト	20代	女性	今後のエネルギーの生産方法について	原発の稼働には賛成ではありませんが、今すぐ原発を辞める、エネルギーの生産方法をクリーンなものに換えるというのは、さまざまな人の生活もかかっているため無理であると思います。 しかし、今後のことを考えると、原発だけに限らず、ネルギー生産に伴う廃棄物の処理や、環境汚染など、いつか限界がきてしまう発電方法をこのまま使用し続けることは今のうちから徐々にやめていき、同時に新しいエネルギーの生産方法の開発について国で大々的に取り組むべきだと思います。また、国民の未来を守るそのような事業にこそ税金は使われるべきだと思います。 5年ほど前、原発を推進するCMがテレビで流れていました。 内容は、原発で出た廃棄物は地中に埋めるので安全であるというものでした。 私はそのCMを見て、このまま地中に埋め続けたらいつかは限界が来るのではないか、土壌は汚染されないのだろうか、人が居ない所に埋めるとしても、そこは他の生き物たちにとって自然が残された僅かな地ではないのだろうか等様々な不安が頭をよぎり、何て恐ろしいことを平気を装って肯定的に人々に伝えるのだろうと憤りを感じました。 しかし、私の周囲の人々は、そんなCMのことを気にもとめず、今回の原発事故がおこるまでは、原発のことなど何の興味もなく、エネルギーを与えられるがままに使用して生活してきたのです。 今回の事故で、人々の関心がやっとでエネルギーと環境汚染に向き始めました。 まさに今が、エネルギーの生産方法を変え始める良い機会ではないかと思います。 一人が一生懸命エネルギーの消費を抑えるよりも、皆がほんの少し節電を心掛け、徐々に（現段階では）風力やソーラーといった、比較的クリーンな発電方法に移行していけばよいのではないでしょうか。そして、それを伝え、実行していくのに一番効果的がある機関が国であると思います。 このまま原発に頼る生活に戻ってしまったら、人々はいずれこの危機感を忘れ、再び何の疑問も持たずに、当然のように与えられるままエネルギーを消費し始めるでしょう。 今後、再び何らかのエネルギー関連の問題が起こった時、今回のような騒動に陥らないためにも、遠い先のことまで視野に入れたエネルギーの生産方法をしっかりと考えていくべきであると思います。
46650	個人	会社員・公務員	40代	女性	エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見 「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」を主張《即原発ゼロへ。弱者の保護を優先》	大飯原発、志賀原発、敦賀原発。ほぼすべての原発直下に活断層。日本の多くの地震学者の共通見解は「巨大地震のサイクルに入った」。2年程度の計画停電も受け入れよう。ただし、病人、被介護者、子供、老人は守らなければならない。 即日0とともに現状解決策のない核廃棄物処理の問題についても早急に具体的な解決策を講じる必要がある。
46651	個人	パート・アルバイト	20代	女性	原発に関して、0%の稼動を希望します。 そして、原発事業を新たに興すための予算を被災された方々に使っていただきたいです。 また、使用する電力を各自で選択できるような制度をつくってほしいです。	原発が、町おこしのため、景気のため経済のために大変有用な事業であるということを、今回の件を通して知りました。 今すぐ稼動を0パーセントにするのは無理なのだろうとは思います。 しかし、今回の原発事故で、良かったことなんて、何一つ、ひとつつも、ないと思っています。 こんな悲しいことになるなら、これ以上原発の力を使うのは止したほうが良いと思うのです。 原子力は、人がコントロールできない敵たるもののひとつです。 それをこれだけのことを起こしてしまってなお、稼動するかしないかの判断を国民にきくとはどうなのでしょう。 国民の安全を保障するという国の責任を念頭において判断するなら、いずれは0パーセントにするという決定をするのが自然じゃないでしょうか。 そして、使用する電力を各地帯に判断させ、そのなかでなお原子力を使うという判断をする方々がいれば、その方達と議論をしていく必要があると思います。 あと、今回のパブリックコメントによる意見の収集の仕方も、残念に思います。 選挙のように、電力の選択の投票などもっと簡単に国民の意思を集める方法もあったんじゃないでしょうか。 この件の告知もほぼインターネット上のみだったんじゃないでしょうか。私の周囲でこのことを知っている人はほとんどいませんでした。日本人すべてにネット環境が整っているわけではないと思います。 原発のことは本当にとても大切なことです。 みんなで考えられるように、皆がどう思っているのかを、意思を表示できるように、それを聴けるように、悲しいことはなるべく起きないように、どうか心を心を砕いてください。心が傷ついたひとたちが、たくさんいます。
46652	個人	家事専業	60代	女性	ゼロ　即廃炉	ひとたび事故を起こすと取り返しのつかない原発は必要ありません
46653	個人	自営業	50代	男性	原発事故は、度重なる隠蔽と杜撰な管理の果てに引き起こされた人災です。 「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します。	度重なる原発事故は、度重なる隠蔽と杜撰な管理の果てに引き起こされた人災です。 東海村JCO臨界事故や柏崎刈羽原子力発電所の火災など、例を挙げればきりがありません。 しかも耐用年数をすでに超えた原発を怪しげなストレステストでごまかして、さらに使用し続けようとする欺瞞。 フール・プルーフはあり得ません。 活断層の上にない原発はいったい何基あるというのでしょう？ 「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します。
46654	個人	会社員・公務員	30代	男性	2030年に「原発ゼロシナリオ」を支持します。そして、2020年までのできだけ早い時期での具体的な脱原発(全原発の廃炉)の立法と工程の策定およびその確実な実施を求めます。	原発の寿命を40年に設定した場合、2030年の原発比率は15%よりも低くなるはずであり、15%、20~25%シナリオは政府の方針と矛盾する選択肢である。また、核燃料サイクルは事実上破綻しており、原子力政策の出口である放射性廃棄物の問題に正面から取り組まないうちに2030年まで原子力を温存することは将来世代への責任という意味でも認められない。そもそも、2030年の一時点での断面で電源比率を決めるだけでは不十分である。国民の手数以上が原発ゼロを望む中で、原発ゼロを実現するために3年後、5年後、10年後までにそれぞれどのようなマイルストーンを置いて、それを実現するためにどのような政策のオプションがあるのかを国のエネルギー計画として提示すべきである。
46655	個人	会社員・公務員	40代	女性	ゼロシナリオを支持します。	絶対安全、と繰り返し知らされてきた福島第一原発が今回の震災のような被害を受けてしまい、地元の方は住むこともできない町になってしまいました。 たとえ1%であっても、原子力発電所を持つ街は、今後も同様の悲劇が起きる可能性がゼロではないと思い知らされました。 まして、原発をたくさん作っていた時期よりも、現在のほうが、日本に地震が起きる頻度は多くなっています。 少なくとも、原発の再稼動については、福島第一原発周辺の住民の方がすべて元通り自分の町に帰って住むことができるようになった後に検討すべきだと思います。政府はエネルギー政策よりも、福島をはじめとした東北の復興を優先すべきです。 また、現在もっとも電力を消費している東京など都市部は、現在の、ほとんど原発が動いていない状態でも生活が問題なくできているので、現状ではゼロシナリオを支持します。
46656	個人	会社員・公務員	30代	女性	2030年に原発ゼロ	なるべく早く、原発ゼロを希望します。 事故が起こってから対策を講じるのでは遅いし、 そもそも日本のような小さな島国に 54基も原発があること自体、不自然に思う。 大人が誘致して造った原発のせいで、 子どもたちが不幸になるのは嫌です。 関西電力の大飯原発も今すぐ停める決断をしてほしい。
46657	個人	会社員・公務員	30代	女性	「原発ゼロシナリオ」を支持します。即時0%を希望します。	福島第一原発事故で、原発の危険性が明確になりました。それにも関わらず、大飯原発を再稼働させ、福島第一原発事故での教訓が何一つ生かされていません。地震大国である日本に原発が50基以上ある事も異常です。原発に頼る時代は終わりにしなければいけません。「原発ゼロ」以外に考えられません。2030年までになどと悠長に考えていてはならないはずです。即時0%を希望します。
46658	個人	その他	60代	男性	原子力発電は50年間くらいは必要です。30%以上は必要です。再生可能エネルギーは使い物になりません。特に太陽光発電はエネルギーを生み出して間ません。将来は核融合発電を開発することが必須です。	将来のエネルギー源としては、原子力をしばらく使い、化石燃料を節約しながら、核融合発電につなげるしか選択肢がありません。人類が長い期間、例えば数千年の間、高度な文明を続けるには他に方法がありません。したがって50年くらいの間は原子力発電を安全に使い続ける必要があります。 現実の状況を知らないマスコミのゆがんだ報道を正す必要があります。放射能を過度に避けては生きていく子とは出来ません。リスクを正しく評価して、必要なものは使い続けることが重要です。 50年前の貧しい日本に戻ることは出来ないからです。エネルギーと適正価格の電気は日本の産業に重要です。 石油や天然ガスは中東情勢の変化により、いつ久乏するかわかりません。日本はそんなに安全ではありません。
46659	個人	無職	60代	男性	使用済み核燃料はどう処理するのですか？人類は死の灰と共存できません。地球温暖化危機が叫ばれて久しい折、これ以上の地球破壊はやめるべきです。原発依存度を「ゼロ」すべきです。	原子力の平和利用という名目で原子力発電所が建設され、狭い日本国土しかも地震多発国の上に54基も建設したこと自体が誤りです。すでに原子力ムラにぶら下がる一部の利権集団の姿が明らかになっています。こうした一部利益集団のために、99%の国民の生存が脅かされる、そして地球の存在そのものが脅かされることは、断じて認めるわけにはいきません。政府はこうした国民の声に真摯に耳を傾けるべきであるし、平和な、安心して生きることを願う国民の代表というのであるなら、一部の利権集団の要求をきっぱり退けるべきです。 すでにドイツ国民は人類の死活にかかわる原発に「ノー」の答えを出し、原発「全廃」に向けてスタートを切りました。ドイツの英断に見習うべきです。 政府は、「国民の生活第一」と言いながら、「国民の命」に係わる原発再稼働を認めてしまいました。私には、犯罪的行為、殺人的行為に見えてなりません。福島の方が故郷を追われ、経済的にも肉体的にも精神的にも苦難のドン底に落とし込まれている現実、政府にはそれが見えていない、否、見ようとしていない。そして、それを全国に拡散することが、政府の言う「国民の生活第一」になるのですか？このパブリックコメントの三者択一論もおかしい。 原発依存度「15%、25%」論、そのもがの国民の不安のない生活、平和で暮らしたいという願いを踏みにじっています。「経済のためなら、暮らしはガマンせよ」と言っているのに等しい。詭弁も詭弁、国民を愚弄しています。 以上「速やかな原発からの撤退」を求めます。
46660	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発0シナリオ	即時0%を希望します！！！
46661	個人	会社員・公務員	20代	女性	原発ゼロにしてほしい。	震災で、安全神話が覆された今、原発はいらない。 すぐに止めたとしても廃棄の問題などがあるので終息には何百年とかかると思う。早急に全原発を停止してほしい。
46662	個人	無職	20代	女性	私はゼロシナリオ(原発0%)を希望します	原子力は本質的に人類がコントロールしきれるものではないと思います。
46663	個人	会社員・公務員	30代	男性	ゼロシナリオに賛成する。事故が起こった場合の被害の深刻さや、使用済核燃料の処理等の問題の大きさを考えれば、できる限り早期に全ての原発を廃炉にするべきである。	意見：ゼロシナリオに賛成する。 理由：どのような技術も、どれだけの安全対策を施したとしても絶対の安全はあり得ず、原発も例外ではない。ただし、原発は、いざ事故が起こった場合の影響の大きさの点で他の技術とは比較にならない。その影響はあまりにも莫大で、また人間の力による被害の回復も不可能であることが、福島の事故によって明らかになった。国民の安全を第一に考えるのであれば、このような技術は持つべきではない。さらに、事故の問題のほかにも、現時点で処理の目途が全くたっていない使用済核燃料の問題や、原発作業員の日常的な被曝の問題など、原子力にかかる問題はあまりにも大きく、その点からも、できる限り早期に原発をゼロにするべきである。

46664	個人	家事専業	30代	女性	すぐに原発稼働ゼロにして できるだけ早く全ての原発の廃炉を進める	関電はこの夏の需要と関係なしに 再稼働を考えてると言っていた 自分のことしか考えていない 福島であんなことがあっても 方向転換しないなんて バカじゃないかと思う 一刻も早く 原発なしでの エネルギー政策に切り替えることを宣言し、 企業や行政みんなが力を合わせて実現させるのが必要 そうじゃないと また方向転換を迫る災害が起きることは目に見えている 唯一の被爆国が こんなことでは 世界に対して恥ずかしくてたまらない 日本の技術で 自然エネルギーへの転向を実現させられると思う ぜひとも野田総理にやりとげてほしい
46665	個人	会社員・公務員	30代	男性	脱原発と地球環境	日本は脱原発していくべきだと感じます。 東北の震災があって、福島の原発事故があって。 日本は原発に頼らない、地球のことを最優先に考える社会になっていくべきで、それは人類のためでもあると感じます。 そして、世界に先駆けてそういう社会を作っていくのが、震災と福島の事故を経験した日本が目指すことだと思います。そしてそれが復興していく姿だと思います。 人類は、僕たち（日本で生まれ育った僕たち）が信じていた価値観は、折り返し地点に差し掛かっているように感じます。僕らの命は今の時代だけのものではなくて、未来の子孫たちのものでもあると思います。 地球の未来のことを考えないといけない。 僕たちの命は繋がっています。 LOVE
46666	個人	法人等	40代	女性	『原発ゼロシナリオ』 すべての原子力発電を、停止して下さい。	福島のような天災による事故が起こると、再び放射性物質が大気を汚染し、世界中に再び迷惑をかけてしまう。日本人として恥じるべく事態が再び起こらぬ様。これから、この国を担う子どもたちの命を守る為にも、すべての原子力発電所を停止、廃炉にすべき、しなくてはならないと思います。未来を想像し、国民の安心、安全を、考えて頂きたい。
46667	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原発ゼロシナリオ もんじゅ廃炉	福島の原発事故も収束していない中、まだ原発に頼ろうというのは間違っている。 被災した方々、被曝し続けている子供たち。子供達の未来のためにも原発はなくすべき。今やらなくて、どうするんですか。原発に頼らなくても生活できるんです。 代替えエネルギーもあるんです。自分たちの懐を温めるのではなく、もっと国民の未来ある子供達のことを考えて下さい。
46668	個人	家事専業	30代	女性	2030年原発0	結局将来最も必要になる再生エネルギー開発に力を入れていくためにも荒療治でも脱原発を。原発維持は最早後ろ向き政策でしかないと思います。
46669	個人	その他	30代	女性	原発は即時ゼロにしてください！	今回の事故を通じて、原発がいかに人類と共存できないかを身にしみて実感しました。福島の事故について、何も明らかになっていないなか、再稼動をするという政府の姿勢を見て、多くの人がこれではいけないと立ち上がっているのが今日の状況だと思います。いま、政府がすべきは原発をゼロにする決断をいま下し、安心な自然エネルギーにシフトしていくことだと思います。いのちや暮らしを犠牲にして生み出すエネルギーは負のエネルギーだと思います。未来に安心な日本を作るため、即時ゼロにして下さい！
46670	個人	パート・アルバイト	40代	女性	今後の原発は、0を希望します。 便利さだけを追求して、裏にある管理や事故のリスクを、見ないふりをしてここまで来てしまったので、少し不便でも工夫したり、自然と共に暮らす世の中にしましょう。	未来の自分・子・生き物すべて・そして地球のため。
46671	個人	自営業	40代	男性	原発の稼働を近い将来0%を希望します。	今後、福島近くでは内部被曝により遺伝子が傷ついた奇形などの異常がある植物や動物や魚が増えると思います。私たちはそれを食べまた二次被害を被ります。これが人間でも同じような事が起こります。数年後には癌患者が急増して、医療費の地方負担が多大になり財政が圧迫されるような事もあるかもしれません。日本は被爆国です。島国です。ほかへ逃げようがありません。自分たちの環境に100%安全でなく、反対に1%でも狂えば環境に多大な影響を及ぼすような危険なものがあってはいけません。将来を担う子供たちのためにも古ぼけて危険が隣り合わせである原発は一基も必要ありません。原発にかかる維持費を他のクリーンエネルギーに換えるといった方法にするには今しかありません。どうか原発を止めて下さい。これ以上の被爆国にしないでください。お願いいたします。
46672	個人	自営業	30代	女性	3つの選択肢からは、2030年までに原発の比率を0%程度まで下げていくシナリオを選択し、もんじゅを含む国内のすべての原発をなるべく早く廃炉にするよう強く求めます。	私は原発立県の愛媛で育ちました。原発はとても安全なものだと思っていましたが、それが覆されたこと、管理体制がずさんであることを知るにつけて今まで原発を信じてきた人たちの思いや作業員の方の大変さに気が遠くなる思いです。 今回の東電福島原発事故では、日本の国内はおろか、他の国々および海洋に汚染が広がってしまい、現在も放射性物質の放出は止められないままです。汚染が拡大中であることは、事故の収束宣言をしたとはいえ、政府も認識しているのだと思います。 東電福島原発の事故が起きた当初、「ただちに健康に影響はない」ということばが繰り返されました。つまり、長期的には影響はあるかもしれないが、なんともいえないというのが本当のところです。しかし、今もチェルノブイリ周辺では事故の影響に多くの人たちが苦しんでいることは、数々の報告により知ることができます。 ひとたび原発で大事故が起きれば、汚染の程度の差こそあれ、地球上に逃げ場はなく、世代を超えて健康に害を及ぼします。そして、すべての被害者を救済することは、事実上不可能です。 そうしたことを考えれば、原発利用は、一国の判断で推し進めてよいものではありません。原発は、世界に存在してはならないものだといえると思います。 「シナリオを検証するに当たり踏まえるべき視点」には、いのち重視、後始末が可能かどうかという視点もなければならないと思います。 原発は危険極まりなく、採算が取れないことが分かっている以上、利用を停止し、国内のすべての原発の廃炉処理を開始すべきです。 原発を止め、なくすことで経済や社会に問題が生じるのなら、それらを解決・改善するにはどうしたらいいか検討し工夫し、具体策を講じていけばいいと思います。代替可能エネルギーの研究開発、自販機の撤廃や節電効果のある家具、太陽光発電の家庭への導入などの推進のためにその労力を使っていただきたいです。 「原子力発電の事故リスクをいかに管理していくかという安全確保の手法」については、「原発を利用しないというアプローチ」しかありえません。東電福島原発事故で、技術と規制によっては安全を確保できない、事故が起きたら制御もできないということを現在進行形で目の当たりにしているのに、そのほかのアプローチを選択できるわけがありません。 産業の在り方を変え（遅かれ早かれ変わっていくと思いますがなるべくはやいスピードで）、原発で成り立つ経済・外交ではなく、自然エネルギーとそれを支える高い技術力で再び日本の信頼を取り戻して欲しいです。
46673	個人	その他	50代	男性	原発ゼロシナリオ、ただし2030年でなく今すぐ（追記して再送します）	火力を停止し、恒久電源も防潮堤も免震棟もない大飯原発を再稼働した事で政府は国民を危険にさらしています。そして猛暑でも稼働中原発は東電0、全国2基だけです。その2基の大飯原発さえも、この夏、本当は関西電力は大飯原発なしでも電力は足りていました。原発0で日本経済は成り立ちます。資源は有限なので、これからはエネルギーを大量に消費する社会を目指すべきでなく、むしろ省エネと脱原発で先進国になる時です。 福島原発で国民が故郷を失い、膨大な国土が汚染された。電力のためにはあまりにも大きすぎる犠牲です。それでも学者も東電も政治家も誰も責任をとらない。怠惰な政府は電力会社の利益ばかりを優先し、日本の未来を担う子供たちを守ろうともしません。 政府は子供たちを安全な場所に移住させることも、避難を支援することもしません。原発事故で食品基準も乳児50ベクレルです。国内の食品も汚染され、今も多くの子供たちの体を触んでいます。原発を動かし続ければ、今後も大量の放射性廃棄物がたまり続けます。必ずいつかまた原発事故も起きます。もう二度と悲惨な事故を起こさないために、安全で安心な日本を目指すために、原発0%即時撤廃しかありません。 世界の国土の4百分の1しかない日本には世界の火山の7%とマグニチュード6以上の地震20%が集中しています。そして活断層だらけ。しかし電力会社と歴代政府は絶対安全と言って、この地震大国日本に54基（世界の13%）もの原発を建設しました。今すぐ原発ゼロに舵を切らなければ日本の未来はありません。 神田外語大学教授 （削除）
46674	個人	会社員・公務員	40代	男性	自然エネルギーなど、原子力代替手段による電力が、質・量・価格ともに安定供給されるようになるまでは原子力は廃止すべきでない。必要に応じて新規建設も視野に入れ、現在停止中の原発も早期に再稼動させるべき。	電力は一般家庭の生活だけでなく、産業においても最も重要な社会インフラであり、安価なコストで安定的に供給されるべきである。自然エネルギーはまだその役割を担うまでには時間がかかる。それまでの間、原子力を使わないということは、国際社会における日本の競争力を失い、高齢者の老後福祉のための財源も長期的には減少することになる。また、中国や韓国などによって、エネルギー面で支配されることにもなりかねない。 そもそも、現在よりも生活レベルを落としてでも原発を廃止すべきという覚悟が今の日本人にあるとは思えない。夏の甲子園大会のテレビを付けつ放しにして、クーラーの効いた部屋で観戦する人が大半である。節電のために娯楽関係のテレビ番組をやめ、パチンコはもちろんディズニーランドなど生活必需とはいえない産業に電力供給することをやめるくらいの覚悟があるのであればよいが、最近のデモに参加している人にそのような発想はない。左翼系の団体の甘い夢物語に煽動されているだけである。政府はもっと中立で冷静な情報を提供するとともに、特定の主義・主張を持っていない人たちから意見を取るべきではないかと思う。 東電の事故は「人災」という評価がなされているがそれは間違いである。あの大津波さえなければ福島第一原発は健全であったわけで、菅総理大臣などの謝った判断・指示によって被害が拡大したことはあるとしても、もともとの引き金は自然災害である。あのような自然災害が起こり得るとすれば浜岡原発が挙げられるが、島根、伊方、川内、東通、泊、柏崎刈羽などはそのような懸念はない。また、東電の事故を受けて電源喪失の危機回避のための対策も打たれている。これらの既存の原発を再稼動させることについては何の懸念もないはずである。
46675	個人	自営業	20代	女性	原発ゼロシナリオを望みます	2011年3月11日の震災から原発というものを人生で初めて認知しました。 放射能がどう身体に影響をおよぼすのかも知りませんでした。 福島の状況もテレビ等を通して情報を得ることしか出来ず、少し経ってまたいつもの生活に戻る意和感。確かにそこでは限界の状態が続いているのに、絶対安全ではない理由を身を持って知ったのに。 原発が生まれた理由は様々な本を読んで学びました。原発を受け入れる選択はその時代には必要で、私達が暮らしてこれたのも原発があったからというのもあると思います。ですが3月11日を体感し、ただでさえ地震が多いこの国で、原発に囲まれた生活を続けていくことは、もう出来ません。この先何年続く分からない自分自身がよければいい話ではありません。これから生まれる子供達や未来に繋げていかなければなりません。 時代とともに未来を見据えた選択をする時というのがあると思います。それが今、原発ゼロシナリオを選択します。
46676	個人	自営業	30代	女性	1. ゼロシナリオ 支持します	最終処分場・処分方法が確定していないエネルギーを継続していくのは、現実的ではないと考えます 即時停止は無理だとは思いますが、（できれば10年以内で）将来的には確実に停止するべきだと考えます 福島原発は即刻廃炉、双葉町と大熊町は太陽光パネルを設置して、発電料金は住民の方に収入にできるシステムはつくれないでしょうか？ 町に戻りたいのは当然ですが、現実問題として除染は無理。それなら、借り上げまたは買い上げをして（土地の）、100年単位でのメガソーラー発電施設として運用したのち、処分場の候補として考えては…
46677	個人	会社員・公務員	30代	男性	私は、3つのシナリオでいうところの「ゼロシナリオ」を支持します。原子力発電所を新設するべきではなく、また、再稼働も極力避けるべきだと考えます。	「安全な」原子力発電所プラントを建設する技術がない、安全に運営するために監視する組織の人選も運営マニュアルも不十分きわまりない中で、これまでと同様の建て方がなされる原子力発電所の新設は絶対にしてはならないと考えます。 また、同様の理由で、これまでの反省がまったく活かされない（ように見える）組織・運営体制や安全基準のままで再稼働を行うことにも異議を申し立てます。 新設や再稼働を検討する前に、福島原子力発電所における事故の収束と安全対策の抜本的な見直しを、今からでも遅くはない、すぐに行うべきです。そのうえで、必要最低限の原子力発電所のみ期限つきで再稼働をしてもいいと考えます。 また、ゼロシナリオについては、「ゼロにする」ことを日本国政府の方針として正式かつ明確に国内外に示すことで、その旗印のもとに、代替エネルギーへの研究や投資、技術革新が活発になると考えます。すでに作ってしまった原子力発電力所に関しても、これまでに生み出した大量の放射性廃棄物をいかに安全に処理・保管するのかを研究し新技術を生み出すべく投資や支援を行っていかなければならないものと考えます。そのための雇用も数年から数十年は必要になるはずです。
46678	個人	会社員・公務員	30代	女性	「エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見 核のゴミと放射能は、地球環境を確実に破壊する。持続可能な社会のためにも、原発は即刻ゼロにし、CO2排出の少ない天然ガス発電の積極的な導入を。	企業は自家発電設備を次々に導入している。天然ガスとコジェネレーションシステムで効率発電をしていると、IR資料やCSRの文書でアピールしている。 天然ガス発電はCO2排出も少なく、クリーンであるということは常識となっている。 エネ庁が危惧する化石燃料発電は、時代遅れ。企業も化石燃料発電は選択しない。 原発の核のゴミ問題は、CSRやISO環境法から考えても違法していると言える。 地球環境や生態系、遺伝子破壊の危惧がある原子力発電所の推進は破滅への近道である。 天然ガスを高い値段で海外から購入している現状を本気で改め、天然ガスとコジェネレーションシステムの効率発電を積極的に導入すべき。 燃料電池、太陽熱発電といった別の発電方法も、いくらでも出てくる。大学、研究機関、企業が長年、提案し続けてきたのだから。 昨年、全く進まなかった代替エネルギー発電の導入に本腰を入れて取り組めば、脱原発は十分に可能である。
46679	個人	会社員・公務員	40代	女性	2030年までに原子力発電をゼロに！ 市民・行政が協力し、積極的に推進するべき。	私は、日本の将来・子供達の未来のため、ゼロシナリオに強く賛同します。 これまで、原子力発電は「CO2を出さない」、「コストが安い」、「雇用を生む」などという、プラスの面ばかりが強調されてきたと思います。しかしながら、「核廃棄物を後世に積み上げていかざるを得ない」というマイナスの面については、指摘があったにもかかわらず、行政はそれを無視してきました。そして、地球温暖化防止とエネルギー安定供給のためという名目のもと、原子力発電所を造り続けてきました。 ところが、福島の原子力発電所の事故が起きました。放射能汚染により立ち入り禁止区域が定められ、事実上国土を失った状態が、この先数十年、ことによると数百年続く事態となったのは、周知の事実です。農業、林業、水産業は大きな損失を被ったはずです。ひとたび大きな事故が起これば人がコントロールできず甚大な被害を生む。それが原子力発電の最大の問題だと思います。被爆の恐怖にさらされ、放射能汚染により住む土地と財産を失った人々の悲惨な状況は、列島の各地に原子力発電所を擁する日本の住人として、他人事ではありません。私はエネルギーの安定供給よりも命が大事です。子供達に健康で生きていてほしいです。 また、原子力発電を続けていく限り、核廃棄物は後世に遺され続けることも、忘れてはなりません。核廃棄物を地下の岩盤深くに埋設する方法を採っている国もありますが、地震国で活断層だらけの日本では不可能だと思います。将来の日本のためを思うなら、もうこれ以上核廃棄物を出さないよう、原子力発電所を早急に廃炉にすべきです。 日本が目指すべきエネルギー政策の到達点は、「原子力発電ゼロ」しかあり得ません。「ゼロ」に到達するまでの通過点として「25」があり、「15」があるのです。 日本は地震が多発するサイクルに入ったと言われています。近い将来、大型地震が近い起こるとも言われています。福島のような事故を繰り返さないためにも、また、地球温暖化防止のためにも、これまで原子力発電所建設に注いでいた財源を再生エネルギーの開発・研究に振り向けるべきです。戸建てには太陽光発電パネルの設置を義務付けてもいいと思います。また、国が所有する建物にも太陽光パネルを設置し、光源をLEDにするなど、国が率先して対応していただきたいです。皇居の屋根に太陽光発電パネルがあってもいいじゃないですか。古い家電を省エネ製品に買い換える、電力ピーク時間帯をはずせる作業はピーク時間対外に行うなど、一般市民も頑張っています。将来の世代により良い日本を残すために、市民と行政が同じ方向を向いて邁進しなければならないと考えます。

46680	個人	会社員・公務員	60代	男性	「ゼロシナリオ」を支持する。万一、福島原発事故と同等または、それ以上の事故が起きた場合、社会、経済、生活に対する影響や、日本の威信低下による被害は計り知れない。原子力ゼロが国益である。	優先するべき順序は、原発依存度低下、化石燃料依存度低下、CO2削減であるべきと考える。つまり、CO2排出削減や化石燃料依存度低下の達成度合いにこだわりすぎ、脱原子力を遅らせる理由にしてはいけないと考える。エネルギーの原子力依存は、災害・テロなどに脆弱であると考えられ、国の（エネルギーも含む）安全保障のうえで問題がある。利用できる化石燃料は利用しながら、最先端の再生可能エネルギーを着実に育てて行くべきである。いままで、十分な検討・議論がされなかったことはすべての国民が反省すべきであった考える。
46681	個人	会社員・公務員	50代	男性	原子力発電は、可能な限り早くなくすべき。	(1)地震の多い日本では、リスクが大きすぎる。 (2)ヒューマンエラーは必ず起こるが、そのエラーが重大事故に結びつく可能性が極めて高い。 (3)廃棄物の処理が長年月にわたり、費用、場所、安全面等管理に不安がある。 (4)企業活動、生活を見直すことにより、エネルギーを大量に消費する社会システムを見直すべき。 (5)地熱や木質バイオマスなどの代替エネルギーの開発にまだ余裕がある。
46682	個人	会社員・公務員	20代	男性	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します	原発の稼働を反対します。 今、豊かな生活をする為に、未来の事を無視しないでください。 そして、二度と福島の様な事を起こしてはいけない。 いくら原発に災害対策をしようとも、想定外の災害が起きない可能性は無い。 さらに、処分出来ないモノを生み続け、未来に先延ばしはいけない。 放射能で死ぬぐらいなら、停電の方が遥かにましです。 もっと省エネルギーの取り組みを進めてください。 もっと自然エネルギーを推進してください。 もっと人間の命を考えてください。
46683	個人	家事専業	30代	女性	原発ゼロでお願いします！	福島の原発が爆発してから生活が一転しました。放射能の中で将来を生きて行かねばならない娘の事が心配でならない。今年に入って夫の転勤で名古屋に来る事が出来ましたが以前、千葉に住んでいた時は毎日がストレスで仕方ありませんでした。食材を選ぶのも産地を気にしないといけず、外で遊ばす事も気になった。 風力やソーラー発電をもっと普及させれば原発なんていらない。今までが電力を無駄に使い過ぎていた。節制すればいい。 エアコンなんて一家に一台でいい。なくてもなんとかなる！ 本当に、本当に、原発がなくなりますように。
46684	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発ゼロ、もんじゅ廃炉、でお願いします。	電力はすばらしい。 でも原発電力はいらないです。 原発電力なくても生きられるけど、 自然なくして生きてはいけないです。 原発はそんなかけがえのない自然を破壊するもの。 自然と共存し自然に生かされていることを忘れてはならない。 必ずしっぺ返しがくると思います。 今からでも、即刻改めるべきことです。
46685	個人	学生	20代	男性	全ての原発の即時停止および可及的速やかな廃炉作業の着手、ならびに日本企業による他国での原発建設の中止を希望します。	原発の危険性は、福島に至るまでの数々の事故からも明らかであり、その維持にかかるコストから考えても、日本の経済発展にとってあまりに非効率かつ高リスクな技術といわざるをえません。 日本の再生可能エネルギー活用技術と火力発電の環境性能は世界の先端をいくものであり、電力供給量において原子力発電を凌駕する水準に達しているものも多く、十分に輸出戦略上の有効性を主張しうるものであると考えます。
46686	個人	自営業	40代	女性	全原発の即時廃炉と　東日本の子どもの西日本への移住。がれきの拡散防止をお願いします。	●　全原発の即時廃炉 ●　東日本の子どもの西日本への移住 ●　がれきの拡散防止 日本の未来を考えた時に 上記3つは実現させなければならない事を皆さんもお分かりの事だと思います。 健康な子どもの居ない国にどんな未来があるというのでしょうか？ 全ては日本の子どもを守り、 子どもが安心して暮らせる国を作り直す事です。 原点に戻って下さい。 大切な事は何ですか？ もう一度みんなでやり直しましょう。
46687	個人	自営業	30代	男性	エネルギー施策についてはっきりとした方向性を早く示すべきと思います。	・東電に関しては市場のルールに則り、法的整理を行うべきです。 ・今の日本に原発はまだ必要だと思っております。 　原発を閉じるにしてもイノベーションが必須だからです。 　有能な人材が原発関連の研究に流入しなくなることは、非常に危いと思われます。
46688	個人	自営業	30代	男性	原発ゼロシナリオ（即時）を求めます。	日本は世界中から認められる、穏和で勤勉実直な国民性を持つ技術大国でありながら、広島と長崎での核兵器による被害者であり、非核三原則をもちながらも、現在は福島原発の放射性物質に苦しんでいます。 この様な国は日本以外にありません。 既に世界中の大半の人々に共通意識として存在する 核、原発に対する恐怖と、放射性物質は人類には決して扱いきれるものではないという不安感、閉塞感、無力感に対して、 今こそ日本が先頭立って理解を示し、一切原発から身を引くという選択をしていくことによってこそ、世界中でエネルギーシフトが進んでゆくという、新しい時代の幕開けがあると思います。
46689	個人	その他	50代	女性	原発ゼロシナリオを支持します 再稼働した原子炉も直ちに運転を止め、原発比率を0%にすべきです。	1）原子力のリスクに向き合う 原発事故が発生した際には社会全体の存続を脅かすリスクをもたらすことが、東日本大震災の福島第一原発事故によって明確になった。この事実を重く受け止め早期にすべての原発の廃炉をめざすことが最も望ましい。 2）未来への責任を果たす 原発から排出される放射性廃棄物の処理がままならない状況で原発を維持・推進すべきではない。 3）小さなエネルギーで成り立つ国家をつくる 人口減社会、生産年齢人口の減少など縮小社会におけるエネルギー需要のシミュレーションがなされるべき。どのシナリオも省エネや割合が低い。節電・省エネを推進すべき。 4）新たな経済・雇用を創出する 地域の自然条件や暮らしに合ったエネルギーシステムに転換し、持続可能な再生可能エネルギーの比率を高めていくべき。輸入に依存しないエネルギーにより、新たな経済・雇用を創出する方策こそが求められる。
46690	個人	会社員・公務員	30代	男性	20～25シナリオを支持します。	以下の理由から、引き続き原子力を最大限活用すべきと考えます。 1　化石燃料は、他国からの輸入に頼らざるを得ないこと、有限の資源であることから、エネルギー安全保障上、できるだけ依存度を下げるべきです。今後円安になればさらに輸入コストが増加し、日本経済に与える影響も大きくなります。リスクがあるからといって原子力を放棄できるほど、日本が置かれた状況は甘くないと思われます。 2　せっかく手に入れた原子力という大きな可能性のある科学技術を自ら放棄することは、科学技術の発展に反する行為です。科学技術は活用してはじめて人間にとって意義のあるものとなります。一度失敗したらすぐに諦めるというマイナス思考ではなく、これを機により安全な技術の確立を目指すべきと考えます。
46691	個人	パート・アルバイト	40代	女性	完全脱原発	核は、人間の手に負えない。 ロシアンルーレットのような発電は止めるべき。 絶対安全と言うなら、東京のど真ん中で是非発電してください。送電ロスも減りますし。
46692	個人	会社員・公務員	20代	女性	原発の稼働を近い将来0%を希望します。	今後、福島近くでは内部被曝により遺伝子が傷つった奇形などの異常がある植物や動物や魚が増えると思います。私たちはそれを食べまた二次被害を被ります。これが人間でも同じような事が起こります。数年後には癌患者が急増して、医療費の地方負担が多大になり財政が圧迫されるような事もあるかもしれません。日本は被爆国です。島国です。ほかへ逃げようがありません。自分たちの環境に100%安全でなく、反対に1%でも狂えば環境に多大な影響を及ぼすような危険なものがあってはいけません。将来を担う子供たちのためにも古ぼけて危険が隣り合わせである原発は一基もお要ありません。原発にかかる維持費を他のクリーンエネルギーに換えるといった方法にするには今しかありませんと。どうか原発を止めて下さい。これ以上の被爆国にしないでください。お願いいたします。
46693	個人	その他	60代	男性	原子力発電は全てなくすべき。現在停止中の原発の再稼動は安全性が担保されない限り認めません。	福島原発爆発事故の事実経過、根本原因、責任関係が充分国民に説明されていないからです。
46694	個人	無職	60代	男性	2030年を目標に原発をゼロにすべきである。原発はCO2の排出量は無いという。しかし、最終的には放射能毒を含んだ大量の原発ゴミが出る。この原発ゴミをどうするかを第一に考えるべきである。	青森県の六ヶ所村は最終処分場ではないと言い続ける政府の言い方は詭弁にすぎない。常にこう言い続けている。事実上の最終処分場である。あの大地震で発生した大量のガレキ、福島県から遠く離れた岩手県や宮城県のガレキでさえも受け入れない住民、自治体がほとんどだ。ましてや原発ゴミを受け入れるところはないに等しいだろう。原発ゴミを考えない政策などあり得ない。これ以上放射能毒を含んだ原発ゴミを増やさないことを第一に考えるべきである。福島原発事故を経験した我々は子々孫々の人々に放射能の心配を与えないことを選択すべきである。我々はドイツ人に学ばない。ドイツ人にとって原発が必要か否か、決めたのは原発村の住人や経済界の人間を入れないで決めたこと。大変重要なことだ。経済一辺倒できた結果がこの原発事故と言っても良いくらいである。いつまでも一部の人々の犠牲の上に立った経済発展は考えなおす時である。その一部の人々も同じ日本の国民ではないか。野田総理大臣は国民の生活のために原発を動かすと言った。しかし、その前に国民の命が第一であることを忘れてはならない。何故なら、世界中でただ一つの原爆被害国だからだ。これを忘れた政策を立てるのなら最低の政府と言って良いだろう。また、原発以外の新しいエネルギーを考えれば、そこには新しい産業と雇用が生まれることを忘れてはならない。　以上
46695	個人	自営業	30代	男性	福島第一原子力発電所の一刻も早い完全収束を。その他の原発再稼働反対。	なにも終わってはいません。 福島、放射線量数値が高いエリアで暮らす人々、特に子供たち、みんな日々をとてもとても怯えながら生活しています。 再稼働は正しい選択ではないと思います。一刻も早く、本当の意味での完全収束を望みます。 大変苦しい時期ですが、安易な選択をするのではなく、今こそこれからの為に新しい方法で新しい生活基盤を創っていく事に目を向けなければいけないと考えます。 何卒よろしくお願い致します。
46696	個人	その他	30代	男性	脱原発～一企業に頼る方法から脱却	言わずもがな、安全神話が崩れた今、 代替エネルギーが見つかる迄待たなくても、原発稼働はすべきでは無いと思います。唯一核爆弾を落とされたこの国が、率先して世界に勇気を示さないのは恥ずべき事だと思いますし、ソレに伴うエネルギー不足等も協力して乗り越えて行ける国だと信じています。 同じ反感を買うのであれば、今迄と違う道を示して反感を政府には買って頂きたい。同じ道を歩もうとして同じ過ちを繰り返そうとしています。 すでに東電に対する信用は皆無です。誰が何を言おうと、回復は望めないと思います。しかもほぼ国有化されてしまった今、その状況は更に進んで行くと思います。 民間企業にも電力事業の介入をさせて、国民の意向を見てみたら一目瞭然だと思います。 今回稚拙ながらこちらに書かせて頂きましたが、どこまでこの声が届くのかは、たいして期待もしておりません。 でも少しでも言わないと気が済まないので、書かせて頂きました。 人間の住めない星に変えるのは止めて下さい。お願いします。
46697	個人	無職	60代	男性	エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見 「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」を主張（即原発ゼロへ。現在の科学技術の水準では原子力は制御できていない、化石燃料でやるべきです》	エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見 「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」を主張する（即原発ゼロへ。現在の科学技術の水準では原子力は制御できていない、原子力発電は放射性廃棄物の問題を解決できていない、議論が40年前と同じレベルである、土地の除染もできていない、現在行われている除染は、所謂移染にすぎない、事故対応も原子力を制御しているかの虚構が露呈して政府、行政は屋上屋を架す、虚偽、隠蔽の愚を繰り返している、これからは暫く化石燃料でやるべきです》
46698	個人	会社員・公務員	50代	男性	2030年原発0シナリオに賛成です。	(1)2030年に何パーセントというより、最終的に原発を必ず0にすることを決めることが肝心だと思います。一基でも稼働していれば、結局、誰かの生活の安全、安心が損なわれることになります。放射能を扱う以上、原発に絶対的な安全というものはありえないと思います。 (2)また、0シナリオを見る限り、再生可能エネルギーの大幅アップ、電力のコストアップ等のハードルはありますが、全く実現不可能というようなものではないと思います。トライせずに諦めることはありません。 (3)国民に何も言わず、着々と原発を推進してきたこの数十年間。電力の1/4を占めるようになった頃に、既成事実として原発は国民の生活になくてはならないような政府広報を流してきた矢先に起こった福島の事故。今回のように、国民の意見を聞いて、国民にとってより良い方向に向かって政策決定、実行をされることを期待します。
46699	個人	自営業	30代	男性	原発は停止する。弱者や地方の犠牲を前提としない発電方法で、その出来る範囲で生活していく。代替案が無いと停止出来ないのは誤った議論の前提を押し付けることである。	原子力発電は、核々な犠牲の上に成り立っている政策と考えます。大都市圏への送電の為地方に造られ、事故のリスクを立地場所の住民に負わせる。地方の経済的な弱さ故に、地方は引き受けざるを得ない。日本の抱える東京一極集中と、経済的な格差の歪みが反映した。今までの原子力発電政策だったと思います。 ?発電所での被曝しながらの労働も、同様に、経済的弱者が追い込まれる構造を持っています。原子力発電政策を全面的に見直して中止する事は、日本においての根本的な格差と不公正の改革でもあると考えます。 ?廃棄物の問題も世界的にも解決をみておらず、核燃料サイクルも成功していない。責任を先の世代に送り続けながら、原子力発電は経済的と強弁することは出来ません。技術的に、全く安全であると言えないのに、いわば見切り発車し、事故を起こし、問題も解決されていない、これを政策として推進するのは誤りだと思います。 ?エネルギーの種類は色々あると思いますが、使えるものを使って良い分だけ使い、その範囲で生きていくしかないと思います。原子力発電であれ他のエネルギーであれ、社会的不公正を前提として成り立つやり方そのものから脱却することが必要です。原発無しでは生活が成り立たない、とは、現状を見るだけでも妥当な認識ではないと思います。そもそも、代わりのものが無いと停止出来ない、というのが、誤った議論の前提ではないか、とも考えます。原子力発電は停止、技術と安全性が確立されるまで使用せず。やってはならない方法は取らず、可能な方法の範囲でやって行く事を提案します。
46700	個人	自営業	30代	女性	今の状況だと1のゼロシナリオを目指すのがいいです。速やかに、今現状の原子力発電の見直し＆だめな物はすみやかな廃炉。現状での、原発のエネルギーシステムのあり方全般的に信頼できません。	現在の原子炉の安全について、もう、何も信用できない感じがします。絶対なんてあり得ないのに、すごくデリケートに危険な物を安全だ安全だとアピールするだけで、どう安全に近づけるかということが本当におろそかになっていたと思います。大飯原発にしろ。安全基準を設けても、まだ実施されてないものまでも、実施計画で安全ですだなんて、実施したものも常に安全か見直して行かなければならないものなのに、実施もしてないものを安全基準をみたしてる基準にするなんておかしいです。これは、原子力に限ったことではなくて、他のエネルギーにも言えるとおもいます。日本全体がもっと自分たちの生活に関わることに関心をもって一緒に考えて行く国になったらいいとおもいます。ここで、一度立ち止まって、これからの日本の道筋を考えた方が良いなとおもいました。ゼロシナリオはそのきっかけにすぎごなると思います。現在の原子力エネルギーを脱原発にするにあたっても、原子力の研究は続いていくと思います。福島の放射能汚染をどう解決していくか、福島第一原発の廃炉をどのように行うのか、その中でも新たな発見があるかもしれません。もっと、迅速にいろいろできる国家システムになるのが良いと思います。今回このような意見を手軽に提出できるのも、インターネットの発展と普及のおかげだと思います。ゼロシナリオになったときに、また新たな時流が生まれそれを精査し、日本があたらなモデルになるようなエネルギーシステムを生み出したいです。

46701	個人	その他	60代	男性	日本が批准した多くの国際環境条約の基本精神は地球環境の持続的利用である。条約そのものに脱原発の項目はないが、地球環境の持続的利用に大きく反する原発はできるだけ早く0%をめざすべきである。	20世紀末に近づき、それまでの地球環境資源収奪型の工業生産に偏重した生産主義では、地球環境はもたなくなることが見えてきた。湿地の賢明な利用を基本精神としたラムサール条約が1971年に締結されたのをはじめとして、地球環境の持続的利用を基本精神とする国際環境条約がつぎつぎと締結され、日本もその多くに加盟してきた。原発推進国も含む加盟国の合意によって成り立つ国際環境条約は、あからさまに原発を否定する項目は加えられていないが、基本精神を意図的に無視して条約を矮小化して扱わない限り、条約の基本精神が指し示す方向は脱原発であると考える。 1992年のリオサミットの際に地球温暖化枠組み条約、生物多様性条約が締結された。この大きな流れをうみだしたのは、1987年の国連ブルントラント委員会の報告書「Our Common Future」であり、この中では、原子力発電の持つ多くの問題点を指摘し、「原子力発電は未解決の問題にしっかりした解答がある場合に限って正当化される」「代替手段の研究(自然再生エネルギー)を最優先しなければならない」との原則が述べられている。日本は、未解決の問題に蓋をして、自然再生エネルギーへの有効な進展を放棄して原発依存につきすすみ、その結末が2011年の福島原発事故であった。 戦後の工業生産第一主義の結果、1960年代に深刻な公害が発生し、1970年代に入って環境庁が発足して40年間、20世紀型の産業形態を徹修正して環境問題とも折り合いをつけて進んできた。しかし、そのままでは21世紀型の未来にはつながってこない。選択肢として原発0%を決断し、日本が原発依存故に、意図的に無視し続小化してきた国際環境条約の枠組みを生かして、日本各地の様々な分野の経験を発信し、また各国の様々な経験を学ぶ相互交流が、21世紀型の日本を形成する上で最も重要な作業であると考える。
46702	個人	その他	20代	女性	原発を今すぐ停止して下さい。再稼動も反対です。	福島原発の終息すら見られず、今なお放射能を出し続け汚染が広がる一方です。 地震大国であり、未だに断層の調査すらままならない状態で原発を動かし続ける事はあまりにリスクがあり過ぎます。 ２０３０年と言わずに今すぐにも原発を止めて下さい。 再生可能エネルギーを最大限引き上げ、省エネルギーを進めるて欲しいです。 その為にも送電線を独占せずに共有できるようにして下さい。 よろしくお願いします。
46703	個人	自営業	40代	女性	(1)ゼロシナリオを支持する。原発が事故が起きた時の放射線被害の広大さと深刻さを考えると、原発以外の発電方法に変えていくべきだと思う。また、核のゴミをこれ以上増やさないよう、原発廃止を強く望む。	(1)ゼロシナリオを支持する。原発が事故が起きた時の放射線被害の広大さと深刻さを考えると、原発以外の発電方法に変えていくべきだと思う。また、核のゴミをこれ以上増やさないよう、原発廃止を強く望む。 福島原発事故以降、地震の多い日本では、地震や津波による原発事故の可能性が、国内のどの原発にもあることがわかったので、脱原発を速やかに進めるべきだと思う。２０１２年８月現在、日本では大飯原発だけが稼働している状況だが、経済活動に支障がでていない。原発を廃止して代替エネルギーに変えることは十分に可能だと思う。
46704	個人	学生	10代以下	男性	原発の稼働を近い将来0%を希望します。	今後、福島近くでは内部被曝により遺伝子が傷ついた奇形などの異常がある植物や動物や魚が増えると思います。私たちはそれを食べまた二次被害を被ります。これが人間でも同じような事が起こります。数年後には癌患者が急増して、医療費の地方負担が多大になり財政が圧迫されるような事もあるかもしれません。日本は被爆国です。島国です。ほかへ逃げようがありません。自分たちの環境に１００％安全でなく、反対に１％でも狂えば環境に多大な影響を及ぼすような危険なものがあってはいけません。将来を担う子供たちのために古ぼけて危険が隣り合わせである原発は一基も必要ありません。原発にかかる維持費を他のクリーンエネルギーに換えるといった方法にするには今しかありませんか。どうか原発をよめて下さい。これ以上の被爆国にしないでください。お願いいたします。
46705	個人	会社員・公務員	30代	女性	脱原発、ゼロシナリオを支持します。	越えて行くべき課題が多くあるのはどのシナリオにも共通することだとおもします。それらを乗り越えた結果としてゼロシナリオを見据えることが、日本が広く世界に対みせていくべき姿勢だと考えます。日本がこれ以上残念な国と認識されるのは国民としてしのびないです。
46706	個人	会社員・公務員	30代	男性	エネルギーは、太陽光エネルギーにシフトしていくべき、風力は現実的でないが、地熱なら可能はある。日本は火山諸島だからである。	国が買い取ったTEPCOが、GE社式の更に日本式である「海水冷却」方式を、沿岸の原子力発電所で使っていくなら、福島第一のような更なる津波原子力事故は避けられない。マグニチュードの大きいエネルギーは、原子力エネルギーに匹敵するからである。現在の石油エネルギー不足分は外交能力不全による不足である。
46707	個人	会社員・公務員	30代	男性	(1)ゼロシナリオが最も費用対効果が高いと考える。発電コストの透明化、発電の自由化、環境税・補助金などの整備をより推進することにより、各発電主体が分散的・柔軟に発電技術を選択するのが望ましい。	現状ではゼロシナリオが最も費用対効果が高いと考える。 以下、その根拠を述べる。 日本は自由主義市場経済国家である。外部経済効果などミクロ経済学的に市場の失敗が論証されない限りは、市場メカニズムにしたがって社会・経済運営をするのが原則である。電力関連会社が分散的に意思決定するのではなくて、今回のようなパブリック・コメントを含む国民的議論が必要となる背景はここにある。 まず、本ページにある「シナリオを検証するにあたり踏まえるべき視点」などを参考にして、電力についての市場の失敗を整理すると: a) 地球温暖化などの環境問題 b) エネルギー安全保障 c) 送電の自然独占 となる。 a, b, c について、複合的に考えていきたい。 今日 a は、世界経済の主要なテーマの一つであると言える。環境にやさしいスマートシティ、風力発電などの技術的関連ビジネスは、次世代の GDP の相当部分を占めることが予想される。日本は、オイルショック時、石油資源に乏しいことを逆手に取り、低燃費自動車を主要産業に育て上げた。今日の環境を重視する世界経済は、これ以上にかねてより省エネなどを推進してきた日本にとってチャンスといえる。原子力発電に対して否定的な国民感情が累積している今日こそ、国策として環境ビジネスで世界をリードすることを内外へ向けて宣言するまたとない機会である。環境ビジネスは公共財としての性格が強く、それゆえ国家の介入が本質的である。日本国政府が諸外国に先駆けて環境税・補助金などの政策ツールの積極的利用により、環境ビジネスを世界の産業に育て上げることこそが、もっとも主要な国家戦略であると考える。 b については、本国家戦略でも有識者（？）の一部の方々が、極めて古いアイデアとしての「準国産」原子力の推進を主張している。このような古い安全保障・原子力神話はまったく受け入れることができない。核燃料サイクルはここ数十年の間実用に耐えうる成果を全く出していないので、そもそも原子力エネルギーを準国産と現時点で形容するのは大いに無理がある。さらに、このような安全保障論は日本が「孤立」すること を前提としている。まともに武装もしていない日本が「孤立」状態で生存可能であると考えることはまったく非現実的だ。私の考える安全保障は、i) 世界の先頭にたって国連を主体とする多国間安全保障の枠組みを推進すること ii) エネルギー源にかぎらず食料なども一国に依存し過ぎないこと の2つである。i) の立場からは、自由貿易が全体として遮断される自体は想定すべきでない。そのような事態が生じたら、エネルギーのみ確保したところで生存不能なことに変わりはない。ii) に関連しては、原油、天然ガス、オイルシェールなど、エネルギー源の輸入元は引き続き分散していく必要がある。この点については、純然と石油会社などの分権的意思決定のみに依拠するのではなくて、輸入元バランスを確保すべく国が適切に関与すべきであろう。 c は電力が国民的議論に遡上する最大の要因であろう。電力は伝統的に自然独占産業であることが規制の主要な根拠とされてきた。しかし、近年、発電と送電の分離、スマート・グリッドなどを利用した発電の分散化などにより、発電部分については、これを独占とすることの根拠は相当薄れてきているといえる。送電部分については、まだ現状でも自然独占的性格があると言えるため、引き続き東電のような独占的主体がこれを供給する根拠があると考えられる。（ただし、東電については、その株式価値を棄却し、再出発すべきなのは論をまたない） 私は、a, b に対応して、環境政策の策定、エネルギー源の分散化は具体的な発電技術より上流の社会インフラとして国が主体となって整備するべきであると考える。対して、発電を自由化できれば、具体的な発電技術については発電主体が自由に選択するのが当事者がもっとも適切な意思決定が可能であるとする市場メカニズムの強みを最大限に発揮させると考える。 ただし、この際、発電コストが正しく企業会計に載るための社会インフラとして、とりわけ原子力発電が歪んだ形で有利に算定されないように、以下のことは前提としなければならないと考える。 – 福島関連の補償については、全額原子力発電の期待コストとして算定されるべきである。 – 電源三法交付金のような国の補助については、上記の a のように明確な国家理念に基づかない限りは一切廃止しなければならない。 – 上述のように送電部分を独占とするならば、発電との取引を自由にすると、送電の交渉力が強くなりすぎる。結果として、原子力村との癒着関係のような状況が温存される危険性がある。これには、国家が適切な政策ツールを通じて介入して各種発電元との電力取引価格の適切性を確保しなければならない。 以上を勘案すると、原子力発電は高コストであり、将来的な戦略性も乏しいと考えられる。原子力発電については、現存の原子力発電施設の減価償却を主とし、ゆるやかに撤退するのが現実的な選択肢であろう。これに最も近いのは、現時点ではゼロシナリオであると考える。
46708	法人・団体等	法人等	法人等	法人等	3シナリオ中では、ゼロシナリオを支持する。なお、原子力発電は即時に0とすべきである。 理由(1)原発で事故が発生した時の被害が桁違いに深刻で許容できない。(2)原発の放射性廃棄物処理方法が確立されていない。	意見 選択肢3シナリオ中では、ゼロシナリオを支持します。 ただし、原子力発電は、2030年時点で0であるのは当然として、2012年段階から0＝即時廃止とすべきです。 理由 (1)事故発生の可能性が排除できず、また発生した場合、被害が桁違いに深刻で許容できない。 原子力発電所が事故を起こした場合、1ヵ所の地方が長年にわたって居住不能になる、長年にわたる放射線による健康被害が生じ得、やその不安を抱えながら生涯を送る人を多く生み出すなど、福島の事故でも明らかなように、その被害は桁違いであり、許容できるものではありません。 では、その事故を十分に防ぐ対策が可能かというと、きわめて疑問です。今回の事故で、これまでの対策で不十分だったり、構造的欠陥で見落とされてきた問題点が多く明らかになっています。今後も同様なことが発生しないとは考えられません。また、志賀の活断層や浜岡の津波対策のように、これまでの知見でも明らかに問題なものを、意図的と言われても否定できない形で無視してきて来た経緯もあり、隠された安全上の欠陥が多くあることも予想されます。 なお、今後、これらの対策を実施するには膨大な費用がかかり、事故発生時の莫大な被害を除いても、原発の経済性にも大きな疑問を生じさせるものです。 (2)廃棄物処理の方法が確立していない。 使用済み核燃料等の処分方法が確立しておらず、多量の廃棄物が未処理のまま一時保管される状況になっています。 1) 核兵器に簡単に転用できるプルトニウムが多量に生じており、減ることはありません。高速増殖炉で使用しても、逆に量は増大します。 2) 10万年以上にわたり使用済燃料等を安全に管理できる適切な処分方法が未だ確立していません。 3) 処分方法が確立されたとしても、それには膨大な費用とエネルギーが必要になると考えられ、この点も含めると、原発の、他方式に比べた発電費用の優位性は失われ、またCO2の発生量も増大すると見込まれます。 4) 今後数十万年にわたって廃棄物を安全に管理する、という負担を後の世代に強制することになります。 以上の点から、原子力発電は即刻廃止し、自然エネルギー等の開発と、省エネルギー社会の実現に最大限の資源を振り向けるべきと考えます。（今夏の状況を見ても、即時廃止は可能です）。 当然の結論として、2030年時点での原子力発電の割合は0となります。
46709	個人	家事専業	60代	女性	ゼロシナリオ選択。原発廃止。代替えエネルギーを促進するべき。	原子力発電ならびに原子力発電所の運営は大事故の危険を伴うのでただちに止めるべきと考えます。 それに代わるものとしてはシエールガス、天然ガスと風力、太陽光の組み合わせがよいと思います。
46710	個人	自営業	50代	女性	2030年には「原発0」を支持する	2011年東日本大震災が起きた日本。あれから日本の地殻は変動期に入っている。原発が建設され始めた頃と違い、地震も頻発し、あまつさえ原発の建てられた地下からは活断層が次々と発見されている。もはや余裕はないと感じる。もともとこのような地震国で原発は不向きであると考える。 安全を確保したから再稼働して良いという意見もあるが、その判断基準でさえあいまいなままである。それで事故が起こらない保証など実はどこにも無いのだ。 また「再生エネルギーがまだ使えないから原発を使う」のではなく、国は一刻も早く再生エネルギーの技術開発を援助し率先して開発に着手するべき。すでに海外へ輸出されている技術もある。 それらを日本国内で用いる事により内需拡大と雇用の安定も図るべきである。 そもそも「原発があると思えばいざという時に使えば良い」となる。それではいつまでたっても再生エネルギーの開発に本気で取り組むはずがない。 2030年には原発を「0」にする。総ての原発を廃炉にする。先にそう決めることから日本は未来に向かって始める事ができるのだと考える。以上。
46711	個人	会社員・公務員	40代	女性	「「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します」	もういや。
46712	個人	パート・アルバイト	50代	女性	原発ゼロシナリオを選びます。	原発ゼロシナリオを選びます。 子供達の安全のため、地球の未来のため、 原発は、ただちに廃止する準備にはいるべきです。 知恵を、しぼって努力して、達成するべきです。 再生可能エネルギーの技術開発に、日本の、世界の、 経済発展を託すべきです。
46713	個人	会社員・公務員	20代	女性	日本の現在・将来のエネルギーはすべて100%自然エネルギーでまかなうべきである。	・エネルギー創出手段であって危険な原子力を選択するの必要はない。既設原発の使用済み核燃料の危険性をわかっている中、新原発の建設などもっての他である。これ以上、現世の私利私欲のつけを後世にまわすなど考えられない。 ・現政府は原発を稼働・建設することで利益を得るごく一部の国民のために政治をしているようにしか見えない。一部の人間の利益をその他残りの人間の人命より重んじている、それが今の政府である。 ・私たちの支払っている税金はどのように使われているのか。震災から1年5ヶ月が経過した現在も生活に困っている被災者がいるという現実があるが、その原因は税収が足りないという理由ではない、税収の最適配分を考えることのできない現政府が政権を握っているからである。もしこの意見を否定したいのであれば、国民に対し、1円単位で全税収の収支を説明すべき。 ・このような意見公募をしている時点で、政府が国民の人命を一番に考えていないということが明らかである。人命が一番であれば国民の意見を求めずとも原発の稼働・建設は一切やめることを宣言・実行しているはずである。 ・政権交代を内閣解散しても今の日本は変わらない。選挙などする公的予算があるのであれば、それは全て復興にまわすべきである。ここまで一国民に不満を募らせた理由は何なのか、自身でよく考えていただきたい。
46714	個人	その他	60代	男性	原発0は当然、 即刻廃止すべき	・人間が制御できない原発や核の廃棄物は、人類に対する冒涜 ・子孫に禍根を残すな ・たかが、電気のために人類を絶やすな ・原発を辞めれば、いろいろな知恵が出てくる
46715	個人	パート・アルバイト	40代	女性	核発電とTPPに反対します。 年金は選挙権と引き換え！ 健全な未来構想を第一に。	未来を担うこどもたちや若者たちに 持続不可能な無理を強いる 「付け焼刃政治」には 納税者として納得がいきません。 一部の利権者が仕切る非民主的な 官僚主導のシステムを抜本的に改革し 日本は新しく生まれ変わる 必要性に迫られていると思います。

46716	個人	無職	40代	男性	国民の選択によっては、生活レベルを巻き戻すことも視野に入れる。 脱原発の覚悟を国民に問う。 「政策」自体に、PDCAをまわし、国民に分かりやすく情報開示する。	たった三つの妥当性のあいまいな選択肢に限定されていることが、おかしい。 最適解は、試行錯誤の経てたどり着くもので、選択肢を用意できるとは思えない。 国際貢献とか、経済合理性など、玉虫色の結論をだそうと考えるべきではない。 人が住めなくなる原発被害が実際に起きている以上、 国民の選択によっては、生活レベルを巻き戻すことも視野に入れる。 まず、やるべき事は、以下を国民に問うべきである。 脱原発の明確化。 原発の即時停止。 即時停止しない場合の、運用姿勢。 例. 　緊急のバックアップ電源として。 　原発廃止の年限目標。 　運用する原発の選別方針。 上記の国民の意思を明確にした後に、それに基づいて歩を進める。 代替エネルギーについて。 原発以外の代替エネルギー源に到達する為の それにいたる「工程（政策）」自体を、計画、実行、評価、改善　を行う。 工程（政策）の中で、産官学の取り組みを支援する。 産官学の作業経過をまとめて工程の評価の一環として、国民に分かりやすく 進捗状況を開示していく。
46717	個人	会社員・公務員	40代	男性	3シナリオの中では、「ゼロシナリオ」を指示する。ただし、その実現のため、さらなる省エネ設備の普及、グローバル化に対応しうる産業構造の変革を同時に推進する。	今般の福島第一原発事故によって、ひとたび原発事故が起きれば、その影響は計り知れないことが国民の間によく認識された。原発建設当時の地震・津波へのリスク想定よりも厳しく見積もらなければならないことが明確になった。放射性廃棄物処理の問題も根本的な解決策は見いだされていない。さらに重要なことは、原発の維持には、多数の人材投入の必要があるが、その人材を育てして日本で確保できるのか、という問題もある。特に事故発生時には、その対処に向けて、放射線リスクが高い作業に携わらなければならない。それらの作業に従事する人材を、不安なく身内から出してもよいと思える人がどれだけいるであろうか？電力を使わないと生きていけない人間も、その近所に原発建設を望まないだけでなく、その作業者も身内からは出したいとは思えない。そもそも、他者に「嫌なこと」を押しつけることで初めて成り立つシステムなのである。その構造が今回の原発事故でより鮮明になった。以上から、日本における原発の持続可能性は疑い深く、政権が提唱した「脱原発」を確実に断行しなければならないことは明らかである。 問題は、どのような計画でそれを実行すべきか、ということである。原発は、約30年強かけて普及させて来ており、エネルギー・社会システムもそれに合わせて構築してきた。再エネ等による「原発欠落」の穴を埋めるのには時間を要する。再エネの設備利用率は、原発や火力発電より低く、それを踏まえた設備容量確保には時間を要するからである。そのため、電源構成の改編シナリオの実行には時間を要することは明確であり、私の当初の脱原発シナリオは、原則として40年で着実な廃炉の実行、であり、2030年には原発シェアが15%、そして2040年には0%というものであった（現在のパブリックコメントには、2040年での記載がなく、残念である）。 しかしながら、以下の理由で、このシナリオも机上のものに過ぎないのではないか、と最近は考えている。 （1）原発人材を確保できない。今の若い人材が、原子力を目指すことは決定的に少なくなったといえるだろう。既存原子炉の運用と廃炉処理は、基本的に、現有人材が中心とならざるを得ない。その結果、長期の運用は極めて厳しいと考えざるを得ない。 （2）地震国日本の原発といえども、そのリスクには各原発によって様々な違いがある。そのリスクの適切な判定は、時間をかけて慎重に行う必要があると考えられるが、そのリスクを適切に見積もった場合、たとえば半分程度、運用すべきではないという判定が出る可能性も否定できない。その上で残りの原発を40年かけて廃炉ということになれば、2030年での15%というのは厳しく、ゼロまでいかなくても半分の7～8%程度になってしまう可能性もある。エネルギーの世界における7～8%というのは決して無視できる量ではないが、様々な点で特に社会的な負担の大きい原発の運用を、7～8%というシェア確保のために継続していくのか？その結果、一定の割合よりシェアを下げた段階で、社会的コストとの兼ね合いでコストが安いといわれる原子力も割が合わなくなる可能性がある。 以上の理由で、本来は緩やかに行うべき脱原発も、その性格上少数の割合を維持することが難しいという原子力の特質から、長期間維持することは困難であると考えるべきではないと考える。 従って選択肢の中から選ぶとしたら0%ということになる。 次に考えるべきは、脱原発の着実かつ早期の推進は不可避として、そのマイナス影響をどう捉えるか、そして代替手段を確保できるか、という問題である。マイナス影響については、(1)電力コストの増大、それによる国民生活の負担増と製造業の海外移転増大、国富流出　(2)CO2排出量の増大　の2点が主なものとして考えられる。1点目は、原発のコストについては、廃棄物処理コスト、将来の廃炉コスト、事故時のリスク対処といったコストが適切に含まれていなかったために実際には現在示されている発電原価よりもっと高くなる可能性があるが、それでも、初期投資が高く燃料費が安いという原発の特質上、現在の（せっかく建設された）原発を放棄するのは“もったいない”ということにはなるのだろう。一定の電力コスト増は覚悟する必要があり、それには国民の要判を仰ぐしかない。製造業のコスト増も心配されることであるが、もともと、円高の影響やより低コスト賃金、新興国マーケット獲得を目指して海外進出が進んでおり、電力問題が海外移転の意志決定に影響する割合はゼロではないものの決定的要因ではないのではないか、と考えられる（例としては、帝国データバンクによる海外進出意向調査 「http://www.tdb.co.jp/report/watching/press/pdf/k111001.pdf」における進出理由の部分を参照）。そもそも、国内産業の形をどのように高付加価値型産業にしていくか、グローバル化に対応していくはエネルギー以前の課題であり、教育のあり方から見直していく必要がある。国富の流出については、可能な限り防がなければならない。そのためには、同じコストを投じるなら、天然ガス輸入よりも、省エネ設備を可能な限り増やすべきである。後者には、国富流出を防ぎ国内産業を活性化させる効果を長期間持続させることが可能である。(2)のCO2排出量増大については、2050年に向けて80%減に向けての途中通程として、さらなる省エネの徹底、分散電源の活用による排熱利用、抜本的な大量の再エネ導入のための系統システムの変革など、目指していかなければならない。2030年時点の数値そのものよりも、2050年の究極目標に向けて、どのような道筋で達成するか、そのエネルギー・社会システム変革のビジョンを描き、粛々と実行していくことが大切であると考える。その中で、新しい産業創出や世界に模範となる社会システムモデルの提示が可能になるだろう。
46718	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します	民主主義を皆で育てて ゆきたいです。
46719	個人	無職	70代	男性	原子力発電の比率は高く、50%ほどを目指すべきである。ただし、(1)テロ対策も含め安全技術を体系的に構築し、(2)使用後原料の処理法を確定、さらには、(3)国防組織も組み込んだ原子力省を設けることを前提とする。	福島第一原発の事故から安全技術を思う 福島第一発電所の原発での炉心メルトダウン、水素爆発、という恐ろしい事態があり、まだ先行き収束の見通しは定かでないが、現状や今後どうあるべきかなど、門外漢オールド・エンジニアが思うところを記してみる。 1．地震と津波と水素爆発と 　確かに巨大災害ではあった。まず、地震であるが、地震で配管その他、すでに深刻な被害を受けていたともいう。ただ、その程度の故障なら既に経験のある範囲、容易に対処できるはずだ。より激しい揺れを考えても、支持台に乗っているだけの、厚さが約200mmもある圧力容器の本体は割れる筈がなく、そして容器さえ確かなら水冷はなんとかなる。 　次に、津波である。確かにこれは超巨大であった。建設時にその予測は困難であったかもしれない。しかし、その後の研究からは超巨大津波がありうるという警告があったという。だから、この事態を招いたのはそれを想定外としたのは設計の失敗だった。技術の問題としては単純明快である。 　ただし、設計者には、「万一これを越えたらどうすべきか」という検討があっただろう。普通のエンジニアなら、より大なる津波を想定外として無視することはない。何とか対応することまで考えていたはずだ。実際、万一を意識した非常用電源や、電源を要しない冷却手段等、一応は用意されていたのだ。 　どんな事態であっても電気屋が電気を確保できないことを想定しないなんて、やはり最大の失態と言わざるを得ない。津波よりこの点が断然深刻な問題だ。 　以上、知りうる限りの情報から考えて、後知恵ではあろうが今回の事態に対処する手法は、技術的にはむしろ容易である。どんな自然災害にあっても、きちんと対処すれば、メルトダウンから水素爆発に至るようなことはあり得ない。 2．想定外の事態とは 　だが、もう一つ深刻な問題がある。所謂テロだ。世界にはいろんな国がある。核兵器を密かに開発中の、あるいは、それを許さじと核施設にミサイルを撃ち込もうという国、数多である。9.11のような事態が何時でも、何処ででも起きうる。原発への攻撃も、必ずあると考えておくべきである。そして、対応策をきちんと練っておかねばならない。そこでは、想定外という言い訳が許されない。もしテロに対応ができないようなら、原発は即刻止めるべきである。 3．使用後燃料処置は想定内 　さらに重要な問題がある。使用済み燃料を原子炉建屋内に保管しているのが奇異に思えた。取敢えず仮置き冷却中のようであが、六ケ所村の再処理工場がどうしても動かないという問題がある。 　本来、使用済み燃料は再処理後地下深くに埋めて保管する計画であったと聞く。ところが、原発操業40年を経た現在でもたケ所村一時保管以後の最終処分地が確定していないらしい。このまま行くと、現在稼働中の原発が操業を終了しても燃料がそのまま建屋内に残るようなことになるのだろうか。原発廃墟が海岸にずっと残るようなことは願い下げだ。その始末ができないようなら、もう、原発自体を止めるより仕方がない。 　もともと地下処理で計画したのなら、納得できる安全な方法を構築、それを推し進めるべきである。たとえば、東京の地下500mに貯蔵できるというように、安全に自信を持つべきである。そこまでやって見せれば、それこそ世界一の原発総合技術、技術輸出国としてリーダーにもなれるだろう。 4．国力としての技術は 　許すべきではないメルトダウンが起きてしまった今、試練の時である。しかし、これは途轍もなく貴重な経験でもあり、世界中が注目している。 　ところが、我が国当初の対応は技術先進国とはとても言えないお粗末なものであった。不細工な注水作業、無人ヘリの偵察とか高放射線現場でのロボット作業は無く、一部の先進諸国は呆れて見ていたようだ。そもそも、原発事故処理は国家の仕事で、一東京電力とか経産省の仕事ではない。むしろ、戦争にも匹敵する事態、防衛省を含む国家の危機管理組織が取り組むべき問題ではなかろうか。 　総力を挙げて取り組む仕組みを作れない政治って、どう考えても三流国だ。一流の技術を有すなどと威張ってきた産業界も学界も、それらしさが全然見られない現状。こんなところが我が国の本当の技術力だとしたら、原発を許すわけにいくまい。 　原発の存続、発展を期すなら、まず強力なリーダーを得て、国家の総合技術力、ここから始めないといけない。 　　・・・・・・・・・・・・・・・ 　（1）使用後燃料の処理法をきちんと決める 　（2）テロ対策の技術を網羅的に構築する 　（3）国家としての意思と行動を明示する 　これら、決意できたら原発は存続、発展、活用に邁進すべきである。逆に、これら曖昧なまま残すなら、原発は即全廃とすべきである。
46720	個人	自営業	20代	男性	日本政府が行おうとしている原発政策には不安と不満しかもてません。世界の動きと逆行しています。将来の日本にとって何が大事か、政治家として国家公務員としてではなく、一人の人間として議論していただきたい。	日本の将来のエネルギー政策について、原子力発電所は全体のエネルギーの内、5パーセントあれば十分だと、私は考えています。原子力発電所の他は、火力や水力など既存の発電施設に加えて、風力、太陽光、地熱エネルギーなどの自然エネルギーをあわせ一つのエネルギーに依存せず、色々な発電法を用いるべきです。そうすれば、原発発電所を最低限に出来ると考えます。 　今の日本政府の原子力政策には不満と不安しか感じません。福島第一原子力発電所で人類が未だ経験したことのない未曾有の大事故を起こしながら、事故を無かったもののように扱い、現状を維持させようと必死になっている姿を見ていると、失笑してしまいます。福島第一原子力発電所には、放射能を発しまだ取り出せない燃料棒が数多くあり、事故がまだ終わっていないというのに、まるで事故が終わったごとく発言をした野田総理の事態把握能力、客観的視点を疑ってしまいます。福島第一原子力発電所では、今でも放射能の恐怖と戦いながら死に物狂いで働いてくれている人たちがいることを忘れないでほしい。彼らのことを、少しでも考えていたなら、事故が収束したなんて愚かな発言は出なかったはずです。野田総理、ひいては日本政府には人の命を思いやる心はないのですか。 　日本政府が行おうとしている政策は世界の動きと逆行しています。ドイツでは、原子力発電所を2020年までに全廃、自然エネルギーを活用することを決定しました。そして、原子力発電所を倫理的な側面から議論し、停電のリスクよりも原子力発電所のリスクのほうが基大で、政治家では責任を負いかねないという結論に至りました。アメリカでは、シェールガスが出たということもありますが、使用済み核燃料の処分の方法が見つからない現在において、今後新たな原子力発電所の建設は行わないとアメリカ政府の高官が語ったと新聞に書かれていました。など、世界は原子力に頼らない、新たなエネルギー政策をスタートさせ、それに付随し新たなビジネスが生まれています。日本は大飯原子力発電所の再稼動問題しかり、口では脱原発を語っているものの日本政府の行おうとしていることは、世界の動きとは逆行して原子力に依存しようとしているとしか見えません。安全だの一辺倒で住民を欺き原発を推奨し、事故という最悪の結果を招いたにもかかわらず、一ミリも反省しているところを見せない日本政府、並びに政治家に官僚の方々、国民を馬鹿にしないでもらいたい。 　これからの日本にとって何が大事か、政治家として国家公務員としてではなく、一人の人間として議論していただきたい。　はじめに結論ありきの議論ばかりをしていて、国民の意見が反映されるどころか、聞いてさえいないと思う。
46721	個人	会社員・公務員	30代	女性	ゼロシナリオを前提とし、復興や経済成長（維持）に過度に影響が出ないような現実的なプランを示してほしいです。	2010年段階で26%を占めていた原子力発電を突然ゼロにするのは、さまざまな分野に影響が出かねないと思うので、一部の原子力発電所を再稼動することについては、やむをえない面もあると思います。ただし、その再稼動の判断にあたり、安全性についての事前の綿密な調査とその結果報告は必須だと思います。大飯の再稼動にはそれがありませんでした。 2030年に実際に原発依存率がゼロにできるのか、私には判断がつきません。でも、震災と原発の事故を経た日本においては、15%シナリオだとあまりに無理のない目標なのではないかと思います。2030年ゼロをめざしながら、現実的なおとしどころをどこにもっていくのか、納得のいくビジョンの説明を政府には求めたいです。
46722	個人	自営業	30代	女性	現時点では15シナリオを目指すべきと思います。 原子力、化石燃料発電、次世代発電のそれぞれを、よりよくするための科学技術の発展が必要と思います。 そのための基礎研究者、科学技術者の育成が急務です。	・現在の巨大で古びた原子力発電施設を廃炉していくこと ・使用済み核燃料を安全に廃棄すること ・より小規模で安全な原子力発電施設を設置すること ・CO2削減へ向けて、クリーンな化石燃料発電をすること ・安定的な発電ができる次世代発電システムの開発をしていくこと これらを実現するための技術力と技術者がより多く必要です。 大規模な、何かあったら高リスクな施設ではなく、小規模な発電施設をたくさんの場所に設置したほうがよいのではと思います。 また、これまでの古びた発電施設（原子力、火力ともに）は順次廃炉にして、原子力事故や大気汚染によるリスクをなくしていく努力も必要です。 そのためにも、科学技術分野の研究機関や企業の育成に国家予算を使ってもらいたいと私は考えます。
46723	個人	会社員・公務員	30代	男性	ゼロシナリオを支持します	福島第一原発事故を経験し、原発に対する考え方が変わりました。 それまでは今の生活を維持するには必要なものであり、もしもの災害の時にもしっかり対応しているはずと考えていました。しかし福島第一原発事故が起き、福島の友人たちが事故前のような生活を取り戻すことができない状況に今でもあります。 この事故を機会にエネルギーについても一度考え直す必要があります。 社会保障等は次の世代へ負担させないように臨うのに、エネルギー、特に原発に関しては次の世代へ負担が残るようなことを続けています。 ゼロシナリオを採用した場合、2030年までちょっと今までと違って不自由を感じるかもしれません。しかし次の世代、これからの地球のことを考えてちょっとガマンします。ガマンしなきゃいけないことであると考えます。 ぜひゼロシナリオの方向へ進んでいくことを願います。
46724	個人	無職	30代	女性	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します。	原発に頼らず、環境や人に優しいエネルギー開発を 日本が今しないといけないと思います。

46725	個人	自営業	40代	男性	日本のエネルギー政策に関して	日本のエネルギーに関して意見を申し上げたい。 私は、即刻原子力発電事業から撤退し即刻全原発廃炉、および 高速増殖炉の廃炉にする事を強く希望します。 現在、再稼働されてしまった行為は大きな間違いを日本は犯していると思います。原発がないと経済が立ち行かなくなるなどと言いますが 原発でこの汚染が進み復興すら出来ず多くの人達が生まれた土地を失い 放射能に怯えながら生活をしています。 この状況が原発を動かす事でどうにかなるのですか？ この悲惨な原因を作ったのは福島第一原子力発電所の過酷事故がもたらしたものです。 なんら福島第一原子力発電所の状況が収束しない状態で原発の検討などあり得ないでしょう。如何に汚染された力人々を救い出すか。 電気など後回しで良いのです。 もう、2度と原発は動かして欲しくない。 ゼロにして下さい。 日本の技術は世界最高水準です。 火力、水力、風力、太陽光、その他多数のアイデアが発電事業に対応する為に企業は待ち望んでるのです。 原発は、その新たな事業の足かせでしか有りません。 日本の国力を上げるためにも原発を即刻なし。他のエネルギー事業に奔走して下さい。 原発はいりません。即時廃炉、大飯原発も早く止めてください。 もう原発は嫌です。 原発を即刻廃炉にしてください。 よろしくお願いします。
46726	個人	会社員・公務員	40代	男性	1）エネルギー比率はゼロシナリオを選択します 2）即時原発再稼働の中止 3）原子力災害時に現政府では対応ができない	1）・原子力災害が起ると広範囲に人が住むことが出来なくなる ・シュールガス等安価な資源が多くあり、原発は再生可能エネルギーのつ　なぎと考えている。 ・電気は原発ゼロでも十分足りていると判断している。 2）・大きなトラブルが発生したとき、原子力を制御でいないことがわかった　から。 ・安全な施設を選択したのではなく、再稼働できそうな所から選んだと思　う。安全を一番に選択すれば、ABWRを使っている施設から再稼働すれ　ばよい。 3）・3月11日以降の対応を振り返ると、対応はできないと考える。 非難指示、食べ物の暫定規制値が国際基準から大きく外れている。 ICRPの基準を子供たちに当てはめるべきではない。
46727	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原発は直ちに廃炉。地熱発電・太陽光・風力・水力など自然エネルギーに転換すべき。社会全体で電力使用量を見直すべき。	福島の原発事故により、海・空に膨大な量の放射性物質を撒き散らし、国際社会に多大な迷惑をかけている。原発の安全神話が崩壊した今、地震大国の日本で原発を稼動させるのは無責任すぎる。放射性廃棄物の処分場問題も解決してない。何十・何百万年と監視し続けなければならない高濃度放射性廃棄物をこれ以上子孫に残してはいけない。原発やウラン採掘で働く人を被曝させてはいけない。 「対策」 1、日本社会全体の電力の使い方を見直し、まず消費量を減らす。 （真夜中もギラギラの まぶしすぎるネオンを減らす。お店の24時間営業をやめる。自動販売機をやめる、オール電化をやめるなど） 2、ピークカットを行う。（電力は常に真夏の真昼のピーク時にあわせて作られている。真夏のピーク時さえ乗り切れればよいので企業の昼休み時間をずらすなどしてピーク時の電力使用量を落とす） 3、時には電力不足で停電してもよいのでは（病院や信号など命に関わる施設には自家発電装置を設置すべき） 4、地熱発電など自然エネルギーに転換する。日本は地熱発電に有利な立地にあり、高い技術も持ち合わせている。地熱発電に真剣に取り組めば、原発40基以上の電力がまかなえる。
46728	個人	その他	30代	女性	原発を無くして行か無ければならない！これ以上、原子力に頼っては行けない！	福島で「想定外」の大きな地震で原発が危険な目にあった。他の地域は大丈夫だ、などという保証は無い！「想定外」のことが起こってから遅い。 福島の実家では、毎年家の裏で採れていた筍が、食べれなくなりました。 甥も姪も、夏場のプールは室内です。 3.11から全て変わってしまったのです。 それでもまだ原発を稼働させるという人がいるのなら、自分たちが福島に住んでみたらいい！ 廃炉まで何十年もかかるモンスターをこれ以上、稼働すべきではない！ 未来のために！！！
46729	個人	会社員・公務員	40代	男性	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します	原子力発電においては、「現状」で、その廃棄物の問題はなんら解決していません。地震をはじめ、原子力発電が存在しえない理由は無数にありますが、まず、10万年後の人間にその管理を委ねなければならない"負みとりの"は、どう考えても「ふ・つう」ではありません。政治（大人）が、こういった、まったくスジの通らないことばかりしていて、まともな子どもが育つのでしょうか。政治家、ひいては学校の先生などが、ほかのことでなにか偉そうなことを言っても、子どもが馬鹿にしてなにも聞かないのは、当然の帰結ではないでしょうか。
46730	個人	会社員・公務員	60代	男性	原子力発電は、即刻0%にするべきだ。	安全確認も曖昧なまま、大飯原発の再稼働を決めた実績、また、原子力規制委員会のメンバー構成を見て、このままでは、2030年までに安全確認が不十分な原発がどんどん再稼働、事故が多発して、日本が廃墟になりかねないという恐怖を覚える。 即刻、原発0%を決めて、原発推進派の暴走を食い止めるべきだ。 日本では、原子力発電を推進する勢力、利権団体が圧倒的な力を持って強権発動しているが、それを牽制する力が抑制、排除されている。 まともな民主主義が機能するまで、原発は稼働させるべきではない。
46731	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原発即時ｾﾛを支持します。すべての原発廃炉を支持します	あと50年後に原発がまだ稼働しているとは思えません。今、原発すべて廃炉を決定しても、実際に廃炉にするまでには、30年から40年かかるだろうと予測されます。 その頃には、原発はｶﾈのかかる危険な無用の長物となっているでしょう。 ｸﾘｰﾝｴﾈﾙｷﾞｰ源は風力、水力、火力、天然ガスといろいろあります。模索していく時間はたっぷりあります。
46732	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発比率0%を希望。 1）情報公開を進めるべし。 2）経済性試算においてトータルなリスクを考慮するように配慮すべし。 3）そもそも、福島の事故の解明をしてからでないと経済性は算出できないはず。	前提）人口が大幅に減少する将来において、エネルギー需要が現状より大幅に増える見込みでないことは、エネルギー基本計画でも示されている通りだと思う。 1）今年の夏ですら、原発はほぼ動いていないが、電力需要に大きな問題はない。 2）価格設定や自家発電、蓄電等の政策により原発が不要なのは十分論拠がある。 今後はより情報公開すべし。 また 3）原発については通常時の安全保障上の防衛費用を上乗せするべきではないか（テロ対策など）。 4）また、世界で原発が増設されること等から原料費が上がることも、公知の通りである。 5）さらに、高レベル廃棄物が放射能を発する期間が約10万年という点についても、その最終処分を行うまでをライフサイクルに入れ、その後の管理について、ライフサイクルから外して経済性から除外していることも論理的に正しくないと思われる。 6）世界の原発立地と地震発生率を調査した場合、日本は他国に比べ異常に地震リスクが高いというデータもある。 日本では原発比率0%が実現可能だし、そうすべきだと思います。 そもそも 7）福島の事故の除染の費用や経済や人体への影響を計算しないと今後の原発リスクの経済性は問えないはずなので、現時点での結論はあくまで暫定とならざるを得ない。
46733	個人	パート・アルバイト	50代	女性	0%しか考えられません！	誰が決めているのかエネルギー政策。 国民を守るためなら脱原発を目指すのが当然です。 そのほかの理由は詭弁です。 国民の生活をというのなら原発を開発した技術や知能で再生エネルギーがいくらでも可能なはず。 原発で喜んでいるのは一体誰なのですか？ 真の情報が一般市民でも得られます。もう国民を愚弄し騙すことはできませんよ。良識ある選択を求めます！
46734	個人	会社員・公務員	30代	男性	1.ゼロシナリオ	事故が起これば半永久的に周辺国土が失われ、食の安全も壊滅するようなシステムに依存すべきでない。原発といえど原料は有限であり必ず次のエネルギーの切り替える時がくるものであり、他国が原発の依存度を引き下げて行く中で維持コストは今後どんどん上がって行く。関連して安全性のリスクも高まる。 古いエネルギーを断ち切り今後の成長の見込めるエネルギー分野に大きく舵を切る事が経済の発展の為にも必要ではないか。
46735	個人	その他	40代	男性	原子力発電所ゼロを支持します。 廃炉の道筋さえつけられない物を造り続ける事がそもそも間違っていると思います。	原子力発電所ゼロシナリオを支持します。 まず、原子力発電所は大変危険で一度事故が起こると制御不能となり、長期間にわたり放射能が地球上のあらゆる生物を蝕んでいくと言う事が認識されたと思います。 　今稼働中の原子力発電所は、耐用年数を30~40年として設計建築をされているので、このまま稼働を続ける事は大変危険。 廃炉にするにしても、長い年月と費用が掛かるのが目に見えています。国や電力会社にその覚悟があるでしょうか？ 子孫に放射能という目に見えない危険物質だけでなく、目に見える お金の負担という莫大な負の遺産を残す事になります。 今のペースで省エネ家電が普及していけば、20~30%は電力消費は減るのではないでしょうか？節電意識も高まっている事も思えば、もっと減るかもしれません。 電力会社は、原発の発電コストが低いと言いますが、ウラン鉱山の本来の所有者である先住民族や、そこで働く労働者の犠牲の上に燃料を安く調達できているのです。 使用済みの核燃料が核兵器に転用されている事も考えると、地球上の原子力発電所をゼロにするべきだと思います。
46736	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発ゼロを希望。2030年迄のシナリオでは遅い。核廃棄物処理の問題、地震リスクを考慮し、即全廃炉を要請。政府・国民一丸となり省エネ、再生可能クリーンエネルギーの開発・発展にシフトすべき。脱・利権追求！	福島原発事故も収束しておらず、二次・三次的な問題も山積みな中、原発を稼働させることは間違っています。国民および世界中の生物の安心・安全な生活を取り戻す為に 一刻も早く、全ての原子炉を廃炉すべきです。 また脱原発と地球温暖化を天秤にかけるのは間違っています。 省エネ政策の導入、再生可能クリーンエネルギーの開発。 電力自由化に向けての電力システムの抜本的な構造改革によって 長期的に地球上の生物が健やかに生活を送れるエネルギー政策を 政府と国民が一丸となって創り上げていきたいと願っています。 国民も、未来の安全・安心な生活の為なら、多少な不便な電力供給にも、 大いに協力します。 自然を破壊して、人が健やかに暮らせなくなれば、 利便追求も、経済活動も全てナンセンスです。 目先の利潤・利権の追求はもう辞めましょう。
46737	個人	会社員・公務員	40代	男性	これ以上原発をうごかしてはならない。 電力需要は原発をうごかさなくても 足りている。何より安全性が担保出来ない 原発、もんじゅは廃炉としてほしいです。	日本の電力会社は独占企業であり、国民は 電力会社を選ぶ自由を与えるほしいです。 その独占企業の弊害により世界の電気代金よりかなり割高な電気代金 を支払わされているのは、この日本人なのです。安全性が担保できない以上原発をうごかしてはならない。 電力需要は原発をうごかさなくても 足りている、何より安全性が担保出来ない 原発、もんじゅは廃炉手続きに入ってほしい。 万が一電力がたりないということであれば、 節電に励みますし、太陽光、風力などの自然 エネルギーを補助、奨励してほしいです。 脱原発を決めたドイツを見習ってほしいです。
46738	個人	その他	80代以上	男性	全ての原発を直ちに廃棄すべきである。地震多発国であり、しかも原発からの廃棄物の最終保管所すら決まっていない現状でこれ以上稼働させることは「常識」として考えられない。	経済と生活の安易さのみ追求した結果が、今回の「原発事故」をおこしたのであり、しかも、その「事故処理」の対応を見ていても、「利権」にしがみ付いている「政財界・学会」の指導者たちにとても、今後の処理を任せることはできない。
46739	個人	自営業	50代	男性	「原発ゼロシナリオ」のさらに早期実現のための努力を。	安易な再稼働はやめてください。核燃料サイクル計画も白紙撤回する時だと思います。
46740	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発比率について、0%を支持します。	中途半端な道を残して福島と同じ過ちを繰り返すのでしょうか？どんなに安全確立しようとしても、ヒューマンエラーは防げません。 また、不要なものを生み出したら消去するのが当たり前です。しかし、放射能は消えません。消せません。 色々なしがらみはあると思いますが、ここで退路を断ち勇気ある決断をするべきではないでしょうか？ 日本は選ばれし政府の方々にかかっています！
46741	個人	自営業	30代	男性	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します	利権まみれの連中に愛する土地を汚されたくない。処理もままならない原子力でお湯を沸かして発電してるくらいなら、もっと科学の英知を注ぐ場所があると思う。そこに雇用もうまれるだろうし。 とにかく被爆国、汚染国の日本が向かう方向としての選択に原子力はないと考えます。
46742	個人	パート・アルバイト	30代	男性	エネルギー環境に関する選択肢につき1「ゼロシナリオ」を選ぶべき。 理由　原発は「想定外」の事故リスクを抱える。国家プロジェクトとして自然エネルギーを推進していけば、2030年よりも早く脱原発が達成される可能性がある。	結論　エネルギー環境に関する選択肢につき1「ゼロシナリオ」を選ぶべき。 理由　原発は「想定外」の事故リスクを抱える。また、放射能汚染により福島の地域経済が壊滅した。国際経済で農作物の日本ブランドが凋落した。また、原発は放射性廃棄物の処理に莫大なコストがかかり、リスクが大きすぎる。国家プロジェクトとして自然エネルギーを推進していけば、2030年よりも早く脱原発が達成される可能性がある。

46743	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発比率0%　早期	原発比率0%　2030年と言わず早急にして下さい。 政府は安全が本当に確認されていない原発を再稼働するのに力を入れていますが、もっと再生可能エネルギーの開発にも資金や力を注いで、安心で安全なエネルギーを安定的に使えるようにして下さい。 原発を製造している企業でも太陽光や風力その他のエネルギーの技術を持っていますよね。 人間の力では制御できない原発の事故のせいで福島では全てを奪われた方がたくさんいます。 全国的にも食品や土壌などの汚染も確認されています。 使用済み核燃料も処分できません。 福島第一原発の汚染水も処分できません。 もし、またどこかの原発で事故があったら小さな島国の日本は住めなくなります。 ドイツなどでは日本の原発事故を受け原発を廃止しますよね。当事国の日本では未だに原発を再稼働したり、まだしようと考えてもいます。 世界の国々から見て日本はおかしい国だと思われませんか？ 政治でも国民不在と言われていますが、国民が安心して暮らせるように、福島の再生、原発比率0%、再生可能エネルギーの早期普及に、本気で方向転換して下さい。 よろしくお願いいたします。
46744	個人	会社員・公務員	40代	男性	できるだけ早く原発ゼロに。	総理は、「自身の責任」で大飯原発を再稼動させるとおっしゃいました。原発事故の責任などー人の人間がとれようもないことは、福島で明らかになっています。未来の日本人のために、これ以上国土を汚すのはやめましょう。このままでは世界中に「放射能の国、日本」がキャッチフレーズとして広まってしまいます。否、すでにそう呼ばれているでしょう。地熱や風力などの利用方研究にお金をつかいましょう。原発ゼロをめざすべきです。未来に「責任」を持ちましょう。
46745	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原発を0に。自然エネルギー(火力、風力、太陽熱、地熱、波力、発酵)をフル活用。節電のターゲットを夜に設定。個人のネット接続や店舗の営業時間を短縮。夜中の犯罪、非行、引きこもり、ううや不眠対策にもなる。	原発はそもそも人が働くのにも適さず、莫大な費用がかかり、その「廃棄物」は半永久的に地球上に存在するものであり、ひと度事故をおこせば大惨事になると、学んだばかりではなかったか。それにも関わらず、0%以外の選択肢を採用すること自体が疑問であり、なにかしらの癒着が絡むものと思われても仕方ないのではないか。 現在原発のある土地では、おそらく雇用の面で不安があるだろうが、当然代わりの職を確保するのは政府の役目であり、それがしっかり保証されさえすれば、誰が好き好んで危険な職に従事し続けるだろうか。 自然エネルギーに変換したばあい、国民の負担金が増すことを危惧されているようだが、そもそも今までの電気料金が不透明だったのだから、今後はどんなエネルギーを採択するにしても、最初から透明にすれば、国民の理解は得られるはずだし、政府には努力義務がある。 そもそも電力を無駄に消費している傾向にあるのが我が国だと感じる。 朝まで営業しているまんが喫茶、カラオケ店。あるがゆえに、犯罪の巣になっている。 24時間営業のコンビニ、ドラッグストア、スーパー 便利を追求しすぎできた結果、眠らない、眠れない、人として異常な状態を引き起こしている。 便利の代償が、どれだけ大きな社会問題になっているだろう 原発を0に→安全、安心な暮らし 消費電力を抑える→人間らしい暮らし 健康な人が増える→医療費の削減 以上
46746	個人	学生	30代	男性	「2030年までのなるべく早期に原発比率をゼロとする。」というゼロシナリオを支持します。	原子力発電は(1)事故発生の場合の損害賠償費用（残念なことに現実に発生している）、(2)核廃棄物の処理費用（核燃料サイクルは実現できておらず、またこれまでの実績を考えれば実現可能性が高いと評価することはできない。）(3)原料となるウランの枯渇及び枯渇に伴う価格高騰の可能性、等を考慮すると必ずしも費用対効果の優れた発電方法とは言えない、と私は考える。 再生可能エネルギーの技術開発への国の予算を増やし、技術を促進させてその採算性を高めれば、再生可能エネルギーと原子力発電の費用の差を縮めることも可能である。またもし国際的な競争力を有するレベルにまで達することができれば、原子力発電開発に代わる有望な産業になると考えられる。（原子力発電所に対する国際的な世論は以前よりも悪化していると評価せざるをえないため。） 以上のことから、原子力発電に国家予算を投じるよりも、再生可能エネルギーに国家予算を投じる方が国民及び国家、そして場合によっては企業にとっても有益であると考える。 よって、「2030年までのなるべく早期に原発比率をゼロとする。」というゼロシナリオを支持する。
46747	個人	会社員・公務員	20代	女性	原発再稼働反対です。	原発再稼働反対です。 すべての原発止めるべきだとおもいます。 電気代があがっても、夏がどんなに暑くても、被爆するよりずっといいです。 それが今のわたしたちが未来の日本のためにできることだとおもっています。
46748	個人	自営業	30代	男性	原発ゼロを支持する理由	3.11より今日までの被災地の状況を見ると、人間が原発を確実にコントロールする事は不可能である事が判明した。また、広島・長崎の内部被爆を認める事が出来ない状況から、福島で今後（既に）起こる内部被爆についても同様になる事が予測される。即ちその事は、原発により被害を蒙った人間・環境に対して責任を取れない事を意味する。更に原子力を利用する事で発生する「放射性廃棄物」及び「使用済み燃料」の処置については、停止後100年程度は冷却・監視の必要があり、人体への影響が無くなるまでに10万年程の隔離保管が必要となる。そして原子力を使用する限り、これらの廃棄物は増え続ける。 以上の点を踏まえて、現状の危険性、地球環境及び人類、動植物への有害性を、これ以上後世へ存続させない為に、原発ゼロの実現を強く希求する。 原発の代替エネルギー案としては、安全かつ自然エネルギーの利用（太陽光・水力・風力・地熱・メタンハイドレート等の新エネルギー源）を広範囲で早急に研究・実施する。また、現在問題視されている電力会社への解決策として、エネルギーの消費者選択の自由化、更に企業・国民の無理の無い現実的な節電等、省エネルギーの義務化を挙げる。 原発の後処理として、安全・確実な廃炉技術で世界をリードする為、専門家、国民、国が総力を挙げて取り組む必要がある。その技術を持って原子力の無い世界を目指す事が、「広島」「長崎」「福島」を経験した被爆国である日本の責任であり、使命である。
46749	個人	会社員・公務員	20代	男性	ゼロシナリオにおける「2030年までのなるべく早期に原発比率ゼロに」部分に賛成します。そして、その目的を早期に達成するためには、化石燃料の依存度を高めることは実質当然と考えます。	化石燃料と原発において、社会に及ぼす害は化石燃料の方が比較にならないほど低いことが明らかになりました。 クリーンエネルギーの創出は今後の課題ですが、一刻も早く原発稼働を全停止することを優先し行動することを期待します。そのためには化石燃料に数十年頼ることはやむを得ないと考えます。 原発により日本全体の国土および人間の価値が数世代に渡り価値を無くさないようにすることは、クリーンエネルギーの新規創出よりも優先順位が高いはずです。 日本国の長期的な発展の見地から、懸命な判断を期待します。
46750	個人	パート・アルバイト	40代	男性	「原発ゼロシナリオ」を選択	この選択肢の中ではそれ以外あり得ない。原発ゼロを果たさずエネルギー問題とするのは問題のすり替え。原発をやめることを何よりも優先すべき。その後必要なことは議論すればいい。原発をやめることは、原子力ムラを解体すること、民主主義を実践すること。そうなって初めてまともな議論となる。
46751	個人	無職	70代	男性	エネルギーの基本問題の方向を、原発依存度の3つのシナリオから選べという様小化された形式に従うとすれば、(1)ゼロシナリオを選択します。	意見及びその理由： 1．将来のエネルギー源を考えるにあたって、福島問題に対する評価は避けて通れません。 （1）まだ収束していない実態から、また、国会報告書で「人災」と断定されたまま国会での議論も終っていない現状に鑑み「収束宣言」は撤回すべきです。 （2）これほどはっきりしている実態を無視して政治的に終息宣言を出した理由は、補償費が天文学的に膨らむことによって、将来世代や被害にあわなかった国民の負担を限定することだと思いますが、そういう姿勢こそ見直すべきです。 （3）今後のエネルギー選択に当っては、事故が起こった場合の補償額を正当に評価し、一定の確率を乗じた保険料をコストに計上すべきです。仮に一定金額以上は国が責任を持って補償するにしても、「国民負担」の視点からのコスト計上をすべきです。 2．大飯原発も、夏の需要をカバーしきれない恐れを理由に安全対策が不充分なままで再稼働を認めましたが、本件についても、 （1）大飯原発がなくても電力不足は生じなかったし、万一の場合、余裕のある中部電力や中国電力からの融通でカバー可能という数字の根拠を示した分析もありました。 （2）ここでも本音はカネの問題です。原発が不用となれば、原発施設の資産価値がゼロになるために関電が債務超過になることを回避するためだったと思います。関電が経営方針として原発依存度を高めるという経営リスクをとっとってきた以上、回避すべきではありませんが、現実的に考えれば、原発全施設の価値を一挙にゼロにしない選択肢はあります。すべての安全基準をクリアーすることを条件に、既設の原発は40年までは稼働を認めると考えることは可能です。それでも2030年にはゼロにできる。 3．2030年時点での原発を考えるにあたって、必要な判断材料は、（1）安全性、（2）供給安定性、（3）コスト比較です。ここではコスト比較について触れます。 今回の報告書でも依然として「原発コストは化石燃料や再生可能エネルギーよりコストは安い」と指摘していますが、それは事実ではないと思います。 （1）再生可能エネルギーのコストは今後の普及（＝量産効果）により、化石燃料はシェールオイル/シェールガス/オイルサンドなどの代替ソース開発で価格上昇は抑えられます。 （2）一方原発は、放射性廃棄物の最終処分、事故の際の補償費、核燃料再生事業及び周辺自治体への運動費/対策費など、すべての関連費用をコストに計上すれば、原発のコストは最も高いことは既にいろいろな機会に公表されています。 4．最後にもう1点重要な視点は、電力供給システムの改革です。 （1）発電と送配電事業の完全分離は絶対条件です。発電会社の1部門が受け持つなどのごまかしはダメ。完全に独立した（複数の）組織が担当しなければ意味はない。重要なことは「競争原理」が働くことです。電力事業の特殊性として物理的な独占状態が不可欠な場合には（そんなケースは稀ですが）、独立した第三者機関の監視が不可欠です。 （2）小売りの自由化： （3）ヘルツ問題：専門家によれば、本気で知恵を結集すればそれほどの費用を掛けずに実現可能だと聞いています。国を単位として検討すべきです。
46752	個人	会社員・公務員	50代	男性	今の人的・経済的資産を早急に再生可能エネルギー開発・利用に振り向け、生物の世界と人間社会に甚大な被害を与え危険度が高すぎる原発から撤退すべき。	私は3.11以前から高木仁三郎さんや吉岡斉さんの著書，岩波「科学」の特集など多数の書籍等で原発の問題点を勉強してきました。今回のような原発事故は予想されていたことであり，それを本気で防ぐには多大な資金（地球システムの恵みと多くの人々の労働によって蓄積された）が必要である上に，原発の弱点が露呈してしまったために国際的にも核テロへの不安も増大してしまいました。 地球上の生物の世界は自然界の4つの力，「重力」「電磁力」「強い力」「弱い力」のうち，基本的には「電磁力」（と「重力」）で運営されており，「強い力」は原子核内に閉じ込められ隔離されていました。 それが残念ながら核兵器という形で解き放たれ，「電磁力」の世界に過大な傷跡を残し，同じことが「強い力」を利用する発電所の事故やトラブルで繰り返されています。強大な「強い力」を「電磁力」で封じ込めるのは至難であり，事故があった際も例えば水で冷却（これは原発運転時も）するなど「電磁力」だけが頼りです。 放射化学分析や医療などではその「強い力」でなければできないこともある訳ですが，電気は「強い力」以外の方法でも産生することができます。今こそ4つの力を理論付けるなど，多大な成果を上げてきた科学の叡智を総動員して「強い力」に頼らない安全で枯渇しない発電システムを確立していくべきでしょう。「強い力」利用もたかだか数十年でここまできたのですから，100年後・1000年後を見据えた発想が求められます。
46753	個人	自営業	70代	女性	即時、原発の廃止。	かわいい子孫の為に。
46754	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発の比率はゼロシナリオで行くべきである。福島原発事故で明らかな事故のリスク、事故後の多くの未解決事案、核廃棄物の問題を考えただけでも、経済効果や利便さを優先させるべきではない。	原発の比率は、ゼロシナリオで行くべきである。原発が稼働する限り、いや原発が存在する限り、自然災害による事故、繰り返される臨界や火災等の事故のリスクが存在すること、いまだ解決策のない核廃棄物が出続けることを考えると、原発稼働は今すぐやめるべきである。放射性物質の拡散の問題、原発従事者や住民の被ばくの問題を考えると、日本だけの問題ではない。日本はこれ以上国際社会にツケを残すべきではない。また、子どもたち、これからの人たちに核廃棄物や解決できない問題を回すべきではない。 私たちは現在と同じ量の電力を消費し続けたいとは考えていない。多くの人が、持続可能な社会の実現のために、生活を変えたいと考えているし、実際に行動を始めている。現在、原発の維持、稼働、研究等に向けている莫大な費用、労力を、自然エネルギーの開発、研究、実用化に向けるべきである。
46755	個人	会社員・公務員	50代	男性	できるだけ早く原発ゼロ。もんじゅも廃炉に。	事故を起こした経済の甚大さだけでなく、労働者の被爆、半減期が一万年以上という廃棄物の処理の問題、原子力は人類の手に負えるものではない。 広島、長崎、そして福島を経験した日本は原子力から撤退し、その後始末（廃炉、除染、放射性廃棄物の可能な限り安全な処理など）の技術を開発し、各国に提供することが人類全体に貢献することにつながる。
46756	個人	会社員・公務員	40代	男性	原子力発電は即刻やめるべき。未来の世代に被害を及ぼしてはならない。なぜドイツのような意思決定ができないのか。	福島の人の思い、意見をしっかり受け止めてほしい。責任がとれないことはやってはいけない。
46757	個人	自営業	40代	男性	「「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します」	少しでも、、安全で、、過去に負の遺産を残す事のない。 そんな電力で生活していきたい。
46758	個人	その他	30代	男性	3つのシナリオのうち、ゼロ（0%）シナリオを支持します。日本国内に住む人びとの生命と健康を守り、国土を守ることが政府の責務です。そのために、すべての原発を廃炉にすべきです。	3つのシナリオのうち、ゼロ（0%）シナリオを支持します。すべての原発を廃炉にすべきです。福島県の広範囲が将来にわたって人の住めない土地になってしまい、海洋もさらに広範囲が放射能に汚染されてしまいました。これだけでも原子力発電政策の破綻は明らかです。他の原子力発電所も老朽化し、活断層や津波など地震被害の可能性は以前から指摘されています。日本国内に住む人びとの生命と健康を守り、国土を守ることが政府の責務です。電力資本や軍需産業のために、短期的な利益を優先すべきではありません。国家百年の大計といいます。そのために、すべての原発を廃炉にすべきです
46759	個人	その他	50代	女性	原発は即座に廃止をするべき	福島原発事故の検証は不十分です。また地震国の日本、活断層のうえに建設された原発を考えると、いつ福島原発の二の舞になるかわかりません。さらに、原発は常に被曝労働者を生み出しています。 人間のいのちを大切にする国づくりのため、早急に原発を廃炉にし、再生可能エネルギーへの転換方向を出して下さい。
46760	個人	自営業	40代	女性	大人の事情で隠し事をしないようにして欲しい。 原発はいらない。	原発稼働反対です。
46761	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原発に反対です。	地震国の日本になぜ原発なのか疑問です。大きな深刻な被害が出たにも関わらず脱原発をできないのは何故なのでしょう。これからの世界や日本の為にクリーンエネルギーでお願いします。
46762	個人	自営業	40代	男性	原発ゼロシナリオ	よき未来への絶好の転換期だと思います。
46763	個人	無職	60代	女性	私はゼロシナリオ(原発0%)を希望します。	原発が一度事故を起こせば取り返しがつかないことになるのは今回の事故で明らかです。
46764	個人	家事専業	50代	女性	『原発比率　0%』2030年に全廃は遅すぎます。今からでも全廃すべき。	地震国なのですから、原発は無理に決まっています。原発に頼らず、身の程に合った生活をすべきです。今回、特に、自動販売機の電気などが弱くなりましたが、生活に不自由は全く感じませんでした。便利なことばかり考えず、心身ともに豊かな日本をめざしてはいかがでしょうか？日本には素晴らしい文化が沢山あるのですから。
46765	個人	家事専業	30代	女性	原発の即時廃止を希望します	廃棄物の問題など、子供たち世代に難題を押し付ける無責任なことは出来ません。 原発の即時廃止を希望します。
46766	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発をすべて廃炉にして欲しいです。	天気を作るだけで被ばくする人がいるのは、おかしいです。もっと自然エネルギーを推進してください。電気も地産地消出来る様に政策を変えて欲しいです。

46767	個人	家事専業	30代	女性	即時廃炉を求めます。	福島の事故が何も解決しないままに再稼動に踏み切る 安直さに多大なる不信感をいだいております。 これから、汚染の状況がどうなっていくかも分からない状況で、 原子力を続ける事は国としても恥なのではないでしょうか？ 脱原発をし、世界に新たなエネルギーの在り方を示すべきです。 日本が先頭を切るべきです。
46768	個人	自営業	40代	女性	「原発ゼロシナリオ」を支持します。しかも、即時、なるべく早くの原発ゼロを支持。	福島で事故を起こした原発という技術は、発電のためのツールとしては、どう考えてもリスクもコストも高すぎますし、世界的に見ても時代遅れになりつつある技術だと思います。今ここですべての原発の即時廃炉を決めないと、地震国・日本で、国を滅ぼす深刻な事故のリスクがついてまわるだけでなく、経済的にも、原発という不良資産を抱えたまま国家全体が苦しむことになるでしょう。すべての原発を、そして研究のためのもんじゅなどの施設も、すべて即刻廃止すべきです。予想もつかない大地震やテロが原発を狙う可能性は、今日にも、明日にもあるのです。危険すぎます。
46769	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発依存ゼロシナリオを支持します。 また、2030年を待つことなく、可能な限り早期に全ての原発を廃止すべきと考えます。	数十年の歳月を費やしても実用化に至らない核燃料サイクルへの投資は、 最早無駄遣いと言えるのでは無いでしょうか。 原発支持派は、少なからずこの核燃料サイクル成立が前提となっています。 そして例え核燃料サイクルが成立したとしても、危険な放射性廃棄物をゼロにすることは出来ません。 未来に負の遺産を残す事に私は賛成出来ません。 核燃料サイクルへの投資を自然エネルギーへの投資に変える事で、 真のクリーンエネルギーへの可能性を未来に託す事が出来るのでは無いでしょうか。 原発を再稼働させない事により訪れると言われている生活水準の低下。 仮にその通りになるとして、私達にはその覚悟は出来ていると思うのです。
46770	個人	パート・アルバイト	50代	女性	エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見 「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」を主張 《即原発ゼロへ。弱者の保護を優先》	エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見 「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」を主張します！ 《即原発ゼロへ。弱者の保護を優先して》
46771	個人	会社員・公務員	50代	男性	原子力発電については、日本の成長のためにも一定割合を維持していくことが必要。	・福島第一発電所の事故は、我が国のエネルギーのあり方に大きな影響を及ぼした。関係する全ての者は猛省の上、二度とこのような事故を起こさないよう、徹底した原因究明と対策が必要である。原因究明と対策は、技術の推進に必要不可欠であり、今日までの我が国の高い技術力の根底に根ざしてきている。この機会を逃し、原子力から撤退することは、世界中が期待する原子力の安全確保に対する責任放棄である。 ・我が国のエネルギー自給率は4%と極端に低く、これを高めることは国策であり、そのための手段はなるべく多く確保し、リスクを分散することが肝要である。エネルギーのベストミックスを今後議論していく上でも選択肢はなるべく多く確保しておくことが重要と考える。 ・エネルギーの3Eの確保や国際的に約束した二酸化炭素の排出量の削減を達成するためにも、一定量の原子力発電の確保は必要。 ・我が国が原子力発電から撤退することになれば、今後の原子力事業（原子力発電所の輸出、廃炉事業、核燃料サイクル）や医療分野、非破壊検査等の技術分野を支える人材（中高生）の確保ができなくなり、結果中国、韓国等が原子力開発国に対するイニシアチブを取ることになる。技術立国である日本にとって大きな損失であると考える。 ・巷では、太陽光発電（メガソーラー）が切り札のように持てはやされているが、安い中国製の太陽光パネルが出回り、国富が中国等に流出し、この費用を国民が電気代として負担することが本当に良いことなのか疑問。何れの電源にも一長一短があり、複数を組み合わせることが大切。 ・外交、防衛、エネルギーは国の根幹を成すものであり、一時の感情に左右されることがあってはならない。長期の我が国のエネルギー確保のあり方を見据えた冷静な議論を期待します。
46772	個人	自営業	70代	男性	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。 2022年までに脱原発達成を打ち出したドイツに倣って速やかな原発廃絶の方策を提示してください。	すべての関係閣僚は手分けしてでも寄せられた意見に直接目を通しレください。委託した外部組織（広告代理店??）が要約した報告からだけでは国民の思いを感じとることはできません。 新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します： 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。
46773	個人	会社員・公務員	30代	男性	0%を希望します。	（1）従来の活断層の調査や電力会社及び国が説明する事故対策は不十分だと考えます。そもそも保安院等の審査も信用できません。原発を運転するに足る制度的な信頼性、倫理が無いと思います。 （2）福島第一原発の事故対応を鑑みると、事故やテロが起きた場合の対応も出来ない事が判りました。福島の対応が今後数十年続く事から2度目の事故には作業員の確保や事故収束及び補償費用の工面も不可能だと考えます。原発を維持してゆくだけの人的、経済的余裕も既に失われたと思います。 （3）使用済み核燃料の処分のメドもたっていません。更に今後福島第一から膨大な放射性物質に汚染された廃棄物が発生する事が危惧されます。原発は技術的にも不完全であり、用いてはならない電源であると考えます。 以上の事から原発は即時停止し、廃炉作業を進め、他の電源による電力確保と省エネの推進を推進して頂きたいと存じます。
46774	個人	会社員・公務員	30代	男性	ゼロシナリオを支持します	原発事故から1年以上が経ちます。あの忌まわしい事故から何か事が進展したのでしょうか？ 私個人の視点からは1年以上経っても何も進んでいないと感じています。電力業界・国は原発を維持するために、福島で起きた事故を無かった事にするかのように、あの手この手で原発の優位性・安全性を国民を欺いてまで信頼を回復しようと奔走しているように感じさせます。 クリーンエネルギー政策として電力業界・国は原発を支持してきましたが、この時はCO2の排出削減だけに焦点をあてられてしまい、放射性廃棄物質については全くといっていいほど議論の対象にはならなかったと記憶しています。 原発＝クリーンエネルギーと国民に刷り込み、電力業界の都合のいいように政策を展開してきたのではないでしょうか？高レベル放射性廃棄物質は数十万年も管理し続けなければならないという事実を電力業界・国は説明してきたでしょうか？まして、原発は事故が起きないものと国民に説明してきました。 人類の経済活動は地球環境にとってみれば二の次のはずです。人間優先の経済活動によって地球にダメージを負わせる事は結局のところ人類の首を私たち自身で締めるようなものだと感じます。 今年の夏感じたものは、太陽がさんさんと地球を照らす太陽エンルギーや風力、水力、地熱の自然エネルギーを電力に変える事が地球に負担をかけないで済む人類の使命なのではないでしょうか？
46775	個人	会社員・公務員	30代	女性	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します	今生きている全ての人が存在しない未来だから、どうなってもいいとか目を背けていていいなんてことはありません。 原発を動かすことによって、事故や放射能問題のリスクだけでなく、安全に処理できない廃棄物を生み出し続けます。 処理を受け持つことになっている地域の人たちも今このような状況では不安しかないでしょう。 日本は技術大国というならば、再生可能エネルギーへの転換に本気で取り組めば、きっと大きく進むことでしょう。 電力会社ができないできないと一点張りなのを官僚も政府も受け入れているということは、日本は技術開発、転換していくことができないようなレベルの技術国なのだと世界にアピールしているのと同じようなことだと思います。 また、事この期に及んで、いまだに原発を輸出していること、この事実はただ世界へ恥をさらしているだけ、良心と技術への不信を生むのではないでしょうか。 原発を止めると経済が止まる、不景気になると言っていますが、この方がよっぽど不景気を呼ぶように思います。 原子力の技術は、今後も収束させるために必要です。 新しいエネルギーへの技術は産業化して、新しい雇用を生み出せるのではないでしょうか。 どうか、一刻も早く、新しい一歩を踏み出してください。 もんじゅを動かすために技術力を発揮する必要はありません。 今までこれだけ時間とお金をかけても。できなかったことなのです。 これからいくらお金をかけても費用対効果が見込めますか。 謙めて、次へ進みましょう。どうかお願いいたします。
46776	個人	無職	60代	女性	「原発ゼロシナリオ」を希望 ただし、即時、全原発の停止～廃炉への道を歩んでほしい。	・福島第一原発の事故により、原発が危険でクリーンデなく、決して安くないことが分かったからです。 ・政府は、風力、地熱、小水力、太陽光、バイオなどの再生可能エネルギー開発と利用促進にもっと積極的に取り組むべきです。（各種規制や利権の排除を含む） ・廃棄物の最終処分技術や対放射線安全確保技術など人間の知力を超えたものに手を出してしまったことを素直に反省し、世界に原発ゼロを訴えて行くべきです。 （世界唯一の被爆国でもあるのだから）
46777	法人・団体等	法人等	法人等	法人等	今すぐ原発ゼロシナリオでお願いします。	福島の災害、原発事故で電力会社も国も国民の安全を守れないことがわかった。原発が存在することは日本の未来が無くなること。2030年までと言わず、今すぐ原発ゼロ政策に転換してください。一部の人たちの利益のために国民の命を犠牲にすることはできない。
46778	個人	会社員・公務員	40代	男性	政府から提案されている3シナリオは、リスクを他国に輸出する行為であり、憲法違反である。国内原子力を推進することで、世界的リスクの低減を目指すべきである。	再生可能エネルギーの推進は、他国を無視したエゴであり、憲法違反である。 太陽光パネルの原材料はニ酸化ケイ素であるが、この精製には莫大な電力を要する。言ってみれば電力の塊である。この精製は、中国のような電力と人件費の安い国で行われるが、その電力は石炭と原子力で賄われる。つまり、太陽光発電とは、環境性能も安全性も低い他国の石炭火力発電と原子力発電を輸入しているのと同じである。つまり、リスクを他国に押し付けている構図である。 また、太陽光発電や風力発電のような間歇性の問題が解決されていない発電方法を大量導入するためには、バックアップとなる火力発電が必要不可欠である。 火力発電の利用時のリスクは、排気ガスとして大気にばら撒かれており、温室効果ガスとなって気候変動の原因になると考えられている。こちらには不確実性が伴うとはいえ、予防原則に立ては、本来は、早急に回収・貯留すべきものであるが、経済的目途は立っていない。 さらに、火力発電の問題は、そのリスクの大半が化石燃料の産出段階にあると言うことである。セントラリア鉱山の事例に代表されるように、化石燃料の産出時の事故は、原子力災害に匹敵する「長期間の強制移住」を伴う場合がある。さらには、原油による海洋汚染や、シェールガス産出時の注水が地震の原因となると言う説もある。 このように、原子力の国内リスクを減らすことを目的とした エネルギー政策は、エネルギー に伴うリスクの海外輸出と言う側面を持つ。自国の安全を自国で解決するのではなく、他国に押し付けることで解決することは、もっと言えば、国内のリスク低減量よりもはるかに大きいリスクを押し付けることは、憲法前文の「われらは、いづれの国家も、自国のことのみに専念して他国を無視してはならないのであつて、」などに明確に違反する行為である。つまり、今回の原子力の依存度を従来より低下させるエネルギー政策は、無知に基づく憲法違反なものであると断ぜざるを得ない。 今一度、科学的・技術的に正しく、国際社会にリスクを押し付けない冷静な議論を行うべきである。 心情的に福島県の原子力再稼働が不可能であるならば、原子力の安全性を高めると共に、他地域の立地増加を含め、従来の原子力計画を維持・拡大することこそ、「全世界の国民が、ひとしく恐怖と欠乏から免かれ、平和のうちに生存する権利」に寄与する行為であることを、政府はもっと自覚すべきである。
46779	個人	会社員・公務員	40代	男性	可能な限り早期に原発を停止できるよう政策転換を望む	現在日本の経済は閉塞状況にあり，かつて日本が優位を誇っていた産業は人件費の高騰と日本を初めとする先進国の価格低下競争にやぶれ，新たに生まれた工業国にその優位性を奪われている。現在の鉄鋼，造船，自動車，電力会社などの旧体質の産業にとって有利な産業構造を変革し，新たな産業分野を育成する舵取りをする必要がある。そのための新分野が脱CO2，脱原発の再生可能エネルギー分野だと思う。これだけでも，脱原発に舵を取る理由にはなるが，何より大きいのは，放射線の影響は人間にとって広さも年月も管理できる範囲を超えており，いったん事故が起こる事は収束できないことが歴史的である。事故は，一定の確率で必ず起こり，その影響の大小は運でしか決まらない。今回の福島においても，被害がここでとどまったのは，偶然であり，しかも被害が大きくなる方向には想像力を働かせず，被害をできるだけ小さく考えようとしているからに他ならない。安全に運転できたとしても，廃棄物の最終処分場すら決まらない現在，原発を維持することは状況において不可能と言わざるを得ない。従って，可及的速やかに脱原発に舵取りすべきである。
46780	個人	会社員・公務員	20代	男性	原発依存からの脱却→自然エネルギーへのシフト	原発においてこれだけの収集不可能な惨事が起きたのに、まだ原発を続けるというなんて、普通に考えて、ありえない。この日本では無理。ますます国際社会からバカ扱いされてしまいそう。情報もウソばかりでもうすでに信用は全く無くなっている。 国民の信用を得るには、やっぱり行動で見せていただくしかないと思います。原発依存の体制をやめ、自然エネルギーなどの新しい方向を進めてください（地熱エネルギー等）。ただ、今まで国にばかり任せていた国民にも問題があると思います。もちろん私も。知るために自ら学んでいく必要を日々感じてます。
46781	個人	会社員・公務員	60代	男性	原発ゼロシナリオを支持します。	[理由] 1）廃炉費、使用済み燃料処理費、放射能除染・賠償費、国土喪失費等を 考慮すると原発コストは高い（原発不使用PPSの電力単価安価が証拠） 2）安全保障上も原料(燃料ウラン)を輸入品に頼るリスクがある。 （核燃料サイクルは既に破綻しているため燃料ウランは石油より枯渇） 3）一度事故が起きると、被害は甚大、亡国(国土喪失、国民犠牲)の装置 （国土喪失レベルは竹島、尖閣諸島の比ではない） [原発ゼロのための方法] 1）原発は全て国が買取り、電力会社を身軽にする。 国は核燃料サイクルから廃炉技術開発に舵を切る。 2）発送電分離により電力自由化を促進する。 3）自然エネルギー（地熱、風力、太陽光)の積極的取込み 及び開発(潮流発電、洋上発電、メタンハイドレート等)を促進すると ともに火力発電効率向上(シェールガス、コジェネ等)を図る。 4）スマートグリッドをベースとした省エネ節電技術開発に注力する。 [原発ゼロによるメリット] 1）自然エネルギー増によるエネルギー安全保障力の向上 2）新規技術開発(自然エネルギー、節電、廃炉技術)による新産業の創出 ＝雇用促進、日本産業復活、世界のエネルギー問題解決への貢献
46782	個人	会社員・公務員	50代	女性	すぐ、0%をお願いします。	原発は人間にとって、恐怖以外の何物でもありません。何かあったら、住めなくなる、そこに存在できなくなるわけです。そして、絶対に事故が起こらない保証はありません。技術には失敗が付き物です。しかし、原発に関しては100%安全でなければいけません。100%安全というものはあり得ないのです。だから原発は作ってはいけないのです。今ある原発もすぐに廃炉にしてください。悪志が大事です。どんな社会で生きていこうかという。ぜひ、原発のない社会を作ってください。すぐに！
46783	個人	会社員・公務員	30代	男性	3つの案の内ではゼロシナリオ支持ですが、選択肢として提示された3つのシナリオでは不十分なので、原発をゼロにしつつ温暖化対策目標を強化した第4のシナリオを要求し、これを支持します。	第4のシナリオを要求する根拠は以下のとおりです。 原発の比率だけシナリオをみれば、支持できるのは「ゼロシナリオ」しかありません。しかし、その3つの選択肢はどれも地球温暖化対策目標が不十分です。現状の25%削減目標から格段に低くなってしまっています。 多くの国民が循環意識し、生活することでその目標を達成することは難しくなく、経済成長一辺倒で進んできた、第2次世界対戦以降の経済社会の異常さがもたらした現在を容認している選択肢しか用意していないことが、真の民主主義を全うできていないと感じます。 これに則った案を提示いただければ支持します。

46784	個人	パート・アルバイト	20代	女性	ゼロシナリオでお願いします	どうかゼロシナリオでお願いします。 そしてもう一度去年起こったことを国民に伝えて下さい。 オリンピックの報道のように、去年起こったことや、原発、放射能、ガレキ広域処理について周知されれば、必ず今まで動かなかった人が動きます。 そうして行う省エネ対策や、再生エネルギー や自然エネルギー転換には大きく力の入れ具合が変わってくると思います。 利権が絡みまくった原発をやめることで、いくらある程度補償したところで、職を失う方も、路頭に迷う方も、自殺する方も、このことに翻弄される家族も多く生み出されてしまうと思います。 でも、それでも、同じ破滅なら、未来に残せる破滅を選びたいです。 そして戦争と並べて、二度と間違いをおかさないでほしいと伝えていきたいです。 今を生きる私たちに出来ることは、そうやって未来に希望を残し、この時代に出来た精神を、感じ育った人達に期待することだと思っています。 どうかゼロシナリオを。
46785	個人	パート・アルバイト	20代	女性	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します。 全ての原発の即時運転停止、もんじゅの廃炉を求めます。	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します。 これ以上危険なものを増やさないで下さい。 自分たちで処理も出来ない廃棄物を未来に押し付けないで下さい。 安全だなんてもう誰も思ってません。 原発がテロの標的になったら防げるんですか。 もんじゅの廃炉を求めます。 国民の運動もデモも一過性のものと思っているのではないですか。 いつまでも忘れない人たちも沢山いるでしょう。 どうか人道的で賢い選択を日本がすることを願います。 これ以上自国に絶望しないよう。
46786	個人	自営業	30代	女性	[原発ゼロシナリオ＊できる限り早く！] 日本人を故郷のない民族にしないでください。東日本は汚染され、内部被ばくを気にしながら生きていかなくてはいけない。人の命、自然よりも大切なものはないと思う。	★即刻廃炉を希望します。 官僚の方、政治家のみなさん、どうか一度全ての先入観を取り払って一人の人間として考えてみてほしいです。理屈はもちろん必要ですが、原発は、本能が拒絶しています。311が警告してくれたのに、ここで方向転換をしないと、本当に人間が住めない日本になってしまいます。 (1)自然エネルギー開発に補助金を出す 　原発メーカー→自然エネルギー開発へのシフトを支援してほしいです。経団連が変わらない限り、エネルギー政策は圧力でもとのままに。 (2)バイオマス開発を被災地で行う 　被災地復興のためにも、その土地でエネルギーの原料を作れないでしょうか？ (3)もんじゅの廃炉 　もう核廃棄物の再利用はあきらめるべき。税金の無駄使い。 (4)各家庭の節電基準を作る 　一人ひとりの意識で節電できることは昨年証明されました。 　本当に足りないのであれば、みんなの協力で何とかなるはずです。 (5)自動販売機を半分にする(都会はなくてよい)
46787	個人	家事専業	50代	女性	絶対に0シナリオです！	放射能は危険です！ 誰が何と言おうと危険なのは明白。 だから必要ありません！ 人間が作ったけど、いざという時に太刀打ち出来ない危険なエネルギーなんて要りません。 未来の子どもたちや地球に、これ以上のツケを残していいはずありません。 選択の際の基準を、どうか誰かの利益ではなく、愛で考えて下さい！
46788	個人	自営業	40代	男性	『すみやかに廃止』という選択肢がないのはおかしい。	2030年を待たずに、原発はできるだけ速やかに廃止すべき。その選択肢がないのはおかしい。 それが多くの国民の声だと思う。
46789	個人	自営業	50代	男性	2030年段階の全電源に占める原発の比率について、 (1)0%　にすべきです。	原発以外の水力発電や火力発電等は発電所で大事故が起きても、その場所が被害を受けるだけ。しかし原発事故は県単位や国単位で長期に住めなくなる恐れがある。大事故が起きなくても原発ゴミの安全処理は不可能。全てのリスクを弱者に強いてしまう原発は卒業すべき。
46790	個人	パート・アルバイト	60代	女性	(1)　ゼロシナリオを選択します。 （但し、2030年ではなく即時ゼロ）	日本は現在、地震活動期に入っている状況といいます。 30年後にゼロでは、安全対策に万全ではない原発は心配です。 原発が無くなると雇用など経済に影響するといいますが、 廃炉作業にも雇用は発生し、 何よりも他のエネルギーに転換すべきと考えます。 即時ゼロを希望します。
46791	個人	会社員・公務員	30代	男性	できるだけ早期の脱原発を望みます。	福島原発の事件を見ればわかるように、原発は事故からの原状回復がほぼ不可能です。どんな施設でも事故やミスは起こりうることですが、そこから元の状態に回復できることが必要不可欠です。原発はそれができないため、使用するべきではありません。
46792	個人	その他	50代	男性	「(1)ゼロシナリオ」でかつ、原発は即時停止、廃止すべき。	提示された3つの選択肢が適切なものとは到底思えばないが、この中から選ぶとしたら「(1)ゼロシナリオ」しかない。 この選択肢には期間も明示されておらず疑問も残るが、原発は即時停止、廃止以外はない。 原発が安全ではないことは、福島の事故ですでに証明されている。 福島以前にも「絶対安全」をうたっていたはずで、この有様なのだから、今後は安全などという理屈が通るはずはなかろう。 にもかかわらずこの現実を無視し、さまざまな詭弁を用いて稼動、推進しようとするのは侠気の沙汰であり、犯罪である。 （この事故の責任者が一切、罪に問われていないのも、とても法治国家、民主国家とはいいがたい。犯罪者が裁かれないのは、いったいどういうことだ） 福島の惨事は今だに終結できず継続中であり、今後さらに、被害の実態が明らかになってくるというのが現実である。 未来の国民に対してこれほど大きな負の遺産を背負わせてしまったことは、恥じて謝罪すべきである。 この上さらに大きなリスクを負わせるなど、断じて許されないことだ。 そのような理由で、「(1)ゼロシナリオ」でかつ、原発は即時停止、廃止すべきである。
46793	個人	自営業	30代	女性	できるだけ早い脱原発を望みます。	原発ゼロシナリオを支持します。 原発に依存することは一部の人の利益の為に一部の人(とも言えない、もはや日本全国、世界中です)が多大な被害を受ける差別構造を黙認することであり、後の世代に問題を後回しすることに他なりません。
46794	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発再稼働反対	原発を全部停止しても電力に不足がないことは、実際その期間があったことで証明されていると思う。なので原発をすべて停止することが大前提。 原発を稼働させなくても原発の保守点検費は必要で、その分電気料が上がるとのことを聞きましたが、それも止むを得ないと思う。 ただし、それ以外の経費をしっかり削減することが大前提です。電力会社役員、職員の人件費やその他経費はまだまだ削れる筈。 民間企業からみたら無駄の塊に思われます。 そういう努力を最大限行った上で電気料を上げて欲しい。 他エネルギーへのシフトにも国家予算をもっと出してほしい。
46795	個人	その他	40代	男性	原発即時廃止を目指すべき。2030年では遅すぎる。 節電と火力の増強をうまく回すことで充分可能なはず。今現在でも電気は足りている。 また自家発電可能な工場で、国の意向で発電を抑えている所がある。	■廃止を提案する理由 　事故が一旦起きてしまえば、生命、生活、財産、遺伝、生態系の破壊など、 影響が計り知れない。そのため、喧伝されているように「原発は安い」と　いうのがまったくのまやかしであると考える。経済的な意味でも原発はわ　りにあわないはず。 　核のごみ処理が決まっていない。それゆえに福島に大量の使用済み燃料棒　があったのでは？ やればやるほど、これを増やすことになる。何万年も管　理が可能だと本当に思えるのか？ 　福島の原発事故はまったく終息していない。本当はいつ日本が終わっても　おかしくない状況のはず。その中で活断層があるとされる大飯を動かすの　はっきりいって病気である。 　その近くのもんじゅ。電気を作らない状態で何兆円使ったのでしょうか。 事故が起きて止められない状態。冷えるのを待つだけですか？事故が起き　たら滅亡するようなものから、金のためにいつまで目を背けるのか？それ　とも軍備として必要ということですか？ 　総括原価方式をやめること。わざわざ高いガスを買ってる場合じゃありま　せん。自ずと原発高いとなるのでは？ 　同時に地方の活性化を狙う手を打つこと。補助金を出すならそのような形　で。再生可能エネルギーを作る場所となると良いと思う。
46796	個人	自営業	60代	男性	原発ゼロシナリオを選びます。	原発ゼロシナリオを選びます。 本当は、即ゼロの選択肢も作るべきでした。2030年なんて悠長なことは言ってられません。今は「311前夜」なんですから。選択肢の作り方にも問題があります。 それから、こんな重要なパブコメをNHKはじめどこのマスコミもほとんど報道していないのは何故なんでしょうか？　もっとマスコミを活用して、目につきやすいところで、毎日のように広報すべきです。 国民を欺くような姑息なことはもう通用しません。もっとアダルトな政治をやって欲しい。 原子力規制委員会の委員長に田中俊一氏は不適任なので、辞めさせるべき。
46797	個人	会社員・公務員	20代	女性	2030年の原発依存度はゼロであるのが当然だと思う。福島第一原発での事故が起き、原発が国民にとって生活、生命を脅かすものだということが分かった以上、何としても新しいエネルギー開発を進めていくべきだ。	福島第一原発の事故により、原発が国民の生活、生命を奪うものだということが分かったいま、原発は今後一切再稼働させるべきではないと思う。専門家や政府がいくら安全といっても、人間の予測以上のことが天災ではおきる可能性がある。そして福島で予測以上の事故が起きてしまった以上、政府は新しいエネルギー開発への援助を行い、国民は協力していくのが当然ではないか。 広島・長崎での被爆がある日本がなぜ、自ら原発によって被爆しなければいけないのか。日本国民として怒りを覚える。先祖代々から受け継がれてきた土地に愛着を持ち、その地で生命を営んできた国民から、土地も生活も生命も奪ってしまうようなことは二度と起こしてはいけないと思う。
46798	個人	自営業	40代	女性	「原発ゼロシナリオ」を支持します。	原子力発電というシステムは、人類が使うには早すぎたのではないでしょうか。 ひとたび事故が起きれば、多くのかたが住む場所や仕事を奪われ、今の科学力では制御出来ない、無くせない、放射能というストレスにさらされながら生きて行かねばなりません。それも気の遠くなるほど長い間。出来ることなら、今すぐ全ての原発をなくしてほしいですが、もう既に日本人は誰もが、好むと好まざるに関わらず、原発の恩恵の上に成り立つ世界の上に生きているのも事実ですし、現実問題として、すぐに無くしてしまうことの弊害も大きいことは理解しています。それでも、こんな事故が現実に起こってしまった以上、今後日本で原発を推進することなどあってはならないし、あり得ないです。ゼロシナリオに向かって、最前の努力をして下さい。そして、政府の皆さんは、もっと分かり易く国民に情報公開して下さい。政府が信じられないというのは不幸です。
46799	個人	会社員・公務員	30代	女性	脱原発を目指してほしい	地震大国でリスクが高すぎると思うから
46800	個人	自営業	50代	男性	2030年を待たずに、原発をゼロにしてほしい。	2030年を待たずに、すぐにでも原発をゼロにしてほしい。理由は、地震大国日本ではそもそも原発は無理だからです。これからの日本は太陽光、波力、地熱などの自然エネルギーを活用する方向で世界をリードしていければ良いと考えます。

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
46801	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発依存度は0%を希望。	地震大国のこの日本で、資源がないからという理由で、危険な原発を推進していこうとする考え方に賛同出来ないため。3．11ではっきりとしたと思うが、原発事故が一度起こると、今の我々の力ではどうしようもできない、取り返しのつかない事態に陥るということが嫌というほど分かってしまった。今となっては悔やんでも仕方ないが、震災以前、私は福島県出身者であるにもかかわらず、福島第一原発の存在など意識したことは一度もなかったように思う。それは、浜通りの一部を除き大多数の地元の県民も皆同じだ(傍省時に原発の話など、話題にしたったことなど皆無に等しいからだ)。しかし、あの日を境に福島県と私の関係は、修復できないほどに劇的に変化してしまった。卑近な例で言えば、傍省そのものへの精神的抵抗感の増幅もその一つといえる。故郷とはいえ、あからさまに被曝に対する恐怖心を、ことあろうに、そこに住んでいる家族にぶつけるようになった自分がいる。安全かどうかしっかり行政でチェックしたものさえ、福島県産というだけで避けているのも事実だ(以前ならば、喜んで実家から送られてきた桃などを美味しく食していたのにだ)。端的にいうならば、原発は、国土を汚染することにとどまらず、家族の繋がりをも断絶させる。遺伝子情報をズタズタに壊し、家族の絆をも断ち切ってしまいかねない、そんな厄介な危険な代物を維持し続ける必要はあるのだろうか？コストがかかろうが再生可能エネルギーの活用を推進し、 原発ゼロの未来を切望している。今まで、存在を肯定も否定もせず、安穏と暮らしてきた福島県民のせめてもの償いの気持ちから、余計にそう思わざるを得ない。
46802	個人	家事専業	70代	女性	(1)ゼロシナリオ	安全な原発などあり得ません。 3.11を経てなお、原発に依存し続けるなどありえません。 人の命が大切です。 まずは廃炉ありきで物事を考えるのが人の道理というものです。
46803	個人	自営業	40代	男性	原子力発電0%を望む。放射能廃棄物の問題も解決していないのに、稼働し続けて核のゴミを増やし続けることは、到底理解できない。地球環境やヒトも含めた生物すべてに配慮しているとは思えないから。	我々が現在やるべきことは、原子力発電0%、すなわち即座に原発を停止することです。 原発がなければ経済成長も望めないという意見は、資源など環境から絞り尽くすだけ絞り尽くして、あとのことは我関せずという非常に近視眼的な発想に基づくものと思われます。人類はどこまで自然から与えられてきた恵みを浪費すれば気が済むのでしょうか？　現代の人類は、石油など地下資源などは無尽蔵にあるのではなく有限だということを知っています。早晩、枯渇するのであれば、再生可能な自然エネルギーを直ちに活用することを真剣に考えなければならないのは自明だと思います。 また放射能廃棄物を100万年後まで管理せざるを得ないという事実は、人類が持つ能力を遥かに超えているとしか言いようがありません。100年後の未来ですら正確な想像がつかないのに、100万年後に安全になるまで維持管理することができると考えるのは、それこそ人類のエゴでしかありませんか。 「いや、そんな未来のことなんか考えていない。我々が生きている間さえ、なんとかなればいい」と思っているとしたら、自分より若い世代に何と説明するのでしょうか？　それともそんな先のことは考えたことすらないのでしょうか？　思考停止してしまっているのであれば、数多の先人から受け継がれてきた叡智からまったく学んでいないと思います。 100万年後の世界が想像つかないのなら、せめて50年くらい後の世界、つまり自分たちの孫やひ孫の世代に思いを馳せてみてはいかがでしょうか？　今後どこかで重篤な事故が起きないとも限りません。なんであの時に原発を止めてくれなかったの？と50年後に言われないためにも、今やるべきことは脱原発しかないと考えます。
46804	個人	会社員・公務員	60代	男性	全ての原発は即刻廃止	確立されていない使用済み核燃料の処理 莫大な廃炉費用 目先の経済でそれら全ての先送りは無責任 どんな安全策を講じても事故は起こりうる 一旦起これば日本壊滅させる規模の被害になること が福島の教訓 こうした自明のことはパブリックコメント要求するまでも無く 政治が判断せよ
46805	個人	家事専業	30代	女性	0%希望！	原発はいらない。
46806	個人	会社員・公務員	50代	男性	0%を求め、早期に原発廃炉を求める。理由は、廃棄物処理未確立の発電は問題、リスクを負わない経営は無責任、事故後の被害に苦しむ福島県民の総意を尊重すべき。原発ゼロ実現の方策も提案する。	3つの選択肢の中では0%だが、まずすべての原発を廃炉するべき。 理由 1　原子力で電気を生産することは合法か？ 日本における生産の前提条件は、廃棄物の処理方法が確立していることである。廃棄物の処理方法が確立されていない原子力発電は、例外的に認められた未熟な生産方法であり、本来、他の生産方法と同列に扱うべきものでない。本来は最終処分の方法を確立した上で発電を認めるべき方法である。 2　リスクを負わない原発経営は無責任きわまりない。 2011年3月11日の事故によって、事故の損害賠償費用が膨大になることが明らかとなった。航空機事故であれば、事故のおきる確率と被害総額が計算され、保険が成り立つが原発事故においては未だに事故の確率も被害総額も明らかになっていないし、保険もない。立地自治体対策費や事故の損害賠償など多額の外部費用を電気料金や政府支出などを通じて国民に負担させる現行の方法は、経営責任を曖昧にしている。実際に、電力会社や経済団体は、外部費用の国民負担を前提として「発電コストが安い」という理由で原子力発電に固執している。リスクを負わない経営方法は無責任きわまりない。 3　事故後の被害に苦しむ福島県民は脱原発を総意としている。各種世論調査でも国民の3分の2前後が原発をなくすことを求めている。民主主義の原則として、原発ゼロを実現する政策をこそ政府は立案するべきである。 4　原発ゼロを実現する方法はいろいろとある。第1に、電力需要抑制政策である。既に関西でも昨年比10%超の節電が実践されているが、体系的に進めることで求だまだまだ抑制可能である。省エネだけでなく、電力原単位の促進（補助金、ESCO事業の拡大や電力会社による需要管理、スマートメーターの普及によるデマンドレスポンスの拡大などである。第2に、再生可能エネルギー産業の振興である。日本の風土から、スペインのように風力発電をベース電源にして火力を需要に合わせる方法が参考になる。揚水発電所を巨大蓄電池と位置づけて、ピークカット対策に活用することも必要。第3に電力の自由化である。総括原価方式の廃止や発送電分離は前提として、ドイツのように地方自治体が発電主体になることで地域独占の解体と再生可能エネルギーの振興を合わせて促進できるのではないか？第4に、原子力発電所の国有化である。改革を早期に進めるためと採算が成り立ちにくい廃炉ビジネスを促進するために必要ではないか？
46807	個人	会社員・公務員	30代	女性	日本のエネルギー政策は原子力発電ゼロベースとして下さい。既存の原子力発電所は廃炉として下さい。再稼働はあり得ませんし	311の際に私の家にも放射性物質が降下し、現在も敷地内に高い線量を示す箇所も残っております。水道や牛乳、魚や野菜等の食物も全て放射性物質に汚染され、幼い子供の将来の健康を大変苦心しています。 福島第一原子力発電所からの放射性物質の降下量は2012年8月現在も続いており、今後もこの地域で子供を育て続ける事自体に不安を感じています。 今回の事故で日本は世界に置ける信頼感自体を失い、国土の汚染は国としての経済力や国力全体を大きく弱めてしまったと思います。これほどの大きな犠牲を伴う原子力発電というシステムを日本で利用し続ける事に大きなリスクと危機感を感じる一方で、全くメリットを感じません。今後も原子力政策が日本で続けられる場合は、日本という国自体が末期的症状だという結論を出さざるを得ませんし、そのような破綻した経済活動に寄与して税金を払う事や、若い世代の健康と将来を危険に曝すことに大きな憤りを感じます。このままの状態が続けば、国際的に通用するスキルや経済力を有る程度備えた人達はどんどん日本を見放していくと思います。残されるのは自分達の身を守る為の力や経済力の無い人達だけになってしまいます。日本という国を存続させたいのならば、原子力発電ゼロベースでの政策を強く望みます。
46808	個人	会社員・公務員	30代	男性	原子力発電所は、即座に利用を停止するべき。	原子力発電所事故による、多くの被害を考えると、こんな危険なものを使い続けることはあってはならない。 人間の手に負えないものを、人間が作りだしてしまっている。自分たちの命を、自分たちで縮めているようなものだ。 電力が足りないから、電力料金が上がるからというのは、原発を稼働する理由にはならない。そんな理由で危険なものを使い続けて良いのか。 今回の事故で苦しんでいる人々のことを政府は考えた事があるのか。人々の声にもっと耳を傾けるべきである。 また、こんな危険な原子力発電を、外国に輸出するというのも即座に停止すべきである。
46809	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発ゼロシナリオがいいと思います。原発の即時廃止を望みます。	原発は、事故が起こった場合の悪影響が長期間かつ広範囲にわたり、危険性が強すぎます。事故が起こらなくても、放射性廃棄物の将来に対する不安が、大きすぎます。
46810	個人	会社員・公務員	50代	男性	原子力発電による電力は0にする。	福島の事故を経験して、それでもなお原子力発電に頼ろうとしていることは理解できない。1月に福島県いわき市に行ってきた。いわき市に数多く建設された仮設住宅、町ごと移転しているその風景を見て愕然とした。いわき市の友人は原発の爆発直後、私に避難させくれないかと真剣に頼んできた。彼の子どもは県から行動記録用紙をもらっている。そんなことを絶対に繰り返してはいけない。 　また原子力発電に頼らないで電力供給は可能である。関西電力管内が原発なしでは節電が必要と宣伝していたが、他の地域は関東も含め発電能力は十分。関西の状況についても、再稼働後に火力発電を停止した話などを聞くと、「電力が足りない」という話は全く信じられない。 　私の勤務している学校は山間地。つまりでは林業が盛んだったが、今では手入れされていない森林が多い。これらの森林を再生するためにも、木材を燃焼させて発電を行っていくことで、地域も再生する。近くのセメント工場には木材を利用した発電所もあり、その発電量は数千世帯分を十分にまかなえる能力を持っている。小水力発電も大いに期待できる。 　原発はなくし、その他の再生エネルギーを増やしていくことを強く望みます。
46811	個人	会社員・公務員	30代	男性	「原発ゼロシナリオ」を求めます。 理由は (1)核廃棄物の最終処理が決定しないなか稼働させるのは道義に反するため。 (2)政府や電力会社は、原子力を扱う能力が乏しく今後さらなる災害を招く恐れがあるため。	「原発ゼロシナリオ」を求めます。 主な理由は、 (1)核廃棄物の最終処理が決定しないなか稼働させるのは道義に反するため。 つまり、将来世代の負担や安全な処分方法が確立されていないのにベネフィットだけを享受するのは、将来世代にとって不公平であり、道義に反するため。 (2)政府や電力会社は、原子力を扱う能力が乏しく今後さらなる災害を招く恐れがあるため。 つまり、国会事故調でも提言されましたが、国や電力会社には安全対策に慢心がありました。今なお活断層の懸念があるのに調査の前に稼働させるなど、安全対策が万全とは思えません。
46812	個人	家事専業	30代	女性	安全性や廃棄方法が確立されてない原発エネルギーを、この災害大国日本において次世代に引き継ぎたくないため、原発の存続に反対します。	同左
46813	個人	自営業	40代	男性	原子力発電への依存を極力減らして下さい、撤廃する方向で動いてほしいです。	大前提として 生活環境を脅かすエネルギー政策では、本末転倒なので。
46814	個人	家事専業	70代	女性	(1)原発ゼロに。(2)今は安全度の高い原発の再稼動もやむを得ないが最低必要限度に。(3)政府の最大の課題は安全なエネルギーの研究・開発・助成に死力を尽くす。(4)再稼動は民間のオンブズマンや公開アセスメントを導入。	(1)に関して。原発は日本だけではなく全世界で止める方向に持っていくべき。日本のような地震国ではなくても、廃棄物の最終処理法が見つからない以上、原発は人類が手がけるべきものではない。日本は原発ゼロの先進国として世界をリードしたい。 (2)に関して。今すぐゼロにしてしまうことには、産業活動や市民生活に大きな支障をきたすので現実的ではないが、使える火力発電や水力発電、風力・太陽光発電などを最大限に生かして、原発は最小限に抑えたい。コストはかかるが人間の命には代えられない。 (3)に関して、政府が再生可能なエネルギーの開発に全力を尽くしているとは思えない。民間や大学などにまかせっきりのように見える。もし違うのなら、もっとしっかりエネルギー政策を打ち出し国民にアピールして欲しい。地熱・洋上風力・潮力・小規模河川発電など、日本の国土・環境を最大限に生かすことを考えたい。 (4)に関して。いわゆる「原子力ムラ」の隠蔽体質・責任放棄・官僚主義などにはうんざり。また原発所在地の市町村だけではなく広く意見を入れていくべき。助成費狙いの地域エゴにならないよう、日本全体の意見を取り入れたい。
46815	個人	学生	20代	男性	私は「原発ゼロシナリオ」の1案を支持します。	はじめに、今回の3.11東日本大地震によって、原子力発電所のリスクが明らかになりました。一度、事故が起きると20～30kmも避難しなくてはならない。そして、この放射能に対する認識は多岐に渡っており、日本国から避難する者もいたり、カリフォルニアの海岸にも放射性物質が感知できてたとも言われています。科学的な見地からのみならず、生命を重んじる観点から考えてみても、このようなリスクのある発電を続けるのは、無理があると思います。2案と3案は原子力発電所の新規増設、もしくは最低でも再稼働を必要とします。私見ではありますが、原子力発電所の廃炉には100年はかかるのではないかと考えております。このことから、原子力発電所を一刻も早く廃炉にすべきと考えます。日本は、最新の再生可能エネルギーに向けての技術を持っております。今回の原子力発電所の事故をチャンスに変え、この技術を確信させ、持続可能な社会を実現させ、本当の意味での先進国を目指すべきと思います。 以上、原発事故のリスク、廃炉への長期スパン、再生可能エネルギーの発展の点から、1案を私は支持します。
46816	個人	会社員・公務員	30代	女性	ゼロシナリオ希望。 18年後は長すぎます。なるべく早い実現を希望。	電気は必要です。 ただ、原発の場合その場でお仕事をされる労働者の方の被ばくは避けられません。 私地震、原発系のお仕事を紹介されたことがありますが被ばくの影響を考えて面接を受けるのをやめたという経験もあります。 安全性の保証・再発防止策の完全な確率が行われていないまま再稼働に踏み切った政府の現状にも非常に大きな不安を感じています。 誰かの犠牲を前提に成り立っているエネルギーが他にあるでしょうか。 ご自分、またはお子さんがその場で働くことを前提にもろもろの判断をされているのでしょうか。 原発をStopさせる影響もあるのは重々承知ですが、他の国にできていて日本にできない理由もないと信じます。 理由は非常にシンプルです。 誰かの犠牲を前提に成り立つエネルギーはありえないという1点につきます。 今回の原発事故でトラブル改善に立ち向かう為、非常に多くの東電の方がその犠牲を払っていると思いますが、自己の責任は起してしまった人が負うのは正だと思います。 ただ、その事故が起きないような政策を取るのが政治家の型のお仕事ではないでしょうか。と考えます。 日本の政治家の皆々様が賢明な選択を行ってくださることを切に願います。
46817	個人	会社員・公務員	30代	女性	「エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見:「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」を主張。核のゴミは処理できるものではない。自然エネルギー開発に尽力すべき。	意見募集の前提が「2030年までは原発維持」。福島の状況を鑑みれば、どうしてそんな前提が成立しえるのか。電力会社にとって、原発廃止による赤字が怖いのであればその分の電気料金の値上げや税金投入も止むを得ない。国民生活を潤滑にするための、経済活動、電力維持のはずなのに、本末転倒だ。
46818	個人	家事専業	40代	女性	2030年も、今すぐでも、原発は0%にしましょう。日本は地球の全地震の10%が集中する地震帯国ですから。	この度の原発事故は、津波原因説と地震原因説がある。その原因を調べる事も出来ず、わかっていないのに、机上の計算で再稼働したのは間違っていると思う。何度、いかなるテストをしようと、それはあくまで人工的なもの。地震は人智を超えた、全く計り知れないものであり、テストに意味はない。 　電力は原発がなくても、本当は足りるが、仮に足りなくても、私たちは、被曝国として、原発事故国として、原発は廃炉にしよう。核廃棄物の処理の方法や場所、がれきの処理や除染など、問題が解決できないでいるのだから、子孫に問題を先送りし、事故により他国に迷惑をかける危険な原発はすぐ、0%にしよう。他国に危険な原発を売るのも止めよう。 　素晴らしい地球の、日本の自然の恵みを活用した風力、地熱、水力などの自然エネルギー国へ生まれ変わるビックチャンスだ。国と国民が、強く願い、強い意思をもてば、出来る。世界の日本を見る目も、温かいものになる！ 　ぜひ、2030年はもちろん、今すぐ原発0%にしてください。
46819	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原発の即時廃止を求めます	福島の事故の終息も未だなのに更に他の原発を稼働し40年以上の老朽化した物まで現役で稼働をするという基準を見通こすわけにはいきません。 原発下の活断層の調査もままならず保安院の調査も信用に足るかどうか疑問の残るところです。 いまだに福島に作業員の方たちが出向させられている中、手が足りない状況の中、他の原発で事故があった場合に作業出来る方がいますか？ 誰でもして良い作業では無いはずです。資格を持った方たちが溢れているわけでもありません。 このまま原発を稼働し続けるよりも即時廃止をし他の電源確保をするべきだと思いますし、それを求めます。
46820	個人	法人等	40代	男性	原発のような危険なエネルギーは廃止して、今後新たな環境を考えたエネルギーへと転換して行ってほしい。	今回の震災を受けて原発がいかに危険なものであるかを認識した。今後は利益の追求だけでなく、国も企業も環境を考えてエネルギー政策の転換を図ってほしい。
46821	個人	会社員・公務員	20代	女性	脱原発！原発ゼロシナリオを希望します！	福島の事故の収集も今だついていない、活断層の調査もまだ行われていない中の再稼働。 この世界最悪の原発事故で、世界に多大なる迷惑をかけた当事者である日本がまだ原発を稼働させようなど、どう考えてもおかしいと思います。 点検自体ながら、そのリスクは事故を起こした当事者にも国にも認められておらず、我慢の限界に来ているから。今回の事故で家族がお避難しこれまでの家族がバラバラにされてしまった。 放出された死の灰はもともと圧力容器の中で閉じ込められるということで始まった原子力発電は、今回の放射性物質大量放出でも3技術として破綻しているから、一刻も早くやめてほしい。原発は通常の運転時も放射性物質をだしている、今も福島から放出が続いて降り、これ以上被曝はたくないから。水、食品等から放射性物質が基準値のいかんを問わず検出されており、毎日の食べるものにも不自由しており、費用もよりかかるようになり、家計も圧迫している。廃炉のために十分な予算をとり、安全に（既に遅いが）原発をやめてほしい。休まずいる火力と、新たな自然エネルギーの利用で十分まかなえると考えられるから。
46822	個人	家事専業	50代	女性	原発ゼロシナリオで、即時0パーセントを希望します。	国内にある原発の稼動を即時すべて止め、廃炉作業をすすめるべき。電力は原子力による発電をしなくても足りているから。また使用済み核燃料の処分方法も確立されておらず、その見通しもないから。核を利用した発電は、今回の福島第一原発事故に明らかなように一旦事故をおこせば一私企業の、また国家の責任負えるものではない。現在首都圏民として毎日低線量被曝の危機に晒されながら、そのリスクは事故を起こした当事者にも国にも認められておらず、我慢の限界に来ているから。今回の事故で家族がお避難しこれまでの家族がバラバラにされてしまった。 放出された死の灰はもともと圧力容器の中で閉じ込められるということで始まった原子力発電は、今回の放射性物質大量放出でも3技術として破綻しているから、一刻も早くやめてほしい。原発は通常の運転時も放射性物質をだしている、今も福島から放出が続いて降り、これ以上被曝はたくないから。水、食品等から放射性物質が基準値のいかんを問わず検出されており、毎日の食べるものにも不自由しており、費用もよりかかるようになり、家計も圧迫している。廃炉のために十分な予算をとり、安全に（既に遅いが）原発をやめてほしい。休まずいる火力と、新たな自然エネルギーの利用で十分まかなえると考えられるから。

46823	個人	自営業	40代	女性	ゼロシナリオを選択します。	現状で人間のコントロールを越えて、最終的な処理方法も決まっていない原発を稼働させるのは、あまりにも危険。福島原発事故の精査と対策が遅々として進んでいない段階なのに稼働を進めるのは、日本だけの問題ではなく、地球全体に対しても暴力的すぎる。 守るべき人間や自然を守れないのに、経済活動を優先するのは本末転倒。 人間がいなくなると経済活動も消滅するのは、原発強制非難区域を見れば誰の眼にも明らかなはず。 これ以上の過ちを繰り返さないために、今、原発ゼロを目指すべきだと思う。
46824	個人	自営業	50代	女性	原料ゼロ。すべての原発は即時停止し、廃炉にする。	一度事故が起きたら対処できない、未完成の技術に地球の将来を任せることはできないと思います。地震以外にテロの危険もあります。 経済性を言っても事故処理費用を含めたら高価だし、そもそも死んだ人に対する金を払えない。 いつか核兵器に使えるから技術力を保持しておきたいという考えは不誠実です。国防は脅しでなく国際協力で進めるべきです。 日本の技術力は素晴らしいです。それでも、たくさんお金をつぎ込んで長年頑張ってきたのに廃棄物の処理さえ出来ない原子力は限界です。 一方、再生可能エネルギーはまだまだ発達します。 すぐに原発ゼロにしても電力は足ります。省エネと火力水力等既存の設備を使い、輸入原料は適性価格で取引し、再生可能エネルギー技術を育ててください。 地球のために未来のために持てる力を尽くして、世界から愛される日本にして行きましょう。
46825	個人	家事専業	50代	女性	「原発0シナリオ」で行くべきです。2012年5月に全原発を停止させたのは、また地震が起きたら恐ろしいことになるからではありませんか！	「原発0シナリオ」の理由 2012年5月には全原発を停止させることができたではありませんか。2030年までには、0%にすることは可能です。 化石燃料での発電は温暖化を促進するように言われていますが、原発の事故に比べたら、マシなものです。 再生可能エネルギーを35%にするのは、まったくもって可能です。風力や、太陽光発電など、楽しく平和的です。我が家でも太陽光発電を検討中です。 原発で驚いたのは、事故だけではありません。現時点で廃炉にしても40年間もの間、核廃棄物の処理に、放射能モレがないように管理しないといけないということと、放射能廃棄物の処理費用が、莫大な点です。
46826	個人	学生	20代	男性	1シナリオ選択 （1）長期的視点 （2）短期的視点 2再エネ拡大に向けての提案 3CO2削減に向けた取組みについての提案 4原発減少に伴う電力会社の収益性悪化防止策の提案	1、シナリオの選択 （1）孫・ひ孫の世代まで考えると、原発依存度はゼロにしなければならない。なぜなら、使用済み核燃料を即無害にできるような技術処分方法が確立されていないから。再処理でも直接処分でも、地球上から放射性核燃料の存在がなくなるわけではない。直接処分といえども単に埋めて放置しているだけであり、今後発生する廃棄物を永遠と埋め続けるのか。このような状況では将来、各処分地の収納容量が限界に達し、地球がパンクしてしまう。直接処分する量は最小限に抑え、我々の世代が使った分だけにする必要がある。また、無害にするためには数万年という長い期間が必要となるが、そのような長い期間、はたして地中に安全に保管できるのか、管理し続けられるか疑問。数万年単位では地殻変動もあろうし、保管ベレットの劣化も考えられるし、人々の考え方や言語も変化する。このようなことから、原子力をエネルギー源として永久的に使用することは不可能と考える。放射性廃棄物を即刻無害にできる技術が確立されておらず地中に埋めるしか手段がない以上、原子力は持続可能なエネルギー資源とはなりえない。 （2）以上の点から、長期的には原発依存度は絶対にゼロにするべき。しかし、2030年という短期で考える場合、いまの現実を考えて15%シナリオが有力であろうと考える。すなわち、ゼロシナリオで必要となる1200万戸の太陽光パネル付住宅の建設や東京都の面積の2倍近い風力発電所建設（そんな広大な土地がどこにあるのか）は現実的ではない。さらに再エネの送電網が十分に確立されていない。また、消費税増税による家計の負担が増す中で、電気代が著しく上昇する政策は好ましくない。 2、再生可能エネルギー拡大に向けての提案 全国の赤字地方空港を廃港し、その土地に大規模ソーラーパネル発電所・風力発電所を設置するのはどうか。地方においても新幹線や高速道路の整備が進んでいるのに今のような数の空港が必要か？地元国会議員・地方公共団体の名誉と利権のための空港ならば、即、廃港にすべき。そのような無駄な赤字空港の運営に莫大な税金を垂れ流すよりも、太陽光発電所の運用をしたほうが、税金の使い道としてはより適切だ。空港ほどの広さなら発電量も十分に確保できる。本当に子孫のことを考えるのならば利権闘争などしている暇はない。 3、CO2削減に向けた取り組みについての提案 形骸化しているノーマイカーデーを本格的に実施する。スローガンとしてではなく、実際に自家用車乗り入れ規制を実施する。地方では移動手段としての重要性から自家用車を規制するのは難しいが、都市部では公共交通が発達しているので可能だと思う。 4、原発減少にともなう電力会社の収益性悪化防止策 現在の電力会社は、原発を稼働させなければ収益性が維持できない収益構造になっているのではないか。原発再稼働に関する電力会社幹部の言動から読みとれる。したがって、政府としては原発を稼働しなくても収益性が維持できるよう政策を打つべき。 （1）原発関連の固定費負担を和らげるような政策の実施。 （2）発電燃料を輸入に頼らず低コストで調達できるよう周辺海域において資源開発に邁進する（日本海には多くのメタンハイドレートがある）。現在のような軟弱外交では資源の眠る海域を韓国・中国・ロシアにとられてしまうだろう。
46827	個人	無職	60代	男性	福島の被災者を見るに付け、原発は断固0%にすべきです。 政府は本腰を入れて再生エネルギーに転換を計るときです。	我が国は広島長崎で被爆し、更に福島と三度も被爆しました。 人類が最終処理も操作も不十分な原発でエネルギーを作るべきではありません。 使用済み核燃料の最終処分場が無いような現状で、原発を稼働していたとしても処理できない負のゴミを生み出すだけです。 電力は大企業に安く売り国民には高く押しつけています。 地震大国の日本は再稼働は危険であり、第二第三の福島を再現することにつながります。 将来を担う子供達や孫に安心して住める日本を残すため再生エネルギーへ転換すべき時です。
46828	個人	会社員・公務員	40代	男性	「原発ゼロシナリオ」2030年の時点では、原発比率はゼロパーセント。できるだけ早く全ての原発の閉鎖を決定することを求めます。	理由 (1)福島第一原発の事故は、いまだ収束していない (2)原発は、自然災害やテロも考えると10%安全ではないことは明か (3)放射能廃棄物も将来長きにわたって課題 (4)節電の努力をすれば、原発ゼロでしのげる (5)ドイツなど環境先進国のエネルギー政策を本気で学ぶべき (6)自然エネルギーを推進すべき（小水力、地熱、風力）
46829	個人	会社員・公務員	40代	女性	(1)のゼロシナリオをせんたくします。 原発の安全性・経済性に何が何でもしがみつくほどの信頼はも置けないからです。	「原発は安全である」これは完全に今回の事故で崩れたと思います。 「原発は経済的である」これも、本当の意味で低コストなのか疑問です。 要するに、原発に関する2つの大きな「神話」にすぎません。 それがわかってしまった人が多いからこそ、こんなにも反対の意見が多くなってきているのではないでしょうか。 経済性を盾に取る方は、原発廃止を理想論だといい、現実がわかっていない子供の論理だと馬鹿にしますが、一見自分の頭で考えているようで、推進派にとって都合のいい「安全」で「経済的」という神話を、大量のマスコミの宣伝、学校教育等で行われた刷り込みから逃れられないだけだと思います。 いまこそ、再生可能エネルギーの開発に本腰をいれて行くべきです。 この地震の多い国で、しかも老朽化した原発をかかえながら、また事故がないと絶対言い切れるのでしょうか。 原爆による「被爆」を経験した日本で、これ以上原発による「被爆」者をうみだしてはならないと思います。
46830	個人	無職	60代	男性	(1)「ゼロシナリオ」	たがが電気を作る為なら、絶対に不要。日本は原爆の唯一の被害国であり、原発の被災国。最早、経済優先から脱却すべき。
46831	個人	会社員・公務員	40代	男性	こうした選択肢を問うこと自体、極めて雑なやり方だとは思うが、原子力比率という意味でいえばなるべく早期に0%とすべき。	福島のように事故が起きたときのリスクが多すぎる。現状のようにほとんどの原発が停止している状態でも、なんとか停電にならない供給力が確保できている。再生可能エネルギーのコストも技術革新によってどんどん低下している。原子力に依存し続ける意味はもはやない。
46832	個人	会社員・公務員	40代	男性	2030年を待たず、出来るだけ早期に原発ゼロにするべく政策を推し進めていただきたい	人間がコントロールする以上、原理的にミスや想定外の事態をゼロには出来ないと考えます。 誰も責任とれません。といいますが、何かあったときに、誰か一人が（それが例え首相であれ）責任を取って命を捨てたとしても、どうにもなりません。 誰かが責任を取らなければいけない事態、にならないようにするべき考えます。
46833	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発は必要ありません．全ての原発を即時停止．廃炉を求めます．	原発は必要ありません．全ての原発を即時停止．廃炉を求めます． 関西電力圏内居住ですが，大飯原発再稼働の際には，「電力不足が深刻です．人死にが出ます．責任取れますか．」などと脅迫した関西電力．火力発電所を数基停止して，大飯原発再稼働前よりも総発電量が減少しても，これほどの猛暑が続いても，一切，電力不足はありませんでしたし，停電もありませんでした．関西電力社長は，「原発稼働は電力不足の問題ではない」と平然と言い放ちました．（後日，慌ててお茶をにごしてましたが） 国民，市民の命，生存の危険を知りながら，一部の人間の経済のために行う原子力推進の立場の人間たちは，鬼畜も劣ります． さらに，これまで原子力を強硬に推進し，国民の命の危険・実害を無視し，利権を貪った田中俊一氏らを始めとする「深い知識も想像力も思慮も良心の欠片も無い原発強硬推進派」の人間たちから構成される予定で，政府ですら監免権の無い，絶対的な権力の塊である「原子力規制委員会」の発足は絶対に認めません． 一部の人間たちの利益のために国民と国家を壊滅させる原子力とそれを強行する組織は国民は必要ありません．これまでにない規模の反対・抗議デモが毎週，全国で繰り広げられている現実は，国民の大多数が「NO」と言っていることの証です．「たかが10万人程度」「特に思想があるわけではない」「無知な人間の過剰な反応」と頭から否定し，原爆，第5福竜丸，福島などの人類史上類を見ない悲惨な事態を省みない原子力推進派の人間も多く見かけます．しかし，過去の学生運動などのデモのように，動員指令によって集まったものでない自主的な国民の集まりの抗議行動で10万人規模が集まることが可能であるということは，反対意見を持つ国民は，その10倍，いや恐らく100倍以上の国民が「新国反対」という意思を持っていると見るのが統計的根拠にも照らした「筋」です． 稼働原発の即時停止および原発廃炉のこれほどの国民の意見を無視し，原子力推進・維持を強行するなら，我が国は少なくとも思想的に分断され，国家の体を成さなくなるでしょう．さらには，考えたくないことですが，内乱すら起こる危機を感じております．そんなことには絶対にしたくありません．
46834	個人	会社員・公務員	60代	男性	原発は即時に停止して、他の方法に変えるべきです。それを今すぐはっきりと示すべきです。	これをはっきり示さなければ、電力会社は今の姿勢を決して改めようとはしません。他の先進国はすでにそのための技術の開発に全力を注いでいます。今すぐに我が国も始めなければ21世紀後半には技術後進国に成ってしまいます。今さえよければ良い、では今後の日本の発展は望めないと考えます。原発が無くてもやっていける方法は必ず有るはずです。
46835	個人	会社員・公務員	50代	男性	・3つのシナリオは、すべて反対 ・足許のエネルギー確保に注力し、中長期については現実を評価できバランス感を有する真の有識者で再検討すべき ・原子力は拡大の可能性を残すべき	1．4つの経済モデルは稲葉まちまで、電力の将来価格がコスト等検証委員会の成果を反映していなかったり、産業の海外移転が考慮されていないものが、すべて等価であるかのような示されかたをしているため、3つのシナリオの経済インパクトが国民に正確に伝えられていない。そもそも、これだけ大きな問題を評価するモデルの検証や結果の分析が拙速に行われており、結果の信憑性が低いのに、国民はこれしか見るものがないのは、おかしい。 2．省エネや再生可能エネルギーを進めることは賛成であるが、その実現性は現実的に捉えないと、将来のエネルギー不足リスクやコスト高が招くリスクが大きくなる。こうしたリスク評価がない。エネルギーの安定確保は国の最大の使命の一つであるのに、まともなリスク評価がない。省エネ、再エネの目標設定は、実現性を踏まえ、謙虚に設定した上で全体を考える べき。 3．3つのシナリオとも原子力の選択以外の意味を持たない。エネルギーのシナリオは温暖化対策とあわせ、総合的に捉えるべきである。例えば、原子力は20%、再生可能エネルギーも20%で技術等の進展を見ながら、当面は火力で運営し、温暖化については国際的貢献で対応するような現実的なシナリオを選びようがないのはおかしいのではないか。2020年までは、それで充分ではないのか。 4．会議の回数は多かったかもしれないが、議論にはなっていない。原子力リスク以外については定量的な評価がほとんどなされておらず、充分な情報を得られないまま、情緒的に意思決定を行う人間の数だけが増えている。そもそも、エネルギー政策のような重要な国策を、情緒的な判断で決めるようなことは避けるべきである。原子力のリスクと、原子力をとらないリスクの双方をしっかり認識した上で現実的な対案を考え出せる能力のある人間を活用し、国が責任を持って決断すべきであり、一方の批判しかしない意見の数で判断することは絶対にさけるべきである。 5．今回の選択肢の議論は、上記の観点から本質的な議論がなされておらず、また、充分な情報提供もされていない。温暖化政策も2015年まで時間があり、当面はエネルギーの安定確保と化石燃料依存度提言のため、原子力の安全確保政策とFITが機能するのであればこれによる再生化エネルギーの潜在力を確認しながら、足許に専念し、2030年目標については、より現実的に、バランスをもった議論ができる真の有識者で再考すべきである。 6．原子力については、前向きにはわが国が世界に誇れる技術を有する数少ない分野であること、化石燃料依存度を下げる切り札であることから、安全性確保を急いで、新設を含めて進めるべきである。後ろ向きにも、廃炉や廃棄物処分（直接処分でも再処理後の高レベル処分でも同じ）や、原発0までの技術確保には、存続を前提にした人材・技術の確保が必要であり、0や15シナリオはあり得ない。
46836	個人	会社員・公務員	20代	男性	原発 ゼロシナリオを主張します！	僕はヒロシマ|出身で直接原爆の被害にあったわけではないのですが、幼い頃から被爆者の原爆による被爆体験をきいてきました。海外に行った経験もあるのですが、話した人は口を揃えて「あのあとヒロシマは大丈夫だったの？今はどーなってるの？」という質問でした。復興できたからいいですが、ヒロシマの原爆の放射線量を今回の福島事故によるもののほうが上回っているという事実があるのなら、事故が起こらないという確証がないのなら、原発はなくすべきです。原発は安全ではなかったじゃないですか。より安全なのにしていくことはできるのかもしれまあるんが、今回の事故の責任も取りきれていないのに、次にまた事故が起こった時に国に責任が取れるとはどうしても思えません。原発にかかわるエネルギー源をきちんと確保してください。それまでの原発再稼働であるなら仕方のないことだと思います。それが責任の取り方ではないでしょうか？
46837	個人	無職	30代	女性	政府の仰っている原発も、増税案の信用出来ませんので反対です！	理由としましては、福島の事故の事を何故収束出来ていないのに、他の原発を稼働させるんですか？何故、福島の事故の本当の事を言わないで、隠そうとするんですか？ふざけているにも程があります！！こんな事をした時点で国民の命を軽視したも同然じゃないですか！！それと、まだ、大勢の人が原発の被害で苦しんでいるのに増税って、大企業は良いかもしれませんが、苦しめられる個人や小さな企業の事は全然考えていないじゃないですか！！こんな事をして、自分達のことしか考えない国なんて国じゃない！！独占国家と一緒だ！！！
46838	個人	自営業	20代	男性	まず自然エネルギーの減少と科学的エネルギーを使わない事。	どの分野の業界で取り組みは初めている。国の上層部だけが、優柔不断で決断 できていない。全国民また、世界にとって先駆者となり実行することを 日本人がすべき道と将来の子孫の為にできること。こわがらず今できることを やりましょう。もし私自信の意見に背く結果になるとしたら、私は日本を捨てる 事わ考えます。私の考えは。
46839	個人	自営業	60代	男性	1.原子力発電所はいりません。 2.原子力発電に頼らない電力の供給を望みます。 3.電力料金の値上げは受忍します。	1.被爆国の日本です。 2.青森県六ヶ所村の原子力廃棄物が未処理です。 3.放射能という「めにみえないもの」は人間の叡智すらをも破壊します。 4.したがって、原子力による発電には反対です。
46840	個人	学生	20代	女性	「原発ゼロシナリオ」(即時ゼロ%希望)	・発電が原子力である必要を感じないため。 ・今もって、福島第一原発事件が健康に影響を与えているため。 ・将来、生まれてくる子どもたちに悪影響が出ることが考えられるため。 ・事故が起きた際、税金も投入されたのに、企業努力もせず、市民の電気代を上げられる意味がわからないため。 ・電力会社の情報を隠そうとするため。 ・電力会社が情報操作を悪意的に行うため。 ・事故が起きた際の危険度が高すぎるため。
46841	個人	会社員・公務員	50代	女性	0%	0%です。 原子力発電は、使った後の使用済み燃料の処分方法が確立されていません。新たに使用済み燃料を作り出すことになる原発を動かさないで、将来世代に先送りすることなく、今議論しなくてはならないと思います。
46842	個人	無職	60代	男性	「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」を主張します。 政府は、本腰を入れて再生可能エネルギー開発に尽力すべきである。	このパブリックコメント募集の前提が「2030年までは原発が維持される」というもの。前提自体が国民を騙すトリックと思う。 再び事故が起これば、日本は再起不能になる。政府は自然エネルギー比率を増やすスケジュールを国民にしっかり提示すべきよい時期である。

46843	個人	会社員・公務員	40代	女性	「全原発、即、廃炉」	「全原発、即、廃炉」が私の意見です。 利権を温存したいのかもしれませんが、主権者である国民の命が存続できなければ、利権が消失してしまいますよ。主権者の命を非常に脅かす、原発は即、廃炉です。 官僚の方々、子どものころにお母さんやお父さんに愛されたことを思い出してください。命の大切さを思い出してください。
46844	個人	無職	40代	男性	私は基本的に原発反対の姿勢をとります。ゆえにゼロシナリオを支持します。2030年まで17年余り、その期間に新しい原発に着手せず、古い原発から段階的に廃炉していくのが良いと思います。	理由のまず第一として、原発の事故は安全保障の問題であるからです。現在、原発を止めるか経済を優先するか、との論争がなされていますが、安全保障と経済をはかりにかけた場合、安全保障が優先されるべきだと考えます。原発の事故による影響の多大さは今回の福島原発そしてチェルノブイリの事故の例からも明白です。経済は安産保障の上になりたっているわけですから、論理的に考えて根本的に原発は最初から着手すべきではなかったものだと私は思います。とはいえ、福島の事故以前、政府が国の施策として原発を推し進めたものであり、既にファシリティもありそこで働いている人もあり経済の一部であるわけですから、それを急に制止することは、非常に難しいと思います。原発をできるだけ早く止めるべきだと思いますが、急ハンドルを切るのではなく、2030年までに段階的に減らしていくのが妥当なのではないかと思います。 次に、原発の安全性についてもう一歩踏み込んで考えた場合、放射性廃棄物の問題が挙がります。この放射性廃棄物処理の問題は今のところどうすべきか、国の施策として原発が推進されながら、今後どうするのかまったく解決のめどがたっていません。仮に今後、原発が稼働し続けるとすれば、この放射性廃棄物は地球上にどんどんたまっていくばかりです。それにあたり、リスクも増大するでしょう、それだけでなくコストも増えていくと思います。 以上が、なぜ私が原発に反対するかの理由の基軸です。そして次のことは、あくまでも追記として言い述べたいと思いますが、原発はやはり闇の部分が多いと感じています。原発について調べれば調べるほどそれを感じます。原発導入にあたって、やはりアメリカの政治的圧力があったと思いますし、それはそれで資本主義の観点からいえばは自然の流れであったかもしれません。原発について、もっぱらの著名人例えば湯川秀樹が導入にあたりが難色を示したりしたこともあったのですが、間雲がかかったまま結局原発は導入されました。そしてその後も、不透明な体質が残り、政治家、電力会社、ゼネコンなどの関係者の温床となったのではないかと思います。そしてそれが、今回の福島原発事故の一因につながったのではないかと感じます。
46845	個人	パート・アルバイト	30代	女性	「原発0シナリオ」を支持します。即時原発ゼロに向けて動いてください。	原発につぎ込んでいた資金、人材を、自然エネルギーの活用のために使ってください。また、原発を廃炉にするために多くの労働者が必要になりますが、彼らに十分な報酬と、健康被害があった際の十分な補償を求めます。
46846	個人	自営業	40代	女性	なるべく早く原発ゼロにしてください。ゼロシナリオを支持します。	原発が稼働しないと、電力が足りないということはないし、経済がこれ以上悪化することもないと思います。それらは、電力会社を中心とするお金儲けのためのいいわけです。過疎地に押し付け、原発労働者を踏みつけ、間違ったことをしようとしています。原発をゼロにしてくださるよう願います。
46847	個人	自営業	30代	男性	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します。	放射性物質は人間に扱えるものではないことが福島の事故で証明された。 電力会社が独占的に利益を得るシステムに未来はない。
46848	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロシナリオ	福島の事故でこれだけ甚大な被害を出し、現在も苦しんでいる人がいる中で、今後のエネルギー政策として、また人として原発依存は考えられない。 今後は以下のシナリオでエネルギー政策を進めていくべき。 (1)原発をすぐに冷温停止させ、燃料棒を抜き取る。 (2)暫定的に火力発電を使用する。 (3)原発を終息させるための維持費用以外の全額をクリーンエネルギーへの投資に替える。 (4)太陽光発電等、自家発電をする場合の国の補助を手厚くする。 (5)火力発電も無くし、クリーンエネルギーのみに切り替える。 大転換になると思うが、トップダウンですぐにでも実行して欲しい。
46849	個人	無職	60代	男性	原発は危険。直ちに廃止の決断をして、5年以内の廃炉へ向けての行動を起こすべし。 福島を2度と繰り返してはいけない。 三つの選択肢には不満があるが、原発依存度ゼロを選択する。	1．使用済み核燃料を安全に処分廃棄する技術、場所を持っていない。 2．世界の地震の1割が日本で起きている。しかも、原発の真下、近辺に活断層の存在が指摘されて　おりそもそも日本では建設してはいけなかった。 3．GEの経営者自身が原発の発電コストは他と比べて高いといっている 4．多面的に自然エネルギーを開発し、組み合わせて、地産地消のエネルギーシステムにより村おこ　し、町おこしに励むべし。それが大きな雇用を生み出し新しい基幹的産業の一つとなると考え　る。 5．「原子力村」を全く信用できない。情報を隠す、嘘をつく、私複を肥やす。「原子力村」の住人　達は通常の倫理観を持ち合わせていないんではないか。国民に謝罪し、自らの罪を償うべ　し。
46850	個人	その他	40代	男性	シナリオ案に私の希望する選択肢は含まれておりません。 化石燃料の比率を下げつつ、原子力依存のエネルギー比率も0に近づけ、自然エネルギーの比率を高めることを希望いたします。	2030年原子力エネルギー比率50%の目標を見直されていることを評価をしております。需要に任せるだけの政策で自然エネルギーの普及を怠ってきた自民党政権時代の反省を踏まえ、普及促進のための電力買い取り制度を導入されたことも評価をしております。 その上で、化石燃料の依存度を減らしている、20～25シナリオを選択したい気持ちはございます。地球温暖化の問題に取り組むことは最優先事項であり、2030年の気候変動状況を考えますと、今真摯に対応しないと状況が改善するとは思えません。自然エネルギーの普及を促進し、さらなる技術イノベーションにより2030年にはシナリオ以上の自然エネルギー利用が進んでいると考えております。つくられている電力の50%ほどしか利用されていない現状の改善技術は躍進すると考えます。また、国民の生活スタイルも少子高齢化が進んだ低炭素社会の中で変革し、総エネルギー利用量が減少している世の中になっていると考えております。 比率を減らしているとはいえ、広島、長崎と原子力の脅威を体験した国民が原子力エネルギーに依存しなければならない国として立国しているのはおかしいと感じざるをえません。ロンドンオリンピックの活躍をみて、失われた20年が今後も続くとは考えられません。18年後の世の中、化石燃料の依存度を減らし、原子力エネルギー比率を0に近づけることは不可能ではないと考えております。
46851	個人	自営業	30代	男性	餅は餅屋がやれば良いが安心出来なくなったので信頼を取り戻して欲しい。 原発に関して詳しい事は良くわからないが、あれだけの事故が起きたのに再稼働は納得できない。将来踏まえ庶民にもわかる説明が欲しい。	原発は将来に対して悪いゴミを押しつける、という意見がある限り反対します。 よって脱原発に（0）に1票。 子供達の将来を守る事を最優先にしてほしいです。
46852	個人	その他	20代	男性	原発ゼロシナリオを望みます。	子どもたちに健康な生活環境を、労働者に安全に働き続けられる雇用環境を、なによりも安心できる食料をつくっていくために、原子力発電所はゼロにして、再生可能な自然エネルギーを推進してください。 原発は核兵器の保有にもつながる軍電施設です。原発の推進は、国際社会の平和共存を脅かす誤った選択です。
46853	個人	その他	50代	女性	自然エネルギーへの移行に即刻取り組むべきだと思います。	福島原発でのことを教訓として原発は無くすべきです。事故以前原発にあまり関心がなかったことに今責任を感じます。そのため意見を書くことにしました。
46854	個人	自営業	40代	男性	原発ゼロシナリオを支持、活断層の存在が疑われるいくつかの原発ともんじゅの即刻廃炉を求める。	1）事故発生のリスクを踏まえれば、地震国日本での原子力発電は高い安全性を誇れるモノではない。 2）事故発生時のコスト、廃炉のコストまでを含めれば原子力発電は低コストとは言えない。 3）福島第一での事故発生時の東京電力の対応、政府と各省庁の混乱と対応の未熟さ、関西電力の今夏の需要予測の過大さ等々を踏まえれば、電力事業者は原子力発電による利益のためにのみ運転を切望し、いわゆる「原子力ムラ」はその利権にぶら下がるために原発を必要としているようにしか見えず、その目的のための原子力発電は不要。 4）国家の基本は国民の生命と財産を守ることであり、すでに福島第一原発の事故で国民の生命と財産を守れなかった政府と国民より付託を受けた国会議員、国家経済を担う各省庁にはその資格がないとすら言える。 以上の理由により、現政府、省庁、国会議員、電力事業者が推進してきた原子力発電はまったく信頼するにふさわしくないものであり、即刻廃炉すべきであると考える。 そのことによって起こる電力不足によって混乱が起きたとしても、日本はそのような不便・混乱の中から立ち上がってきたのではないか。 原発のゼロシナリオを支持し、活断層の存在が疑われるいくつかの原発ともんじゅの即刻廃炉を求める。
46855	個人	自営業	40代	女性	2030年を待たずに原発は即廃止の方向へ	福島原発事故では、多くの人が大変な被害に遭いました。その被害は福島だけでなく近隣地域にも広がり、さらには瓦礫処理の拡散により日本全土に放射能への不安という形で広がっています。さらに、空・海を越えて海外でも放射能への懸念が広がっています。この被害はとてつもなく膨大なものであり、特に福島第一原発所に近い地域の自然を元に戻すことは何十年、何百年とかかるものと思われます。 また、原子力発電に使われた燃料はその処理方法が確立されておらず、廃棄場所もままならない状況です。適切に処理されなければ、人間を含むすべての地球環境に甚大な影響を及ぼすものであります。 このようなリスクを伴う発電方法は私たちの未来にはふさわしくないものだと思います。 日本には素晴らしい技術力があるのですから、それをぜひともより安全で持続可能なエネルギー源の開発に費やしてほしいと思います。 選択肢の中からあえて選ぶとしたら「ゼロシナリオ」ですが、温暖化対策の観点からはそれも不十分です。私は2030年を待たずして、一刻も早く原発は廃止する方向を選び、それと並行して温暖化ストップに貢献する持続可能なエネルギー源の開発を行うことを支持します。
46856	個人	家事専業	60代	女性	「「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します」	日本は地震国でしかも地震の起こる可能性が高くなっています。 原子力発電は、人間のカでは制御できない。 もう一度原発事故が発生すると、日本は滅亡します。
46857	個人	無職	30代	女性	私はゼロシナリオ(原発0%)を希望します。	これ以上原発の事故による被害が増えてほしくないし、子供を安全な環境で育てたいです。
46858	個人	自営業	50代	男性	とにかく即時全原発停止。そして本来の耐用年限の過ぎた物から順次廃炉するのが、随一の日本の生き残る方法だと考えます。	原発問題はエネルギーと経済の問題の苦。でしたらただちに「危険が実証された」発電方式をやめ、より安全で経済的で排出物の危険性の少ない方式にすべて切り替えるべきです。それが日本経済が、つまり日本国の生き残る唯一の道です。一部の企業のために、国民の命を、そして日本の経済や信用を窮地に追い込むべきではありません。日本は貿易で成り立つ国家ではなかったのです。
46859	個人	その他	20代	男性	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します： 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。
46860	個人	会社員・公務員	30代	男性	大きな事故を起こし、多方面に多大な影響を及ぼし、今なお終息がみられず多くのひとを苦しめている原発は早急に廃止すべきだと考えます。	この夏に大飯原発が再稼働したが、実際には他の火力発電を稼働させれば、電力は足りることが分かった。電力会社の利益が優先され、国民の安心安全がないがしろにされている。国として原発に依存しないエネルギー政策を強力に推し進める必要がある。先送りせずに即刻行動に移し、国として明確に国民及び世界に宣言するべきである。これ以上国民を苦しめる判断が続くことになると、日本は見放されるだろう。自分自身も家族を守るために日本を去る決断をしなければならない時期がくると考えている。
46861	個人	パート・アルバイト	20代	女性	原発ゼロシナリオを支持します。	3・11が起こり、原発がどれほど危険であるかということを多くの国民が実感したことでしょう。私自身日本のエネルギー問題に無関心はありえないと改めて気づかされました。先月7・29の脱原発国会大包囲に参加しましたが、日本のエネルギー転換を求めるこんなにも多くの声が無視されていいはずがありません。今、国が一番最優先に守らなければいけないものは「国民が安心できる未来」のほかないと強く訴えます。もう決して騙されませんよ。私たちは国の動きをしっかりと見張っていますよ。だから勇気をもって原発ゼロシナリオに踏み込みましょう！原子力はもうこりごりです。日本が本当の脱原子力で世界の見本にならなくてどうするんですか。私はこの声が国に届いていると信じています。
46862	個人	会社員・公務員	40代	男性	0%シナリオ希望 ●原子力は結果的に高コスト ●廃棄物処理が確立出来ていない。 ●事故対応が不十分・不可能な事 ●省エネ産業振興の期待 ●少子化に伴うエネルギー需要の減少	0%シナリオを希望する。 理由として ●原子力が結果的に高コストとなっている現実 個別発電所単位でみれば原子力単位だが一回の過酷事故で兆円オーダーの対応費用が必要な事が明らかにより最終的にいくら必要なのか判らない状態となっている。加えて貴重な国土を長期間放棄する羽目に陥りとても低コストとは言えない。 ●廃棄物処理が確立出来ていない。 ●事故対応が不十分あるいは不可能な事 311事故の初期対応混乱は記憶に新しいが、その反省を踏まえた体制が構築された様には見えない。例を挙げれば今回の事故での放射性物質の拡散実績に対応したヨウ素剤の備蓄と配布が行われていない。また汚染被害の賠償がとても一民間企業に出来るものでは無い事が明らかになったが賠償スキームの見直し明確化もされていない。 事故時の有責任者が明確になっていない事も問題である。 ●省エネ、新エネ産業の振興が期待出来る 原発停止による供給可能電力の減少に対応する省エネ新エネ技術開発は必須となるが、その成果は国内のみならず全世界に販売出来るものであり日本の強みに成りうる。 これら技術は従来より重要であったが、原子力停止により開発と市場の移行に一層の拍車がかかるものと考える。 ●少子化に伴うエネルギー需要の減少 急激な少子高齢化に伴い国内の全エネルギー需要は今後減少していくものと予想される。 省エネと併せ事故以前の供給可能量を保つ必要は無く原子力停止を後押しする状況と考える。 原子力発電には優れた点も多くありそれを停止するのは残念な思いもあるが、今回事故の収束と事故経験を踏まえた対策が出来ていない状況では当面の方針転換が必要と考える。 原子力研究の継続と遠い将来の再開には異論はないが、原子力発電について我々の世代がやらねばならないのはまずは福島事故の収束と教訓の集積であり、それなくしてはまた同じ事態に陥るであろう。 以上
46863	個人	会社員・公務員	40代	男性	長期的に見て日本の国家戦略に乗っ取ったバランスと取れたエネルギー政策をお願いしたい。原発の危険性よりも、一時的に増えた恐怖心で国家の大事なエネルギー政策が左右されることの方により危険を感じる。	原子力発電は天然資源を輸入に頼る日本にとって、石油危機の教訓を活かして普及をさせたものだと考えています。つまりそもそも必要があってはじめたことだと思います。 一方で、原子力発電には放射性物質が伴うため、その設備の安全性については万全の配慮を望むことは自然な感情であると考えます。 地震大国である日本の耐震技術は非常に素晴らし今回の原発事故にしても地震自体によるものではなく、津波で予備電源が故障したことが原因と思っています。 今回の福島事故を教訓として、補助電源及び冷却を継続するための対策を十分に練って、その対応策を取り込めたならば、順次動かしていくのは当然だと思います。危険な原発を動かすのは無責任であるという異見も多いですが、微量放射線に本当に健康被害があるのかは科学的根拠がなく、いたずらに恐怖心を煽って、再稼働に反対して電力不足や電力値上げを起こす方が無責任であり、国家を危機に導くのではないかと思います。 水力、火力、原子力とエネルギー源は技術の発展に伴って推移していますので、今後原子力に変わる新しいエネルギー源を開発していくことは重要だと思います。ただ、現時点でそれを止めるといった極端な動きは、1960年代にそもそも必要があって原子力発電を推進した日本のエネルギー事情を無視しています。 確かに日本人は広島、長崎の原爆の被爆によって原子力や放射能という言葉にアレルギーを持つ国民性がありますが、電力は別です。そうしたあいまいなアレルギーから起こる世論によって国家のエネルギー戦略を見誤ることは日本の未来に責任を持つ政治家がすることではないと考えます。 なすべきことは、原子力発電の安全性の向上と同時に、政府の危機管理能力の向上であり、原発を停止させることではないと考えます。

46864	個人	会社員・公務員	30代	女性	3つのシナリオから選ぶとしたらゼロシナリオしか選べませんが、幾つか不備があると私も思います。また、原発はこれ以上増やさないと同時に、使用済み核燃料や「核のごみ」の排出を一刻も早く止めるよう求めます。	3つのシナリオから選ぶとしたらゼロシナリオしか選べませんが、幾つか不備があると私も思います。 脱原発依存のエネルギー政策で意見が分かれる論点として、 (1) どの程度の時間で減らしていくのか？ (2) どこまで減らすのか？ (3) 原発低減をどのエネルギーで補うのか？ (4) どの程度コストをかけて国民生活や産業活動の構造転換を図るのか？ とありますが、私の簡単な意見は (1)可能な限り即時に (2)ゼロまで (3)地球温暖化対策も踏まえエネルギー需要から見直し、まずは省エネルギーにより (4)安全の対価として払える分だけ です。 それは、現状の原発依存型エネルギー政策では、原発本体・使用済み核燃料や「核のごみ」・廃炉の管理に、福島第一原発事故の様な危険と何世代先までも向き合わねばならず、原発の数だけその危険は倍増するからで、原発はこれ以上1つも増やさないよう求めると同時に、使用済み核燃料や「核のごみ」の排出を一刻も早く止めるよう求めます。 eシフト（脱原発・新しいエネルギー政策を実現する会）というNPOが出した「エネルギー・環境に関する選択肢」についてのガイドブック（http://e-shift.org/wp/wp-content/uploads/2012/07/選択肢ガイドブック_4.pdf）を読み、私もそうだと思うのは、3つのシナリオに対する8つの問題点で、 (1)もはや安全だとは誰も信じない原発の、再稼働を先行するのではなく、電力需要のコントロールや省電力・省エネ方策をきちんと検討し、原発をいつまでにゼロにするのか、期限まで決めるよう求めます。 (2)省エネ見込みが1割と低く、電力以外のエネルギー消費や発電転換ロスの効率化等、もっと大幅な省エネを図る為の対策強化を求めます。 (3)電源構成が化石燃料、特に石炭に依存しており、燃料価格の安定や地球温暖化対策の観点から、長期的には脱化石燃料発電、短期的には天然ガスの利用割合を増やす等、石炭の割合を低減させるよう求めます。 (4)ゼロシナリオでは再生可能エネルギーの導入見込みが35%とありますが、再生可能エネルギーの発電ポテンシャル（21億kW程度）を考えれば、未知の技術革新を要せずとも十分なコストダウンと速やかな普及（eシフトによると「電力6割程度、1次エネルギーでは5割程度」）が可能で、在来技術の改善対策を強化し導入割合を増やすよう求めます。 (5)ゼロシナリオであっても、2020年時点での温室効果ガス排出量は1990年比で0~-7%と、京都議定書の2012年までの6%削減目標を下回るレベルですが、複数の環境NGOは「2020年までに25%以上削減することが可能である」とも試算しており、省エネルギー・再生可能エネルギー・燃料転換を強化し、脱原発と温暖化対策を同時進行するよう求めます。 (6)使い道の無いプルトニウムを長崎型核兵器にして5000発分以上も溜め込んだ再処理・高速増殖炉計画、継続か中止か、ゼロシナリオ以外は政府が決めるとされていますが、福島第一原発事故を鑑みれば使用済み核燃料は貯蔵プールにあるだけでも危険で、再処理により精製されたプルトニウムは兵器転用の恐れさえあり、更に高レベル廃棄物も出すので、再処理は中止、使用済み核燃料は直接処分を求めます。 (7)電力の小売自由化や発送電分離等、システム改革に言及がなく、まず消費者が電力小売会社を自由に選べる事と需要側も柔軟・能動的に需給バランスを取れるシステム、そして再生可能エネルギー電力普及の為の補助や対策（価格・品質面）も求めます。 (8)ゼロシナリオでは経済的負担や規制を強調する様な構成になっていますが、原発が在ることで、事故や放射性物質による危険、使用済み核燃料や「核のごみ」の処理・管理にかかる負担がのしかかっている事に変わりはなく、何世代先までそのツケを払わず選択はできません。
46865	個人	家事専業	40代	女性	原発ゼロシナリオ」を支持、即時0%を希望します。	原発ゼロシナリオ」を支持、即時0%を希望します。 絶対に安全ということがない以上、国土が狭く、地震、天災が多い日本では 逃げ場がないのだから、原発稼動は考えられません。 今現在もできることなら、より安全な場所へ移りたいのに移れません。 原発ゼロ以外に選択肢はありません。経済活動より命が大切です。
46866	個人	家事専業	40代	女性	「原発ゼロシナリオ」・・・2030年の時点では、原発比率はゼロパーセント。できるだけ早く全ての原発の閉鎖を決定することを求めます。	理由 (1)福島第一原発の事故は、いまだ収束していない (2)原発は、自然災害やテロも考えると120%安全ではないことは明か (3)放射能廃棄物も将来長きにわたって課題 (4)節電の努力をすれば、原発ゼロでしのげる (5)ドイツなど環境先進国のエネルギー政策を本気で学ぶべき (6)自然エネルギーを推進すべき（小水力、地熱、風力）
46867	個人	無職	60代	男性	原発ゼロシナリオを選択します。 ただちに持続可能な再生可能なエネルギーの推進に転じるべきです。（2030年を待たずに）原発の推進に費やした技術・資金力・そして権力をその方向に転換するだけと思います。	原発ゼロシナリオを選択します。 原発はその燃料の採掘時点から生物にとって有害な放射線を発します。それを輸送、燃料加工、発電、廃棄と、どの場面においても誰かの犠牲（被爆）の元でしか動かせないものです。そこにはこの社会の差別構造さえ見えてきます。 　発電に掛かる費用が太陽光・風力・火力その他と比べて少なくて済むような言い方が政府・電力会社から言われましたがそれにはこの発電方法のおおいなるリスクを無視した（見ないようにする）の判断でしかないと思います。どんな設備でも必ず人為的なミスはあります。机上の計算では出てこない自然の猛威もあります。そんな時他の発電方法と比べるべくもない広範囲の被害が出てしまいます。福島の事故も収束どころか現在進行中ではありませんか。方法を誤れば再び爆発の危険さえ否定できない状態と思います。それらに要する費用、廃炉までの膨大な費用、再び自然環境を回復させる為の費用（それは原発の費用ではないと開き直るのは許せません。）を比算に入れたら他とは比べようの無い最も原価の高い発電方法になります。 しかも、使用済みの燃料の処分方法も決まらず、稼動させるほどに増えてしまい、すでに飽和状態に近いのではないですか。 今から原発ゼロシナリオに即転換してさえ、その燃料の処分・原発廃炉に膨大な時間と費用が掛かりますが、人類の未来の為には仕方がありません。 　これからは持続可能な自然エネルギーの新たな開発先進国への道筋を国策として進めていくこと、この風光明媚で豊かな自然環境に恵まれた日本列島を将来世代に引き継いでいくことが今生きている私たちの義務だとおもいます。それは2030年を待たずに、ただちに決めるべきことと思います。
46868	個人	会社員・公務員	40代	男性	原子力発電は即時全廃すべきと考えます。 シナリオ1について修正を施し、即時全廃シナリオに変更すべきです。	原子力発電は即時全廃すべきと考えます。 最初に、石油ショックを引き合いに出して原子力推進・維持を主張する意見について反対意見を述べます。 このような意見は薬に惑りて瞻を吹くの類であり、現在直面している事態は石油ショックでなく原子力ショックである、ということを認識すべきです。石油が安価な燃料でなくなったのと同様、原子力はもはや安価で安全な発電手段ではないと判明したのが変えられない事実です。 「今後も原子力を安全安価に運用できる」というのは「産油国が今後原油を値下げして安価に無尽蔵に供給してくれる」というのと同様に非現実的な願望であり、エネルギー政策の根幹におくべき前提ではありません。 次に「エネルギーの選択を行うにあたって重要となる4つの視点」に沿って意見します。 1. 原子力の安全確保と将来リスクの低減 提示されたシナリオは今後も原子力を安価に安全に使用でき、過酷事故も起こらない甘い見通しを暗黙の前提としており、妥当性に欠けます。 今回の福島事故を今後のエネルギー選択の教訓とするにあたって、重要な視点は以下です。 （1）地震を契機として発生した。 （2）全電源喪失を伴う冷却手段喪失により過酷事故に至った。 （3）大量の放射性物質が漏出した日は風向きが海向きであり、事故の規模に比して陸上の放射能汚染は低かった。 （4）上記（3）にかかわらず放射性物質の漏出総量は極めて大であり、甚大な被害をもたらした。 まず（1）により、世界有数の地震国である我が国に原発は適しないことが明らかです。事実既存原発の多くに活断層が見つかっております。活断層は日本国内いたるところに有り、完全に活断層を避けて安全に原発を立地することは事実上不可能です。これは国土に高低差のないオランダで殆ど水力発電を行えないのと同じく、国土の特性による絶対的制約であり、どうすることもできません。 次に（2）から、さらに二つの視点が導かれます。ひとつは「津波さえなければ過酷事故に至らなかったはず」という願望が成り立たないことです。地震によって冷却系配管の破断、設備破壊による外部電源断、発電機や燃料タンクの破損は同時に発生しうるものであり、まして設備が活断層直上にあればなおのことです。 いまひとつは原子力を継続利用するなら、最低でも冷却手段喪失に耐える原子炉への更改が必須であるということです。現在国内で稼働する原子炉は殆ど冷却手段喪失後短時間で炉心溶融する旧型炉であり、建て替えなしには一定時間の安全性も確保できません。 最後に（3）（4）をまとめて述べます。今回の福島第一原発事故は偶然にも風向きにより放射性物質は大半が海へ向かい、陸上の汚染は比較的低いものでした。また今のところ圧力容器・格納容器・使用済み核燃料プールの完全な崩壊には至らず、核燃料そのものが環境中に飛び散ってはいないと推測されるにもかかわらず、被害は甚大であります。このことから、次の原発事故は福島第一原発事故よりはるかに深刻なものとなり、人工顕密な大都市圏が広範囲に高度の放射能汚染を受ける可能性を考慮すべきです。また、過酷事故の頻度はこれまで唱伝されてきた10万炉年に一度などではなく1000炉年に一度程度であり、数十年以内にまた起こると考えるべきです。おそらくこのシナリオの達成年である2030年までに一度以上発生する可能性も数十%程度はあると考えるべきでしょう。 以上より、原発の安全性確保はこれまで考えられていたよりはるかに困難であり、我が国の国情を考慮すればほぼ不可能であること、想定される過酷事故の規模と頻度は、とうてい受容できるものではないと主張します。 さらに使用済み核燃料や放射性廃棄物の処分についての問題も未解決であり、原発の継続使用そのものが困難になっております。 素朴なる疑問ですが、大森貝塚に太古の高レベル放射性廃棄物処分場があって今でも人は近づけず、縄文人がオール電化生活を満喫した代償を今でも我々が払い続けるとしたら、納得できましょうか？ 原発とはそういうものであるという大きな視点をもつべきであります。 2. エネルギー安全保障の強化 原子力は準国産エネルギーではありません。ウランは自給できず、核燃料の再処理はいまだ国内で行えず、高速増殖炉の実用化はめどが立たない現状で、核燃料サイクルの完成を前提とした意見は空論であります。石炭の見直し、自然エネルギーの拡大、シェールガスなどへの多角化を軸に考えるべきです。ただしシェールガスはまだ新しいもので、ただちにこれに高い比重を置くことは慎重であるべきです。 3. 地球温暖化問題解決への貢献 端的に言って、目標を見直すべきでしょう。炭酸ガスを減らす代わり時々ヨウ素131を放出します、というのでは本末転倒です。 4. コストの抑制、空洞化防止 「電気代が高いから外国へ出ていく」という企業が出ていく先は毎月のように停電する途上国です。人件費抑制のための海外移転のロ実にしているだけであり、顧慮するに値しません。企業経営者は安い電気代の恩恵は受けるが原発事故のコストは負担しないから言えるだけのことです。大規模需要家に関しては自家発電した方が安いのですから、どんどん自家発電を推奨すれば宜しい。そうしても、自家発電用に原発をつくる企業はないでしょう。つまりそういうことです。 以上、原発はすみやかに全廃するべきものであると結論し、意見を終わります。
46869	個人	学生	10代以下	女性	「(1)ゼロシナリオ」を選択します。 この他には選択肢はありません。 「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」を要求します。 《政府は本腰を入れて再生可能エネルギー開発に尽力すべき》	再び事故が起これば、日本は再起不能になる。政府は自然エネルギーを増やしてください。 狭い国土、地震大国日本で再び事故が起これば日本には住む土地がなくなってしまいます。 本腰を入れて再生可能エネルギー開発に尽力し、原発依存を即時ゼロにしていただくことを要求します。
46870	個人	家事専業	40代	女性	原発ゼロ！即廃止を望みます。	子どもたちにあんなに危険なものを残したくないです。
46871	個人	自営業	40代	男性	原子力エネルギーについて思う事	安定した電力供給として優れた原子力であり、これまで信頼と安心していたが事故が起きると停められない危険性が高過ぎると思います。 使用済み核燃料のゴミと呼ばれる処分方法も確立されないし、ウラン自体の枯渇問題も今後の人口の多い国の発展を考えれば加速がついて行く事でしょう。 もんじゅで増やすという発想は素晴らしいがこれまで20年で実際に成功しないで危険な事故は多いですし、建設費、ランニングコストと借金だらけの国なのにどういった感覚でお金を使っているのか理解出来ません。 高度経済長で電気が足りないならまだしも、生産業は海外へ移って行き少子化で人口が減るであろう今後に電気がそんなに必用とは思えません。 現状で停止出来ないのは様々な問題があるのでしょう。 しかし未来を見据えていち早く自然エネルギー等の分野で世界に誇れる日本の発明と製造技術等の売りの部分を環境問題へシフトし最終的に原子力発電は無くさないといけないと思います。
46872	個人	会社員・公務員	20代	男性	脱原発！原発に変わるエネルギー政策を！	毎日の暮らしが不安で不安で仕方ありません。 これ以上余計なストレスを国民に与え続けてどうするつもりですか？
46873	個人	自営業	60代	男性	全ての原発を止めるべき。また原子力規制委員会の田中など人事の見直しが必要です。また、新幹線、高速道路など従来の公共事業を進めるのはあり得ない。災害対策（河川、がけ崩れ、橋など）の防止に使うべき。	命と人々の幸せな生活より大切なものはありません。たかが電気。また、気候変動による自然災害から命と生活を守るための公共事業を行って怒る国民はいない。なぜ国も政治家もこのことを言わないのか？
46874	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロシナリオを支持します もんじゅは廃炉に 大飯原発は即日停止を	私は日本国民として原発の全面廃止を支持します。 原発がここまで増え、また長年運営されてきたのは、電力会社の「原発は絶対に安全」という言葉をほぼすべての人が信じ込んだからであり、その「絶対」が失くなった今到底受け容れられるものではありません。 自分の国を、この地球を、半永久的に生き物が住めない程に汚しておきながら、未だにそれを続けようとしている事が、私には信じられません。 未だに原発を支持している人たちの理由の多くは「資源が乏しい国だから」「経済的に負担が増えるから」等のようですが、そういう人にお金と命といったいどっちが大事なのかと真剣にお尋ねしたい。 未だに自分の健康や命を削りながら福島で原発の処理に当たってくれてる作業員の方達はお金が掛かるからしょうがないと思うでしょうか？ メタンハイグレードの実用化や地熱の利用等可能性は奥っでも有る筈です。世界一の技術大国である日本が本気でやれば絶対に出来る筈だと私は思います。 この地球は私達だけのものではありません。たかだか「便利さ」の為に半永久的に存在する猛毒を撒き散らして良いのでしょうか？ 出来るか出来ないかではなく、やると決めてしまえば、例え一時的に苦しい時期があろうとも、必ずその決断が評価される時がくると思います。 お金は大事ですが、決して一番上にくるものではないんです。 どうか英知ある決断を望みます。

46875	個人	自営業	40代	女性	『ゼロシナリオ』を選択します。 ◆使用済核燃料を『直接処分』する政策を強く希望します。 ◆2030年を待たず、10年後を目標に『原発比率をゼロ』にする政策を強く希望します。	ゼロシナリオを選択します。 ◆使用済核燃料を『直接処分』する政策を強く希望します。 ◆理由： 『核燃料サイクル』は、『直接処分』よりも膨大な高レベル放射性廃棄物を排出する。 100%の『核燃料サイクル』は不可能。『直接処分』に技術も費用も一本化すべき。 予測の出来ない費用が多大に発生する『核燃料サイクル』にかかる費用は税金の無駄。 ◆2030年を待たず、10年後を目標に『原発比率をゼロ』にする政策を強く希望します。 ◆理由： 原発をコントロールする能力を、日本の「国」が持っていないため。 原発を安全に廃止する技術と費用へ全力を投入すべき。 一部の人間の利益のために、国民をコントロールする体制を終わりにすべき。 原発は人間関係を破壊する技術であり、再生可能な社会と相反するものであるため。 ◆人類が被曝しない社会の姿を、広島・長崎・福島の歴史をもつ日本こそが世界へ示すべき。 日本がゼロシナリオを決断する意義の大きさを、世界の中でもっと自覚すべき。
46876	個人	会社員・公務員	30代	男性	2030年までに原発ゼロではなく、即刻原発ゼロを主張	使用済み核燃料の処理方法や地震や津波対策が十分に確立されてない中で原発を維持することは理解できない。長期的な視点で見ても原子力ではなく再生可能エネルギーによる電力供給を優先させたほうが、健全な地球環境の維持、経済性の観点からも正しいと感じる。地球の将来を考えた上で原発は即刻停止させたい。
46877	個人	自営業	40代	男性	脱原発を支持。できるだけ速やかに原発へのエネルギー依存度0%となることを願います。ソーラー、風力等の自然エネルギーへの転換、技術開発に注力し、世界をリードするリスクレスな環境技術国になってほしい。	速やかな脱原発を支持します。安全と主張され、もちろん技術的な努力をしてきただろう原発が福島で大事故を起こしたいま、いくら、この事故を教訓として安全技術を確保して原発を再稼働させるといわれても信用することはできません。いまだに想定外の事故だと主張する東電の事故に対する自己評価をみても、徹底した事故検証もなされず、責任の所在も不明なまま、また想定外の問題が起こり、「思わぬ原因」で原発事故が起こる可能性を否定できない。 技術や政治、経済などすべての問題と密接に連動した安全を確保するためのシステムそのものが完全あることはあり得ず、原発という技術を運用する資格は、すくなくとも日本にはないと考えます。 どうやら再稼働の問題を含め、原発依存から脱せない最大の理由は、日本の経済水準をさげられないということらしい。経済の問題で原発の想定されたリスクをGNPを上昇させることだけが、国是ではないと思いはじめています。電源供給システムの転換と同時に、電気の使用量を削減するための施策が必要です。よりスタなエネルギーの消費を前提としたライフスタイルや価値そのものを転換していく必要があると思います。より経済水準の低い外国の事例を参考しても、生活の経済的な水準を下げてでも、生活の質や幸福指数をあげていく方法はあります。つから電気を大幅に減らしても充実した暮らしはなりたちます。 原発開発につぎこんだ、技術や政治やお金を、すべて環境と自然エネルギーの開発に転化し、真に安全で安心な国家形成をめざし、そうした施策と技術を世界に売り込み、経済的繁栄へと繋げる国となってくれることを望んでいます。
46878	個人	自営業	50代	男性	ゼロシナリオ支持。健康と安全性を最優先する見地からエネルギー政策の大胆な見直しを進めることを望む。経済性と効率の面でも原子力発電は他の方式に比べて課題が多すぎる。	原子炉を停止する順序と時期について明確な目標を設定することが不可欠。再生可能エネルギー関連事業の安定的な推進に道が開け、ゼロシナリオ実現の現実性が高まる。安全性の保証がない再稼働にも強く反対である。
46879	個人	その他	30代	男性	原発ゼロシナリオ	耐用年数を超えて運転することの妥当性も放射性廃棄物の有効な処分法も、 根拠と共に示せば賛成も反対もできるが。 現状では反対するしかありません。 国民の生活のために、という言い方で 判断をしない方向へ進んで良いのでしょうか。 是々非々の判断をしている姿勢をみせてほしい。 廃炉や制度改革にコストがかかるなら、増税でも構いません。
46880	個人	自営業	50代	男性	将来の原発比率が0なんてのはもってのほかである25%どころか出来れば50%位にしないと日本は立ち行かなくなって行くだろう	今迄寄せられたパブリックコメントの7割は原発0政策を望んでいる様だが、それらの意見をよく吟味して欲しい。 恐らく心情的な意見が殆どであることは間違いないだろう。 心情やポピュリズムに流されて大衆迎合をした政府が70年程前に勝ち目のない戦いに入ってしまった事を忘れてはならない。 反原発集会等に有名人が何人か出ているが殆どが作家やアーティストの類いで彼らが訴えているのは心情論のみでちゃんとした将来に渡りるエネルギー源や安全保障の考えがない人々ばかりである。まず第一 化石燃料は何時かが必ず無くなる 反原発派の意見として石炭やLNGはシェールガス等を含めて100年以上有るので「問題ない」そうだろうか？ 可採埋蔵量とかあくまで今の消費量が維持されたらと言う前提なので今後の発展途上国の消費増加を考えれば相当短くなる 再生可能エネルギーで原発の分は賄える そうだろうか？ 簡単な計算をすれば分かるが原発一基分を太陽光で賄うには23区以上の面積、風力で賄うには今有る世界最大の風車300基設置しなければならない それで今ある原発分を賄うなんて言うのは殆ど不可能であるのは自明 これは技術の問題と言うより物理法則の限界なので今後もそれ程変わらないだろう。 私の回答として100年の国家の計を鑑みれば核エネルギー意外の選択肢は存在しないと主張する ウランの埋蔵も100年ないが高速増殖、トリウム、ウランの海水抽出等いくらでも解決策は存在する さらにかの福島事故でも直接の放射線に依る死者は今迄0である 今後も化石燃料を海外に頼らざるを得ない日本にとって核エネルギーを今回の災害を教訓にしてリスクを低める技術を高めさらに安全性の高い原子炉を開発するべきだ。
46881	個人	家事専業	30代	女性	原発0%シナリオを支持します。	どのような方法でも、メリットデメリット両方があるでしょうが、原発はデメリットが大きすぎます。 もしも・・・の時のことを考えると、日本全体、世界中に影響が出てしまうでしょう。 そして施設自体も、核のゴミになってしまいます。 そのようなものを、子どもたちや、未来の人たちに、これ以上押し付けるのは、やめるべきだと考えます。
46882	個人	会社員・公務員	30代	男性	脱原発	私たち、そして私たちの子孫、日本、そして地球の未来のために原発をなくしてください。自然エネルギー希望。
46883	個人	会社員・公務員	40代	女性	宝物を、守る選択を	大事に大事に庭や仕事や生活を作っていた友人が何人も、その宝物を取りあげられました。その大きな痛みを多くの人に及ぼしたのは天災ではありません。原発を再稼働するということは日本を汚し、人の宝物を奪う選択を、同じ日本人がわざわざ選ぶということです。日本という土地の、地面の下の、海の、人々のあり方に沿った国の進め方が必ずあります。答えに耳をすませる時間を省いて 発展一筋で来た結果やって来た自然のこの大声にさえ耳を貸さなかったら、次には何が起きるのでしょう？そんな実験はもういりません。守るための力と権利を持つ国の上にいる皆さま、どうか日本を、日本人を守る選択をお願いします。失われてはいけない宝物です。
46884	個人	自営業	50代	女性	原発ゼロシナリオを支持！！！ 即刻、現在稼働している原発は止めるべき！ 現在、原発がなくても十分やっていけるだけの余力電力（火力他）があるはず。	人類だけではなく、動物や植物、大地や空気も汚染する可能性がある原発に未来はない！！ 即刻原発以外の、クリーンなエネルギー政策に変換すべきだと思います。
46885	個人	会社員・公務員	30代	男性	原子力エネルギーに頼らず、他の太陽・地熱などの自然エネルギー政策に3年以内に移行するべき	数万年に渡って汚染が残り、処理もできない、ましてや原発事故が起きた今、実際にしかるべき対応もできず、情報は隠蔽・偽装され、今も世界的な放射能汚染をまき散らしている現状を実際に体験している国民の一人です。今も見えない恐怖を恐怖と感じることもできず、普段通りの生活を強いられています。同じ体験をした国民であれば、誰が原子力エネルギーを推奨するでしょうか。 また経済面でも太陽・地熱・風力などの自然エネルギーの方が原子力よりも低コストでまかなえる事実があります。 そして東京電力、原子力保安院、政府の癒着がある以上、正しい情報も公開できず対応もできないような方々に、原子力などという制御の難しい恐ろしいものを扱ってもらいたくありません。 国民だけでなく、我々日本の未来がかかっています。 ほんの少し考えれば誰にもわかることです。
46886	個人	学生	20代	女性	2030年までにゼロにする政策を支持します。	東北での震災がもたらした被害は計り知れないものです。たくさんの人たちが家を離れなければならず、食べ物が汚染され、子どもたちが外で遊べなくなり、この先人体にどう影響が出るのか、わかっていません。震災でとくなった方だけでなく、原子力事故により多くの人が犠牲となっています。国は人によって成り立っています。経済は壊れても、後に修復可能ですが、人の命と健康がなくなってしまっては後に修復できません。また、子どもたちは未来です。人々の命と健康を守ることを政策の最優先事項にしていただきたいと思います。
46887	個人	自営業	30代	男性	原発ゼロシナリオを選びます。地震活動期に入った日本列島で原発を稼働することは、自殺行為に等しい。	「原発ゼロシナリオ」を選びます。地震活動期に入った日本列島で原発を稼働することは、自殺行為に等しい。福島では、原発事故の影響で未だに16万人の人々が避難しています。もう一度大きな地震が起こり、どこかの原発事故が爆発したら、日本は確実に終焉を迎えます。主権在民の日本において一部の人間の金儲けを優先することは、これ以上、誰も許しません。天然ガスという代替エネルギーが実用化されている現在、原発が無用であることは誰もがわかっていることです。そして、世界中の国に危険な原発を売りつけることは金輪際やめていただきたい。原発はもういりません。未来永劫、不必要です。
46888	個人	自営業	50代	男性	原発は全て廃炉し、その費用負担どうするか、電力減少を産業に影響の無いようにするかを議論すべきです。事故の致命的な影響と核廃棄物問題を考えると、生活水準が低下しても選択肢は原発を無くすべきと考えます。	そもそも何故原発が建設されたのでしょうか。それは、エネルギーの安定供給を行うことで日本国民が繁栄することでした。そのため、原発は、日本の重要なインフラとして役割を担ってきました。しかし、今後は原発が、日本の"お荷物"になるので全て廃炉すべきと考えています。 まず第一に、国会事故調が人災と位置付けていたように、今後の事故も人災で起きる可能性があります。活断層の近くに立地している原子炉もあるようですが、その原子炉の建設を認可した経緯にも疑いを持ちますが、再調査を行う会社自体も前回と同じ会社であり、その費用は電力会社が負担するのでしょうから、調査結果に信頼性が無いことは自明であります。 また、天災であったとしても、その結果でとてつもない被害を被ることがわかっているものを次の世代に残して良い訳がありません。 そして第二に、使用済み核燃料の最終処分についても結論を出せずにいることからしてもどうして原発を継続していくという論理が成り立ちません。 一定期間（2030年までかはわかりません）は、最低限の原発を稼働させなければならないですが、原発の危険性と経済性を考えれば、他の代替エネルギーに移行するまでの過渡的なものとすることは当然の結論です。　以上
46889	個人	学生	20代	女性	「原発ゼロシナリオ」にてできる限り早く原発0%のエネルギー体制をとることを望します。	・温水の流出により自然環境を破壊する。 ・原発の費用対効果が低い。 ・原発労働者の待遇が悪い。 ・健康被害の状況が不明瞭である。 ・管理体制が稚拙ですさんである。
46890	個人	会社員・公務員	30代	女性	3択から選ぶのならば、2030年までに原発ゼロパーセント。でも、即、原発100パーセント。	活断層上にある原発をこのような地震の多い日本で動かし続けるのは、福島を教訓にしたら、到底賢い選択ではありません。出来る限り早く原発に頼らないエネルギー政策を、そしてその具体的スケジュールを国民に提示していただけることを願っております。
46891	個人	自営業	40代	男性	「原発ゼロシナリオ」で即時0%に向かって頂きたい。	経済優先政策はもうやめにしましょう。今回の東日本大震災をはじめ福島原発事故を機に多くの国民が「本当の豊かさとは何か？」という、これまでの経済活動に対する反省的な問いを持つようになりました。経済的優位がもたらしてきたものを冷静に見つめると、優越感やさらなる独占欲、そして不満足、思いやりの欠如等々、人間として非倫理的な性質が目立ちます。皆が笑顔で安心な未来に向かって暮らしていくためには、自然という生態系を活かし、足ることを知り、質素でも心豊かに、隣人とも相互扶助の関わりの出来る社会を実現することです（ブータンが参考になるでしょう）。そのための大前提が原発ゼロです。原発はその利権構造によって共同体を破壊し、深刻な毒性によって長期的に環境も生命も破壊します。そのことが明らかになり、多くの国民が認識し始めたわけですから「即時ゼロ」を前提に未来のプランを描いていく、これが政治の役目ではないでしょうか。それができないなら民主国家ではありません。
46892	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原発ゼロシナリオ。もんじゅは廃炉	原発ゼロシナリオ。もんじゅは廃炉
46893	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発0%とすし、再生可能エネルギーへの転換を図るべきと考えます。	原発は人間が制御できない発電装置であり、また使用済み核燃料の処理についても課題が多く増え続けていたため。 何より東京電力福島第一原発事故の影響で現に多大な被害を被っている多くの国民がいる現実を直視すると共に、将来世代の命を守る安心安全な環境を維持のため。 経済とか何よりも最も尊い「命」優先すべきと考えます。
46894	個人	家事専業	40代	女性	「原発ゼロシナリオ」を支持します。それ以外はあり得ません。	「原発ゼロシナリオ」以外の選択肢はありません。 地震国とその他の原因による東大事故の可能性、困難な核燃料廃棄物処理、原発作業員の歪んだ雇用、地方と都市部の格差を利用して電力がまかなわれるという構造、日本の美しく豊かな自然や風景を失う可能性、などが理由です。福島の事故をエネルギー転換の大きなチャンスとしなければならないと考えます。 省エネルギーに一層取り組み、自然エネルギー政策を推進して下さい。 コストがかかる上にすでに破綻している核燃料再処理を停止して下さい。 高速増殖炉もんじゅを廃炉にしてください。 未来にまで負の遺産を残してしまったという現実を直視し、小さく見積もらないで下さい。 日本は地震の多い小さな国土しか持っていません。アメリカを初めとする自然条件の違う国々とは違う道を選んで下さい。 原発ゼロにすることによって、景気悪化や国力の衰えを憂えるよりも、この事故を大切な機会ととらえ、自然エネルギーや新しいエネルギーを推進することで産業を活性化すべきです。 日本の高い技術力と知性を生かしこの分野で世界の先駆者なれば、世界に貢献できると思います。 未来での手本となる国を目指して下さい。
46895	個人	家事専業	60代	女性	原発ゼロシナリオ。もんじゅは廃炉。	原発ゼロでも電気は間に合うからです。誰かの犠牲がないと成り立たないような発電方法など不要です。
46896	個人	無職	60代	女性	原発0シナリオ いますぐに、すべての原発を停めて廃炉にしてください。 また、余分な使用済燃料（プルトニウム）を抱え込む原発輸出の中止	福島第一原発の事故は子どもたちのみならず、まだ生まれていない世代にも大きな負の遺産を残してしまいました。また、世界の多くの国も脱原発の流れにあります。これ以上日本が原発を稼働させ続けることは、世界に対しても無責任のそしりをまぬがれないと考えます。 原発事故が起きなかったとしても、経済成長路線は限界でした。これからは定常経済社会を目指すことを求めます。日本は森林や河川に恵まれた豊かな国です。これを生かした再生可能エネルギーによる発電と電気の自由化・発送電分離をすすめてください。 富も電力消費も大都市集中したいまの社会のありかたは非常に脆弱なものであることはあきらかになりました。 さらにいえば、日本のような地震国で原発による発電はリスクが高すぎます。
46897	個人	自営業	30代	女性	0%シナリオがいいです。	政府や保安院の出ずデータは信用できない。 原発事故はもうイヤです。原子力に頼らない社会にしたいです。
46898	個人	その他	40代	男性	脱原発。原発は早急にゼロに。再生可能エネルギー＋火力＋水力の構成で電力はまかなえる。発送電分離、スマートグリッドの普及を。政府はそのために先頭に立つべき。	原発はとても危険。いったん事故が起これば、大惨事になる。福島第一原発事故の教訓を生かせ。ドイツに見ならって、日本も脱原発すべき。
46899	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発は全廃すること。そう決めたとしても、その後のコストは膨大。情報開示が不十分です。	政府の良心と信用が問われている時代であることを、政治家、官僚ともう少し自覚してほしい。
46900	個人	会社員・公務員	60代	男性	即刻　ゼロパーセント 原発に使っていた予算を太陽光発電に振り向けて、一般家庭の屋根の上にソーラーパネルを設置して、その電気をその家庭が買って余ったものを電力会社に流す仕組みを作ればよい。	福島の事件で日本政府、官僚、電力会社に原発を扱う資格も能力もないことがはっきりした。既得権益のために原発を利用していた訳です。 それまで宣伝していた、安全、安い、清潔は正反対の結果に終わった。 それ以後の一連の対応を見ても反省のかけらも見受けられず、体質は旧態依然であり、今後何らかの重大事故を未然に防ぐためには即刻廃炉しかあり得ない。 原発に使っていた予算を太陽光発電に振り向けて、一般家庭の屋根の上にソーラーパネルを設置して、その電気をその家庭が買って余ったものを電力会社に流す仕組みを作ればよい。 来年の夏までに全力で増やせば電力不足は解消できる。買い取り価格も低減できる。 問題はやる気だけだ。 二度目の事故は国家の破滅を意味することを忘れるな。
46901	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原発0シナリオ、即時廃炉希望。	私は原発0シナリオを希望します。また、原発即時廃炉を希望します。まだ、福島の収束もまならない状況の中で、このまま原発エネルギーを使い続けることは反対です。この地震大国で次の原発事故が起こらないという保証は全くありません。しかし、次の事故は絶対に起こしてはなりません。 子供たちにどれだけ負の遺産を残すことになるのでしょうか。 日本だけの問題ではありません。世界に迷惑をかけてしまいます。 今こそクリーンな自然エネルギーの研究、推進路線に進んでいくべきです。

46902	個人	家事専業	60代	女性	「2030年までに、原発依存度を0%する、ゼロシナリオ」を選びます。 原子力は人間とは共存できません。あらゆるものの「生命」を危険にさらしてまで原発を続けるべきものではありません。	「2030年までに、原発依存度を0%する、ゼロシナリオ」を選びます。 原子力は人間とは共存できません。あらゆるものの「生命」を危険にさらしてまで原発を続けるべきものではありません。 原発もは人間とは共存できません。昨年3月のフクシマ原発事故で、どれだけそのことを思い知らされたかしれません。今、事故同時、なにが起きたか知るれば知るほど、首都圏に住む私たちも紙一重のところで死んでいたかもしれない、と思います。今も地震の危険性はなくなってはいません。(フクシマの事故は津波だけによるものではありません) 孫やひ孫の、ずっと遠い子孫たちの世代に影響が出るかもしれないのに、そんなものは到底受入れることはできません。そして原発の現場で働く人たちも放射線汚染にさらされているのです。 「平和利用」「原発安全神話」というまやかしによってしか原子力政策が進められなかったのはなぜでしょうか。「地域開発」という名のもとにお金のみでしか原発建設が進められなかったのはなぜです。本当のことを知られたら誰も受入れないからです。「原発の危険性」をどうやったとしても排除することができないからです。今も福島原発は危険な状態を脱していません。まして、大飯では再稼働までしています。他の原発で同じような事故が起きたら同じような状態で止めることが果してできるのでしょうか。 脱原発を前提にしてやれることから今すぐ進めていくべきです。電気は足りています。原発を止めてもやっていけてるではありませんか。核兵器開発のためなら即刻止めるべきです。原子力の研究の蓄積はなくなりはしません。何故か、原発を収束させるためには技術を必要とするからです。 広島では67年も経つのに、黒い雨で被爆している人たちの被害が見過ごされています。何十年も経ってから影響が出て、原発の事故とは関係ないなどと放置されるようなことはもう、まっぴらです。
46903	個人	その他	50代	女性	呈示されている3案にはいずれも反対。即時全面停止を求めます。	(1)福島第一発電所の事故は、複数の原子炉がメルトダウンを起こすという世界最大の事故であり、今に至っても状態も正確に把握できていないばかりか、収束の目途が立たないこと。この状況で原発を運転することは、海外の日本のイメージ低下を招いている。多くの企業が輸出に頼っている状況でこれはあり得ない (2)事故の収束は、今後数十年が必要と思われるが、そのための人材を確保することは困難である。実際、各大学の原子力関連学科は、事故前から不人気学科(倍率および偏差値が低下している)であり、名称の変更や組織替えを行っている。事故収束のための人材確保すら危うい状態で、他の原発を運転する人材の余力があるようには思えない。 (3)阪神・淡路大震災に始まる日本列島周辺の地震活動の活発化を考慮すれば、少なくとも今後100年程度は、大規模な地震が起こることを考慮するべきである。次の大地震でもう1つ事故が起これば東日本はばかりではなく、文字通り「日本はおしまい」である。 (4)「できない」と現状肯定するのではなく、電力調達を他の方法で行うことにこそ、技術開発のための資金投下や人材投下をすべきである。
46904	個人	家事専業	50代	女性	できるだけ早く「原発ゼロ」「もんじゅ廃炉」	私は福井県小浜市に生まれ現在は京都市在住ですが、両親と兄家族はそれぞれ今なお原発から10キロ地点に暮らしています。40年前、当時の小浜市長が原発立地を拒否したため、国や関西電力から何の恩恵もいただいていません。にもかかわらず、実際に原発が建てられたのは小浜市内と大差ない場所でした。個人的意見ですが騙されたと思っています。今回の大飯の再稼働に関しても蚊帳の外でした。そして関西電力は小浜に津波がきた歴史を知りつつ、長年隠してきました。実家は海から5分、昨年3月11日のような津波がきたら、ひとたまりもないでしょう。しかし防潮堤にしても、「これから」です。そういった原発行政に賛成することは到底できませんし、感情論を抜きにして現実を見据えても、福島の事故の原因もはっきりしていない、事故後処理も進んでいない今、活断層の調査もこれからなのにベントもできない大飯原発を再稼働させたりと、こんな危険な国は世界から見ても稀です。節電・節電といいつつ、最初から無理があった「もんじゅ」をあきらめないのも不思議です。どうかできるだけ早急に原発をゼロに。もんじゅを廃炉にしてください。
46905	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原子力発電には反対です、原発はゼロにしてください。 自然エネルギーについても専門家の話をよく聞いて判断できるように私達にも示してください。	例え、原発は平和利用と言われても結局は最後に出る高濃度の放射能のゴミはどうするのでしょうか？いつか、また、爆発でもさせて大気に宇宙にばらまくのでしょうか？きちんと埋めたつもりだろうがなんだろうが、その、爆発や漏れの可能性は100%だと私は思っています。原爆だろうが漏れだろうが、受けた方は同じです。悪意がなければ、だれでも傷つけてもいいのでしょか？ 子ども達にどう、教えたらいいのでしょうか？ これからどんどん減っていく日本の人口。 もう、右肩上がりの成長なんてあり得ません。 いまある自然からのエネルギーを大切につかいながら、進めていくような政策はつくれないのですか？ みんな、それでいいと国民の大多数(9割)はそう、思っていると思います。 頑張れるならみんな、未来のためにがんばれると思っていると思います。 コンビニも飲食店もお店だって、もっと減らして・・・ 人に対してお店も、使うエネルギーも多すぎだと思います。 もし、もっと、日本を元気にしたいなら・・・子どもを増やすしかないと思います。エネルギーも現実を見つめて、この国の現状にあった、ものにしてください。 日本の人口は減いますが減るのですから。 私は専門家ではないので詳しくはないですが、自然エネルギーについてよく知る方はいらっしゃいます。その方にも是非、意見を求めて、たくさんの選択肢を私達に示してください。いい人に1票入れます。
46906	個人	会社員・公務員	50代	男性	3つのシナリオのうち「ゼロシナリオ」を支持します。科学技術として確立することがないと分かってしまった原子力発電に日本の未来をゆだねるわけにはいきません。	そもそも、2011年3月11日以前において、原子力発電は科学技術として矛盾を含んでいました。 核燃料サイクル技術確立の可能性は疑わしく、使用積み核燃料は増えるばかりです。もうすぐ最終処分に対応しなければならなくなるでしょう。日本は、比較的安定した岩塩層すら国土に持たない国です。最終処分地を国外に求めなければならなくなるでしょう。これは、経済的・政治的な要素(安全保障上も)、それもとても不安定な要素を日本が未来永劫持ち続けなければならないことを意味します。原子力発電は、このように実施に移すべきではない未確立の技術だったのです。 さらに、スリーマイル、チェルノブイリに続き福島第一原発が起きたことは、原子力発電の事故確率の推定論拠が根本的に間違っていたことを示しています。2030年まで原子力発電所を稼動した場合の過酷事故の確率は社会的に無視できると依然主張する人はいることでしょうが、原発事故が起こり続けている事実はまげられません。我々は、事故を謙虚に受け止めるしかありません。 このように、未確立な科学技術であり、かつ、不安定な経済的・政治的要素を持つ原発依存に日本の未来をゆだねることに合理性はありません。 さらに、現時点で、原子力発電が科学技術として根本的な欠陥を持っていることが明らかになったことは見過ごせません。期待を根拠とした楽観論は捨てなければなりません。「ゼロシナリオ」における原子力発電依存ゼロへの移行は1年程度の短期間期でするしかありません。 エネルギー効率の高い天然ガス発電方式への転換によりCO2排出を抑制することができます。再生エネルギーを成長させる必要はありますが、その完了を待つまで原子力発電を継続させる必要性はありません。 また、原発はエネルギー消費量換算では1割程度にしか過ぎず(2010年度)、産業分野による消費エネルギー中に電気が占める比率は漸減しています。中・長期的には、電気によるエネルギー消費量を今までの伸び率・水準で考えることに合理性がありません。 以上の点を鑑み、「ゼロシナオリオ」を支持します。
46907	個人	家事専業	40代	女性	原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します	ただちに、原発0パーセントを求めます。 中長期的に持続可能な社会を目指さなければなりません。 原発はこれ以上どんずまりです。 可能性のあることをすすめましょう。
46908	個人	自営業	40代	女性	3つのシナリオの中ではゼロシナリオですが、地球温暖化対策強化ともっと早期のエネルギーシフトを希望します。	原発についてのみですと、ゼロシナリオです。しかし、2020年に7~11%減というのは現状目標の25%減より低くなってしまいます。それには、賛成しかねます。311から私達の生活は東日本を中心にがらっと変ってしまいました。現時点で、人の手で扱いきれないものであること。技術が相当進歩しない限り原発はありえません。経済を考えてもまた事故があれば日本はそれこそ今の経済状態を保つどころか終焉を迎えてしまいます。 また、温暖化対策の目標が不充分になっている原因として、省エネが不十分であり、 14ページの裏にありますと、省エネルギーが各シナリオともに2030年時点で概ね2割減(最終エネルギー消費)、1割減(発電量ベース)でしかない。この点を改善してほしいとも願います。石炭火力発電への依存が大きく改善されないという課題も見受けられます。ここも不十分な感じがいたします。 福島第一からまだ、放射性物質が吹き出しる現在、人々の健康に何らかの害を及ぼすものを再稼働させることは、何を目標にしているのかわかりかねます。経済の復興や安定も大事ですが、未来もやも、安心の中にしか、本当の経済の安定もありえないと思います。 地球温暖化対策の強化、及び、原発ゼロへの加速を希望致します。
46909	個人	パート・アルバイト	50代	女性	原発を即0に！もんじゅを廃炉に！	次代の為に。テロに利用されない為に。
46910	個人	その他	50代	女性	新規原発・建設中の建設廃止と中止 もんじゅの即時廃炉。	核エネルギーサイクルは破綻している。国民の命を危険にさらすリスクは戦争と同じ。
46911	個人	会社員・公務員	50代	男性	使用済み核燃料を処分できないのに、原子力発電を始めたことがそもそものまちがい。その状況が変わってないうえ、福島で致命的なことが起きた以上ただちに原発を停止すべき。	上記のとおりで、つけくわえることなし。
46912	個人	無職	40代	男性	制御可能かつ永続的使用可能な電源を使用すべき、また当然ながら経済性・環境負荷も考慮しなければならない。	先ず、原子力発電は可及的速やかに廃止すべき、理由を以下に挙げる。 ・処分不可能な廃棄物を生産し続ける。 ・最終処分費用まで含めたコストが明示されていない(考えていない？) ・事故発生時の被害範囲・損害が事実上見積もれない、汚染回復には時間経過手段しかなく、超長期管理が必要になる。 ・特にプルトニウムを燃料とする場合には、半永久的かつ致命的な環境破壊を引き起こす。 日本は地熱・波力・風力・水力等の自然エネルギーに恵まれているが、利用されている割合が絶望的に少ないので、この分野を伸ばすべき。以下に理由を挙げる。 ・燃料購入費が不要(エネルギー安全保障も向上) ・既存技術でも直ちに整備可能、かつ、日本国内で調達可能であり、内需拡大・技術向上による国際競争力も向上する。 また、次世代大規模発電技術として期待される、核融合発電の開発も必要である。現在実用化している例はないが、もし実現出来ればエネルギー革命となり、それを日本が主導できるメリットは計り知れない。ただし、放射性廃棄物の発生有無・発生量には注意が必要で、原子力と同等であれば開発するメリットは非常に小さいものとなる。
46913	個人	その他	70代	男性	遅くとも2030年までに原発はゼロにすべきです。	福島原発事故により原発安全神話は瞬時にメルトダウンしました。原発は人類史上最大の危険物であり、処理済み核燃料は最悪毒素でありほぼ永久不滅です。 人間のみならず、地球の生命体も破滅されます。 霊長類の最高に位置する人間の倫理として原発は早々に廃止すべきです。 なお、地域分散型エネルギー供給を促進するためには、まず電気の道路である送電線の国有化は急務です。
46914	個人	パート・アルバイト	30代	女性	ゼロシナリオを選択します。そして、なるべく早い原発ゼロの実現、高速増殖炉もんじゅの廃炉も希望します。	ゼロシナリオを選択します。そして、なるべく早い原発ゼロの実現、高速増殖炉もんじゅの廃炉も希望します。 稼働の問題だけでなく危険な使用済み核燃料を溜め込み将来に負の遺産を負わせるのは間違っています。 原発がいかに安全不十分なものであるか目の当たりにした福島原発事故も忘れてはなりません。今も16万人もの人が故郷を追われ避難生活を送っています。 省エネの努力や再生可能エネルギー導入により原発ゼロも温暖化対策も可能だと思います。 昨年夏も今夏も電力不足を予測されていましたが、実際は足りています。 省エネ(発電転換ロス等も含む)対策を十分に検討せず、安全性の確認も十分に行われず大飯原発が再稼働されたことに納得しておりません。 現在、再生可能エネルギーは世界的に急成長しています。また先進国の大半で電力の小売り全面自由化や発送電分離が実現しています。日本も再生可能エネルギー電力普及に向けて実現を目指すべきだと思います。
46915	個人	自営業	40代	女性	早急に「原発ゼロシナリオ」を実現させて下さい。	早急に「原発ゼロシナリオ」を実現させて下さい。 1基でも残っていれば、さらなる事故の可能性は消せません。 地震大国日本に原発はむいていなかったことを認め、反省しましょう。原発にこれ以上お金を使うことを止め、自然エネルギーを研究開発するべきです。 これ以上原発事故が起こり放射能に汚染されれば、日本は終わりです。今まで日本政府が守ってきたごくごく一部の国民(東電など)も、日本国民。国土全体が汚染されれば、一部の国民を守ることに意味はなくなるでしょう。出来るだけたくさんの命を守る政策を選択して下さい。
46916	個人	家事専業	60代	女性	原発ゼロシナリオを支持します。	昨年3・11福島原子力発電所の事故で原子力発電の危険や恐ろしさを見にしみて感じた。政府も東電も原子力関係の学者もマスコミもいろがいに信じたらいけないとツクズク思った。今回の原発事故でも誰一人責任も取らないのはいけないと思う。 自民党とかも長年原発を推進してきたのだから同罪と思うし私も余りにも無関心だったと反省するが、後悔先にたたずです。これ以上原発事故がおこって日本が汚染されたら庶民はどうすれば良いのですかっただ黙って直ちに影響はないと言う言葉を信じろというのですか。子供や孫どころか遠い子孫に迄も影響を及ぼす恐ろしい放射能汚染を、その危険を少しでもなくして欲しいと思い原発ゼロシナリオを支持します。 地熱発電とか小規模水力発電とか、強く推し進めて下さい。今の政府の姿勢は原発を残そう推進しようと言う意図が感じられて仕方ありません。 効率的なクリーンエネルギーの開発にむけてはドンドン予算をつけて下さい。そういう良いものを日本を元気にして下さい。そして世界のエネルギー革命を引っ張って行って世界の人々から尊敬される日本になりたいです。 最後に福島や東北の放射能汚染とか地震で苦しんでいる方々にはきちんと対応して下さい。
46917	個人	その他	50代	女性	原発ゼロシナリオを選びます。	原発ゼロシナリオを選びます。 日本は世界でも有数の地震国です。地震が起こす被害については、いくら想像んや力をはたらかせても、想定ができないというのが現実ではないでしょうか。 まして、東日本大震災以降、地震活動が活発化しており、福島第一原子力発電所の事故の被災地に対し、何ら積極的な支援も出来ていない現状において、原子力発電所を再稼働させるとは、無謀な行為です。一分一秒でも早く、再稼働を止め、新たに自然エネルギーの開発に取り組むべきです。

46918	個人	自営業	30代	男性	2030年の日本のエネルギー政策においては、経済成長優先の見直しと国民幸福度の増大を根幹とした「即時原発ゼロ・自然エネルギー比率の積み増し・省エネの一層の拡大」が必要である。	以下、意見を申し上げる。 ＜政府の3シナリオについて＞ 政府は今回のパブコメに際し、2030年時点原発依存度をめぐり0%、15%、20～25%の3つのシナリオを提示した。 この内、20～25%シナリオは実質的に原子力発電を温存するものであり、政府が掲げる脱原発依存の方針に真っ向から背くものである。 一方、15%シナリオも、浜岡原発など危険性が指摘される原発の再稼働が実質的に前提されており、原子炉のリプレースの余地も残されている。 日本が世界に類例を見ない地震多発地であり、原発がわずか半世紀の内にチェルノブイリ、フクシマという二度の過酷事故を起こしていることを考慮すれば、原子力発電に依存を続けることは国民生活、ならびに健全な経済活動に対する大変な脅威と言わねばならない。 さて、原発ゼロシナリオだが、30年までに脱原発を実現する点は評価できるが、現在稼働中の原発が大飯原発の2基のみであることを考慮すれば、相当に緩い目標である。原子炉の稼働が続けば、それだけ自然エネルギーへの転換と省エネが遅れ、自然エネルギーや省エネに関する技術革新のスピードも停滞する。国民世論の猛反発を無視して稼働した大飯原発は直ちに停止し、即時原発ゼロに移行するべきである。 ＜政府シナリオの問題点＞ そもそも政府のシナリオは経済成長の優先が前提とされており、資源の有限性を踏まえた持続可能性への考慮が希薄である。 経済成長とGDPの増大を優先することの弊害は環境破壊、資源枯渇、大量廃棄など様々な弊害をもたらしている。また、物質的豊かさと満足度の増大は、ある水準を上回ると比例しないとの指摘もある。精神疾患の増大や高水準で推移する自殺者数などの問題は、短期的な経済成長が優先される現状では解決の見込みが乏しい。 数十年ではなく数百年の時間軸を見据えた経済成長の維持、もしくは物質的豊かさだけではない幸福度の追求にふさわしい経済規模の実現が必要だろう。 ＜提言＞ 以上を踏まえて、即時原発ゼロ実現のために以下提言する。 1、発送電分離による電力独占の解体、および電力自由化 2、自然エネルギーの地産地消ならびに直接利用の促進、並びにFITの充実 3－1、「賢い節電」「アンペアダウン」など、無理を伴わずに持続的に節電を達成でき、しかも経済的見返りのある節電方法の奨励 3－2、コンビニエンスストア等、終夜営業の商業施設への規制策の導入 3－3、自動販売機の総量規制ならびに抑制 3－4、テレビ放送の終夜放映への規制 3－5、「ネガワット」の拡大に向けたインセンティブの拡充 4、自然エネルギーや省エネルギーに関する技術開発の奨励 5、即時原発ゼロの実現を前提とする、核廃棄物の直接処理に向けた国民的議論の開始 6、これまで培った原子力の技術と人材は廃炉と核廃棄物の安全な管理に振り向ける。廃炉技術と核廃棄物保管技術の開発の促進 7、適度な経済成長の追求の是正と定常社会の実現
46919	個人	パート・アルバイト	50代	女性	原発比率は0%を希望します	安全性が担保されていません。多くの被爆労働に支えられているのが許せません。
46920	個人	自営業	30代	女性	『原発ゼロ』でお願いしたいです！！	あたり前の日常がかなわなくなった方が、同じ国にたくさんいらっしゃる。 その方達の今後に寄り添うと共に、これ以上被害が出てはイケナイ。 膨大なエネルギーをいただいたけれど、はるかに上回る被害がこれからも続きます。 どうか、どうか、哀しみや、憎しみをこれ以上増やさないためにも、 新しい一歩を踏み出させて下さい。 宜しくお願いいたします。
46921	個人	会社員・公務員	50代	男性	電力に占める原発比率は0%	すでにこの猛暑にもかかわらず、原発がなくても電力が不足しないことが証明されています。原子力発電は事故が起これば取り返しがつかないことになります。再び事故が起これば、日本は国土のそのものを失ってしまうかもしれません。今すぐにでも脱原発は可能だと思いますし、原発の再稼働をするべきではありません。
46922	個人	会社員・公務員	60代	男性	原発ゼロシナリオを選びます。	原発ゼロシナリオを選びます。 自然エネルギーの取り組みをどんどん進めてください。
46923	個人	パート・アルバイト	20代	男性	提示されたシナリオではない原発ゼロを要求します。	全原発の即時廃炉と環境保全を配慮した再生可能エネルギーへの抜本的な移行を要求します。どうぞよろしくお願い致します。
46924	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発の即時廃止、核燃サイクルの凍結を求めます。	311まで、原発は事故らないものとして広報されてきました。 そして、人災による甚大な原発事故を起こした今も、活断層は無い、 堤防はそのうち作るなどと、まだ事故らないものとして動かされようとしています。 私の実家は岩手県久慈市、三陸です。先祖代々、海の幸山の幸をいただいて生きてきました。そこへ東京電力が放射能をぶちまけました。そして、その放射能は「無主物」として回収されることもなく、私たちに押し付けられています。 責任を取れないのならば、止めてください。 続けるのならば、責任を取ってください。完璧に除染をし、また保証し、風評被害への損害賠償も行ってください。各地に導入された放射線測定器にかかる費用も保証してください。何よりも、故郷を離れざるをえなくなった人達(強制退避、自主避難問わず)を確かに保証してください。 できないのならば、原発は止めてください。 国家の繁栄のために原発が必要だと言うならば、 なぜ原発で働く下請労働者の方々は給料を中抜きされているのですか？ その後の健康を調査し保証しないのですか？ この国は、誰かを踏みにじらねば成り立たない後進国なのですか？ そんな国は嫌です。一国民としてそう思います。社会の在り方を変えることは難しいかもしれません。しかし、変える必要があるんです。 協力します。社会を変えましょう。原発を止めましょう。核燃サイクルを止めましょう。
46925	個人	会社員・公務員	40代	男性	原子力エネルギーは0%にすべき！	原子力エネルギーはまったく不要である！ 人間がコントロール出来ない原子力は持つべきではない。 使用済みの核燃料をどう処理するのだ？ 異常に高い金を使って処理しようとしているが、単なる先送りで完全に処理出来る見込みは無いではないか！ なぜ地元に交付金をばら撒く金を自然エネルギー開発に投資出来ないのか？ まったくもって原子力エネルギーは不要である！
46926	個人	家事専業	50代	女性	ゼロシナリオを支持します。	他の代替エネルギーへの知恵を絞ることで、日本人なら、脱原発ができると信じます。安全でないものは、孫の世代に残したくありません。
46927	個人	家事専業	80代以上	女性	(1)0%にしてください。	私たち年よりは先は長くないですから残された子どもや孫さらにこれから生まれてくる日本の未来を引き継いでいく者にこのようなものを押し付けたままでは芯でも死に切れません！ 福島のような事は二度とおきてはならないのです。 起こそうと思って起きたわけではないですが、原発がある限り可能性は大です。 ましてここ千葉では毎日のように地震があります。 本当に本当にもう一度事故があったら日本は終わりだという覚悟で 政府や官僚、経済界の方々はお考えでしょうか？ よくよくお考えてさるよう切にお願い申し上げます。
46928	個人	その他	30代	男性	エネルギー・環境に関する選択肢についてはゼロシナリオを希望	2030年までのなるべく早期に原発比率ゼロに。核燃料サイクル政策に関して、使用済核燃料を直接処分する政策を採用してほしい。
46929	個人	会社員・公務員	30代	男性	エネルギー自給率の観点から複数電力源は必須。火力など特定資源への依存は国際競争において不利。また日本は技術立国。技術を活かす観点が重要。失敗を活かし海外に負けない技術を作るべき（20－25%支持）	エネルギー自給率・エネルギーセキュリティの観点から複数電力源は必須であると考えます。 再生可能エネは、その変動を調整する火力発電の存在が絶対条件であり、原発をやめてそれを再生可能エネでまかなうという考え方では、火力への依存度がますます高まることになり、特定資源への依存度が高まります。 日本は資源を持たないので、高い技術力を売ることでしか生きていけないと思います。国際間競争が激化するなかで、エネルギー供給源の不安定さという弱点を作るべきではないと考えます。 また、これまで巨額の資金と人を投資して積み上げてきた原発技術を絶つべきではないと思います。日本は技術立国であり、技術を活かす観点が重要です。 地震でどこが壊れるのか？緊急復旧でのネックはどこか？どういった過程でこわれるのか？壊れても手をつけられないのはどこか？など莫大なノウハウがたまったはずです。この失敗を活かし海外に負けない原発技術を作るべきです。また一番技術の蓄積に有利な国内市場をつぶすべきではありません。
46930	個人	会社員・公務員	50代	女性	原発は即刻ゼロにするべき。	石油にしろ、石炭にしろ、食物にしても人間の生活に必要なものはすべて太陽の恵み、自然の循環の中でまかなわれるべき。原子力は自然界の外から持ち込まれたものであり、事故が起これば取り返しのつかないことになるのは、チェルノブイリ、フクシマでおこっていることからわかるとおりである。特に日本は地震が活発化しており、いつ大事故になるとも限らない。したがって??年までに原発をゼロにするということでは不十分で、即刻ゼロにすることを目指すべき。放射性廃棄物の処理もできない中で、未来への責任をどのようにとるのか。野田首相が責任をとると言ったが、いったいどのような責任なのか、まったく理解に苦しむ。日本が世界に率先して新しいエネルギーのあり方を考え、実践し、発信していくべき。
46931	個人	無職	60代	女性	・経済よりも命が大事 ・原発を　０　にすべき	・安全性が検証されていない ・使用済み燃料の処理もできない ・原発がなくても日本の電力は足りる ・いくらでも工夫の余地がある
46932	個人	家事専業	60代	女性	危険な原発は必要ないので、すぐに停止、廃止してほしい。(0%)	原発が決して安全なものではない事が、先の東日本震災時に実証されました。 そんな危険なものが、日本全国に複数ある事はとても心配です。 企業や個人の我々も、みんなが一丸となって節電を心がけ、また、再生エネルギーなどの原発がなくても生活していけるような対策を推進してほしいです。
46933	個人	会社員・公務員	20代	男性	原発ゼロ　もんじゅ廃炉	原子力を利用した発電には、あまりにも解決されていない課題が多すぎると感じます。
46934	個人	家事専業	40代	女性	「2030年に原発ゼロ」ではなく、「即刻、原発ゼロ」を主張 ＜政府は再生可能エネルギー開発に全力を尽くすべき＞	このパブリックコメント募集の前提が「2030年までは原発が維持される」というものであり、この前提自体が国民を騙すトリックだ。全く納得できない。即刻、原発ゼロとすべきだ。再度、原発事故が起これば、日本は再起不能になる。また、原発運転により生じる核廃棄物という負の遺産を将来に 残すべきではない。政府は、再生可能エネルギー比率を増やすスケジュールを国民にしっかり示すべきである。
46935	個人	会社員・公務員	70代	男性	原子力にたよるエネルギー政策はおやめなさい。	安全性が確認されれば　再稼働とか　云ってますが そんなこと誰が　確認するのですか？ 万が一福島のようなことが起こったら　また想定外というのでしょうね。 どう話したら　どう苦しみを知らせたら　あなた方は「ようしわかった」と、仰るのでしょうか？ 福島の方々の苦しみをあなた方高級官僚　政府は理解しておられるのでしょうか？ 福島の方々には本当にお気の毒ですが　原発の近くの方には　しっかりした保証をして立ち退いてもらった方が　いいのではありませんか 一時帰宅とかしょせんとか云ってますが　危険です。目先の評判を気にしてませんか？外国の専門家の意見や経験談を取り入れて。 子孫を守るためにも　真剣に考え　然るべき処遇をすべきです。チェルノブイルに負けないほどのひどい状況を　国民に知らせるべきです。
46936	個人	無職	40代	男性	0%シナリオで	放射性廃棄物を安定して未曾有の長期間、保管できるとは思えない。

46937	個人	自営業	40代	男性	2030年に原発0ではなく即刻原発0を主張新たな原子力発電の禁止2012年内に現在の原子炉の使用禁止2030年までに全ての原子炉の廃炉作業終了2015年までにガスコンバインドサイクル発電に置換え終了	危険でしかもコストの高い「原子力発電」に比べ、 たくさんの長所があります。 世界の主流はガスコンバインドサイクル発電である。 ガスコンバインドサイクルの推進が必要である。 他の再生可能エネルギーも補完手段として有効である。 1）発電効率（熱効率）が高い！ 原子力発電が約30%に対し、ガスタービンは最大59%と、約2倍も高い。 排熱も原子力の1/2。 ※24時間出しつづける原発の廃熱は、海水温度を上昇させる。 2）建設コストが安い！ 例えば170万kwの原子力発電が数千億円なのに対し、 このガスタービン発電は数百億と1/10（モノによって1/4とも）。 しかも、原子力の建設コストには、核燃料廃棄物処理のためのコストが含まれていない それまで含めると、原子力発電1基のコストは1兆円は下らないといわれている。 何より、構造がシンプルかつ小型なので、原子力のような複雑で巨大な施設を必要としない。 ※原子力発電所立地自治体への補助金、原発事故時の処理費、災害復興費など含めると、1基数兆円 は下らない 3）出力の調整、停止が可能！ 原子力は、一定の出力を維持しないと危険なので、電力を使用しない夜間も常時運転しつづけなければならない。しかも、運転しはじめてから定格出力に達するまで何日も要する。 これに対しガスタービンは、出力を自在に調整できる。また、運転を開始して1時間で定格に達し、電力を使わない夜間の運転休止も可能！ 4）建設期間が短い！ 原子力の建設には認可含め10年以上かかることも珍しくないのに比べ、 ガスタービンだと、わずか4ヵ月～1年で建設可能。 5）必要な土地スペースが少なくて済む！ 騒音対策等で敷地を広くとったり、緑化面積の要求がないなら40万kw級で 100mx100mもあれば何とか収まる。 6）都市の近くに建設が可能！ 放射性物質を排出せず安全なので、 電力消費地である都市部の近くに建設が可能。 従って送電ロスも少なくなる。 7）核廃棄物・放射能が出ないので、安全・安心！ 原子炉の使用済みの高濃度放射性「核」燃料廃棄物が、 未だに、処理方法も確立されておらず、 また、どこに捨てるのかも決まっていないのに対し、 核廃棄物が出ないガスタービンは、それだけでも「安全・安心」である。 8）天然ガスを使えば、環境にやさしく、コストが安い！ もともと天然ガスは、CO2排出の少ないクリーンエネルギーとして知られており、コストも安い。 コールベッドメタン（CBM）、タイトサンドガス、シェールガス、メタンハイドレードなどの新たな資源がある。 日本の南海トラフ～日向灘～駿河トラフ辺りまでの海底には、天然ガス（メタンハイドレード）が埋蔵されている！
46938	個人	自営業	60代	男性	原発ゼロシナリオを選びます。	原発ゼロシナリオを選びます。 本当は、即ゼロの選択肢も作るべきでした。2030年なんて悠長なことは言ってられません。今は「3.11前夜」なんですから。選択肢の作り方にも問題があります。 それから、こんな重要なパブコメをNHKはじめどこのマスコミもほとんど報道していないのは何故なんでしょうか？　もっとマスコミを活用して、目につきやすいところで、毎日のように広報すべきです。 国民を欺くような姑息なことはもう通用しません。もっとアダルトな政治をやって欲しい。 原子力規制委員会の委員長に田中俊一氏は不適任なので、辞めさせるべき。
46939	個人	自営業	60代	男性	原発をゼロに。国がとるべき方針は国民・国土・海洋を守ることにつきます。福島の事故で再び事故がある事は許せません。従って今すぐに原発以外のエネルギー政策を策定すべきです。	すでに原発がなくても電気が余っていることは証明されました。再生可能エネルギーの採用によって経済効果は大なるものがあります。さらに原発即時廃炉を決めれば廃炉事業が必然的に必要になりしかもこの事業は万年単位のものです。国は事故後の反省を生かすならば国民の健康と安全、国土の汚染防止、海洋への地球環境汚染を食い止めるためにこそ最善を尽くすべき。 大企業中心の一部経済団体の言う「安定的供給」は原発なしでやれるので聞く必要はありません。
46940	個人	パート・アルバイト	50代	女性	原発はゼロ%にしてほしい。	不透明な原発政策に大きな不安を感じています。 チェルノブイリに続き福島原発の事故。再び同じような事故が発生することが懸念されます。 原発から生み出される膨大な「核のゴミ」を安全に処分する技術が確立されていないことも心配です。これ以上「核のゴミ」を増やしてはいけません。 大地や水や空気が放射能で汚染されたら、私たちは命をつないでいくことが出来なくなります。 2030年ではなく今すぐにすべての原発を止めてほしいです。
46941	個人	会社員・公務員	30代	女性	『原発0シナリオ』で即時廃炉を望みます。	311後の爆発によって食べ物も水も土壌も汚染されました。 今回と同じような爆発が、別の原発で起きないという保障はありません。 日本は地震大国です。地震は人間にはコントロール出来ません。 地震が起きるたびに原発は大丈夫なのかと不安になります。 原発が無ければこんな思いをすることもありません。 火力、水力、風力、太陽光、地熱、そういった発電方法ならこんな不安を抱くことはありません。 これだけの汚染を生み出すものと気づいてしまった今、原発推進しては子や孫の世代に顔向け出来ません。 原発は人類が生きていくためには必要の無いものです。原発は人や自然を死においやる絶対悪です。 原発は全てを即時廃炉し、子供を守ってください。子孫を守らない政府など存在意義がありません。
46942	個人	パート・アルバイト	20代	男性	「原発ゼロシナリオ」以外あり得ないです。	まず、何より、百害あって一利なしの原発を使う意味を納得出来るように説明すべきだ。 それを曖昧にして、うやむやにして原発を再稼働しようなんて、一体何を考えているのでしょうか？ もうこんなの終わりにしませんか？ 見苦しいですよ。 みんなもう気付いてますよ。これが茶番劇だってことに。 次大きな地震が来てからじゃ遅いです。 次原発が爆発してからじゃ遅いです。 3.11での大きな大きな大きな犠牲を無駄にする気ですか？ 一刻も早く原発廃炉への舵取りをお願いします。 未来の子供達に尻拭いさせるなんて絶対許されないことです。 歴史に残る赤っ恥です。 原発絶対反対。
46943	個人	その他	20代	男性	脱原発！0%！	そもそも何のための原発ですか？ 国民の私たちの幸せのためのはずが、百害あって一利なしです。 この選んだ道を間違いだと気づいたなら、また戻って新しい道を歩んで行きましょう。その背中を世界に示すべきです。 これは日本だけでなく、世界の、人類の、地球の未来に向けての選択だと思います。
46944	個人	自営業	50代	女性	エネルギーの未来へのあり方	原発は即時廃止。原子力によるエネルギーは不要。 国内での資源エネルギー調達のための努力を望む。
46945	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発について	全ての原発を廃止して下さい。 日本の未来のため、子供たちのため、何百年、何千年先までも安心して暮らせる国作りのため。 目の前の利益のために子孫を犠牲にしないために。
46946	個人	会社員・公務員	60代	男性	「エネルギー・環境に関する選択肢」において、(1)ゼロシナリオ　を選択します。	核分裂による原子力発電（以下、原発と表記）は、運用中の発電コストが安い、という事実があり、これが電力会社が原子力発電依存から抜け出すことの出来ない一つの要因です。 経済合理性からも脱原発を誘導していく必要があります。 その方法として、立地自治体等への補助金などの原発対策費を当該電力会社が負担し、原発コストに参入するのはもちろんですが、さらに、将来への原発事故への補償として、「 ‘原発事故保険’ に加入することを義務づける」 ことを提案いたします。保険の引き受けてがないならば、そもそも原発は稼動できません。保険会社は、それ自体の経済原則により保険料を査定しますから、適切なものとなると考えます。　これらにより、原発のトータルのコストが上がり、他の種類の発電方式が競争力を増して行きます。それでも電力会社が原発を止めなければ、株主訴訟などで止めさせることができるでしょう。 さらに、いままで、政府が出していた補助金を、「原発廃炉、解体、核のゴミの処理方法の、研究」に全面的に転換し、国の研究機関で、これらを行なうことを第2の提案といたします。但し、実際の廃炉作業、使用済み核燃料等の処理作業は、当該電力会社の費用で行なうのは、当然です。 廃炉等の研究により、今後、世界中で対処しなければならなくなる、耐用年数を過ぎた原発廃炉へのイニシアチブをとれ、世界のエネルギー政策に貢献できるでしょう。
46947	個人	家事専業	30代	女性	・2030年の原発依存度を基準に、ゼロシナリオに。 ・2030年では遅すぎる。今すぐにでも全原発即時廃炉にするべき。	・日本は地震大国です。耐震対策がきちんとなされていないうえに施設は年々老朽化していき、大きな地震には耐える事が難しくなっていきます。原発を動かすのは大変危険です。万一他の場所で福島と似たような事が起こり、大地が放射能で汚染されれば取り返しのつかない事になります。 ・働いている人達が多かれ少なかれ被曝しています。そういった上で成り立つ電力は不要です。 ・震災後、関東で夏前に計画停電を経験しました。 夏が来ればさらに計画停電は免れないだろうと思っていたら、計画停電は無く夏を乗り切れていました。色々な企業や施設や各家庭が節電したり努力してできたのでしょうが、原発が無くても頑張れば計画停電せずに夏を乗り切れるんだと感じ、原発は改めて不要だと感じました。
46948	個人	自営業	40代	女性	原発を廃炉に。それに替わるエネルギー政策を要望します。	活断層のある危険を知りながら、大飯原発を再稼動させてしまった過ちを徹回してください。私達の生を取り巻く自然環境にも未来永劫禍根を残し、人体にも多大な悪影響を及ぼす、人間の手に負えない原発はエネルギーとして不適切です。原発事故を検証し、当該企業、政府関係者の責任を認め、それに替わるエネルギー政策への転換を切に要求します。
46949	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発ゼロシナリオを選択します。 即時ゼロにしてください。再稼動はしないでください。 これからは、自然エネルギーを推進してください。	原発に依存しなくても、電気は足りていることは、みんなが知っています。 なぜ国は原発を推進していきたいのかも、みんな知っています。 再稼動について、首相は、全責任を取ると言いましたが、一体どのように取るつもりなのでしょうか？あまりにも無責任です。 原発で事故が起きたら、誰も何も出来ないことは、福島の事故が証明しています。 本当に私達国民の生活を守ろうとするならば、原発を推進できるはずありません。 世界は原発か自然エネルギーに方向転換しています。 日本も、目先の経済のことばかり考えず、豊かな将来を作り上げていく為に エネルギーの転換をしてください。 このシナリオは、世界中が見ています。 世界からつまはじきされる日本になるのか、それとも、賞賛される日本になるのか。 私達多くの日本人は、原発を望みません。 その意見をしっかりと見つめて、考えてください。
46950	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発即時停止を 現在・将来すべて0で	廃棄物の処分方法の定まっていない 安全性が全く担保されていないため
46951	個人	無職	30代	女性	原発0を推進します。	環境エネルギーへの移行を希望します。 法律や規制があるのなら改正も希望します。
46952	個人	会社員・公務員	20代	女性	原子力エネルギーには反対です。	原発を続けることに何の利点があるのでしょう。 また大きな地震がくると言われているのに、原発を続けることは本当に命とりです。 取り返しのつかない事故が起きてしまったいま、わたしたちにできることは原発をやめることしかないと思います。 たかが電気のために、これ以上の犠牲を払うことは許されません。 廃炉しか道はないと思います。 原発がなくても電気が足りていることももう知れ渡っていることですし。
46953	個人	パート・アルバイト	50代	女性	直ちに原発ゼロを求めます。	原発はゼロにしてください。 リスクが大きすぎます。 自然エネルギーへの転換が、経済的にも効果があると思います。

46954	個人	パート・アルバイト	30代	女性	1:ゼロシナリオを選択します。	今回の事故をきっかけに、原子力の人間の手でコントロールできない怖さを国民は思い知ったと思います。 大きいタービンを回すためだけに、原発作業に従事している人、また今回の事故の周辺住民の方を被曝させ、健康を害してまで電気を作る必要があるのでしょうか。 ましてや、放射線物質が拡散され首都圏の方も被曝されている方がほとんどなのです。そして自分も。 人間が作りだすものに絶対などありません。地震国に原発があることは、今回のような事故が起こり得るのです。 また、核燃料のゴミの問題が解決していません。これ以上増やし続けてどうするのでしょうか？ 今回の事故は世界に衝撃と、原発について考え直すきっかけを与えました。脱原発を決めている国がある中で、今のタイミングでゼロにすることを決断しなければ、日本は世界の恥です。
46955	個人	自営業	30代	女性	脱原発。原発ゼロシナリオに同意します。	原発エネルギーが本当に必要か否か、自然エネルギーを代替え利用して充分賄えるのではないか、といったエネルギーの量と質とリスクを本質的に見当する以前に、原発という危険な装置が一部の人間の利権と経済活動に関わり、この度の事故では国民全員を被爆させた重大な過失の責任も取らず、旧態依然とした態度で尚原発を据え置き、保身に走ろうとする醜さを国が肯定することに絶望します。原発に巣食う一部の者を守るために、国民全員を危険にさらす日本という国の一員であることを恥じます。被爆によるこどもたちの命の危険はもちろんのこと、危険かつ特権的な原発を推奨する国政の在り方を見て育つ若者が、将来、この国を支え、国のため、人々のために活動する人材へと成長するかと考えると、私個人は、国政に絶望し、あるいは関心を持たない者を量産し、国力が下がり、日本が崩壊するという危惧を感じます。 清く、明るく、たくましい日本国の未来のためにも、依存体質や過去のシステムのしがらみから脱却し、子供達にすがすがしい気持ちでバトンを渡したい。原発エネルギーは代替えエネルギー案がいくらでも考えられるので、不要であり、不要なくせに危険すぎる無用の長物と考えますが、同時に「脱原発」は過去から脱却し、未来へ希望をつなぐスローガンとしても機能すると考えます。
46956	個人	自営業	30代	男性	原発ゼロシナリオを支持します。30年以上稼働中の原子炉、免震重要棟がない、直下もしくは周辺に活断層が存在する可能性がある、ベントフィルターがない、以上の安全性に欠ける要素のある原発の稼働に反対します。	3・11の福島第一原子力発電所の事故は原発事故が国家経済や国民に与える影響がどれほど莫大なものであるかをはっきりと示しました。今に至るも事故の収束のめどは立っておらず、福島県を中心とした国民は放射能への不安におびえ続けています。高品質で有名だった日本の農産物は、海外の多くの国で現在も拒否されています。日本人の多くは原発事故による衝撃を目の当たりにして、原発とそれを支えてきた社会構造に強い不信の念を抱いています。同時に、核の攻撃を受けた世界唯一の被爆国でありながら、"平和利用"の名のもとに原子力発電所を容認してきたことが間違いであったことも痛感しています。原発をこれまで推進してきた立場の人たちは、熱しやすく冷めやすい国民性であるからほとぼりが冷めれば風向きが変わることもあると考えているかもしれません。ですが、事故を収束させられず、放射能の被害の拡大を防ぐ手立てのない状態が続くかぎり、国民の視線の厳しさが変わることはありません。そうであるならば、ここはあえて道路を断つ覚悟で次のエネルギーを求めていく方が、短期的にはいくらかのショックがあっても、長期的には大きく国益に資すると考えます。個人的には現在のゼロシナリオを超える、10年以内の原発ゼロをめざす、より挑戦的な政策を望みます。最も重要なことは、生ぬるい目標で現在の原子力ムラ的なシステムが温存されることで、第二の原発事故が発生した場合の衝撃は、原発ゼロシナリオに起因する衝撃などはるかに凌駕するものであるということです。
46957	個人	自営業	30代	女性	原発ゼロの国になって欲しいです。	安心して暮らせる、国と地域になって欲しいので、原発がなくても暮らせる日本にしたい。
46958	個人	その他	50代	女性	脱原発　即時0パーセント	地震国日本において原発の存在自体が違法であります。今すぐ止めてください。
46959	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発は0、もんじゅは廃炉 出来る限りの早さで。	東京も大阪もどこも電気は足りてます。 原発勤かそうと嘘の報告をする会社を儲けさせるなんて変です。 新しい危険のない方法で電気を作る方法をやらせるべきです。 過大広告ってやっちゃいけないんですよね？ 原発勤かす前のあの骨しは過大広告じゃないんですか？ 廃炉ビジネスだって出来るだろうに変です。 原発は0、もんじゅは廃炉に。 時季は出来る限りの早さでお願いします。
46960	個人	家事専業	40代	女性	原子力の利用を早期にゼロにし、再生可能エネルギーの利用を推進すべきと考えます。	ご意見の概要 エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 御意見及びその理由 新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します： 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。
46961	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発についてはゼロシナリオを基本としてほしい。	・原発を維持することにより国民の政治不信がさらに継続し、政治的社会的不安定が拡大する。 ・国内既存産業には将来性のある事業がほとんどなくなっている状態であり、世界をリードするエネルギー技術・産業を早急に立ち上げる必要がある。 ・いずれにしても時間がかかる作業であり、ゼロシナリオ以外では現状を維持しようとする惰性が働き、イノベーションへの効果がなくなる。
46962	個人	無職	70代	女性	原発ゼロシナリオを支持します。ただちに大飯原発稼働を中止し、「原発ゼロにする」ことを決定してください。	昨年の福島事故で、たとえ安全神話を信じていた人でも、原発事故が起こったら、時間的にも、空間的にも見通しの立たない状況に陥ることはわかったはずです。多くの国では、福島事故を教訓に、「原発ゼロ」に方向転換しています。動いている原発を止めることは難しくても、5月5日にすべての原発が止まった時がチャンスだったのです。いますぐ英断してください。
46963	個人	学生	10代以下	女性	原発の比率をゼロにすることを希望する。	昨年の、福島原子力発電所の事故以来、私たちの生活は変わりました。私は原発に近いところに暮らしてはいませんが、海の放射能汚染で海産物が食べれなくなったり、雨で運ばれた放射能で公園で遊ぶことができなくなったりと生活に大きな影響がでました。いまでも普段の生活でそういったことがたくさんあります。 私は今、中学生で、これから先もこの世界で生きていきます。そこで、これから先を生きてゆく私の意見として、原発の比率をゼロにすることを希望します。
46964	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発エネルギーが必要だと思います。！	原発の「3つの選択肢」はすべて反対です。 今の日本の経済を考えますと、原発をなくしますと家での必要な電気、ガス、水道代の値上がりが2倍になります。 また、節電により夏の暑い時期の老人熱中症が多くでています。 企業の製造業、販売業ではリストラで失業者が増えています。 ますます景気が悪くなります。 景気がますます悪くなりますと自殺者が増え続きます。 自殺者、交通事故、熱中症で亡くなられている方多いです深刻な事態です。 今回の原発で死者はでていません。 現段階では、コストの低い原発を利用され経済の復興が先だと思います。 世界的にも日本の原発は安全といわれております。 こうした技術を生かして次のエネルギー開発をされるのが未来の産業にも生かされる、経済復興に役立つ思います。 新しいエネルギーが開発された時に原発は段階においてなくすべきです。
46965	個人	家事専業	30代	女性	脱原発を希望します。自然エネルギーで、この国にがんばってもらいたいです。	子供の未来、今の日本の在り方を真剣に考えてください。
46966	個人	自営業	60代	女性	2030年原発0%を選びます	3つの選択肢から選ばなければならないので、「2030年原発0%」を選択しましたが、私が一番実行したいのは、「原発を即座にすべて廃止する」ことです。 1986年、チェルノブイリ原発事故のとき一番上の息子が2才でした。原水爆の時代から「核」に反対されている方から、原発のことを勉強して、「とんでもないものがこの世の中にある。すぐに原発を廃止すべきだ」と感じて生きてきました。 そして、福島原発の事故です。福島原発事故が終息しないまま「原発の再稼働」などということは考えないで下さい。政府、電力会社は福島原発の事故の責任を何らとっていません。 「核廃棄物」をどう処理するのですか？　処理方法はありません。核燃料を核分裂させると、元の10億倍もの放射能レベルになります。それが元のレベルに戻るまで100万年はかかります。その間、ずっと安全に管理しなくてはなりません。100万年もの間、子孫に核のごみを押し付けるのです。 もうこれ以上馬鹿げたことはやめましょう。今私たちは2万4千トンもの核廃棄物をかかえています。この処理も100万年もの未来まで安全に管理することは不可能です。どう安全に管理するか？　という課題ですべての叡智を注ぎ込まなければならないのです。原発を稼働して、さらなる危険を増やしている場合ではないのです。そんなところに、人材も、お金も、時間も費やしている場合ではないのです。 日本という国、政府、経済界に不信感がいっぱいです。子ども達の命を考えているとは、到底思えません。原発で生み出される既得権益にしがみついている亡者です。自分たちはあと何十年かで命を終えるのでしょうが、自分が生きている間だけ良ければいい、あとのごみの処理は子孫がやればいいと思っているのでしょう。無責任です。怒りを覚えます。 そんな人たちに大切な子ども達、子孫の命をあずけるわけにはいきません。 原発反対、再稼働反対、すべての原発を今すぐ廃止してください。
46967	個人	自営業	30代	女性	原発ゼロシナリオ(即時)を切望いたします。	なにも責任のない子供たちが 健康に育つことを、望みます。今回の福島第一原発での事故で多くのかたが故郷を追われ、福島周辺では多くの親が不安に思いながら子育てをしています。そのような悲しく辛い状況を二度と起こさぬよう、今後のエネルギー政策は自然エネルギーへの転換を切に希望します。
46968	個人	その他	40代	女性	私は「原発ゼロシナリオ」を選択します。	私は、「原発ゼロシナリオ」を選択します。 再稼働はしないでください。 子ども達に希望ある未来を残すのは私たち大人の責任です。原発はゼロにしてください。 そして、もっと自然エネルギーへの取り組みを進めていきましょう。 これからの若い才能に、その分野への道を作りましょう。 国民の暮らし自体を見直しましょう。 不必要に夜の街を照らすのは止められるはずです。まだまだ無駄な電力が使われているはずです。 良心的、かつ意義のある省エネルギー対策をしていきましょう。 そのために、私達国民は協力を惜しみません。 どうか、政府の皆様、切実なこの願いに耳を傾けてください。 もう、既に核燃料エネルギーに頼ることはできなくなっているのは明らかです。 この国から核エネルギーを無くしてください。 子ども達が安心して暮らせるように。 お願いいたします。
46969	個人	パート・アルバイト	30代	女性	ゼロシナリオを選択します。本当に電力は不足しているのか？再生可能エネルギーへの転換は本当に難しいのか？したくないからしないだけではっ？私利私欲に囚われず、皆が一つのチームとなって原発のない国へ。	私はゼロシナリオを選択します。 私たちは、止まることのできない車に乗りますか？消化できない食べ物を食べますか？ 最終的な処理方法もはっきりと決まっていないのに、原発を動かすのはおかしいと思います。 そもそも本当に電力は不足しているのでしょうか？ 先日大飯原発が再稼動しましたが、そんなことしなくても十分電力がまかなえたと新聞で読みました。 原子力というのは私たちの暮らしに存在してはいけないエネルギーだと思います。 想定外のことはきっと起こります。 その想定外のことに対処できないことは、昨年はっきりわかりました。 それなのにまだ使おうとするのですか。 再生可能エネルギーへの転換は本当に難しいのでしょうか？ やりたくないからやらないだけではないのですか？ 戦争が終わってボロボロの日本を復興・発展させるには多少の黒い関係も必要だったかもしれない。 ここまで日本を豊かにしてくれた人生の先輩達を尊敬します。 だけど、今は、これからは、 私利私欲にとらわれず、国全体で一丸となって、いろんな意味でクリーンにしていくべきなのではないでしょうか。 不要な公共事業をなくす。天下りをなくす。 これからの日本にとって、何が大事なのか。 ちゃんと考えてほしいです。 オリンピックで団体戦で多くメダルをとったように、私たちみんながひとつのチームとなって原発のない国へ。
46970	個人	自営業	50代	男性	原発は即刻、廃止すべき	理論物理学の研究が進むにつれ、観察者と、被観察者の間の区別は付かなくなり、全てのものと、他の全てのものはつながっていることが分かってきました。 これは、古今東西の高い意識を経験した人々の報告と、共通する内容でもありました。 人が人を傷つけることは、自傷行為と同じであると理論的に結論付けることが出来ます。 同様に、誰も、他者を裁くことは出来ないということです。 それを理解できれば、どうして戦争などが認められるのか。やはりそこには、金儲けが絡んでいると考えられます。 同様に原発の存在も同じではないでようか。私達の心身を構成している原子を破壊する行為は、人間自ら自分を破壊して発電しているということです。 一刻も早く、その道徳倫理観が破綻しているといえる核兵器や、原発は廃止すべきだと考えることが、人としても「道」ではないでしょうか。

46971	法人・団体等	パート・アルバイト	40代	女性	原発ゼロシナリオ　即廃炉へ！	福島の事故を経て、 なんの収束も保証もできないまま、再稼働するなどありえない。 大飯原発を停めろ！ 原発全基廃炉へ！ 再生可能エネルギーへの転換を！ 核のゴミを、被曝労働者をこれ以上ふやさないで！
46972	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発ゼロ。即時停止。もんじゅ廃炉。	経済なんかよりも、危険なものは排除。
46973	個人	自営業	30代	女性	脱原発。できるだけ早くの全原発廃炉を希望します。	原発は100パーセント安全ではない。 福一での事故が起きてから普通に生活するだけで、つきまとう不安。 原発推進と言うなら、もし何か事故が起きた(本当に小さなものでも)ときに自分や家族が作業にあたり100パーセント止められますと言って欲しいし、そう行動に移してほしい。 福島の方だけでなく、日本中、世界中に不安に思う人がいて、たくさんの人が脱原発を望んでいるなかで、動かず決断をする人の気持ちが理解できません。 電気は足りているし、もっと自然エレルギーを増やすこともできる。
46974	個人	その他	40代	女性	「ゼロシナリオ」を支持します。	2030年時点で原子力発電依存0%というだけでなく、原子力発電所の再稼働には反対し、速やかな廃炉を求めます。福島第一原子力発電所事故も現在進行形で地球を取り返しの付かないほど汚染し続けており、技術的にまったく御せない状況を目の前にして、また、使用済み核燃料の処分技術が不完全で解決の見込みも立っていない中で、原子力発電や核燃料サイクルを続けることは、人類の文明に汚点を残す行為です。原発を再稼働しないことで、一時的に"エネルギー-リッチ"な社会状態ではなくなるかもしれません。しかし、工夫して生活や経済活動をしていけないわけではありません(実際、現時点で関西以外では原子力による電力は一切使われていません)。文明への冒涜を続けるのか、工夫しながら生活するのか、の選択肢で、後者が選ばれるべきことは、明らかです。エネルギー供給・消費に関する技術は、様々な分野で研究・実用化が進められています。科学技術の発展の力に期待するからこそ、うまくいかないとわかった古い技術(＝原子力発電)に固執せず、自然エネルギー発電や廃熱利用などを含めたエネルギー生成、産業・民生・運輸各部門のエネルギー利用技術、都市形態や制度を含めた社会科学に期待したいです。
46975	個人	自営業	40代	男性	脱原発、ゼロシナリオを支持します	3つの選択肢の中で、私は原発依存度0%のゼロシナリオを支持します。すべての原子力発電所は可能な限りすみやかに廃炉にすべきです。 これまで原子力エネルギー開発に関わってきた機関や研究者は、その力を既に蓄積されている過去の使用済み核燃料をどう処理していくかということ、そして廃炉へのすみやかで安全なプロセスを提示することに力を結集すべきで、今後新しく原子力発電所の建設、既存の原子力発電所の再稼働をするべきではないと考えます。したがって使用済み核燃料の再処理もやめるべきです。 そして、すみやかに地熱、太陽光、風力などの自然エネルギーの開発、普及、発展に国を挙げて注力すべきです。そこに新たな雇用の創出、経済効果も期待できるでしょう。原子力発電所を抱えるには、そこに住む人間にとって、また自然環境に対する危険性や使用済み核燃料の問題が大きすぎます。しかも、その危険性そのものが正確に把握できないのなら、そのようなエネルギーを私たちは保持すべきではありません。 原発が抱えるいびつな産業構造、誘致した自治体や地域のいびつな経済環境を考えても、そこにかりそめの雇用が生まれ、人々の暮らしが成り立つとしても、やはり好ましい形のものではないように思えます。 経済の発展も大事でしょう。また、安定した電力の供給も重要でしょう。しかし、原発の廃止と経済の衰退がセットで語られることの多い現状は、とても不自然に思えます。福島第一原発で起きたような事故を繰り返されないこと。まず不要なものは不要だとした上で、そこから経済の安定(もしくは発展)を成り立たせるのが賢い役人、政治家が今なすべきことなのではないでしょうか。 私はすみやかな脱原発、ゼロシナリオを支持します。
46976	個人	会社員・公務員	40代	男性	原子力発電(原発)への依存度は0%にするべきです。 遅くとも2030年1月1日の時点では既に0%となっているように、速やかに計画を立て、着実に実行していく必要があります。	まずエネルギー問題を議論する上で、安全保障の問題とは分けるべきでしょう。安全保障も当然重要な問題です、どさくさに紛れて一緒くたにせず、別に機会を設けて、「核の抑止力」など不確実なものだけに囚われることなく、現実的且つ理性的に議論していく必要があると考えます。 原発への依存度を速やかに0%にするべきと考える理由は下記。 1.安全性が確保されていない 2.安全性を確保しようとすれば、コストが無限に高くなり、経済的でない。 3.仮に安全性を確保出来たとしても、使用済核燃料の処理方法が確立されていない。 4.発電中に大量の温排水を海に放流するなど自然環境に与える負荷が高い。 5.日本列島周辺の地殻変動が活発化しており、阪神淡路大震災や東日本大震災のように、今後も大きな地震や津波が遠くない将来発生する可能性が高まっていると考えられる。仮に原発を事故なく止められたとしても、その後すぐには再稼働出来ない。電力確保の為にも、すぐに復旧可能な火力発電所を、広い地域に分散して充実化しておく必要がある。 6.社会情勢の不安定化による原発への テロ攻撃の危険性も否定できない。 7.上記までの課題を解決して原発への依存度を維持できるほど、原発をとりまいて利益を享受している方々に能力が有ると思われない。 8.「東京電力福島第一発電所事故」の規模の事故がまた起こると、さらに多くの国民が苦しみ、日本国経済も完全に破綻してしまうと懸念されるから。
46977	個人	その他	10代以下	男性	原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します	安心なご飯が食べたいです。
46978	個人	会社員・公務員	20代	女性	原発比率「0%」の安全な国にして欲しいです。	震災後、多くの日本国民がエネルギーについて関心を抱くようになりました。私もその一人だと思います。 今まで何も知らずに使っていた電気のことや、日本国自体のことをちゃんと考えるようになりました。 私は20代後半で、いつかは自分の子供も持ちたいと思っています。 子供が生まれた時、その子が大きくなった時も日本が平和で安全な国であって欲しいです。 今までしてきたことを大きく変えることは、色々な影響が出てくるとは思いますが、今の日本国民は協力しあって、乗り越えられると信じています。 よろしくお願いします。
46979	個人	その他	30代	女性	全原発を廃炉へ	2011年3月11日に私たち国民は大災害と共に、原発そして電力の事をよく知る事ができました。原発がなくても電力は十分に足りている事。原発が稼働していなくても電力不足にはならない。 それから、東京電力の総括原価方式の電気会社を選べない市民へのとてつもなく不条理な経費の負担など。 これから時間がかかっても自然エネルギーへシフトできる、国民を思いやる政策ができることを心より望みます。 何よりも、福島第一原発の近辺に住まわれている方は勿論のこと、日本中、そして世界からも不安と恐怖の声が鳴り止んでいません。 この声をどうか聞き逃さないで下さい。 日本の末は国民の声が繁栄されていると信じさせてください。
46980	個人	家事専業	60代	女性	安全確認ができてない再稼働反対	福島第一原発の事故が起き、これだけ多くの国民が不安におちいった。 使用済核燃料の最終処分地も未だに決定してない。 地震多発国かつ活動期の今こそ、より電力効率の良い製品の開発に力を入れ【近い将来】原発ゼロの日本にしたいです。
46981	個人	会社員・公務員	60代	男性	エネルギーセキュリティーの観点から安全側の選択をするべき。2030年の原子力の比率を35%とし、再生可能エネルギーの技術向上に伴って少しずつ導入し、可能となれば火力と変えてゆくのが最良。	エネルギーをどのように安定して得るか、という課題は、国にとって最重要課題であることはいうまでもありません。将来のエネルギーを得る手段を決めるときには、その手段の可能性、リスクなどを冷静に比較評価して、エネルギーセキュリティーの観点から安全側の選択をするべきである、と思います。 しかし、エネルギー・環境会議が提案した「エネルギー・環境に関する選択肢」を読みますと、冷静に評価されたものとは言い難く、東電福島第一発電所の事故に浮足立った状態で、まとめあげた、という感を拭いきれません。 それは、第1に「はじめに」の情緒的な記述にもあらわれていますし、十分な根拠もなく、原子力発電の比率を低減する、という前提があげられていることです。 第2に再生可能エネルギーが発電施設としてどれほどの実力（経済性、安定性、周辺環境への影響も含む）があるか、現時点で十分に経験があるとは言い難い状態で、将来の電源構成の大きな比率を与えていることです。 第1の問題について、東電福島第一発電所の事故は、確かに大変な事故で、住民の方たちが、いまだに自分の家に帰ることもできずに、避難生活を続けておられること、今後も続く除染などの後始末や経済的な打撃を考えるとのどが痛みます。しかし、エネルギーの問題として考えるときには、このような心の痛みをこらえて、考えを進めなければなりません。 考えるうえで大事なことは、東電福島第一発電所の事故から、原子力発電は人間が制御できない危ないもの、という結論が導き出されるのか、ということです。YESという答えが、明確な根拠とともに出てくるのであれば、「原子力発電の比率を低減する」という前提も理解できるものになります。 私の考えはNOです。同じような津波が襲いながらも、原子炉を停止し、設備の一部は被害を受けながらも安定した状態に維持された東北電力女川の例があります。福島の事故を根拠に原子力発電一般が危険であるとする短絡的な認識ではなく、プラントの設計、建設、運用によって、今回のような災害にも耐えうるものだということを示していると思います。多くの方が、福島第一発電所の事故を「人災」だと発言をしていることは、このことを後押ししていると考えます。 女川発電所は、今回の経験を活かして改良をし、さらに安全性を増すでしょうし、福島と女川を徹底的に比較検証し、その情報を今後の原子力発電の設計、建設、運用に生かすことによって、国内では千年、二千年に一度の災害にも耐えられるプラントができてゆくでしょう。そのようにすることが今回の未曾有の事故を乗り越えるということであり、技術立国日本の取るべき道であると考えます。 第2の問題、再生可能エネルギーについては、将来のエネルギーの選択肢を増やすという視点から、開発、普及に力を入れてゆくことには賛成です。しかし、風力にしても、太陽光にしても、発電電力量の安定性という面で課題があることや、これらが優位な比率を占めたときの給電系統の制御など、発電電力量を少しずつ増やして確認をしながら導入を進めるべきで、現時点で30%の供給電力を期待した方針とするのはあまりにもリスクが大きすぎると考えます。 以上のような考えに基づいて、私は、2030年の原子力の比率を35%（原子力委員会の小委員会ではこの案もあったはずです）とし、再生可能エネルギーの技術の向上に伴って少しずつ導入しながらその課題やリスクなどを評価し、相当量導入可能であるとの結論になれば、火力と変えてゆく、それが無理であれば、エネルギーミックスの方針を再度見直す、という考えを提示します。これがエネルギーセキュリティー上安全側の方向だと考えます。
46982	個人	会社員・公務員	20代	男性	原発ゼロシナリオを選択します。	福島第一原発の事故を受けて、安全対策が明確にならないまま、経済的理由でのみ大飯原発の再稼働が決定しました。今や原子力政策に対する信頼は失墜しています。国民の安心、安全を守るのが国の役目です。安心でも安全でもなく、未来の世代に莫大な負の遺産を残す原発を即時廃炉にして下さい。今国民は福島の事故を教訓に変わろうとしています。変わろうとしないのは国だけのように見え、とても残念です。多くの人が、安心に安全に暮らせるような自然エネルギーを国が中心になって進めて下さい。未来の世代に、胸を張ってバトンタッチできる社会を作って下さい。
46983	個人	会社員・公務員	20代	女性	エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見 「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」を主張《即原発ゼロへ。弱者の保護を優先》	大飯原発、志賀原発、敦賀原発、ほぼすべての原発直下に活断層がある。 日本の多くの地震学者は「巨大地震のサイクルに入った」との共通見解を出している。 原発を即刻、全廃炉にする方法をさぐってください。
46984	個人	パート・アルバイト	40代	女性	大変厳しい状況になるかもしれませんが、ゼロシナリオを強く臨みます。	今まで地震の少なかった国々に近年、大規模な地震が起きていることで、地震が世界的にも重要な課題として意識されていくと思われる中、3．11でも、以前から地震国とも、最も注目されている日本が、脱原発の方向を強く打ち出すことに意味があるとおもいます。 日本だけが原子力をやめれば、安心、安全が実現するとは思えません。 被爆国であり、地震国でもある日本が、どのような方向性に舵を切るのか、世界のこれからに大変な影響を及ぼすと思います。 世界に目を向けた判断をすべき時であると、訴えたい気持ちです。 どうぞよろしくお願いいたします。
46985	個人	会社員・公務員	30代	男性	2030年を待たずに全原発廃炉を強く望む	私たち日本人が、今回の原発震災によって生じた危機を直視し、そこから自らの力で考え抜いて新たな道に踏み出すなら、それは全人類に対して大きな貢献をすることになると信じます。
46986	個人	会社員・公務員	30代	男性	大井原発再稼動反対	建設的な順序もなく無理矢理推し進める今の政府の方針にはなにも同意できません。
46987	個人	パート・アルバイト	20代	女性	原発ゼロシナリオで即0%を希望します！	原発反対
46988	個人	家事専業	50代	女性	0シナリオ	地震国に原発はいりません。未来の子供達が安心して暮らせる日本にしたいです
46989	個人	無職	70代	男性	「2030年までに0%にする」という意見です。日本の原発は全て即刻停止すべきで、それには私たちの価値観と生き方を変える必要がありますが、それが世界や未来の人びとへの大きな貢献にもなるからです。	現在私は70歳ですが、反核運動に身を献げられた広島の被爆者で哲学・倫理学者の故森滝市郎さんの、「結局、核と人類は共存できないのであります。共存できないということは、人類が核を否定するか、核が人類を否定するかよりほかないのであります。われわれは、あくまで核を否定して生き延びなければなりません。」という結論に深く同感し、また故高木仁三郎さんの一生を賭した反原発活動や触発されて、ここ10年ほど、反核・平和運動に関わってきて、反原発についても、ささやかながら証として、私の借家に備え付けられていたエアコンも使わずに生活してきました。 高木仁三郎さんは、「友へ」と題した最期のメッセージに次のような言葉を遺しています。「原子力時代の末期症状による大事故の危険と、結局は放射性廃棄物がたれ流しになっていくのではないかということに対する危惧の念は、今、先に逝ってしまう人間の心を最も悩ますものです。後に残る人々が、歴史を見通す透徹した知力と、大胆に現実に立ち向かう活発な行動力をもって、一刻も早く原子力の時代にピリオドをつけ、その賢明な終局に英知を結集されることを願ってやみません」 国会事故調が最終報告で、あの原発事故は「人災」だったと断定しています。それぞれに過ちはあったでしょうが、そもそも原発推進派や維持派の人びとは、なぜ個人も組織も国家も完璧に機能するはずがないことを直視しないのでしょうか？原発建造に当たっても、完全に図面通りに造れるはずがないし、操作や管理をするのが私や彼らと同じ「神ならぬ人間」に過ぎないことを忘れていないでしょうか？ミスもしますし、怠けもしたい、我が身は可愛いから責任も取りたくない、そんな「人間」によっては、核は手に負えないことが、今回の原発事故で顕わになったのではないですか？それなのに、なぜ50基もの原発を次々と再稼働させようとするのは、経済性や効率を第一に考え、現在の経済的繁栄や既得権益を守りたいからだとしか考えられません。もう1基でも重大事故を起こしたら、彼らが誇る日本の繁栄も吹っ飛んでしまうのに……。彼らが貴揚する原発超大国の米国でさえ、フクシマ後の現在では、原発はコストが安いというのもまやかしであったと結論づけていて、かつて福島第1原発を造った米企業・GEのCEOがこう語っています。原発は「（経済的に）正当化するのが非常に難しい」。そして、今月に入って、米国の原子力規制委員会も、使用済み核燃料政策の問題への対応が出来るまで、原子力発電所建設の認可手続きを停止すると発表しています。 日本ではもちろん、世界中どこでも放射性廃棄物の完全な処理はできていません。地下深く埋設しても、残存放射能のために10万年は危険なままです。とてもそれまで人類が現在の文明を保持し続けていることは考えにくいです。 日本の消費電力の総量は、現在では原発が稼働し始めた頃の4倍以上になっていて、世界では米・中に次いで3番目です。しかし当時に比べて私たちの人生や生活における「人間らしさ」は、むしろ減少したと言っても良いのではないでしょうか？経済成長至上主義は公害を生み、環境を破壊し、格差を拡大し、地域と社会の絆を崩壊させました。 こうした中、全国で湧き起こり持続している「反原発デモ」は、新たな可能性を感じさせます。反核の活動をする被爆者と同様に、福島の被災者の多くは「自分たちと同じ悲しさと苦しみを他の誰にも味わわせたくない」から原発再稼働には反対だと言います。昔のデモと違って、仕事や生活の中から絞り出した時間とお金を掛けて自発的に集まった人びとは、初めて日本に誕生した「行動する市民」と言えると思います。これまで原発マネーや国家意志によって少数派に貶められもなお反原発で闘い続けた先達に合流して、自分のことだけではなく、被災者のことだけではなく、日本中、いや世界中の同時代とそして未来の人びとが「人間らしく生きていけるように」、小さくても声を上げ続けるという新しい水脈が、この乾き、ひび割れた社会を潤し始めた、私にはそう思えます。 皆さん、原発を全廃するために出来ることは何でもやりませんか？節電はもちろん、自然エネルギーの開発に高いコストを掛けてでも全力で取り組もうではありませんか、脱原発に反対したり遂巡する政治家は選挙で落としましょう。原発立地地域の原発経済への依存からの脱却に手を貸しましょう、ここで原発に象徴される「巨大生産・巨大消費」の物質文明に決別して、母なる自然と穏やかに流れる時間に和する「足るを知る」精神文明に踏み出したならば、これこそ国法9条と並んで、世界と未来への大きな貢献となるでしょう。既に脱原発の流れの見えるEUだけではなく、世界中が日本を見ています。日頃は日本の新しい技術の開発力を誇りたがる政財界が、なぜこの絶好のチャンスを見送るのか、私には文明史観の欠如と現在の利得の維持のための短見としか考えられません。 故森滝市郎さんはこう書き遺しています。「非核未来は巨大な核エネルギーにたよらない未来である。太陽・風・水・波・地熱等の代替エネルギーで事足りるようにしようというのである。自然の循環の範囲内でつつましく生きてゆこうとするのである。殺し合うのでなくて生かし合い、奪い合うのでなくて譲り合って「万人同胞」たる所に実現される文明である。」 彼のロゲ氏は、「精神的原子の連鎖反応が、物質的原子の連鎖反応に勝たねばならぬ」だったといいます。現在日本中で巻き起こっている反原発の市民デモこそ、この精神的原子の連鎖反応ではないでしょうか。私たちは、原発をOIこし、「あくまで核を否定して生き延びなければなりません」。たとえ犠牲を払っても魂の連帯で、世界史に残る文明転換のチャンスをつかみましょう。これこそ、ヒロシマ・ナガサキ、ビキニ、フクシマを経験した私たちの世界と未来に対する責務だと、私は考えます。

46990	個人	家事専業	60代	女性	政府は原発ゼロシナリオを早急に検討推進すべきです。	人類史上唯一の原爆を受けた国家として世界に原子力利用の危険を訴えてゆかなければならない。安全は完全に神話であることを人類は肝にめいじるべきである。
46991	個人	法人等	40代	男性	1. 原子力の利用はあらゆる生物に対する挑戦である 2. 電力料金の値上げが産業空洞化を招くとの主張には根拠がない 3. 電力供給は、当面LNG火力発電で代替し、最終的に再生可能エネルギーに転換すべき	1. 原子力の利用は人類をはじめとするあらゆる生物に対する挑戦である 地球が誕生したばかり頃は、放射線によって生物が生きていけるような環境ではありませんでした。しかし、地球上のほとんどの放射性元素は、地球誕生から現在までの約46億年の間に自然に崩壊して無くなりました。そもそも、そのことによって、すべての生物は、放射線に脅かされることなく、その命を育むことができるようになったわけです。 ところが、20世紀に入って、人類は、元素に中性子をぶつけて新たな元素を作ろという、いわゆる核反応を意図的に行なうようになって、自然界には存在しない人工放射性元素と呼ばれる危険な物質を大量に作るようになりました。 原子力は、核反応に伴って放出されるエネルギーを活用しようとするものですが、それは同時に、地球上にようやく無くなった危険な放射性元素を、再び大量に産出するものです。このような原子力を利用することは、軍事利用か平和利用かの別を問わず、そもそも、放射性物質を消滅させたはずの地球の長い歴史に対する挑戦であり、放射線の脅威からようやく解放されたはずのあらゆる生物を危険にさらす行為であると言わざるを得ません。私は、そもそも、人類は、原子力というエネルギーを利用すべきではないと考えています。 2. 電力料金の値上げが、産業空洞化を招くとの主張には根拠がない 経団連をはじめとする経済界は、原発が動かないと電力料金が上昇し、国内産業が海外に流出して、雇用が減る、などと主張して、原発の早期再稼働を求めたり、原発の比率をもっと高めて維持すべきとしています。しかし、産業空洞化の理由は別のところにあります。 日本経済の産業空洞化、企業や工場がどんどん海外に出て行ってしまう、その主犯は、何と言っても「円高」だから日本国内で調達するモノは何でも高くなってしまう。電気料金が値上げされれば、相応の打撃を受けるのは事実でしょうけれど、それでは逆に、電気料金が値上げされず、今の価格のままで、そして安定的に供給されたら、日本企業は、その末まで、日本に工場を残して、雇用を維持してくれるのでしょうか？　そんなことはありません。高いのは電気料金だけではありませんから、国際競争に勝とうと考えたら、やはり、工場は海外へ持っていくしかない、という同じ結論が出るわけです。 そもそも、日本企業の国際競争力はどちらかというと強すぎで、長年、巨額の経常黒字を積み上げてきたわけです。経常黒字を積み上げ続けたら、為替相場が、円高に振れるのは当たり前です。日本企業の努力が、自ら円高という環境を作り、自らの首を絞めている。本当は、もっと国内需要に目を向けて、経常収支をバランスさせて、為替相場で、極端な円高に振れないような経済環境を作らなければならなかったはずです。産業の空洞化や雇用の喪失の問題を、電力料金の値上げとか安定供給の保証がないこととかに求めるのは、問題のすり替えとしか言いようがありません。 3. 電力供給は、当面、LNG火力発電で代替し、最終的に、再生可能エネルギーに転換すべき 電力会社は、原子力発電を動かさないと赤字が増えて経営が成り立たなくなると言います。実際、今の企業会計上の問題でいいますと、火力発電を動かすと燃料費がかさみ赤字の原因になりますから、ごくごく短期的には、原発再稼働が電力会社を助けることになります。しかし、長期的に見れば、電力会社は、原子力発電の運用に伴って生じる、放射性廃棄物の最終処分の費用、事故のリスクを織り込んだ費用を払わなければなりません。 現在、さまざまな発電コストの試算が出されていますけれど、放射性廃棄物の処分費用や事故の賠償費用まで計算に入れると、原子力発電の単価は、火力などに比べて、それほど安くはないことが明らかになっています。日本エネルギー経済研究所の試算では、1kWあたり原子力が11.43円、火力が10.2円となっています。電力会社は、火力の燃料費を押さえて短期的に企業会計を改善させることよりも、より中長期的な視点から電力のコストを考えるべきです。 ところで、再生可能エネルギー、たとえば太陽光発電の1kWあたり34円から42円といったような試算を比べると、さすがに高いと言わざるを得ません。すぐに再生可能エネルギーに切り替えるわけにはいかないというのも納得いかないわけではありません。そこで、考えていただきたいのが、2段構えで、電力の供給構造を変えていくということです。まずは、最近シェールガスの開発などで注目されているLNG（液化天然ガス）による火力発電です。最近のLNG火力発電は、エネルギー効率が相当良くできています。その主な理由は、複合発電といわれる仕組みにあります。エネルギー変換効率が良いですから、石油火力などに比べて、環境に対する負荷も格段に低くなります。 シェールガスの開発と相俟って、これからLNGは安定的な供給が期待できます。ですから、当座は、このLNG複合発電によって、必要な電力を賄い、そのうえで、徐々に再生可能エネルギーに切り替えていく、そうしたプランが現実的ではないかと考えています。 再生可能エネルギーへの切り替えにあたっては、それこそ、産業界が総力を挙げて、研究開発にあたってもらいたいと思います。日本の技術力の粋を集めれば、効率的な再生可能エネルギーの開発だって夢ではないでしょう。 つなぎの電力供給に原子力を使うべきではありません。つなぎの電力にはLNG火力発電を使いましょう。LNG火力発電でつないでいる間に、日本の総力を挙げて、再生可能エネルギーによる発電を市場ベースに乗る価格まで引き下げ実用化しましょう。 産業界も、原子力の再稼働に努力を傾けている場合ではありません。日本の産業界には、再生可能エネルギーの開発をむしろビジネス・チャンスととらえて、積極的に取り組む気概があって欲しいものです。
46992	個人	自営業	40代	女性	原発ゼロを希望します。	福島第一の責任も不明のままで、健康被害などもまだわからないまま原発再稼働は納得できないです。甲状腺の異常がでてきているので（放射能との関係はわかりませんが）なおさら思います。どうぞよろしくお願い致します。
46993	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原発は全廃すべき。	原発は事故が起きた時の被害が甚大すぎる。 これ以降は被害が起きないという保証はない。有識者が安全だと言い張っても、到底それを信用できない。 原発事故のおかげで、日本産の食品に対する信用はがたおちだろう。 経済損失も無視できない。 「電気使って大きい工場で、安いものを大量生産、大量消費」の生活から、「良いものをずっと大切に使う」という生活にシフトチェンジしていくべきだと思う。 つつましく生きる覚悟はある。
46994	個人	家事専業	30代	女性	0パーセントシナリオを選択します。福島の事故の検証も不十分なうえ、現在もなんら解決していない福島の実情を曖昧にしたまま。この現状で原発を残すなどという考えは成り立たない。	福島の事故に対して責任の所在を明確にせず、除せんの限界を知りつつ今も尚、被曝し続けている福島県民を放置し処理できない放射線廃棄物に問題を抱えたまま再稼動をするということは、この政府が原発政策にしがみつく組織としてしかうつりません。原発が爆発し被曝を余儀なくされた人たちがいるのです。しかし、経済のため我慢してその地に留まり生きろ。日本の政府は、福島の人間にそれを強いるのですか？安全な原発などありません。新しいエネルギーへの開発を支援することが福島に対して、世界に対して、子孫に対しての政府の責任であり今を生きる大人の責任です。私は、昨年福島から静岡に避難した者です。大切な我が子、両親、夫、妻が被曝をさせられた悲しみを想像することはできませんか。今のその人たちが福島で生きている悲しみをわかってはもらえないでしょうか。うちの子じゃなくてよかったですか？よその地域の話でよかったですか？
46995	個人	パート・アルバイト	40代	女性	一刻も早く、原子力発電は止めてください。 太陽光や地熱発電、その他の自然エネルギー発電で日本は先進国になるべきです。	目に見えない放射能ですが、生き物の遺伝子を傷つけ、障害を起こすこと。これが私は本当に怖いです。 今現在でも廃棄物の処理が追いついてないし、福島の放射能漏れが止められないのに、これ以上リスクを増やさないでほしい。 人間には核を完全に管理することができないと、福島の事故で証明されたのですから。 想定外のことが起こるということが、もう想定できるのですから。 今度もし原発事故が起これば、日本だけではなく地球レベルで、生き物全体に危険が及ぶ。いや、もうすでに起こってます。 これまでに垂れ流された莫大な量の放射能のせいで、毎日、食べものに恐怖を感じています。 原爆を2回落とされ、福島の事故をおこし、まだ原発を稼働させるなんて、信じられません。 世界から呆れられるような日本は嫌です。 本当にこれ以上はやめてください！ 止めて下さい！お願いします！ 自然エネルギー開発で先進国になるべきです！
46996	個人	その他	40代	女性	命を大切にする日本になるために、原子力発電所の再稼働をやめる、すべて廃炉にする、新たに作らない、持たないことを選びたい。	小学生の一児の母です。 こどもに、心身ともに健やかに育ってほしいと願っています。 こどもが元気に生涯を送り、また孫も、またそのこどもたちにも 安心して、人生を送っていけるような日本になってほしいです。 原子力発電所との共存は、みせかけのものだと思っています。 原子力発電所は放射能を作り続け、 人間の手に負えない大量の放射性廃棄物を作りつづけ、 維持するために現場の人たちの健康を蝕み、 ひとたび事故を起こせば、すべてを奪います。 また、核エネルギーだけでなく、 人間の手に負えない危険なエネルギー生産は望みません。 私はこどもの命のリレーを断ち切られたくありません。 断ち切りたくありません。 今すぐに、安全、安心な日本をこどもに差し出すことはできませんが、 こどもたちに命を大切にすること、人間が手を出してはいけないことはやらない国にするということを約束することはできます。 原発再稼働はやめる、全て廃炉にする、新たに作らない、永久に持たないということはすぐに決断できます。 原子力発電所に依存してきた自治体や住人、労働者や会社を思うと、 きがかりではあります。 でも、命がなくなっては何にもなりません。 決断し、ゆるぎない意志を持ちつづけない限り、道は開かないと思います。 知恵をしぼりあい、あとは努力するだけです。 一見後退するように思えることを決断するのは、不安です。 でも、それが間違いのないものであれば徐々に人もついていきます。
46997	個人	その他	30代	女性	原子力による発電はただちに0パーセントでお願いします。それと、とるべき責任（辞任ではなく、保障、損り を認め未来の正しい舵取り）を取ってください。	事故が起こった時、 誰が、いくら責任をとるという仕組みや姿勢が出来ていませんし、 自然も産業も経済も、世界的な信用も、かけがえのないものを取り返しがつかない状態にする大きなリスクですし、 核廃棄物の処理方法がありません。いずれ破綻するシステムをいつまで続けるおつもりですか？ 原発が動いていたからといって、ずっと日本は不景気でした。 原発＝経済という言葉にも説得力はありません。国民のほとんどはもうみんな原発がどれほどハイリスクハイコストか知っています。 政府たるもの、クリーンな道を選んでください。クリーンで未来を見据えた明るい道にかじをとってください。 すべての分野において、好循環が生まれるはずです。 期待しています。どうか、よろしくお願い致します。
46998	個人	自営業	70代	女性	基本的に1日も早い原発稼働0%を望みます。加えて省エネルギーは20%以下に、地球温暖化防止についても最大限の努力をするべきと考えます。	福島在住の複数の知人から直接体験談を聞いた。事態は収束していないどころか、健康被害は広がり、生活のレベルは落ち、多くの子どもたちが教育に支障をきたしている。東京もかなり汚染されているという情報もあり、毎日不安の中暮らしている。この期に及んで大飯原発再稼働が強行された際には耳を疑った。事故の責任の所在も故意にうやむやにされ続けている。 事故直後に節電を強いられた際、情報の錯綜があり多少の混乱を来たしたが、さらなる技術や工夫で、原発なしでも十分にこの夏は超せたのではないかと考える。現在原発が1基しか稼働していないにも関わらず、何の混乱も起きていないのがその証拠ではないのか。再稼働を故意に早めたため、国民自身が努力と知恵でそれを検証できなかったことが非常に残念である。
46999	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発 ゼロへ。	地震、津波により人間が、制御しきれないという結果がでた。 処理する方法だって、確立していない。
47000	個人	法人等	30代	男性	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します。	もっと省エネルギーの取り組みを進めてください。もっと自然エネルギーを推進してください。 福島原発の事故を受け、深く原子力発電について考えました。誰もが安心して暮らせる国になることを強く希望します。

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
47001	個人	無職	70代	男性	この選択肢の中では、2030年にゼロに賛成です。しかし、2030年といわず、今すぐすべての原発の停止を希望します。	我が家は、福井県の原発銀座から70キロの風下です。何か事故がおこれば避難しなくてはいけない範囲だと思っています。ですが、私は身体障害者で、逃げることは無理です。危険は原発はすぐにやめ、今、エネルギー政策を転換しないでいつするのですか。
47002	個人	自営業	50代	女性	(1)ゼロシナリオを支持します。	(1)ゼロシナリオを支持します。 原発をできるだけすみやかに廃止すべきという意見です。日本が将来にわたって国際社会で広く承認される位置を保つためにはそれが必須の、唯一の、選択と思います。エネルギー資源の乏しい国が、その英知を結集して脱原発に舵をとれば、今後の世界の希望の星となり得るかもしれません。短期的な経済効果ではなく、この先しばらくは苦しい時期があったとしても、100年、200年後の世界を見据えた政策を選んで欲しいと思います。 そして今回の不幸な事故を苦い教訓として環境先進国を目指してください。大規模かつ正確な疫学的調査、人体への放射性物質の影響、環境汚染の実態、放射性物質の動態などの研究に予算を使い、そこから得られた研究成果を世界に発信する国。その成果は、ある意味残念なことですが、今後必ず世界のほかの地域でも必要とされることになるでしょう。 さらに、環境先進国としての日本の科学技術からは、さまざまな産業が育つはずです。 大量生産大量消費型社会は、近い将来、世界中で行き詰まることになると思います。そこから生まれた時代遅れの原発にこだわり、ましてその輸出に国家の命運をかけようとすれば、世界の孤児になりかねません。 明治維新以降、急速に欧米並みの近代化を達成した日本は、その近代の負の遺産からも真っ先に脱した国になれるはずです。 世界に向けてもっと情報を発信して、脱原発先進国に舵を切ってください。ありていに言えば、それが得策かと思います。
47003	個人	会社員・公務員	30代	男性	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します。	再稼働をすすめるにしてもなぜ再稼働するのか、もしもの時の補償についてなどの説明が届いていない。不自然な進め方に常に疑問を感じている。不信感しかない今、原発再稼働を反対せざるをえません。
47004	個人	パート・アルバイト	20代	男性	原発ゼロシナリオ	私達に原発は必要ありません。 隠蔽や責任の擦り付け合いをする政府もいりません。 もっと謙虚にむきあって欲しい。 今なお苦しみ、これからも苦しむかもしれない国民をしっかり見て欲しい。 新たなエネルギー政策に即急に取り組むべきです。 原発はいらない。
47005	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発に相当な経費がかかっているので、(税金、補助金、自治体への交付金等)この額を自然エネルギーへの開発に使って。高速増殖炉、見切りをつけて下さい。	これだけの事故を起こし、たくさんの人が被害を受けているのに、それでも尚、稼働させるとは全く考えられない。 原発は他の電気に比べて、安くて環境に良いと謳っているが、とんでもないです。 実際、稼働させる前の段階で相当な量の二酸化炭素が排出されているわけで、その実態を政府はきちんと説明せず、環境に良いなどと言っている。そこのところ、突っ込みたい。 使用済み核燃料の処理もどうするか決まっていない(これは日本だけではないが)、地震の多い日本にはリスクが高い、そして、実際大きな事故を起こしてしまった、、、これだけの事実があるのに再稼働なんてありえないです。 このままだと日本は世界に出遅れます。
47006	個人	その他	40代	女性	原発ゼロシナリオ。全ての原発をただちに停止し廃炉を求む。	日本のみならず、世界を汚染し続けている原発など何に替えても廃止してください。危険極まりない原発より安全な代替えエネルギーを求めます。 どうかパラダイムシフトを。
47007	個人	自営業	40代	女性	「ゼロシナリオ」 2030年に原発ゼロ	2030年では遅すぎるとおもいます 地震の多い日本ではそもそも原発はリスクの高すぎるエネルギー政策であったことは揺るぎのない事実。 ならば、一日でも早期に安全なエネルギー政策へとシフトして行くべきだと切に願うしだいです 核の恐怖に脅えて暮らすのはイヤです 原発が無くならない限り私達、日本国民の不安は消えることはないでしょう
47008	個人	無職	60代	男性	原発に賛成	私は、日本にはエネルギーが無いから、原発に頼らざるを、得ないと思っております。又、原子力エネルギーは理想的なエネルギーだと、思っております。今回は只、運営が間違ったんだと思います、電力会社に、接待漬けにされ、言いなりに成り、利益誘導・安全軽視で来たから今回のようなことに成ったんだと、津波だって、数年前に、何方かが、津波が来たら、全電源が喪失したらとか、質問していたとか。充分に想定できた事で、これを無視したのは、怠慢、エゴの何物でも無い。あらゆることを、想定して、本当に安全に、原子力エネルギーの利用を、していかないと、日本は、駄目だと、思います。
47009	個人	会社員・公務員	40代	男性	中長期的には原子力発電はなくすべき。それまでの再稼働にしても電力需要の検討や福島の件や安全対策等が十分施された上でないと、リスクや不安は残されたままだと思います。	中長期的には原子力発電はなくすべき。事故が起こった際の影響があまりにも大きいこと、最終的な使用済み燃料の処理が確立していないことなど、人の手に余る特殊な科学技術だと思います。 現状の需要は、昨年のことを考えるに節電で原発なしでやりくれるのではないかと言う感じもします。 もし産業で電力が必要としても十分検討の上で決められるべきで、今はなし崩しで再稼働が始まってしまった様に感じます。 また、再稼働は、福島原発事故の保障や今後の対策がきちんと片付いた上で行うべきで、本当に福島のような事故が起こらないくらい安全なのか？また、十分な検討がないままのなし崩しな再稼働が、各地方で続いていくのではないかと強く不安を感じます。
47010	個人	会社員・公務員	50代	女性	0%希望です。	脱原発。廃炉賛成。
47011	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発ゼロシナリオで臨むべきです。	原子力発電の大本になっている原子の反応が、化学的にみて暴走しやすい構造であること、いったん何かがおきたら放射能、放射線による汚染と人体に対する影響が深刻すぎて人間では制御不可能である事、発電所外にひとたび拡散してしまった放射性物質を回収できないこと、核廃棄物の処理には何万年単位での時間と管理が必要である事に鑑みて、原子力発電はコストもリスクも大きすぎると思われます。 科学技術的に可能かどうか、「今・ここ」で制御できるかどうかだけで、原子力発電の是非を問うのは間違っています。放射性物質による汚染や負の遺産となる核廃棄物の管理や処理の問題を、次世代以降に先送りしているだけだからです。 いつかどこかの研究機関が安全な管理・制御方法、処理方法をみつけだしてくれるだろうという楽観的な姿勢で、現在の経済的メリットを優先させてはなりません。目先の利益を優先する安易な選択は、自国のみならず地球規模での破滅をもたらします。 ３．11の地震を引きおこした太平洋プレートの沈み込みは、必ず数年以内の反動=再びの大地震とセットになっています。これは過去の大地震のデータをみても明らかです。その時六ヶ所村に何かあったら、もんじゅに何かあったら、地球規模で放射能による汚染がひろがります。誰も責任をとれないような技術は、盗用してはならないと思います。
47012	個人	自営業	50代	女性	脱原発をできるだけ早く実現して欲しい。そのために必要な自然エネルギー開発やその促進のために、予算を十分かつ有効に配分していただきたい。	自然災害に対する完全な予測は不可能であり、原発の安全性に対する技術も完全ということはあり得ない。また原発事故の重大性、汚染が地球規模で広がること、さらには何十年にも渡って汚染が残ること、そして廃棄物の最終処分問題の難しさ等、困難な問題を考えると、脱原発は一刻も早く実現すべきである。 石油危機のときには夜間のネオンやテレビ放映も時間短縮とするなど、もっと積極的な行動がなされた。エネルギー不足を理由に原発の廃止を先延ばしする考えがあるが、原発なしで賄える範囲での生活を先ずは実行して行くべきである。 あの時決断していれば、こんな結果にはならなかったのに・・という後悔をしないために。
47013	個人	パート・アルバイト	40代	女性	「0%」を選びます。ただしそれは18年後では無く現時点での全廃炉を望みます。未だに福島第一原発の事故の問題も何一つ解決していません。今後何があっても誰かが責任を取れると言う物ではありません。	鼻等の小さな生き物に異常が発生しています。人間とは別だと言う方もおられますが人間も生物です、異常が出るまでに時間がかかると言うだけで将来的には必ず、何かしらの異常が出ます。それは過去の外国での事故からも明白な事です。 事故後の東北、主に福島の様子はどうなんでしょうか。相変わらず高い放射線量が測定されているなかで充分な除染もされず、故郷を追われたのに満足な保証されず苦しんでいる人が多くいます。今のこの状況は、また事故が起こった時にも国や電力会社では責任が取れない、と言う事ですよね。 人間の手にはおえないものなのです。どうか原子力に頼った経済活動を無しにして頂きたい。これから子どもを産む若い友人達や親戚の娘さん、まだ小さい私の子ども達やその友人達の為に、安全、安心の為の努力をしていきたいです。これからの人達の為に安全な未来を残して下さい。
47014	個人	無職	30代	女性	2030年までになるべく速やかに原発ゼロ。 そしてもんじゅは廃炉に。	そうすることがこれから安全に暮らしていける日本にするために必要だと思うからです。
47015	個人	無職	60代	男性	1．福島の子供たちがより低線量地域に疎開することを保証する 2．原発は全て即時廃炉 3．原子力規制委員会は解散させる 4．廃炉委員会の発足	1．福島の高線量地域で生活を余儀なくさせられている子供たち3　6万人が線量の低い地域へ国費で移動することを可能にして　被曝から免れるようにすべきです。 2．原発廃棄物＝死の灰の無毒化は現在では不可能に近いので即時　全廃すべきです。 3．原子力規制委員会は原発存続が前提なので解散すべきです。ま　しても委員長に原子力をハンドルできると豪語する田中俊一氏　を委員長に据えるなど言語道断です。原子力を推進してきた側　の人間として反省の記者会見をした人なら委員長指名を辞退す　べきでしょう。でなければ反省というのは嘘になります。 4．古い原子炉から順に廃炉するための計画立案及び廃炉工事の実　施
47016	個人	家事専業	40代	女性	「2030年に原発0」ではなく、「いますぐ、原発0」を主張します。 《放射能の危険を見つめることが、日本の未来を決めることになります》	原発の危険性は国民皆が認識し始めていると思います。私自身も日々、いろんな年齢・職業の人とそういう話をするようになりました。そうした中で、今回の原発事故だけでなく過去のすべての原発事故から学び、いまここで脱原発を目指していくことが日本の未来を決めることになる、と強く思うようになりました。いまは、原発の事故処理の問題、福島の方々や生産者の方々の補償の問題、内部被ばくの問題、核廃棄物処理の問題、今後の地震によるあらたな原発事故の危険、などどれも大きな大きな問題を抱えています。一日も早くこれらの問題を具体的に解決していくことを望みます。そして、政府が脱原発の方針を具体的に決めることを強く願っています。また、このパブリックコメントの結果を国民に公表するとともに、国民投票で原発の是非について国民の声を聴く機会をつくってください。同時に、国民一人一人にライフスタイルの見直しをすることを伝えてください。よろしくお願いします。最後に、二児の母親として、日本の将来を担う子供たちと日本の国土を守りたい、と毎日強く強く願っています。
47017	個人	会社員・公務員	30代	男性	【原発ゼロシナリオ】を強く支持します。 さらに、すべての原発の【即時停止】を求めます。再稼働は認めません。	本当に国民のことを考えたら判断をするのであれば、ゼロシナリオ・即時停止以外にありえません。理由は下記の通りです。 *安全性がいまだ確保されず、事故が起きた際に取り返しのつかない被害を引き起こします 安全神話は福島第一原発の事故で崩れました。事故原因はいまだ究明されていません。 一年半近くを経過しても事故は収束せず、いまだに放射性物質が漏れ出ている状態です。 山河・田畑を汚染し、大勢の住民が故郷とのつながりを断ち切られ避難を余儀なくされています。被災地至近でなくとも、大勢の国民が、不安を抱えながら暮らすことを強いられています。 さらに、被害は日本国内に留まらず、海を汚し、大気を汚し、他国の住民・環境にも長期にわたる大きな影響を与えます。 又、原子力発電所を稼働し続ける限り、大勢の被ばく労働者を生み出すことは避けられません 原発によって引き起こされる人的・経済的被害、未来世代に対する犯罪は、首相ですら到底責任を負えるものではないことを理解してください。 *原子力に関する技術は、汚染地域の効果的な除染、福島第1原発の収束、既存施設の廃炉、今既にある放射性廃棄物の将来的な安定的保管に注力するべきです。更なる放射能汚染の可能性は即刻排除すべきです。 *原子力発電に頼らず、温暖化も引き起こさない社会は可能です。3つのシナリオは、いずれも省エネ達成努力、再生可能エネルギー導入努力が不十分です。 新しい社会の仕組みづくりに集中的に予算を投入していくことを求めます。 今までのやり方は袋小路に入っています。 国民は、変化に伴う不便や負担を負うことは覚悟ができています。目先の経済性・一部受益者の利益ではなく、未来の世代に対して誇れる決断を求めます。国民一丸となって、新しい社会を作っていきましょう。
47018	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原発ゼロシナリオ。2030年ではなく、今すぐ全原発即廃炉。もんじゅは即廃炉。	原発推進は、民意と国民生活への背信行為。
47019	個人	会社員・公務員	50代	男性	ゼロシナリオを選択すべきである。現在、停止中の原発については再稼働させない。また再稼働した大飯原発については、すみやかに停止させる。2030年にゼロではなく、現時点からゼロの状態を継続すべきである。	今回のシナリオのうち、現実的な解としてはゼロシナリオしかあり得ない。経済界を中心に、20～25シナリオを支持もしくはゼロシナリオを全面否定する考え方が出されている。しかし、福島第一原発の事故原因はいまだ不明であり、現在どうなっているのかもわからないのに、大きなる原発稼働を進めるという考え方が根本的に間違えている。 どうしても原発をやるのであれば、消費地である東京の真ん中に新規建設すべきであり、それでこそ国民への原発の安全性、必要性が説明でき、他の方法ではとうてい納得感のある説明はできない。 また、福島第一原発にまつわる補償、廃炉処理、除染などどれから発生するコストを考えたとき、原発には経済的優位性もない。 絶対的な安全と言うものは存在しない。事故はいつかは必ず起きる。起きたときに対処できるのかどうかが重要だ。放射性物質を扱う原発は、ひとたび事故を起こしてしまうと、人間には対処できないことは福島第一原発の事故でいやというほど思い知ったはずだ。 さらには使用済核燃料の始末もまだ道すじが見えない。 このまま原発を動かすことは、将来世代に対して莫大な負荷を与えこそすれ、益するものはなにもない。 ゼロシナリオにしても、大きな問題を含んでいる。そもそも2030年までにゼロであり、それまでは原発を稼働してもよいことになっている。さらに気候変動への対策としてのエネルギー政策の踏み込みが不足している。よってまず可能な限り早急な原発ゼロを達成することを、最優先すべき日本の方針として決め、その枠組みの中で、原発以外のエネルギーの将来ビジョンを描くべきである。
47020	個人	会社員・公務員	40代	女性	脱原発(ゼロシナリオ)を推進して欲しい。自然エネルギーの比率をもっと高めること、徹底した省エネ（人の生命に関わる部分を重視した）政策を打ち出して欲しい。	福島第一原発事故により東京に母子避難をしている女性から話を聞き、事故の可能性が0%でない選択を私たちが才権利はないと強く思いました。私も当時は8ヶ月の子どもがおり、長野に一時的に移動しました。「想定外」の事故によりふるさとを奪われてしまう悲しみを誰にも味わって欲しくないです。そして「想定外だから仕方がない、やれるだけのことはやった」という言い訳で許されるはずがありません。「やれるだけのこと」とは、原発を0にすることではないでしょうか。現在の電気の消費の多くが無駄に使われていることは誰でも知っています。異常なほど気温が低く保たれた電車内、ビル内、暗かい作業になりますが徹底した省エネを推進すること、持続可能な自然エネルギーへの転換（太陽光パネルは環境に良くないと聞きます）のための技術開発を進めて、日本が世界のリーダーシップをとって欲しいです。政府に期待するからこそこのパブコメを書くことにしました。社会構造よりも人の命を大切にする国として新しい日本を創っていってほしいです。期待をこめて送ります。
47021	個人	会社員・公務員	20代	男性	原子力発電の即時廃止	福島第一原発の事故により自然災害への耐性が不完全であることが明確に示されてしまったため原子力発電の即時廃止を訴える。
47022	個人	会社員・公務員	40代	男性	ゼロシナリオを希望します	今後の科学技術の進展により、このシナリオにおける各発電方法の割合も変化すると思います。その意味で今回の割合を問う方式は奇異な印象を受けました。むしろエネルギー生産の基本法にかかわる大きなベクトルを問うべきだと思います。まずは制御が困難で、大きな事故があった場合、周囲に莫大な被害を長期にわたって及ぼすような種類のエネルギー生産方式は可能な限り速やかにゼロに近づける。またその方法を国家は国民に対して示す事を明瞭にうたうべきとおもいます。
47023	個人	その他	50代	女性	原子力発電所　ゼロシナリオを指示します。	福島の方達の窮状を見るにつけ、放射能の恐ろしさに慄きます。 つらい生活をされている皆さんが安心安全を実感できなければ、原子力発電所の稼働はあり得ません。
47024	個人	無職	60代	男性	あらゆる面において、全ての原子力発電所を即時廃炉にするべきである。	地球を絶滅させるのは、核兵器だと言われてきたが、私は、原子力発電所ではないかと考えてきた。人類は原子力を絶対にコントロール出来ない。原子力は悪魔からの贈り物だ。他人を殺し自分の利益のみを確保しようとする一部の輩によって人類が滅びて良いのだろうか。輩とは世界で戦争を起こし肥り続ける一部のアメリカ人であり、核燃料を売りつける某国であり、日本の深部を牛耳る一部の日本人である。彼らを絶対に野放しにしてはいけない。

47025	個人	パート・アルバイト	50代	女性	原発を早期に廃炉にし、自然エネで賄えない分は、低コストの天然ガスで賄う。	放射性物質の処理方法が確立していず、作業する人たちが必ず被曝するような、非人道的な原子力発電は即時、廃炉にすべきです。 子孫にツケを残さないために、消費税を値上げするなら、真っ先にこの原発を廃炉にすべきです。
47026	個人	その他	50代	男性	原発をゼロに。	原子力エネルギーは人類の今の科学では完全な制御ができません。 もっと壊滅的な事故を起こさないうちに手を引くべきです。
47027	個人	会社員・公務員	40代	女性	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します： 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける
47028	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発0シナリオを支持します。	自分自身もこれまで原発のことを常日頃から意識的に考えてきたわけではなかったが今回の福島の事故を見て改めて事の重大性を認識した。 何よりも「放射能の処理」が現代の人間が到達した科学水準ではどうしようもできない代物であるということである。67年を経た被爆地長崎での被爆者の方々の実態を見て身近に実感していたにも関わらず・・・。 人間とは、まさにこうしたものである。 地球46億年の歴史。そのわずかな時間に過ぎない人類の歴史。もっと、賢くものを考え、未永い地球の未来を展望したい。 その新しい世界、日本を作るまさに今がチャンスの時である。 私自身も「原発0・自然エネルギー」の社会を展望し自らの生活スタイルの見直しを努力していきたい。
47029	個人	自営業	60代	男性	原発は安全性が100%担保されるまで凍結することを求めます。1%でも事故の可能性があれば廃止すべき。再生エネ、自然エネを活用し、電力不足が起こっても節電で乗り切ればいい。人間あっての経済。	大飯原発再稼働は即時、見直すべきです。地下の活断層調査もできていない。もし福島クラスの事故が起これば、隣接の琵琶湖は汚染され、関西の水源が壊滅する。そういう危険と共存しながら、今後、日本人が1000年を生きることは不可能。 また原発に関与する分野の人材の入れ替えを行うべし。政府の人が知らないだけで、世の中には立派な原子力学者はいます。日本は人材がムラ住民で占拠されていて、人材活用がまったくできていない。有為な人材が野原で野宿している。
47030	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発ゼロシナリオ希望。	直ちに原子力発電所は無くす方向で動くべきだと思います。 核施設は先送りにする問題ではない。 エネルギー問題は原子力に頼らずに解決できる方法を考えるべき。 原子力はリスクも費用も恐怖も大き過ぎます。 青森県六ヶ所村の再処理工場稼働へも反対します。 世界中から使用済み核燃料が日本へ持ち込まれることにも反対です。 核施設は稼働しても廃炉にしても費用がかかるのなら廃炉にすべき。 未来を担う子供たちが核で不自由な生活を送らず、安心して次世代へバトンを送れるような日本を設計して欲しい。
47031	個人	学生	40代	女性	原子力発電所を出来る限り早急になくすこと、現存の原子力発電所の再稼動はしないこと、高速増殖炉もんじゅを廃炉にすること、代わりに再生可能エネルギーの開発を推進すること、この4点を希望します。	原子力発電所をなくすのは、核廃棄物の管理が困難であり経費がかかりすぎるため。発電所で働く作業員の被爆、立地自治体の汚染などの犠牲によって成り立っているエネルギー政策は国民の健康で幸福に暮らす権利を侵食している。天災やテロに対する備えが出来ていないことは去年三月の福島における大震災によってすでに明らかであり、現存の原子力発電所の再稼動をすべきではない。高速増殖炉もんじゅは税金を多額につぎ込み続けているにも関わらず、この技術が使用可能という見通しが全く立っていないため、安全面と費用面の両方で即刻廃炉にすべき。現状のままなら、次に震災が起こった時には、もう日本は居住可能ではなくなり、万が一それを免れたとしても、大気や水の汚染、それに伴い食料の安全性は損なわれる。人口減の進む日本で今後も原発ルネサンス消費量が今までどおり大幅に増え続けるとは思えない。既に日本は去年からの原子力発電所の事故処理のおそまつさで世界の信用を損なっている。個人的に私が食う外国人は口を揃えて「なぜ日本はあれだけの事故を起こしながら原発をやめないのか。政治家は正常な判断力がないのか。日本はすばらしい国だと思っていたのに、原発を再稼動するなどの現状の動きが全く理解できない。どういうことなのか。」と訊いてくる。このままだと資本と人材の両方が日本から流出していくだろう。私は日本政府が再生可能エネルギーの開発を推進して、国民の安全な暮らしを保障することを求める。
47032	個人	会社員・公務員	50代	男性	「私は1案を支持します。原子力発電の環境リスクに関する国民の公正な判断力が低下させられてきました。リスクの高い原発に固執する理由はありません。できるだけ早期にこれを実現するべきだと考えています。」	原子力発電の環境リスクに関する国民の公正な判断力が低下させられてきました。特に、原発のプラス・イメージをのみをすり込まれてきた子供たちへの責任は、途轍もなく重いと考えます。なぜ日本ではこれまで「原発推進」あるいは「原発容認」が大勢を占める世論が形成されてきたのでしょうか？国民の公正な判断力を低下させる、いわば"減思力（げんしりょく）"が広められた原因を検証し、今後の教訓としていかねばなりません。経済よりも命が大事です。 (1) 巨大なリスクの回避 東日本大震災による福島第一原発事故によってはっきりしたように、原発は事故が起きた場合、ほとんど社会全体の存続を脅かすような巨大なリスクをもたらします。また、3・11後の日本に特有のリスクとして、地震のリスクが挙げられます。政府が30年以内の巨大連動地震の可能性を予測している現在、当然原発の事故リスクも同じく高まっていると考えるべきです。よって今後、たとえ電力需給の問題からいくつかの原発の再稼働が判断される場合も、その範囲は必要な電力需要を満たすための最低限度に留まるべきです。さらに、電力需給の問題が解決可能であれば、できるだけ早期にすべての原発が廃炉になることが最も望ましいと考えます。 (2) 再稼働と原発の新規増設の回避 1案以外の案では、原発の再稼働もしくは新規増設／リプレースが前提となり、これは現実性に乏しいと考えています。活断層の存在が指摘されている浜岡原発、地元自治体が強く廃炉を望んでいる福島第二原発、頓挫している核燃サイクルの象徴であるもんじゅといった、安全性や現実性に問題のある原発も、すべて40年の運転が前提とされます。これは危機管理の観点から言って非常に問題があります。福島第一原発の周辺地域の住民の方々がいまだ避難生活を余儀なくされている中、現実的に考えて新規立地の地元の合意を取り付けるのは困難であると考えます。 (3) 核廃棄物の処理問題 原発から排出される核廃棄物の処理方法についての議論は、方法論のレベルで頓挫した状態です。よって、少なくともこの廃棄物の最終処理の問題に見通しが立つまでは、原発の再稼働は見合わせるべきであり、可能ならば廃炉作業に入るべきだと考えています。ただし、この問題は、現時点で即時原子力政策を転換し、脱原発を実現したとしても、現実的な問題として残されるものです。今後、日本は現在抱える核廃棄物を可能な限り安全に処理する方法を政治的に決断する必要があります。 (4) 脱原発のコスト 今後はCO2の排出抑制やエネルギー安全保障の観点から、再生可能エネルギーを推進していく方針はどのシナリオにも共有されており、原発を維持／推進したとしても、電力料金が格段に下がるわけではありません。また、政府シナリオには原発のもたらす社会的なリスクや核廃棄物の最終処理に関するコストは組み入れられていません。こうした原発をめぐる諸々のコストを考慮に入れれば、現時点での脱原発政策への転換、および核廃棄物の処理に特化した核技術開発への集中投資はむしろ、コストが低くくなると考えます。
47033	個人	自営業	60代	男性	即時 原発ゼロシナリオに賛成！	○すでに原子力発電は時代遅れの技術となっている。経済収益性も低い。 ○安全な廃棄の不可能性、原子力発電所の事故による被害修復の困難性から観て、将来に不安な影を落とし続けることは、人間の精神にとって有害である。 ○自然エネルギー技術開発にシフトすることで、経済発展が招来できる。
47034	個人	会社員・公務員	20代	女性	(1)ゼロシナリオを選びます。	ゼロシナリオを選びます。 原発は絶対反対です。 絶対許せません。 エネルギーはヒトのためにあります。 カネのためにつくるものではありません。 ヒトの住めない土地でエネルギーを生み続ける必要は ありません。 今回の原発事故で国と東電が犯した罪は大きすぎます。 事故に加担した人間が死んだあとも生き物すべてがおおきな 決して取り返せない被害を受け続けます。 原発は人間には運営できません。 人間には必要ありません。 メディアを見ていると政治家には必要なようですが、 国民には絶対必要ありません。 今回も原発事故の補償すらしていないのに、 今後再稼働を始めて事故が起きたら、誰も責任をとらないのは 目に見えています。 責任なんて誰もとれないくらいの、倫理的に逸脱した事故が起こるのが 原子力発電です。 原発には絶対反対です。
47035	個人	その他	50代	女性	原子力を発電に使うのは　東電、経済産業省の天下りの為でしょうから止めて欲しい！	日本の人口が増えないのに、電気だけを使わせる自動車など必要ない。 お金の事しか考えない人間ばかりだと思う。 核開発に使われる原子力を、発電に使うなんて！　何を考えているのか？　東電社員は原発の傍に住みなさい！！
47036	個人	その他	30代	女性	原発ゼロシナリオで即時0%のみを希望します。	福島第一原発事故で多くの人々が故郷を追われました。そしてさらに多くの人々が環境中にばらまかれた放射性物質の中で暮らす事を強いられています。地震大国、日本で原発を続けることはありえません。使用済み核燃料の処分方法も確率していない中、子孫への負債を残すだけです。東日本大震災の余震や中央構造線全域の大規模地震の危険が指摘される以上、次の事故が起これば国土の大半が汚染されることになりかねません。原発0シナリオで即時0%を強く望みます。
47037	個人	会社員・公務員	40代	男性	選択肢の自由度を高めて欲しい	○選択肢の自由度を高めて欲しい！ ○「一応意見は聞くけど結果は決まってるのよ」という雰囲気を感じるので、国民投票も含んだ明快な意見交換を希望します！
47038	個人	会社員・公務員	30代	男性	自然エネルギー特に地熱発電を活用することで、原発をゼロにする。 30年時点にこだわらず、今すぐ停止することが必要である。	以下の5点にまとめる。 1. 安全面・・・通酷事故が起こった際の対策が不十分 政府は福島事故の処置が終わっていない、また終わる見通しが立たないのにもかかわらず、その他の原発は安全上の問題はないと発信している。「大飯原発に至っては、政府が責任を持って再稼働する。」などと、できもしないことを発言している。事故が起きた場合に責任が取れていないのは、福島の事故からも明らかで、できもしないことで国民をだます行為である。また安全基準そのものを見直している最中に、安全をどうやって判断するのか。多くの国民は政府とむ中する気はない。 2. コスト面・・・原発は高コストである 原発は燃料費負担がなく、火力発電に比べて燃料購入費用が抑えられると聞く、これは購入時点しか考慮しておらず、廃棄物処理費用まで含めた費用積算がなされていなため、コストが安く済むと言う結論を導き出しているに過ぎない。従って、少なくとも核廃棄物を無毒化するまでの費用（何千年間、何万年間の管理費用）の見積もりが求められ、これにより火力発電よりコスト高となることは明らかである。高速増殖炉もんじゅによる処理効率の向上を目指しているようであるが、進展が無いため、直ぐにやめ、浮いた費用を最終処分の為の費用に充てる方が現実的である。 3. 環境面・・・二酸化炭素排出量 温暖化にあたえる影響が火力発電の方が大きいと言われるが、疑わしい。確かに発電時の二酸化炭素の排出量は原発の方が火力よりも少なくて済む。ただし、原発はその構造上送電できる二倍のエネルギーを熱として海に捨てなければならず、100万KWの原発では200万KWの熱エネルギーを海に捨て、海水温を上昇させる。これによる二酸化炭素の大気への放出が考慮されていない。海水温が上昇すれば、そこに溶け込んでいる二酸化炭素を放出させる為、大気中の二酸化炭素の濃度は上がる。また海を直接温めるため、近海の生物資源に与える影響も見積もる必要がある。 4.電力は足りている。 今年も2010年並みの猛暑であるが、全国で最も危機的な状況と言われた関西電力管内の電力需給が安定している。原子力発電を動かさなくても、電力は足りている。それは大飯原発の再稼働に伴って、火力発電所を停止して需給調整していることからも明らかである。 節電も奏功し、原発を再稼働してほしくないと願っている市民が多数派を占めている為だ。もちろん一般企業の努力もある。しかし、節電に努力しても、原発が停止することは無く、火力発電所を停止するだけと言うのは市民が求めている目的である原発停止とは外れており、皮肉な結果となっている。 電力会社も営利団体である為、儲けないといけないのは理解できるが、これほど公益性が高く、また危険をはらんだ事業が安全軽視の経営を行うことが許されるということが、納得できない。他の事業者を選択できず、競争原理が働かないのも問題である。電気料金は高くても、原発以外で作ったエネルギーを100%販売する電力業者が出てきたら、そこから購入 することができたら、そちらを選択する。 5.多くの国民が原発の停止を求めている 日本は民主主義国家のはずであったが、いつの間にか政府は国民の声に耳を傾けなくなった。首相官邸まわりのデモにしても、政府が国民の意見を聞かなくなったことの表れだ。福島の事故後、それでも原発が必要と言うのはむしろ少数派である。これだけの大きなテーマであれば、国民投票をやる価値があると思われるが、そのような動きは全くない。政府は国民軽視、シロアリの生活を第一と考えているとしか思えない。
47039	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原発ゼロシナリオを強く希望します。原発問題は未来に引き延ばしてはいけません。未来の大人たちに責任はありません。原発を無くして、福島の人達を守ること。それが今、政府が第一優先に行うことだと思います。	原発ゼロシナリオを強く希望します。
47040	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発はゼロにすべきです。 自然エネルギーの開発・応用が進むまでは、国民全員で省エネを推進すべきです。	省エネはまだまだ可能です。昨年のように、国民は善い目的のためなら納得して協力するでしょう。目先の損得、利権や経済を言い訳に、現世代で逃げ切りはいけません。未来の子どもたち、未来の日本の姿を思い描いて、今の私たちが身を切り、皆で分かち合いましょう。
47041	個人	会社員・公務員	30代	男性	考えられるのはゼロシナリオだけ。	今回の東京電力福島原子力発電所事故により、当該事故の危険性があまりにも高すぎるという事が国民全員が認識として植え付けられたでしょう。またそれが事実であり、原子力を扱っている上では、この危険性は避けようのないようのないものでしょう。いくら、科学技術の進歩により事故発生の可能性を低くしたとしても、事故が発生しないとは言い切れません。事故発生の可能性をゼロにしない限り、原子力発電は稼働してはいけないものだと思います。それはつまり原発（危険源）自体を排除するゼロシナリオであると考えます。

47042	個人	自営業	40代	男性	限り無く0に近い「原発15シナリオ」。 現在の国内でのエネルギー事情と、電力消費。今後の化石資源の有効利用量に於いての展望を含め、再生可能エネルギーを最大限に有効利用（環境と設備等の関係性が重要）。	経済状況を踏まえた上、CO2の排出量を低減しつつ、現状を乗り越えていくには… 限り無く0に近い「原発15シナリオ」で在る必要性を強く感じます。 日本の状況のみならず、地球全体を視野とした時の絶対性と共に。
47043	個人	会社員・公務員	30代	女性	即刻「原発0シナリオ」を主張いたします。	原発時下に活断層が存在する事が分かっている以上、即刻停止すべきであると考えます。 私が住む地域では、東海、南海、東南海地震が30年以内に起こる確率80%と言われております。いつ起こってもおかしくないこの状況下で原発を進めれば、日本は同じ過ちを繰り返し、国が崩壊するでしょう。 レベル7という起こるはずのなかった福島第一原発の事故により、核は人類と共存できない、人間が核をコントロールすることは不可能であるということを目の当たりにしました。 今が日本のエネルギー政策の転機です。この事故を教訓に、世界に手本として示さなければならない。 原発ゼロシナリオを選択します。
47044	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原発いらない。 他の手立てをもっともっと真剣に考えるべき。	確証がなくとも、原発の危険性はある。 何より核廃棄物が自然に戻せないのに、これから出続ける核廃棄物はどうするつもりなのか、手に入る情報からは全く見えない。 これが原発反対の理由。
47045	個人	会社員・公務員	30代	男性	再び事故が起これば、日本は再起不能になる。政府は自然エネルギー比率を増やすスケジュールを国民にしっかり示すべき。	福島の事故も収拾がつかない内に再稼動などすべきでは無い。 第二、第三の事故が起きた場合には日本経済は破綻する。
47046	個人	会社員・公務員	50代	男性	0%しかあり得ない。今すぐ全原発を止めて、廃炉にし、原子炉と使用済み燃料の安全な処理に注力すべき。	原子力発電は使用済み燃料の安全な処理方法が確立していない。燃料はそのままの状態だと近づくだけで死に至る程の猛毒、しかも長い未来に渡ってその危険性は継続する。そんな燃料を使う必然性はない。人間だけでなく全生物の危険よりも大切なものはない。原発の稼働の危険性が証明され、その収束も目処が立たない今、原発を動かす合理性は存在しない。命よりも大切な経済性なんてありえない。原発の事故リスクの金額は無限大。その可能性が0ではないことがわかった今、経済的合理性がないことも証明された。今すぐ、原発依存度に向かってできることを実施するべきだ。
47047	個人	学生	20代	男性	自然エネルギーの先進国になってほしい	原子力発電は、発電効率が良さそうだけど、発電所が爆発すると、チェルドブイリや福島同様、住めない場所ができてしまう。そのとき、日本の国土は狭いので、ロシアみたいに簡単に住む場所を見つけられない。そのため、今ある日本の面積を最も大事にしようとするのであれば、原子力の危険は大きいものだと思う。 経済が回るのかは、やはり心配だが、原子力発電所が暴発して誰も止められなくなったら、日本に住めなくなってしまうので、そうしたら経済の話は空論になってしまうように思う。暴発しなければいいのだが、原子の力を人間が完全にコントロールできると考えるのは、おこっていると思う。左の考え方で、福島第一も爆発したからである。 あと、放射性廃棄物の問題もある。たとえば六ヶ所村で栽培された野菜は、正直、食べたいと思わない。危なさそうだからである。こういうのは風評被害というのかもしれないが、人間の心理にとっては、生命欲があるので、もう少しきちんと考えないといけないなと思う。 しかし、二酸化炭素の排出を考えるのも大事だ。日本にというより、地球に住めなくなってしまったらおしまいだから。そのため、使うエネルギーを減らしたり、持続可能なエネルギーの開発を頑張らないといけないと思う。日本は物理・化学の分野でノーベル賞を出す力があるのだから、案外研究費を大学とかに投入すれば、うまいこといくかもしれない。 あと、パブリックコメントのテンプレートですが、住所・氏名・電話番号など、なくてもいいと思う。アンケートなんだから。あまり意味なさそうだったら、そちらでハジいてもらえばいいので、無記名とかにして、いろんな人から意見を募ってほしい。日本人は、フェイスブックよりツイッターというか、本名を名乗ったりするのを嫌う心理があるので、そこを考慮してくれれば、いい意見が集まるかもしれない。ペンネームとかでokにしてくれれば、なかなかおもしろいと思う。
47048	個人	パート・アルバイト	30代	男性	原発ゼロシナリオを、2030年ではなく、即停止で。 リスクが多きすぎる原発を支持できません。 原発以外の電力確保のインフラを政府が整えていくことを求めます。	原発ゼロシナリオを、2030年ではなく、即停止で。 地震の問題も絡り、リスクが多い原発を支持できません。 福島や関東の人たちが、ここ京都へ、多く避難してきています。 原発以外の電力確保のインフラを政府が整えていくことを求めます。 よろしくお願いいたします。
47049	個人	自営業	40代	男性	出されている3つのシナリオの中、1. 原発ゼロパーセント依存度シナリオ以外支持できない。そもそも、この「3つのシナリオから選べ」という議論の形成は著しく操作的な方法であると思う。	当然に2030年に日本の原発依存度をゼロパーセントにするべきである。理由は1. 原発のトータルコストが高すぎて市場原理からはるかにかけ離れている。トータルコストは事故があった場合の補償や廃棄物処理も含まないと詐欺である。2. 日本における地震・津波のリスクは高くて原発と合わないリスクのレベルである。「想定外」という言葉はただの逃げる行為である。無責任である。3. 犯罪である。保安院や電力会社は大津波を想定していた専門家を無視しただけである。3. 総括原価方式や地域独占は維持されるこそ再生可能なエネルギー源が飛躍できない仕組みである。逆に長年にわたって抑制されてきた証拠が十分ある。速やかに送電事業を国営化してあらゆる発電事業者や個人売電を促すべきである。そしてこのパブリックコメントの進め方について、この「2030年までに」や「三つのシナリオ」という設定の仕方は操作的であり、議論を抑制する複雑な手法である。世界最悪なレベルの原発事故の原因やいきさつを十分調査せずこういった胡散臭い「議論」のやりかたは本当の国民的議論を装ったものに過ぎない。日本の行政はこんな茶番劇をするばかりで国民の恥であるし、世界が注目していることに対して認識の欠如を表している。
47050	個人	家事専業	40代	女性	原子力発電をゼロにする。	まず原子力発電所の数が多すぎること。 何か起きたときのリスクが甚大、かつ復興に膨大な時間がかかること。 日本の政治・行政システムでは、責任の所在があいまいで、失敗から学ぶ決意がよく見えないこと。 事故が起きる確率がそれほど多くないことで、逆にリスク管理が甘くなるのは目に見えている。つまり原発そのもの以上に、動かす人間が信用出来ない。ゆえに、いくら機械の安全性を証明しても、人の決意が見えなければ意味がない。 「どんなに大変でも、危ない橋はもう渡らない」という決意のほうがよほどわかりやすい。 廃炉の研究や事故の調査を科学的にすすめる方向で、世界にアピールしてほしい。
47051	個人	会社員・公務員	20代	男性	できるだけ速やかな原発ゼロシナリオを支持します。 また、それに加え、継続的な節電の徹底も必要であると考えます。	原発にしても、火力発電にしても、その他の発電方法にしても、何らかのリスクがつきまとうものだと思います。それは、便利さを享受することと引き換えなので、ある程度は仕方のないことであると思います。 そんな中で、今回の福島での事例を見ても分かるように、事故の影響で故郷へ帰れない人々、農業への多大なる影響、東日本の放射線量の増加等、原発による発電はあまりにもリスクが高すぎると感じました。 今までであれば、原発は「安全」と言えたのかも知れませんが、もはや安全とは言えない状況です。それであれば、多少でもリスクの少ない発電方法へのシフトが重要であると思います。 また、仮に原発がゼロになった場合は、しばらくの間は火力発電に頼ることが想定されるので、火力発電の依存を少しでも増やさないために、節電は続けるべきであると考えます。
47052	個人	自営業	40代	女性	「エネルギー・環境に関する選択肢」の必要性	今回の福島の原発事故で原発の恐ろしさ、事故を起こしたときのリスクを知った。原発は安全でもなければ安くもない。しかしそれを安全だ、一番安いと虚偽のデータを振りかざす独占体制を変えなければならない。送電線の一社独占を分離させる、電力会社を選べるようにする、電気の種類を選べるようにする、他の国では当たり前に行われていることを日本でもやるべきだ。代替エネルギーを取り扱う民間企業を推進しサポートする。今だけの豊かさを求めるのではなく未来へと続く道を模索する。広島長崎の原子爆弾、今回の原発事故を経験した国としてわたしたちができること、それは原発依存からの脱却だ。地に落ちた日本の信頼を取り戻すためにも早急に方向転換をするべきだ。他の国をむしろ牽引するくらいの技術力を発揮する場を作ってほしい。議員、官僚の方達にも危機感を持ってこの課題に取り組んでいただきたい。
47053	個人	家事専業	40代	女性	原子力発電をできるかぎり早く廃止。かつ子どもたちに放射性物質の含まれない食材での給食を。子どもたちを守る日本になってください。	福島原発事故から一年半経とうとしていますが、食糧や環境の汚染は調べれば調べるほど、かなりのものだと感じています。 テレビでは お笑いやオリンピックなどを流して日常が戻ってきたかのようですが、汚染された小麦で給食のパンが作られ、それを子どもたちが食べている毎日は、全く日常とは言えません。 学校や地方行政は、「国の基準以下なので安全です」と言いますが、誰が責任を持って決めているのでしょう。 誰が子どもたちの将来に責任が取れますか？ 子どもたちの安全を確保する意思もない無責任な日本に、原発を維持管理できるとは思いません。 この国で子どもたちを育てていかなければならないことに、絶望に近いものを感じています。
47054	個人	会社員・公務員	30代	男性	即時原発廃止0%	福島原子力発電所の事故の収束見通しもなく、原子力サイクルの見通しもたたない中で原子力政策を続けていくことは、野田首相が消費税増税の会見で言っていた未来にツケを残さないという発言と矛盾する。ひとたび事故が起これば国土が汚れ、核燃料処理にも数万年ツケを残すことになる。関西電力の電力不足詐欺が明らかになった今、原子力発電を続ける理由は電力会社の利益とそれにかかわる人間の利益のみに限定される。子供たちの未来のために原子力を即刻廃止し、安全なエネルギー政策に税金を使うべく、今決断するしかない。
47055	個人	学生	30代	男性	日本政府に原発を科学的に制御する能力はないと判断し、原発の再稼働・運転に反対いたします。	原発は事故リスクが高すぎ、また使用済み核燃料の処理プロセス、耐久年数を越えた原発の廃炉行程が未だに決定したいないなど、あまりに非現実的な発電方法だと考えます。 今回の福島第一原発事故においても、事故から1年半近くがたとうとしている現在でも ほとんど今後の方策が立っていないことからも、原発事故に対してほぼ我々は無力であることは証明済みです。 また、撒き散らされた放射性物質についての科学的検証も行われておらず、ただ国民がなんとなく忘れてしまうのを待っているだけと思われます。さらに被曝による深刻な健康被害はこれからだということも周知されておりません。 さらに、国内に50基以上ある原発の安全性についての科学的検証もほとんどなされていないまま、稼働年数の延長を提言するなど、まったく科学を無視した原発の運営がなされていると思わざるを得ません。 以上のことから、日本政府に原発およびその事故を制御する能力はないと判断し、高リスクすぎる原発の稼働・運転について反対いたします。
47056	個人	学生	20代	男性	原発は即刻廃炉すべきと思います。	あまりに将来性がなさすぎる。
47057	個人	その他	60代	女性	原発ゼロシナリオを選びます。	原発ゼロシナリオを選びます。お金より命が大事、一度事故を起こした原発は何万年もしないと放射能をゼロにできません。日本は3たび放射能の被害です。もう二度とこのような事をなくすには原発をドイツやスウェーデン、イタリアのようには廃業する以外に道はありません。今できるのは原発の即刻稼働中止、自然によるエネルギー開発（太陽光、地熱、水力など）に力をそそぐことを望みます。また24時間営業や多すぎる自動販売機、歓楽街のネオンサインなど電気の無駄遣いを改める規制も必要です。個人でお年寄りが冷房をせず熱中症でなくなる反面、企業等強い冷房や暖房のところも見受けられます。個人の努力は限界です。私も今年は居間ではエアコンを使わず扇風機で窓開け放ちの生活です。今までもここ5年ほど節電していました。そのような教育を学校から企業から政府はすべきです。高速道路や高いビルを作りそこからでる熱風や車の温暖化促進で地球は悲鳴をあげています。いまこそ自然を大事にして政策は日本は率先して立ち戻るべきです。以上
47058	個人	無職	60代	男性	「原発ゼロシナリオ」を選択	1、大地震国での原発稼働は大事故から免れない。 2、そもそも1986年に起きたチェルノブイリ事故の時から、原発を稼働したいなら重大事故時の対策を十分に取っておくべきであったが、電力会社も政府も「日本ではきたチェルノブイリのような事故は『絶対起こらない』と説明していた。にもかかわらず、チェルノブイリ以上の事故を起こしてしまい、従ってどの事故対応ひとつとってもまったく不十分であった。福島の人々の命を将来的に飲んでいくことになった。この責任を、嘘を言い続けてきた電力会社と政府はまず責任を取らなければならない。 3、原発関連予算（含む、核燃再処理、もんじゅ）を最低限廃炉に向けての者は残し、後は週に再生エネルギー開発予算に回すべきである。今から50年前日本のエネルギーが石炭から石油に変わったように、原子力開発から再生エネルギー開発にパラダイムシフトすべき。かつて石炭関連会社が市場から撤退したように、現在の電力会社も市場から撤退すべき。
47059	個人	パート・アルバイト	40代	男性	ゼロシナリオでお願いします。原発はやめてください。	原子力発電をはじめ、現状の日本の公共サービスを提供する技術力は低いと思わざるを得ない状況です。厳しい制約を課したときにこそ、日本の力が発揮されると思います。原子力発電なしでやっていくことを決めることが、日本の未来につながると信じます。
47060	個人	自営業	40代	女性	原発ゼロシナリオを今すぐに	即時原発の稼動停止を希望します。やってやれないことはありません。
47061	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発、反対、全廃炉、自然エネルギーへの転換、開発	「死、病気、後遺症」と隣り合わせの原発は要らないです。 電気をなくす事は無理なので出来るだけ自然と寄り添いながら人類が生き延びる術を模索していかなければいけないのではないのしょうか？私はエネルギーを作る側の人間ではなくエネルギー開発に関しては全くの素人です。なのでこの意見も素人が言った言葉ですが、そのエネルギーを使うものその素人なのです。政府やその関係者は私たちの未来を決めるプロ集団だと考えています。どうか私たちやその子ども達に明るい未来を見せて下さい。お願いします。
47062	個人	パート・アルバイト	20代	女性	原発ゼロシナリオ。もんじゅは廃炉にする。	国民の声はすでに届いているはずです。 自分たちが生きている間に後始末ができない原発を 使おうというのは危険すぎます。 未来の子供たちのためにも、再稼動は絶対にしないでください。 安易に原発の再稼動を唱えるのではなく、もっと自然エネルギーを 使った発電方法を開発していくべきではないでしょうか。 日本にはまだまだ豊かな自然が残っています。 私には、自然と調和できる方法があるのではないかと、 日本にはその可能性があると考えています。 生み出してしまったものは、あまりにも深淵で 人類の手に負えるものではなかったと思います。 今こそ、しがらみを断ち切って、新しい方向に日本が率先して 舵をとるべきです。 どうかお願いします。 国民の声は、国の意見です。

47063	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発および関連事業からただちに手を引き、 新しい持続可能なエネルギーの開発をお願いします	◆原発および関連施設の即時撤退、放棄をお願いします。 ・事故発生を考慮するとあまりにコストがかかりすぎる。 ・事故発生したときに、わたしたちの生命綱である食べ物が汚染される、住む場所を追われる。 ・原発および関連施設で働くひとが被ばくをする。しかも、保障もろくにされない。 ・ウラン採掘現場のひとが被ばくをする。 （被ばくするのが日本人でなければいいというのは、あまりに恥ずかしい。その国に原爆を投下するのと同じこと） ・事故発生したときに、日本だけに被害がおさまらない可能性がある。 （国際問題はどうするのですか？税金を増加してお金をばらまきますか？暴動起きると思いますけれど。 そもそも、地球はひとつしかないという考えを持つべきです） ・原発である必然性がない。 ―― 私は、自分が生まれたときにはすでに原発がありました。 それが当たり前すぎて、 原爆には反対だけれど、原発自体にはなんの関心もありませんでした。 そこでどういうひとが働いているかも知りませんでしたし、 電気も毎日当然のように使っていました。 自分の生活が、こんなにも多くの犠牲・犠牲発生の可能性の上に 成り立った、危ういものだったなんて知りませんでした。 自分も、今回の事故や今の社会構造の加害者です。 その事実を知ることができて、本当によかったです。 私たち人間の第一の目的は、命をつないでいくことです。 そして、その命が健康であることを望みます。 それを考えたときに、原発はふさわしいのでしょうか？ 今、原発をすべて廃炉にしてしまえば 経済はきっと混乱すると思います。 私たち国民にに必要なのは、 その混乱を正しく予測すること、備えること。 今の生活を見直すこと。 国はなにをすべきですか？ 原発に根本から賛成しているひとなど、ほとんどいません。 デモに参加しなくても、ない方がいいと思っているひとがほとんどです。 その事実に向き合って、国民の代表として原発をなくしていく勇気と決断をお願いします。
47064	個人	会社員・公務員	40代	男性	電力の原子力発電への依存0パーセントに賛成します。	電力の原子力発電への依存0パーセントに賛成するのは、原子力発電や核燃料を管理する技術、体制、事故が起こった場合の対応などが信頼できないからです。
47065	個人	自営業	50代	男性	2030年ではなく 「可及的速やかな原発依存度ゼロ」を求めます。	福島原発事故は、「原発はそこに存在するだけで危険」ということを明らかにしました。 これまでは、たまたま大地震や大津波に見舞われることがなかった日本の原発ですが、近年は地震の活動期に入ったという見方も多く、事実、３１１を始めとして地球規模で大地震が頻発しています。 そして、日本のほぼ全土にわたって大地震の発生が予見されており、しかも立地地域の多くは、活断層が存在したり沿岸部であったりするために、一旦地変が起こった場合の過酷事故の可能性は非常に高まります。 原子炉が稼働中であろうが停止中であろうが、冷却装置への電源が遮断されると、核燃料は膨大な崩壊熱を発して炉は爆発し、大量の放射性物質を環境中に放出し、それを止める手段がないことは、現在の福島第一原発において実証されているではないですか。人間には制御できないシステムなのです。 しかも、核燃料のウラン採掘から、運転、廃棄にいたるまで、さまざまな被曝状況が予想されていますから、この原発というシステムはもうやめるべきでしょう。 収束したと言われている福島原発では、いまだに毎時７０００万ベクレルという膨大な放射性物質が放出されています。福島県住民だけでなく、日本全国民が未知の低線量被曝にさらされています。 原発事故は、人間の生命や健康、財産だけでなく、環境や食料、工業製品にまで多大な影響をもたらします。
47066	個人	その他	40代	女性	0% 即刻廃炉 工事や計画も中止	福島の事故が収束していないで、4号機など新たな危険があるのでそちらに集中すべき。大振る舞報などで安全対策ができていない。核廃棄物はリミット越えている。火発などで電気はたりている
47067	個人	会社員・公務員	30代	女性	安全性に疑問があり、必要な対処もされていない原発をなくしてほしい。他にも発電できる方法はたくさんある中で原発にこだわる事を止めてほしい。火力でいいじゃないかと思う。	今、日本脱出を考えています。 この先、今のように政治は悪いままだし、 世界的な環境汚染をした訳だからあらゆる保障問題を各国からつきつけられるでしょう。 が、その必要がなければそのまま住み続けたいと思っています。 住み慣れた国です。 言葉も仕事も問題なく過ごせています。 海外移住するとなると仕事を探すところから言葉のジレンマ、ストレスが発生します。 もちろん余計な経費もかかるのです。 原発がある事でこの先、この国に住み続けるという事に疑問と不安を持っています。 原発マネーってなくならないと思いますが、火力発電マネーでも何でもいいのです。 発電マナーという利権があっても。 ただ、その手段を原発にしないでほしいだけです。
47068	個人	会社員・公務員	40代	男性	原子力発電比率20～25%シナリオが極めて現実的な選択です。	新規原発は運転を継続し、運転開始後40年をめどに老朽化した原発は順次廃炉、現在建設中の原発は稼働に向けて工事再開し、安全性の確保された原発は早く再稼働し20～25%を維持すべきです。目標年度までの新エネルギー30%導入までの実現可能性は低いと考えています。水力→火力→原子力とこれまでの主力エネルギー源の姿革スパンは30年程度要してきましたが、エネルギー密度の希薄な新エネルギー比率30%実現は50～100年はかかるでしょう。それまでの代替エネルギーは結局は化石燃料だのみです。96%を輸入に頼る日本のエネルギーセキュリティーの対策はできているのでしょうか？現状の3兆円を超える資金が海外に流出しており、これを続けるのでしょうか？時間軸のずれた比率のシナリオは現実を直視しておらず、国民は別の不安と不満を持つことになるのは明白です。なぜなら、新エネルギー30%比率となったときの国民負担の情報が不足しているからです。家庭用の電気料金増分は国民負担のごく一部に過ぎません。この程度で済むなら結構ですが、新エネ導入の実現性は低く、化石燃料の負担増に加えて、国内産業が今後ますます海外流出し、雇用は衰退、法人税収入が減少する影響をきちんと示されていないからです。この場合の国民負担に踏み込んだ内容の情報をきちんと示して欲しいと思います。その上で、議論を深めるべきです。原子力神話ならぬ新エネルギー神話＝新エネルギーありきで国民負担の真相を隠したまま最悪のシナリオを選択し、その時になってこんなはずではなかったでは済まないのです。冷静な議論を進める上でも、きちんと現実を直視した情報を示していただきたいと思います。 国民が雇用と生活の安定を求めて海外移住せざるを得ないような国家とならないか心配しています。
47069	個人	家事専業	30代	女性	私は原発ゼロシナリオを選択します。	今のままでの、エネルギー政策では、地球の未来は無いと感じるからです。
47070	個人	自営業	50代	男性	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します	「2030年に原発0」ではなく「即刻、原発0」を主張します。 《政府は本腰を入れて再生可能エネルギー開発に尽力すべきです》 我が国は地震大国であり、活断層の上に立つ原発も多く、再び原発事故が起これば再起不能になると思います。数十年しか持たないウラン資源による原発は、10万年の管理が必要な核廃棄物を産みだし、未来に対する負の遺産となるだけです。今年の猛暑でも原発がなくとも電力不足にはならないことが明らかになっています。関西電力は電力不足をあおって大飯原発を再稼働し火力発電所を停止しましたが、電力には余剰があり、再稼働しなくても火力発電で十分でした。当面は電力はガスコンバインドサイクルなど高効率な発電を増やせば当面の電力をまかなえると思います。化石燃料には限りがあるので、最終的には太陽光・風力・地熱などの自然エネルギー比率を増やす政策が必要だと思います。
47071	個人	家事専業	40代	女性	原発は即刻廃止して下さい	私の故郷、日本を潰さないでください、お願いします。
47072	個人	会社員・公務員	40代	男性	全ての原子力発電所を廃炉に。	福島で起きた最悪の事態は全く収束していません。その上大飯原発再稼働、しかも「夏場の電力消費予想を過大に想定した」と自ら認めた上での稼働継続などありえません。国民をバカにするのもいい加減にしたほうがよい。 電力会社は経済活動が大事なら、地熱等の代替エネルギー等いくらでも新しいビジネスモデルを作り直して、そこで儲ければよい。責任を取れとは言っているが、儲けるなとは誰も言っていない。
47073	個人	その他	60代	男性	ゼロシナリオを支持。大学卒業後、原発の材料開発を担当。今思えば原子力村の人間でした。311以降、全体システムの検討が不十分だったことを思い知らされた。2030年を目標に全て廃炉にすべきと考えます。	まず、原発に関しては、現時点では、実際に何が起こったのか解明できてはいませんが、個人的には、今回の炉心溶融は、（津波ではなく）地震の揺れによる炉心配管等の損傷が直接の原因ではなかったのかと、強く疑っています。もし、そうであったならば、地震国日本では、原発運転のリスクは高すぎます。2030年を目標にゼロにしていくことが、必須の対応と考えます。 さらに、本質的は視点として、エネルギーの選択とは、今後、私たちがどのような社会を選択していくか、ということであるならば、私は、昨年の照明を最低限にした都心主要駅での精神的な安らぎに象徴される社会の方を選択したいと思います。 産業界への配慮は必要ですが、国の有効な政策がとられれば、再生可能エネルギーへの転換は可能と思われますので、その新たな産業への展開も含め、原子力エネルギーのない社会に向かうことは十分に可能なことと考えます。 日本の原子力技術の維持・発展が、世界の核抑止力、あるいは原発導入国の安全運転技術の維持・開発に欠かせない、との視点も聞きますが、今後、日本は、約50機の原発の廃炉に向けた研究開発及びその実現に向けて日本の技術力の総力（ヒト、カネ、モノ）を結集していくことで、国際社会の中での役割・貢献を果たしていくことができると考えます。
47074	個人	会社員・公務員	40代	男性	(1)ゼロシナリオを選択します。	私達が、福島の事故でわかったことは、原子力発電所が事故を起こした時には、制御を行うことができず、長期に渡り広大な国土を失い、国民の間に対立を生じさせ、国民の健康に直接的、間接的に影響を与えるということでした。 しかも、福島の事故は、あのような最悪な事故であっても、まだ幸いであったと言わざるを得ません。なぜなら、偏西風の影響で放出された放射能の約8割が太平洋側に流れ、日本国土に降下したのは約2割とされているからです。 さらに、原子力発電を行うことで生じる放射性廃棄物は、その処分方法が全く見通せず、将来の世代に渡りそのツケを押し付けける事になります。また、核燃料サイクルについても、完全に破綻してるにもかかわらず、危険性を無視して継続され続けています。 もし、政府が再稼働させた大飯原発が事故を起こした場合、それは、とりもなおさず、日本滅亡を意味します。日本国民としてそのようなことは絶対に許すことはできません。 このような理由から、原発は即刻廃止し、当面は火力発電による電力供給を、それと並行して次の対策を求めます。 1　発送電の分離 2　一般家庭向けに、太陽光発電、燃料電池、高性能蓄電池を組み合わせた直流給電システムの構築 3　電気製品の直流給電対応（AC入力のほか共通直流電圧を採用した複数入力）を強力に推進する。 4　産業向けに未利用エネルギーの促進を図る。
47075	個人	会社員・公務員	30代	女性	脱原発(ゼロシナリオ)を支持します。新しいテクノロジーへのシフトを国の方針として推進してほしいです。コンピューターも自動車も40年も前に製造されたものはもう過去の遺物で、原発もまたしかりかと思います。	日本の高度成長"現在までを支えた原発はもう40年も前のテクノロジーです。 日本の人口は減少に転じています。 経済成長が良く見積もって現状維持だとしてもエネルギー需要が将来的に爆発的に増加する事は考えられません。 また、原発は台規模な投資をしてしまいましたが、それはサンクコストとして新しい技術や考え方に日本として方向転換するのが良いと思います。 原発のような大規模な投資でなく風力・太陽光・地熱等をいかした地域で生産出来るエネルギーのほうが効率的かつ機動的に現在の需要に対応できると考えます。
47076	個人	会社員・公務員	40代	男性	脱原発（ゼロシナリオ）を支持します。大飯原発3号機、4号機の稼働を即時停止してください。全ての原発の再稼働に対して反対します。	福島第一原子力発電所の原発事故の原因は、人災、地震、津波いずれが原因なのか調査中だと思いますが、いずれの原因で事故が起きたとしても、一度原発が事故を起こせば、放射性物質が大気や海に放出される事が明らかになりました。これは、今までの原発安全神話を完全に崩壊させた事実です。放射性物質はその半減期を経て完全に放射線を出さなくなるようになるには、途方もなく長い時間がかかり、途中で消えてなくなることはないと聞きます。放射能の影響は、健康被害を含めて安全なレベルなのか、安全でないレベルなのかもさえ解明出来ていないとも聞きます。まだ、人類は放射能に対して、コントロール出来る科学、医療技術を持っていないのが現状だと思います。今回の福島の原発事故に直面している日本において、まず最優先されるべき事は原発を即時に停止することだと思います。事故の原因を解明し、福島第一原子力発電所ののこされた、放射性物質、核の燃料、その他汚染物質の処理、原子力に頼らない発電による電力確保をすぐに政策として取り組んでください。原発の再稼働して電力を確保する事には、絶対に反対します。放射性物質から全ての空気、水、食料、動物、植物、全人類を守ってください。日本以外の世界中で稼働中の原発が事故を起こせば、日本は被害者にもなります。日本が世界の脱原発（ゼロシナリオ）の先駆者になれるように政策を舵取りしてください。
47077	個人	自営業	50代	男性	原発は今直ぐにではなく将来的にはゼロにすることが、理想と考えます。	今直ぐに、原発をゼロにすることは、原発で働いている方々の雇用もあるので無理があると思います。 今は、津波の危険性等事故の危険性の高い原発施設を停止し（ほとんど停止できると良いのですが）、平行して新エネルギーの開発を進めて行くべきと考えます。人はエネルギーが無ければ必至になって考えますので新エネルギーの開発促進にもなると思います。また、企業が新エネルギー開発に一生懸命になれるよう補助金等バックアップを手厚くするべきと思います。（子供手当みたいな不労所得をばらまくのでは無く）（子供手当は親父のパチンコ代と酒代になってしまった家庭をいっぱい知っています）
47078	個人	無職	30代	男性	原発は当然　0%でお願い致します。	原発事故のお陰で、取り扱っていた商品の検査する資金力がなくて、倒産いたしました。 東電本社と、経済産業省の地下に原発を作って安全確認が取れてから、再稼働してください。 国民の意見を反映しろ!
47079	個人	会社員・公務員	40代	男性	希望は「原発ゼロ」！	希望は「原発ゼロ」！
47080	個人	自営業	40代	男性	原発即時全停止全撤廃希望。	３．１１の事故を経験してもなお原発を稼働し続ける理由がわかりません。 政府や東電が言うように原発なしでは電力をまかないきれないと言っていますが、そんなことないという意見もあるし、仮に足りなかったり、お金がかかるとしても、危険な原発を稼働させる理由にはならないと思います。代替発電方法を模索していかなくてはいけない時代に来ているはずです。生活や企業が電力不足で不便になったとしてもそれでも原発は動かすべきでなく、処分していかなくてはいけないと思います。日本みたいに小さな島国で、今後もこのような事故が起きたら日本の未来はないです。これから育ってゆく子供たち、日本を支えていく子供たちに対して恥ずかしいとは思わないですか？お金や利権のためだったり、 どろどろした政治家たちもそろそろ真剣に日本の将来を考えてもらわないと、日本が破綻する日も近いのでは。。。 なんとしても原発撤廃をお願いしたいです。よろしくお願いします。
47081	個人	その他	40代	男性	原子力発電所は一部研究用を除いては速やかに停止すべき。	野田内閣は今回、社会保障に関し将来世代へ借金を積み残すべきではないと消費税増税法案を成立させました。しかしながら核廃棄物の最終処理をどうすべきか結論を出せないまま原子力発電所を稼働させ続け処理の見通しの立たない新たな廃棄物を出し続け将来世代へ先送りする姿勢はあまりにもご都合主義としか思えません。原子力発電所を営む電力会社の消費者へ対する上から目線、傲慢さ、隠ぺい体質が明らかである中、消費者は原子力をそんな企業が管理することへの拒否感や、政府の対応のあいまいさに不信感を抱いています。可及的速やかに代替エネルギーへ転換できるよう新たなエネルギー政策を、これこそ政治生命をかけて国会議員で結論が出るまで議論してほしい。

47082	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発は即時廃止をすること	未来に向けて安全なエネルギーを確保することは、国としても重要です。核はまだ人類が扱えるものではありません。いまこそ政治の責任で脱原発を進めてください。
47083	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発依存度0%	私はガラスをリサイクルする会社に勤務している。。ただでさえ現場には産廃が投棄され、床に鉄粉の混じった砂が落ちていて、マスクで鼻をしっかり覆わないとじん肺になる可能性すらあるのだ。砂に関しては、作業が終わった後、掃除はしているが。放射能汚染が大きな不安である。従事しながらも。 原発の事故は地震国日本ではこれからも起こり得る。もうやめましょう、原発に頼るのは。
47084	個人	無職	30代	女性	原子力発電は、すべて廃炉へむけて準備すべきです。たとえ、エネルギーが不足したとしても、原発を動かすたびにうまれる核廃棄物が、いまの人間の知力では解決できないのだとしたら、原発はすべて廃炉にすべきです。	原発にかかる問題は、核廃棄物もそうですが、いったん福島第一原発のように事故がおきたら、それは収束が不可能な事態となり、環境問題へ厳しい目を向ける海外のメディアが、日本を「第一級の環境破壊の犯罪人」とみなすことです。 このような時代に、日本だけが原発の「安全神話」にとらわれて大飯原発を再稼働させるのは、国際的な笑いものです。 原発はゼロに。
47085	個人	会社員・公務員	40代	男性	子供たちの未来の為に、原発はゼロにしてください。	原発を心配して暮らすのは、もう嫌です。
47086	個人	会社員・公務員	20代	女性	原発0、すぐに廃止、新エネルギーへのシフトを希望します。	エネルギー・環境面を考えるに、原子力エネルギーを使わず、新しい自然エネルギーを用いる方向にシフトしていって欲しいです。 福島の事故によってこの国の歴史とエネルギーについて考え、方向を変える時期に来たのだと思います。原子爆弾を兵器として使われた国だからこそ、原発に頼らないエネルギー政策をして欲しい。未だに進展がないもんじゅの予算を、新エネルギー開発に使って欲しいです。
47087	個人	会社員・公務員	40代	女性	全部の原発を停止。すぐに廃炉にむけてスタートすること。	当たり前です。 福島の事故もおさまらない、事故の責任も誰も取らない、安全性のチェックはまったくできていなくて、活断層の存在が指摘されても調査さえしない。国や電力会社がそんな姿勢で、どうして原発を動かす資格があるでしょうか。
47088	個人	無職	70代	女性	この選択肢の中では、2030年にゼロに賛成です。しかし、2030年といわず、今すぐすべての原発の停止を希望します。(夫に同じ)	福島原発の事故は、おこらないと言われ続けて起こりました。他の原発も、一部の人たちはおこらないと言い、政府の人たちは、起こっても安全だと言っていますが、どこが安全なのですか？福島原発事故から学ぶのであれば、当然、日本はきっぱりと原発をやめるのがあたりまえだと思います。
47089	個人	会社員・公務員	30代	女性	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します	もっと省エネルギーの取り組みを進め、自然エネルギーを推進してください。 人の命を脅かし、穏やかな生活を奪う物はいりません。 また、何らかの事故が起こった時の責任を誰がとるのかも明確にしてください。
47090	個人	会社員・公務員	40代	女性	原子力発電について	今後新しい原子力発電所を作らないこと。現在ある原発は順次廃炉にし、数十年単位でゼロを目指すこと。代替エネルギーの開発はもちろんですが、技術革新でエネルギー効率の良い社会を目指すこと。
47091	個人	自営業	50代	男性	核廃棄物のこと、原発事故のことを考慮すれば0パーセント以外の選択肢はありえない。	福島の事故後、原発事故はリスクではなく現実になった。同様の事故が起これば日本には住めなくなり、地球規模で世界諸国に実害を及ぼす。その害は後世にまで及ぶ。経済的な理由で原発の存続を主張することは、今さえよければいいとする利己主義である。
47092	個人	無職	60代	男性	即刻、原発ゼロを主張します	原発は100パーセント安全で事故が起きないと仮定しても 放射性廃棄物が残るという問題は解決しない。 放射能の影響がなくなるのに10万年もかかる放射性廃棄物を 我々の子孫のためにも、他の生物のためにも作り続けるべきでないと考える。
47093	個人	自営業	30代	女性	2030年に原発ゼロ	地震大国日本において、原発のリスクは測り知れないことが、今回の大震災で明らかになったので、すみやかに全原発を停止し、解体・搬去作業を開始し、廃炉にしてほしい。
47094	個人	その他	30代	女性	3つのエネルギー選択肢の中であれば原発ゼロシナリオを支持しますが、選択肢外も含めるのであれば原発の即時廃止を望みます。	扱いの難しい物質を、発電目的なのか軍事目的なのか内需目的なのか判然としないような設備と仕組みのもと運用してくことは危険であると考えます。一旦すべて停止した上でそれぞれの目的に応じて対応を再考したいです。また、現時点での国内の人手と費用は既に起こってしまった災害への対応を優先することを望みます。
47095	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原発はできるだけ早く0%にすべき	原発ゼロシナリオを支持します。もんじゅは廃炉にすべきです。理由は以下のとおり。 メルトダウンより停電の方が良い。今のままの安全対策では到底十分とは思えない。そもそも活断層だらけの日本に原発を作ること自体がおかしい。
47096	個人	自営業	30代	女性	原発反対	この夏の電力は足りていることがわかったのだから大飯原発止めるべき。他の原発を動かしたいようだけど足りているのだから必要性ない。もんじゅは実績がないのだから廃炉にするべき。一日いくらの経費がかかっているのかしっているのでしょうか。
47097	個人	会社員・公務員	60代	男性	原子力発電を止めても今まで蓄積してきた膨大な放射性廃棄物はなくなりませんが、稼働すればするだけ増えていきます。直ちに原子力発電はなくすべきです。電力が足らないのではないことは明らかになりました。	20世紀に高度に進歩したといわれる科学技術を持ちながらも、わたしたちをとりまく自然環境には、科学の進歩では解決しないような根源的な「不確実性」があるということを、3. 11で私たちは改めて認識しました。技術はそもそも、限定された枠の中でしかこうした不確実性を排除することできず、100%完璧な技術はそもそも原理的にも存在しません。何らかの形で必ず「事故」というものと付き合う覚悟がなければ、「技術」を使いこなすことはできないと思います。とこころが原子力発電などの原子力利用の技術は、今回の事故を見ても、これだけ広範で時間的射程の長い「被害」を引き起こすので、100%安全でないと存在してはいけない技術であると考えられます。「原子力発電によるエネルギー利用は、地球温暖化の切り札」という考え方がありましたが、この考えは二重の意味で間違っています。原発は実際の発電の過程ではこ二酸化炭素を出しませんが、発電の過程に至るまでのウラン原石採鉱や濃縮などの核燃料生産や、使用済み核燃料の再処理、さらに、それらの過程で出た放射性廃棄物の処理過程で多くのエネルギーを消費し、二酸化炭素を出すだけでなくその過程にかかわる地域で自然に大きな悪影響を与えています。また、地球温暖化の問題は、そもそもわたしたちが化石燃料や核燃料など、地中に埋蔵している自然を野放図に使用して現在の生活を築いてきたことを根本的に見直さなければならないという問題であり、二酸化炭素さえ減らせば解決するということではありません。わたしたちが現在のエネルギーの大量生産、大量消費に依存した社会からの大きな転換を進めなければなりません。最低限「節電」から始めたち自身の生活形態を見直し、エネルギーの集中生産、都市での集中消費から脱け出し、分散型エネルギー生産、消費社会を築き上げることこそが、地球温暖化を防止していくためのもっとも本質的で重要な方策です。現在、持続可能な社会を築き上げていくことが重要な課題となっています。エネルギーの地産地消につながるような分散型社会の中で、地域のエネルギー資源を再生可能な形で利用していくあり方こそが重要であり、早急に舵を切るためにも、直ちに原子力発電を止めるべきだと思います。現在、原発の再稼働をはじめ、3・11に際した多くの人たちの反省を無にするような形で、逆行したエネルギー政策が進められています。電力が足らないのではなく、電力会社の経営上の問題から再稼働が語られる異常な状況が続いています。ただでさえ使用済核燃料が多く蓄積し、大量の高レベル放射性廃棄物、低レベル放射性廃棄物の処分に関して何も決まっていない中で、運転が続けばその廃棄物の量は増えるばかりである。福島原発事故から拡散された放射性物質の「除染」や、また、今後の廃炉も含め、放射性廃棄物の処分は未来世代に大きな負担を残し、今なお解決の見通しはない。再稼働にかりさらなる廃棄物の蓄積を行っていくことは的な犯罪的なことであると思います。
47098	個人	学生	20代	男性	原子力発電を速やかに廃止し、自然エネルギーによる発電を行う。	事件事故にかかわらず、トラブルが起こった際、 人の住むことのできない土地を生み出す原子力発電は反対です。 また使用済み核燃料の処理方法などを棚上げにしなから、原子力発電を推し進めるのは、筋のとおらないことです。 これ以上どのような人も住んでいる場所を追われる可能性を作りたくありません。
47099	個人	会社員・公務員	40代	女性	ゼロシナリオに賛成	どんなに安全な原発を作っても核のゴミが出てその処理に長い年月がかかるのが怖いです。
47100	個人	会社員・公務員	50代	女性	原発ゼロシナリオを選びます。	原発ゼロシナリオを選びます。 シナリオの内容を拝見し、是非日本に住む私達みんなで総力を集めて実現させたいと思いました。そのことが日本のみならず地球にもやさしいエネルギー政策だとも思いました。 大飯原発が再稼動して、処理方法も確立していない未来への負の遺産「核のごみ」が新たに造られています。福島原発も完全に収束していない、それによる放射能汚染もまだまだこの先長く影響していきます。 本当に安心できる未来のための選択をしたいと思います。 自然エネルギーへの転換に全力で取り組める日本でありたいと心から希望します。
47101	個人	無職	40代	男性	「エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見 「2030年に原発0」には全面的に反対。「即時、原発0」を主張します。	いったん事故が起きれば取り返しのつかない原発は、地震多発地帯の日本では危険すぎる。稼働している原発は即時停止し、間髪入れず、停止中のものを含めて廃炉作業に着手する。 代替エネルギーは太陽熱、風力、地熱、小水力などの再生可能エネルギー。 同時に、コジェネなど電力以外のエネルギーの効率的活用し、社会の省エネ化、発・送電分離など、あらゆる方面から社会のエネルギー消費の構造を変える。 新しいエネルギー使用へと踏み出すことは、新産業の創出、雇用の確保など、社会に活力を生む。 そして何より、「失われた20年」で充満した、萎縮した社会の雰囲気を変え、人々に安心と未来への希望をもたらす。
47102	個人	会社員・公務員	20代	男性	いつ大地震が起こるか、わからない日本において安全な原発なんてありません。だから「ゼロシナリオ」です。	いつ大地震が起こるかということは誰にも分かりません。そんな地震国日本において、安全な原発なんてあるはずない。まだ「福島第一原発」の事故の原因すら分かっていない状況で、いつ本当の意味で復興ができるか分からない状況で、今求められるのは原発を0にすることだと思います。
47103	個人	その他	50代	男性	現在停止中の原発は再稼動せず、廃炉にすべき。稼働中の大飯原発は、速やかに停止、廃炉にすべき。 今後の電力に関しては、火力発電、特に天然ガス、コンバインドサイクルを中心に展開していくのが望ましい。	日本の原発の多くは、地震や津波の危険のある場所に立地している。また、安全対策を十分に行うことは不可能である。事故の可能性をゼロにはできない。そして、万一大惨事が起こった場合、とても対処できない。また、回復不能なダメージをこうむる。ゆえに、原子力発電は将来の電力供給の選択肢として不適格である。 現在、日本全体では、原発なしでも電力の供給は十分足りている。夏場のピーク時でも、事業所の自家発電分や、他社の電力の融通で、賄える。ただし、非常時を念頭に置いた、バックアップ用の発電は必要で、バックアップ用に適した発電を増やすとするならば、太陽光や風力のような出力調整が困難なものではなく、出力調整が容易な火力発電の増設こそが望ましい。 大飯原発再稼働で明らかになったように、原発再稼働の最大の理由が、電力会社の経営破綻を防ぐため、であるならば、原発をなくしても電力会社が破綻しないような策を講ずればよいのではないか。日本の将来のために原発をなくしたい。電力会社を破綻させたいために、原発をなくしたい、と言うわけではない。
47104	個人	その他	30代	女性	当たり前に原発0シナリオ！！！

47112	個人	自営業	20代	男性	原子力発電所に対する世論に上からないテロ等のリスクと、放射能拡散後の保障に対する積み立て、農業自給率に対する危険。	結論から言いますと、原子力発電所はなくす事が望ましいと思います。 原子力発電所があるという事は、国内に核爆弾を所有している事とさしたる変わりは無いように思います。 例えば、各原子力発電所が国際テロ組織に狙われた場合、サイバー攻撃から特攻・爆弾テロまで、種々様々な方法がありますが、その事はしっかりと想定しているのでしょうか？ 一撃で国土を荒廃させ、一国の財政を傾かせる威力のある爆弾を彼らが放っておくのでしょうか？ 同時多発的に狙われたらどうするのでしょうか？ ただ今、世論では災害に対する安全性のみが議論の焦点になっていますが、テロリズムに対する安全性の議論は皆無に等しいと思います。 しかし、こちらも当然想定していなければならない問題で、原子力発電所をこれから稼働させてゆく場合には必ず、検証と対策が講じられなければならない問題です。 さらに稼働に際しては、先の大震災の時のように、放射能が広散してしまった場合の膨大な保障費用を各原発ごとに今から積み立てて置かねばならないでしょう。 原発がある限り、考えうるリスクに対するコストを掛けなければなりません。 それらを一つひとつ具体的に積み重ねて行った場合に果たして、原発を保有している事が一番経済的に負担が少ないのかどうか、疑問が残ります。 そして、我々は都市部だけで生活している訳ではありません、農業自給率だって上げなければならないのです。そんな貴重な国土を全く使えなくしてしまうものを放ってゆくわけには行きません。 また、日本経済の国際競争力の低下の原因は「高コスト」にだけあるのではありません、何よりも一番重大なのは福島原発に於ける危機管理と同種の発想力の乏しさに原因があると思われます。 安易な問題の解決には必ず、置き去りにした重要な部分の、後々のしっぺ返しが来ます。 ですから、今回の場合の選択肢は、一番困難だと思われる道が将来的に広域的に鑑みて、正解だという結論です。
47113	個人	会社員・公務員	60代	男性	原発は即刻稼働をやめるべきです。際稼働してはなりません。原発事故がおさまらら後悔しても、放射能汚染から逃れられないし、その災禍は後世まで、永く悪影響を及ぼすのです。	際稼働した原発は、再び稼働を停止すべきだし、 今停止している原発を再稼働してはなりません。 放射能汚染の被害は、チェルブイリでも、明らかなことです。 二度の原爆による被害をうけ、さらに、原発事故による被害がこれから 顕在化していくと思われるいま、世界に誇れる日本の道義的責任は、 原発事故を起こさないことであり、いち早く原発には依存しない エネルギー革命を起こすことです。それが日本の世界的視野でみた使命です。 永世中立国として、世界に認められているスイスのように、 核廃止国としての日本を世界に主張すべきです。
47114	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発への依存は段階的に減らし、0%にすべき。	地震・津波などの確率を考えると今後も原発事故がないとは言い切れない。また事故が起きた場合に、狭い日本の国土では人の居住地まで影響が及ぶことは避けられない。 また、事故のいきさつや事故後の対応をふりかえると、隠蔽があったり責任の所在をはっきりさせないなど、人間や組織の問題が大きいと考えられる。仮にこの状態で施設やシステムの安全性だけを高めても、リスクは減らせないと考えます。
47115	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発ゼロをお願いします。	福島では未だ高濃度の放射能の中で子供たちが生活しています。原発の継続、再稼働を決定する官僚は放射能の影響を受け難い40歳を超えた大人です。コンビニ、自動販売機の稼働時間の短縮等、できる策は必ずあります。生命の危機を冒してまで欲しい生活はありません。
47116	個人	その他	70代	女性	原発ゼロシナリオを選びます。	原発ゼロシナリオを選びます。 原発は全て辞めて、太陽光、風力、地熱発電等自然エネルギーを推進してください。 処理することが出来ず、又その見通しもたたないまま、無害化に何億年、何十億年もかかる猛毒な物質を排出しながら快適な生活を求めることはもうやめましょう。 この地球は人類だけのものではありません。物言わない全ての動物、植物のものでもあります。地球上の全ての生き物の声に耳を傾けて、もうこれ以上、地球を汚すことは止めましょう。
47117	個人	自営業	40代	女性	必ず事故は起こるから、原発は0にするべきだと思います。	必ず事故は起こるから、原発は0にするべきだと思います。
47118	個人	会社員・公務員	50代	男性	2030年までに原発比率をゼロにする。	原発は安全でないことは明確で、それは過去の事故で明らかである。国民の安全を確保するため、代替発電を積極的に取り入れるべきであり、それが国の責任である。ドイツの方針を見習うべきである。 エネルギーは有限であることから、無駄な電力の使用を制限するべきである。そのためには、国民は我慢出来るし、我慢しなければならない。
47119	個人	自営業	40代	女性	「原発20-25シナリオ」を支持します	まず、原発ゼロシナリオはありえません。エネルギー資源に乏しい日本にとって、原子力発電のような高効率で燃料コストが低い発電方法を維持していくことが欠かせないからです。今後、再生可能エネルギー比率を増やしていくならなおさら、常時安定的に一定の電力を供給できる原子力発電を基幹として持っておくことは必須になると考えます。エネルギー安全保障の観点からも、発電方法オプションを多く持ち、価格交渉力を持つことが必要なはずです。化石燃料の高騰に、高コスト（買い取り価格の高い）再生可能エネルギー増が重なれば、国民はコストを負担しきれるのでしょうか。 原発事故に関しては、原子力発電技術そのものではなく、リスク管理に問題があっただけであり、これだけの事故の経験や教訓を、今後世界的に増加していくことが予想されている原子力発電の安全性強化、技術の向上に活かしていくことこそが、日本として最良の選択であると考えます。「事故が起きたから日本では原発やめます」では、日立、東芝、三菱3社の海外での受注に影響があることは必至でしょう。むしろ、事故があったからこそ、その教訓を活かせる日本の安全な原子力技術を海外に広めていくべきです。そのためには、日本国内で原子力発電を維持し、人材を確保していくことも必要になります。 反原発デモが盛り上がり、このパブリックコメントや、意見公聴会などでは、原発ゼロシナリオの支持率が高いことと推察されます。しかしそれは至極当然のことで、一般の良識ある国民は、原発が維持されることが自然だと考えていますから、デモなどに参加しないし、パブリックコメントも書かないでしょうし、わざわざ公聴会で意見など表明しません。そのようなヒマがある方も少ないと思います。反原発派のその多くは、乏しい知識しか持ち合わせずセンチメンタリズムで原発に反対しているだけであり、実際に電気料金の高騰という責任を負う覚悟もない方々ばかりです。政府の良識ある皆様は、そのようなマイノリティの大声に惑わされることなく、電力供給の安定、国民生活の安定と経済の発展を最優先に、今後のシナリオを決定していただけることを期待しております。
47120	個人	その他	50代	男性	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します	地震で原発が壊れていたことは明らかです 原発なしでも電力は余っており、原発は必要ない 原発を廃止できないのは、金銭的な問題だけ 原発廃止で東京電力が潰れても自己責任だ お金と人の命の重さを理解できないのは人間の良識を失っていることになるだろう
47121	個人	自営業	40代	女性	(1)ゼロ%。一刻も早く原発をやめ、完全に廃炉にする。代替するエネルギーとして、化石燃料や天然ガスはすぐになくならないから当面それに頼り、地域の環境に負担の少ない小規模な自然エネルギーの導入を増やしていく	原子力発電による最悪の結果がすでに現実のものとなっているので、いまさら廃炉の理由を求めるのもナンセンスに思えますが、一応理由を挙げると ーそもそも、福一事故が収束していない ーこれまで幾度となく事故が起きてきたが、放出された放射性物質は人体にも自然環境（住環境）、生存に必要な空気、水、土に致命的なダメージを与えている ー人間が作ったもので事故がないということはありえないだけでなく、日本は地震の多発地帯 ー真夏の今でも電力は足りているし、省エネ技術は進んでいるし、また足りないとしても、原発事故が起こるよりはいい ー原爆の材料保持が原発保持の目的のひとつのようだが、原爆自体、廃絶しなくてはいけないもの。爆発したら、国境を越えて地球を汚染する ーまた、発電所がテロの標的になる可能性がある ー原発の発電時はCO2を排出しないとして、温暖化対策と結び付けて考えられてきたが、ウラン輸送時など運用上さまざまな局面でのCO2排出量が無視されてきた。また温暖化とCO2の関連性自体が疑わしい ー原発がないと、関連の仕事の従事者が職を失うという指摘について、原発に頼るような経済構造を作ってきたのがそもそも間違いで、新たな雇用を創出する必要がある ー数字の上の「経済」よりは、実質的な豊かさ＝健康、安全、幸福感、安心な食や暮らしなどのほうが大事 以上の理由で、原発を数年後ではなく、即刻ゼロ%にすることを求めます。
47122	個人	自営業	40代	女性	原発ゼロシナリオを支持します。	放射能の不安を次の世代に残したくありません。 福島の事故が収束した？再稼働？不信感でいっぱいです。 国民の声を聞いてください！ 自然エネルギーをもっと推進させてください。 福島を中心とする事故の被害者を早く救済してください。 多くのコメントが届いていることと思います。 どなたが、どのくらい読んでくださるのでしょうか。 どういかされるのでしょうか？ 野田総理 どうか安心して暮らせる、世界に誇れる日本に戻るための決断をなさってください。
47123	個人	学生	10代以下	女性	原発を日本からなくして欲しい。 国民が本当の意味で信じられる情報提供をして欲しい。 新しいエネルギー開発にお金をかけて欲しい。 安心して子どもをうめる国土にして欲しい。	今のままでは、私は子どもを生みたくありません。いつどこでフクシマのような土地ができてしまうとも限らない。いつ自分のうんだ子どもが、故郷をなくすかわからない。まともな情報かも分からないニュースに流されて、事件後過ごしていました。 しかし、先日福島の役所前にある放射線測定器の周りを自衛隊の方が洗浄し、それから測定された数値が公表されている、という写真を見ました。それ以降、政府が流す情報は、残念ながら信用できません。素人には理解しにくい難しい内容ではありますが、「どれくらいなら安全かどれくらいなら危険か」そもそもこんな話をしている時点で危険だということに気づいてください。分からないものをしたり顔で使用し、私やそのしたの世代にまで残るゴミをもう増やさないでください。 私の友達に、実際にフクシマを捨て、東京に出てきた人がいます。その子の両親は公務員の為、一緒に逃げることができなかったそうです。幼い頃、畑で桃をかじったなど、故郷での思い出を話すその友達が、同じ口で「もう私は福島捨てたから」と言う切なさを、分かってください。 故郷から逃げてきて、「故郷を捨てる」と言わせてしまうのが、今回の事故です。 きちんとした解決方法も無いままに、再稼働に踏み切った判断は多くの国民がさらに不信感を与えてしまったと思います。 もう、怒りを通り越して呆れています。 頑張ってください。
47124	個人	学生	20代	男性	原発の即時的停止と廃炉	原発の即時的停止と廃炉を求めます。そして大量生産、大量消費型の生活から脱却したいです。
47125	個人	会社員・公務員	40代	女性	原子力発電所の稼働には反対します	今すぐにはできないとしても、原子力発電ではないエネルギーへの転換がまるで選択肢に入っていないように思えます。何故でしょう。 ドイツではすぐに国民の意思を反映してそちらの方向への実践が始まっていると在住の方からの情報を目にします。 福島県の事故が二度と起きない、または起こさないなんてとても信じられません。 長い時間がかかっても原発は廃炉して新しいエネルギー政策へ向かっていってほしいと思います。
47126	個人	無職	60代	女性	原発0シナリオ いますぐに、すべての原発を停めて廃炉にしてください。	福島第一原発の事故は子どもたちのみならず、まだ生まれていない世代にも大きな負の遺産を残してしまいました。また、世界の多くの国も脱原発の流れにあります。これ以上日本が原発を稼働させ続けることは、世界に対しても無責任のそしりをまぬがれないと考えます。 原発事故が起きなかったとしても、経済成長路線は限界でした。これからは定常経済社会を目指すことを求めます。日本は森林や河川に恵まれた豊かな国です。これを生かした再生可能エネルギーによる発電と電気の自由化・発送電分離をすすめてください。 富も電力消費も大都市集中したいまの社会のありかたは非常に脆弱なものであることはあきらかになりました。 さらにいえば、日本のような地震国で原発による発電はリスクが高すぎます。
47127	個人	パート・アルバイト	20代	女性	原発は無くしていただきたいです。	原発の安全性への不安があるためです。 また原発の技術面へも疑問があります。 自然エネルギーを増やすこと、各家庭・企業とエネルギーの使い方を再度見直し、少しでも早く脱原発を目指したいです。

47128	個人	無職	60代	女性	社会生活に不可欠な電力を確保するためとはいえ、人間の手に負えない、危険な原子力発電には、絶対頼ってはいけない。永続的に、安全で安定的な供給が確保できるエネルギー政策を、すぐに打ち立てるべきです。	東日本大震災に追い打ちをかけるように起きた東電福島第一原発の事故が、どれだけ多くの人々に、さまざまな決して歓迎されない影響を及ぼしたかということは、この国だけではなく、世界中の多くの人々が現在知っている。とりわけ、地球上にまき散らした放射能による加害は、国際的に、この国が敗戦後営々として築いてきた好意的な評価をも崩すものとなっている。そして、その身体的影響はこれから現れてくるもので、多くの人々を大変不安にさせている。 政府は"収束宣言"を出したが、破壊された原発は高濃度に汚染され工人の手を寄せつけず、事故の実態も明らかになっていないのに、だれが納得できると思っているのだろうか。多くの人々は「日常生活」を奪われたままで、何をもって"収束"というのか、国民の意識とは遠くかけ離れている。 地震が活動期に入っているこの小さな島国が原発を多数持っているということは、一瞬にして「日常生活」が破壊されるという、この国で暮らす者はもちろん、地球上の大変な恐怖の問題である。老朽化した原発はもちろんであるが、新規の原発も含め、原発の稼働は一基たりともゼッタイにありえない。ただちに、すべての原発廃炉の道を探るべきだ。 それでも、核燃料や放射性廃棄物をどうするのかという巨大な問題が残る。いったい、だれが、いつまでに責任を持って解決できると明言できるだろうか。世界中の国々が一致して取り組んでも解決できないであろう。今、それだけ大きな、解決不可能な問題に人類は直面している。 また、核兵器によって世界各国がけん制し合う時代も終わっている。原発の技術を転用して核兵器を作り、その核兵器をいったん使ったら、どんなに悲惨な状況に陥るか、この国が一番よく知っている。私たちは核兵器を作る技術は要らない。この国が、すべての原発を捨てる宣言を行い、憲法九条を掲げて世界に平和を呼びかける国になったら、どんなにうれしいことだろうか。世界の人々に喜ばれ、愛される国になろう。 原発問題は一企業の存続問題ではない。エネルギー施策を経済問題にしては、ゼッタイにいけない。私たちも、次に続く世代に対する責任問題として、この問題を考え、行動している。国も、目先の経済問題や安全保障の問題とせず、将来の世代に喜ばれる平和な道を、今　選択すべきだと思います。 私たち国民は、安心して、安全にこの国で暮らす権利があります。政府において、その観点から、今後の原発問題やエネルギー施策が考えられるよう、強く要望いたします。
47129	個人	会社員・公務員	40代	男性	便利なものには相応のリスクはあるが、原発はあまりにもリスクが大きすぎる。人がコントロールできるものではないことを、大震災で知らされた。脱原発依存社会に向け、日本は世界の先頭に立つべきだ！	いまだ、収束のめどがたたない福島原発。原発で出る放射性廃棄物の処理問題。地震の多い日本の地政学的リスク。このままの原発依存社会を未来の子供達に残してはいけない。
47130	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発依存度は、(1)ゼロシナリオを支持します。	福島原発事故の発生やその後の対応、日本の地理的環境などをみていると、 将来のエネルギーを原発に依存することにとても不安があります。 経済的利益、核廃棄物の処理の問題等々、様々な障害があるとは思いますが、 将来の国民に安心して暮らせる日本を残すために、是非ともゼロシナリオの 採用を要望いたします。
47131	個人	会社員・公務員	30代	男性	1番の「(1)ゼロシナリオ」を要望します。	1番の「ゼロシナリオ」を要望します。 ただし、原発比率ゼロの実現を2030年としているのでは遅すぎます。 ただちに全原発の廃炉を決定し、計画を立て順次廃炉作業を行っていくべきです。 福島第一原発の甚大な事故後、日本の政治、経済、農業漁業、工業、衛生、医療は世界中から厳しい目にさらされ、いまだ冷ややかな評価を受けています。 この時点で国の主導で原発比率ゼロへ向かい、大きく、そして迅速に舵を切り、さらには再生可能エネルギーの割合を高め、高効率のシステムの実現によって、日本の技術と実行力を実を持って世界に示す時です。 廃炉の進行計画は今後原発に関した作業を行う機関で行い、実際の作業は日立、東芝、三菱など原発メーカーで行えば、それらの企業の雇用や収入が減少することはないでしょう。 また、そこで培われた技術は今後世界中で原発廃炉が行われる際の強い武器になります。
47132	個人	会社員・公務員	60代	男性	0%を選択します。	1　廃棄物処理方法が決まっていないのに運転し続けるのは狂気の沙汰です。 2　電力不足による現在の日本経済に悪影響があるとしても冷静に日本の安全を優先するべきです。 3　また福島同様の事故が明日起きない保障はありません。今度事故があれば地球上から日本国がなくなるときです。 4　原発のコストに廃棄物処理を入れればどんな発電よりもコストがかかります。 5　野田総理が早々に原発再稼働を始めた真の理由が、裏にアメリカのなんらかの圧力があることを国民は感じています。 6　正しいことを正直にまじめにこつこつ実行する、そんな日本でありたい。 　原発はすぐにでも廃止するべきです。0%を選択します。
47133	個人	その他	40代	女性	「シナリオ0」を支持します。 ?ただし、0%への移行時期は検討の必要あり。 地震国である日本であと何十年も稼働させるのは危険すぎます。	自分や子孫の健康を心配しながら、原発と共存するのはもはや無理です。 国土を汚染し、周辺住民の健康を害する原発を稼働し続ける事は、国民の安心して生活をする権利を奪うものです。 原子力発電のコストは事故後の再評価により低下しています。 大飯原発の再稼働がなくても、8月の電力供給には問題なかったという大阪市の見解もあり、 もう国内の原発は順次廃炉を決めてもいいのではないか。 早急に核と化石燃料に依存しないエネルギー供給へシフトしていく事を支持します。 日本の技術力があれば、それはさほど難しい事ではないでしょう。 また電化製品の省エネ化をもっと推進し、 国民にも広くエネルギーの使い方について再度考えてもらう事も必要です。 消費税をアップするのであれば、再生可能な次世代エネルギーの方へも予算を入れて 国をあげて新しい形のエネルギー供給を作り上げていくのが最善と考えます。 また、今の電力事業のあり方にも問題がある。 発送電の分離などを行い、国民が自ら、どこのエネルギーを使うのか選択出来るようにすれば良い。 このようなパブリックコメントでは、限られた国民しか意見を述べる事が出来ません。 今後の発電シナリオの決定は、情報を充分に提供された上での国民投票が望ましいと考えます。 それだけの価値のある重要な決定事項だと思います。 以上
47134	個人	会社員・公務員	30代	女性	ゼロシナリオを推進してください。	東日本大震災に伴う原発事故の影響で今もなお不自由・不本意な生活を強いられている方々が数多くいます。二度と原発事故を起こしてはなりません。原発ありきの経済成長ではなく、自然エネルギーへの転換を前提にした経済成長を目指してください。エネルギーに頼らない生活の在り方も大事だと思います。サマータイムの導入、長時間労働の見直し、店舗営業時間の短縮などできることからすぐにはじめてみてもいいのではないでしょうか。実行なくして議論だけでは前に進みません。
47135	個人	その他	60代	女性	原発は即刻ゼロにするということを明確にして、再生可能エネルギーを計画的に推し進めるべき、再稼働は行わない	福島の被災地の苦しみは今も続いている。日本全体、特に周辺自治体の不安も計り知れないまま進行している。原発の核廃棄物の処理を安全に最終処分ができる能力を今人類は持ち合わせていない。再稼働はおこなわない。即刻原発ゼロを明確に政府が示し、再生可能エネルギーを計画的に推し進めるべき。
47136	個人	自営業	30代	女性	「原発ゼロシナリオ」を希望します	福島へのフォローの無責任さ、大飯での電力需要の偽装、これ以上日本の政府に期待できることは今全くありません、よって現在海外への移住を検討しています。誠意を見せてください、よろしくお願いいたします。
47137	個人	自営業	30代	女性	原発は早急にゼロにするべきです。事故が起きてしまえば住む場所さえもうばわれてしまうことが昨年の事故からもわかりました。今の便利さよりも将来も安心して住み続けられる日本を残すことが大事だと考えます。	今年はじめて出産しました。子どもを授かって、将来に負の遺産を残さないことの大事さを強く感じるようになりました。便利でラクのできる暮らしもよいでしょうが、将来にわたって安心して安全に住める日本というふるさとをこれから生きていく子どもたちにのこしてあげることが、今の大人の使命だと考えます。今を生きるわれわれのためだけでなく、これからを生きる子孫のため、10年後や100年後も安心して暮らせる日本をつくっていくべきです。そのためには、まず原発を止めて、使うエネルギー量を見直し、自然エネルギーへシフトさせていくことが必要です。
47138	個人	自営業	30代	女性	原発ゼロシナリオを支持。	これ以外にはありえません！ 安心して子供を育てられる世界を。
47139	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発0シナリオ	原発　即時停止しても問題ないはずです。
47140	個人	会社員・公務員	20代	女性	私は原発を将来的に0%へすることを希望します。原発の代替えとなるエネルギーの発展と、原発0%へ向かう方法を国民で考えていきたいです。	日本は地震と常に隣り合わせにあります。原発を持つにはリスクが高すぎるように思います。方向転換していきたいです。
47141	個人	その他	60代	男性	(1)原発ゼロシナリオを基本として、今後のエネルギー政策の再構築を図るべきである。	＜意見＞ (1)原発ゼロシナリオを基本として、今後のエネルギー政策の再構築を図るべきである。 ＜理由＞ 今般の東日本大震災による福島原発事故の発生により、多数の福島県民が故郷を離れることを余儀なくされ、厳しい避難生活を送られている。そして、事故直後に命を落とされた患者の方々もおられるほか、避難生活の中で生命を失われた方々も少なくない。故郷に戻れる日がいつになるのか、本当に戻れるのかも定かではない。 このような現実があるにもかかわらず、意見聴取会において中部電力社員が 「今回の原発事故で死んだ人はいない」と発言したことには、非常に憤りを感じる。故郷を奪われ、そして避難地において無念の最後を遂げられた方々のことをなんだと思っているのか。 また、原発事故の被害は、福島県内だけでなく、私の住む千葉県北西部もホットスポットとなっており、我が家もかなりの放射能汚染にさらされている。 これらが今後の世代にどのように影響していくかと思えば、心が寒くなる。 1　このような大事故を引き起こした責任は、原発安全神話に寄りかかり、都合の悪い情報に目をふさいできた電力会社、政府、学会にある。そして、原発事故によって多くの国民が生命・職業・生活を奪われ、復旧・復興にも多大のコストを要していることを考えれば、このような危険で社会的コストの高いエネルギーに依存する政策を継続すべきではない。そのことを、まず、日本全体の基本方針として明確にすべきである。 2　また、政府が進めてきた核燃料サイクル政策は、巨額の政府資金を投入したにもかかわらず、実現のめどは全く立っておらず、破綻している。原発で 生成される核のゴミを将来、どうするつもりか。日本のように国土が狭い中で 、かつ、今回の東日本大震災のがれきの処理も進まない中で、核のゴミをこれ以上増やすべきではない。 3　ただ、現実問題として、我々の日常生活は電気に依存するところが大きく、これを使わないわけにはいかない。急激に電気料金も上昇すれば、経営が立ち行かなくなる中小企業や病院も出てくるであろう。そして、産業の空洞化が一層進むことも懸念される。 このため、(1)原発ゼロシナリオを基本として、今後大体エネルギー開発と普及を早急に進め、その中でできる限り早急に原発依存度を引き下げていくべきである。
47142	個人	その他	50代	男性	原発エネルギーを即刻ゼロにする。	一歩間違えば、国家、国民の存続をも危機に陥ず、原発は要らない。再生エネルギーや、自然エネルギーに変えるべきです。 原発は既得権益のためにしか無い。即刻、止めるべき！
47143	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発ゼロ！ 発電方式は火力発電 （天然ガスによるコンバインドサイクル方式）で！	今注目は天然ガスによるコンバインドサイクル発電！ ジェット機の翼のエンジンを地上に設置したようなイメージです。 天然ガスを高圧で燃焼させ発電。 さらに燃焼で出る熱（約600℃）で蒸気をつくり さらにタービンを回す。 熱を最後まで使いきり、発電効率60%近くまでいく。 （原発は効率30%たらず。） 稼働させて約1時間で送電スタートできるのでレスポンスが超早い。 なので中型のコンバインドサイクル発電機を数台並べておけば 電力使用ピークが来そうな時にも即対応できる。 ムダがすくない。 （原発は送電可能まで数日かかるし、 メンテの為に連続運転は3ヶ月ほどで、その後、点検に入る） 天然ガス（＝メタンガス＝LPガス＝都市ガス）は 二酸化炭素も出さずクリーン！ しかも今の段階では400～500年の埋蔵量がある事が分かっている。 しかも天然ガスだけでなく燃えるものなら何でもいいので たとえばナフサ、大麻から抽出可能な天然油燃料など 今後の研究移管でいくらでもエネルギーは確保できる。 天然ガスは、しかも安全。 だって家庭で使っているガスレンジと一緒だもん。 建設費用も原発に比べりゃ格安でできる。 今の火力発電所に増設するだけでいいし、 発電所も省スペースでできるし安全なので 都市の近くに建設可能。 東京湾でも建てられるので送電ロスもすくない。
47144	個人	無職	70代	男性	私の意見は、 原子力発電：ゼロシナリオ です。	原子力発電は、もし再度の事故が発生すると、その被害は想像を絶するものになりましょう。 たとえ事故が起こらなくても使用済み核燃料の処理という大問題に、まったく解決の見通しがたっていません。 そして、今現在、ほとんどの原発が稼働を中止しているのに、電力が十分に供給できています。 以上の理由から、私は日本における原子力発電の即刻の中止を強く望みます。

47145	個人	会社員・公務員	30代	男性	将来世代への負の遺産、真の地域自立の観点から原発電源0%となることを望みます。	原発がもたらす負の遺産（放射性廃棄物、および事故があった場合の広範な放射性物質汚染）は、まったく現役世代において片を付けられないことは明らかです。これらの見通しのつかない処理を将来世代に先送りすることには賛成できかねます。今回の福島原発事故で、いまだに損害額が明らかにならないこと、そしてそれが保障される見込みがないこと、事故処理の技術的な見通しがたたないこと、これらの事実を直視し、この負の遺産がどれほどのものか、いかに測りがたいものかを、考えるべきです。 また、地域の自立を考えた場合、原発に頼らない事は重要でしょう。これまで、原発という重大な危険をはらむ施設を地域におくことによって地域の経済を潤わせるという論理がまかり通ってきましたが、これは地域の自立ではなく、むしろ、その財源に依存する体制を作り、搾取に新規立地の要請も行われるというように、従属であるという現実があります。地域の自立を考えた場合、地域が未来的に持っているものの＝自然を生かしたエネルギー利用を考えるべきです。その際、エネルギーを電力に特化した形で考える従来の考え方からも脱却した政策立案が必要です。動力、熱など、地域で手に入るエネルギーを、なるべく電気に変化することなく利用することを考えるべきです。原発に代表される大規模集中的なエネルギー供給体制から、エネルギー形態の多様性をもった小規模分散的エネルギー供給体制にシフトすることこそ、地域の真の自立、国土の均衡ある発展につながります。
47146	個人	パート・アルバイト	60代	男性	日本経済の原動力であり文化的生活に欠かすことの出来ない電力を、継持継続して供給し、かつ環境保全に対応して行くためには(2)15シナリオが適当と考える。	このシナリオは40年廃炉が前提であり、将来的には原発ゼロを目指すものである訳だが、その為の不足する電力の手当と廃炉までの原発の安全性の維持管理が絶対条件となる。日本経済を失速させないためにもエネルギー（電力）の必要量の供給は欠かせないので、廃炉に伴い順次不足してくる電力量をカバーする手だてが必要となる。既存の発電設備の増強や新設による対応もあるが、環境の保全やエネルギーコストの面から火力発電には限界があるし、環境にはやさしくても水力発電には立地条件やインフラ投資予算の面で大きな障壁がある。私の意見としては、現在はコスト的に割高であり普及率もそんなに高くないが、ソーラー 発電が代替エネルギーとしての地位をしめてくると思う。地産地消ではないが、電力消費地のすぐそばで発電出来るメリットがあり送電コストはほとんどかからない。公共施設の建物の屋根や高速道路の空き スペース、遊休地等など設置場所はいくらでもあり、用地買収に新たな費用もかからないケースが多いと思う。また環境的にもやさしくCO2の排出量はゼロである。 ただし、ソーラー発電による供給量では絶対量が足りないので、日本の自然や 天候を利用した風力や地熱発電などの自然エネルギーの利用が必要となる。 今までの採算主義一辺倒から、環境や安全を重視したエネルギー政策に移行して 行くいい為の機会だと思う。また従来の、有り余るエネルギーを使い放題、無駄使いする生活パターンから、節電に心がけ自然とともに暮らす生活に立ち戻るだけでも電力消費は大きく減少するだろうし、余分な発電も必要なくなる。 そのような対応と合わせて、原発の40年廃炉に向けての安全対策の確立と、廃炉後の半永久的な安全確保に向けた国民を納得させられる政府の指針決定が求められる。
47147	個人	パート・アルバイト	70代	男性	原発ゼロ・シナリオを選択します。 原発ゼロは、子孫の命、生物の命、地球の命を維持して ゆくための最優先課題で、これ以外の選は絶対にあり得ません。	・すでに天文学的な量に達している放射性廃棄物は、処理方法、処理場所がなく、全原発の廃炉を、即刻決定すべきです。 ・政府は、高速増殖炉もんじゅ、六ヶ所の核燃料サイクル基地も即刻事業廃止の決断をしてください。 ・原発立地地帯が、原発なしで生活と経済が成り立つ方策を考えましょう。政府と国民が考え取り組む最重要課題にしましょう。 ・原発は経済的、地球温暖化に役立つ、放射能は閉じ込められるが真っ赤なウソであることは、いまやみんなが知っています。 ・とんでもない負の遺産・原発をつくり、利用してきた今の大人世代は、これを残したままでは、死んでもお詫びできるものではありません。 ・わたしは、命のある限り、原発廃炉と廃棄物の問題に組まねばならないと思っています。 ・日本も世界から、原発と核兵器をなくすことこそ、今の大人の責任です。
47148	個人	自営業	80代以上	女性	「原発ゼロシナリオ」で、総ての原発を2030年とは言わず即刻廃炉にすべきです。	原発は怖い物と思いながらも見過ごして来てしまった事に後悔しています。気づけば54基もの原発が日本中のそこかしこに建ってしまっていたことに驚きます。福島第一の事故は終息せず、いまでも放射能が出続ける現在、使用済み燃料の管理も結局は遠い未来に押し付けてしまう核によるエネルギー発電など即刻やめ、新たな自然エネルギー開発に力を注ぐべきです。原発にまわっていた お金を新たなエネルギー開発に向ければ良い事だと考えます。
47149	個人	自営業	40代	男性	原発0パーセント	言いたい事はIIほどあるが、結論は原発0パーセントです。このたびの福島の事故がおこってから一体官僚、政府はいったい何を学び、何を反省したのですか？好い加減にしてください。恥をしりなさい。
47150	個人	無職	40代	女性	自然エネルギー開発および普及、原子力発電の廃止を希望します。	こうなってしまった以上、原子力発電は廃止するしかないと思います。 金や権力に負けないでください。 国民は見ていますよ。 政府・国会に心ある人がもっと沢山いれば。 「ご意見」「御意見」統一したほうが良いですね。
47151	個人	自営業	50代	男性	使用済み核燃料のこれ以上の排出を停止。	そもそも使用済み核燃料の最終処分方法、処分地が決まっていないのに原子力発電は行うべきではなかった。中間貯蔵施設などという曖昧な表現の使いまわしは止め、最終処分の方策を考えるべきである。当然、それまではこれ以上使用済み核燃料を出してはいけない。
47152	個人	自営業	30代	女性	即「原発ゼロシナリオ」を支持します。核廃棄物を増やさぬよう大飯原発の即刻停止、全原発廃炉に向けての手続きを進めるべきです。今後は分散型の小型発電を推進し、災害に強い社会の構築を望みます。	最終処分方法が見いだせない核廃棄物をこれ以上増やさないために、原発の即刻廃止を望みます。核廃棄物の最終処分コストを計上せずに原発が安価であると言うのは詐弁でしかありません。原発は安全性でも経済的にもメリットが無いことを明らかにするために、電力会社には今ある原発の廃炉、核廃棄物の最終処分までにかかるコストを負債として計上させるべきです。 エネルギーシフトの方向性として、再生可能エネルギーを推進するにも今までと同じように大型発電施設を作るのではなく、小規模発電を推進し環境負荷が少なく災害にも強い新しい社会作りの核にするような施策が必要です。 これからは人口は減り、経済は縮小することを前提として生きて行く必要があることを官僚の方々に理解していただきたいです。
47153	個人	会社員・公務員	20代	女性	シナリオ0%を望みます。	原子力発電による発電を可能な限り早期に0%にすることをのぞみます。 原子力発電は、一度事故が起きれば多大な被害を被るからです。 また、事故が起きなくても、核廃棄物も処理の方法が確立されていなく、今後も増やすべきではないと思うからです。
47154	個人	無職	20代	男性	原子力エネルギーは即座に撤退するべき。	全国一斉に原子力エネルギーを停止しても、停電の起きない現状をみるともはや原子力エネルギーの必要性を感じられない。 広島、長崎と日本は被爆国であるのになぜこの期に及んで再稼働を推し進めるのか理解に苦しみます。 アトムの夢を終わらせるべきなのです。
47155	個人	自営業	60代	女性	再稼動している原発は、今すぐ止める事。 今ある原発は、できるだけ早く廃炉にする事。 今後、新しく原発を作らない事。	昨年3月11日、東北地方で起こった、地震、津波、それに続く福島第1原発1号機、2号機、3号機。そして、今1番危険な4号機の大事故は、今も終息していません。今も毎日、空気中に海中にと放射能を垂れ流しています。そして、その東北地方には今も沢山の人たちが放射能におびえながら暮らしています。もちろん、政府は、除染などの必要な処置はしているでしょうが、いつこの処置がいらなくなり、元どうりの生活が戻るのか、分かりません。また、費用の面でもどれ位かかり、また本当に遣りきれるのか、それも分かりません。 私は今、福島にいる人たち、特に子供たちや若いお母さんたちの健康を一番に考えて欲しいと思います。このままこの人たちを放置することは、今まで使い捨てにしてきた原発労働者に対する考え方と同じだと強く怒りを感じます。 それから、事故に至った原因と現在の原子炉及び燃料プールの状態を謙虚に把握して、国民に知らしめ、一番ベストな状態にもっていかなければなりません。 それらが出来ないのであれば、私たちは、原発を持つ資格がないと言うことです。一体何が分かっていて、何ができるのか、それすら国民に満足に知らせず、この先原子力に対する理解を求めるのは間違いです。今すぐ原発を止め、第2の福島を作らないのが今できる国民に対する誠意だと思います。 それから、今日本列島は、地震の活動期に入っているので、どこで巨大地震が起こるかわからない状態です。福島原発の教訓を生かすなら、原子炉の中の燃料はできるだけ早く、安全に保管することに全力を尽くすべきです。これらのことができない限り、新しい原発など考えられないことです。
47156	個人	家事専業	30代	女性	エネルギー・環境に関する選択肢について	原発は即時に廃止を支持致します。 恥ずかしながら今迄電気や原発に関して考える事など無い生活をしてきました。 しかし昨年の大震災で沢山の命や日々の生活が奪われ、今も私達は放射能の恐怖に怯えています。 毎日毎日、日本中のどこかで発生している地震… 原発の安全性など信用出来ません。 2発の原子力爆弾、福島の事故、奪われた沢山の命をもって今考えるべきなのではないでしょうか。
47157	個人	家事専業	30代	女性	ゼロシナリオを選択するべきです。原発稼働による廃棄物を最終的に安全に処分する方法すら決まっていないことが一番の理由です。	原発による核廃棄物の処理についていつまでも未来に先送りすることで、まったく現実的ではないと思います。今の若い世代の多くが「自分が死ぬまで儲かればそれでいい」という原発推進派の経済界のトップの姿勢に対して強い怒りを持っています。国の借金も先送りにして次代の日本人に押し付けた上に、更に解決困難なものまで押し付け続けるつもりなのでしょうか。
47158	個人	その他	30代	女性	原発ゼロシナリオを支持します。その際、これまで原発にかかったコストを適正に計算し、再生エネルギーが相対的に高価ではないことを示してほしいと思います。	原発は「安全でコストが安い」を謳われていましたが、福島第一原発の事故により、決して安全ではないこと、一度事故が起きた時の処理費用が莫大であり、これまでそのコストが適正に電力料金に反映されていなかったことが判明したと思います。 原発建設には、安全対策費や電源立地への手厚い交付金など多額の支出があったかと思いますが、公金としての支出などにより、うやむやになっていました。これらもコストも含めれば、原発は決して安上がりではないはずです。そういった事実を誠実に明らかにしてほしいと思います。 一方、再生可能エネルギーの開発や、それを補完するスマートグリッドや蓄電池等の開発は、成長産業として有望です。国として再生可能エネルギーを重視する方向を打ち出し、こういった産業育成に手厚い支援を行うべきだと思います。
47159	個人	会社員・公務員	50代	男性	選択肢としては「ゼロシナリオ」を進めるべきと思います。	震災・福島の事故を受けて色々な議論がなされていますが、原子力という人間では制御や最終処分の不可能なものを続けて行く理由がわかりません。 「除染」というのはただ別の所へ移すだけで「消染」ではないということを自覚するべきです。 事故が起こらなくとも遠い未来まで続く最終処分にかかる費用を考えれば、原子力発電はまったく割に合わない事業と思います。 これを期に、原発推進ではなく廃炉や使用済み燃料の安全性の高い処分方法を確立するためにお金を使っていけば、日本が世界に誇れる新しい産業として成り立つと考えます。 もちろん容易なことではありませんが、いまこそ勇気をもって決断することを政府に求めます。
47160	個人	パート・アルバイト	20代	女性	原発0%	原発は地球上に必要ないと思うからです。
47161	個人	無職	50代	男性	2030年というわず速やかに原子力発電を全廃する。 稼働後40年を迎える原子力発電は廃炉にする。 原子力発電の廃炉技術の早期確立を図る。	福島第一原子力発電所の事故が発生し、5重の防護が機能せず、原子炉の制御が不可能であることが、明白となった以上速やかに、原子力発電から撤退すべきである。 また、原子力発電所で事故が発生すると広範囲にわたり放射能による被害が甚大すぎるが、これを防御する術がない。 稼働後40年を迎える日原子力発電は廃炉にすべきであり、原子力発電を廃炉、解体するには、長期間を要するため、廃炉技術を早期に確立することは、急務である。 廃炉技術を確立し、廃炉、解体に取り組めば、そこには、雇用も生まれる。
47162	個人	その他	30代	男性	原子力発電所は即時止めるべき。	原子力問題に興味を持ち自分なりに調べたところ、下記のことがわかりました。 ・原発は他の発電よりコストが高い。 ・原料のウランの埋蔵量はとても少ない。 ・原発を使わなくても現存の他の発電所で電気はまかなえる。 ・核廃棄物が無害化するには何万年とかいう単位で時間がかかる。 原発を使うメリットが何も無いように感じます。 それでも使うと言うことはなにかしかの利害が絡んでいるとしか思えず、 その一部の人間の利害の為に3.11で何十万人の人が被害にあったことになります。 安全神話が崩れた今、こんなにもリスキーな物を使い続ける理由は何なのでしょうか？
47163	個人	会社員・公務員	50代	男性	再稼働には反対です！ 原発0%を即時実現してください！ 地球環境にも日本の経済発展にもメリットがある、再生可能エネルギーなどの次世代エネルギーへの転換や省エネ型の社会づくりを推進してください。	●再稼働には反対です。 安全性の検証が為されていない現状での再稼働は反対です。 大飯原発も即時停止してください。 ●原発0%を即時実現してください。 安全性の観点から、これ以上国土に国民が住めない場所をつくるのは犯罪行為です。原子力発電所を推進する事は国家的戦略からも損失の方が大きいので、一部の利権の為に存続せず、即時廃止すべきです。 再生可能エネルギーなど次世代エネルギーへのシフトが地球環境にも日本の経済発展にもメリットがあります。経済的には再生可能エネルギーなどの次世代エネルギーへの転換や省エネ型の社会づくり（断熱や廃熱の再利用など）を推進した方が日本の経済にとって有効です。政府が率先して経済界にも再生可能エネルギーなどの次世代エネルギーへの転換や省エネ型の社会づくり（断熱や廃熱の再利用など）を推進するように指導すべきです。脱原発のエネルギー政策が21世紀の日本の将来をつくります。 ●福島県などの放射能汚染地域からの安全退避と生活保障をもっと推進してください。チェルノブイリの退難地域に相当する地域にまだ多くの国民が生活を強いられています。
47164	個人	パート・アルバイト	60代	男性	即時 0%	一旦事故が起これば人間が制御出来ないものをやってはいけない。 使用済み核燃料の最終処分は地震国日本では出来ない。 最終処分出来ないものを発生し続けるようなシステムは即刻停止して廃絶に全力を尽くす方向に切り替えなければならない。 経済の問題ではない、倫理の問題である。
47165	個人	自営業	40代	女性	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します： 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける
47166	個人	会社員・公務員	60代	男性	すべての原子力発電所およびもんじゅの即停止して廃止に向けたプログラムの作成と実施を求めます。	日本は偏西風により、おおむね西から東に向かう風の流れがあります。福島原発事故では、太平洋側へ流出した放射能が多くあります。 たとえば福井や新潟にて放射能の放出が発生してしまった場合には、その多くが国土の上に降り注ぎます。影響を受けるその範囲は、原発建設を承諾した自治体のみではなく広範囲に及んでいる事を福島原発が証明しています。 福島県の子供たちをストレスや被ばくを低減する為のプログラムに、迎える側として参加させていただきましたが、少しでも健康的な生活を維持する為の活動をしなければならない事自体が起きていることに理不尽さを感じます。
47167	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原子力発電は必要ありません。	原子力発電は危険性が高すぎる。特に日本は震災国。福島のような事故が二度と起きてはならない。 また、原子力は使用後も自然に帰るものではなく 放射能を発する危険極まりないゴミがたまっていくばかり。 このままでは日本は人間が住めなくなってしまう。 早急に原子力発電は停止。廃炉すべきだと思います。

47168	個人	無職	60代	女性	原発ゼロを選択します。 2030年までにではなく、今すぐ廃止をお願いします。	人間は間違えます。機械はいつか故障します。だから原発の絶対安全なんてあり得ません。今度フクシマのような事故が起きたら日本は終わりになると思います。 核廃棄物の問題もあります。原発労働者の問題もあります。地域差別の問題もあります。電気代も高いです。 今のフクシマの現状を見てください。 避難生活を余儀なくされている10数万の人々、放射能管理区域ともいえる高い線量の中で暮らしている子供たち。原発事故の収束の見通しつかず、4号炉の使用済み燃料プールの危うい状況。 そんな状況の今、原発を稼働させるなんて信じられません！！ 電気を作る方法は他にいくらでもあります。 重大な事故を起こした日本だからこそ、原発を止めて、新しい方向に向かうべきです。 子供たちの将来のためにも。
47169	個人	家事専業	50代	女性	(1):将来的には、0%にすべきである。 (2):代替エネルギーについてもっと真剣に検討すべきである。	(1)について 核廃棄物の処理方法が確立されていないのだから、作り続けるべきではない。 核廃棄物を地中深くに埋める方法もあり、フランスも採用しているというが、地震国としては考えものだ。 (2)について 諸外国は再生可能エネルギーの開発やシェールガス、海底にある固形天然ガスなどの研究に余念がない。日本（日本政府）は意識において出遅れている。原発ありきではなく、あらゆるものを研究すべきである。 再生可能エネルギーも太陽光発電だけではだめだ。 水力、風力、波力、潮力いろいろあるはずだ。 バイオエネルギーも稲わら、藻など有力だと思う。 (3):その他 日本政府は隠し事をしたり、ごまかしたりしても無駄だということを知るべきだ。 国民の意識や情報収集力は進んでいる。一時的に隠せても、すぐに隠しおおせなくなる。
47170	個人	会社員・公務員	30代	男性	日本政府として掲げた三つのシナリオの内、ゼロシナリオの推進を希望します。	原子力発電についてしっかりとした安全性が提示されない以上原子力発電を国のエネルギーの一角とする他のシナリオは推進するべきではないと思います。 なのであり安全性のある再生可能エネルギーを主体としたゼロシナリオの推進を強く希望します。
47171	個人	会社員・公務員	50代	女性	政府の責任において原発はゼロにしてください。 政府主導で原発に頼らない日本をつくってください。	1　一度原発事故が起こったら将来にわたって人体に影響が出ることは周知の事実です。福島原発事故原因も明らかになっていない中で絶対事故を起こさない再発防止策などありえません。 それは政府の驕りです。3択で決めるような問題ではないと思います。 2　現在の科学力を駆使し、原発に頼らない日本にすることは政府の責務です。一度事故が起きたら、賠償も含め膨大な費用がかかります。ならば、原発に頼らないエネルギー開発に費用をかけたほうがいいのではないでしょうか？ どうか胸を張って、子供たちに安全、安心な日本を手渡せるよう努力してください。
47172	個人	パート・アルバイト	60代	男性	「原発ゼロシナリオ」を選択します。 戸外の自動販売機の全廃 コンビニの営業時間の縮小（例えば07～21と設定）	省エネ対策を進めてください。 例えば、戸外の自動販売機の全廃、コンビニの営業時間の縮小（例えば07～21と設定）などです。 その理由は、この2つは電力消費が大きいと考えられるからです。
47173	個人	その他	50代	男性	日本のエネルギー政策の柱に原子力発電を据えない。放射性物質を利用した発電技術を一切行なわない。原発ゼロを選択。	人が造り上げる施設はどの様な技術を以て当ろうと、物理的構造を持つ以上、其れは破断や損傷の危険は免れず、況してやヒューマンエラーや自然災害を予め予測不可能を可能で有るかの如く進めるには、余りにもこの原子力発電やプルサーマルはリスクとコストが甚大であり、其れに払う経済損失の大きさと、生命・環境への被害は計り知れない。何より1国土に4つのプレートがせめぎ合い常に地震の危機に晒される国である。また他国への影響被害も考慮すれば、責任は重大で有り、更には原発運用面でも発電コストを核廃棄物処理まで広げた場合の大きさを計算すれば理に叶わぬ発電技術で有ると言わざるを得ない。
47174	個人	自営業	40代	男性	原発は将来的にゼロにしたい、すべきだと思います。	原発に代わる発電方法の開発を急ぎ、エネルギー消費について、国民それぞれが問題意識を持ち、自身の生活を見直すことが必要だと思います。
47175	個人	会社員・公務員	40代	女性	2030年までにゼロシナリオを選択します。	世界有数の地震国にして自然エネルギーのポテンシャルが高い日本において、入智の及ぶところではない原子力をこれ以上使う意味はありません。 原子力の技術はこれまでのもんじゅの稼働率を見ても、あたまうちであると言わざるをえません。 しかしなにより使用済み核燃料をこれ以上増やしてはいけない、これだけでもゼロシナリオを選択するほかない、たったひとつの理由になりえます。 日本は福島の過ちを決して忘れることなく、福島のいまも家に帰れぬ何万という人々の心を踏みにじるような再稼動をしてはならない、と思います。そして持続可能な新時代エネルギーを開発していく必要があります。 わたしたち都会の人間は無関心であるがゆえに福島の事故を引き起こしてしまった。恥を知る、というのは失われかけてはいるが日本の心です。そして技術力の高さもまた日本の誇るべき財産です。 この大震災を教訓に世界に名だたるクリーンエネルギーの旗手になることこそが経済の復活につながる大きな鍵と思っています。
47176	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発比率は完全0%とすべき	放射能を無力化・解毒する術がない中では、人類の命に保障はない。 原発＝殺人・殺傷兵器となることを東海村臨界事故・福島原発事故は証明した。 放射能漏れに対して、人類は如何に無力であることを証明した。 地震国日本では、原発推進はあり得ない。 人命保障あっての日本経済である。 もはや、原発推進は反社会的行為と真摯に受け止め、エネルギー政策の 在り方・方向性を大きく転換すべき時だ。 原発ゼロのほうが、経済はむしろ発展することになるのではないか？ 今こそ、再生可能エネルギーやシェールガス発電にシフトすべきだ。 その上で、省エネ政策も推進すれば経済成長と両立する。 我々は、ガソリン車規制や燃料電池設置などの稚拙な政策ではなく もっと考え抜かれた奥深い政策を求めている。 政治家・有識者は、ドイツ・イタリア・日本合同で省エネ政策について 深く幅広く議論・討論すべきだ。
47177	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発ゼロをまず前提として、エネルギー政策を検討すべきである。現状、原発が必須でないことは明確であり、維持管理のコストと廃棄物処理を考えれば、今後原発を増やす選択はありえない。	この選択肢のシナリオがすべてとは思えないので受け入れられないが、原子力をゼロにすることを前提として、方策を議論することが必要である。原子力をゼロにすべき理由は、福島の事故を言うに及ばないが、放射性廃棄物の問題である。大飯原発の再稼働の是非に国民の関心が高まったが、原発は発電しているから危険なのではない。発電の結果生まれる放射性廃棄物もまた冷却、再処理、隔離が必要な危険物であり、原発を持ってしまった以上、廃棄物の保管におけるコストと危険は未来永劫続く。したがって、原発を今後も建設し、推進することは絶対にするべきではない。日本国としては、まず原発をゼロにする方針を決めた上で、すでにある原発や核廃棄物をどのように安全に、できることならコストがかからないように、そこにおいて置けるのか、できることなら別な用途で使うことができないのかを、国を挙げて研究開発し、この技術を原発を使っている外国に輸出することを目指してはどうか。実際、今夏は大飯原発しか動いていない。それでも原発が停止している地域でも計画停電が実施されてはいない。原発が必須ではないことは明確であり、今後は既存の原発と廃棄物をどのように安全に管理するかに真剣に取り組み、他のエネルギーにシフトする方法を国を挙げて検討することだ。特に企業があらたな技術によって国内だけではなく、海外にもエネルギーシフトを促すだけの競争力を持てるよう産官学協力して進めることを期待する。クリーンエネルギーと呼ばれていた原子力発電が、実際は危険と背中合わせな人々の地道な作業によって成り立っており、危険なゴミを出し続けると分かった以上、本当にクリーンに片付け停止するための技術を日本がまず世界に先駆け確立すること、これこそが被爆国であり、原発事故を起こした国としての責任を示すことになると考える。原子力を悪攻する大学は次代を背負う若者を、この負の遺産を日本の誇れる技術に転換する夢のある研究に向かうよう育成することが望まれる。企業もまた、現在の製品を作り売り続けることではなく、節電や省エネルギー、低コスト化の高機能技術開発によって、国際競争力を高め、その技術を新興国や後進国に輸出し、日本製の良さをできあがった製品だけではなく、プロセスにも利用されるよう転換を期待する。この技術により、後進国が日本の経験した原発事故や公害や環境汚染などを回避することができれば、企業利益や国益だけではなく、地球全体の利益につながる。 エネルギー政策については、家庭や建物レベルから、市町村レベル、都道府県レベル、地域レベルと多様な取り組みによって、安定供給ができるように、再検討することが必要である。原発のような建設にも稼働にも莫大なコストのかかる大規模な設備に頼るのではなく、地域に根ざした中小規模な方法によって循環的にまかなえるような設備を配備し、それが難しい地域や緊急時のバックアップを国家が支えるよう転換するとよいと考える。 代替エネルギーについては、自然エネルギーと一括されているが、環境との調和を考慮し、電気か環境か納得のいく議論を重ねた上で進めることが望ましい。脱原発は二酸化炭素排出量を増やすという先入観を廃し、環境への配慮も優先し、妥協ではなく最良の方法を常に追求し、国民も最良を目指すことへの誇りを持てるよう、政策を考え、実現するべきである。既得権益ということが様々な改革の障壁となっているが、既存のものを守るのではなくあらたな価値をつくりだすことに意味があると国の未来を論じる立場にある人達には考えていただきたい。
47178	個人	無職	50代	男性	2030年までに原子力発電所はゼロに。	国家は国民一人残らずそれなく健康に文化的に生きられることを責務とするのが本務であって、「国民」という観念の抜けた企業の意向はある意味、非人道的であるし、それは経済活動の本来の道筋から全く外れている。
47179	個人	自営業	40代	女性	原発即時ゼロシナリオを支持します。	原発の稼働は、すなわち核の生産です。 私たちは、核放射能と共存することはできません。 狭い国土でまた事故があったら、今度こそこの国は世界から見離されます。 原発がなくてもエネルギーは足りています。 原発をゼロにし、持続可能な経済を展開することで、アメリカ追随から脱却し世界の新たなモデルになるチャンスだと思います。 核の恐怖がつきまとう国土を子孫に残してはいけない。
47180	個人	自営業	30代	女性	私は、自然エネルギー推しの、原発ゼロシナリオを選択します。	自然エネルギーで、できない事は順に潰していけば良いと思うのです。 国民は力を合わせ、知恵を使います。 皆さんも夏に自然を堪能しませんか？冬に中庭（自然）のある旅館で寛ぎませんか？ 綺麗な海を見る度にこの景色を守りたいと強く思います。 その度にエコ意識も高まります。 自然エネルギー＝温暖化防止 私達を癒してくれる場所を守る事に繋がると思います。
47181	個人	会社員・公務員	30代	女性	一刻も早く原発ゼロシナリオ	これ以上美しい日本の郷土、自然を失いたくないから。今回の東日本大震災で明らかになったように、原子力、核を人間がどんな時もどんな事があっても安全に管理し続けるというような事は不可能である。さらに、10万年後まで残る核のゴミを人間がコントロールし続ける事も不可能である。 広範囲にわたり、自然、水、食べ物が連鎖的に汚染され、日本の政治、将来への先行きの見えない不安はとてつもなく大きい。 これまで安易に目先の利益、経済を優先しての地震列島に54基もの原発をつくってきてしまったが、一度の大きな地震、津波で日本が失ったものは大きすぎる。この未曾有の震災、過ちを経験した今を生きる日本人として、未来の日本、日本人の為に懸命な選択をする責任があるはずだ。もうこれ以上、この地震列島である日本に原発を存続させてはならない。
47182	個人	家事専業	70代	女性	大飯原発を直ちに止めて、原発発電をゼロに戻してほしい。 電気は十分足りていたのに、野田総理の宣言で、再稼働を決めたのは地球上の生物すべてにとって大きな過ちです。	人は完全なものではありません。形あるものは、いつかは壊れます。 その形あるものを作動させる人人は、福島で明らかになったように、簡単に過ちを犯すものです。 原発、核物質をもてあそんではだめです。母なる自然(mother nature) はそれを許さないでしょう。 原発推進したい人たち、も同じ人間です。それらの人達や、その家族、親族にも災害は来るのですよ。
47183	個人	自営業	40代	男性	原子力発電はただちにゼロに	今年の猛夏にも電力は足りました。 福島の事故に関して、何一つ責任もとらず、そして今ある原発に対しても安全性の確認できない状況。なぜ、再稼働の声が出るのか意味がわかりません。 再稼働させた大飯原発を止めて、ただちに原発ゼロの政策をとるべきです。
47184	個人	その他	50代	男性	より安全な原発を目指すべきです。私は、柏崎・刈羽原発から10km圏内に住んでいますが、原発に危険や不安を感じていません。現に3・11以降も柏崎・刈羽原発は安全に稼動しています。	日本は、より安全な原発で日本及び世界に貢献するべきです。 1）昨年6月玄海原発の再稼動を地元町長と経産大臣が了解した時、突然菅前総理が「ストレステスト」を表明しなければ、再稼働は順次行われていました。政治家には世論に迎合することのない現実的な判断を希望します。 総理大臣の一言で再稼働が覆されるシステムは改めるべき。 2）政府は、「0%」「15%」「20～25%」を選択した場合の国民生活への影響をもっと具体的に説明してほしい。 柏崎は原発の立地自治体なので、雇用面での影響が極めて大きい。 毎週金曜日に官邸前でデモをして反対する人だけが、国民の声だけではない。 3）電源構成は、経済性、安全性、持続可能性から判断してベストミックスを 選択するべきで、3割程度は原子力を電源とするべき。
47185	個人	会社員・公務員	30代	男性	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します	3.11の事故を二度と起こさないようにする唯一の方法は、原子力発電所を段階的に、しかも可及的速やかに、そして永久に廃炉にしていくことだと思います。 安全な原発は無いと思います。
47186	個人	会社員・公務員	40代	男性	ゼロシナリオを選択すべき。原発のデメリットがメリットよりはるかに大きいことが現実として明らかになった今、原発依存の選択肢はあり得ない。可能な限り速やかに依存比率をゼロにすべき。原発再稼働もあり得ない。	「エネルギー・環境に関する選択肢」における3つの選択肢のうち、ゼロシナリオを選択すべきと考える。 われわれは東電福島第一原発事故を経て、原発災害の恐ろしさを現実として体験した。緊急移動・避難を余儀なくされた住民の困窮、汚染され利用できなくなった国土、事故後の原子炉復旧の著しい困難性、冷却後の汚染水の処理問題など、数多くの、そして重大なデメリットが発生している。さらに、地方自治体との伴がんだ絶着体制や利用後の核燃料の処理の困難性など、従前からのデメリットも存在している。 これらのデメリットはあまりに大きすぎ、メリット（安定的発電、Co2抑制？）とは比較にならない。 このような状況が現実となった今、将来的に原発依存するという選択肢はあり得ない。ゼロシナリオにもあるように、2030 年までのなるべく早期に原発比率をゼロとするべきである。もちろん即刻ゼロが望ましい。既存原発の再稼働もあり得ない。
47187	個人	自営業	30代	男性	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します。	こういった投票（？）が行われている、 というコトを、もっと大々的に公表してください。 大事なコトなので。
47188	個人	無職	60代	男性	原発　0　を2035年と言わず、即　にすべきです。	電力は本当は不足していません。大マスコミを使っての不適切な？報道は真実ではないから。

47189	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発依存度0%を支持します。原子力は撤廃し、現在ある原発については廃炉にする。	安全といわれていた原子力発電は致命的な事故を起こした。その原因もはっきり示すことができていないのに、再発防止ができるとは納得できない。 原子力関係者、電力会社、政府の反省がみられない。経済や熱中症を理由に原子力推進を掲げることを、私は脅しのように感じる。 温暖化も危惧もあるが、化石燃料での発電を効率的に行い、送電網が効率的であれば、今の火力発電所の発電量を増やせるのではないか。 原子力は経済的とはいえない、最終処分までのコストや、今回のような事故が起こった場合のコストははかりしれない。 なにより、放射能は怖いです。私は日本で子どもを産み、育てたい。このような不安を想起するシステムはおかしい。
47190	個人	会社員・公務員	40代	女性	何年先と言わず、すぐにも原発ゼロへむけて行動すべき。	今まで原発がなければ電力不足になると刷り込まれて来たが、 果たしてそれは真実なのか、今では怪しいと思っている。 原発を動かすことで停止させた火力発電所もあると聞く。 そもそも原子力を意のままにできると思うのが思い上がり。 しかもいまだに情報隠蔽や情報操作を続けようとする電力会社や政治家、 御用学者が確固を持つなどうんざりする。 また安全でない原発システムを売り込んだアメリカと、 二つ返事で買い取った日本の責任の所在を明らかにすべき。 そしてもんじゅは税金の無駄遣い。安全性も配慮すれば即刻廃炉。
47191	個人	自営業	40代	男性	原子力発電所をもう一基だけ作ってください。	基本的に原子力発電に反対です。しかし、原発稼働を止めれば危険がなくなるわけではありませんし、原子力エネルギーの平和的、経済的活用も可能だと考えています。 ただし、日本の国策としては原子力産業を輸出することよりも、再生可能エネルギーの技術を輸出する方が国際的なポジションとして産業立国の立場を明確化できます。 そのため、人工光合成や化学的CO2分解の技術に官民挙げて取り組む方向性が必要です。それまでの間、太陽光や風力その他の分野を支援すべきです。 原子力発電所は今後、代替エネルギーが充実していくに合わせて閉鎖・解体・処理していくべきですが、それには金も労力も掛かるでしょう。そしてこの産業に携わっている人の職を奪うことになりますから、放射線被害よりも多くの死者（自殺者）を生みかねません。 それに負けずに原発をなくしていくためには、東京の都心に原発があれば、国民も原発推進派も反対派も国会議員も今の脱原発の思いを忘れずにいられます。 天皇制は憲法上の要請なので、法改正の手続きではなくせませんが、皇居に住むことは憲法上の問題ではありませんから、皇居に原発を作り、現存する原発が最終的に解体・処理された後、最後にその原発を解体するという法案を作ればいいと思います。 安全な原発であれば、福島であっても東京であっても同じことですし、危険であれば福島であっても東京であっても同じことです。要はそれを見ている民衆の心理的な問題です。 実際の危険がないとすれば、早く処理を進めるための原動力としてぜひとも東京都心の一等地に原発を作っていただきたいと思います。
47192	個人	会社員・公務員	30代	女性	核廃棄物の処理方法が定まっていない。また、既存の原発の下は不安定な地層が多く、重大事故も心配される。懸案が棚上げされたままの再稼働には強く反対します。政府主導の自然エネルギー開発を求める。	核廃棄物の処理方法が定まっていない中、ただ原発を動かすのは未来にツケを回すことに他なりません。また、既存の原発の下は不安定な地層が多く、重大事故も心配されます。これらの懸案が棚上げされたままの再稼働には強く反対します。政府主導の自然エネルギー開発を求めます。
47193	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発をゼロにしてください	今回の震災で、原子力と人間は共存できないことが明らかになりました。 放射線を垂れ流し汚染を続けている現状があるにかかわらず、 あくまでも一部の利権を守るために稼働を続けさせる 政府の方針は全く理解できません。 国民を見殺しにしている。 人間として何が正しいかを考えてください。 まだ間に合います。原発をいますぐ止めて下さい。 また、すべての電力会社を破たんさせるべきです。 バランスシートの都合だけで、原発を稼働させる電力会社、銀行、株主、政府は 恥を知るべきです。
47194	個人	学生	20代	男性	放射能による危険性に見舞われることなく電力が確保されることを望んでいます。しかし、安全性確保や核廃棄物処理技術の確立がなされていないことから、現時点は原子力依存度0を目標とするべきだと思います。	福島原子力発電所の事故で原発の危険性は知れ渡りました。この事故から、たとえ数年でも原発を利用する以上は不測の事態が起こる危険性を常に考えて対処できる体制を整える必要があると思います。事故発生時の非難方法や食料、施設の確保のシステムの確立と普及、は現時点でキ分と言い切れるのでしょうか。 また、原発利用に関する3つの案が提案されていますが、いずれも目標を達成できなかった場合の判断基準を設ける必要があると思います。 例えば、原発依存度0を20年で達成する案であれば、その問題点の経済性への負担を客観的に判断し、どの程度まで電気料金の増加による、経済の落ち込みを許容するかを決めなくてはなりません。原子力発電所の更新を認める案では核廃棄物の処理技術の確立が不可欠であると考えられます。まずは現在の技術や施設で処理できる核廃棄物量を限界と考えて、少なくとも、そこまでには原子力発電の依存度を0にする必要があると思います。もし、2030年がこの限界を超える見通しであれば、今のところは0シナリオを目標とするべきであると思います。
47195	個人	その他	40代	女性	原子力発電所の廃炉を目指し、日本の全ての発電所の稼動を停止しまたその計画が中止することを望みます。これは日本に留まらず世界が「原発ゼロ」の方向へ進むことを望むものです。	2011年3月11日に福島の東電原子力発電所で起きた爆発事故により、それまであまりに何も考えてこなかった自分の反省も含め、この1年5ヶ月でたくさんの情報・意見・知識・学びを得てきました。 どのように考えても、原発は　人が安心して仕事や学びに励み家族や仲間と楽しみを分かち合うそんな普通の生活を守るどころか脅かすだけのものでしかないと思います。 自分は賛成も反対もしていなかったバカな国民でしたが、今ははっきり 「原発反対！」と発言します。
47196	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロシナリオを支持します。	事故が発生すると、人間のコントロールが及ばなくなる危険な原発エネルギーは持つべきではありません。地震の多い日本列島には不向きなエネルギー源です。
47197	個人	会社員・公務員	50代	男性	「ゼロパーセント」 福島の事故で判明したことは、原発が制御不能であり、それが命を軽視する無反省、無責任体質の中で推し進められてきたことです。これは全ての原発を即刻止めることでしか解決できません。	「ゼロパーセント」 核廃棄物の最終処理の技術すら確立されていない原子力発電。福島では、制御もできないことが判明しただけでなく、一旦事故が起きると取り返しのつかない甚大な被害をもたらすことが分かりました。さらには、この技術が人命よりも自らの保身を優先する、無責任体質の中で推し進められてきたことも見えてきました。また、昨今の賠償や再稼動の議論からは、推進してきた人々の不誠実さ、そして事故をまったく反省することなく、依然として命より金儲けを優先する姿勢が明らかになっています。 これは日本の原子力政策を推し進めてきた体制が、国民、ひいては全世界に甚大な被害をもたらしうる、原発という危険な技術を持つ能力も資格もないことを示しており、その理由からだけでも原子力発電を即刻止めるべきだと考えます。また、核廃棄物の処理を次世代に任せて、自分たちはその果実だけを享受するというのは、あまりにも身勝手で無責任であり、倫理的に許されないとも考えます。 また仮に、推進してきた人々の言うように、日本が最先端の技術を保有しているのであれば、その英知は核廃棄物の処理向けられるべきでしょう。
47198	個人	会社員・公務員	40代	女性	国民が安心して暮らせる国とは国民が何を最優先に考えているのか知る国。もちろん経済大事はわかった上での意見。高値でも有機野菜が好まれ買われて行くのは人間は自然の一部だと理解してるから。原発を無くすには。	原発を無くし、使用済み核燃料の処理を最優先として国民の危機を回避するのが政府の役割! 工場や病院に計画停電の脅しをかけるより、コージェネなどの自家発電システムを義務づける。 又コージェネについては設備が複雑で機器類も競争が無いからコスト高。設備投資を捻出出来ない苦しい経営の病院や、あっても億切るIHなどの大手やその関連企業には勧められないのが現状。こういう分野の技術革新や競争力による低コスト化を進めて初めて至急する設備だ。家庭用についても、各家庭の規模や使用状況などを考慮した設備を選定できるプロの育成が設備専門業者に必要だ。技術革新、人材育成、、、再生可能エネルギーを本腰を入れてやっていくには国の姿勢が最重要。
47199	個人	パート・アルバイト	20代	女性	エネルギーについて	原発ゼロシナリオを要請します。（電話は所有していません）
47200	個人	会社員・公務員	30代	女性	1ゼロシナリオ希望。福島原発事故に学んで下さい。放射能の健康被害は軽視されています。子どもや弱者が犠牲になります。原発は温暖化防止にもなりません。電力足りてます。ただちに全原発を廃炉にして下さい。	1　原発稼動により、健康被害が起こります。通常運転している原発でも希ガスなどの放射能を合法的に出し続け、周辺住民の小児白血病のリスクが高まるというデータもあります。今回の事故でもまだ1年足らずの段階で福島の子ども達の3割が甲状腺異常を発症しているという異常事態が起こっているにも関わらず、健康被害について過少評価されています。また、原発作業に直接関わるウラン採掘から作業員まで被爆をしなければ運転出来ない電力です。経済優先ではなく、人々の健康や未来の子ども達守る義務があるのではないでしょうか。命を軽視し、利権を優先した結果の福島事故から学ばなければならないと思います。 2　核兵器保有という思惑もあり、原発は国策として進められてきたと思います。表向きでは平和利用と謳っていながら、核を保有していた。そして、プルトニウムを手に入れるため、ゼロシナリオ以外では、まだ核燃料サイクルも継続されようとしています。広島・長崎・福島の教訓に学ばなければいけないと思います。日本は世界に先がけて、脱原発していくべき国だと思います。 3　温暖化の防止にはならないと思います。ゼロシナリオ以外は温暖化が売りのようですが、原発から大量の温排水が出ています。海面の温度上昇につながると思います。また、ウランを日本に運ぶだけで大量のCO2が発生しています。 4　関西電力では今年の夏が電力不足になると主張し、大飯原発の再稼動が強行されました。しかし、その途端に火力を8機も止めました。電力足りてます。震災時の計画停電も本当だったのか検証して下さい。 5　日本は現在、地震の活動期に入っています。今日明日、次の震災が起こるか分からない中、稼動させないで下さい。活断層の調査もろくにされていない危険な原発を動かさず、即時廃炉にすると決断して下さい。お願いします。

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
47201	個人	自営業	60代	女性	3案のうちの0%案を支持します。一刻も早くその目標に向けた道筋を提起してください。	(1)脱原発は、昔前首相の時に決めたではありませんか。もちろん、どのような道筋でクリーンな自然エネルギーに転換していくのか、過渡的には、どのようなエネルギーで賄うのかなどの検討した結果である見通しを提案せねばならないとは思います。 (2)大飯原発の再稼働で、野田首相は「安全は保障する」などと言いましたが、福島第一原発事故の影響の惨状と広がりは今も続いており、4基の原発を安全に保つことさえ人間の技術では困難なことが明らかなのに、野田さんはいざという時に、どのように国民の安全を保障できるのですか？それができるなら、福島の人々が今のように苦しみ続けるはずがありません。 (3)大飯原発の下の活断層だけでなく、わが国は地形的に活断層だらけであることは周知の事実です。いつ直下型の地震がくるかわからない日本に、制御できない原発を設置することは、暴挙としか言えません。 (4)放射性廃棄物の処理法が決まらないのに見切り発車で原発を稼働させてきてから40年、未だ、処理は困難です。地盤が固いフィンランドでは地下深くに10万年も保存するそうですが、地震国日本ではそれも不可能です。原発エネルギーを享受するのは現在を生きる人間たちだけであり、後の世代にコストも方法も論外な処理をまる投げするとは、なんと非道なことでしょう。この点だけを考えても、原発を一刻も早くなくすことは、人としてとるべき倫理的課題です。 (5)今までにも専門家にさんざん諮問したりしたはずです。政府は一刻も早く「原子力村」を解体し、原発0を目指した道筋を提起すべきです。
47202	個人	無職	50代	女性	「原発ゼロシナリオ（即時）」を支持します。	今後の子孫に顔向けの出来る社会にしたい。核のゴミの処理方法さえできず、核燃料サイクルも破綻しているような現状では、原発を即時ゼロにするしか選択肢はありません。
47203	個人	会社員・公務員	30代	男性	2030年のエネルギー・環境に関する3つの選択肢、1.ゼロシナリオに賛成です。	原子力発電をゼロにしなければ原子力によるリスク回避にはならない。 地震国である日本において、他のリスクよりも大きいリスクと考えるため。 また、原発ゼロシナリオの2025年への前倒し達成を希望します。 一方、原子力の研究は続けるべきと考えます。
47204	個人	会社員・公務員	20代	女性	原発再稼働反対	安全面で不確かな原子力発電を再開するのは反対です。 福島で起きた惨事を繰り返さないためにも再稼働を止めてください。
47205	個人	会社員・公務員	20代	女性	・できるだけ早く原発ゼロにする！ ・もんじゅ廃炉！	福島原発事故が今なお収束しておらず、たくさんの人が命を削って 作業しておられます。故郷に帰れない方たちがたくさんおられます。 原発を稼働し続けることには、ただただ大きな大きなリスクしかないと思います。 真に国民の命を、未来を考えているならば、原発ゼロにするのが当然だと思います。
47206	個人	会社員・公務員	40代	男性	ゼロシナリオを支持します。	福島原発事故の収束の目途も立たず、今後の被害の拡大等、懸念される不確定要素が多い中で、原発を稼働させること自体に反対です。 より安全な代替案を検討し、推し進めることが国民の暮らしと健康を守る政府の果たすべき責務であると考えます。 2030年までに次の大きな地震が発生しないと保証できる人はいません。今すぐすべての原発の稼働を停止し、より安全で技術の確立されているGTCCを中心とした火力発電に切り替え、代替エネルギーの開発を進めるべきだと思います。
47207	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発稼働をゼロ。 電力消費自体の3割削減を目標とする。 達成までは火力発電でまかないつつ、自動車削減により化石燃料消費を低減。 よって、総合的抜本的な産業経済・社会構造の作り直しを行う。	原発稼働をゼロにする。 そのために、電力消費の3割削減を当面の目標とする。 核燃料も限りのある燃料であり、産油国等による石油供給の不安定要素を回避するために原子力発電を重視してきたにすぎない。 また、「再生可能エネ」は、主に太陽エネルギーが地球に流入することなどによって得られる、単位時間あたりで有限のエネルギー源である。 そもそも、エネルギー供給を潤沢に確保しつづけるという前提に無理がある。 また、化石燃料や核燃料のようなすでに冷えている物質からエネルギーを取り出していることで、地球を加熱して温暖化させている。 中長期的には、資源エネルギー消費を抜本的に削減することが不可避である。 そのためには、社会経済のあり方、暮らし方を根本から改めなければならない。 「再生可能エネ」の多くは、時間帯や天候に左右され電力供給の確証がない。むしろ、設備設置によって環境破壊を生じる危険性があるため、過度の依存を避ける。 よって、短期的には、柔軟な対応が可能な火力発電を基本とする。 なお、火力発電によってCO2排出がある。 しかしそもそもCO2を大量に排出しているのは自動車による石油等の燃焼であり、自動車削減が重要課題である。 したがって、自動車生産販売に依存した産業・経済のほうを改めるべきである。 自動車過剰は、石油浪費（混雑・渋滞すればなおさらである）、CO2排出、大気汚染（とりわけ光化学オキシダント）、騒音、振動、排熱による都市温暖化、交通の危険、道路混雑による効率の悪化などの不経済を生み出している。 自動車生産販売や、自動車が走るための道路建設は、自先のカネに固執して、かえって資源エネルギーをムダ遣いし、公害による健康被害も発生させている。（私自身も被害を受けている。） 国家的に、自家用車を削減して公共交通に回帰させ、また、自動車から鉄道へ回帰させる等の政策が求められる。 これは、旅客輸送はもちろんのこと、物流においても同様である。 「大型連休」になると大挙して交通混雑が起こるこの国は、異常である。 何十キロメートルも続く道路渋滞が起こるのも、率直に言って、気がおかしい。 もちろん、石油のムダであり、沿線の公害であり、移動の時間と労力のムダである。 このような「ラッシュ」が起こるのは、居住地が一極集中し、休暇も集中しているからである。 毎日の通勤ラッシュも、一極集中と、就業時間の集中が原因である。 そしてこのように、みなが杓子定規に同じことをしたがる国は、世界的に見ても異常である。いまの日本人は、多様性を受け入れるということを、自ら喪失している。 都市計画・国土開発計画、就労のあり方・労働環境や労働条件のあり方などを総合的抜本的に見なおさなければならない。 たとえば、首都機能移転の議論がほぼ沈黙状態にあるが、首都機能移転・分散は喫緊の課題であるといえる。災害時の帰宅困難問題が生ずるのも一極集中が原因である。 カネの生産＝「経済成長」や、モノを浪費することができる「豊かさ」などといったものは、偏った価値観でしかない。 現在の日本社会は、カネ本位の価値観、カネ基準の「効率」に固執している。 だから、収益につながるといえば、資源エネルギーも浪費している。 かつての日本人は物のムダ遣いを努めて避けてきたが、いまの日本人はカネのムダ遣いを避ける。 カネのムダ遣いを避けると、経済が萎縮する、景気が悪くなって当然である。 カネを生産することに取り憑かれ、外国から調達し、人件費を削減する。 そうして、給与報酬が減る、仕事がなくなる、雇用がなくなる。 そうやって、自ら、生きられない社会にしている。 資源エネルギーの消費を減らし、人的労力に回帰すればよい。 身体もまともに動かさずに、他人の真似・マニュアル通りに杓子定規にやって頭も動かさずにカネを生産することを「働いている」と言えるのだろうか。 価値観が偏向し、人間性を喪失した社会であるから、自死者が年間3万人いても何の不思議もないし、むしろ少ないくらいである。 カネ基準の「経済成長」への固執は誤りである。経世済民は、民の幸福のためにある。
47208	個人	家事専業	40代	女性	今回の選択肢の前提となる「核燃料サイクル政策の選択肢」が公正な議論を経たものではなく、選択肢も現実を踏まえていないので、議論をやり直しパブコメ等を経た上でエネルギー選択に反映すること。	選択肢のp.10に「核燃料サイクル政策に関して、使用済核燃料を直接処分する 政策を採用する」と明記されているが、この直接処分とは地層処分のことなのかについては、資料に出ている原子力委員会の「核燃料サイクル政策の選択肢」を見ても、定義は載っていない。国家戦略室の担当にお聞きしたところ、現め立てだけではなくドライキャスクによる保管も含めて直接処分としているとの回答であったが、「核燃料サイクル政策の選択肢」を取りまとめた原子力委員会の事務局に尋ねると、再処理はしないという意味であり、最終的には埋め立てるという方向だとのことだった。 　使用済み核燃料の処分の問題はエネルギー選択にあたっても重大な中心的課題であり、ここから議論すべきという意見も多いかと思うが、このように定義すらあいまいで、しかも核燃料サイクルについて国民的議論、パブコメは一切なされていない。 　地層処分については、日本学術会議も安全性の確保ができない、住民理解も得られないことから「お手上げ」だとの報道がなされている。 　今回のエネルギーの選択では、これまで核燃料サイクルができるかのように、核のごみは埋めたら安全かのように国が説明してきた前提を見直したなら、選択肢は原子力即ゼロしかあり得ない。 　何より、この「核燃料サイクル政策の選択肢」は、原子力推進派による秘密会議が開かれていたことが発覚し、原子力委員会の有識者会議「新大綱策定会議」が中断したにもかかわらず、原子力委員会が策定会議を経ずに勝手に決定しており、策定会議のメンバーである原子力資料情報室の伴英幸さんらが抗議をしている。 　また、この秘密会議の問題については、内閣府の検証結果が9月6日に発表され、秘密会議は審議に影響を及ぼす意図を持ち、結論が影響を受けた可能性があると指摘された。 　今回のエネルギーの選択肢を構成する「核燃料サイクル政策の選択肢」は、このように問題が多く、これを前提とすることはできないので、「核燃料サイクル政策の選択肢」について有識者会議での公正な議論を経た上で、国民の意見聴取会やパブリックコメントを実施し、その上で、エネルギーの選択肢に反映するよう強く求める。
47209	個人	会社員・公務員	40代	女性	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します	地震列島の日本において、現在の原子力発電では技術・管理に問題があります。 福島原発事故の収束がされないままに、次の事故がおきたとき、この国が滅びるだけでなく、世界中の国々に迷惑がかかります。 また、放射性廃棄物処理をどうするのか、その処理方法・保管場所の安全が認められないままの稼動は、子孫に負荷を残すだけです。
47210	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発ゼロを目指したい。現状の原発は想定外の事故が起きた時に対処のしようがない、リスクが大き過ぎる。安心・安全が確保されない以上、原発に依存しない社会を築くことを考えるべき。	私は、原発の稼働をするのは、現時点でリスクが大き過ぎると感じます。 福島第一原発の事故でそのことが明らかになった。原子力は、今の私たちが制御するには、未知なことが多く、想定外の事故が起きた時に対処のしようがありません。そのことを無視して、原発を進めていくことは、安全を放棄することに等しいのではないか、と思います。 安心・安全が確保されない以上、原発に依存しない社会を築くことを考えるべきだと思います。
47211	個人	自営業	50代	男性	◎ゼロ選択　出来得る限り早急に。	（1）事故がなくても作業員の被曝が必須である原子力発電は、非人道的であり、憲法違反。「いつまでに減らす」以前に、存在してはならないもの。 （2）放射性廃棄物処理の目処が全く立っていないにもかかわらず原発を稼働させている政策自体が、全く矛盾している。 （3）福島第一事故収束のための「被曝作業員」の延べ人数は算出出来ているのか？　早急に、全ての原発の廃炉完了までに、どれだけの国民を被曝させなければならないかを算出・公表し、それを元に議論が為されなければならない。そうすれば、再稼働によってその総数を増やすことが如何なることなのか、想像出来るだろう。 （4）再生可能エネルギーの研究・開発を国が補助し、これからの産業の発展と雇用促進に道筋を。
47212	個人	その他	20代	女性	私は「原発ゼロシナリオ」を望みます。即時0%を希望します。	原発は人々の生活を危険にさらします。原発がなくても人々の生活に必用なエネルギーが提供できるように、長期的な視野を持って、安全で環境に優しい、再生可能エネルギー技術に投資して下さい。
47213	個人	自営業	20代	男性	日本国内で稼働する原発数を即刻ゼロにするべきだと考えます。	元来、日本の国土は大地震や火山活動等の大規模自然災害に見舞われる土地であるので原発の安全運営は不向きである。 原子力産業が過去の日本にもたらした恩恵を否定はしない。 しかし、現在やるべきは、一刻も早く、産業界／財界／政界からの資金や人の流れを新エネルギーの研究開発や産業支援へ振り向ける事である。 原発の存続という過負荷事業へ取り組んで財政的、環境的負担を背負い込むより、長期計画としてこの新エネルギー産業分野で国際的優位性を確立すべきである。
47214	個人	無職	50代	男性	原発即刻0	再稼働は電力供給上不要。地震活性記に突入している。今度事故が起きれば日本は おしまい。
47215	個人	学生	30代	女性	原発ゼロシナリオを選択し、もんじゅは廃炉にするべきだと考える。	これ以上、自然が分解しきれない、放射性物質を排出するのは一刻もはやく、やめるべきだと考える。 　これは、日本人だけの問題ではなく、この地球に生きているすべての生物の命にかかわる問題である。 　本当の意味できょうから地球を取り戻す行動を、前の大戦で放射能の恐ろしさを経験し、経済成長期には公害という負の経験をしてきた日本が、世界に先駆けて、起こすべきだと考える。 　一刻も早く原発をゼロにし、環境に負荷の少ないエネルギーの作り方、使い方を世界に向けて発信してほしい。
47216	個人	会社員・公務員	60代	男性	今回の経験を総括し、(1)安全に操業できる仕組みの確立、(2)使用済み燃料の処理、リサイクルへの道筋の確立、(3)再度震災が起きた時の対応体制の確立、を条件に現在の原発の操業と廃炉のリプレースを認めるべきだ。	現在の反原発の動きは、第二次世界大戦に敗北し、二度と戦争は起こさない、そのためには軍隊を持たない、非武装中立であるべきだ、との意見にダブって聞こえる。世界中が軍隊を持たない、紛争を武力で解決しない、という理想は是としながらも、現実の世界はリスクリターンの判断を基本として動いている。今回の悲惨な経験をどう生かすべきか、ということを考えた時に、そこから逃げるのではなく、むしろ我が国の貴重な経験として生かし、今後も増え続けるであろう世界の原発の安全に寄与できるよう、積極的に活用する、という前向きの発想が今こそ求められている、と考える。
47217	個人	学生	20代	男性	2030年までに、原子力発電所を全廃するべきです。石油などの資源の問題で、今すぐに原発を廃業するのは難しいでしょうが、順次自然エネルギーやその他のエネルギーにかえていくべきです。	原発の危険性が浮き彫りになった今、このまま原発を運用することには賛同できません。技術、資源の確保などの問題で、今すぐにとはいいませんが、順次原発を廃業し、2030年までにはすべて廃業するべきだと思います。 原発の安全性に疑問が生まれた今、このまま原発を運用することは多くの人が不安に思うはずですし、私自身も不安を隠せません。 自然エネルギーだと、今のままでは採算が合わないのは知っております。火力発電にも限界があるのは知っております。しかし、だからといって安易に原発に頼るべきではないと思います。日本は唯一の被爆国として、今まで核兵器の廃棄を訴えてきましたが、便利だからといって核兵器と同じものを用いる原発を廃棄せず、核兵器の放棄を訴えても諸外国は納得しないのではないでしょうか。核の廃棄を訴えるのであれば、私たち自身が世界にその姿を示さなければならないでしょう。 また、将来的にも有限の資源を使う原発よりも、半永久的になくならない自然エネルギーのほうが有用に思えます。
47218	個人	無職	40代	男性	1．ゼロシナリオ　を選択します。	あまりに危険でありながらその危険を管理できないことが、震災によって明確になった以上、原子力発電は即時にゼロとすべきと考えます。
47219	個人	自営業	60代	男性	1．核に依存しない。 2．再生可能な自然エネルギーの活用。 3．核と自然や人間は共存できない。 4．豊かな地球や自然を後世に受け継いでいく。 5．CO2排出しない再生可能な自然エネルギーの活用	原発は核につながる核球から核を無くしていくために原発の即時廃炉に、さらに核の拡散につながる原発の海外輸出をやめること。 核は人間の手で扱うことも処理することもできない猛毒でしかも半減期が恐ろしく長く地球や自然をして人間生活を脅かし続ける。 使用済みの核廃棄物の処理も捨てる場所もない。 エネルギーの無駄使いの大量生産・大量消費・使い捨ての現代文明を見直し、農業を主に工業を副の社会、慎ましく心豊かな分明社会の創造が必要。
47220	個人	学生	20代	男性	直ちに原発全機停止を希望し、将来的にも原子力によるエネルギー需給反対。	長い期間に渡って人々や生態系に害を及ぼす原子力の恐怖は唯一原爆投下国である日本が一番分かっているはず。しかし食品における基準値などから見ても全く学習しておらず、世界的に大規模な事故後の再起動などとても不安が大きい。 早急にバイオマスなどのクリーンなエネルギーの研究、開発を進めるべき。
47221	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発依存度0%を目指すことを強く希望します。	原子力事故・災害による被害は不可逆の性質であり、一度起これば取り返しがつきません。福島の事故から学ぶことはこの一点をもって十分と考えます。代替エネルギー普及に必要なコストについても、使用済み核燃料の処理費用と引き当てれば、技術革新の促進効果を含めて有用なコストと考えます。
47222	個人	会社員・公務員	30代	男性	0%シナリオの実現に向けた政策転換。	今回の原発事故で「絶対的な安全」という前提が崩れる中で、政策の見直しは必至であると考えます。安価で安定的なエネルギーの供給という目的の達成のために、原子力以外の次なるエネルギー源の開発・確保をしていくこと、その実現に向けた具体的なプランの提示と実行を求めます。 次世代に向けた中長期的なヴィジョンを直ちに提示していくことは、低成長時代を迎える中で国力の維持につながると考えます。そのために速やかな政策の策定と実行を強く求めます。

47223	個人	会社員・公務員	50代	男性	発電における、原発依存度0%を出来るだけ早く実現させていただきたい。	原発稼働で生じる使用済み核燃料の処理は、我が国での原発稼働開始以来40年近く経過するも、未だ最終処理方法も施設も確立しておらず、見通しがたっているとは言えない。これ以上処理できない使用済み核燃料を増やす原発システム稼動は適切ではないと考える。また地震大国である我が国において、現状の原発システムでは、十分な安全度が担保されているとは言えず、我が国に適した発電システムではないと考えるから。
47224	個人	会社員・公務員	50代	女性	ゼロシナリオを選択します。	ゼロシナリオ以外に採用できる道はないと考えます。
47225	個人	無職	40代	男性	日本では原発は全て、即時停止するべきです。福島事故の国会事故調の提言を、政治家は真摯に実行してください。	日本では原発は全て、即時停止するべきです。福島事故の国会事故調の提言を、政治家は真摯に実行してください。 それだけでなく、福島事故で放出された放射能汚染のモニタリングを全国で継続実施して、特に女性、子どもの被曝を極力避けるべきです。国会事故調で主張された「被曝にしきい値はない」という立場で、政府はどんな小さな被曝リスクに対しても責任をとるべきです。 あと、福島を中心に、原発事故の避難民を帰宅させるために無駄な除染をするのではなく、避難民の移住先を政府の責任で確保して、一刻も早く生活の保証をすべきです。福島事故由来の放射能汚染は、極力拡散させず、東電の施設内を汚染物質の集積場にすべきです。 全国の原発については、再稼働をせず、そのまま順次廃炉にしていくべきです。したがって、大飯原発はただちに停めて、廃炉にするべきです。
47226	個人	会社員・公務員	30代	女性	ゼロ	リスクが高すぎる
47227	個人	パート・アルバイト	60代	男性	この美しい日本列島を放射性物質まみれにすることなく、まだ誕生しない未来の日本人のためにもゼロシナリオを選択すべきです。	ゼロシナリオを選択すべき。理由は地震列島で原発事故リスク高くて事故が起きたら放射能消去の術ないこと、事故時作業員は勿論、事故がなくても運転設備の保守の作業員等生身の人間が放射能汚染にさらされること、放射性廃棄物の安全な最終処分法がないこと
47228	個人	自営業	30代	女性	「エネルギー・環境に関する選択肢」に関する意見。「ゼロシナリオ」を支持します。（即時ゼロ）	即時原子力発電ゼロを強く望みます。 地震が多いこの国で原子力発電がいかに危険か、国民の生活を壊し人生に常に不安の影を撒き散らしている根元でしかありません。 今すぐ、新しいエネルギー政策に舵をきれば、雇用も経済も健全に巡るのではないでしょうか。希望も生まれると思います。 原発廃炉、使用済み燃料の処理には途轍もない年月が必要ならば、それを開発利用してきた今の時代の私達の責任義務として、廃炉にすぐに取り掛かり、処理の方法も見出し、尚且つ安全なエネルギーを生み出すものを更に開発していかなければならないと思います。 即時原子力発電の廃炉を強く望みます。
47229	個人	無職	30代	女性	1. ゼロシナリオ	チェルノブイリ、福島の事故が起きてまでなお再稼働させようとするのですか？ 日本の技術力でなら、原発よりも安全で環境に負担が無い発電方法が開発できるでしょうに（太陽光発電、水素発電）。 野田ファックオフ。一旦死んでこい。
47230	個人	会社員・公務員	40代	女性	(1)ゼロシナリオを選択します。原発依存度はゼロにすべきです。	原発の中でも軽水炉の原発は安心という研究者の思い込みと「安全神話」にだまされたおかげで、福島は汚染され、放射能汚染に現在も苦しんでいる国民が沢山います。 そしてこの事故により、核廃棄物の処理が進まず、どこへも捨て場がないことも分かりました。危険な廃棄物を子供たちにその処理を任せるような事をしてはいけません。 何よりもその苦しみを原発に携わっている人たちが酌まなくてはならないのに、原発開連予算からその方々への補償もされず、電気を全く発電しないまま放置されているもんじゅなど、正気の沙汰とは言えない「原発関連」の状態を見れば見るほど、危機感もないこの日本に原発を続ける「資格」は無いと思うのです。 国民の生命財産を守れないなら、原発を続けるべきではありません。続けるなら福島を原状回復出来てからの話です。 電力は火力発電所を増やし、電力を賄うべきです。そして二酸化炭素を出さない自然エネルギーを増やすという選択肢も、現状では間違っていると思います。あの太陽光パネルをつくるのに、どれほどのエネルギーを使い電力を使用していることでしょう。それは原発の燃料も同じです。太陽光パネルや原発を稼働させるよりも、安価で安全なのは火力発電だと思います。 確かに二酸化炭素の問題が浮上します。日本では二酸化炭素が原因と断定しているようですが、海外ではそうという認識はないというのが現状だと思います。（京都議定書を守っている国があるでしょうか？）実際空気中少しの割合しか占めない二酸化炭素が温暖化の原因とは考えにくく、今までの歴史を紐解けば氷河期と温暖期は太陽の活動もかなりの原因を占めているのは明らかです。 現状も南極の氷は増えているという状態からも、地球温暖化を私自身、疑っています。 そろそろ二酸化炭素が地球温暖化が原因とか、森林が二酸化炭素を吸収するなど、それが正確な情報かどうかを検証し、原発自体、二酸化炭素をださないというウソ（燃料を作るうえで二酸化炭素を出している）も国民知らせるべきと思います。二酸化炭素をエネルギー問題に含めべきと思いません。 そして、シェールオイルやメタンハイドレードの掘削に力をいれ（アメリカのように国内供給できるように）、足りない部分は天然ガスや原油を輸入し火力発電を進めるのが持続的な成長支えるのにもいいと思います。 再生エネルギーを考えるなら海に囲まれている日本ならではの「海洋発電」を進めるべきと考えます。天候にも左右されず継続的な海の流れを利用しない手はないと考えています。 また発送電分離をした上で、電力会社の独占体制を改めるべきと考えます。電力を自由化することで新たなエネルギーの確保ができるのではと考えます。
47231	個人	学生	20代	男性	原発比率は将来的に0%とすべきと考えます。代替のエネルギー源の開発、普及を重点を移し、かつエネルギー消費自体を減らしていくことを重視すべきと考えます。	原発比率は将来的に0%とすべきと考えます。原発はやはり今回の事故からも分かるように、事故時のリスクが想定できないほど甚大です。災害国である日本にはやはり向かないエネルギー源と考えます。 代替のエネルギー源の開発、普及を重点を移し、かつエネルギー消費自体を減らしていくことを重視すべきと考えます。再生可能エネルギーに対する開発、導入支援や、ローカルエネルギーの普及を重視して、あくまでも大規模なベース発電はベースとしてバックアップにしていくので良いのではないでしょうか。
47232	個人	会社員・公務員	40代	男性	一日も早い全原発施設の稼働停止。もんじゅの廃炉。	もう、充分にわかってるはずと。この国どころか、全生命体を維持するならすぐに実行すべき。
47233	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発については、経済的観点ではなく、倫理的観点で判断すべきで、0にすることを前提に検討を進めるべきである。	原発がクリーンエネルギーであるという前提が、そもそも虚構である。今後事故は起きないだろうという安全神話によりかかって判断するのではなく、事故は起こりえることを想定して議論する必要がある。
47234	個人	無職	70代	男性	ゼロシナリオ支持の意見です。	我々世代は、戦争でとても過酷な人生を送らされました。やっと平和になったのかと思っていたら、このように原発の爆発による汚染、その後始末に日本中巻き込み放射能汚染に突入しようとしている。なぜそのような愚かなことを国はしようとするのですか？ 今の日本を見ていると、「一億総火の玉」と言っていた戦時中のようです。頭を冷やして、これからの日本、世界のあるべき姿を求めて、日本から伝えていこうではありませんか。 平和な暮らしには、原発も放射能も不要と存じます。
47235	個人	無職	70代	男性	原発ゼロシナリオを支持。	原発政策をろくにチェックもしなかったのは私たち世代の罪。 後世にこんな不安なものを残せない。
47236	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発について、福島で起きたことを考えますと、依存している状態は今すぐに改善すべきと考えます。	一度原発事故が起きると、取り返しのつかないことになることは福島の件でみんな気付きました。 みんな「故郷（ふるさと）」を失いたくないです。 人間も自然の一部です。 自然を大事にすることが人間も大事にすることだと思います。 可能な限り早くに、原発はすべて停止するべきだと思います。 原発に依存してきた地域には、 日本の発想力があれば、代わりの産業は産み出すことが可能だと思います。 アイデアにあふれる方の意見を求め、 原子力に頼らずに新しく何ができるか、 前向きにエネルギー・雇用について考える必要があると思います。
47237	個人	学生	20代	女性	1、ゼロシナリオ 原子力発電所は、可及的速やかにすべて撤廃すべきです。	人体に対して有害である放射線を発する原子力エネルギーを、影響の程度が十分に解明されていない段階で電力利用を推し進めたことがそもそもの誤りだと思います。使用後の燃料棒の処理方法すら確立していない中、放射線廃棄物は増える一方です。 廃棄物処理や、施設の廃炉、事故が起こった場合の重大性やその対応までを考慮に入れることなく、半永久的に稼働させることを前提に、「安価」で「安全」なエネルギーだと詐称して原発依存度を高めたことについて、国の責任は重大です。 未だに福島第一原発の事故が収拾していない現状があります。 そして、いつまた同じような事態が起きるとも分からない状況で、これ以上国民の生活を脅かす政策を進めることは、けして是認できません。
47238	個人	その他	40代	女性	「原発ゼロシナリオ」自然エネルギーへの早急な転換を！	福島の原発大事故が起きたことで、大事故以前の事故や、被曝労働の問題、原発立地地域周辺の環境汚染（日本列島を取り囲んでいるのだから全国の問題となっている）、また原発はお金を産むというのも間違っていて、非常に効率も悪く、コストがかかるということが明らかになった。 東北の大震災を受けて、更なる大地震が起きると警告されている時期に、まだ福島の大事故の片付けも終わっていない。また、核廃棄物の行く先も決まっていないのに、この先原発を復活させるという政策は何一つ得策ではない。 日本だからこそ得られる地熱や、太陽光、水や風を利用した発電の技術はもう有るはずだ。放射能の問題は、長くかかって目に見えてくる。この先のことを見据え、これ以上被害を出さないためにも、将来を見据えた発電方法に即刻転換すべきだ。
47239	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発ゼロシナリオへ。即、廃炉！へ。	日本が世界的にも地震大国である事。使用済み核燃料をどうするのかという問題も残している。
47240	個人	無職	50代	女性	原発ゼロシナリオ(即時）を求めます	使用済み核燃料の処理方法についても未確立なのに、 このまま使い続けることは、おかしいです。 生き物と原子力は共存できません。 事故や間違いは起こるもの。 使用済み核燃料がもれたり、原発事故が起きたら、 また放射能が拡散し、 二度と元に戻れなくなります。 原発以外のエネルギーで賄うこと、 ピーク電力を抑えること、 電力の使用を下げること 今の技術で考えていくべきことです。
47241	個人	学生	20代	男性	原発ゼロシナリオを今すぐに採用して欲しい。一部の人達の目先の経済利益を優先することなく、国民の声を聞いてリスク・不安の中で暮らすことなく、日本の永続を願う。	このまま稼働することはあまりに危険です。稼働しているだけでも放射性物質は外気に漏れていますし、ましてや空気、土壌な去年のような事故が起こると、環境を汚染し、人間の生命を脅かします。安全な食べ物・水を手に入れられ、きれいな空気を吸い、国民の健康を守るためには、自然再生エネルギーの開発は必須だと考えます。日本から世界に新しい時代を生きるお手本を示していきたい。
47242	個人	会社員・公務員	50代	男性	原子力発電は廃止すべき。	・技術的見地から 現在の日本は大規模プラント施工精度の信頼性に欠ける。 理由：現場の技能者の能力が低下していることと、施工管理能力（プラントメーカーなど）も低下　　していることから、特に原子力発電所のように大規模であるものは、完成した時点で大きな　　問題を抱えることなる。 原子力発電にコストをかけるよりも、地熱発電など、新エネルギー開発を推進することが、将来の　日本にとってベストな選択である。 理由：まず、発電機の効率を上げる研究を進めることにより、原子力発電によらず、回収エネルギ　　ー効率を上げることに集中すべき。 ・初送電を分離し、電力会社保護をやめるべきと考える。
47243	個人	会社員・公務員	50代	男性	ゼロシナリオで行って欲しいと思います。これ以上の人為的被害を出さないためにも。	3．11は自然災害ではないと考えます。電力会社と国がもたらした人災です。今後原発の設置を禁止することはもちろん、今すぐ全ての原発施設を撤去して、安全に暮らせる日本を作っていってこそ、国民に選ばれた政府と言えるでしょう。すぐさま、原発を停止、撤去してほしい。
47244	個人	自営業	60代	女性	原発に頼らないエネルギー政策を望みます。政策転換し知恵を生かして、都市も農山魚村も振興につなげたい。困難は覚悟。しかし福島の現実を見れば小さい。心から希む。原発はすべて廃炉。今がチャンス。	生まれた時には、すでに原発政策が始まっていました。戦争も知らず高度経済成長のただ中で青春時代を過ごしてきました。振り返るに、日本人のまじめさ、文化度の高さが、豊かな日本を作ってきたと思います。しかし、今、私たちが、国、そして地球の財産を、未来にどのようにバトンタッチすべきかを考えると、楽観できないことを、昨年の東日本大震災と福島の原発事故で思い知らされました。特に原発事故では、親しい友人が、土地を追われ、仕事を失い、生きる希望さえも失いかけています。その地にとどまることのできた友人でも、放射線濃度を日々測量しつつ、田畑を耕すありさまです。故郷を追われた82歳の老人が、「希望もない毎日、獣体して、少しでも役に立ちたい」と…ここまで追い詰めている現状が現実あります。これは想像を絶します。豊かさの代償として、不幸になる人が生まれる。これは許されないことです。そんな彼らの現状を少しでも変えて行くことができたな…心から願う毎日です。気持ちばかりが急きます。「どうか原発に頼らない明るい未来構想を、国を挙げて創ってください。」と、国政に携わる方々に、声を大にして意見を申し上げます。私自身の生活も変える覚悟でおります。豊かな自然、営々と受け継がれてきた文化、そういった財産を持つ、いち日本人としての尊厳を、誇りを、目に見えない何者かから奪い返したい。そう強く強く思います。
47245	個人	無職	30代	女性	原発を無くして自然エネルギーで生活をする環境作りに取り組んで欲しい。	原発は、事故によって取り返しがつかない問題を引き起こします。事故が絶対に起きないなどという保証は現実にはあり得ません。今現在の事だけを考えていては、この先の将来に安全で美しい環境を残していくことはできないと思います。 今の社会は環境を破壊していく動きと、環境を守ろうとしていく動きがあり、本当に必要な動きは後者なのにも関わらず、前者の破滅的な考えの動きが止まらずに驚きます。 どうか、この世の中を破滅へ向かわせるのではなく、より良い未来を気付く政府であって欲しいと懇願します。
47246	個人	会社員・公務員	40代	男性	原子力発電は廃止し、太陽光、水力、風力、地熱、波力発電など自然エネルギーを推進すべきである。 2030年に原発ゼロと言わず、もっと早く、一刻も早く、原発はゼロにすべきである。	日本は、地震大国であり、そのような所で原子力発電を稼働するのは非常に危険である。それは東日本大震災を鑑みれば言うまでもないことである。 また、原子力発電に伴って生成される放射性廃棄物をどうするかという課題も残されたままである。これ以上、放射性廃棄物を増やしてはならない。 自然エネルギーを研究開発していけば、電力需要の問題もクリアーされると考えられる。自然エネルギーとしては、太陽光、水力、風力、地熱、波力発電などがあり、それらの研究開発を促進し、一刻も早く実用化すべきである。むしろ、今までこれらの研究開発を推進してこなかったのは歴代政府の失策であり、大変、残念に思う。 今後の原子力発電所の新設は、無理と考える。あれだけの事故が起きて、新たな原子力発電所の建設が認められるとは思えない。また、新設すべきでない。 2030年に原発ゼロと言わず、もっと早く、一刻も早く、原発はゼロにし、自然エネルギーを推進すべきである。
47247	個人	会社員・公務員	20代	男性	原発反対です	原子力発電でなくとも発電方法はいくらでもあるはずだから。 危険すぎる。

47248	個人	無職	40代	男性	ゼロシナリオ支持。原発は即廃炉。今後5年間は、電力システム改革を重点的に行う事を要望。	電力システム改革において、発送電分離は所有権分離を行い、送電部門の完全独立を要望する。 地域ごとの送電株式会社があり、その上に国保有の送電持ち株会社がある形が望ましいと考える。 イメージとしてはNTTとNTT東日本・NTT西日本や、高速道路株式会社と東日本高速道路・中日本高速道路・西日本高速道路の形を想定している。 送電網は公共インフラとして、使用することを提案する。 これにより、効率的な送電網の広域使用ができるものと考える。 今後の公共投資は、道路でも線路でもなく送電線に力を入れるべきに思う。 本州北海道連系線・本州四国連系線の強化や地域間連系線の強化、系統連系の強化を公共投資として行うことが、優先順位として高いと思う。
47249	個人	パート・アルバイト	20代	男性	2030年の時点で原発依存度0%を選択したいと思います	これまで原子力発電所はクリーンで安全なエネルギーとされて推進されていましたが、CO2の排出がないというのも発電時だけであって建設や燃料棒の冷却などに大量のCO2が排出されて決してクリーンなエネルギーではありません。 また、福島での原発事故を見てもわかるように地震大国日本ではその安全性に疑問を抱きます。 私も含め、日本人はエネルギーを使いすぎだと思います。 持続可能な生き方ではありません。 広島、長崎の原爆・福島の原発事故を経験した日本だからこそ、今の生き方を見直して持続可能な生き方を目指していきたいと思います。 世論がここまで原発ゼロを目指しているのに国の方針が変わらないのはなぜでしょうか？
47250	個人	会社員・公務員	20代	男性	私は原発ゼロシナリオを支持します。	自然災害、重大な人的事故による、日常生活を排除される可能性のもっとも高い原子力発電によるエネルギー供給は一切求めません。 過ちは繰り返すべきではありません。 この時に、 エネルギー政策の転換をするべきです。 放射能廃棄物再処理や新規原発開発に費やされる税予算、 メディアへの原発PR費、原発地へのPR誘致費、 核に関わる原料費、外交予算など、 それらすべてを廃炉と、 同時に、新たなエネルギーへの研究開発、実施へ移行すべきだと思います。 もう嫌です、原発に支えられるこの国のシステム。 一切の予断なく即時、原発ゼロシナリオへの転換、移行を強く要望致します。
47251	個人	その他	50代	女性	出来るだけ早く原発ゼロ	命を危険にさらす原発はいらない。
47252	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発は段階を追って、ゼロにすべきです。福島原発事故対応が、いまだ収束出来ない事は人災です。再び事故が起きた時、対応ができんとでき、誰もが原発は大丈夫と思えない限り、使用をやめるべきだと思います。	国民に料金負担等増えても、原発依存から少しでも安全なエネルギーに、国の方針として他エネルギーに変えていって欲しいです。 福島県民の様な、帰りたくても地元に戻って家族全員で暮らせるない人々を、二度と作ってはいけないと思います。 諸問題たくさんあると思いますが、少しずつでも皆で国のエネルギ政策について考えなくては、いけないと思います。
47253	個人	その他	30代	男性	ゼロシナリオ：原発の即時停止。代替エネルギーの開発。	電気は必要であるが原子力発電は不必要。原子力発電は、事故が起きた場合対処できず、だれも責任を負えないという事がわかった。いざという場合が実際に起きてしまった以上、もうこれ以上継続するべきではない。総理、政府、電力会社、国民、誰も何もできないし、解決しないのだから。 日本は国家主導で自然エネルギーの開発に本気で力を入れるべき。そこに産業を見出すべき。
47254	個人	会社員・公務員	30代	男性	2030年までに「原発ゼロシナリオ」を選びます。	2030年までに「原発ゼロシナリオ」を選びます。 福島で起きた事故が二度と起きてはいけません。専門家や電力業界の人たちは信用できません。原発は廃止するという前提で、これからどうしていけばいいのか考えるべきです。
47255	個人	自営業	40代	男性	原発ゼロシナリオを支持	地震大国、核のゴミ問題、最悪な労働環境。どこから見ても原発の存続はありえない。
47256	個人	会社員・公務員	50代	男性	ゼロシナリオを実現するために核燃料処分にかかる技術者養成機関と代替エネルギー開発にかかる技術者養成機関を拡充すべきである。	日本の持続可能な発展戦略を実現するためには、ゼロシナリオが必要であり、そのために現有する核燃料および使用済み核燃料の安全な処分が必要であり、同時に代替エネルギー技術の開発も必要である。自国での技術開発を行い、技術輸出を行うために、両技術にかかる技術者養成機関を拡充すべきと考えます。
47257	個人	家事専業	40代	女性	(1)ゼロシナリオ （再稼働も一切しない） 2030年までには原子力発電所が完全に無くなっている	安全と言われていた原発が事故を起こし多くの人が困っています。特に日本は過去広島、長崎と原爆被害にあった方も多く、これ以上原子力の墓発で苦しむ人を作ってはならないと思います。 ドイツは原子力発電の完全撤廃を政府が採択したと聞いています。日本でも同じ決断を下して欲しいと感じています。
47258	個人	会社員・公務員	30代	女性	2030年の原発ゼロシナリオを指示します。	経済的負担の重いシナリオにするのか、あるいはバランスのとれたシナリオにしていくのかは私たちが社会の一員としてなにができるのかを問われているのだと思います。 若い世代のために、私たちが社会のために果たすべき重要な役割のひとつとして、ゼロシナリオに取り組んでいく覚悟です。
47259	個人	パート・アルバイト	30代	女性	「原発ゼロ」シナリオを支持します。ただし2030年では遅いです。まず出来ることは日本中での無駄なエネルギーの削減、省エネ・節電しつつその間に自然エネルギー普及に尽力していくべきだと考えます。	原発はいますぐ止めるべきです。 エネルギーが足りないと言いますが、それは何を根拠に言っているのですか？ 贅沢すれば、皆がじゃんじゃん電気を使えばそれは足りないかもしれませんが。けれど、産業や健康など必要な電気以外で無駄に使っている電気を国民一丸となって節電すればだいぶ必要電力は減るはずです。実際一部の企業や個人の節電努力によって過年の猛暑の年よりも電気の使用量は減っています。 まだ危機感が足りない国民に対して節電努力を呼びかけることこそが政府のすべきことです。そのためには目標や道しるべを示さなければなりません。 いま現在ふるさとを追われている人たちがいる、もう一生ふるさとに帰れないかもしれない人たちがいる、原発事故を苦に亡くなった人たち、現在も苦しんでいる人たちがいる、そういう方に思いを馳せれば、すこし想像力を働かせれば、原発再稼働なんて考えは浮かんできません。もう二度とこんなことが起こってはいけません。 自然は偉大で自由で人間が支配出来るものではありません、完全な安全なんてないのですから止めるしかありません。 今は「足りない分をどうするか」ではなく、「これで足らせるにはどうするか」を考えるべきです。 アメリカでは空調とその他の電気系統を分けてあり、需要が供給を上回りそうになると空調系統を輪番で5分ずつ止めるそうです。誰も気づかないと言います。 その費用はもちろん電力会社の負担ですが新しい原発を作るよりはずっと安上がりだそうです。 東電はじめ日本の電力会社は原発を作った方が儲かるように出来ています、だから作るんです。そしてこんな事故が起きた後でもまだその利権にしがみつこうと必死です。政府としてはこの利権をくずし、新しい今の、これからの日本に合った法律を制定していくべきです。そしてそれを世界に示し手本となるべきです。 行き場のない使用済み核燃料の処理法も決まってないのに、まだまだ核のゴミを出し続ける原発の稼働を続けることはありえません。
47260	個人	その他	50代	男性	(1)のゼロシナリオを選択します	2030年までとありますが、それを待たずに早急に原発比率をゼロとすべきです。
47261	個人	会社員・公務員	30代	女性	人間の未来を脅かす原発は、ゼロにしてその他の環境に優しいエネルギーの作り方を考える方にお金を使ってください。	原発はゼロに 今回、福島の原発事故で故郷や人間関係や仕事や家などこれまでの人生を奪われた人たちの無念を考えれば、同じことは起こしたくないと考えます。 人間が人間の人生を脅かすものを使い続けることはやめにしてほしいです。 私の住む町でも放射性物質が拡散され、今まで安心して食べていた手作りの野菜やきのこが食べられなくなってしまいました。田舎に来てこんなつらい思いを味わうなんて思っても見ませんでした。 福島の方たちはこの何百倍もの辛い思いをしていると考えると言葉になりません。 安いといわれてきた原発のエネルギーによる事故でいったいどのくらいの税金が使われたのでしょう？ 人の人生を壊すことに使えるお金があるなら、 人の人生を豊にするお金の使い方に変えてほしいです。 人や環境に優しいエネルギーの開発にぜひ全力を注いでください。
47262	個人	自営業	30代	男性	ゼロシナリオを支持します。 3.11を経て思うことは、 子供たちには便利さ、豊かさ以上に安全、安心な生活を 送ってもらいたいと願います。 再処理に関しては即止めるべきだと思います。	気づいたのが遅く細かく資料に目を通しておりませんが 日々の情報からざっくり判断させていただきました。
47263	個人	会社員・公務員	30代	女性	ゼロシナリオを支持します	5月5日から2ヶ月間、原発に依存することなく経済活動は可能でした。これには、火力・新エネルギーの活用（開発）や個々および企業の節電努力があったかもしれません。このことを勘案すれば、2030年といわず、即刻ゼロにすることは可能であるはずです。経済や雇用や地域の問題が懸念されるかもしれませんが、ここにこそ、新エネルギーの転換による新しい経済や二酸化炭素削減技術・クリーンエネルギーのさらなる発展を生み出すべきだと考えます。地震活動が活発化している近年、社債な対策しか打たない、あるいは対策さえこれからだという原発の稼働は非常にリスクを伴います。原発をゼロにすることのデメリットをただ叫ぶだけでなく、デメリットを解消する政策や経済や個々の考え方の転換をはかる時期にあるのではないでしょうか。デメリットがあるから稼働するというり「原発ありき」・「既存のシステムの温存」はなく、2030年あるいはもっと先の社会・地球のために、今ここで大きく転換すべきだと考えます。
47264	個人	自営業	40代	男性	原発再稼働反対 国内の全ての原発は廃炉に	全てにおいてよくわからない原発のようなものに頼ったエネルギー政策は即刻やめるべき。いまも被害は拡大してるはずなのに、それが明らかになるのはずっと先のことで、因果関係は認められないと言われてしまえば泣き寝入りするしかない。弱者切り捨ての国だから自殺者は減らない。この国に未来はあるのか？死に損ないの利己主義なくそオヤジのためだけに国が動かされている。今の子供たちが可愛いそうに。俺たち以上に未来がないと思う。
47265	個人	パート・アルバイト	30代	女性	自宅で使用する電気の発電内容を選択できるようにして欲しい。	新美南吉の童話『おいしいさんのランプ』をご存知だろうか。 巳之助（みのすけ）はランプ売であったが、電燈の時代の到来に窮地に立たされる。 ———いろうな人でも、自分が職を失うかどうかというようなときには、物事の判断が正しくつかなくなることがあるものだ。——— ———「電気というものは、長い線で山の奥からひっぱって来るもんだでのイ、その線をば夜中に狐や狸がつたって来て、この近べんの田畠を荒らすことはうけあいだね」 こういうばかばかしいことを巳之助は、自分の馴れたしょうばいを守るためにいうのであった。それをいうとき何かうしろめたい気がしたけれども。———
						原子力発電が慣れたしょうばいで、それを守りたい人がたくさんいるのはわかる。 そうしたら、原子力発電所の電気は使いたい人だけ使うようにしてはどうか。 引用した新美南吉の本は100円ショップで購入した。 日本の国から原子力発電を追い出しても、安い電気を基に作られたもろもろの品は今までどおり安く手に入れたい、というのなら、世界中に「フクシマ」をつくるだけだ。 原子力発電所反対のデモに参加している人もテレビでオリンピックを見ているだろう。 ランプを打ち割って電燈に鞍替えするようには、もうできない時代だと思う。 とりあえず、皆が自宅で原子力発電所の電気を使わずに済ませるように選択肢を作ってはどうですか。 そうしたら、止めているテレビをまた見ようかな～、と思う。 本音を言えば、人間も大地の産物で、大地を汚したらおしまいだと思う。 安心して食べられるものが作れなくなるような物質を利用しないと生きられないのならそれは死ぬ運命の種族ということだ。 レミー・リーフェンシュタールが写真に収めた一族「ヌバ」は主食がとうもろこしで、「とうもろこしが採れないと？」という質問に「ヌバは死ぬ」と答えている。 「とうもろこしが採れないとき、どうしたら生き延びられるか」を考え続けて「原子力で発電すればいい」までたどり着いたとしたら、今一度、「原子力で発電するのが危険と判ったとき、どうしたら生き延びられるか」を考えてみたい。 これをお読みになっている知恵のあるあなたにお願いしたい唯一のことです。 お読みいただいてありがとうございました。
47266	個人	会社員・公務員	50代	男性	ゼロシナリオを選択します。	燃料最終処理まで安全性確立など不可能な原発など1日でも早くなくす方向に向かわせるのは.今を生き人類のあたりまえの選択だと思います。そのためにどうすべきかをもっと前向きに考えるべきです。国民も協力出来る範囲はまだあると思います。
47267	個人	自営業	30代	女性	(1)ゼロシナリオ	今すぐ原発を廃止して下さい。 日本の技術なら、原発がなくても文化的な生活は充分可能です。 今すぐ止める、勇気ある決断を、政府に期待します。
47268	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発0%シナリオを支持し、即時原発停止を求めます。	それ以前に、福島が収束していない状態でどうして稼動するかしないかの議論ができると判断できるのか理解に苦しむ。この議論を始めるスタートラインにも立っていないことを認めるのが最初なのでは？ それにこれは原発を中心に議論する話なのか？　エネルギーを中心に議論する話じゃないのか？ いろいろな前提を入れ込んで誘導する国のどこが日本なのか。 前向きな話がしたい。
47269	個人	会社員・公務員	20代	女性	原発ゼロシナリオを強く希望します。これまでの消費社会ではなく違う道を進むべきだと考えます。総エネルギー量が減れば、CO2削減できます。労力はかかりますが、何十年後、何百年後を見据えた決断お願いします。	福島原発の件をうけてもなお、原発を推進しようとは到底考えられません。 福島原発の事件をきっかけに、自らのことを振り返り反省しました。地方に負担をさせて、都心に住む私はその恩恵を享受しているだけだと。他の原子力村のことも学びました。こんな現実があったとは、それまで知りませんでした。それから、少しずつ自らの生活を変えていきました。大量消費ではなく、自然を大切にして生きていこう、企業を見極めて買い物をしよう、そう考えるようになりました。 日本は唯一の被爆国で、そこから被爆三原則を世界に向けて発信しました。そして今度はどんなメッセージを伝えていくのか、日本がどのような道を歩んでいくのか、おそらく世界中が注目していることと思います。その中で、日本で生まれ住んでいることを誇りを持って言えるようになりたいと思います。いずれ子供が生まれたら、自信を持って日本のことを語れるようになりたいです。 そして、私たち国民は、ただの公僕ではなく、それぞれ命ある人間だということを心に留めてください。そうすれば、自ずと答えは出てくると思います。
47270	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原発ゼロシナリオ、もんじゅは廃炉に。	福島第一原発事故で学ばず、この期に及んで「原発での発電」を続けるのは愚の骨頂だと考えます。

47271	法人・団体等	法人等	法人等	法人等	安全が保障されない限り原子力発電には反対。「ゼロシナリオ」も温暖化問題の観点からは不十分。脱原発と温暖化対策が可能なシナリオを、国民的理解を通じて目指すことが日本の責任である。	1．原子力発電の安全保障、使用済み燃料の最終処理ができない限り利用するべきではない 国民の生命や健康が保障され、地域環境・地球環境の保全を前提とした持続可能な社会をつくる必要があると考えます。 原子力発電は、事故に対する安全対策が十分ではありません。 そもそも原子力発電に伴い発生する使用済み燃料の最終処理の技術もありません。 未来永劫にわたり人類の生命、健康、生活を危険にさらす可能性のある原子力発電によるエネルギーの供給は、前提にかかげるべきではないと考えます。 公害被害の経験から、私達はできるだけ事前にリスクはかさすべきということを学んだはずです。 よって「ゼロシナリオ」を支持します。 2．「ゼロシナリオ」の課題 しかし示された「ゼロシナリオ」も持続可能な社会をつくるという観点からは決して万全とは言えません。 「ゼロシナリオ」は、温室効果ガス排出量は京都議定書の批准年である1990年比で、2020年に0～7%削減としており、これは約束期間（2008年～2012年）の削減義務である6%削減レベル並かそれより増えることが想定されています。 脱原発と温暖化対策を同時にすすめ、京都議定書の目標を達成できるようなシナリオを考えるべきです。 「2030年までのなるべく早期に原発比率をゼロにする」とありますが、なるべく早期という表現は、それまでの間に稼働がありうることが前提です。安全が保障できない限り、原子力による電力供給は行うべきではありません。 「ゼロシナリオ」は、原子力のエネルギーがゼロになる分、火力発電が現行の63%から65%に増えるなど、原子力発電をゼロにすることと併せて温暖化対策を行うということが示されていません。 温暖化対策のために再生可能エネルギーを推進するべきです。また、温暖化対策は大気汚染対策にもつながります。温暖化対策と脱原発の両方を実現する方策は様々なNGOが提案をしています。（例：NPO 法人 地球環境と大気汚染を考える全国市民会議（CASA）(2012．7)「原発再稼働なしに25%削減は可能～「CASA2020 モデル（Ver.4）」の試算結果～」等）市民の意見を聞き、温暖化対策と脱原発の両方を目指すべきです。 シナリオはエネルギー問題を「電力」のみの視点で考えていますが、効率良いエネルギー供給を考える上では、エネルギー問題全体から考える必要があります。コージェネレーションや集熱機による温水や暖房利用等の熱利用による供給、送電線の分離等が対策としてあげられます。 3．目指すべき社会像を明確にした上でエネルギー政策を示すべき 今日本では、地域のコミュニティ問題、土地利用の問題(耕作放棄地、林業等の問題についてなど、様々な課題があります。目指すべき国土デザイン、国民の生活像を示した上で、エネルギー政策を示すべきだと考えます。 例えば、地域コミュニティを育てるためには市民協同発電所設置の推進が方法として考えられます。 また、土地利用の問題として、耕作放棄地や工場跡地における太陽光発電や、間伐材を利用し木質チップによる熱エネルギー供給なども挙げられます。 地域のまちづくりや環境保全にも役立つような方法でのエネルギー供給を前提とすべきです。 4．地域でエネルギーをつくる仕組みがエネルギー問題の関心・理解にもつながる 市民共同出資による太陽光発電所や風力発電所の建設が既に全国的に行われています。 建設過程における地域での議論が、エネルギー問題に対しての理解を深め、地域のコミュニティ育成にもつながります。 また生活や地域に密着した場所でエネルギーが作られることで、市民がエネルギー問題を身近な問題として捉えることも期待できます。 地域での再生可能エネルギー発電所の建設を盛んにすることが、再生可能エネルギー利用の促進だけではなく、国民全体的な議論に発展し、『大胆なエネルギー構造の改革(5P)』にもつながると考えます。 エネルギー問題に対して市民の関心を喚起しながら、エネルギー政策や需給に対し市民が選択できる仕組みをつくるべきです。 5．原発事故を起こした日本から、持続可能な社会の仕組みを示すべき 原発をなくしできる限り再生可能エネルギーにシフトするよう想定できるあらゆる対策をし、その上で供給可能な範囲内で生活するようにしなければ、社会は続いていかないものと思います。 史上最悪ともいえる原発事故を起こしてしまった日本だからこそ、原発に依存せず温暖化対策も可能な、持続可能な社会が実現できるシナリオを、国民的理解を通じて世界に示す責任があるのではないでしょうか。
47272	法人・団体等	法人等	法人等	法人等	3つの案の内ではゼロシナリオ支持ですが、選択肢として提示された3つのシナリオでは不十分なので、原発をゼロにしつつ温暖化対策目標を強化した第4のシナリオを要求し、これを支持します。	第4のシナリオを要求する根拠は以下のとおりです。 原発の比率だけシナリオをみれば、支持できるのは「ゼロシナリオ」しかありません。しかし、その3つの選択肢はどれも地球温暖化対策目標が不十分です。現状の25%削減目標から格段に低くなってしまっています。 多くの国民が循環意識し、生活することでその目標を達成することは難しくなく、経済成長一辺倒で進んできた、第2次世界対戦以降の経済社会の異常さがもたらした現在を容認している選択肢しか用意していないことが、真の民主主義を全うできていないと感じます。 これに則った案を提示いただければ支持します。
47273	個人	会社員・公務員	50代	男性	安全性、経済成長、費用、環境保護の観点から分析が不十分。透明性確保が重要。将来原発廃止の方向ながら再生可能エネルギー供給、輸入燃料コスト等不確定要因が大なのでシナリオを暫定目標とし毎年見直しを図る。	最終的にエネルギー問題は、安全性と供給の安定性・コストとのトレードオフ。原発安全性の確保は大前提。平時の安全性/異常時の安全性、甚悪の事態に関し詳細分析を行い、具体的対策を詰め、情報を公開し、実施する。安定性やコスト面で経済成長を阻害するエネルギー政策は持続しない。景気動向を踏まえ産業への負担や波及を極力抑える施策が必要。エネルギー調達コストは最終的に国民の負担となる。再生可能エネルギーの補助も普及状況を見て適宜見直しが必要。温暖化に関する環境保護については京都議定書第二約束期間離脱後、国際的影響力を維持しうる自主的なコミットメントは必要。複数の目標を達成する必要があること、世界の景気動向や化石燃料の需給動向、技術革新等不確定要因が大きいことから硬直的に目標を設定するのではなく、環境変化に応じ流動的な対応をすることが現実的かつ合理的。一方、特に安全性については透明性を高め各種施策の説明責任を国は果たす必要がある。
47274	個人	無職	70代	女性	原発ゼロシナリオを支持。	こんなものを後世に残せない。
47275	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発を直ちに停止し、廃炉へ	ひとたび事故が起こるとその地域のみならず、いろいろな物へ悪影響を及ぼす原発は人間の力では無理です。食べ物を汚し、住む地域を汚す。 人間が生きるために必要なエネルギーを作り出すはずが 人間がいきにくい環境をつくりだす。 おかしいです。エネルギーのために人の命を犠牲にするのは 賛成できません。無駄な電気、無駄なエネルギーを減らし 原発をただちにOにすべきです。
47276	個人	その他	60代	女性	原発は0にすること。 2030年までには遅すぎます。 今すぐ0にするべきです。	野田首相は国民の生活のためにと言って、大飯原発を稼働させましたが、国民の命があってこその生活です。 まず、命の存続のために原発は0にするべきです。
47277	個人	パート・アルバイト	20代	男性	望 脱原子力発電。	新しい発電システムへの移行を望みます。
47278	個人	その他	30代	女性	原発ゼロシナリオ。これしかあり得ません。	理論上たとえどんなに大量のエネルギーを創出できるとしても、原発とは共存できません。人間の手に負えない物、容易にコントロール不能になる物だと311で誰もが理解したはずです。
47279	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発は即刻やめるべき。将来に禍根をのこしてはならない。福島の反省、フィードバックがまったくない。即刻やめ、原因、責任、対策をしてからはじめてください。	日本の未来をつくるのはあなたです。自分に、将来の子孫に、恥ずかしくない仕事をしてください。文部科学省、原子力関係、電力会社にも良心がある人がいるのは知っています。政治の判断はごまかしの「科学」でもなくみんなの「意見」でもありません。原発が合理的な選択というのなら、自分が福島県民の立場になっても、ほんとうに推進できるのか、問いたいです。 原発は反対です。本来ならチェルノブイリでやめるべきだった。福島でやめないのは、まちがっています。 さいごに、今回のパブリックコメントもごまかさず、すべてを公開してほしい。都合良くつかわないように
47280	個人	会社員・公務員	30代	男性	エネルギー政策について	断固、(1)を選択します。 0%で。
47281	個人	その他	60代	女性	ゼロシナリオを支持する。国民の生命・生活、国土を守ることを最優先とすべきである。廃棄物処理方法が確立していない技術、事故発生時に甚大な被害をもたらす可能性がある未熟な技術の使用は封印すべきである。	ゼロシナリオを支持する。国民の生命・生活を守り、国土を守ることが最優先とされるべきである。 ゼロシナリオの支持の理由は以下の通りである。 第一に、廃棄物処理方法が確立していない技術体系は利用すべきではない。そのような技術体系を利用し続けることは未来の世代へ負の負担を残すことになり許されるべきではない。 第二に、極めて低い確率かもしれないが、事故が起こったとき、空間的にも時間的にも甚大な被害をもたらす可能性があるためである。火力発電所などの事故と原子力発電所の事故はこの点で全く異なる。実際に上記の可能性が現実となってしまい、多くの人々の生活が根こそぎ奪い去られている現実がある。このように、制御をできず、甚大な被害をもたらす可能性のある未熟な技術の使用は封印すべきである。 これからは新たな原子炉や再処理の技術開発への予算を凍結し、予算を原子炉の廃炉や放射性廃棄物の直接処分の安全性を高める技術へ回すべきである。例えば、原子力発電終焉のために優秀な研究者を確保するための予算も必要と考える。近年、大学の工学部で原子力工学科（名称は変更している学科が多い）には、優秀な学生が集まらないと聞くので、何らかの手立てが求められる。 また、再生可能エネルギーの利用、省エネルギー、蓄電、送電管理技術などの発展を目指して科学技術予算を重点的に配分し、それらの成果をもとに関連した産業を活性化させるべきであると考える。
47282	個人	パート・アルバイト	50代	女性	(1)のゼロのシナリオがいいと思います。	今まで原発に頼ってこそ日本の戦後の経済成長があったことは事実ですが、福島原発事故があって以来考えてきて、これまで日本の経済成長を支えた技術力があれば、地熱、風力、太陽光など環境に影響を与えない電力を作る技術もまた省エネにする技術も進んで　行くと思います。 適材適所で方法は違い細かく分かれると思いますが、とりあえず政府の政策が原発から完全にはなれ、他の環境に良いエネルギーでなんとか工夫してやっていく企業や研究者を応援する方向に進むべきだとおもいます。新しく原発を作る費用があるのなら、その研究の方に投資すべきだと思います。 時間が経つと、「やはり今のこの快適な生活は原子力のおかげなのかな」と安易な方向に流れてしまうことがこわいです。原子力によって広島・福島とたくさんの被害者を出してきた日本だからこそ、「環境に影響を与えない良いエネルギー、省エネ工夫力世界一」を目標としたいです。その為に起きる当初の電力の値上げは仕方ないかと思います。政府が政策の方向をはっきり示していれば、そしてその行く末を政府やマスコミがきちんと追い国民に伝えていればそのために起きる少々の犠牲は国民は納得すると思います。 どの道(3)のシナリオの原発で行っても事故があったり未曾有の天変地異があれば今の原発の技術ではとんでもないことになり被害者の補償やあと始末で膨大な経費がかかるのなら、この際思い切って原発ゼロをめざした方がいいとおもいます。
47283	個人	パート・アルバイト	20代	男性	原発ゼロシナリオを支持します。	2030年までのなるべく早期にエネルギー構成における原発比率をゼロに。最終的には再生可能エネルギーと化石燃料からなるエネルギー構成に移行すべきです。 もちろんCO2の排出量の削減のために化石燃料への依存度を下げるために何らかの経済的負担は負っていかなければいけません。家庭も企業も。社会全体が電気使用の未来を考えていかなければならないでしょう。 われわれは戦後の多くの時間において（限定的な意味合いにおいて）豊かでした。その物質的豊かさを支えたひとつの理由は間違いなく電気がお金さえ払えば自由に使える、ということだったはずです。原子力がその膨大なエネルギーで流れを加速させたのも事実でしょう。 昨年の原発事故はわれわれには当たり前だった状況に改めて目を向かせると同時にコレをこのまま続けていっていいのか。という疑問を突きつけてきたように思います。自分にとって、自分たちにとって大切なものとは。そのことを個人的によく考えました。 できれば多くのひとが気持ちよく、真っ当に毎日を過ごせるように。 これから生まれてくるこどもたちのために。これから育っていくこどもたちのために。日々一喜一憂する輝かしき日々をおくる若い人のために。日々労働に従事する社会人のために。老後を穏やかに過ごすひとたちのために。 僕たちはそろそろ別の豊かさを求めてもいいのではないでしょうか。
47284	個人	会社員・公務員	40代	男性	人間、自然界に悪い影響を残す技術はつかうべきではない。 今後10～20年間に原子力発電所廃止し、はつかうべきではない。	人間が扱う技術に完璧はない。 我々は普段利用している技術は、想定された内容で正常に動作することに設計されている。 しかし、不意なる外的要因では、その技術が正常に動作しない。 たとえば、懐中電灯は電池を入れてスイッチを入れたら点灯するが、不意に落下して電球が割れたら点灯しない。一般的に落下を想定していないのが設計であるが、それは起こり得ること。 昨今の3.11における福島第１事故の詳細なる原因は我々には不明であるがいえることは、不意な要因で制御ができなくなったこと。 その不意な要因で制御できなくなったとき、単純に停止するだけでなく、自然的に核分裂となり、エネルギーを発し、人類や自然界に影響がある放射線を発してしまうことが問題である。 私は50歳手前の人間であり、将来は短い。しかし、子供や今後生まれてくru 世界の子孫たちにとって、今後の禍をのこすべきではない。安全な廃棄方法が確立されていない核である。 ここで、原子力に限らず、自然界に長年大きな影響を残す技術ものは、つかうべきではない。 今ある、原子力発電所は、今後10～20年で廃止し、日本の自然、風景、新技術を総合的にとりいれていくべきである。 その技術が確立する3～10～20年は、「移行期間」として、現時点での最低の安全性の確保された最低数量のみ動作させておくのはやむをえまい。即日切り替えようとしても、動作環境は整っていないから。これは技術的に無理である。 詳しい技術はわからないが、私案としては以下を提案したい。 (1)　地熱 ・火山国日本は、自然の地熱を活用すべき。 (2)　水力 ・日本の原風景にあった水車小屋を農業用ではなく、発電用として再度整備していくべき。 (3)　波力 ・これはおおいに利用すべき。しかも、波力だけでなく、海峡における流力も使える。 (4)　太陽 ・単純に太陽光パネルを増設するのではなく、家庭などルでどのように普及させるか。 (5)　風力 ・今以上の活用をすべき。 (6)　降雪 ・積雪は保冷、冷却として活用すべき。 (7)　人工力 ・電車、車両、人間、それぞれが動くと起こるエネルギーを転換できないか？ (8)　節約 ・都市部の無駄な照明は規制すべき。電装式の広告は、おおいに規制すべき。夜間の照明を用いたスポーツも同じである。 これらの技術を研究、実用化し、活用していくべきである。 ただし、いままで得た技術を捨てるのは出ない。技術は継承して発展していくものである。

47285	個人	自営業	50代	女性	水力・地熱発電で、日本の技術力を世界に発揮すべき	【今回の事故は、原発を見直す良い機会】 　ヒロシマ、ナガサキ、そして、フクシマと三度も原子力の被害を受けた国は、日本以外の他にないでしょう。使用済み燃料の処分、放射性のがれき処理をどうすべきかという課題も解決のめどがたっていません。今回の福島原発事故は、語弊があるかもしれませんが、原発を見直す、良い機会になったと思います。いえ、そうしなければ、多くの犠牲者や、被害を受けた方に申し訳がたちません。 【原発ゼロを目標に】 　私は、2030年には、「原発ゼロ」を目指すべきだと思います。実際に安全ではなかったですし、多くの人に不安感を与え、国民感情として「NO」に針がふれてしまったのですから…。しかし、ただ「NO」と言うだけでは、国がたちいきません。そこで自然エネルギーの技術を推進すべきかと思います。 【水力と地熱は、日本の財産】 　日本は、森林の山に満ち、清流が列島各地に脈々と流れています。大規模は難しいでしょうから、小規模の水力発電を数多くつくってはどうでしょうか。 　また、火山列島の日本では、地熱という豊富な資源があります。その発電技術も世界に先んじていると聞いています。水力と地熱というエネルギーこそ、日本固有の財産にならないでしょうか？ 【自然エネルギー技術で、存在感を示せ】 　世界もいずれは脱・原発へと移行せざるをえないでしょう。その時に、水力・地熱発電の先端技術をもってしたら、世界各国に貢献でき、クールでクレバーな日本の存在感を示せるのではないでしょうか。
47286	個人	会社員・公務員	40代	女性	当面は、原子力、火力、水力や再生可能エネルギーをバランスよく組み合わせることが重要だと思う	・それぞれ課題がある時期に、方向性を決めてしまうのは、間違った方向に進むことが大変心配である。どれも技術を向上させ、その中で、選択するほうが望ましいと思う。また、日本が将来にわたって必要な石油を確保できるのか疑問で、エネルギーのために、安心して生活できないのは、大変困る。
47287	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発ゼロシナリオで、即時の0%を希望します。	福島原発事故の原因も解決策も究明できていないのに、 そもそもなぜ、大飯原発を再可動という選択ができるのか。理解に苦しみます。 多くの人が故郷を、生活を奪われ、 そして、日本国民だけでなく、地球規模で自然が奪われているのに。 原発は一県民、一市町村の問題ではありません。 その被害は国を超え、長い年月を要して人間を苦しめます。 国民の為の政治を行なうのならば、 民意の声を無視しないでください、 目先の経済成長や経済界の声に囚われず、 30年後、50年後の日本を見据えた決断をしてください。 福島原発事故を経験した日本だからこそできる決断があるはずです。 経済成長率や産業など、これまでの基準、価値観で政治を決めないでください。 原発の元での平和、安全なんてありえません。 我が家も節電など務めています。 原発に頼らない暮らし、国民一人一人が力と知恵を出し合えば 必ず出来ると信じています。
47288	個人	家事専業	40代	女性	今回のエネルギー選択を構成する資料のひとつ「核燃料サイクル政策の選択肢」はいずれの選択肢でももんじゅは続けるとしており決して認められないので、前提とすべきでない。	今回のエネルギー選択を構成する資料のひとつ「核燃料サイクル政策の選択肢」では、全量直接処分でも高速炉の研究は続けるとされている。これについて原子力委員会事務局に尋ねたところ、「高速増殖炉としての研究は中止するが、もんじゅを使って半減期を短くする減容化の研究など基礎的なものは続ける」とのことであった。しかし、もんじゅはそもそも構造的な危険がある上、事故を起こし老朽化しており、しかも莫大なコストを必要とする。フランスもずいぶん昔に高速増殖炉をやめて、やっていないというのは成り立たないからであり、福島の事故の収束や福島のひとたちのために少しでも多くお金を回していかなければならないときにもんじゅを存続することは決して許されない。 　このような「核燃料サイクル政策の選択肢」を前提とするエネルギー選択はしてはならない。
47289	個人	その他	40代	男性	ゼロシナリオを支持します。	原発、原子力を安全にコントロールできるとは思えないためです。 ゼロシナリオを選択し、再生可能エネルギーの活性化に注力することは、次世代を見据えた日本の経済の発展、継続にも資すると考えます。
47290	個人	無職	30代	男性	ゼロシナリオを目標とすべき。	「原子力の安全確保と将来リスクの低減」ですが、現状では論外だと思います。 以前より、それこそ自民党政権時代から原子力発電所の老朽化が指摘されてきたにも関わらず、そのまま運用してきた結果が現状です。 震災発生後の対応、設備の不備等も露わになり、更に事故の状況を隠蔽する。それでも「運用に問題無かった」と言えるのでしょうか。 想定外。万が一、想定外だったとしても、国民が納得できるような責任がとられたようには見受けられず、 あるいは、事故の収束もままならない現状で、極論、同じような状況を作り出しかねない装置を作り出し、稼働させるというのは、如何なものかと考えます。 「今度は万全です」と言われても、現状を見るにつけ、とても信用できるものではありません。 原子力発電も「発電」の所だけ見れば他の手段と比べて安く済むのかもしれませんが、 結局後々まで補完する事となる使用済み核燃料の保管にかかるコスト、リスクを考えると、 「安いなら原子力」とは言っていいられない状況であると考えます。 なので、「エネルギー・環境に関する選択肢・概要」にある「経済への影響」というのも、疑問視せざるをえません。 そして長期保管する事で、また何を切っ掛けに放射性物質が飛散する事になるか分かりません。
47291	個人	自営業	40代	女性	エネルギー問題について	３．１１がおこるまで、あたりまえのこととして原発エネルギーを使っていました。ですが、東日本大震災を経験し、事実を知る上で間違った選択をしてきたと反省と後悔の気持ちです。 原爆を投下された国として、いまこそ新しいエネルギーに方向転換する時です。 それがわが国の使命であり、ごく自然な流れなのだと思います。 過去の経験をしっかり受け止めて、真剣に考える時です。 人間が制御できない、この先何百年と処理できない廃棄物を生み出す原発はもういらないです。 いろいろな事情があると思いますが、はっきりとした意思表示と、徐々にではなく今すぐにの気持ちで原発ゼロの道を進んでいただきたい。 原発を進めてきたことは国民ひとりひとりに責任があると思います。 ですから、間違いを認めよりよいエネルギーの道を進みたいのです。 責任をかんじているのです。日本国民として。 どうぞ、国民とともに、自然の一部として、人として、原発ではない他のエネルギーへ転換して下さいませ。
47292	個人	自営業	30代	男性	原発ゼロシナリオ即時0%を希望！	大飯を再稼働したが、結局は電力は有り余っている。電力が不足するというのなら、必要最低限の原発はあっても良いと思うが、原発が無くても電力が賄えるならば原発は必要ない。 危険な可能性が1%でもあるのなら、やはり止めるべきだ。快適な暮らしよりも、命の方優先するのは当然だろう。
47293	個人	パート・アルバイト	20代	男性	3つのエネルギー選択肢にはどれも反対です。 「エネルギー基本法」を改正し「原発の即時停止」を目指す「原子力規制庁」の人事案を再考することを望みます。	理由（1）従来の活断層の調査や電力会社及び国が説明する事故対策は不十分だと考えます。保安院の審査も信用できません。原子力規制庁人事にも大きな不信感があります。原発を運転するに足る制度的な信頼性、倫理が欠如していると感じます。 理由（2）福島第一原発の事故対応を鑑みると、事故やテロが起きた場合の対応ができないことが明確になりました。福島の対応が今後数十年続く事から二度目の事故には作業員の確保や事故収束及び補償費用の工面も不可能だと考えます。原発を維持してゆくだけの人的、経済的余裕も既にないと考えています。 理由（3）使用済み核燃料の処分の目途もたっていません。更に今後福島第一から膨大な放射性物資に汚染された廃棄物が発生されることが危惧されます。原発は技術的に不完全でありメリットの少ない電源であると考えます。 以上の事から「エネルギー基本法」を改正し「原発の即時停止」を目指す「原子力規制庁」の人事案を再考することを望みます。
47294	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発はリスクが高く将来は完全撤廃。自然エネルギーを活用し世界をリードする国へ！	エネルギー問題を判断する基準は何か？　便利さや経済性では無く、倫理感で判断すべき。 ドイツのように、10年後に原発を完全撤廃し、日本に豊富にある自然エネルギーを活用する国になろう。 その取り組みは、日本の技術力を磨き、世界をリードする気にニなれるはず！ 自然エネルギー活用の技術力のみならず、原爆体験国としての姿勢や、日本人としての倫理感が、世界から賞賛を受けることになる。 東京都23区内に原子力発電所を作る勇気はありますか？　その勇気はありませんよね。それなら、やはり原発は止めるべきです。
47295	個人	無職	60代	男性	原発反対、全ての原発を即時解体せよ	これからも、原発事故は有り得る。 こんな事故を繰り返していたら、民族は滅びる。 郷土は滅びる。
47296	個人	その他	50代	女性	再生可能エネルギーの開発を進め、原発はただちに中止する。	国民の意見に真摯に耳を傾けること。経済界の言いなりの政治を続けるなら、この国は滅びます。
47297	個人	会社員・公務員	30代	男性	0%シナリオを支持します。	2030年と言わずに、原子力発電所の即時撤廃を希望します。 今すぐに廃炉にしなくては、将来的に電力の原発依存率が0%になったとしても、そこからの廃炉工程でまた数年～数十年かかるのではと懸念しています。 その間にまた未曾有の災害が襲わないとは限らない。 一度の事故で取り返しの付かない事態になるのでしたら、原発の無い社会が一日も早く訪れることを望みます。
47298	個人	自営業	50代	女性	2030年にはゼロにしてほしい。'30年といわず出来るだけ早く。	これ以上核のゴミを増やさないでほしい。核燃料サイクルにお金を使うのではなく、放射性物質の寿命を減らす研究に費用を投じてほしい。
47299	個人	その他	30代	男性	原発の即時廃止を求めます。	(1)原発事故のリスクが高すぎる。チェックも甘い。 (2)事故後の対応ができていない。信用ができない。 (3)使用済み核燃料の処理が決まっていない。 以上の理由により、原発の即時廃炉を求めます。
47300	個人	その他	60代	女性	ゼロシナリオを支持する。国民の生命・生活、国土を守ることを最優先とするべきである。廃棄物処理方法が確立していない技術、事故発生時に甚大な被害をもたらす可能性がある未熟な技術の使用は封印すべきである。	ゼロシナリオを支持する。国民の生命・生活を守り、国土を守ることが最優先とされるべきである。 　ゼロシナリオの支持の理由は以下の通りである。 　第一に、廃棄物処理方法が確立していない技術体系は利用すべきではない。そのような技術体系を利用し続けることは未来の世代へ負の負担を残すことになり許されるべきではない。 　第二に、極めて低い確率かもしれないが、事故が起こったとき、空間的にも時間的にも甚大な被害をもたらす可能性があるためである。火力発電所などの事故と原子力発電所の事故はこの点で全く異なる。実際に上記の可能性が現実となってしまい、多くの人々の生活が根こそぎ奪い去られている現実がある。このように、制御をできず、甚大な被害をもたらす可能性のある未熟な技術の使用は封印すべきである。 　これからは新たな原子炉や再処理の技術開発への予算を凍結し、予算を原子炉の廃炉や放射性廃棄物の直接処分の安全性を高める技術へ回すべきである。例えば、原子力発電終焉のために優秀な研究者を確保するための予算も必要と考える。近年、大学の工学部で原子力工学科（名称は変更している学科が多い）には、優秀な学生が集まらないと聞くので、何らかの手立てが求められる。 　また、再生可能エネルギーの利用、省エネルギー、蓄電、送電管理技術などの発展を目指して科学技術予算を重点的に配分し、それらの成果をもとに関連した産業を活性化させるべきであると考える。
47301	個人	会社員・公務員	30代	男性	原子力発電の再稼働を反対します。	原子力発電は絶対安全といわれたが、メルトダウンという、未曾有の事態が起きて、収束のメドも少しもたってないのに再稼働とは、道理が通っていないと思います。 核の廃棄物も処理場では、飽和状態ですし、事故が起きて、住めなくなる場所を作ってしまうようなエネルギーが必要とは思えません。
47302	個人	パート・アルバイト	30代	男性	ゼロシナリオに賛成します。	原発はリスクが高すぎる。なぜなら、地震や津波の被害にあう可能性が日本は多すぎる。リスクの低減というが、この前の震災で国も電力会社も国民のために何もしないことが分かった。この前最悪の事態を免れたのは運にすぎない。電力会社と国のいう原子力の安全確保など信用出来ない。少なくとも福島の4号機の燃料棒回収やその他の事後処理などをきちんと終わらせてから言うべきだ。 エネルギー安全保障の強化や地球温暖化問題の解決が必要なのは分かる。今の生活を維持しつつそれを行うのは難しいだろう。だから、節電など、どうしても我慢しなければならないことが出てきたら我慢する。24時間という営業形態、冷暖房設備の温度設定、その他、どうしても必要じゃないものはいっぱいあるはずだ。 ただ、この前のように原子力発電所のことでひやひやしながら生活はもうこりごりだ。 産業や経済への影響というが、多くの国民にとって経済成長=生活の質の向上とはいえないことは、すでに肌で感じている。国民全体の生活の質というものにもっと目を向けるべきだ。もちろん収入も大事だが、家族と過ごす時間や健康に安全に生活できる世の中にするべきだ。サービス残業、パートタイマーの雇用保険問題、年金問題など野放しになっていることが山ほどあるはず。それを解決するのは電力ではなく、それぞれの制度を根本的なところから見なおしたり、労働基準法を無視する行為などを野放しにしない社会にすることだ。
47303	個人	パート・アルバイト	30代	女性	再稼動に反対します。原子力発電ゼロを目指してください。 人類は核エネルギーをコントロールできません。命あってこその経済であり、電気です。	再稼動に反対します。原子力発電ゼロを目指してください。 人類は核エネルギーをコントロールできません。高濃度放射性廃棄物の最終処分ができないのであれば、原子力をこれ以上すすめるべきではありません。 命あってこその経済であり、電気です。
47304	個人	会社員・公務員	40代	男性	時間をかけた脱原発	現時点での原発再稼働はやむを得ないかもしれませんが、最終的には全ての原発を無くすべきだと思います。 原子力は人間の手に負える技術でありません。 現在の放射能汚染の影響も、福島第一原発の復旧も、そして使用後の核燃料の処理も、遥か先にならないと結末が見えないのに、一体誰が責任をとるのですか？ 長いスパンで考えて舵を切る必要があるので、すぐに原発を無くせとは言いません。しかし、最終的な方向は脱原発と決めて、それに沿ったロードマップを示してくれることを切望します。
47305	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発に頼る生活はもういらない。 もっと未来のことまで考えて選択してください。	私は原発ゼロシナリオを選択します。 ゼロ以外のシナリオでは、結局どんどんパーセンテージが上がっていって震災前と同じ状態に戻ると思います。 ここで完全に、危険な原発を切り捨てなければ、安心して将来の生活を送ることができません。 今でも避難生活を送る人々を見ていれば、ゼロシナリオ以外を選ぶことなどあり得ない。 便利すぎる生活はいらない。 電力不足で困るのはあなたたちだと煽るのはもうやめてください。 原子力発電0%以外の目標値については、これにこだわることなく融通を利かせればよいと思います。
47306	個人	会社員・公務員	30代	男性	想定外なことがあった原因及び、責任の追求、再発の防止、できるまであらゆる原発の稼働停止。	世の中には絶対はないけれど、やるからには絶対が必要なことがある。 原発はその絶対にしなければならないものの一つのはずです。 想定外が許されるような生半可な覚悟なら停止すべきです。 あと電気代が上がるのは原発を停止するとではなく、原発を後先考えず建造した結果です。 責任転嫁が見苦しい。醜悪です。

47307	個人	会社員・公務員	60代	女性	1・ゼロシナリオを選択します。 現時点で3つの選択肢しかないのであれば、これしかありません。	2030年までゼロといわず、明日にでも全原発の廃炉を決めていただきたいと考えています。 地震国日本で原子力発電所を作るなどそもそも無理なこと。 被爆国日本で核兵器の材料作ることに矛盾のあること。 そして、事故の対応があまりにも無策な国に、国民の生活など守れることが出来ないとはっきりした、原子力政策からは潔く撤退すべきです。 多くの心ある国民は、今までの自分たちの暮らしが間違っていたことに気づいています。 そして、自主的に暮らし方を転換させようとしています。 多くの心ある市民は、国の原子力政策に反対の声をあげなかったことに後悔をしています。 そして、同じ過ちを繰り返してはいけないと考えています。 一部の財界が、原発は必要などと圧力をかけていますが、 それを説得するのはあなたたちの仕事です。 がんばってください。 原子力政策を進めた今の大人たちできっちりと後始末しましょう。 本当に国民の安全を思っているなら。 未来にツケを残してはいけない。と、本気で思っているなら。 原子力発電所はゼロ。自然・再生エネルギー政策への転換、 国がきっちりと舵を切り替えることが大事だと考えます。
47308	個人	その他	40代	女性	現在の自分達ダケの豊かさの為に、将来の日本、地球全体に負荷を遠していく事は出来ません。地震国家日本だからこそ、原子力発電をやめる決断を！	ヒロシマ・ナガサキ・第五福竜丸そして、フクシマ 原子力の被害を受け、苦しみました。たった、三世代間の話です。エネルギーの問題は人類の発展や暮らしには無くてはならない問題ですが、 火の発見から、爆薬、蒸気力、石炭、石油とエネルギー源が替わってきました。 原子力もその活用方法をかえるときが、換えなければ行けないときがやってきました。今までのエネルギーよりも危険なのですから。 ひとたび汚染されれば、いつ、その土地、人体が汚染前の豊かさを取り戻せるか判りません。なモノを押し付けられる地域の方を 「大丈夫」と「世の経済の為」という実は根拠の無い安心感で納得させて欲しくない。 新しいエネルギーを産み出し、直ちに、このリスク高い原子力発電を止めていただきたいなぜなら、今回の震災は、自然にはハードでは打ち勝てないコト まざまざと見せつけられた。 助かったのは、日頃の訓練。災害に対するソフトでした。 二次災害までリスクが高いモノは、日本だけでなく全世界的にも災害被害を及ぼす責任を考えると、当然排除したいからです。
47309	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原発はこれ以上増やさない。 もんじゅは即刻廃炉に。 停止中の原発再稼働もやめてほしい。	原発はそもそも作るべきではなかったと思います。
47310	個人	会社員・公務員	50代	男性	原子力断固絶対反対	福島原発の処理も遅々として進まず、放射能の水は海に流れてます。廃炉に向かって今後どうして行くかすらも決まらず、燃料棒をどうやって抜くかも分らない状況。ロボットを使うとしても今から設計・製作する状況ではないのか。燃料プールが今後また大きな地震が来て抜け落ちたらもうアウト。近づいたら即死だから。そんな原子力は使わない方向で行くことは当たり前である。人類は原子力を触らない方が良かったのだ。
47311	個人	無職	60代	女性	原発シナリオ　即時0%を希望します	原発シナリオ　即時0%を希望します 広島、長崎、福島・・・これ以上核による被害を出してはならない。 原子力を捨て、日本の技術力と風土を生かして、核にかわるエネルギーの開発を進めてほしい。 原子力規制委員会のメンバーに原発を推進してきた人を入れるのは反対。公正な人選を望みます。
47312	個人	無職	60代	男性	原発0%に賛成。	福島の事故ではいまだに16万人の避難者を出している。政府は事故収束宣言を早々に出しているが、原子炉の中はいまだ不明で、廃炉に40年かかるといわれている。この人達は何時戻れるのか分からない。いままだはっきりしていないが被爆の影響が今後顕在化していくのではないか。このようにリスクの高い全国の原発は即廃止し、再生エネルギーに変えるべきである。
47313	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原発はなるべく早く廃炉へ。高速増殖炉もんじゅも同じく。	震災までは原発は危ないものだと考えもせず生活していました。津波や地震で助かった方々が原発のせいで自分の家に帰ることもできないなんて辛すぎます。自分の家族や友達が今いる場所に住めなくなるなんて涙が出そうです。これから先事故が起こらないなんて保証はないとわかった以上、原発は廃炉へ向かうべきです。10年20年かかってもそうするべきだと思います。その間に代替エネルギーの技術を進歩させていき、原発に関わっていた東電の方々もその仕事に携われるようにしてほしいと思います。3.11を乗り越えて自然エネルギーの手本となる良い国になったと世界中の人々に思ってもらえる国に向かって欲しいです。
47314	個人	自営業	50代	男性	・「2030年に原発ゼロ」を選択すること ・現に稼働している原子力発電所については、可及的速やかに稼働を停止し、廃炉へ向けた作業を開始すること	・使用済核燃料の最終処分の目途が立っていない状況で、これ以上原子力発電所を稼働を続ける事は適切ではありません。 ・福島第一原子力発電所の事故とその後の対応状況から鑑みて、国内の原子力発電所は絶対安全とは考えられず、他方、事故が起こった場合には広範囲の住民・自然環境・経済への被害が修復不可能な程度に発生してしまいます。その様な対応状況では、原子力発電所の利用を断念するのが適切と考えられます。 即ち、より廉価な電力供給を模索する手段としての原子力発電は、稼働の便益と事故のリスクを比較すると、比較優位の経済的便益があるとしても取り返しのつかない危険性を抱える事となりますので、原子力発電所の利用を断念するのが適切と考えます。
47315	個人	無職	30代	女性	原発存続への反対、太陽光発電の過剰な推進援助に反対、ゼロシナリオの実現が当然と考えます。2030年までは長すぎます。	原発は、日本で使われると決まってからずっと、それが担うことのできる発電割合に見合わない出費をしてきました。全ての原発を停止している間にも、国民生活がきちんと行われていたことは事実であり、今や稼働の意義さえ危ういと思います。現在稼働している原発は即時止めるべきです。世界中があきらめた高速増殖炉の継続などもってのほかです。 しかし安易な太陽光発電への移行や、安易な新規企業の参入も不必要と考えます。東京電力は、以前からクリーンエネルギーの開発もしており、現在原発に注いでいるさまざまな利権を全てクリーンエネルギーに移行し、原発の解体の研究を同時に行うことが、設備や資金、人材的にも一番有効活用できるのではないかと思います。 無用の産物である高速増殖炉もんじゅも解体できます。もんじゅがなければ一日どのくらい節約できるでしょう。 世界規模で考えたとき、今原発を作っている国も、そのうち解体せねばなりません。そういうときに輸出できる技術、解体を請け負えるような体制を持っていたら、それは売り物になると思います。 世界規模の災害を起こしたことを恥じてください。 そしてその汚名を返上するために、世界から原発をなくすための技術を開発してください。 韓国や北朝鮮で今後増えるであろう原発に何かあったとき、被害を受けるのは日本人です。 「勤勉な日本人が管理できないなら我々には無理だ」と、イタリア人は原発をやめることにしました。 その勤勉な日本人が、自らが管理できない原発にしがみついて生きるのですか？ 太陽光発電には必ず土地が伴います。 屋根を借りるなどの代替案も出ているようですが、それで日本中の工業をまかなえるとは思えませんので、かならず山地を利用することになるでしょう。 日本は領土が狭く、森林の伐採による花粉症の患者も多数おり、これ以上土地を開墾して何かを作るということは得策に思えません。 今、日本で開発されている水力発電には、トイレの水を流すだけで発電するなど、優秀な機械が開発されています。こうした小規模の発電方式をインフラとして大規模に使えるとは思えません。 しかし、料金徴収や管理の方法を整理すれば、各家庭で発電方式の選択を可能にすることはできるのではないでしょうか。 電気を作ることに関しては、多数の優秀な技術があるのです。 あとは管理する方法だけです。
47316	個人	会社員・公務員	20代	女性	いま稼働している原発を止め、これから動かそうとしている原発は絶対に動かさないでください。原発を動かさなくても電力は余っています。将来的に廃炉にすることを考えてください。よろしくお願いいたします。	もう再び福島原発事故のような事態が起こらないという保証はありません。またいつ事故が起こるかわかりません。放射能の被害で日常生活は壊されてしまいます。家族もばらばらになります。 いまの状況をみればわかるはずです。また、被曝労働の実態もひどいものです。どうか原発を動かさないでください。
47317	個人	学生	20代	男性	原子力発電所をゼロに。もんじゅも廃炉に。	原子力発電所にはリスクが大きすぎると感じるため。また、定期検査での被曝や、原発ぶらぶら病も大きな問題であると思います。もんじゅについても、ナトリウムによる冷却など無理が多すぎるシステムのように感じます。
47318	個人	会社員・公務員	40代	男性	まず、一刻も早く消費者自身が電力会社を選択できる環境を当たり前にして頂くことを要望します。また、代替エネルギーが安定してから原発ゼロにするのではなく、原発ゼロベースで環境を整えて頂きたく要望します。	電力会社の件については、アメリカのように自身で選択できた方が納得ができると思います。正直なところ、いまの東電から電力を買おうとは思いません。 そのことで、競争が生まれ、代替エネルギーが生まれて、そういった環境も整っていくのだと思います。 様々な分野で日本は誇れるものを失い、迷走しているように感じます。武器を持たないことで平和を訴え、今度は原発ゼロの新しい未来のエネルギー環境で豊かな生活をしていく分野で再び国としての誇りを取り戻すべきだと考えます。
47319	個人	会社員・公務員	40代	女性	ゼロシナリオの基本的考え方（2030年までのなるべく早期に原発比率ゼロに）を支持します。	ゼロシナリオの基本的考え方（2030年までのなるべく早期に原発比率ゼロに）を支持します。 ・省エネについて、各地域・各組織、各家庭・各人レベルまで目標を明確にし、皆でやり遂げましょう。きっとできます。 ・再生可能エネルギー比率を上げることについて、技術革新のスピードを早める為集中的な投資をお願いします。それにあたっては、「〇〇ムラ」と言われるような、何もしない連中が群がる高コスト構造を生み出してしまうことのないように、できる人、できる組織にきちんとお金が到達するように。現場重視で厳しく管理をしてください。数多の失敗、無駄になる投資があると思います。それでも官僚の皆さん、政治家の皆さんが、真摯に公のために判断した投資であれば、私は支持します。 ・「経済的負担が重くなってでも、相当高水準の再生可能エネルギー、省エネ、ガスシフトを実施」についても支持します。 日本を信じます。
47320	個人	自営業	40代	男性	原発の「ゼロシナリオ」を選択します。	再稼働はやめて下さい。 子どもたちに私たちの課題を背負わすことに反対です。 彼らの健康な未来を残す為に、原発はゼロにしてください。
47321	個人	自営業	40代	女性	すべての原子力発電所をすぐに停止し、もんじゅも廃炉にして下さい。 原発を0%に！ 発送電分離して電気を買う選択の自由を！	いつまた地震がきてもおかしくない日本、しかも活断層が有るうえに建っている原子炉を一刻も早く止めて下さい。 次何か起こったら、日本に住める場所が無くなってしまいます。 原爆が落とされた唯一の国である日本が今学ばなくてはならない、原発0へ。
47322	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発ゼロシナリオを選びます	原発ゼロシナリオを選びます ・地震による事故発生の可能性が極めて高いから ・原発の維持・運転・後処理は必ず誰かの健康被害を生むから ◎今後、地域分散型のエネルギー供給を進めるよう、電力システムの改革を望みます。
47323	個人	その他	40代	女性	(1)のゼロシナリオを選択します	2030年までとありますが、それを待たずに早急に原発比率をゼロとすべきです。
47324	個人	パート・アルバイト	30代	女性	今ある提言の中からならばゼロシナリオを支持する。が「2030年までのなるべく早期に」と書いてあるが、地震の続く中国民の安全は常々脅かされており、「この数年の内に」ということでお願いしたい。	原発は、これからはもう「ゼロ」しかあり得ない。 ・福島の原発事故は未だ収束していない。あの惨劇をもう一度繰り返せば、地球が無くなる。 ・世界唯一の被爆国であり、あの巨大地震とフクシマ原発事故を体験した日本が、また原発を動かそうとしている。これが優れた先進国のやることだとはとても思えない。 ・原子力を制御できるのは、何一つない。機械が壊れたら、それですべておしまいである。 ・原発は何万年にもおよぶ核のゴミを出し、私たちの子孫や光々の人類の生活にどれほど悪影響を及ぼすことか。 ・原発が停止していても、いま電力は足りている。国民の意見をまったく無視した再稼働は大変遺憾だ。 日本国内の経済や状況等を考えても、原発依存に対し、別のエネルギーへと緩やかに移行するしかないことはわかる。 その中では、2030年までの間に原発ゼロに、というゼロシナリオ提言を支持するしかない。 が、原子力はどう考えても危険であり、そこで働くのは政治家ではなく、無力な国民なのだ。彼らはこれからも毎日危機に晒され続けるのである。それを国が見過ごすのか。 どうか一刻も早く、確実な「ゼロ」に持って行っていただきたい。
47325	個人	会社員・公務員	40代	男性	資源の乏しい日本の豊かで安心な国民生活は、低廉且つ安定的な電力エネルギーによるものづくり産業の発展が土台。これを前提に産官学の連携により核の信頼回復も含め世界を主導するシナリオを描くことが必要。	（左述の通り）
47326	個人	会社員・公務員	40代	男性	即時原発依存率0%を支持 ・狭小な国土における原発事故は致命的 ・国民の新エネ、新産業への意識は高く、この機を生かすべき ・被爆国として原子力利用自体が誤り ・過剰な電力依存こそ見直すべき	【原発事故は取り得ないリスクであるということ】 チェルノブイリの事故の際に有意に汚染が確認されたのは東西500キロ、ホットスポットも含めればそれ以上という、広範で事前に特定が不可能な汚染をもたらす原子力発電所の事故は、地震の巣にある日本という国土では許容できない大きなリスクです。どれだけ大丈夫と思われてもその対策を、或いは上回り、或いは掻い潜りして事故は起きます。完全というものは、政府のみなさんがおっしゃる通り、ないのです。である以上、まず原発という破壊的な事故を起こすエネルギーソースは考えるべきではありません。 【原発事故の責任はだれにも取れない】 先に大飯３、４号機の原発再稼働を決定した時、野田総理は「責任を持つ」とおっしゃいました。現実として、福島の事故は現在進行中であり、元通りには戻りません。今後もし100%の補償がすべての天小の被害を受けた者に行われるとしても、それは国民の血税によって行われるものであり、日本は経済的に二度と回復ができない状況に追い込まれるでしょう。経済的に補償が受けられたとしても、被災民の失われた生活と環境が元通りに戻るものでもありません。責任は誰にも取れないのです。 【被爆国として】 67年前に広島、長崎で地獄そのものの災厄を経験しておきながら、形を変えながらも原子力という触れるべきでないエネルギーに依存しているという自己矛盾はいまこそ解消されるべき。原子力の保有はどのような形であれ行なうべきではない。 【原子力推進の避けられない無責任な特性】 原子力利用は常に廃棄物の問題と背中合わせであり、無毒化の技術がない今、自国内の影響が少ないと思われる過疎な場所、地中や海中など不確実性の高い場所、あるいは他国国土での保管のほかには対処のしようがない、問題の先送りや将来に対する責任放棄という問題を本質的に抱えている。 【被災地】 原発周辺の直接被災した福島県民こそが、まだ見ぬ次の事故、将来の代弁者であり、彼らの意見をこそ国政に反映するべきである。

47327	個人	法人等	30代	男性	原発は必要ないと思います。	即時0を要求します。
47328	個人	無職	70代	女性	原子力発電所はエネルギー資源としてはふさわしくない。	原子力は人間の能力を越えたものであり、人間はそれをコントロールすることは絶対に出来ない。福島事故がそれを証明した。私の一番に原発に反対する根源は、所謂〝核のゴミ〟問題である。これの処理に関して 日本のいや世界の科学者の誰をも明確な答えを出すことが出来ないでいる。 原発はよくトイレのないマンションに例えられるが、トイレのないマンションに住んでいると、行く着くところは容易に想像できる。そのマンションには住めなくなるのである。地球はたった一つのマンション。隣のマンションは無い。次世代を担う孫達が生きて行く上で、原発は、原子力平和利用は止めなければならない。これ以上地球を、自然環境を破壊してはならない。原発がもたらす心地よい生活を捨ててでも、原発の恐怖から逃れることが出来るのならそれのない生活を選びたい。 再生可能なエネルギーの生産を加速させて頂きたい。
47329	個人	会社員・公務員	30代	男性	ゼロシナリオを支持します。原発の維持は後の世代へ負担を増やすことになるため、即刻廃止すべきです。	原発により、福島県川内村の実家が汚染されました。原発は自然環境も人間関係も全て壊します。 現在事故が起きていない立地地域においても、これほどにまで危険なものがなくてはならない構造になっており、非常に歪んでいると思います。 また、原発は使用済み核燃料を長期にわたって管理しなければなりませんが、その処理方法は未だに決まっていません。現在の社会体制を維持するためだけに後の世代へこの負担を押し付けるのは、非常に迷惑なわがままです。 原発をなくすと経済がしぼむと言いますが、日本の高度成長時代はとっくに終わっており、原発がなくても経済はしぼみます。経済成長がなければ幸せになれないという幻想を捨て、もっと地域の資源を生かす持続可能な社会を作っていくことが大切だと思います。
47330	個人	パート・アルバイト	40代	女性	ゼロシナリオを支持。	選択肢の中から選ぶとなるとゼロシナリオを支持します。しかし選択肢以外に意見を述べることが可能ならば、今すぐゼロにして欲しいと思っています。大飯原発再稼働もおかしいと思います。 このような決定をした野田首相をはじめとする野田内閣を私は支持しません。
47331	個人	無職	70代	男性	原子力比率を、最低でも 選択肢の (3) 20～25% を支持する。 3つの選択肢にある再生可能エネルギー比率は、全く実現不可、かつ重大な技術的問題がある。原発比率は、(3)以上の上積みを望みたい。	1．再生エネルギー比率について 20～25シナリオでも再生可能エネルギー比率を25～30%見込んでいる。この設備規模を達成できるかどうかについての議論も行なわれているが、それ以外にこのような比率になったときに必要となる予備電源や系統制御の問題点を指摘したい。 わが国は、毎年台風に襲われる。日本の国土の3分の1以上が暴風圏に入ることも珍しくない。このような時は風力も太陽光もほぼ発電不能になる。これをカバーするには、少なくとも再生可能エネルギー発電容量の80%を補償出来る予備電源を持っていなければならない。 この予備電源として火力発電を当てる場合は、その稼働率の低さから非常に高い維持コストとなろう。この辺の検討が十分になされていない。 また火力の予備電源は、その応答速度が数十分のオーダーである。また停止から起動する場合は数時間を要する。このように、火力発電は、数分程度で変動する太陽光や風力の出力変動に対して、十分応答できず、予備電源としての十分の機能を期待できない。 そのため電力系統全体の周波数変動、電圧変動が増大し、日本全体の電力の質の低下を招くであろう。これは品質を誇る日本の製造業にとって致命的な打撃を与える。すなわち、毎年台風が来るたびに、電力の質の低下や大停電に怯えることになろう。 再生可能エネルギーを増やすことに異存はないが、その比率は、既設の電源の出力調整で対応できる10%以下に留めるべきである。 このような再生エネルギーへの投資は止めて、安定電源たる原子力の安全性向上への開発投資に振り向けるべきである。 2．エネルギー資源争奪戦に備えて 既にピークオイルを過ぎていると言われている。一方で、中国やインドの経済発展はすさまじく、そのエネルギー需要は急増するであろう。 既に中国はエネルギー資源の確保に国際的な手を打ちつつあるが、このような情勢において、わが国が原子力を低減ないしは放棄する理由は無い。 政府は、原発事故によって、今、日本に沸き起こっている感情的反原発論を抑える努力をし、原発の維持・増強を図るべきである。 国益を考えた時に、原発を維持ないし増強する必要があるにも関わらず、政府は、今のヒステリックな反原発論を鎮静化する努力をせず、安易に感情的な民意に従う方法のみに頼っている。 そのポピュリズム的な政策決定手法は、ことエネルギー政策に関する限り全く不適切である。 3．原発の安全性向上の技術の活用 事故後の対応のまずさから晩発性障害により多くの犠牲者を出したチェルノブイル原発の事故をのぞけば、原発は石油とか石炭火力より犠牲者数は少ない。 今回の福島事故でも、主要機器は地震には耐えた。不幸にして津波に対する想定が甘く大事故を招いたが、これで得た教訓をもとに改良を加えれば、原発の安全性がさらに向上するのは間違いない。この教訓を、わが国のみならず、今世界の新興国で進められている原発の建設に活用し、世界の原発の安全性向上に資するべきである。
47332	個人	会社員・公務員	50代	男性	現在の新エネ技術力、経済性で最低でも(3)シナリオ。(1)、(2)は論外。逆に最新の安全性の高い原発の建設を進め古いタイプの原発は廃止させる方が良い	福島の事故は本当に反省すべき、絶対にあってはならない事故であったことは言うまでもない。地元の方に対しては本当にお見舞い申し上げたい。しかし、 安全が絶対条件であるが、福島の教訓を生かしこれから中国など他国で原発増設する国への安全対策に資するため、またこれ以上の日本国の衰退要素を増やすのは逆に次世代へツケを回すことになるためある程度の原発は必要。 福島の原発被災地の早期復興のためにも、更なる原子力研究をすすめ、放射能への対応を研究するためにも原子力のは一定の稼働が必要。 今後50年程度かけ安く、安定的、地球温暖化に貢献できる他のエネルギーの可能性を研究しまた全力で開発し、そのうえで、原子力に代わるエネルギーが見つかった時点で、その時の原子力の安全性、使用済み燃料の処理方法の構築の進み具合で再議論するのが良い、今早急に脱原発に進むのはあまりにも無責任。 脱原発を求める人の気持ちもわかるが、一部の誘導者、団体、マスコミは単に不安をあおるばかりで、本当に日本の将来を考えての行動か疑問に思う。 国民の民意を問うことも必要ではあるが、日本の政府の責任として現状認識をしっかりして、脱原発のメリット、デメリットを国民に伝えることが重要、無責任な報道で正確な判断が出来ないことがないようにしてもらいたい。
47333	個人	自営業	30代	男性	日本は美しい国であるべきです。そのためには倫理的な国でなくてはなりません。構造的に「他者の犠牲」を伴う原発が倫理的であるはずがありません。私の意見は「ゼロシナリオ」です。	原発が倫理的ではない理由は、 (1)現世代の便利さ・快適さのために、未来世代に核のゴミを押し付けることは、倫理的ではありません。 (2)都市の便利さ・快適さのために、農山漁村の地域がリスクを背負わされているのは倫理的ではありません。 (3)運転中だけなく、ウランの採掘や廃炉の過程においても、労働者が被曝のリスクを背負わされています。労働者の「使い捨て」が当たり前になっている産業が倫理的であるはずがありません。 です。 (1)～(3)に共通することは、便利さ・快適さを得る人・地域と、リスクを背負わされている人・地域がずれていることです。利益とリスクを公正に分配することが、現代社会における政策決定では重要です。
47334	個人	会社員・公務員	50代	女性	1番　ゼロシナリオを指示します。	人間に制御出来ない危険な方法に頼りたくありません。 あたり前の事ではありませんか？
47335	個人	会社員・公務員	60代	男性	原発は今すぐに、運転ボタンをとめるべきです。	失われた10年、リーマンショック、年間3万人の自殺者。 閉塞感に皆が沈んでいたなかでも。 さずが日本という復興の兆しもあったはずだ。それを原発が壊した。 何十年も前から指摘しなかった一市民の自責の念もあるが、 人間はいつからでも、間違ったと気づいたらやり直せる。 そうではないか！？ これを読んだあなたもそう感じるはずだ。 明日にでも日本のこれからをやり直そう。必ず出来るはずだ。
47336	個人	自営業	30代	男性	再生可能エネルギーへの転換を	将来のために再生可能エネルギーに転換します。 しかし直ぐにはできませんので、それまで暫く原発を動かさせてください。 と言ってくれればまだ救われます。 それすら言わない。言えない事情でもあるのでしょうか。 既存の電力会社がどうにもならないのであれば、行政がやるべき事は電力事業に いろんな会社が参入できるように、NTTの時のように法律を変える事だと思います。 地震が起きなくても北朝鮮のミサイルが原発に打ち込まれたらおしまいですよね。 アメリカが守ってくれるのに、沖縄の一部の人達がゴネて関係を悪くしている間に 尖閣や竹島を乗っ取られそうです。 なんか、震災後の日本を見てると未来を感じません。 私の子ども達には英語を学ばせてるので、大きくなったら日本から出るように言うつもりです。 絶望してる人は私だけではないと思います。 頭の良い人達が寄って集っても、こんな結論しか出せないのでしょうか。
47337	個人	自営業	30代	男性	「2030年原発比率」について	国内の全ての原発は即刻廃炉作業を始めなくてはいけません。2011年3月11日の震災を機に日本国民は原子力発電所の危険性を自ら学び、子供を守る為に、未来の命を守る為に大規模な反原発運動が国内外を問わず行われています。核武装すべき為に原発を維持するのであれば、原子爆弾を落とされた国の大きな過ちである事に気がつかなくてはいけません。科学の為に莫大なエネルギーが必要なのであれば、それはプロトニウムのように戦争兵器のような危険なものではなく、新しい安全な技術を国家レベルで開発すべきです。 全ての原発を廃炉にするには想像を絶する程の費用が必要になるでしょう。全ての電力会社は国営化にしなくてはいけないでしょう。しかし、それは過去の日本人の過ちであり、我々は今から行動に移さなくてはいけません。日本は戦争に負け、焼け野原の中から今の日本を気づいてきました。それは原発の力も多少はあったからもしれませんが、今は2012年です。これからは新しい芽が芽生え大きな綺麗な花を咲かせるのです。日本の車が世界で誇れるように新しいエネルギー技術を日本から発信していくべきだと思います。原発は直ぐにゼロにしなくてはいけません。お願いします。
47338	個人	会社員・公務員	30代	女性	個人でも電気の選択肢が欲しい	・もっと省エネルギーの取り組みを進めてください。 ・もっと自然エネルギーを推進してください。 もう原発で作られた電気は使用したくありません。 個人の家庭でも何で発電された電気か選択したいです。
47339	個人	自営業	40代	女性	一秒でも早く原発を全機停止して、安全な廃炉への計画を立てて頂けることを望みます。	一基でも稼動しているということは、始末に負えない使用済み核燃料棒が増えるということです。 そもそも原子力発電をはじめたことが間違いであったことを認めるべきです。 経済的にも破たんしていることを各国が認め始めています。 安全に廃炉にするための技術を開発することこそ、経済的に生き残る道ではないでしょうか。 一か所事故をおこしただけで、大変な事態になっている。 事実を認めるべきです。
47340	個人	会社員・公務員	30代	女性	即時原発ゼロを支持します。	・現世代の責任 原発事故が起きた場合の被害の大きさは、福島を見てわかるように、広範囲かつ将来の世代にまで影響を残す甚大なもの。核廃棄物の処理方法が決まっていないという点一つをとっても、原発を稼働させることは、現代の世代の無責任なエゴであると考える。 ・人権の観点から 原発事故は、その地域の人々の生活を根こそぎ奪うものであり、人権にかかわる問題。人権問題は、経済面の懸念（脱原発は経済成長の妨げになる）によって、軽視されてはならない事柄である。 ・原発再稼働について 「原発は安全」が神話であったことが明らかになった以上、この状況下で原発を稼働させることはあり得ない。現政府も事故への対処は全くできておらず、現在大飯原発を再稼働させていることはあまりにも無責任である。 ・これからの対応 自然エネルギー移行までのエネルギー不足への懸念、原発誘致地域に住む人々の仕事の問題、脱原発による日本全体の経済面での懸念などさまざまな問題がある。しかし、上記の理由にから、原発再稼働によってそれらの問題に対処するべきではないと考える。痛みは国全体で分かち合うべきであり、国と民間が協力して、これからの国と地域の形を作っていくべきである。
47341	個人	自営業	60代	男性	原子力エネルギーゼロの世の中を実現したい	そのためには、直ちに原子炉はゼロに、再稼働はやめてほしい そのうえ危険な原子炉の安全管理をしてほしい 同時に、再生可能エネルギーの生産を加速させる必要があるし、その実現は出来ると考えられる 勿論、無駄な電力使用は極力抑えていくことが必要 あわせて、発送電分離も行う
47342	個人	会社員・公務員	50代	男性	最後は原子力はなしだと安心。	伊豆半島に住んでいます。東日本大震災の前から、もし東海沖地震で浜岡原発が被害を受けたらという漠然とした不安がありました。そしてこんかいの震災でそれが恐怖へ変わりました。それは原子炉はやっぱり地震で破壊されるという恐怖とその後の対応が思った以上に困難であるという二つの恐怖です。水力や火力発電でも『想定外』の力が働けば破壊されてまわりに大きな被害をだすことは間違いないと思います。ただ原子力による被害には『半減期』という核崩壊の自然の法則に逆らえない部分があります。それが教訓だと思います。明日の事、一年後、五年後、そして十年後のことを繋いで三十年後を考えてみました。後処理に膨大な時間と費用がかかり次の世代には負の遺産となる原子力の利用には反対です。
47343	個人	学生	20代	女性	原発15シナリオを支持する。今後18年間で原発を完全にゼロにすることは困難であると考える。	・現在、原子力発電所で勤務されている従業員の方の雇用を将来的に考えると、18年間という短い期間では雇用対策・保障制度がついていけないと考えるから。 ・原子力発電、及び石油や天然ガスなどに依存しないための自然エネルギー利用を完全化し、全国で供給できる状態に整えるまでには、原子力発電と自然エネルギーとの共同利用が一番効率的だと考えるから。
47344	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発がない将来をのぞみます。	原発に頼らなくても、他に電力を作る事は可能です。 今すぐにでも原発を0%にする政策を進めるべきだと思います。

47345	個人	会社員・公務員	30代	女性	提示されている3案ではゼロシナリオを求める。全ての原発を停止し、省エネ拡大、自然エネルギー導入強化を行うとともに、石炭火力ではなく天然ガスをエネルギーシフト過渡期の橋渡しとして選択すべき。	＜3つの選択肢について＞ 1．持続可能な日本のためにはゼロシナリオ以外選択できない 東京電力福島第一原発事故を経験した私たちが問うべき本質は、「社会としてどの程度のリスクなら受け入れられるか」ということだ。 東日本大震災は1000年に一度の災害と言われ、福島第一原発事故は電力会社によって『想定外』と認識された。 しかし、1000年に一度だろうが『想定外』だろうが、事実として原発災害は発生し、広大な国土が放射能に汚染され、16万人以上が現在も避難を強いられ、その多くが帰郷も叶わず、除染・賠償費用の国民負担は今後も長く続いていく。 日本に暮らす私たちは、もう一度同様のことが起こる可能性を否定できないリスクを選択できるだろうか。 地震には増加傾向がみられる。 一方、1950年以降に世界では炉心溶融が5回発生していることを考えれば、原発で過酷事故が発生する確率は10年に約1回となる。 しかも、この計算には原子炉の老朽化という今後増加するリスクはまったく考慮されていない。(*1) 原発で深刻な事故が発生することは否定できない。 過酷事故時の国民生活・国土・経済への影響は甚大で不可逆的である。 福島第一原発事故が明らかにしたこの2つの教訓のもとに考えれば、地震国の日本で今後も原発を使用していくことはありえない。 ゼロシナリオでは、2030年時点で0%としているが、2012年5月5日からの2か月間、日本の原発依存度は0%であり、7月20日現在発電供給量に占める原発の割合は0.5%に留まっている(*2)。 即刻0%は可能であり、その選択肢があってしかるべきだ。 2．地球温暖化対策は原発停止とトレードオフではない 政府は原発を地球温暖化対策のカギと位置付けてきたが、原発停止と温暖化対策はどちらか一方をとるトレードオフの関係にはない。 原発は温暖化対策にとって、危険でコストの高い時間の浪費でしかなく、そもそも有効な手段とは到底言えない。 政府提案の3つの選択肢は、いずれも省エネ見込みが18年間で10%に限定されており、この間の技術革新や1000万人減と予測される人口動向を反映しているか甚だ疑問だ。 さらに、自然エネルギー導入量も控えめであり、その分をCO2排出量が極めて多い石炭火力に頼ることを前提としている。 化石燃料は枯渇性の資源であり、CO2の排出には今後多くの経済的制約が導入されるだろう。 原発停止にともなうエネルギー選択では、まず省エネ拡大と自然エネルギー導入が最大化するようあらゆる手立てを講じ、不足分を天然ガス火力で賄う選択をすべきだ。 ＜国民的議論の進め方・プロセスについて＞ 1．国民的議論の結果の評価・反映方法は即刻公表されるべきだ エネルギー環境戦略を決めるにあたり、政府は国民的議論を深め総合的に国民の意向を把握したうえで、責任ある選択を8月に行うとしている。 しかし、パブリックコメントや意見聴取会などによって政府に寄せられた意見が、どのような形で集約され、政府決定に反映されるかは、7月20日現在まったく言及・公開されていない。 寄せられた意見を見て集約方法を検討するようでは、公正な方法とは言えない。 政府は、意見の反映方法を即刻明らかにすべきであり、寄せられた意見は個人情報を除き、すべてそのままの形で公表すべきだ。 2．エネルギー環境会議は一般傍聴・インターネット中継を許可すべきだ 国民的議論の結果、どのように政府方針が決まっていくかは国民の大きな関心事である。 国民からの意見を受けて結論を出す国家戦略室のエネルギー環境会議は、これまで資料と議事録のみ公開とされている。 また会議自体も約20～30分と〆く短時間で議論も非常に限られており、国民の代表である国務大臣が国民の一大関心事である事柄に結論を出す場としては不適切だ。 今後の会議開催に当たっては、議論時間を十分に確保し、一般傍聴を認め、インターネット中継を許可すべきである。 政府は、福島第一原発事故を踏まえて新しい「革新的エネルギー環境戦略」を決定すると言う。 そうであるならば、原発の利用継続はありえない。 発電やエネルギーの利用方法の大胆な転換こそが、根本的に危険な原子力技術への依存に終止符を打ち、気候変動のリスクを最小限に抑え、真のグリーン・エコノミーを大きく伸ばす唯一の方法だと考える。
47346	個人	自営業	40代	女性	原子力発電所の再稼働に、反対いたします。	機械は壊れる。人は間違える。 この2点は防げないことだと考えます。 狭い国土の中で、もう一度事故が起きたら、 それなりに暮らして行ける場所もなくなってしまうでしょう。 不自由があっても、原発は止めたいです。
47347	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発を0にすべきと考えます。段階的に廃炉を進めてください。 廃炉技術も未熟です。まずは、確実に出来るところからはじめましょう。	使用済み核燃料の安全な処理技術もないままごみを増やす事は、許せません。
47348	個人	その他	50代	男性	ゼロ目標でいくべきと思う。	原子力を安全に運用できる組織を日本人が作れない。信頼性がゼロ。廃棄物の処理も全く目処が立たない現状で運転はあり得ない。
47349	個人	無職	40代	女性	「原発ゼロシナリオ」 即時0%を強く希望します。	地震多発国の日本での安全な原発使用は不可能です。 福島第一原発事故を起こし、終息の目途もたっていない現状を考えると 原発再稼働という選択肢は日本にはありえません。 2度目の大惨事が発生する前に、1日も早く全ての原発を廃炉すべきです。 どうか安全な未来のために「原発ゼロ」の実現をお願いします。
47350	個人	自営業	30代	男性	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します	安心して暮らしたいから。
47351	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発は「ゼロ」のシナリオしか考えられません。	地震大国日本に原発はあまりにも危険すぎる。福島第一原発は最も東の位置にありました。次の原発事故が起こるとしたら日本はもうおしまいでしょう。西の方なら放射能は偏西風に乗りほとんどの国土が被害を被るでしょう。北の方角なら日本最大の農産圏北海道の被害を被ります。今日本は地震の活動期に入っています。命を第一に考えたい。命を疎かにする経済社会など私は望まない。
47352	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発はいりません。0%シナリオを希望します。	きっちりとした安全対策もせずに、そして事故が起こったときも国民の命をあまりに軽視したずさんすぎる対応に、この国は原発を持つ資格はないと思います。ましてや世界一の地震国で活断層の上にあるかもしれないとはとんでもない話。食物の規制にしても、今だに三陸沖、千葉沖の魚が流通し福島のきゅうりが店頭に山積みになる状況、狂気の沙汰としか思えない。セシウムしか計ってないんですよね？どうして安全だと言えるのでしょうか？一部の人たちの利権を守るばかりで、国民の生活を守るためとは到底思えません。
47353	個人	学生	10代以下	男性	(1)のゼロシナリオを選択します	2030年までとありますが、それを待たずに早急に原発比率をゼロとすべきです。
47354	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発ゼロ、もんじゅは廃炉にしてください 国民の意思をきいてください	原発による損害は大き過ぎる 今も放射能汚染に怯える日々です 自然災害による原発事故は予期できないし、また原発事故は起こるとおもいます
47355	個人	その他	40代	男性	原発ゼロを支持します。	福島第一原発の事故で、国土の3%が居住不可能になったように事故が起こった時の損失があまりにも大きいこと。原発を運転する際に出ることの避けることができない放射性廃棄物を100万年単位で安全に保管できる方法がないこと。このように原発というものはエネルギーコストが膨大なため、代替エネルギーの利用の推進の政策を進めていくためにも、原発ゼロは最適であると思われます。
47356	個人	自営業	40代	男性	用意されたシナリオの中だったらゼロシナリオを選ぶが、2030年を待たず全ての原発の即時停止、廃炉を望む。	1.日本には50基を超える原発があるが、現在稼動しているのは2基のみである。電力会社から国民へ節電の協力を求めてはいるが、それでも電力は足りている様である。また大飯原発を稼動した裏で、火力発電3基（原発3基分）の運転を停止したと聞く。 私が住む東京電力管内では稼動している原発は0基である。節電の要請も受けていないが電力は足りている。電力が足りないどころか、現在停止している水力、火力発電をいくつか稼動したら電気は余ることだろう。 よって電力不足は原発を稼動しつづける理由にならない。 2.かつて、日本の原発は安全で事故を起こさないと言われていたが、福島第一原発によってその神話は崩された。日本国中すべて原発が事故を起こす可能性がある。 福島第一の事故では甚大な被害を起こしている。産業、経済への被害は勿論のこと、放射性物質による国民の健康被害も計り知れない。チェルノブイリでの原発事故を例に見ると、事故後数年以降、被ばく者たちに癌、白血病などが発症している。 福島県の人々をはじめ、日本国民への健康被害が危惧される。放射性物質は遺伝子をも破壊すると聞く。長崎・広島の被爆者2世の方々にも健康被害が出るほど、放射性物質の人体、環境への影響は恐ろしいものだ。 日本各地にある原発が事故を起こすことを想像するだけで恐ろしい気分になる。猛毒を生み出す発電機の稼動はただちにやめるべきである。原発を停止、廃炉にすれば万が一の事故のときの被害も小さく出来るはずである。 3.原発を稼動することによって膨大な量の放射性廃棄物が生み出される。その廃棄物の処理方法が確立されていないことも問題である。処理できない廃棄物をこれ以上増やさない為にも、全ての原発の即時停止、廃炉を求める。 4.日本の一部の政治家には、核兵器を作るためにも原発は保有すべきだと考える方々もおられるようだが、それが国の方針でないことを強く望む。 5.日本、世界の環境保護ためにも安全で環境破壊をおこしにくい再生可能エネルギーの普及を望む。 以上。
47357	個人	会社員・公務員	30代	女性	一日も早い原発ゼロを目指し、みなで協力できるプランをたて、実行していく。	原発の被害を受けている方々が現時点でも多勢いるにも関わらず、原発を再開するのはありえないと思います！弱き者の立場にたてば、考えるまでのないことではないでしょうか！
47358	個人	会社員・公務員	30代	男性	これからの日本に、原子力発電は必要ございません。 期限を明確にしたうえで（なるだけはやく）、日本にある原子力発電所全てを廃炉にしてください。	（既存の発電システム以外の）発電技術の進歩。 エネルギー資源の採掘技術の進歩による化石燃料の埋蔵量の増加。 省エネ技術の進歩、人口源、による電力需要の減少。 原子力発電所から出る、放射性廃棄物の最終処分の方法の見通しが全くたたない。 重大な事故が起こった時の、環境に与えるダメージが大きすぎる。 有事（戦争、テロ）の際、標的になる可能性が大。 等々、原子力発電所を推進、維持する合理的理由は全くないと思います。 期限を明確にしたうえで、原発ゼロにしてください。
47359	個人	その他	70代	男性	本来ならば原発即時全面廃炉とすべきである。今回の意見聴取原発比率「0%」は30年後であることから、一部再稼働を前提としていることに怒りを禁じ得ない。30年後原発比率「0%」は当然である。	人類が何十年何百年にもわたり処理することのできない「核のゴミ」を発生し続ける原発を作り稼働することは無謀であり、後世の人達への冒涜である。地震国である我が国で原発を再稼働し、再び福島のニの舞となったならば日本は完全に沈没してしまいます。自然に恵まれている我が国では太陽光・風力・地熱・水力等を利用した自然エネルギーに、費用はかかっても転換するよう政策を推進することである。
47360	個人	無職	20代	男性	原発ゼロ（再稼働停止） 2030年までにではなく、出来るだけ早期原発ゼロ要求。	再稼働中の原発の即時停止と、再生可能エネルギーの推進を早急に取り組んで頂くよう要望します。 また併せて、電力会社の独占企業からの脱却（送電線の国有化）。電気メーカー各社の省エネルギー開発の推進を要望します。 日本から人やモノが沢山失われて行きます。 本件に関連する情報は膨大な量あります。自分は無知が故、各シナリオが本当に2030年まで時間が必要なのか、何故ゼロシナリオの場合コスト増の見込みなのか、本当にそうなのか、いまいち理解出来ません。 別の情報からは、現在の電力会社の持っている施設だけで、十分な電力が賄えるとの意見を伺う事もあり、（15～25などの）各シナリオについても、それほどまで原発依存度が必要な論拠があまり明確ではないように感じます。 3.11を経て、日本国民からの日本政府または（国民が選択する余地がほぼ無いような）大企業を含めた大きな組織に対する信頼が、極端に薄らいでいます。 事故が起きてからでは遅いなどという話ではなく、事故後の処理、その後の情報開示、いずれに於いても一般市民としては落胆するような情報が、落胆するような速度でおりて来ます。 もはや今後日本に本当に住んでいられるのか、例えば日本を訪れたいと思っている外国の人々を、本当に迎え入れて上げる事が出来るのか。 地震等の天災が不可避である日本において、原子力エネルギーを利用し続ける事が危険以外のなにものでもない事はもはやや十分に証明されました。 現在、故郷を離れて暮らす結果になった人達と同様、富豪でもなければ体力や仕事も平均並の一般市民がこれ以上、別の地域でも同様の災害に遭遇した時、一体日本はどうなってしまうのか、被災地の復旧と放射能汚染の改善も十分でないままに原発再稼働の選択は、もう一度同じ災害を誘発している様なものです。 人々が安全に暮らせる国つくりへの尽力をどうかお願いします。

47361	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原発ゼロシナリオを断固支持します。	お金（経済）のために、自然や命を軽んじないで下さい。 自然や、子供たちの未来を、もっと真剣に考え、自然エネルギーを取り込むことを 積極的に行って下さい。 政治家の方たちは、自分の身になってもっと被災地や、被災者 日本の未来のことを考えて下さい。 これほどまで地震が多く起り、海に囲まれている国で 原発など、自殺行為です。今すぐ再稼働を止めて下さい。 ちっぽけな意見ですが、言わずにいれずに書きました。
47362	個人	自営業	40代	男性	0%。安全運転にインセンティブを与える仕組みやテロに備えた法律整備・組織作りをする政治的能力がなく、地震、北朝鮮が近い、人口密集地帯という地理的要因からも安全な原発は実現困難。	福島の原発事故は地震、津波が直接の引き金だが、「非常用発電機を同じところに2台置くという設計ミス」「安全の最後のよりどころのベントの仕組みを操作員が理解していないという人的ミス」「大きな津波が周期的に発生するという事前情報を生かせない組織風土」等が重なった人災です。加害者の東京電力の社員に破たん企業であるにも関わらずボーナスや年金がだせるのであれば、被害者に回すべきで、社会的に公正ではない状態が政府によって放置されています。福島の事故で大切な国土の一部を失ってしまったという事実を十分に認識して2度と同様なことが起こらないようにするのが政府、国会議員の仕事です。活断層が数地内にとおっている原発の廃炉作業にすぐ取り掛からないというのではその覚悟はない。地震はおこらないだろうと夕方をくくっているのでしょうが大飯原発再稼働は論外です。地震だけではなくオウム真理教のようなテロや北朝鮮のミサイル攻撃も心配するべきです。安全保障上、原発を守るのは自衛隊が適任で、不法侵入者に対してすぐ発砲する許可を与える法改正や原発の防衛ミサイル基地や飛行制限区域なども必要です。原発稼働に際しての問題点の第一は明らかに対処の必要なこれらの問題に政治的な対処能力が見受けられないということです。大きな地震の心配のないのは実質的に九州北西部（玄海原発以西）くらいでしょうが、人口は多く、万一の時に公正な対処がなされないという今の現実を目にすると地元民で賛成する者は少ないでしょう。福島の被害範囲をみると原発の再稼働に立地自治体だけの同意では不十分なことは明らかです。30K圏の住民の圧倒的な同意が必要で、これを行わないことは社会的に公正ではない。社会的に非公正なことを放置し、かつ原発を安全に運転できる能力がないので必然的に原発比率は0%となる。
47363	個人	学生	20代	男性	原発ゼロの可能性と不可能性	私は原発ゼロのシナリオが理想的だと思います。それは追い続けるべき理想だとも思っています。ただ、私を含め一部の人間はこれがあまりに理想的なのではないかという不安を抱いたまま主張しているように思います。そこをついて意見を否定するのはフェアではないです。だから、私は原発推進派が何故原発がなければ日本のエネルギーをまかなうことができない、と主張するのか、脱原発することにおいての、可能性と不可能性をしっかり吟味し、それを提示して欲しいと思います。 私はあくまでも原発ゼロが理想であると思います。現状は、自然エネルギーにシフトして行って欲しいと思います。原発による汚染はあまりに圧倒的で身近な将来も危ういと私は感じています。これはとても利己的とも思われがちですが、我が身よりも我が子、その我が子の友達となる子供たちの未来が私たちが育ってきた環境よりも悪くなってしまうのは、環境消費が激しすぎるのではないかと思います。これは私自身が反省すべきところではありますが、同時に世間のメインストリームはいまだこの消費から抜け出ていません。だからこそ、国が今までとは違う道を辿るべきなのではないでしょうか。 私は脱原発したら、今までの生活から変化することを覚悟しています。それを受け入れることが今までの生活の責任だと感じているからです。そうじゃない人も大勢いると思いますが、それを説得するのも主張なのではないでしょうか。どうか、私たちがいなくなっても続く未来のことまで見据えての結論を期待しています。
47364	個人	会社員・公務員	30代	女性	すべての原発を廃炉にすること	原発の再稼働を望んでいるのは、原発による利益を期待している一部の人とたちのみであり、ほとんどの国民は原発そのものを望んではいない。電力供給が足りないとか、自治体の収入がなくなりその地域の産業がなくなるとか、報道しているが、そもそも原発ありきの考え方をマスコミにも強要していることが問題。それは政府も同じで、アメリカの要望・大企業の要望を聞いているからだ。アメリカ・大企業と対等のものが言える政府になるよう、大いに期待しているし、これ以上国民を裏切らない政治の在り方を追及してほしい。
47365	個人	会社員・公務員	50代	男性	日本が世界の潮流に乗り遅れないためにも、一刻も早く「原発ゼロ」へ向けて舵を切るべきである。脱原発か否かで立ち止まっている暇はない。日本の技術力を次世代エネルギーの開発に向け、世界の頂点を目指すべきだ。	まず確認したいのは、必要なのは原発ではなく安価で安定した電力であるということだ。安価で安定した電力が得られるなら原発である必要は何もない。世界の潮流はすでに脱原発→天然ガス＋自然エネルギーに向かっている。とくにシェールガス革命の先駆となった米国では、原発は経済原則に合わない過去の遺物と認識されている。原発はコストの面で競争力を失っているというのが世界の常識だ。一方、消費サイドでもスマートグリッドや省エネ住宅などの研究がどんどん進み、10年後にはエネルギー消費量が激減するという論文もある。日本もいつまでも古くてやっかいな原子力にこだわっていないで、一刻も早くこの潮流に乗るべきだ。日本の技術力をもってすれば、供給サイドでも消費サイドでも世界があっと驚くような新しいテクノロジーが生まれるはずだ。原発にこだわり続ける限りイノベーションはあり得ない。原発をなくすと経済に悪影響を与え、生活水準が維持できないという言説を聞くが、まったく逆だ。原発がなくても安価で安定した電力があれば生活水準が低下することはない。次世代エネルギーに向けての新しい技術が次々開発されれば、日本経済は再び活性化することに間違いない。まずやるべきは、10年、20年という単位ではなく、できるだけ早く「原発ゼロ」を目指すという方針の決定だ。早ければ早いほど解決すべき課題も明らかになる。乗り遅れてはいけないと思う。
47366	個人	家事専業	50代	女性	(1)ゼロシナリオを選択します。 選択肢がこの3つしかないのが残念です。	一度原発事故が起きれば、土地も生活も二度と元に戻すことができないと判ったいま、原子力発電に頼った生活を続けることはできません。 温室効果ガスの問題だけを取り上げているようですが、リスクはそれだけでは無いはずです。 子供の世代に少しでもマシな環境を残してやりたいので、原発は即刻ゼロにするべきだと思います。
47367	個人	家事専業	30代	女性	原発依存早期ゼロ希望	原発依存度ですが、2030年と言わず早期にゼロ稼働にしてください。 また、もんじゅなどの高速増殖炉は非常に現実味もなく、稼働していないのに一日5000万円の税金を使うような研究は即刻やめてください。 原発や高速増殖炉は作業員の職業被曝もひどいと聞きます。 また、住民の白血病割合が高いとも聞きます。 命よりも経済が大切は通用がしません。 そんなにも原発を動かしたいなら、まずは環境省を始め内閣府の省内に原発を作ってください。 それができないのであれば即刻やめていただきますよう、 何卒よろしくお願い申し上げます。
47368	個人	家事専業	50代	女性	原発再稼働に反対します。 そして代替えエネルギーの開発の努力をしてほしいです。	福島原発の失敗に何故政府は学ばないのか、一井の市民である私には理解できません。 日本は原爆に学んだはずです。 総理大臣は広島、長崎の記念日に出席しながら何を考えていたのでしょう？ 福島の災害に学ぶことができる政府なら原発の再稼働を国民の民意をあっさり無視してできるはずがないです。 原発を許してきた私達の過ち（原発は危ないと少しは知っていたのに子供だったために反対するすべを知らなかった）に気付き、日本の子供たちの未来を考えるなら原発の再稼働をいますぐやめて代替えエネルギーの研究開発に努力してください。 代替えエネルギーの提案は多くの研究者がたくさんのアイデアをもっているではありませんか！ 私は福島産の野菜や米を選んで買って食べています。 でもいくら放射線量は大丈夫と言われても小さい孫に福島産のものを食べさせる気になれません。 原発維持に反対です。原発再稼働に反対です。 安全だ安全だと言われてきた原発でしたが少しも安全ではなかったことが分かった今、原発再稼働はもとより原発ゼロに方針をかたむける努力をするのが本当の日本を、日本の子供たちを守る私達の政府ではないですか？
47369	個人	その他	40代	男性	0パーセントシナリオを支持します。	原発は日本の地勢学上、危険です（地震）。またヒューマンエラーが必ず起こることから、万一の事故の時に取り返しの付かないことになります（福島で実証済み）。原子力技術は廃棄技術の開発を進め、小規模発電の開発を進めましょう。必要なエネルギーは自分で生み出せばいいのです。
47370	個人	会社員・公務員	40代	男性	ゼロシナリオを支持します。	原子力発電には、そのリスクに見合ったメリットがないからです。現在、原子力発電が必要な経済社会であるならば、原子力発電が不要となるようその経済社会を変えていかなければいけないと考えます。
47371	個人	その他	30代	女性	原発ゼロシナリオを望みます	私は放射線治療を受け副作用に苦しみました。 今現在 荒稼していますが再発や二次癌の心配はしたくありません。 被爆するとどうなるか、身をもって経験しました。 これは医療として使われているのにこんなにつらい。 じゃあ医療でもないまま拡散されているものは？ 不安です。 原発ゼロを希望します。
47372	個人	無職	60代	男性	「ゼロシナリオ」を支持。原発は人類の英知ではまだ完璧に管理できないものであり、万一災害が発生するとその影響が人命、広範囲、長期期間にわたる。地震国日本には適さないものである。	グリーンエネルギーの候補に太陽光や風力に期待がかけられているが、なぜ地熱発電に注力しないのか理解できない。日本は世界第3位の安定的な地熱エネルギー保有国であり、日本の発電技術も世界トップレベルであるのを認識してもっと真摯に地熱発電の検討を進めるべき。国立公園や温泉業界との調整が必要であるとのことであるが、日本の未来のエネルギー政策の方向付けをするためには、この調整は避けて通れないものと考える。
47373	個人	自営業	40代	女性	「原発ゼロシナリオ」で原発即時0%で廃止を希望します！	福島のような事故を起こしておきながらまだ再稼働などをするなんてもってのほか！即時廃止の選択をしない政府の想像力のなさ。。。一体何を、何処を見ているのでしょうか？まだ事故の収束も終わっていません。今後原発を即時停止、全て廃炉にし、再生可能なエネルギー政策への転換を一日も早く実現するような政策を希望します。
47374	個人	自営業	30代	男性	原発ゼロシナリオを望みます。	福島原発の事故で全ては暴かれました。地震、天災大国の日本には、安全性も守れない、確実な安全など絶対に無い、リスクしか存在しない原発は即刻、廃炉を求めます。 原発を廃炉にする事で、経済が沈滞する事はありません。廃炉にするにも、膨大な時間、人員が必要となります。また放射性廃棄物の問題もあり、これらをどうすかに、お金をつぎ込むべきです。 また日本は地熱エネルギーが豊富にあり、自然エネルギー開発にもっとお金を投資すべきです。 なにより、地震により日本人は心に大きな傷を負いました。そして今その傷を無かった事にしようとしています。 ここで原発ゼロのシナリオを進め、自然エネルギーへシフトする事によって、日本の在り方を変える事によって、日本人の心も元気にシフトさせるはずです。 変えなければなりません。それは原発をゼロにする事によって、日本人のメンタルも向上し、経済的に変化が訪れる筈です。 これこそ日本復興だと思います。
47375	個人	無職	60代	男性	政財界の利益のみを追う国家政策でなく、先を見通した政策であるべき。小水力発電、廃熱利用発電などでエネルギー問題は解決する。これらに財政的援助をすべきである。原発ばかりに金を使った政府の責任は重い。	原発から出てくる放射性廃棄物の半減期はものによって四百億年を越えるものがある。ましてその廃棄物をどこに処分するのか現実は未だに決定できていない。人間の力で制御できないものをつくりだしてしまった人間の業というものを感じてしまう。まやかしの再処理工場は未だに稼働していない。仮に稼働しても原発から出てくる放射性廃棄物のほうがはるかに量が多い。こういうことがわかっているにもかかわらず原発の再稼働するのはどう考えても理解できない。いや原発を造ったこと自体が納得できない。現実に事故が起きて、多くの人が避難生活をしているのです。 目の前の利益ばかりを追求する政財界の連中は何百年たっても変わらない姿勢である。これは真の民主主義を、いや国民を愚弄している。 シェールガスの調査にいたっては、太平洋側の海ばかり調査をしている。日本海側の調査はやっていない。日本海側の調査をやると横槍が入り、「そんなことをしてもらっては困る」という。日本海側の方が浅くて取り出し安いはずであるにもかかわらずである。 なぜこういうことが起きるのか。日本の経済、政治のありかたに問題があるようだ。こういうありかたはかなり古くからあり、どうやら鎖国政策の影響をいまだにひきずっているらしい。そして護送船団方式なのだろう。これらの結果、今ある原発の施設をなくすことは財界にとって大きな損失になるからなんとかしなければならないという結果なのであろう。国民の生活などどうにでもなると考えているのだろう。 電源三法をはじめとして原発に政府がかなりの資金をいままで出してきた。これらに出してきた資金を次に挙げるものにそそぐべきなのである。 その一 現在、六〇度ぐらいの温度があれば十分採算がとれる発電機がある。つまり工場、温泉などの廃熱を利用して発電が出来る。有名な温泉街の川にはかならずといっていいほど蒸気があがっている。なんともったいない。鉄鋼所をはじめ多くの工場は廃熱の利用が出来ていない。もちろん大工場は発電所を設けているが。 その二 森林の手入れをすれば間伐その他の廃材が出てくる。これらをゴミ焼却といっしょに利用し、発電所を併設すれば、山の荒れはなくなり、イノシシ、サルなどの農作物被害も減るに違いない。鳥獣害被害に対して補助金を出している地方の財政援助にもなる。単なる被害の補助金でなく、柵、網などにたいしても、地方は補助金をだしている。 その三 田舎の小さい河川にはかなり速い流れのものがある。現在の小水力発電機はこれらを十分に利用でき採算がとれるようになっている。最先端の技術では流水毎秒2メートル、落差20センチで発電できる。こういう発電機をあちこち備え付ければ瞬く間に膨大なエネルギーを産む。 大きなダムは必要ない。ダムは土砂をせき止めてしまう。その影響で下流の河川に土砂が流れないので土手がくずれはじめている。もしダムを造るなら、土砂を流す工夫をしなければならない。ところが、小水力発電ならその心配はまったくない。 その他 バクテリアから石油をつくることも少しずつであるがすすんでいる。効率の良い発電機の開発も進んでいる。これらを着実に進めればエネルギーの問題は解決する。 費用がかかる？　これはいままで放置してきた政府の責任である。先を見通した政策をしなかったから急に進めることが出来ない。 質のいい電気がほしい？　一般家庭、街路灯にどれだけ質のいい電気が必要だろうか。必要な会社にはそれなりの設備をそなえればよいのであって、質の良い電気が必要な会社は日本全体でどの程度の割合であろうか。 もっともっと政府は本腰を入れて財政的な援助をすべきである。本気でエネルギー問題に取り組んで頂きたい。財界の口車に乗せられないで、国民の意見をすなおに聞いて欲しい。
47376	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発はなくすべき	私には2歳になる子どもがいます。福島第一原発事故があって、被災地のみなさんに思いを馳せると胸がつまります。二度と事故を繰り返さないためにも、そして子どものためにも、原発はなくすべきと考えています。代替エネルギーについても、みんなで知恵を合わせながら探求すべきです。そのためにも原発に頼らないという決意こそが必要です。事故が起こった場合の環境に対する影響も計り知れないものがあります。お願いします。原発をなくしましょう。それが私の願いと決意と考えです。よろしくお願いします。

47377	個人	会社員・公務員	40代	男性	電力供給不安による生活・経済への影響がある現状では原発ゼロの見通しは共有できないが、再生可能エネルギーの一層の導入には自治体の役割が大きく、政府の施策充実により国・地域で強力に取り組むことが必要。	福島第一原発事故から2度目の夏を迎えるが、未だに電力の安全で安定した供給が確保されず、節電要請に加え国民生活に大きな影響を及ぼす計画停電や大規模停電の可能性が議論されるなど九州においてはむしろ状況が悪化していることは極めて遺憾。大分県においても、県民生活への不安の影響なっている。また、県内の経済活動、例えばものづくりにおいては、1ヶ月先・半年先・1年先といった契約受注が一般的。電力供給見通し不安は国内における経済活動機会を現在及び将来において制約しており、かかる経済活動への影響は雇用、消費への悪影響となるもの。政府は深刻に受け止めるべき。 今回示されている選択肢に関しては、原子力発電の多くが停止したままでは、国民生活や経済活動に多大な影響が及ぶことが危惧される。少なくとも当面は、原子力発電について、政府及び電力会社の責任において、しっかりと安全性を確保し、地元の理解を得ることが重要であり、政府及び電力会社における真摯な取組が必要。現状の電力供給不安を踏まえれば、原子力発電をゼロにする見通しは残念ながら現時点では共有できない。 他方、再生可能エネルギーの供給量が全国1位である大分県に住む者として、いずれの選択肢においても前提となる再生可能エネルギーの一層の導入に賛成であり、我が国の国民生活と経済活動の安定と発展に資する形で国・地域挙げて取り組むべき。 自然エネルギーの賦存状況や利用可能性に関しきめ細かな情報を有しているのは地域であり、再生可能エネルギーの導入に大きな役割を果たすのは自治体。大分県は、ものづくりが盛んな産業県であるとともに、太陽光はもとより、地熱・温泉熱やバイオマス、農業用水を活用した小水力など特色ある再生可能エネルギーの日本一の供給県であり、電力移出県でもある。このような再生可能エネルギー導入・利用のトップランナーである大分県としては、地域のエネルギー需給構造の強靭化のために、再生可能エネルギーの導入とエネルギー産業の発展に取り組んでいる。 そのためには、政府における以下の3点についての対応が不可欠。 1：再生可能エネルギーの一層の導入促進に向けた手続の円滑化とインセンティブの付与 例えば小水力発電のための水利権取得手続などは、迅速化・簡素化が有効であり、再生可能エネルギーの導入促進の観点から各種の手続の運用・見直しの徹底が必要である。 また、例えば地熱開発に関しては自治体による地元との共生・発展のための対応が重要となるが、電源立地交付金においては、地熱発電について、原子力発電に比べ措置内容が薄いものとなっており、日本最大の地熱発電所が立地する大分県九重町を含む大分県町村会からも再生可能エネルギーを促進する観点からの見直し要望が出ている。再生可能エネルギーの固定価格買取制度以外にも、各種のインセンティブ制度について、再生可能エネルギーの導入促進の観点からの見直し・強化が必要。 2：再生可能エネルギーの導入促進に取り組む地方自治体への地方財政措置の充実 再生可能エネルギーの導入促進のための地方自治体の取組は、電源開発を通じた今日の電力供給不安解消への地方自治体による直接的な貢献である。例えば基準財政需要額への導入促進貢の参入等によりこのような取組を行う地方自治体に対する地方交付税措置等の充実を図り、地域における再生可能エネルギーの掘り起こしと導入の後押しが必要。 3：再生可能エネルギーに関わる中小企業の技術力強化と国内外への展開支援 特に小規模・分散型の再生可能エネルギーについては、ターピン発電技術の成熟を踏まえれば、コスト低減や迅速な製品の開発・改良の能力に優れた中小企業の技術力の活用が有効。例えば大分県では、既存の温泉井戸からの高温の蒸気・熱水を同時に発電に用いる「湯けむり発電」装置の開発を地場中小企業が行っており、従来の地熱発電やバイナリー発電と異なる新たな発電技術領域を開拓。このような中小企業の製品開発支援や国内外への販路開拓支援の充実が必要。 大分県では大分県エネルギー産業企業会（会長：村上憲郎氏）が本年6月に発足し、大分県の支援のもと、研究開発・人材育成・販路開拓に地場中小企業のイニシアティブで取り組んでおり、これらの活動への政府の各種支援の強化は、有効に活用され、裾野の広い成長産業としての発展の後押しとなる。 上記1から3による再生可能エネルギーの導入促進と同時に、民生部門・運輸部門における省エネルギーの一層の実現が必要。今夏の節電要請を受け、大分県庁自身の取組として、12時から昼休みを13時からとレピータ時間帯にエアコン停止等を行うことやエレベータの休止といった緊急避難的対応により、節電要請目標を大きく上回る節電実績を挙げている。しかしながら、持続可能で有効な省エネの取組にはIT活用を含めた設備対応が必要であり、電力供給不安と経済見通しが弱い中では積極的な省エネ対応が抑制される状況が懸念される。このため、今冬及び来夏における安全で安定した電力供給の確保と安定した経済運営が非常に重要であることを政府として重視すべきである。 以上を踏まえ、政府として国民的な議論を経た責任ある選択を行うことを望むと共に、迅速な施策の実施を伴うエネルギー政策の強化を求めたい。
47378	個人	家事専業	40代	女性	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します。	原発の負の遺産を次世代に押し付けてはいけない。 原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します。
47379	個人	家事専業	30代	女性	原発ゼロ！！！！もんじゅは廃炉！！！！	原発いりません！！！ 制御も出来ないのに、人間が手を出してはいけないと思います！！ きちんとした責任も取れず、福島が、日本がこんな大変なおもいをしてるとゆーのに、この期に及んでまだ再稼働しようだなんて、考えられません！！！ 原発ゼロ！！！！もんじゅは廃炉！！！！です！！！！
47380	個人	その他	50代	女性	できるだけ早く原発を停止、廃炉にしてください。	福島の原発の処理さえ、うまくいかずたいへんな量の核物質が拡散しています。 このままでは、日本の観光もなりたたず、また食物も安全でなくなり、こどもたちの健康もたいへん心配です。 さらに、他の原子炉も地震などの災害にあったら、安全性が確保されているとはおもえません。早く原発をとめ、また廃炉にしてください。安心してくらしたいです。日本に住んでいたいです。このままでは、その希望さえかないません。
47381	個人	会社員・公務員	50代	男性	20~25シナリオが現実的だと思う。	原子力に頼らないエネルギー源を確保出来るならゼロシナリオに越したことはないと思うが、現在の経済・社会的環境を思えば現実的には難しいと思う。よってヒステリックに原子力を否定するだけでなく、今までの人類の成長を支えてきた石油、石炭という化石燃料資源が有限であるとの認識に立って、またもっと深刻な地球温暖化の観点からも原子力の安全性を高める議論をより活発かつ冷静に行わなくてはならないと思う。今回の震災での東電福島原発事故は原子力の恐ろしさ我々に再認識させたが、このような恐ろしい状況に持って行ったのは、間違いなく原子力行政にかかわっていた国の関係者と原子力を経営資源にしていた東電の経営者の人間としてのおごりと不誠実さであり怠慢だと思う。そして事故後の管直人前総理大臣を筆頭とする政府の対応のお粗末さと全く無責任とした言いようのない与野党の政治家の怠慢によるものであると思う。これはまた一方、このような状況を容認してきた我々国民の責任であることと恥じ入らねばならないことだと思う。
47382	個人	家事専業	60代	女性	0%　選択肢があれば直ちに0%へ	福島原発事故の対応の混乱と見通せない状況の日々を、恐怖と不安で見守った日々を忘れられません。 現場で働く人々のいのちを、福島の人たちのいのちを、子供達のこれからを、そして、牛、豚、犬、猫、小さな動物たち、虫たちのいのちを、多くのいのちのめぐりを、支えあいを、営みを壊した原発は止めたいと思います。 地震国の日本にはこれからどんな事故が起きるか、まさにこれから想定外の事故があることを謙虚に考えるべきと思います。ゆえに、ただちに原発運転中止と考えます。日本各地にある原発、すべての日本人のいのちを危険にさらす原発はいったい誰のためのものか疑問です。
47383	個人	会社員・公務員	40代	男性	ゼロシナリオは有り得ない。地球温暖化問題が置き去りになっている。現在の原子力の規模に代わる再生エネルギーが具体的にあるか？経済はどうか？国民的議論といっても、烏合の衆ではいけない。冷静な議論を望む。	現在、原子力発電所が止まっている中で、主に火力発電所による電力供給が行われている。今年の夏の暑さもピークが過ぎようとしており、「結局、原子力なんて必要なかった。」などと、早速、浮かれた意見が著名な人などから出てきている。全くの愚の骨頂、さらに、結果論で事を論じるなど、センスのかけらも無い。 火力発電所で乗り切れたなんて、当たり前の話だ。それこそ、ある程度想定されること（原発が停止すること）として、火力発電所を温存していたのではないのか？最初から、火力で乗り切れる事なんて、判っていたはずである。 今回の大飯原子力発電所再稼働は、さらなる備え、電力の安定供給を万全にするためのものであったと理解している。それこそ、想定外（万一の大規模停電）があってはならないという観点からの再稼働ではなかったのか？それを、結果論で、結局原子力が必要なかったなどと言う事自体、国民を馬鹿にしている。 今、脱原発と言われて、政府も誰もかもがその方向に行きがちになっていると感じる。まさしく、烏合の衆となっている状況である。マスコミの報道の仕方も問題だと思っている。あまりにも偏りすぎである。もっと、広い視野（温暖化、国際、経済、今後の日本）で報道してもらいたい。国民の大多数は、これらの報道で右往左往させられている。 ゼロシナリオは有り得ない。15%がいいか、25%がいいとかの問題ではない。早急に、既存の原発の安全性を再度確認していくことからではないかと考える。 さらに、日本は原子力から撤退すべきではない。世界的には原子力を推進する方向にある。その時に、日本は安全性の観点から、今回の事故を含め大いに世界へ貢献すべきであるし、今後起きるかもしれない海外の原子力災害から日本を守る意味でも備えなければならない。 近年、温暖化が原因と思われる異常気象で、大規模な水害が多発している。これにより、尊い人命が奪われている。温暖化の事はどっか飛んでしまっている。火力発電所をぼんぼん動かして、温暖化に加担していいわけがない。 もっと、広い視点で冷静な議論を進めてもらいたい。
47384	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原子力発電所は0%にしてください。	人が住めない場所なんて、もう二度とつくっちゃいけない。 日本が、地球が、人間だけのものだと考えるなんておこがましすぎる。 日本は核兵器を保有しない。戦争をしない。そう憲法で決まってるのだから、 原子力という、人の力で管理できないパワーに頼りたくない。
47385	個人	自営業	30代	男性	「原発ゼロシナリオ」を選びます。	「原発ゼロシナリオ」を選びます。経済より、安全を優先したい考えです。当面の火力発電によるコスト増はしょうがないと思います。これからの子供たちの生活の安全を考えて行動して下さい。
47386	個人	自営業	50代	女性	原発は、すみやかに0%にして欲しいです。	福島の事故で、まだ安心して暮らせないのに、動いている原発があるのは恐いです。廃炉にすると言っても時間がかかると聞いています。 このような物で産む電気でしたら我慢もします。ぜひぜひ廃炉にしてください。 ことは経済ではありません。命の問題と認識しています。
47387	個人	自営業	50代	女性	全原発即時停止。「ゼロシナリオ」を支持します。	福島第1のような過酷事故を見ても原発の安全性は信用できない。 世界的に見ても日本のように地震の多い場所に原発を建てること自体言語道断である。 原料のウランは他の化石燃料以上に有限であり、採掘、輸送、精錬の過程で他の石油燃料を必要とする。 ウラン採掘現場や原発サイトにおける労働者差別が存在する。 原発は現時点ですでに大量の放射性廃棄物を生み出し、大気、土壌、海洋、地下水にとりかえしのつかない汚染をもたらしている。しかも、それらの処理や保管技術が確立していないため、汚染は拡大するばかりである。子子孫孫にこのような負の遺産をのこしてはいけない。 原発は即とめて、それから、ほかの再生可能エネルギーの利用の徹底や省エネを図るべきである。 個人的にはそのために生活レベルがさがることはいとわない。生命優先が原則である。
47388	個人	その他	30代	女性	原発のゼロシナリオを選択することを希望します。	小さな子供を抱えて、これからもこのような事故が起こる可能性がある選択をしたくありません。原発はゼロシナリオしかありません。0です。よろしくおねがいします。
47389	個人	無職	70代	男性	(1)のゼロシナリオを選択します	2030年までとありますが、それを待たずに早急に原発比率をゼロとすべきです
47390	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発由来エネルギーは即時0%を望みます。核燃料処分の技術開発を早急に進めること。大飯原発即時停止を強く望みます。今後は地熱発電技術を最優先して開発し地産地消のエネルギー政策を進めて下さい。	東電福島第一原発の事故により、原発事故の恐ろしさとその事故処理工程の困難さを知りました。日本のエネルギー政策はすべて出鱈目と嘘で固められていたことは、私のような一般庶民をて既に騙されていたのです。間違いは正さなければなりません。今後はスマートエネルギーの技術開発と新たな産業の興起で日本は世界をリードする使命があります。東京都が進める天然ガス発電によるエネルギーの地産地消の取り組みなどは大いに賛同します。自然エネルギーは国立・国定公園内の事業許可を特例で認めれば、地熱発電は世界に誇れる技術となり日本に大きな国益をもたらすと確信しています。
47391	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発反対！即廃炉！	たくさんの人が生活を奪われてるのにかかわらず原発に頼る理由が理解できません。即刻に廃炉に向けて舵をとるべきです。
47392	個人	その他	40代	男性	3つのシナリオでは足りないと思います。即時0パーセントを希望します。	たかが電気です。なくなっても困りません。 電気が必要な企業は、とっくに対応してます。
47393	個人	自営業	30代	女性	ゼロシナリオを選択。経済的な負担が重くなっても、です。ただ、支出の無駄をとにかく削ってからにしてください。消費税も上がることですし、これ以上一般国民の負担が単純増になると、消費の沈み込みが不安です。	ゼロシナリオを選択する理由は、色々ありますが、 原子力発電所を持つこと ーフクシマの事故が起きる可能性を将来までずっと保ち続けること であることが明白で そのような未来を選択したくない、というのが理由です。 選択したくない理由は2つ。 1つめは経済。 2つめは人道的な立場から。 1：311後に生産活動が出来なくなった国土がどのくらいの広さであるかを、自家用車で該当エリアを回って実際に見て来ました。東北エリアのこれまでの経済活動レベルがさほど高くないことから「あのエリアが潰れたことは経済に対してさほど大きな影響ではない」と考える方々もいるようですが、視点がずれていると感じています。経済の未来を考えるならば「あのエリアを有効活動し、活発な経済活動ができていたとしたら、どのくらいの経済効果が見込めたのか」という視点であるべきではないでしょうか？ 実際に以前に「ご建物が広大であることを肌で感じ、日本地図上でどれだけの面積になっているかを目で見た結果、日本の国土全体からみてかなりの大きさであることを感じ、これと同じように「他の場所も駄目にする」可能性がある原子力発電所は、短期的に見て日本経済を支えるとしても、徐々に廃炉にしていかなくてはならないと強く感じた次第です。 2は説明の必要もないかもしれませんね。ふるさとや自分の財産を失う人の数を増やしてはいけない。そのために、危険なものを持ち続けてはいけない、たとえそれが「短期的に見て日本経済を支えるとしても」、ということです。
47394	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発ゼロシナリオを望みます。2030年にゼロに達するのではなく、可能な限り早い時期にゼロにすべきだと思います。	7月末の猛暑期に電力は不足しませんでした。関西電力管内も、大飯と入れ替えて停止した火力8基を稼働すれば、原発ゼロでこの時期は乗りきれたはずです。 省エネと代替エネルギー（特に再生可能エネルギー）の導入を進めれば、この状態はより安全な形で恒久化できると思います。 3・11以降、明らかに地震の頻度が増えている今の日本で、これ以上原発を維持し土地を失う悲劇を繰り返す危険を冒すのはどう考えても暴挙です。さらに、放射性廃棄物処理を後の世代に負わせる「負の遺産」づくりとも手を切らなければいけません。 ドイツなど諸外国ができたことが当事国の日本でなぜできないのか、エネルギー政策の見直し、自由化や発送電分離など電力システムの見直しに真剣に取り組み、1日も早く原発ゼロの日本にすることは、必要である以上に今の日本に住む私たちの義務であると考えます。
47395	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発ゼロシナリオで、即時0パーセントを希望します。	現在4方月になる頃がいます。福島第一原発の事故が起こる前から原発には反対していましたが、事故後はなぜもっと声高に反対を訴えてこなかったのかと後悔しました。子供がいる親なら誰しも子の世代に負の遺産を残したくないので原発には反対です。福島の事故があろうとなかろうと、絶対に原発はなくさなければなりません。 原発には多くの問題がありますが、特に使用済み核燃料の最終処理場が決まっていないことが大きな問題だと思います。無害になるまで10万年とも100万年との言われる高レベル核廃棄物をどんどん貯めこんでいっていますが、最終処理場も決まっていない中、どうするつもりなのでしょう？自分が生きている時代には大きな問題にならないから、問題を先延ばしにしているだけなのでしょうか。今すぐ原発を止めたとしても、この廃棄物の問題はこの先もずっと残るのです。いい加減に目先のことばかり見るのではなく、少しでも次世代の子供たちに既に残してしまった負の遺産を軽くすることを考えませんか？福島の事故が起きてしまった今それをやらないで、いつやるんですか？ 原発や化石燃料に頼るエネルギー政策はもう立ち行かなくなるのは明白です。石油や石炭を海外から輸入し続けるのは限界があります。そのような外にお金をまわす方法ではなく、日本国内でお金をまわし、循環していける、再生可能エネルギーで国内にもっと雇用を増やし、エネルギー問題を解決していきながら、地球温暖化問題も同時に解決していけると信じています。 日本が今そのように舵を取れば、日本のみならず、世界からも再び見直されることでしょう。娘が成長する中で「以前は日本には原発っていうものがあったんだよ。」と言える日がくると信じています。 どうか、政治家のみなさん、政治家である前にひとりの親として考えてください。そうすればおのずと答えは出てくるのではないでしょうか。作っても治せないものは作り続けてもダメというのは小学生でもわかることじゃないでしょうか？子供のために放射能に怯えて暮らすなんておかしなことです。どうか正しい判断をお願いいたします。
47396	個人	自営業	40代	女性	原発0シナリオを求めます。 家庭電気代が月一万円高くなろうが、GDPが8兆円から45兆円低くなろうが、日本が放射能汚染され、居住できなくなる危険性に比べたら、乗り越えられる困難です。	私がゼロシナリオを選んだ理由は、 1、巨大地震の可能性がゼロでない限り、原発を維持することは最も高いリスクだから。 2、使用済み燃料の処理できるのか、不確実。 以上の理由からです。 それから、原発維持を望む人と私の違いは経済的な面だと思います。 表2を見ると、経済的には原発20から25シナリオが最も有利ですが、この表に現れない様々な経済成長が、ゼロシナリオにはあると思います。ひとつは、廃炉ビジネス。世界に一つでも原発があ る限り、廃炉処理は必ず必要です。日本が原発をひとつひとつ廃炉していくなかで生まれる経済効果は試算したらどれくらいになるでしょう か。ぜひ専門家に試算して頂きたい。さらに、その過程で生まれる技術力は世界でも突出したものになるでしょう、世界トップレベルの日本の物理学の専門家の英知を受け継いで育てて行けば、可能だと思います。 もうひとつは、なんと言っても安心感、希望による経済効果です。人間の根源的欲求として、生命維持があります。これから日本は景気がよくなるでしょう。福島原発事故直後は、さながら終戦後のようでした。そこから立ち上がり、どう生きるかを一人一人が考えだしたからです。きっと戦後の高度成長のような大転換が起きると思います。しかし、もう一度巨大地震に見まわれ、そこから復興する力を奪うような前回の規模を上回る原発事故が起きたら、こんどこそ、日本を捨てる人たちは相当な数に及ぶでしょう。 私にとっては、ゼロシナリオは、日本の希望のシナリオです。

47397	個人	家事専業	40代	女性	原発廃止　0%	福島で起きた事故で、福島はまともに人の住めない場所になってしまった。子供のころに帰った田舎にももう帰れなくなってしまった。そんなリスクの高い電源に頼って経済を反映させても、ひとたび事故が起こってしまえばすべてが消えてしまう。電力会社、官僚、御用学者、大企業、マスコミなど自分たちの利益しか言わない想像力の乏しい人たちに、私たちの命と次の世代の未来を託すことは出来ない。即時原発を廃止して責任ある決断をしてほしい。
47398	個人	家事専業	30代	女性	原発0へ	明るい未来を思い描けない日本・・・時代を担う子供たちにせめてきれいで安全な地球を残したい。
47399	個人	家事専業	50代	女性	すべての原子炉を即刻廃炉にし、原子力からの撤退を求めます。	最終処分方法が確立していない。
47400	法人・団体等	法人等	法人等	法人等	原子力発電がなければ全国の消費電気量をまかなえないというのは本当に正しいのか疑問を感じる。	原子力発電がなければ全国の消費電気量をまかなえないというのは本当に正しいのか疑問を感じる。今回の件で原子力発電は有事の際に制御出来ないという事がはっきりしたのだから、誤りから原子力発電を無くしてく方向性に政府は舵きりを行うべきだと考える。太陽光などのクリーンエネルギーの促進と国民の消費電力を抑える様に働きかけていく必要性がある。

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
47401	個人	その他	30代	女性	3択の中では「ゼロシナリオ」に該当しますが、時期については「即時全原発停止」「すみやかに廃炉へ」という意見になります。	「処理方法の決まっていない、使用済み燃料を生み出し続ける」という事だけで、直ちに廃止する理由になるはずです。 あれだけの事故を起こしたのに、従来の活断層の調査や電力会社及び国が説明する事故対策は不十分だと考えます。そもそも保安院等の審査も信用できません。原発を運転するに足る制度的な信頼性、倫理が無いと思います。福島第一原発の事故対応を鑑みると、事故や予口が起きた場合の対応も出来ない事が判りました。福島の対応が今後数十年続く事から2度目の事故には作業員の確保や事故収束及び補償費用の工面も不可能だと考えます。原発を維持してゆくだけの人的、経済的余裕も既に失われたと思います。 私たちは、核を用いた技術を習得するには、まだまだ未熟なのです。 以上の事から原発は即時停止し、廃炉作業を進め、発送電の分離・電力業界の自由化、他の電源による電力確保と省エネの推進を推進して頂きたいと存じます。
47402	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発の廃炉を要求します。	再稼働は容認できません。 原発依存を止めるなら、料金の値上げも容認するつもりです。
47403	個人	会社員・公務員	20代	男性	ゼロシナリオを指示する 自然環境や国民の命や生活に危険をもたらす原子力発電所は直ちに停止し廃炉にするべき	絶対の安全が保証されず、放射性物質が外に漏れるような事故があった際に 自然環境や国民の命や生活に大きな危険をもたらす原子力発電所は直ちに 全て停止し、廃炉にするべき。 国民が安心して生活できるエネルギー政策を求めます。
47404	個人	会社員・公務員	40代	男性	速やかに原子力発電を捨て去るべきです。高速増殖炉もんじゅは即刻廃炉にすべきです。	原子力発電において事故が発生した場合、その影響は計り知れません。 チェルノブイリやスリーマイルでの事故の影響はいまだ続いています。 福島の放射線量が安全域に下がるのは一体いつのことか予測すら政府からは公開されていません。 他の原子力発電所で重大事故が起きてからでは遅すぎです。原子力以外の 安全でCO2排出の少ない電力源に速やかに移行することを主張します。 また、もんじゅは94年完成予定が2012年現在でも完成しておらず、 国費を浪費するだけの存在であり、即刻廃炉にすべきです。
47405	個人	学生	10代以下	女性	原発依存0%	『ただちに人体に影響はない』 もう、やめてください なんて本当のことを言わないのですか？ かくせないくらい、ひどいことなら原子力発電はつくりませんよね ただちに人体に影響はないって、、 そんな、カンタンに嘘つかないでください 『もうおそい』 テレビに福島に住んでいるある、おじいちゃんが、 『もうおそいのではないか』って諦めないで！お願いです。 もう、ウソはつかないでください。
47406	個人	会社員・公務員	30代	女性	なるべく早く原発ゼロになることを希望します	マスプラントから、マイクロプラントへ。地域風土や地域の文化にあわせて、電力を身近に感じられる等身大のエネルギー政策への転換。
47407	個人	自営業	50代	男性	原発からの全面撤退を強く望みます。	3．11という近年まれに見る大災害がありました。それが阪神・淡路大震災のように復興がすすまない理由は原発事故です。ぜったいにあってはならない。そんな事故が、とうとう起こってしまいました。 この事故で日本という国が壊滅しなかったのは、現場で災害を防ごうとした技術者、職員の努力以上に、"偶然"が味方したことを忘れてはなりません。そしてなおかつ、事故現場は高線量のために容易に人が近づけず、中で何が起こっているかわからない状態が続いている有様です。おびただしい放射性物質が漏出し、土壌に染みこみ、さらに海を汚染し、太平洋を渡ってついにはアメリカ西海岸のマグロまで禁漁となってしまいました。 その責任をわれわれはとらねばなりません。 このような事故を起こしてしまったのは天災が原因と思われがちですが、けっしてそうではないと思います。人間が核エネルギーを制御できるという思い上がりが、こんな結果を招いてしまった。 そしてなおかつ、そのことに対する真摯な反省もなく、さらに原発を推進しようとする動きがあることに驚きを禁じ得ません。 原発は不良債権といわれています。原発を作れば、維持するだけで莫大な金が必要。そしてひとたび事故が起これば、これだけの惨事を招くという厄介なシステムです。なおかつ、原発を運転すればするほど、やり場のない放射性廃棄物がどんどん量産される。 人間はその放射性廃棄物の管理を、これから10万年という時間をかけてやっていかねばなりません。10万年という気の遠くなるような年月、人類は滅亡することすら許されないのです。なんという莫迦げた話でしょうか。 それなのに、まだ原発を動かす。そのことがどれだけ愚かなことか。 原発がなくても電気は足りる。いまは多くの国民がそのことを知っています。無意味なライトアップ、過剰な宣伝用照明、オールナイト営業、休止時間のないテレビの放送など、そういったムダな電力消費をやめたら、これほどの電気はいらない。大量消費が経済力、国力という概念はそろそろあらためなければなりません。 日本はバブルというひとつの山の頂点を越してしまいました。 同じ頂点をいまいちど目指すというのは愚者の発想です。便利ばかりを追及したあげく、われわれ日本人は心を失っていきました。その象徴が原発といっても過言ではありません。 政治の光の届かない過疎地ばかりを選んで原発が作られる理由を、ぼくらはもう、厭と言うほど知っています。そしてそんな原発を正当化して、これからも推進しようという茶番劇にうんざりしているのです。 ぼくらはこんな未来のない日本に、子供たちを送り出さねばならない。 大人たちが勝手に作り上げた原発で、刹那主義的にいまという時代だけが快楽を享受し、そのツケを子供の未来に任せてしまう。そんな無責任なことだけはけっして許せることではありません。 地震などの災害、事故、他国からの攻撃などのリスクを考えると、膨大な核廃棄物が保管されているいま、この時点ですべて原発をやめても、もう遅いかもしれないのです。なのに、どうしてなおも原発を動かそうとするのでしょう？ 国内の原発のすべてを廃炉にすることは、すでに事故を起こしてしまったわれわれ大人たちがとるべき、ゆいいつの責任です。それですべて解決されるわけではないにしろ、他に譲ることのできない絶対的なセオリーです。 そして、あらためて――決して終息などしていない福島の事故現場に、いまいちど目を向けて下さい。事故を起こした本人が、まだその現場を管理するという異常な事態を即刻やめて、全世界のあらゆる叡智をそこに集めて、これ以上の放射性物質が漏出しないように手を打つ必要がある。日本は恥を忍んでも、世界に助けを求めるべきです。 これは日本だけではなく、地球上すべての問題なのです。 原発を作り出し、動かしてしまったことは、未来に対する大きな恥です。 そのことに一刻も早く気づいて、即時に原発からの全面撤退を選択するよう、強く望みます。
47408	個人	会社員・公務員	50代	男性	核廃棄物の安全な処理ができない現状での原発の稼働は認められません。全原発の即刻の停止と廃棄を！	核廃棄物は安全に処理できません。人類は処理できない物を持つべきではありません。核廃棄物に囲まれて暮らすのはごめんです。
47409	個人	会社員・公務員	40代	女性	ゼロシナリオを支持。 経済の前に、国民ひとりひとりの人間としての営みを大切と考える。	この地震多発国において、1度の地震、津波で、5万人以上の国民が、それまで築いてきた家、財産、地縁を捨てて避難しなければいけないシステムは受け入れられない。あり得ない。経済発展のため、というロジックは、自国の領土拡大、資源確保のために、他国へ侵略することを是とする戦争と同じ論理だ。敗戦、被爆でさまざまなことを学んだ日本国なのだから、知性をもって原発ゼロの道を歩みたい。
47410	個人	会社員・公務員	30代	男性	0シナリオに賛成です。理由は人間がコントロールしきれない原子力に依存してはいけないと思うから。もうひとつ、人はやればできると思うので、新しく変わって良くなっていくという希望を持ちたい。	0シナリオに賛成です。理由は人間がコントロールしきれない原子力に依存してはいけないと思うから。もうひとつ、日本人はやればできるので、原発を0にした分、クリーンエネルギー技術の開発に注力し、その分野では世界のリーダーになって、クリーンエネルギーとスマートグリッドの組み合わせを海外に売っていけると思います。そのようにクリーンエネルギーへ思い切って方向転換した方が、失敗を認めず従来通り進むより、未来に希望を持てます。原爆被害と原発被害を経験している日本は、この恐ろしさを世界へ伝え、持続可能なクリーン技術を開発していく責任があると思います。必然性のある選択だと思います。新しく変わって良くなっていくという希望を持ちたい。
47411	個人	学生	20代	男性	・「原発ゼロ」シナリオを望みます。	あらゆる事故は発生しうること、原子力発電所の事故は広範囲にわたって取り返しのつかない被害をもたらしうること、危険な使用済み核燃料を子孫代々にわたって残してしまうこと、原子力発電所の維持のためには被曝を余儀なくされる大勢の人員が事実上必要となること、発電の手段は他にも充分考えられ、技術の進歩も期待できることから、原子力発電所は少なくとも2030年までには全廃することが望ましいと考えます。
47412	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発稼働に関して	原発稼働に関して反対です。 六カ所村の再処理に関して、も反対です。 理由は、ピュアに安心して暮らせる世の中になること。 人間が作り出してコントロール出来ないものは、 本当にこわいです。 日本が大好きだから、こども達に繋いでいきたいです。
47413	個人	学生	20代	男性	現在稼働中の大飯原子力発電所2基を始め、日本列島各地域の原子力発電所の即時停止一段階的廃炉および、事業上国有化された電力供給ルートを民営化し、閉鎖的なエネルギー政策に終止符を打つことについての強い要求	貴府におかれましては当然、すでに御承知のことですが、2011年3月11日の太平洋沿岸東北沖地震に伴う福島第一原子力発電所の全電源喪失・炉心溶融(メルトダウン)事故により、大気中・海洋に夥しい量の放射性物質の放出が現在も続いております。 事故後の原子力政策が原子炉の即時運転停止を踏まえた根本的な見直しを必要としているのは何よりも明らかです。また、日本列島が地震の活動期に入ったとの地震学界からの学問的提言をも併せ考えれば、今後大規模震災や火山噴火、津波等の複合的な災害を必ず経験することになるであろう日本列島において、原発が64基も存在していることそれ自体が絶無の危機的状況であり、原子力エネルギーからの撤退と譴責の再生可能エネルギー政策を急ぎ進めるべきであることは当然のことです。 こうして切迫した現状にも関わらず、昨年9月に野田首相をはじめとする日本政府は原子力災害「終息宣言」を発表し、今年6月には福井県の大飯原子力発電所の再稼働に踏み切るなど、率直にいって状況に対する危機感も倫理性も欠如した政治感覚をもって事態をさらに危機的な方向へ振り向けようとしています。このような現政府およびその構成員である個々の政治家に、私は日本国民として国の政治を託すことはできないと判断し、少なくとも即時停廃に向けた原子力政策の根底的な見直しを即刻進めるべき事を強く要求します。これは国政に携わる責任を持つ者としてのあなた方の義務です。当然、私たち国民一人一人の(とくに東京など都市部に拠点を持つ人間の)義務でもあります。しかし、個人が行える範囲での脱原発行動と国政レヴェルでのそれには大きな担当範囲の差異があり、とくに電力政策をふくめた社会的なインフラ(社会資本)整備のレヴェルは、国家が自省的に決断を下すことによってしか動かない部分が当然存在します。現内閣府にはその点を踏まえ、政府の現機において速行すべき脱原発政策の内容を一刻も早く具体化していただきたいと思います。 　はっきり申し上げれば、すでに残された時間は少ないのです。次の原発事故が起きた時は、日本国家の終わりと考えていただきたいと思います。そのくらいの危機感をもって今すぐことにあたったとしても、巨大地震動が東京・名古屋・大阪等の都市中枢を襲う可能性にあたるには決して十分ではない。それくらいの覚悟をもって政治を職業とするものとしての責任を、あなた方には果たしていただきたい。まだ何一つ、その現実的な成果をわたしたちはみていないのです。
47414	個人	パート・アルバイト	50代	男性	ゼロシナリオを支持します	福島で起きた事故により、現在の人類は漏れ出した放射能を無効化する手段を持っていないことが明らかになりました。除染と呼ばれる作業は放射性物質を別の場所へ移動させるだけで、放射線を発しなくさせる訳ではありません。これは事故のない通常運転で生み出す放射性廃棄物の処理が困難であることにも共通する問題です。私は本質的な後始末の方法が無い原子力発電は、他の発電方法と比較して有利だ不利だと論ずる対象ではなく、一刻でも早くゼロにすべきだと考えます。
47415	個人	会社員・公務員	30代	女性	将来的に原発がゼロになる方向で、今後の未来を考えて欲しいです。 原発ゼロと経済発展や国民の豊かな生活が結びつく接点を探して、国家戦略を立てて欲しい。	今回の福島の原発事故で、原子力が人の手に負えないものだと思い知ることになりました。平常であれば制御できても、人間はミスをする動物です。自然や核エネルギーを完全に制御できると考えるのは、人間の慢心だと思う。 何より、福島のような事故は日本国民全体がもう、起きてほしくないと思っているし、原発に対する不信感はぬぐえません。そういった国民感情があるなかで、経済界や今までのエネルギー政策の流れを捨てきれず、現状維持をしようとするのは惰性だと考えます。
47416	個人	無職	60代	女性	原発0政策を選択し、原発に頼るエネルギー政策を転換して、2030年を待たずに、自然エネルギー拡大方向に進むべきです。3・11の教訓は、原発はいらないです。	(1)日本のような地震国で、原発は極めて不適切。国民のいのちと暮らしを守り抜く視点が、 為政者に欠如している、としか言いようがない。 (2)住民の生命・暮らし無視、大企業・営利企業重視の原発だよりの大型エネルギー発電は、 反対。今ある原発の停止を継続、古い原子炉から順次廃炉に向かうこと、すべての原発を　やめることこそ、3・11の教訓である。 (3)暮らしと電気消費事業を客観的に見直し、省電力について国を挙げて取り組む視点を浸透　させながら、電力需要に応えていく。余計な電気を使わない、余分な消費をしない教育も　様々なところでとりくむことが必要。 (4)電気事業者は、再生可能エネルギーへの転換を進めて、電気料金を出来るだけ値上げしな 　いよう努力するべき。国も支援すべき。原発維持のために使っている莫大な国家予算を縮　小、0にして、電力業者の新しいエネルギーに向かう事業を積極的に応援するべき。 (5)大型電力会社一辺倒の発電事業政策を改め、電力生産にも参加しやすい施策に変えて行く　べき。中小発電事業者を積極的に拡大し、支援するべき。 (6)どこをとっても、原発を維持する理由はどこにも見つからない。全国の原発をすべて　STOP、廃炉にすることです。
47417	個人	家事専業	30代	女性	「ゼロシナリオ」を切望。2030年までではなく、できるだけ早く全ての原発関連施設を廃炉。	地震大国日本で原発を稼動続ける必要なし。100%安全と言い切れますか？ 311以降の日本全体を見てください。どれだけの国民が不安を抱えて暮らしているのかを。 万万が一ラッキーでこの先も事故が起こらなかったとしても、福島原発事故を知ってしまった私たちは、その間もずーっと不安を抱えて生活していかなければなりません。 原発に対する不安に使われる「エネルギー」をもっと日本にとって良いことに使ったほうが良い。 また使用済み燃料の最終処分場も決まっていないのに、稼動続けるのはナンセンス。核燃料の再処理などこれまでにかかったコストを考えると、諦めた方が良い。 原発が実はコストがかかる事も露呈してる。その無駄な費用を未来の地球のために使っていただきたい。
47418	個人	家事専業	70代	女性	(1)のゼロシナリオを選択します	2030年までとありますが、それを待たずに早急に原発比率をゼロとすべきです
47419	個人	家事専業	30代	女性	ゼロシナリオを支持します。	安全でクリーンだと言われていた原発が事故を起こしました。 人間が作った機械に絶対はありえません。 原発に頼りすぎていた日本は事故を起こした当事国として、 真っ先に脱原発宣言をするべきなのでは…と思います。 同じ悲劇を繰り返さないためにも、未来のためにも、 原発ゼロシナリオです。 早急に！一刻も早く！ もんじゅも動かしてはいけません！
47420	個人	その他	60代	女性	(1)ゼロシナリオ 原発即時廃炉でお願いします。	孫やその子孫に、さらには七世代後まで影響を及ぼす放射能を吐きだす原子力発電・核兵器は不要と考えます。 福島第一原発の事故はまだ収束していないにも関わらず、大飯原発を再稼働など信じられません。 その他の原子力発電所をさらに動かし、何をしたいのですか? 一部の心ない人間の利益のためのわがままが通るほど、この国は腐りきってしまったのでしょうか? 心ある方にお願い致します。 真実の報道、心ある政治をお願い致します。

47421	個人	自営業	50代	男性	2030年の原発依存度については「ゼロシナリオ」を選択することを希望します。	原発の危険性については東電福島第一原発の事故により証明されたと思っています。絶対的な安全など存在せず、万一の事故の際に人命の危機のみならず生活の地や食の安全まで奪い取ってしまうものをエネルギーとして使用することは避けるべきだと思います。 未だに使用済核燃料の廃棄方法も決まっておらず、廃炉時に発生する莫大な費用を考えても決して安価なエネルギーとは言えないと思います。 今すぐ完全に依存度をゼロにというのは無理だと思いますが、2030年を目指せば今よりも再生可能エネルギーによる発電効率も上がっているかと思われますし、メタンハイドレート等国内で採取できるエネルギーも利用可能になっているかと思います。 国内経済活性化のためにも新エネルギー分野での研究を活発化させ、危険性のある原発からの脱却を強く希望いたします。
47422	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発という安全性の確保されないエネルギー供給を辞め、自然エネルギーに移行して欲しい。また消費者にエネルギーの選択権を与えて欲しい。	福島原発の事故により、いかに原発というエネルギー源が不確かで、安全性に欠け、一度事故が起これば多くの人の命と生活を奪うかということが実証されました。そして、被害は更に拡大しています。このような危険で、ある一定の方々（電力会社や利権関係者）にしか利益を生み出さないエネルギー手段には今後一切頼らず、自然エネルギーに移行していくべきです。 また、消費者が電力会社を選べないというシステムから、サービス、金額などから電力会社を選択できるシステムに変えていくべきです。これにより電力会社間には競争が生まれ、より消費者のニーズに答えられる優良な企業になるはずです。 電力は原発が無くてもまかなえる事は既に実証されています。これからの未来の為にも全機廃炉を即刻進めていくべきです。
47423	個人	会社員・公務員	40代	男性	災害の多い日本からは原子力発電所は全て撤廃するべきである。代替エネルギーで充分賄えるとしっかりしたデータに基づく結論も出ている。	あなた方にどのような文言を呈しても、全く馬の耳に念仏であるが、普通に考えればわかることである。息野清志郎の爪の垢でも煎じて飲みなさい。
47424	個人	自営業	40代	女性	原発再稼働に反対します。節電などの不便があっても、原発が無くなる事で生活に困る事が増えるとしても、反対をします。	私は福島県とは関わりはありませんが、震災後から今まで何度も「原発さえなければ福島は復興しているはず」と悔しさを伴って考える事が多いです。 自分の故郷が奪われたらと考えると胸が痛みます。 親御さんのお墓や土地や家を守って人生の最期を迎えたかっただろうと思うし、自然豊かな土地で子供達をのびのび育てたかっただろうと思います。 震災当時、危険を国も認識しておらず避難指示が遅れた為に、大切な子供達を放射線の多い地域の避難所に行かせてしまった親の話も沢山聞いています。 どれがデマでどれが真実なのか判りませんが、危険があった事は事実であると思います。 地震が多く、震災によるプレートの変化が今後どのような結果を起こすかもしれない現在の日本では、少しの危険でも避けるべきです。 安全神話を信じている日本人はいないです。 原発に関わっている人々が、目をつぶって信じているふりをしているだけだと思います。お仕事を失ったら生きてゆくのが難しく、安全だと信じるしかない人達がいる事も判ります。 企業の方々は節電を念頭に頑張っていらっしゃいます。 会社の節電や、薄暗いデパート、スーパー、駅ナカにも慣れました。 家でも節電を頑張る人達も多いと思います。 少しの不便は、将来故郷をなくすかもしれない人達を作る可能性や、 自然が長い年月汚染される可能性を考えれば、 たいした不便ではないと思います。 あまりに時間が過ぎると、不便を不便と強く感じるようになってしまうので、今がチャンスなのだと思います。 日本は原発やめました。節電を強いて不便をかけますが、国民全員の意識を高めあって協力して行きましょう、という政府の姿勢が大切だと思います。 一度汚染された環境を取り戻す為にかかる長い年月を考えた時に、 福島が「うつくしま」と言われたあの福島に戻れるまでの間にどこかがまた汚染されてしまったら、連続して更にどこかが汚染されてしまったら。 国土の狭い日本で、汚染地域が増えた場合、住める場所が無くなってしまう。 日本の自然も四季も海も奪われてしまうと思います。 そろそろ世界の目は日本から離れて行っています。 日本人があれほど賞賛された震災直後が遠い昔のように感じます。海外の人達はもっと忘れているでしょう。 日本は強く原発に反対する国民が多数いる国だという事を、今のこの機会にしっかりと世界的にも知らしめて行きたいと思います。 病人がいるのでデモには参加しておりませんが、デモや署名は政治家の方々に無視されると聞きました。 こちらでの意見は無視しずいと聞いて、意見をさせて頂きました。 よろしくお願い申し上げます。
47425	個人	会社員・公務員	20代	女性	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します	活断層だらけのこの国に、いくら安全基準を設けて、それに沿って原発を造ったって、自然界を「想定」することはできない。 放射能は知らないことだらけ。それがもたらす癌が発症したときだって、「原因があの時のあそこから漏れた放射能が原因だ」と認められない中で、そのような事故が1%でもあるのであれば、原発は止めるべき。 放射性廃棄物の廃棄もできない状態で、原発を動かすとは、日本をごみの山にしていくつもりか。 ヒロシマ、ナガサキで核の怖さは十分知ったつもりなのに、外交の一環で原発を諸外国に売るとは矛盾以外の何物でもない。 核の平和利用なんて、うわべだけの話。 電力会社より国民の将来を考えるべきなのではないか、政府は。
47426	個人	家事専業	30代	女性	原発ゼロ　シナリオを支持します。 *再稼働せず、全ての原発を即時停止することを求めます。	子供が安心して暮らせる社会を作ってください。 2人の小さな子供を抱え、不安な日々を送っています。 子供たちが大きくなった時、さらに未来の世代に対し、もっと良い社会を地球を残してあげたいのです。 福島第一原発の事故で、国土の大きな範囲がすでに汚染されました。 これ以上地球を汚すのはやめましょう。 省エネ・再生可能エネルギーの技術革新、暮らしの在り方を改めることで、原発にも化石燃料にも依存しない社会は可能です。皆で協力して、良い社会を作っていきましょう。
47427	個人	自営業	40代	男性	原発0%希望。 即時停止希望。	地震大国の日本には危険すぎる。 事故がなくても環境への負担が大きい。 そもそも電気代の原価計算がおかしすぎる。
47428	個人	会社員・公務員	50代	男性	原子力発電は2030年といった遠い将来ではなく、今年、来年程度の短期間で0%にすることが必須と考えます。	福島原発で4基が同時に失われる大きな事故が起こったということは、原子力発電所の事故の確率がこれまでの公式の主張に比べて桁外れ高いものであることを疑問の余地なく示すものです。 仮に今回の事故の教訓を踏まえて既存の全ての原発に十分な対策がとられたとしても、歴史の浅い技術である原子力発電所ではこれまで予想もされてなかった、あるいは今回の福島の事故のように可能性は指摘されていたものの想定する必要がないとされていた事故が起こる可能性は否定できません。 また、仮に現在の原子力発電所でこれ以上事故が起きなかったとしても、使用済燃料の再処理技術が確立しておらず、また長期的な原子力利用のためには必須の技術である高速増殖炉が実現の目処すらたっていない現状では、軽水炉の運転を継続することは将来、数千年から数万年にわたって安全に保管する必要がある放射性廃棄物を製造し続けることであり、再処理技術、高速増殖炉技術あるいはそれに代わる長寿命の放射性廃棄物の処理ないし安全・安価な保管技術が確立するまで運転を止めるべきと考えます。 原子力は2010年で電力の26パーセント、一次エネルギー全体から見ると10パーセント以下にすぎないものです。 まず原子力の利用を完全に停止し、それから 天然ガスの利用、省エネルギーの推進、太陽エネルギー等の再生可能エネルギーの利用の推進等によりCO2排出の削減、コスト削減をはかっていくべきと考えます。
47429	個人	会社員・公務員	40代	女性	「原発ゼロシナリオ」を強く希望します。 大飯は停止して、全原発の即廃炉を強く求めます。	なるべく早期に「原発ゼロシナリオ」を実現すべきです。 昨年の福島第一原発の事故も収束させる事ができていないのに、このまま原発を維持、ましてや増やすなどありえない選択です。 ・安全性を信頼できません。 地震国日本には、不向きだということが昨年の事故で証明されました。 そして何か問題が起きた時に、政府も電力会社も事態を収めることができないということがわかりました。 ・これ以上核廃棄物を増やしてはいけません。 処分方法の決まっていないごみを後世に押し付けても、何の解決にもなりません。 ・送発電の分離、電力の自由化をしてください。 電気事業者が増え、国民が選択できるようにしてください。 現在の、電力会社がその地域においては独占している状況下では、その会社の利益になること以外は、いくら国民の意向であろうと、無視・軽視されてしまいます。 ・このパブリックコメントという制度をもっと広く周知させるべきです。 知らない人が多くいると思います。 国民にも意見を聞いた、という既成事実を作るだけで、本当に真の国民の意見を求めているのか疑問です。 とにかく、原子力発電は全てなくす道を選ぶべきです。 世界で唯一の被曝国である日本がその道を選ぶ以外の選択はありえません。
47430	個人	パート・アルバイト	30代	男性	原発ゼロシナリオで即時停止を希望します	現政府に原子力発電所設備を管理出来る能力があるとは思えないからです。
47431	個人	無職	70代	女性	原発大反対！！！	※娘に頼んで入力してもらいました※ 高齢のため家族に止められ、デモには参加できませんが、原発大反対です。 国民の声をしっかりと聴き、安全で平和な世の中にして下さい！
47432	個人	会社員・公務員	20代	女性	原子力ゼロシナリオ 2030年までのなるべく早期に原発比率をゼロとする。	地震大国の日本で、またその他様々な天災が考えられる中、原子力が安全ではなかったと知った現在、国民の生活,命を脅かす可能性のある原子力からのエネルギーに頼って生活をしていく事に矛盾を感じるからです。ゼロシナリオという考えが案に出されているという事は、不可能ではないということを考えさせてくれる選択肢であり、そのためにはもちろん今までとの生活を変えていかなければならないし、これていきましょうと国が掲げてくれるのであれば、みんなで力を合わせて国民全員で協力,実行していくべき事だと思います。 日本の大切な国土である福島の土地に、立ち入り禁止区域という場所が存在しているという事実を身に染みて感じ、それが自分の住んでいる場所だったら、自分の実家だったら、大切な人が住む場所だったら。事故がおきる可能性がゼロではないのであれば、私は原子力ゼロの暮らしを望みます。
47433	個人	パート・アルバイト	60代	女性	将来原発のない国にしてください	福島の事故があって、原発の安全神話は完全になくなりました。 北海道の泊に原発ができてずっと心配していたことが現実になりました。事故があると数十年にわたり健康や生活の心配・不安が伴います。こんなことにだれが責任をとれるでしょうか。責任はだれにも取ることはできないと思います。戦争に等しいとさえ思います。 将来は原発エネルギーに頼らない施策をお願いします。
47434	個人	自営業	30代	男性	原発の割合は10年以内に「ゼロ」 もんじゅは「即廃炉」	集計作業をされている皆様、お疲れ様です。ありがとうございます。 安全面、経済面を見ましても、原子力発電は利益よりも損失の方が大きいという事実が露呈しました。 10年以内に日本国内の原発は全て「廃炉」すなわち「ゼロ」にし、費用だけかかり過ぎて実質的な利益は得られない高速増殖原型炉もんじゅは「即廃炉」にするという選択が現実的、理想的です。 廃炉作業も2～3日で完了する訳ではなく、長い年月と手間をかける必要があるので、その間も専門的な技術職や資材の運搬に始まり、原子力関連、電気事業関連だけども多種多様な雇用が生まれます。 新たなエネルギーの開発、普及にも様々な人材が必要となり、雇用が生まれ経済活性化に繋がります。 仙谷由人 民主党政策調査会長代行は「原発ゼロで人材が流出する問題をどうするのか。廃炉にも原子力技術が必要。」と発言されていますが。 雇用が生まれれば人材は日本国内に留まります。 そもそも廃炉技術が確立されていないのに、危険きわまりない放射性廃棄物を生み出し続け、ひとたび事故が起きれば国家そのものを壊滅させてしまう確率が高い原発を動かしていたのが間違えた行為だったのです。 下世話な例えをしますと、返済できる当ても無いのに消費者金融で借金を重ね高級品を買い漁り、豊かになったかのような錯覚を起こしている。 いくら忘れたふりをしていても、事実として借金は存在しますし、長く放置すれば貧の利子も膨らみ続けます。 目先の返済をこなす為に、他の金融業者から更に借金を重ねてしまう。 我が国の原子力政策はこのような状態でした。 返済ができぬ借金で得られる繁栄は、所詮張りぼての繁栄です。虚像でしかありません。 我が国は第二次世界大戦で壊滅的なダメージを受けましたが、見事に復興を果たし、驚愕的な経済成長を遂げました。 この復興、経済成長を原子力で賄った電力が大きく後押ししたことは存じ上げておりますし、ありがたく感じています。 ですが、あくまで貧困から抜け出すための応急措置でありました。 世界に誇れる先進国、経済大国となった聡明な日本が、長期的に見れば利益よりも損失の方が大きい原子力発電をこれ以上押し進めていくことは愚行であり、大きな後退であります。 核の借金は確実に経済や命を触みます。 廃炉作業にも必要ですし、原子力技術の研究は維持すべきだと存じます。 これは国による厳重な管理、金額的な補助の元で行ってください。一般国民によるチェック体制も整備していただけると理想的です。 今までのように東京電力に代表される各電力会社のような「社撰な管理体制」、一部の人間による短期間の利益に目が眩んだ「無責任な利権構造」は一切通用しません。 「社撰な管理体制」「無責任な利権構造」を再び許してしまえば、国家は確実に破滅に向かいます。 末筆になりますが、福島第一原子力発電所で実際に事故収束作業、復旧作業にあたられている作業員の皆様の待遇改善。 並びに、事故に対する責任を取る気配もなさそうな、東京電力の新旧経営陣の財産没収を強く願います。

47435	個人	会社員・公務員	50代	男性	「原発ゼロシナリオ」	東日本大震災以降、原発に関して色々学びました。 設備、構造物は、いずれ壊れます。 通常設備は修理できますが、核関連施設で事故が起きたら、放射線の為に、修理で近くに行けません。 福島第一で証明されました。 これで、安全だから原発再稼動なんて、ちゃんちゃらおかしいですよね。 即時原発廃止しましょうよ。 作業員が7次位の下請けまでいるなんて事を聞くと、制御できる技術・技能なんてあるわけないですわね。 税金を潤沢に使って原子力発電しても、経済の発展につながるとは思えませんし、むしろ原発以外のエネルギー政策に転換した方が、さまざまな分野で、経済発展するんじゃないですか。
47436	個人	無職	60代	男性	(1)原発　0（即）	(1)現稼動、休止中の原発の安全の有無で世論（大手マスコミ等）を誘導していますが、使用済み核燃料、再処理済み廃棄物（高レベル放射性廃棄物）の処理が国内で受け入れる場所が無く、垂れ流しの現状とした計画、そして見透視の起たない高速増殖炉（プルトニウムの利用）、次世代に付けを残すこんな好い加減な政策は無い。 (3)野田総理は大飯原発稼動に責任を持つとか、大それたれたことを放言しているが、単に総理が辞めてすむ問題ではない、付けはすべて国民、費用の点からだけでも税金か電力料金に跳ね返ってくるのは今回の事例でも明らか。 (3)国民が結果責任を覆うのであるからには、国民投票は自明のこと。
47437	個人	会社員・公務員	20代	女性	原発はいらない。原発はゼロ%にしてください。	不透明な原発政策に大きな不安を感じています。 チェルノブイリに続き福島原発の事故。再び同じような事故が起こったらどうするのですか。放射能の恐怖に晒されるのはいやです。事故が発生しても国は私たち国民を棄てるでしょう。福島の状況をみれば自ずと知れた事です。 原発から生み出される膨大な「核のゴミ」を安全に処分する技術が確立されていないことも心配です。これ以上「核のゴミ」を増やしてはいけません。 安全が確立されていない技術を使ってはいけない。まして核廃棄物や劣化ウラニはかたちを変えて更に命を脅かす恐ろしい兵器にも姿を変えてしまいます。 地球は狭い。放射能は国内だけでなく地球規模での汚染を招きます。 大地や水や空気が放射能で汚染されたら、私たちは命をつないでいくことが出来なくなります。未来がみえない社会はいやです。 2030年ではなく今すぐにすべての原発を止めてほしいです。今ここで負のループを断ち切りましょう。
47438	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発ゼロシナリオ。 もんじゅは廃炉。	核廃棄物の処理方法が確立されないまま原発を推進することに反対。 福島の事故の処理と原因の特定と再発防止の方法が確立されないまま原発政策を進めることは反対。 エネルギー政策に関し、発電方法の検討に際しては、事故があった場合の処理費用も含めたトータルコストで比較する必要がある。
47439	個人	自営業	30代	女性	3つの選択肢の内では「ゼロシナリオ」を望みます。	3つの選択肢の内では「ゼロシナリオ」を望みます。エネルギー政策を原発に求めたことは取り返しのつかない過ちです。福島第一原発の事故によって、家や土地、それまでの生活を根こそぎ奪われた方々が数多くいらっしゃいます。周辺地域に放射能汚染が広がり、今後我々にどのような健康被害があるか予測もできません。一部の地域の発展のために、地方の、これほどむごい犠牲があっていいはずがありません。「2030年までのなるべく早期」ではなく今すぐに原発を全停止し廃炉を進めてください。その前提の上、今後のエネルギー政策を進めるべきと考えます。
47440	個人	学生	20代	女性	原発を段階的に廃止し、自然エネルギーを利用した発電方法に代替えしていくことを提案します。	原発は予測の難しいリスクが多く、そのリスクを回避するために税金を使うよりも、ある程度リスクの見通しができる発電方法を採用することのほうが合理的であると考えるためです。現在原発稼働のために働いている人々のためにもすぐ廃止にするのではなく、段階的に廃止の方向に向かって行くことで、雇用の問題も回避できると考えます。
47441	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発0%でお願いします！！！！	放射能による未知な恐怖、不安はもちろん、未来に残すべきものは原発ではない。 これからの日本は原発0%の真の先進国になっていくべきです。
47442	個人	会社員・公務員	50代	男性	防衛のため、遅くとも2015年までには、0%にすべきである。	現在、日本もドイツ等と共に、再生可能エネルギーの開発が民間レベルで進んでいると感じる。新たな生産技術の必要性から、新たな部品の開発製造等も必要で、また、大型設備の設置等も必要であるから、自動車産業と建設業を併せ持つほどの巨大な産業になると思う。これにより、雇用の問題も解消するのではないかと思う。ドイツ等もこれを狙っているものと思う。 このような再生可能エネルギーの産業が確立していくと、新たな視野に立って物事を考えるようになるため、新たな化石燃料（固形天然ガス、藻、シェールオイル、シェールガス）の研究開発も進むと考えられる。もちろん、原子力発電の新しい方式も研究開発されていくであろう。これはエネルギー大国になる予兆でもある。 エネルギー大国は、エネルギー的に自立できるため、貿易上、外交上、有利である。それが伸びに他国から侵略されるリスクが高くなる。特に、日本は水資源が豊富にあり、日本を占領することは、エネルギー資源、水資源、労働力（従順な労働者）を確保できるという多大なメリットを得ることができる。このような状況は容易に予想できる。 そこで、問題になるのが、テロによる原子力発電所の不法占拠、原子力発電所を長距離ミサイルで爆破すること、もしくはこれを実施するという声明を出し、実質上、日本を占領するということである。 原子力発電所以外であれば、爆破による影響が日本全国に広がることは考えにくいが、原子力発電所は、福島第1原子力発電所の例からも明らかなように、影響は広範囲に広がり、国民を助けるためには、テロ犯や他国からの侵略を許すしかない。 従って、防衛のため、遅くとも2015年までには、0%にすべきである。今日からでも0%にすべきであろう。テロ犯はもう日本に入国しているかもしれないからである。以上
47443	個人	無職	70代	男性	政府3案で将来エネルギー方向を今決めず、衆知を結集して今後の課題を時間軸で整理し公表せよ。その進捗から対応策を固めていこう。法的にも約5年毎に国民トレースを実施し、対応策を軌道修正しよう。	政府3案に絞って今、種々意見を交わしても余り意味がない。大地震、津波に付随して大事故が発生し、再発は許されない。そのために事故の内容を徹底究明する、その上で、衆智を集めて再発防止策を作るのは理想的である。 しかし、事態は常に動いている。事故発生故に「止める」という単純な図式では、何の進歩もない。再発防止策と今後の改良技術開発は何か、40年も掛かる廃炉技術は何か、燃料処理はどうするのか。 「安全は全てに優先する」も正しい。しかし、電力と言う基本のエネルギーのコストは幾らまで国民は許容するのか。電力量を節約する具体的な目標や施策の柱は何か。原発を目玉とした、国際約束の温暖化対策の代替案は何か。原子力が負っていた発電量を、再生可能ｴﾈﾙｷﾞや節約量で置換するための時間とコストはどれだけか、等々多くの課題を整理し対応策を決めることが肝要である。 海外も含め多くの専門家の智恵を集積し、公表すべきである。事故調査白書ではなく課題と対応白書こそ策定すべきである。機械的な3案の選択ではなく、また、反対、賛成と単純に割り切るのでもなく、現在の衆智で、安全確認済みの必要最小限の原発を暫定稼動させながら、原発の改良安全技術、代替ｴﾈﾙｷﾞの実用化、既存発電の改良、節電や融通技術とそのｺｽﾄを詰めていくことが必要と思っている。
47444	個人	会社員・公務員	50代	男性	将来的にゼロとすべき。⇒脱原発(ゼロシナリオ)。15%案は現状より増設ということであり、支持出来ない。	東日本大震災による大事故(人災含)から、原子力発電は制御出来ているものではないことが明確となり、地震国である日本では今後も事故が起こらないなどとは考えられない。 使用済核燃料再処理についても、技術確立には全く至っていないように見られ、次世代への課題・荷物として残すべきものでは無く、止めるべき。
47445	個人	その他	30代	男性	「エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見 「2030年に原発0」ではなく、「即時、原発0」を主張 原発の安全性が確保されていない中、「2030年まで動かす」のではなく今すぐ廃炉へ取り組むこと。	原発の安全性への確証がなく、大型地震の起こる可能性も取り沙汰されている中、「2030年まで原発を維持」は大きな不安が残ります。 そこで、「即時、原発0」を主張します。 火力発電への依存度が高まり、一時的には環境への負荷が高まることも考えられますが、長期的には放射性廃棄物の処理の方が環境への負荷は高いと考えます。 即時、原発0への取り組みと同時に、自然エネルギーを利用した発電方法の研究・開発をを可及的速やかに行う。このことで、日本が世界のｲﾆｼｱﾃﾌを取ることができれば、経済的にもプラスの効果があるはずです。
47446	個人	会社員・公務員	40代	男性	ゼロシナリオ	クリーンエネルギーの新規開発と増設と平行し、ゼロシナリオを急ぐべき。
47447	個人	自営業	40代	男性	原発は不要。	原発は経済的にも不要の産物です。 将来の生活を脅かす物です。 広島、長崎　福島　　日本と広がりつつあります　もう被害はいりません。 ムダなお金を使うのはやめて下さい。
47448	個人	家事専業	50代	女性	再稼働なしの原発ゼロシナリオを選択します。	1.地震国である日本に原発は危険すぎます。人間には核の制御は不能です。自然の脅威の前に、科学・技術の限界を再認識すべきです。 2.放射性廃棄物の処理は非常に困難です。そもそも原子力エネルギーの利用を選択していない次世代にこれ以上負の遺産を増やすべきではありません。 3. 大量生産・消費を前提とした経済至上主義の社会システムからの転換を図る時機です。 4.国民の生命・財産・安全な生活を保障する事を最優先すべきです。 以上の理由で即時廃炉・原発ゼロを強く求めます。
47449	個人	家事専業	60代	女性	ゼロシナリオを支持します。 また、現在稼働休止中の原発再稼働に反対です。	［ゼロシナリオ支持の理由概略］ 地震国と言う地勢的性格から日本に原発設置は不適切である。 技術的にも国民の意志としてもクリーンエネルギー導入の環境が整っている。 省エネルギーに対する機運が高まっている。 この時機にゼロシナリオを選択することは世界的に日本の評価を高めるものである。 ［再稼働反対の理由］ 設置地域の地勢に関して再調査が不十分であり、国民への説明が不十分であるため、社会不安を生じている。 以前に意見をお送りしましたが、意見欄に選択肢を入力する項目が設定してなかったため、ゼロシナリオ支持を明言し損ねました。改めてお送りしますので、前回意見の差し替えをお願いします。
47450	個人	無職	60代	男性	脱原発、再稼働反対。再生可能エネルギーや木質バイオエネルギー等へ転換すべき。大規模から小規模へ発電所を分散すべき。	福島の事故で、原発の安全は完全に破壊された、再びこのような事故が起きれば大変なことになる。使用済み燃料の処理もいまだ確立されない。技術や予算を安全・安心な再生可能なエネルギー等に集中し、地域エネルギーの増加で送電ロスを少なくすること我国の均衡ある成長に寄与できると思う。
47451	個人	無職	60代	男性	原発再稼働はただちに中止して、今後はゼロ稼働とすべきです。	福島原発事故の影響は深刻でありその被害は後世にまでおよぶことはっきりしている。身体への被害や自宅にさえ帰れない被害者への補償は金銭だけで責任を果たすことにはならない。政府も東電も関係者のだれも責任をとることはできない。責任をとることを表明する者さえいない無責任な状態で今後の原発稼働を継続するのは許されるはずはない。原発に「絶対安全は無い」ことが証明された以上、放射能と人間生活とは相いれない関係であることの証明でもある。 再び原発事故発生の可能性が少しでもあれば絶対に稼働すべきではない。その上、核のゴミをこれ以上増やしてどう始末してくれるのですか。どこに埋めるのですか。日本にも地球のどこにもこんなものを埋めるところがあるのですか。何万年もの先まで誰が安全を保障してくれるのですか。 福島原発事故の体験をもとに、率先して原発稼働を中止して、率先して全原発の廃炉のための道筋をたるべきであります。そして世界に向かって「核との共存を拒否しよう」と呼びかけるべきであります。これが唯一の被爆国日本の役目です。
47452	個人	パート・アルバイト	30代	女性	3つのエネルギー選択肢にはどれも反対、原発の即時停止を望みます。今回の事故対応により、日本において原発を稼働させることは無謀であることが分かりました。原発よりもエネルギー資源開発に投資するべきです。	3つのエネルギー選択肢にはどれも反対し、原発の即時停止をのぞみます。 今回の福島第一の事故対応能力を見る限り、日本において原発を稼働させるのは自傷行為に等しいことが分かりました。 莫大な資金を原発に投入するよりも、エネルギー資源開発に投資するべきです。 また資源開発に触れることなく原発を使い続けると宣言することは、領土問題を諦めると宣言するに等しいと感じます。日本海の資源を活用することを堂々と発表して欲しい。
47453	個人	その他	40代	男性	ゼロシナリオに賛成いたします。	いつも国民のためにご尽力頂いている全ての方々に 敬意申し上げます。 私たちはこれまで原子力発電エネルギーの恩恵を受けながら より便利で効率的な生活を送らせてもらっています。 国家としての発展にも大きな推進力として原発は貢献して来たのだと 思います。 しかし、昨年の東日本大震災を受け、さまざまな事実を知る中で 日本における原子力発電というわれわれの身近にある設備の、 現時点～近未来への安全性は信頼出来ないのだと考えます。 それは人々の無意識の中に浸透してゆく得体の知れない恐怖にも感じます。 現在稼動中のエネルギーへの負荷、今後進められる自然エネルギーへの 膨大なコストやリスクも計り知れない困難があると思います。 国家の繁栄だけが、国民の真の豊かさ・幸福ではないことを 今一度考える、他にない時だと思います。 原子力発電ゼロへ向けての日本の再生に私は強く賛成し 意見とさせていただきます。
47454	個人	自営業	30代	女性	原発のリスクの大きさと存在意義への疑問の多さから原発ゼロを推進、ゼロシナリオの内容に加えて自然エネルギーの割合増加を求めます。	－ そもそも原発はエネルギー供給源として必要から生じたものではなく、誕生当時から今まで、なくても社会はエネルギー不足に陥らない、現に国内全原発が停止していた時期及び大飯原発のみ稼働の現在でも問題なし。 － 未だに福島原発事故が収束していないばかりか見通しが全く示されていない。 － 日本の地盤気象的にリスクが大きすぎる。 実際は国民にとって無用の長物であり、今や生活・生命を脅かす不安要素でしかない原発を与え続けるのは国家の義務に反するのではないでしょうか。 以上からず原発ゼロを推進致します。 15%シナ
47455	個人	家事専業	50代	女性	0シナリオを支持します。たとえ1%でもそれ以下でも選択すべきではありません。	東京電力福島第一原発の事故で、ひとたび災害や事故が起これば、人間の力で制御できない危険なものだと思い知らされました。人類の存在を危機に陥れる危険な原子力発電は、即停止すべきです。原発の新設、増設を中止し、原発推進・依存政策から速やかに総撤退すべきです。核燃料サイクル施設はすべて撤退すべきです。人類の叡智を結集して、全施設廃炉にむけて、早急に動き出すべきです。 原子力発電には安全ということはありませんが、できる限り安全を追求すると、とてつもないお金がかかります。決して安価なエネルギーではありません。再生可能エネルギーを基軸とした経済成長の実現は、充分可能だと思います。脱原発は経済的な面から言っても、日本の将来により有益です。原発がなくても電気は足りています。これからも必要ありません。 東京電力福島第一原発の事故では、まだ責任がある者がその責任をとっていません。これだけの事故を起こしながら、誰もまともに責任をとっていないのです。この状態で脱原発を実現せずこのまま原発稼働を続ければ、また事故がくりかえされることは、火を見るよりあきらかです。この先、常に不安をかかえたまま、生きていかなくてはならないでしょう。そのような暮らしはもういやです。

47456	個人	無職	60代	男性	ゼロシナリオを支持する。	2030年のエネルギーについてゼロシナリオを支持します。理由としては、これから18年後の方向として原発を減らしてその分を再生エネルギーや火力発電で補っていきたい。原発を止めた後の処理に相当の時間と費用が掛かるわけで、この18年をかけてもまだどうい処理を終えることはできないでしょう。しかし、それは原発を導入したものの責任で、避けて通ることはできません。できるだけ早く原発をなくせるように要望します。それとともに再生エネルギーに補助金を増やして普及と効率的な開発を促してほしいものです。
47457	個人	家事専業	30代	女性	(1)のゼロシナリオに賛成します。 再生可能エネルギー、石油、に加えて、フリーエネルギーを活用してはいかがでしょうか。	自宅が放射能のホットスポットの那須塩原市と言う事もあり、4歳になる子供も抱え現在不安な日々を過ごしております。 原発が事故を起こすと、その被害は原発を持っている県だけにとどまりません。そして、今現在、那須塩原市や那須町の人たちには何の保証もありません。 将来私達は病気になるかもしれません。 今回の事故で、原発とはなんて不安定なエネルギーなんだろうと強く思いました。 私が生まれた時にも3原発は有りました。でも今までは、他のエネルギーを選ぶ選択が無かった。 今政府のパブリックコメント、とても有意義な事だと思います。 再生可能エネルギー、石油、に加えて、フリーエネルギーを活用してはいかがでしょうか。 機械の材料以外の資源は要らないようですよ。 各家庭にこれがあったら、原発は要らなくなると思います。
47458	個人	会社員・公務員	50代	女性	原発は廃止を前提にエネルギー政策を考えるべき	どのような理由をつけたとしても、原発が稼働している限り日々未来に大きな負の遺産を残している事に変わりはありません。日本の技術力を駆使すれば、再生可能エネルギーを今より効率的に生産する事ができるようになることは間違いないと思います。また、送電を自由化する事によって、消費者がエネルギーを選択することも可能になり、国民の意識も変わってくることも予想されます。今の生活を維持するために原発を稼働させるのではなく、電力に合わせた生活を工夫すべきだと思います。もし、九州で原発事故が起きると、狭い日本の中には安全な土地がほとんどなくなります。どうぞ物理的な亡国の道を選択しないでください。
47459	個人	自営業	50代	男性	(1)ゼロシナリオを選択致します。原発のない世界、原爆のない世界が本来の地球にあるべき姿です。シビアアクシデントがあった時、被害の範囲が広がり影響が予想出来ない危険なものは直ちに廃止して貰いたい。	シビアアクシデントは何度でもやって来る。今、政府が対策を考えている様だが、お粗末な原子カムラ面々の科学技術では対処出来ないのは明白で、再び同じこと「メルトダウン、メルトスルー」を繰り返すのは火を見るより明らかなことである。 実際は停電の心配もなかったのに、経済界の圧力で大井発電所を可動させたのもまったくもっておかしな話である。不利益の情報が出ていたが偽物であろうことは明白。 福島原発の事故から国からの情報は嘘ばかりですべて信用出来ないものとなる。野田総理になってからの日本は一層異常な方向に向かい、国民の声はまったく届かず、もはや独裁主義になっている。 責任の問題、歴代の東京電力幹部は罪に問われるべき。引責辞任した役員が、関連企業に天下りするようなことがあって良いのか？罪の意識が無いからだろう、罪に対して罰は与えなければならない。財産も没収し、福島の復興にあてるべき。
47460	個人	パート・アルバイト	30代	女性	ゼロシナリオに賛成です。	今回の福島の事故により、原発が安全でないことがわかりました。国内の他の原発も耐震、また事故後の対応策など安全とはとても言えません。 たった1つの原発の事故で、私たちは既に放射能に汚染されずに生活することが不可能になりました。これから先も続くのです。ここに他の原発の事故が起きたら、日本国内で安全に住める場所を探すことも難しいし、日本自体が存続できないのではないでしょうか。 核廃棄物の問題も残っています。 子ども達が安全に、誇りを持って暮らせる日本にしたいです。
47461	個人	その他	40代	男性	原発ゼロ希望。	震災後、節電をした街並みをみて、今までいかに無駄な電力を消費していたか理解できた。節電状態で十分生活していけると思った。 また、国民の節電意識の高さを理解できた。 企業へ 原発ゼロで困る企業は多いと思うが、知恵を絞るのが企業の仕事。当然新たなビジネス展開を考えるべきである。 政府へ 原発ゼロおよび、新エネルビー計画の目標スケジュールを国民に示すべきである。目標が達成できなかった場合には随時調整していく様にし、四半期ごと国民への公表をしていけば、国民の理解は得られるはず。 電力会社 早急に独占状態をやめさせ、新規参入への門戸を開くべき。 電力会社には、企業努力というもの意味を理解させるべき。
47462	個人	家事専業	40代	女性	原発ゼロシナリオを選択します。	福島原発の収束もたたない・核廃棄物の処理もできないや、地震大国の日本でこれ以上危険な原発を稼働させるべきではありません。 原発事故に対する電力会社、国の対応を見てもとても信用のおけるものとは言えません。 負の遺産を将来の日本に残してはいけません。2030年を待つまでもなく、速やかに全原発廃炉に向けた作業を開始し、省エネルギーの推進、他の電源による電力確保の推進をして頂きたいと思います。
47463	個人	自営業	40代	女性	原発ゼロシナリオ。	今も未来も安心して暮らしていくために、お願いします。 （メールアドレスが間違っていたために、再送信しました）
47464	個人	会社員・公務員	30代	女性	エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見 「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」を主張 《即原発ゼロへ。弱者の保護を優先》 即0%へ！！	エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見 「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」を主張 《即原発ゼロへ。弱者の保護を優先》 大飯原発、志賀原発、敦賀原発。ほぼすべての原発直下に活断層。日本の多くの地震学者の共通見解は「巨大地震のサイクルに入った」。2年程度の計画停電も受け入れよう。ただし、病人、被介護者、子供、老人は守らなければならない。
47465	個人	その他	30代	女性	三つのシナリオから選択するとすれば、「ゼロシナリオ」ですが、本来選ぶべきは、原発即時停止、廃炉のシナリオであると考えます。	敢えて選択肢から選ぶとすれば「ゼロシナリオ」ですが、本当に必要なのは全原発を即時停止し、廃炉に向けた具体的な方策の検討に入ることだと考えます。 現状、原子力はどこをとっても行き止まりに当っています。選択の大きな理由であった経済的優位性は、今回の事故により、完全に否定されました。「国産エネルギー」の根拠である核燃料サイクルは、実現の可能性が全くありません。また使用済み核燃料の最終処分方法は、技術自体が未だ確立されていません。そして何よりも、原子力の「安心、安全」が張りぼてであることが、白日の下にさらされてしまいました。 しかし、このような問題は事故以前から全く明らかなことでした。それでも私たちは現実を直視せず、あらゆる理由を作り出し、問題を先送りし続けてきたのです。まずすべきことは、その怠慢が今回のような惨禍を招いたことを深く反省し、誤りがあればより正しいと思われる方向へ、臆せず転換を進めることではないでしょうか。 どの発電方法にも大きなデメリットがあります。火力の拡大や自然エネルギーの普及にも、慎重な議論が必要です。最も優先させるべきは省エネルギーでしょう。しかし、原子力はエネルギー選択の俎上に載せることすら許されない発電方法だと思います。
47466	個人	会社員・公務員	20代	男性	原発ゼロを求めます。	経済は成長し続けるものではありません。 かならずしか寄せは発展途上国や、今回の問題のような形で出てきます。 今回の事故をきっかけにできないようであれば、今後も無理な成長と破たんを繰り返す事と思います。 自民党がよかったとは思いませんが、民主党も決して良い政権ではありません。 もううんざりです。
47467	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発ゼロシナリオを選びます	できるだけ早く、原発に頼らずに済むエネルギー政策を進めてください。
47468	個人	法人等	60代	男性	3つの選択肢を示すこと自体が問題ですが、この中では 「ゼロシナリオ」を選択すべきです。	政府首脳も言明しているように、原子力発電に絶対の安全はあり得ない。しかも、日本は地震国である。 人間の制御しきれない核利用の技術は、いったん事故が発生すると極めて過酷な状況に陥ることは、福島での事故で明白になった。 健康影響は無論のこと、長年住み慣れた土地から長期にわたり（地域によっては一生涯、さらに子孫の代まで）避難を余儀なくされること、生態系への影響、地下水・土壌・河川・湖沼・海洋の汚染、食物連鎖による生物・ヒトへの汚染の蓄積・移行など、その影響は計り知れない。 さらに、核廃棄物の問題。無害化処理できない核廃棄物を何万年・何十万年も安全に保管できる保証はない。再処理技術もこの問題を解決できるものではない。このような未熟で不完全な技術を選択し続けることは、子孫に対し取り返しのつかない負の遺産を押しつけることを意味する。 原発・核開発への幻想を捨て、原子力に頼らない社会を目指すことを前提に、そのような社会の実現に向けて、私たちの暮らし方、経済活動の在り方を変革していくことが、私たちに突きつけられた「待ったなし」の課題である。
47469	個人	その他	30代	男性	「即時0%」を！	ゼロ以外なし！「原発依存度をさげる」なんてことも許しません。だって1発でも吹っ飛べば命や故郷、子どもの未来も吹っ飛ぶのです。 世界では福島の事故をうけて次々と原発からの撤退を決断しています。どうして当事国で再稼動なのか！？ 私は電力に恩恵を受けてきたし、これからも受けるのは当然です。しかしそれを原発から享受することを望んだことはー度もないし、こんな事故が起これば少しいっそう拒否します。 日本には豊富な自然エネルギーのポテンシャルがあります。地熱量は世界第2位だし降雨量だって上位です。原発ゼロの決断してこそ、自然エネルギー活用は本格化するでしょう。その間は原発でまかなっていた2～3割の電力はその他の発電方法と節電でのりきればよいのです。 原発交付金は自然エネルギー交付金にすれば地方にもお金がいくし、そこで雇用もうまれます。 「わたしたちは何歳まで元気でいられるの？」ーー福島の子どもたちからのこの問いはあまりにも辛く、私たち大人、政府に原発ゼロ以外の決断はありえないことを教えてくれているのではないでしょうか
47470	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発ゼロしかないと思います。なるべく早く。もんじゅも廃炉にしてください。	福島を見れば、何を優先すべきかは明白です。あと何年生きるか、どちらかというとカウントダウンに入っている人の妄執によって、これからを生きる人たちの未来を奪わないでいただきたい。 原発を電気の安定供給で語られても困ります。地震が起こるかどうかもどうでもいいです。福島で起こったことがすべてです。この現実とこれからの国民のためをしっかり見つめて下さい。 おそらく、脱原発のうねりはまだまだ広がります。皆が拡げようという意志を持ってやっていますから。銭失いのもんじゅも、政府や学者や技術者の意地などまったくいりませんので、廃炉にする技術のためにそのお金と知識と技術を使ってください。 全世界が原子力廃炉に向うべきです。日本はぜひドイツに続いてください。 よろしくお願いします。
47471	個人	会社員・公務員	40代	女性	原子力発電はただちに停止・廃止し、今後使用しない。	原子力発電はただちに停止、廃止すべきです。環境に甚大な被害を及ぼす放射能が含まれ、事故が起こったときに制御できないものを使うという選択肢はもはやありえません。 化石燃料に頼る発電ではエネルギー政策として不安定かもしれませんが、日本の地的条件を生かせば、人と共存できるエネルギー開発、政策は可能と考えます。
47472	個人	学生	20代	男性	原子力発電に関して	原子力発電は、日本でするのはもう無理です。 何度も事故が起こり、その度に人が何人も犠牲になるなんて、 なんて貧弱な発電方法だろう！ 福島第一原発は収束もしていないのに、また他の原発を動かすのは間違ってる。 できるだけはやく、原発を全て止めるべきです。そのための節電ならば喜んでしましょう。 そして福井にあるもんじゅ、これを廃炉にすれば予算が他に有意義に使えるんじゃないですか？ 文字通り日本の未来のために、 原発すぐに0 もんじゅ廃炉 よろしくお願いします
47473	個人	パート・アルバイト	50代	女性	ゼロシナリオを支持します。原子力がなくては停電せざるを得ないというような電力会社の恫喝には腹立たしい思いです。	ゼロシナリオを支持します。 福島で内部被爆した人たちに対しても、適当な理由で線引きをすることなく、責任を持って補償するべきだと思います。 大飯原発の再稼動についても、地元の人間として怒りを感じます。
47474	個人	会社員・公務員	40代	女性	直ちに全ての原発を止めるべき。	いつどこで大きな地震が起こるかわからず危険。 廃棄物処理、労働者の被曝の問題が解決されていない。 原発はコストに見合わない。 以上のような理由により、原子力発電よりも新たなエネルギーの開発に金を使うべきと考えます。
47475	個人	学生	20代	女性	(1)の原発ゼロシナリオを支持します。できるだけ早期に脱原発を実現してください。もんじゅも廃炉すべき。	福一の事故以降、放射能はいまだ海や大気中に放出され続けていて、4号機プールの使用済燃料棒も取り出されていません。核廃棄物の処理課題を最優先課題にしてほしい。また、(2)案や(3)案では廃棄物処理の問題がまた先送りにされてしまいます。そして日本人は福島原発の事故を教訓として、原発に依存しなくても日本がやっていける方法を探るべき。枝野大臣も「再生可能エネルギーは経済成長にもプラス」と言っていましたが、これを期に新しいクリーンな社会を選びたいです。
47476	個人	パート・アルバイト	40代	女性	ゼロシナリオを選択。即刻廃止を強く希望する。	原子力発電について安全を謳うこと、安全を前提とすることの空しさ、破棄物の行き先すら決まっていない。賛成をいう人たちはそれらを悪と為すまで自らの家族子孫のもとにリアルに抱え受け継いでいく覚悟を、公に誓ってもらいたい。福島の事故も未だ先が見えない現状。この責任は誰がどうとっているのか、そもそも責任を取るとはどういうことなのか。責任をとることなどできるのか。起きてしまったら白紙に戻すことはできないのだ。命あってこその経済であることを忘れてほしくないか。福島は本当に苦しく胸つぶれる教訓であったけれど、だからこそ目覚めなければならない。無理、できない、というところからは、何も生まれない。原子力ありきにつなげるストーリーではなく、どう原発依存から脱却し、新しい時代のエネルギー供給の道を立ち上げ、安全で美しい未来を切り開いていくのか。これをやると決めるところからが本当のスタートである。福島の事故を無駄にしてはならない。人類がどのような未来を創造していくのか、まだ見ぬ子たちに残してあげられるのか、とてつもなく大切な岐路にいることを、その選択権を与えられている責任の大きさを、ひとりひとりが強く自覚したい。被爆国でもある日本が、今こそ、世界の真のリーダーシップを発揮し役割を果たすときであり、それができる唯一の国だと信じている。日本人に生まれたことを誇りに思う。。そのような国であることを切望する。
47477	個人	会社員・公務員	60代	男性	0%シナリオ以外ありません。	事故を起こした福島第一原発は収束していません。今の福島第一原発に津波が襲ったら今度こそ大変なことになるのではないでしょうか。一刻も早くメルトダウンした核燃料を取り出さなければなりません。スマトラ地震でも大きな余震で津波がおこりました。12月の収束宣言は取り消すのが妥当です。
47478	個人	自営業	50代	男性	原発のない社会を望みます。	コントロールできないエネルギーは、危険です。
47479	個人	家事専業	50代	女性	国内外を問わず誰かの生命、健康を犠牲にしなければエネルギーを取り出せない原子力発電に依存しているのは、憲法違反である。	国内外を問わず誰かの生命、健康を犠牲にしなければエネルギーを取り出せない原子力発電に依存しているのは、憲法違反である。 小水力発電、太陽光発電、風力発電の開発を進め、各家庭が初期費用が低額で安定した電気の供給を実現できるように、国は予算を増やすべきである。
47480	個人	パート・アルバイト	20代	女性	原発ゼロシナリオを支持	いまたくさんの人が傷ついている中で 適切かつ具体的な対応がなされずにいる状態であるのは周知。それなのに、危険性が高い原発をさらに増やすことは、不道徳に匹敵すると思う。全ての人の未来を考えて、いろんな考え方があって、いろんな未来があるけど、その未来って、全ての人に平等な平和が根底にあることが必須条件であるべきだと思います。原発は大変危険性の高い、平和を壊すものです。人の悲しい顔はピースフルな未来のために、無くさなければならない思います。
47481	個人	会社員・公務員	30代	男性	「原発ゼロシナリオ」を強く希望します。 子供たちの未来を犠牲にしてまで、危険な原発を再稼働させることは絶対に許せません。	原発以外の手段で私達の生活を豊かにできる方法はあります。 またそもそも原発が稼働していなくても今現在生活になんら支障ないことが、既に原発が不要なことを証明しているはずです。 自然エネルギーの推進、省エネルギーの推進により、コスト面、環境面、安全面全てにおいて、今より遥かに素晴らしいエネルギー技術の導入が可能になるとはずです。 原発というこれほど危険なものを推進したいのは、原子カムラまたはその利益にあやかりたいと考える一部の人達だけだと思います。 子供達の未来の為に、原発0を強く希望します！！

47482	個人	会社員・公務員	60代	男性	選択肢のなかでは、2０～2５。	国の成長に必要なエネルギー安定供給、製造業の海外移転最小化、国民の職の確保、将来の日本が存在感を示すための最低限の妥協範囲で選択。 家庭の負担は、国の見解ではいくらですか？国の機関や大学の先生は責任のない数値を出しているだけです、すぐに年金生活になるもので教えてください。
47483	個人	会社員・公務員	20代	男性	私は福島原発事故の教訓を踏まえ、原発ゼロシナリオを支持し、現在稼働中の原発の稼働停止、その他原発の再稼働もなし。即時全原発廃炉を要求します。	私は原発ゼロシナリオを支持します。 私の実家は福井にありますが、もし現在稼働中の福井の原発に事故が起きたとき、私の故郷に戻れなくなるのは嫌です。原発に反対するなら代替案を出せということをよく耳にしますが、私の故郷を代替出来るものはありません。事故が起きても、今までと何も変わらない土地を維持できる補償はありますか？国は責任をとれますか？私は故郷を失いたくありません。
47484	個人	会社員・公務員	40代	女性	使用済核燃料の問題の解決策がまとまるまで原発は推進すべきでない。 原発以外のエネルギー開発に注力すべき。	使用済核燃料の永久処分場も決まらず、再処理しても取り出したプルトニウムをMOX燃料として燃やすのも追いつかず、ましてや、再処理したあとにさらに高濃度の核廃棄物が残るだけである。 再処理すれば、あたかも使用済核燃料の処理問題は解決するようなイメージを与える政府は、福一前に原発安全神話をバラまいた姿勢を改めていないように見える。 いいかげんにそういうウソはやめた方がいい。 げんぱつは安いというが、使用済核燃料を数万年に渡って管理せねばならない管理コストは頭に入っているのか。空前のコストを数万年単位の分割払いにすることで、コストを安く偽ってはいないか。 ウソをつき続けることで、電力問題以上に、「この国の政治家や起業家は一切信じられない」という意識を国民に植え付けることになり、それが電力問題以上に国家を揺るがして行く芽となるかもしれないことに、なぜに恐れを抱かないのか。 今、嘘つきな政治家・企業家を見て、子どもたちは日本の未来に失望している。 ODAを振舞っている他国に永久処分場を作るような解決策もやめた方がいい。欺瞞である。 食料自給率を同じように、自国内で供給できるエネルギーを増やして行った方がいい。他国に依存すると、国際情勢によっては国の生命線を抑えられることになる可能性もある。 アメリカは使用済核燃料の永久処分場が決まらない企業には原発のライセンスを供与しない方針を固めたという。
47485	個人	パート・アルバイト	50代	男性	人類を含む全ての生命に、望ましくはない影響を及ぼすと考えられる「放射性物質」を大量に産み出す原子力発電は、発電装置の安全性のいかんにかかわらず、選択出来るものではない。	人類を含む全ての生命に、望ましくはない影響を及ぼすと考えられる「放射性物質」を大量に産み出す原子力発電は、発電装置の安全性のいかんにかかわらず、選択出来るものではない。
47486	個人	会社員・公務員	40代	男性	原子力発電そのものが、ハイリスクな装置であることが明らかになった今、代替の方法で電力を得る努力をすべきであり、即時とは言わないまでも原子力発電の全廃を希望します	今回の福島の事故からも明白なように、原発に限らずどんな発電方法にも絶対の安全はないし、事故の起きない発電方法もありません。むしろ絶対安全であると主張する技術者がいたとすれば、それは技術者として失格だと考えています。 しかし、原子力発電は、事故が起きたときの周辺環境への影響が甚大であり、今回の福島の事故などからも分かるように、周辺住民から居住地を奪い、莫大な補償費を必要とし、除染作業や修復のために莫大な予算を必要とし、作業従事者の健康の心配をしなくてはなりません。 このように、得られるメリットに対するリスクが甚大過ぎ、一度事故が起きれば、経済的な合理性の概念をはるかに超えた部分での不合理を生むことになると考えます。 将来的には、代替のエネルギー開発を急ぎ、原子力発電を撤廃することを希望します。代替エネルギー開発も、ここまで技術革新をとげてきた日本の技術に不可能であるとは思えません。そのためご国民の金銭的あるいは労力的な負担が発生しても、それは国民皆が当然負担すべきものと理解しています。
47487	個人	パート・アルバイト	30代	女性	(1)ゼロシナリオを選択します。	原子力発電は効率的でも低コストでも安全でもないことがはっきり明るみに出た今、選択肢は原発ゼロー択だと思います。
47488	個人	無職	70代	男性	原発比率について 長期的(20～30年後までに)にはゼロにすべきである	原発エネルギーの発生原理は 原子核の質量mがゼロになるときの核エネルギー 　m×光速の2乗　であり、 物質（m）が　消滅する時のエネルギーである。 すなわち　質量保存の法則　が　成りたない世界である。 物質(質量)が　ゼロ　になる事を利用することは　人類には許されておらず 神様の領域を犯す　ことである。 この核エネルギーを戦争に流用するようになれば　人類は滅びると思う。
47489	個人	会社員・公務員	50代	女性	原発の即時0%を希望します。	原発は原発村の人々のみの利己主義的な産物以外の何ものでもありません！ 多くの国民は苦しんでいます！多くの人々の幸せのためにも原発稼働を即時0%にすべきです。 さらに原発に依存しなくても電力は不足していません。多くの人々がそれを証明して、説明してくれいます。現実でも電力供給は不足していないですよね！ 人類にとって危険だけとしか言えない原発を即、止めてください。 日本国民を、、、世界の人々を殺すつもりですか？ あなた達は平気で人殺しをするのですか？あなた達の良心に訴えます！原発を止めてください。廃止してください。
47490	個人	パート・アルバイト	40代	女性	「エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見(補足) 高速増殖炉もんじゅについて	高速増殖炉もんじゅにつきましては、特に事故時の危険度が非常に高いため、即刻の廃炉を求めます。
47491	個人	会社員・公務員	50代	男性	日本は、2030年には、エネルギーの原発依存度を0%とすべきである。	1,第二次世界大戦後連綿と続けてきた右肩上がりの電気エネルギー政策を将来の人口減少、世界レベルでの産業構造の変化と日本のポジショニングを考慮し、スケールダウン方向に転換する。 2.その中で電気エネルギーの総量を制御しかつ国力の著しい低下を避けるために 「電気質の向上」をキーワードにこれからの電気エネルギー政策を構築する。 3.「電気質の向上」の施策コンセプトは、以下、(1)自給率を引き上げるための自然エネルギー(太陽光、風力、地熱)発電への移行。(2)領海内での新エネルギーの開発。(3)送電周波数の統一を含めた効率的送電技術の確立とこれをベースとした送電ビジネスの創出。 4.以上を実現することにより人間が、技術力でコントロールが出来ない原発依存から脱却する。
47492	個人	会社員・公務員	40代	男性	30年後に0%、自然代替エネルギーの技術＆開発力で世界一の国になる	放射性物質が大量に放出されてはいけないというのは政府も行政もずず認めること。その上で、 ・放射性物質が閉じ込め切れないことも実際に証明された ・放射性物質が放出されると制御できないことも証明された ・30年という年月をかけることで、代替エネルギーを開発することもヤル気があれば、そして、国家レベルのフォーカスがあれば実現できる。これは、我々日本人が過去30年でどれだけの発展をとげたかを考えれば明らか。 ・そして、世界に先駆け、代替エネルギー技術を政府投資も含め開発を活性化、素早く民間に転用し、ビジネスとして世界マーケットをとらえる。 地震大国での原発という危険なオプションから逃れ、日本の将来を創るための戦略とする。 原発の利権者の言葉がいかに危険かは、福島の事件で証明済み。彼らの声ではなく、次世代を担う若者や将来を考える人々の意見を真剣に聞いて欲しい。 これは、次世代への我々の責任である。
47493	個人	家事専業	30代	女性	原発でないエネルギーへの転換を求めます。これから絶対に世界でも自然エネルギーが注目される時が来る。その時に、その先進国として世界を牽引する国になっていてほしい。	地震後の惨状から私たちは何を学んだのでしょうか？ 私はこの地震国に原発はそぐわないと思いました。そして、世界で原爆を2回も落とされた唯一の国であるにもかかわらず、また原子力で、自らこのような惨状を引き起こしていることを大変恥ずかしく思いました。 「判断が遅すぎる」.....すべてにおいて遅い国ですが、どうしてここでエネルギー政策を大きく転換することができないのでしょうか。もう先が見えていることに固執するよりも、新しく希望の見えることへチャレンジすべきです。世界の先頭に立って、日本の素晴らしい技術を生かし、新しい安全なエネルギー政策を立てて下さい。それが今の日本の使命だと思います。 国民はそんな政治にならついていきます。
47494	個人	学生	10代以下	女性	結論は「最終的に原発ゼロを目指すということを踏まえた上で、2030年までの計画として15シナリオを進める」。	結論から申し上げますと、私は「最終的に原発ゼロを目指すということを踏まえた上で、2030年までの計画として15シナリオを進める」という方向で取り組んだほうがいいと思っています。 理由として、現状の経済状況と相まって、急激なゼロ目標への達成はいかに十数年計画としても難しいところがあるのではないかと思うからです。 加えて、現在の原発賛成派の意見（原発が無ければ電力供給がままならず日本経済は破綻する、等）と反対派の意見（原発事故は人災という観点と現在の政府の統率力・政権運営能力の低さから鑑みて、原発を運転し続けるのは危険、等）はどちらも極端な意見であり、私としてはそのどちらも尊重する意見を持ちたかったというのもあります。確かに彼らの意見もものっぽくなるのですが、将来への長期的な計画という点からすれば、数十年先に技術力が進歩していることも十分にありますし、政府が今回このようなパブリックアンケートを実施したということで、徐々にではありますが、政治の混乱も改善していくのではないだろうかと考えております。 また、グリーンエネルギー転換に際する化石燃料に関しても、上記のように段階的な順序を踏んでもらいたいと思っています。中東情勢の不安定さが2030年までに完全に安定化するとはとても思えませんし、これからさらに悪化して行くことも十分に考えられます。国民の移動・物流の手段の要が自動車になってしまった以上、中東情勢の不安定さがそのまま日本の経済に打撃を与える状況というのは、国内の政治経済に混乱を与える意味でなるべく早めの依存度減を目指すべきと考えます。 エネルギー事情は、そのまま国としての体裁を保てるか否かまで議論が発展してしまう事柄です。だからこそ慎重に焦らず議論し続けて行くという目的で、15シナリオを支持します。
47495	個人	会社員・公務員	40代	女性	1．ゼロシナリオを支持。ただし、2030年では遅いので、速やかにゼロに。今の原発はすべて稼働停止。順次廃炉に。	福島第一原発事故で、多くの故郷を失った人たちや避難民が出た。また、放射性物質による汚染が広がり、食べ物などの安全性も失われている。地震国日本では、いつまた、大地震が起こってもおかしくはない。第二の福島があってはならない。現在稼働中の大飯原発直下にも活断層がある。即時停止を。私は昭和生まれで、子供のころは、今ほど電力を使った生活はしていなかったが、生活はできていた。生活の見直し、電力使用の見直し、原発以外のエネルギー利用で、原発ゼロは可能と考える。
47496	個人	家事専業	50代	女性	1．ゼロシナリオ：原発依存度ゼロ、2030年までに原発を廃止、を選択します。 原発は、即刻停止、できる限り早く全廃してください。	原発ゼロシナリオを選択します。 再稼働はしないでください。子供たちに健康な未来を残す為に、原発はゼロにしてください。原発は、即刻停止・廃止してください。 そもそも、数百年も継続して厳重な管理が必要な危険物、放射性物質を「生産」してはならないと思います。原発は、電気も作りますが、同時に放射性物質も生産しているのです。生産物である限り、生産者がその責任を引き受けるのが当然ですが、現状では、東電はその責任を放棄しています。福島由来の放射性物質は、日本だけでなく、地球上に拡散していますが、東電はそれを回収していませんし、政府は収集すべき放射性物質を瓦礫焼却の名のもとに拡散しています。 命は、何にも優先して守らなければなりません。日本崩壊、地球上の生態を破滅的に変化させる結果を決して招いてはなりません。命を危険にさらさないために、できる努力をしていきましょう。 必要以上のエネルギーの無駄遣いは、まだ続いています。即刻止めることができるはずです。
47497	個人	家事専業	40代	女性	2030 年時点でのエネルギー・環境に関する選択肢原発依存度「ゼロシナリオ」となるよう、これからの日本のエネルギー計画を考えてほしい。	東日本大震災での福島第一原発の事故は、原子力発電の安全性が確実なものではないということを露呈しました。そして、1年5ヶ月たった現在もまだ事故終息までほど遠い現状と言えます。わたしはこういう状況だからこそ、思い切った舵きりが必要なのではないかと考えます。今後2030年までの18年間を自然エネルギーに関する技術開発、普及促進を国策として重点的に取り組むことにより、日本から新たなエネルギー技術を輸出していく。決して、難しいことではないのではと思います。
47498	個人	パート・アルバイト	30代	女性	ゼロシナリオを指示します。	原発はリスクが大きすぎます。 安全性を高めるといってもリスクはゼロにはならないはず。 火力や風力、その他の発電にもリスクはありますが リスクの質が違いすぎます。 暴走したら人の手に負えないものに依存するのは 賢明ではないと考えます。
47499	個人	無職	60代	男性	原発はすぐにでもゼロにすべきである！ドイツを見習え！	日本は世界で唯一の原爆被災国であり、なおかつ昨年、福島原発事故を起こしながらも、野田政権の危機管理能力の低劣さにはあきれるばかりである。 日本のような原爆等の被災経験がないドイツでさえ、原発ゼロ政策を決めているというのに、これ程の被災事故を起こしながら、野田政権は日本が世界中の笑いものになっていることに気が付かないのか！ 外国人はおそらく次のように日本を軽蔑しているだろう！ 「日本人は何と間抜けな民族なのだ！原爆で国家を破滅に追いやられ、その上外国から押し付けられた原発が、福島で悲惨な事故につながったというのに、それでも原発をあきらめたく思っているとは・・・」 もしも野田総理の実家が福島の原発村内にあったなら、彼は原発再稼働という同じ判断をくだしただろうか！
47500	個人	無職	50代	女性	原発ゼロシナリオを支持します。	NASAの気候科学者ジェームズ・ハンセン（James Hansen）氏曰く「かつてないほど異常気象の確率が高まっている。温暖化が原因だ　この温暖化に歯止めをかけるには、各国政府が化石燃料関連の補助金を廃止し、石油会社から税金を徴収する取り組みを活発化させて ほしい。生まれた予算は市民に分配し、経済を活性化させてクリーンエネルギーの開発を推進する。そのようなエネルギー政策をいち早く施行できた国が、インフラを最新化して他国にテクノロジーを輸出し、躍進を遂げることになるだろう。」ここで言うクリーンエネルギーが、原発では到底あり得ません。今回の福島の原発事故後の処理、瓦礫の処理の問題、使用済み燃料の処理方法、これらの未解決の問題を見ても明らかです。 「放射線は細胞の突然変異を促進させ、これ以下なら安全という線量の「しきい値」は存在しない。予防原則に立って被ばくを低減させる対策が必要だ。」ドイツ放射線リスク委員会のインゲ・シュミッツ・フォイエルハーケ委員長も述べています。放射線には国境もありません。地球の環境を汚染し、健康、人命を脅かすリスクの高い原発より、自然エネルギーの利用を推進していくべきです。
47501	個人	自営業	40代	男性	原発ゼロシナリオを望みます。ただちにすべての原発を停止しすべての原発を廃炉にすべきです。	医倫理的にも事故のリスクを鑑みても原子力発電はすぐに廃止すべきです。 すべての原発を今すぐ停止し廃炉に向けて準備を進めて下さい。 再生可能エネルギーにただちに変更する準備をしてください。 子供たちに核の廃棄物を押しつけるのではなく子供たちが安心して生きていける世界を創っていきましょう。
47502	個人	会社員・公務員	20代	男性	原発0%に向けてシフトすべき。段階的にでもかまわないので原発は減らす。築40年をすぎたものは廃炉にする。代替エネルギーの普及をめざす。	原発はリスクだと思う。今回の損失は、経済的な損失だけでなく、例えば刺身を食べられなくなったり文化的な損失でもある。子ども達の未来もわからなくなった。被爆者という差別を生んだ。海には放射性物質をまきちらしている。世界に対しての迷惑行為でもある。場所も時間も越えた、時空を越えた迷惑なものが原発だとおもう。そういった台湾たちで（人類）制御できないエネルギーのリスクは将来的にゼロにすべきだ。そのために、代替エネルギーの普及にカを入れるべき。その産業を成長させることで、技術的にも世界をリードするものをつくれるのではないか。貴源小国といわれてきた日本だが、自然エネルギーはそこかしこにあふれている。それをエネルギーにかえる技術、テクノロジーも元来日本が得意とする分野だ。それをのばすためには国の方針が必要だとおもう。大きなビジョンを掲げない限り、それは実現できない。だから、はっきりと0%を掲げて、そこにむかって力をあわせるべきだ。戦争も、行動経済成長も、日本人は目標があればそこへ一丸となって向かっていける。その力はものすごい。それが国をつくってきた。どんなビジョンを掲げるかが大事だ。それさえ原をくくって掲げられれば、そこへ行けないことはないとおもう。
47503	個人	自営業	50代	男性	『原発ゼロシナリオ』を支持します。 『原発ゼロシナリオ』のみが唯一の選択肢だと考えます。	『原発ゼロシナリオ』のみが唯一の選択肢だと考えます。 原子力発電所で起きる可能性のある事故は、自然災害や一般の交通事故等とは全く違います。たった一度のヒューマンエラーやテロ攻撃で、地球環境を壊滅的に破壊してしまう可能性があることが、この福島第一原子力発電所の事故で詳らかになりました。原子力発電システム存続の是非を、その経済効率によって比較検討すること自体、問題意識の次元が違うと考えます。 もちろん、原子力発電システムが、これまで幾多の経済繁栄の礎になってきたことも事実ですから、これから原発ゼロの世界へ向うことが、原発の開発管理に携わってこられた技術者の方々の実績やプライドを否定するものでは、ありません。 経済効率という次元においても、原子力発電システムに代わる自然エネルギーシステムの開発は、新たな技術革新やビジネスチャンスの呼び水となるプラスもあるはずです。 『原発ゼロシナリオ』のみが唯一の選択肢だと考えます。

47504	個人	会社員・公務員	50代	男性	ゼロシナリオ支持▼地震国▼福島事故後の補償不十分▼使用済み核燃料の処理問題▼自然エネルギーの技術進歩▼経済への影響のみ考えるべきでない▼大規模集中システムの問題▼核兵器廃絶▼輸出は倫理的に間違い	ゼロシナリオを支持します。理由は以下の通り。 （1）福島の事故により、原子力発電所の地震に対する脆弱性が明らかになり、地震国のわが国に適さないことが明らかになったこと。 （2）福島の事故により、いったん事故が起こった際に、現実に周辺地域に起こる被害、それによって苦しめられる人々に、充分なケアー、補償がなされているとは全く言えない現実を考えると、原発事故のリスクについては、これまで過小評価されてきたと考えざるを得ない。 （3）最終処分場の確保など、使用済み核燃料の処理が全く進んでいない。これにメドが立たないまま使用済み核燃料を増やし続けることは子孫への負担先送りであり、発電所内の冷却プールにためておくことの危険性が福島の事故でますます明らかになった。 （4）太陽光発電、風力発電、地熱発電、バイオなどの技術進歩は、半世紀前には想像もつかなかったほど進歩しており、原子力発電無くして日本の経済は立ちゆかないという状況ではなくなったこと。 （5）ほかのシナリオに比して、経済への影響が比較的大きいと言うが、経済のことのみを考えて他のことを無視してはならないのであり、私は安全・安心を確保する上で、必要があれば経済への若干の影響は受忍したいと思う。そう考える方々も多いだろう。 （6）原子力発電という大規模集中型のエネルギーシステムは、これからの日本経済の構造に求められる地産地消・分散型経済のありかたとマッチしていない。転換を求めるべきである。 （7）原子力発電を導入した当時の政界、官界の一部には、いざ核兵器を保有しなければならない事態となったと時のインフラとしての原子力開発という発想があったことが明らかになっているが、私自身は核兵器は廃絶されるべきであると考えているし、ミサイルの命中精度の向上などにより、核兵器保有国の軍事専門家の一部にも核兵器不要論が存在するようになっている。安全保障条の観点から、原子力技術を保持するべきではないし、その必要もない。 （8）途上国などに原子力発電施設を輸出するために技術維持が必要という論があるが、わが国で危険だからとゼロシナリオが俎上に載せられるような危険なものを海外に輸出して利潤を得ようなどと言うのは、倫理的に間違った考え方である。
47505	個人	パート・アルバイト	50代	男性	原子力発電は不要です。即座に全原発を廃炉にすべきです。	福島第一原発の事故や、柏崎刈羽原発の事故に現れているように、原子力は人間が制御できるものではありません。 また、燃料の採掘・精錬、原発の保守などの労働には、被曝を避ける事はできません。このような労働者の犠牲の上に立つシステムは、社会にさまざまな歪みをもたらします。 現状でも、極端な情報の隠蔽や捏造など、間をかかえて行かなければならないのが原発です。 健全な国民国家として日本国を運営して行こうとするのならば、原発のようなシステムは百害あって一利なしです。 ガスコンバインド発電など、再生可能エネルギーに移行するまでの強力な技術もすでに確立されているのですから、即座に廃炉し、代替発電へ予算をすみやかに移すべきです。 また、安全保障上の観点から、将来の核武装への含みを残すべきだというような意見もあるようですが、しかし、原発を破壊するための、通常兵器だけでその国を消滅させることが可能です。 安全保障上も原発の存在は危険です。 とりわけ、構造上の欠陥である、使用済み燃料プールの脆弱製は、福一四号機で証明済みです。 国家を破壊しようとする者たちにとって、原子炉を攻撃する必要はありません。使用済み燃料プールを破壊するだけでいいのです。 2700度になる燃料を、1000度で溶ける鉄の容器に入れるという非常識を早くやめるべきです。 即時廃炉、それしか日本の選択肢はないと考えます。 同時に、発電の自由化、送電の自由化を一刻も早く成し遂げることこそ、新たな柔軟なエネルギーシステムを生み出す最速・最良の政策であることもつけ加えます。
47506	個人	自営業	40代	男性	原子力はコントロール出来ないことを理解しました。即刻全原発は停止させ、収束に向けた作業に全力を注ぐべきです。他のエネルギーで足りるので、代替エネルギーについては意見しません。	快適な生活や経済を損なうことと、人々の安全と健康・未来の子ども達の希望は次元の違う問題です。安全や健康・未来を確保する前に考えなければいけない問題は存在しません。生活も経済もその先にしか存在し得ないのですから。 代替エネルギーについては意見しませんでしたが、未来への負荷が少ないエネルギーの研究は進めるべきでしょう。
47507	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発ゼロシナリオを支持しつつ、自然エネルギーの推進と省エネ目標の強化を求めます。	まず原発は絶対に廃止するように強く求めます。原発事故によって、福島を中心に東北・関東のたくさんの方々が受けた甚大な被害、味わった苦しみ、不安、悲しみを目にすれば、このような恐ろしいものを残すことなど考えられません。原発はゼロにし、それに換わる安全で地球環境を汚さない自然エネルギーを大幅に推進してください。また、暫段生活している中で、個人でも社会でも更なる省エネが可能だと感じています。自然エネルギーへの置き換えと省エネの強化によって、原発を無くしてください。
47508	個人	自営業	30代	女性	勉強不足の身で恐縮ながら、正直な想いを意見致します。 私は脱原発を願います。太陽発電や火力・水力・風力の自然エネルギーへのシフトが叶うよう、国会が中心となり日本の明日を変えて欲しいと願っております。	現状況では、長期の原発依存からの脱却は困難であろうかと、多くの人が考えていることでしょう。 しかしその考えを除けば、「原子力に頼りたくない」「安全な生活を取り戻したい」と、皆願っているのではないでしょうか？ 事故後、燃料棒が中ぶらりになったまま、人が近付けず、遠隔の機械での情報に頼り、現状の把握すら出来ない福島原発の現実がある中。大飯原発が再稼働をしてしまった理由は何なのか。 直向きな日常で積み上げて来た、海に面し緑豊かな美しい地元での生活を奪われ、毎日を被爆の不安にいらられている人がこんなにも多く存在する中で、その原因となった原発の存在を、見直せないのは何故なのか。 リサイクルと称されど、核の濃度を上げて排出してしまうだけのブルサーマルという方法を取りながら、安全な処理方法の無い廃棄物を生み出し続けることに、抵抗をしめせないのは何故なのか。 原爆の投下された国として、その恐ろしさを知り、過ちを起こさぬように歴史の教訓を継承し続けて来たはずのこの国が、目を逸らすように原発を使い続けようとする理由は何なのか。 国内にとどまらず、海流や風にのせ、世界または地球を汚染し続けてしまっていることを、私たちは気付いているはずです。それは恥ずべきことです。 健康を守り、穏やかな生活を守りたいという、本来人が願う当たり前の心に、背く決断があるのだとしたら。金銭的、また一時的な経済的利益を目的とした、過ちに過ぎないと考えます。 私たちは、これまでの過ちに気付いているはずです。 過ちを正す努力をしていくべきです。 よって、脱原発を願います。
47509	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発0を目指すべき	政府がこれぐらいはっきりした方針を示さなければ、自然再生エネルギーに参入しようとする企業がこの足を踏む。自然再生エネルギーの分野を新たなビジネスのチャンスととらえるべき。 「原発0」を打ち出すことで、省エネの技術や、省エネに対する国民意識も高まる。中途半端な先送り案はやめてください。
47510	個人	会社員・公務員	30代	男性	0%シナリオを私は選ぶ。理由を1点だけ述べるなら安全性に対する不安不信をあげる。「もんじゅ」や「福島の4号機」の問題は、日本だけではなく国際的な問題である。	リーダーシップと責任を伴う統治機構が整わないのに、原子力の継続は不可能である。順次撤退を望む。 一度事故がおこったときのことを考えたときに、経済的な損失は青天井であるのは子どもでもわかる。そもそも福島の人々に対する賠償や「除染の費用」などを実際に数字に落とし込んで、事実を詳細にしたときに本当に経済的なバランスが、国民に理解されるのだろうか、それらの開示が的確に行われていない。 水俣病で国がしたような、国や企業に有利なような基準を作り、損失をごまかすことは可能かもしれないが、「実際に何人くらいの人が被害を受けているか。」などの具体的に、明快に答えられるような体制や信頼がないうちに、原子力発電などはあり得るのでしょうか。 また福島の４号機の問題である。燃料棒をどのように取り出して処理をするためにと、どのような方法で、どのくらいの費用がかかり、国際的にどのように周知すべきかなどを、（もちろん検討されているとは思いますが、）これらのことは国民が知る必要はないのでしょうか？燃料棒が冷やせない状態が起きたときに、長崎の原発の何千倍のエネルギーの放射線が放出され、日本も甚大な影響を受けるだけでなく、世界や地球規模の問題になるのではないかと懸念しております。 主張を繰り返します。リーダーシップと責任を伴う統治機構が整わないのに、原子力の継続は不可能である。原発はもはや不良債権であり、日本に内在する生命を脅かす危険物である。電気がなければ生活できないのも事実だが、現実的な方法でエネルギーを作って行くしかない。30年までに再生エネルギー、省エネ技術、電力の自由化、発送電分離、廃炉技術の確立など『やるべきことをしっかりやり』、国民の生命財産を守るという国家の最低限の義務を、政治家や官僚にはしっかり遂行してほしい
47511	個人	会社員・公務員	50代	女性	原発ゼロ　もんじゅ廃炉	日本の未来のために原発は必要ありません。クリーンで安全な自然エネルギーに転換してほしいです。そのために節電をしいられてもよいと思います。日本は、唯一の原爆被爆国です。その国が脱原発をして　クリーンなエネルギー政策を推進するモデル国になりましょう！
47512	個人	会社員・公務員	50代	男性	長期的脱原発確実実現の為に、2030年時点「原発ゼロシナリオ選択」を。 また、全電力会社の一時国有化の上、「原発事業の分離・直接国家管理化」実現も願います。	長期的に、確実な「脱原発」+「原発国家管理」を希望します。 2030年に、原発ゼロ（原発稼働率0%程度）達成できるか、その為の具体策の策定と遂行ができるか。中期的現実をそのように捉えます。そのために「2030年原発ゼロシナリオ選択」し、官民政総力を結集して取り組むべきと考えます。 また、原発問題は、エネルギー・環境視点とともに、安保を含む国家危機管理問題です。原発（原子力）管理は、いまや民間事業会社委託の域を超えていることも現実ではないでしょうか。そのためにも、全電力会社一時国有化のもとで、原発事業を国家管理とし、原発事業を除いた電力会社の事業健全化の同時行政指導を望みます。
47513	個人	その他	20代	男性	2030年までに原発比率0%にすべきである。 原発の代替としては再生可能エネルギーを当て、その比率を積極的にあげていくべきである。	原発はその管理および処理に多大な費用がかかり、処理についてもその処分地や安全性が確保されていない。 また原発に頼ることは、持続可能な社会へと向けた動き・工夫を阻害する。 持続可能な社会に向け、エネルギー・消費・生産などの転換をすべき時期にきている。 そこで私は2030年までに原発比率を0%にし、その代替エネルギーとして再生可能エネルギーを当てていくことを提言する。 各地域に適した再生可能エネルギーを各地域に選択させ、その管理維持は各地域で行わせる。 各地域で行わせることにより、その地域からエネルギーを得るための工夫が生まれ、地域の自立にもつながるであろう。 地域の自立は税金のかからない国作りにもつながる。 現在でも山村などでは道の清掃から水の確保まで、住民が自身で行う。 また、エネルギーを確保するための工夫は様々なところによい影響を及ぼすだろう。 例えば各地域で生ゴミからメタンガスを使い利用していけばゴミの削減にもつながる。 そして間伐材がエネルギーとして利用されれば、治山治水対策にもなっていくだろう。
47514	個人	学生	10代以下	男性	原発0%になればいいと思います。	社会課の課題で再生可能エネルギーについて調べた。日本の科学の力があればもっと発展するのではないかと思った。放射性物質による健康被害は原爆について小学校から習っているので、非常に恐ろしいと思う。ドイツは福島の事故の後すぐに脱原発に方向転換したのに、なぜ当事者の日本はできないのだろうか疑問だ。事故の後に、学校で「放射能副読本」という冊子が配られた。放射能がレントゲンなどで役に立つ部分があるのはわかるが、被爆、内部被爆について、ものすごく軽く扱われていて、ほとんど書がないように書かれているので驚いた。それが嘘であることはニュースで福島の学校の校庭が除染してもまだ使えないことや、子どもたちがマスクや長袖を着ていることでわかる。僕の高校は理数科もあり、SSHなので、高校生だからといってバカにしないでほしいという科目があがったというこなので、文科省のいうのは子どもを守るということだと思っていたが、違うということがわかった。批判を受けて伸り直すという生地が新聞に載っていたが、すごい無駄なのでやめてほしいです。福島のお母さんたちの訴えに文科省の役人が答えられない動画をyoutubeで見た。自分も被災したらああやってごまかされるのかと思った。デモに10万人の人が集まっても、野田首相は「大きな音」と言っていて驚いた。国民の声を無視する政府の政策は信用できないと思った。もっとよく考えて欲しいです。
47515	個人	会社員・公務員	30代	女性	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します	安全性が明確でないので、再稼動させるべきではありません。核の廃棄物を次世代に残すべきではありません。
47516	個人	その他	20代	女性	1政府案のうち、ゼロシナリオに条件付き(2030年までの期限を短縮すべき)で賛成 2命を危険にさらす原発は全て廃止すべき	第1 日本に存在する原子力発電所全てを、直ちに廃止すべきと考えます。 ゼロシナリオの期限よりも早急に廃止すべきと考えます。 第2 なぜなら、命よりも大切なものはないからです。 3.11の原発事故で、多くの命が危険にさらされています。それは今現在も変わりません。 原発のもつ危険性は、人類の力では到底打ち勝つことのできないものです。 人間を、自然環境を、地球そのものを破壊する脅威です。 その危険性は、人間のいかなる努力の上にあいても ゼロに出来ないことが明らかです。 それにもかかわらず、経済政策としての必要性を掲げ、存続させるという考え方そのものが間違いです。 危険性がゼロにならないのに原発を存続させるということは、常に、誰かの命を危険性にさらしている状態だということです。 誰しも、平和・平穏に生活する権利を有しています。その権利を侵害することは許されません。 つまり、原発を存続させようとすることは、常に誰かの命を危険にさらし、右権利を侵害し続けることになるのです。 国は、このような状態にありながら、原発を存続させる道を選ぶことは許されません。 第3 簡単なことです。 命を大切にしたい。 二度と悲しい事故を繰り返したくない。 日本の素晴らしい自然と、生活を、もう壊したくない。 それを、世界に広める、最大のチャンスではないでしょうか？
47517	個人	自営業	60代	女性	原発ゼロにすべき。しかし、ゼロシナリオは火力発電の依存度が高すぎるので、原発即刻ゼロにして、具体的なエネルギー政策、節電政策を真剣に検討すべき。	大飯原発の再稼働の理由とされた今年の夏の電力不足も、見通し間違いで十分足りていることが分かった。原発は即刻ゼロにすべき。当面は火力発電に頼るのはやむ得ないが、他の代替エネルギーの導入計画をすぐ立てるべき。ドイツなど脱原発の実現に向けて実際動いている国や自治体があることからも、日本にその技術がないとは思えまい。 そして、何よりも使用済燃料の処理が用意でないこと、また一度事故が起これば対処できないことは、福島の事故が明確に証明していている。後始末に誰も責任が取れないものを作ることは、してはならないことである。
47518	個人	自営業	20代	男性	原発ゼロシナリオを素早く実行しましょう。 原発事故は人災です。 危機管理が徹底していれば、予備電力が津波の被害にあうことは避けれました。 こうした人為的ミスはいつ起こるかわかりません。	・再生可能エネルギー、クリーンエネルギーを代替エネルギーとして強化しましょう。 ・原発依存度は2013年以降、極力0%に近い状態で政策してほしいです。 ・電力の自由化を政策してください。 各社が競争すれば、何のエネルギーを選択するか国民の関心も強くなります。

47519	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発稼働反対。全原発の即運用停止と廃炉へのロードマップ提示。 国際的協調推進、多方位外交戦略によるエネルギー／資源／食料外交の構築。 利権のみの効果の無い高汚染地域の除染は止め限定閉鎖。	■高線量のみならず低線量内部被爆による重大な健康被害の可能性を鑑み これ以上の厄災の発生を恐れ リスクマネージメントの観点から 以下により原発の稼働は反対、即廃炉を強く求める。 1. 事故の大小を問わず放射能漏れが発生する可能性が極めて高い。 また β線の測定／重核種の測定報告体制が不備、または意図的に 隠されているとも考えられる現体制では 原発の運用は容認できない。 2. 非事故炉の廃炉の技術構築 手段確保すら出来ていない現状で 事故炉の廃炉手段は全く見通しが無い（時間的 金額的 工数的） 3. ナトリウム炉が過酷事故を起こした場合の収束手段が不明 （行き詰まったサイクル事業をどう収束させるつもりか含め？ 先送りか？） 4. 当初安全と報告された原発立地に後から活断層が発見される事態が あいつぎ 現在安全と言われる既存の設置敷地内に活断層が存在する 可能性が否定できない。 5. 日本列島は明らかに地震頻発期に入っており 今後も炉の耐震強度を 上回る地震の発生が予測される。 また 周辺循環系 冷却系 緊急時減圧装置等の耐震限界に 疑問がある。 6. 短期的な発電手段として効率的なLNG ガスタービンおよび ガスコンバウンド発電の登傷と 現状LNGを他国よりも数倍高い価格で 購入していた状況の責任所在の明確化と是正を求める。 7. 企業努力を生まない電力の総括原価方式の見直し、企業向け料金と 個人向け料金差が大きい電力料金体系の見直し。 ■更に環境面の慈案に対する意見として 8. 福島における除染作業はその効果の無さが指摘されており いたずらに 税金を投入すべき案件では無いと考え反対。 まず除染作業ありきの利権事業には反対。 ３１１以前の年間1mSv以下の被爆基準に照らし避難希望者への支援 コスト負担を行うこと。 9. 中／高濃度汚染物質の処理、保管 保全技術 施設の望ましい運用の めどが無く 今後も立ちそうも無いこと。 10. 今回の1Fの事故だけでも 近隣および環太平洋地域の各国から 汚染賠償責任を問われる可能性があること。 11. 瓦礫の広域処理は放射能拡散の可能性はともかくとして、多種の 環境汚染物質の拡散を伴うので反対。 （これも利権がらみが指摘されている） 12. 農産物 海産物の放射能汚染データはサンプルが少なく安全性の 判断が出来ない。公開データ推移からは測定方法の変更による 計測しきい値の 引き上げや 良データのみの抽出が懸念される。 今後 統計や品質管理上の手法を使い信頼できる計測を行う事を希望。 （これは 地方自治体の案件でもあるが） 以上 廃炉／核廃棄物処理含む生涯コスト 事故時の天井知らずの 収束ためのコスト、人心および環境損失を考えると 原発は発電の 手段として はなはだ不適切と考える。
47520	個人	自営業	30代	女性	原発0%希望。 即時停止希望。	地震大国の日本には危険すぎる。 事故がなくても環境への負担が大きい。 そもそも電気代の原価計算がおかしすぎる。 福島の事故処理も何も出来ないのに、安全なはずがない。
47521	個人	無職	70代	男性	エネルギー政策として、選択肢に原発も含まれているなら分からない訳ではないが、「エネルギー・環境に関する選択肢」として、原発ゼロシナリオ、原発15シナリオ、原発20～25シナリオと依存度の根拠が曖昧だ。	「エネルギー・環境に関する選択肢」を見ると原発ありきが前提となっているように見える。原発の依存度が大きいだけに分からないでもないが、3つの選択肢（原発ゼロシナリオ、原発15シナリオ、原発20～25シナリオ）がありますが、「原発ゼロシナリオ」と云うのは、誰もが周知している危険を理解して、選択肢に含めたと想像します。では、「火力発電ゼロシナリオ」は、何故ないのか。これだって、地球温暖化の要因の可能性もあるのである。 3つの「エネルギー・環境に関する選択肢」は、原発ありきで誘導しているように見えますね。原発への依存度ではなく、新を含む全てのエネルギーの将来図を真剣に議論（遅いですね）すべきなのです。 「エネルギー・環境に関する選択肢」の展開ではなく、行政として推進していると思いますが、将来のエネルギー対策をどうするのか緊急課題である。 自然エネルギー、火力発電、省エネ、その他の努力で、それぞれの依存度が、大きく・劇的に変化する可能性があると想像します。 原発がゼロになる事を願ってるいるのですが、代替エネルギーの開発遅れて等で経済も国民も疲弊して、やむなく最も安全と思われる処の原発の運転が必要な時が、来るかも知れない。原発に対して依存度は、ゼロシナリオ、15シナリオ、20～25シナリオとは、 別物となるでしょう。原発ありきは、代替エネルギーへの推進が遅れます。全て行政の指導と思います。よろしくお願いします。
47522	個人	会社員・公務員	30代	男性	「ゼロシナリオを支持します」	東日本大震災による福島第一原発事故では、想定以上の地震・津波に原子力発電所が見舞われたことよりも、原子力発電所の安全運用上の問題を多く露呈させた出来事でした。既存の国内全ての原子力発電所において、安全上の「リスク」が大きくなっています。 原子力発電所の運用には、以下の問題があります。 1. 安全上のリスク。事故が発生した場合の被害が甚大。 2. 放射性廃棄物の処理問題。政府は「処理できない」ことを認めるべき。 3. 経年劣化に伴う老朽化問題。 4. 福島第一原発事故収束作業による、国内作業員の絶対低不足。 多くの保険企業と同様、上記を金銭に換算すると原子力発電は決して安価ではなく、むしろ他の発電方式と比較し非常に高価な発電方式になります。 政府は「原子力発電が今後も継続する。再処理はいつか実施できる。もんじゅは稼働し発電している。」といった、現実と大きくかけはなれた「嘘」を精算し、原子力発電に関連する電力会社の負債を税金で精算し、全て白紙に戻すべきです。遅くなればなるほど、負債は膨らみ続けます。一刻も早い精算が必要です。その上で、並行してガスや自然エネルギーによる発電拡大を早期に実施、最終的な原子力発電の廃止（原発ゼロ）を目指し、前に進むべきです。
47523	個人	会社員・公務員	50代	女性	原発ゼロ もんじゅ廃炉	日本の未来のために原発は必要ありません。クリーンで安全な自然エネルギーに転換してほしいです。そのために節電をしいられてもよいと思います。日本は、唯一の原爆被爆国です。その国が脱原発をして クリーンなエネルギー政策を推進するモデル国になりましょう！
47524	個人	会社員・公務員	30代	男性	(1)原発ゼロシナリオを希望します ただし、2030年に原発0にするのではなく、即時に0にする事を希望します。	福島でこれまで人類が経験した事の無い、大変な事故が起きてしまいました。近くに住まれていた方々は、先祖代々、もしくは長年住み続けてきた土地を一瞬にして奪われてしまいました。 関東に住む私も、これから人体や自然環境にどれほどの影響が出てくるのかとても心配で不安です。毎日食べる物や飲む物も、少なからず汚染されているのではないかと、不安やストレスを感じる日々を過ごしています。そして、長年受け継がれてきた、歴史ある日本の国土を、私たちの代で汚染させてしまったこともとても残念です。 原発は一度大事故を起こすとその影響は甚大です。そんなリスクの大きすぎるエネルギーに頼るのはもう止めて欲しいです。 1日でも早く、それに代わる自然エネルギーの実用化と、地球温暖化への対策を進めて行くべきだと思います。長期的に考えれば、そちらの方がより経済的であると思います。そのためならしばらくの間、計画停電があっても受け入れます。
47525	個人	その他	20代	男性	原発ゼロを必要としています。	昨年の東日本大震災で原子力発電（核発電）は人間の力の及ばない領域であることが明白になりました。自然の力同様、それは神の領域です。過ちであることがわかったのなら、これからはそれを重ねるのではなく、認めた上で繰り返さないのが賢明な判断です。 戦争体験同様、東日本大震災はこの国がこの先背負い続ける運命であります。運命を享受する上で、更なる負荷が必要だとは思いません。 廃炉は気の遠くなる年月が必要ですが、電力が足りている以上原子炉は不要です。
47526	個人	自営業	40代	男性	「原発ゼロシナリオ」を指示します。 ただし、2030年を待たず、できるだけ早期にその実現を目指すべきです。	福島第一原子力発電所での事故が示すとおり、一旦事故が生じると、命と自然を根底から破壊する原子力発電所は利用すべきではありません。 事故が起きなければ良いという意見もあるかもしれませんが、世の中に絶対ということはあり得ませんし、福島での事故を「事故ではなく事件である」という人がいるように、人が関わって運営・運用される以上人的要因によるリスクは必ず存在します。 また、単に経済的側面から見ても、使用後の燃料や施設の処理・管理費用を鑑みると、原子力発電がコストの低い発電方法であるとは決して言えません。 福島での事故では、警戒区域や避難指示区域の住民たちに対する損害賠償すらまともに行われていません。その被害は海外にも及び諸外国から損害賠償を受けるということも考えられます。 まだ被害者の本当の数すら明らかになっていないのです。 現場では未だに放射能が漏れ続けていますし、4号機プールが破壊されるなどすれば恐ろしい事態になるという現状にあります。 原発事故が収束などしていないことは、明らかです。 今後のエネルギー政策の決定も、それだけ甚大な被害を生じさせる事故であることを念頭においてなされなければなりません。 使用済み燃料の再処理をねらった「もんじゅ」も含め、全原発は直ちに廃炉にすべきです。
47527	個人	パート・アルバイト	50代	女性	(1)を選択します。ただし30年後ではなく、可能であれば即時廃止を希望します。	(1)を選択します。ただし30年後ではなく、可能であれば即時廃止を希望します。原発は稼働にもメンテナンスにも、作業する方の被曝が避けられず、非人道的な施設と考えます。東電福島第一事故が起きてしまった現在、2度とこのような事故を起こさないためにも、原発は廃止すべきです。電気を使いすぎる生活形態もあわせて見直すべきと考えます。よろしくお願いします。
47528	個人	会社員・公務員	40代	女性	「原発はいりません」 「原発は即刻廃止して下さい」	地球上に住む人類。動植物たちは、核のエネルギーによって創りだされた放射性物質を扱うことはできないと想う。医療や、エネルギーにこの莫大な力を使用しようと数多の調査、研究、実験が行なわれ知識の積み重ねがあったと想うが、最終的に人間がどうやって地球に住み続け、豊かな地球の恩恵を受けれるかと遠い未来を考えた時、核に依存し続けて生きながらえるという選択を放棄する。
47529	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発は2030年といわず、一刻も早く全廃すべきです。	再生可能エネルギーでカバーできるのは明らかです。それ以前に、東南海・南海地震はいつおこるかわかりません。原発を止めても、近い将来満杯になる未処理の核廃棄物がありトイレのないマンションはどうなるのでしょう。今でもアウトなのに これ以上次代にリスクを増やしていくことは無責任です。 福島原発も廃炉にするに何十年もかかるし、4号機は危険な状態です。収束はいつになるのでしょうか。 もし、九州の原発が爆発すれば日本全土が放射能に覆われるのは明らかです。そうなれば、どうすることもできません。 政治の勇気ある判断で、原発を全廃すれば絶対後世に評価されると思います。 原発の地元に助成金がなくなれば、ほかに産業がないといわれますが、その補助金は明らかに多すぎたと思います。地元自治体を救済するためには今までの何割かに減らし、その分は消費税の中から、まわしたらいいと思います。 また、電力法を改正し、電力の発電、送電を分離して電力会社をスリム化すべきです。 原発全廃（廃炉には数十年かかりますが）は来年、遅くとも3年先までには可能だと思います。私はそう詳しい知識はありませんが、一般の国民の一人としてそう思います。国民の支持を得るには、もっと国がもっと正確に情報開示をして欲しいと思います。こういう、バブコメは良いことだと思います。 国の根幹は安全、平和、を守ることです。偉そうなことを書いてしまいましたが、正直な気持ちです。一国民としてよろしくお願いいたします。
47530	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発廃止をお願いします。	震災以来、原発について真剣に考えるようになりました。原発関連の報道を見て、私は不安を抱えています。 いまのいまを見つめるだけでなく、こどもたちの将来のために、たくさんの恩恵を受けている自然界のために、原発ゼロを願っています。もっと自然エネルギー開発の推進をしてください。
47531	個人	自営業	30代	女性	福島の原発事故をうけ、今後の日本においては2030年までには原発ゼロを 強く望みます	なるべく早く再生可能エネルギーの開発、移行をおこない、 真の意味での電力市場の自由化やスマートグリッドの導入など出来る限りを尽くす 社会全体の思い切った価値観の転換が必要であるし、今しかできないこと。 使用済み燃料が増えていき、処理の方法もない中で原発を継続していくことは愚かな選択だ。
47532	個人	パート・アルバイト	20代	女性	原発の比率はゼロシナリオにするべきだ。	原発を使用するにあたっての問題点、廃棄物処理などが解決されていない状態で原発を使用し続けることに揃いての責任をどう考えているのか。 今、楽をすることを考えず、これから育てて行くべき子供達の未来を考えて大人はもっと責任のある行動をとるべきである。そのためのリスクを背負うことなど福島の事故のことを考えれば対したことではない。未来に不安を残さないような選択を。
47533	法人・団体等	法人等	法人等	法人等	原子力発電を0%シナリオを支持します。	原発政策の決定方法が不透明すぎる。すべての原発政策の決定過程をオープンにすべき。
47534	個人	会社員・公務員	20代	女性	原発ゼロを望みます。	原発をゼロにする、と約束してください。 原発の恐ろしさについて、私たちは無知だったことを愚かだったと思います。 震災後、愛媛県でも伊方原発が点検のため停止しましたが、政府の指示によっては再稼働とも言われています。 すべては、政府の意見ひとつで流れが変わるということです。 中央からは見えない地方の暮らしも、すべてその判断によっては不安なものになるということです。 原発への依存を、毎年段階を決めてゆるやかに下げ、火力風力水力ソーラーなどへシフトすることは、そんなに難しいのでしょうか。 原発の恐さを知った今、これと共存していくことはできないという意思を、はっきりとお伝えします。

47535	個人	自営業	40代	男性	原発依存率は、0%が妥当と思います。	まず原発の問題点として、使用済み燃料の増加にともなう保管場所の不足問題点があり、解決の目処がたっていない点があります。 また、発電のコストも使用済みの燃料の処理や万が一事故が起きた場合の 保証など、立地の自治体に対する保証などの他の諸々のコストを考えた場合、 決して他の発電と比べて低コストというわけではないことがわかってきています。 日本には、再生可能エネルギーに関する特許を沢山もっています。 また、ダブルコンバインガスタービン発電などの技術も世界でもトップクラスのものをもっています。 これらは、日本（世界にも）にイノベーションをもたらす力をもっています。 これから世界でもエネルギー革命が起きるのが必須です。 日本がこれらの技術で世界のトップに立つことで、経済や雇用にも大変有効だということがわかっています。 上記理由により、原発からガスシフトし、最終的に再生可能エネルギーにシフトしていけば、経済的にも発展すると感じております。
47536	個人	その他	40代	女性	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します	原発事故の収束もまだできておらず、今後の再稼働を支持する理由が全くない。
47537	個人	その他	50代	男性	即時全原発の停止廃炉をするべきである大飯原発の再稼働と同時に8基もの火力発電を停止しました。これ自体電力が余っている証拠である3つの選択肢でなく即時全機廃炉の選択肢を加えて4つの選択肢にするべきである	1）そもそも3つの選択肢の設定に問題がある 2030年に0%では話にならない。即時全原発の停止、廃炉をするべきである。 そのことによって停電などが起きないことは、 梅雨明けの猛暑が始まっても電気が十分に足りており、 大飯原発再稼働を強行しなくとも大丈夫だったことがデータから証明されている。 よって、3つの選択肢でなく、即時全機廃炉の選択肢を加えて4つの選択肢にするべきである 。さらに、15%および25%シナリオは、2030年時点で15%～25%を維持するために 原発の新増設さえ画策されているようにも想定しうるがゆえに、 ゆるやかな脱原発をめざすものとは考えられない。つまり、脱原発を前提とした選択肢に該当しない。 2）　不確実性の高い巨大科学技術については予防原則を適用するべきである 今回の福島原発事故は最悪の事故ではなかったことを確認する必要がある。 最悪のシナリオとして首都圏3000万人の避難が政府内で考えられていたという確たる情報がある （例えば、田坂広志「官邸から見た原発事故の真実（光文社）」）。 事故の展開としてはむしろ幸運だったとさえ考えられる。すなわち、 原発が破滅的な事故を起こせば、被害の規模は想定できないほど大きく、 かつ、収拾方法が準備されていない。こうした巨大技術については、 リスクマネジメントではなく、予防原則を適用して技術を封印するべきなのである。 リスクマネジメント手法に依拠して原発を稼働してきたことの誤りについては、 破滅的な事故は10億炉年に1回しか起きないとしたラスムッセン報告の失敗から明らかである。 よって、全ての原発を即時停止し、廃炉に向けて作業を開始するべきである。 （※予防原則「巨大な被害が生じると予想される場合、 科学的な証明が不十分であることを予防措置をとらないことの理由にしてはならない」は、 すでにリオ宣言第15原則をはじめとして、多くの国際条約の根幹に採用されている。 例えば、浜岡原発訴訟1審判決で不採用になった原発震災説が 十分な証明を伴わない仮説であったとしても、予防原則の立場からすれば原発の運転はやめるべきだったのである。） 3）　3つの選択肢の全てに反対する経済界は、巨大科学技術の破滅性に無知である 日本列島は世界的に見て最悪の地震多発地帯である。 そこに54基もの原発を稼働してきたことは無謀の極みである。 世界中を探しても、このような無謀な賭けをしてまで原発を動かしてきた地域はない。 東海地震をはじめとする次の巨大地震が起きたときに、福島事故を超える甚大な被害が起きれば、 この列島はほとんど壊滅する可能性がある。このことを考えるなら、少々の経済の停滞などは些細なことである。 根本的な社会構造、経済構造の変革をためらってはならない。 福島事故を天啓として、新しい国の形をめざして一眼となって進むべきである。 まして、再生可能エネルギーを基軸とした社会像が提案されており、 その欠点を批判するのでなく実現に向けた知恵を結集するべき時なのである。 4）　政府はこのパブコメの前にやるべきことを怠っている 3つの選択肢の前提として、「脱原発依存」と「クリーンエネルギーへの重点シフト」が掲げられている。 これは菅前首相も現首相も口にした約束だったのだから当然の前提である。 しかしながら、このことを一刻も早く実現するために政府はこれまで何をやってきたのだろうか。 福島事故から1年半が経過したというのに、具体的な前進はほとんどない。 発送電分離やスマートグリッド開発、周波数変換所の大幅増設などがほとんど進んでいないばかりか、 いまだに巨額の原子力関連予算が使われている。 1ワットも発電していない「もんじゅ」に毎日5000余万円が費やされている。 これらの税金を全額再生可能エネルギー開発に振り替えれば、 あっという間に再生可能エネルギーへのシフトに弾みがつくはずである。 また、再生可能エネルギーの固定枠全量買い取り制度は始まったが、 電力会社側が十分に対応できていない現実がある。それも、電力会社間の融通ネットワーク、 送電線網の拡充と周波数変換所増設があれば状況が緩和されるはずである。 このパブコメで時間を無駄にしてはならない。パブコメの結果とは無関係に、 一刻も早く上記の施策に全力を傾注するべきである。 5）　省エネ目標が低すぎる 「ファクター10」（ヴッパータール研究所）という本が出版されて久しい。 省エネルギーこそ最大のエネルギー資源であるとしてドラスティックな 省エネ技術開発の可能性をうたいあげている。世界の物質・資源の流れを50%に削減するために、 先進国は現況の10分の1まで物質やエネルギーの消費を落とすべきだとの主張である。 省エネ目標10%はあまりにも情けない。それでも技術立国日本だというのだろうか。 6）　経済成長率2%を想定するべきではない 全世界のエコロジカルフットプリントは、現段階ですでに1を超えている。 全世界がアメリカ並みなら5.4、日本並みなら2.5という数字が示されている。 もうこれ以上経済成長することは地球にとっての自殺行為である。 全ての先進国は、成長しないが安定した豊かな社会をめざすべきなのである。 まして、福島事故を起こして全世界に放射能をばらまいたこの国は、 率先して新しい社会へと船出しなければならないはずである。その前提のない、 プラスの成長率を前提にしたシナリオはいずれも間違っていると言わなければならない。
47538	個人	自営業	40代	男性	原発は0%、それ以外の選択肢はこの世になし。	原発比率が4割に及んでいた関西・九州電力、そして五輪で遅くまで多くの人々が冷房入れてテレビを見ている・・・、この真夏に、この状況下で、完全に電力は足りているのです。 ひとたび事故が起こると人間に制御できないのが原子力。 こんなのは作ってはあかんものです。 ９０日で核兵器に転用できるからそれ自体が他国への抑止力になる、などという石破カボンの発言は論外、文字通り大バカものです。 意地でも原発存続さすのなら、今すぐフクシマを現状に戻し、核廃棄物を全く無害なものに処理してからにするように！
47539	個人	自営業	30代	女性	原発いりません。一切いりません。活断層のこともろくに調べず、恐ろしい国です。他の方法で電気はまかなえます。もう国民は気付き始めてます。国民をバカにしないで下さい。命より大切なことがありますか？	色々なことが今までとは違います。まだまだ騙せる、どうにでもなると思っているかもしれません。でも私達は気付いてしまった。もう止まりません。お年寄りの人達はまだコントロールされてしまうかもしれません。でも、若い世代が許しません。情報はテレビや新聞だけではありません。計画停電などしなくても、節電をしていく方法はまだまだあるはずです。あなた方のつまらない利権のために命を奪すことはできません。まだ福島原発を1つも完璧に把握・コントロールできてもないのに、国を代表する大人達がこぞってアホな対応しかできず、恥ずかしいです。福島の方達の苦しみを取り除いてから、原発再稼動だったはずです。このままいけば、そう遠くない未来に、汚点とされる歴史として今の政治家たちは名を残すでしょう。今、脱原発をしていけば、きっと未来永劫称えられるような英断だったと評価されることでしょう。 目を覚ましなさい、政治家たち！恥を知れ！
47540	個人	自営業	40代	男性	今すぐ原子力発電を0にすべきである。当然2030年は0である。	原子力発電の発電コスト、電気が足りないという政府・電力会社の嘘が明らかになった以上、原子力発電を行う理由そのものがないのである。個人の電力も自由化して選択できるようにすれば、結果はすぐ出る。

47541	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発について	リスクが高い。 いらない。
47542	個人	会社員・公務員	60代	男性	選択肢３(20~25%)を支持します	私は原子力比率は選択肢3にある20~25%より大きな数値であるべきと考えていますが、それ以外には選択できないため、やむなく20~25%を選択するものです。理由は以下の通りです。 １．再生エネルギーの実現性の不確かさ 　選択肢１や２を実現させるための再生エネルギーの実現性が不明確なままに国の方針を決めることはナンセンスな話で、もう少し、時間を掛けて再生エネルギーの実現性を確認した上で、国の方針を決めるべきである。 ２．エネルギーの独立性確保 　再生エネルギーの我が国のエネルー全体における負担率が減った場合は火力等の比率を増やすことにならざるを得ないが、これに必要な石炭、重油、天然ガスは我が国で生産されるものではなく全てが海外依存である。この状態は以下の点で我が国のエネルギー独立性に不安を投げかけ、国の存続を危うくする。 (a)安全な輸送路の確保が我が国だけでは困難である。 (b)原料供給量が供給国およびその周辺の政治情勢に左右される。 (c)原料供給量が供給国の政治意思により左右される。 以上
47543	個人	会社員・公務員	30代	女性	脱原発を望みます	地熱や太陽、風力などの再生エネルギーの開発を進めてください。 負の遺産を守ることではなく、未来の技術のために税金を払いたい。
47544	個人	会社員・公務員	60代	男性	1兆kWhという設定なら原発ゼロシナリオは自然環境への負荷が大きすぎる風力と太陽光の導入が必要になる。小規模大量の「自然」エネルギーの戦略的環境アセス導入が必須。1兆kWhなら原発依存が避けられない	3つのシナリオの検討の視点に、シナリオを検討するに当たっては、 ・原子力の安全確保 ・エネルギー安全保障の強化 ・地球温暖化問題解決への貢献 ・コストの抑制、空洞化防止 はあるが、なぜ自然環境・生物多様性への負荷が入っていないのか。 地球環境の危機は、温暖化以上に、生物多様性の喪失の方が、既に地球の安全運転の限界を超えていることを認識する必要がある。 また、溶融塩など技術開発は続けないといけない
47545	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発は即廃止。地震大国で原発を作ってきたこと自体がもってのほか。死の灰をこれ以上増やしてはいけない。放射性廃棄物の管理体制の確立に国を挙げて取り組むべき。原発再稼働等はもってのほかである。	東電のビデオ公開等の対応は見ていると、あれほどの大事故を起こしていながら、いまだ情報を操作し、隠蔽をも疑わざるを得ないような体質の企業が、柏崎刈羽原発の再稼働を考えているなど信じられない。そのことは電気事業者に共通している体質であることが福島以降国民の前に明らかとなっている。事故の検証もまともにできない、検証のための情報も公開しないで何が原発かと問い糾したい。同じ事は政府にも言える。スピーディは予測値だから公表しなかったと言いながら、実測値である米エネルギー省の米軍機による測定結果をも公表しなかった政府。世界最高水準の安全を確保すると言っておきながら、活断層の上に原発建設を許可し、活断層が疑われている原発の再稼働を認めた政府。まさに、世界最悪の危険な原発が日本の原発。このことは福島原発事故に対して政府としての反省も教訓も何もないということの証だ。こんな電気事業者や政府が原発を云々すること事態が言語道断。原発が危険なことは福島で立証された。そして、ひとたび事故が起これば、取り返しのつかない災難をもたらす事も明らかとなった。そのことは、誰が事業者であっあもシビルアクシデントを絶対に防ぎきる事ができないということだ。また、死の灰の処理はどうするのか。何も目処がたっていないではないか。原発がなくても電力は足りている。経済性云々が声高に叫ばれているが、死の灰や廃炉費用等を考えれば原発には経済合理性がないことも明らかになった。いずれにしても原発はすぐにでも廃止すべきだ。
47546	個人	無職	70代	男性	１５シナリオを選択。原発は危険要素は孕むでいますが、資源のない日本にとってゼロにするのはもっと危険。人知を尽くして問題を克服してエネルギー確保を図るべき。再生可能エネルギーの積極的導入には異論なし。	福島原発は原子力の統御がいかに困難化を再確認しました。 しかし今後長期的に原発をゼロにすることは資源のない日本に体制維持にはもっと危険。極力原発依存を縮小し省エネと再々可能エネルギーの利用に努力することが望ましいと思いますが、今後20年で原発ゼロ目標を達成することはきわめて難しい。徹底した安全稼動体制の確立を前提に15%程度の原発依存を目標にすることが賢明です。 無資源国日本は資源依存の分散を基本に国体の設計に徹することが必要。そのための安全な原子力利用技術と廃棄物の処理についても国内は勿論、国際的共同開発にも先導的に参加すべきです。
47547	個人	会社員・公務員	40代	男性	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します」	福島県のみならず、関東東北の広い土地が汚染され、子ども達はこの先ずっと健康影響を気にしながら過ごさなくてはならない。さらにその次の世代までも心配しなくてはならない災いをもたらす原子力という存在はないに方が良い。核と人類は共存できない。 また、使用済み燃料の最終処分の答えもなく、このまま次世代に丸投げして、やりたい放題やった世代は死んで行くことは許されないのではないでしょうか。原発がなくても夏のピーク電力を凌げることは分かったのだから、早急に次世代エネルギーの開発に軸足を移すべきと考えます。
47548	個人	会社員・公務員	40代	女性	2030年にゼロ	できれば2030年よりも前にゼロにしたい。放射性物質の廃棄方法、安全性など、懸念材料が完全にゼロになったら、原発を使ってもいいと思うが、それまではリスクの低いもので、まかなってほしい。そのために、景気が減速しても、収入が減っても仕方ないと思います。それよりも、美しい国土を守ることを考えたい。
47549	個人	自営業	40代	男性	自然再生エネルギーの比率を高めながら、今までの水力や火力発電の燃料コストを見直し維持し、原子力発電は20年～から30年内で段階的に減らしてゼロにしてゆく。発送伝分離や電力自由化を図る。	私は福島県いわき市出身で、この原発事故後の被害や政府や電力会社の対応、また他の地域の原発立地条件（活断層）など安全面を顧慮して、できるだけ段階的に原発依存度をゼロにしてほしい、と思います。放射能による被害は、残念ながら実質的健康被害は少ないだろうけど、土地を奪われることや、放射能に対する不安による福島差別や風評被害が今も続きます。それに核廃棄物の処理を何万年も管理してゆくのは無理がある技術処理だし、リサイクルすることも出来ない。そして原発を動かすのが人間であるならこの福島の事故もそうであるように、地震や津波の被害だけでなく安全対応できなかった電力会社の人間のミスによるものだと思います。できるだけ速やかに原発依存度を政府として下げてゆき30年後にはゼロでもエネルギーを賄える政策を考えてほしい、と切実に思います。
47550	個人	自営業	60代	男性	原発２０－２５シナリオ	原発を安全に動かし続けることが温暖化防止に必要
47551	個人	会社員・公務員	40代	男性	選択肢としては、最低限として、(3)20～25シナリオを選択する。日本のエネルギーセキュリティ、領土問題、雇用問題などからも、安全を前提とした、原子力は必要。原子力を含めた、ベストミックスを考えるべき。	日本という国の実情を、定量的に考えるべきである。化石燃料がない日本では、価格交渉上、不利になるのは当然のことであり、また、火力増加による国富の流出は、貿易赤字だけではなく、雇用問題にも直結する。また、竹島、尖閣問題もうまく解決できない政府に、資源獲得ができるのか、不安である。すべてのシナリオで、定量的なメリット、デメリットを示すべきである。 また、システム改革で、発送分離を進めているが、ユニバーサルサービスは誰が保証するのか、供給責任は誰が確保するのか、曖昧である。小売会社は売るだけ、送電会社は送るだけ、発電会社は作るだけと、分業すれば、その業務だけに責任を負えばよく、それ以外には責任を持てない。 今の論調は、自然エネルギーが全て を解決してくれるというが、理想論ばかりで、技術的に定量的なメリット・デメリットを示していない。本当に、自然エネルギーで、現状の電力品質・供給量・社会生活をまかなえる根拠が必要。それらが確実にできるという根拠（感情論や定性的な理由では根拠にならない）があれば、自然と原子力に取って代われると思われる。 最後に、2030年を考えるのはいいが、それまでの20年間あまりはどうするのか。こういったことをしている間に、国富の流出、領土問題、雇用問題は悪化している。喫緊は、暫定基準を確保できた原子力を早く再稼動すべきである。
47552	個人	自営業	40代	男性	即刻、全ての原発を停止し、廃炉へ。原子力から、再生可能エネルギーへ転換。	即刻、全ての原発を停止し、廃炉へ。原子力から再生可能エネルギーへ転換出来るように研究開発支援するべきだと思います。新技術の開発、効率化は日本の得意分野なのですから、きっと国際的にもイニシアチヴを握れると思います。 また現状の原子力のイメージの悪さから、原子力の研究者の育成も問題になってくるのではないかと思われますが、早々に廃炉方針を固め、若者が「廃炉の為なら」と進路に選んでくれる状況を作らなくてはならないのではないでしょうか。
47553	個人	自営業	50代	女性	ゼロシナリオを選びます。人間の力では原発事故は防げない、また事故による放射能汚染が深刻であるとわかりました。日本は、まず省エネ、そして、自然エネルギーへの転換で、原発なしで生活する道を今選ぶべきです。	原発ゼロシナリオにしましょう。原発と命を引き替えにはできません。日本はもちろん、世界中には「自然と共存する」「あるものを大切に使って暮らす」という、昔ながらの知恵がたくさんあり、人類はその知恵によって、ここまで生きてきたはずです。 　それが、ここ１００年間、５０年間に急激に生活を変えてしまいました。ここで立ち止まりましょう。昔の電気がない生活に戻れということではありません。ある程度の便利さも享受しながら、自然や地球、宇宙と長く共存する道を、これからは探さなくては、人類の未来は真っ暗です。 　子どもたち、孫たちが安心して暮らせる日本、世界を残すために、原発はゼロにする。かありません。原発事故の恐怖を感じながら、生きるのは二免です。世界も日本の選択に注目しています。胸を張って原発ゼロを選び、そのために お金も、知恵も、人材もフルに使いましょう。それが引いては、今後、世界にも役に立つことになるはずです。 　３・１１以降、東京では町やお店の灯りが少々暗くなりました。でも、それで困ったことはありません。電気があるから、ふんだんに使っていいという生活は止めて、必要なところに必要なだけ、電気を使う生活にしていけば、もっと電気の使用量は減る思います。まず、省エネ、今回のプランではあまり省エネが大きく示されていませんが、まだまだ無駄なエネルギーをたくさん使っているはずです。そして、自然エネルギーを増やせば、原発は必要ないと思います。日本の科学技術を、省エネと自然エネルギーに注入してください。
47554	個人	会社員・公務員	50代	女性	(1)のゼロシナリオを選びます。 ただ「2030年までに」では遅すぎます。即刻、原発ゼロを目指すべき。	すでに福島の原発事故で安心して人が生活出来る環境は失われました。 福島第一の収束も先が見えず、万年単位の放射能汚染は地球規模で、 人の命を支える他の生命にも広がり続けています。 もう一度原子力発電所が事故を起こせば、日本の未来はありません。 解決策の無い使用済核燃料の問題ただ一つとっても、全く安全でも経済的 でもない原子力発電はゼロ、他のエネルギー政策へシフトするべきだと思います。
47555	個人	会社員・公務員	40代	男性	地震国という日本固有の特性および使用済燃料最終処分の問題を考慮すれば、おのずと原発はゼロにする必要がある。問題の先送りはいけない。短期的な負担は止むを得ない。	明らかにアンコントローラブルな原発については、世界有数の地震国である我国で成り立たなない。それはいかに資源小国を言い訳にしてもだ。加えて、稼動し続ければ更に増加する使用済み燃料の処理問題も非常に問題となる。再処理工場も安定稼動できない苦であることは判っていよう。最終処分地の問題はどうするのか。こうした問題を先送りしてはいけない。正に無責任の極みである。今すぐ全て止めるのは無理だろうが、中長期的にはゼロとするしかない。仮に今、日本に原発がない状態を想定して、そしてこうした問題を十分国民が承知の上で、15%以上に新設しようと思わないだろう。
47556	個人	会社員・公務員	40代	男性	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します。	将来に渡って、これ以上負の遺産を残すべきではありません。 今生きている日本人には、未来を決める責任があります。 太陽・風力・地熱…日本は技術輸出できるほど、自然エネルギーを活用する技術を持っています。 原発ゼロの先進国として、日本は世界のリーダーとなれる筈です。
47557	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発依存0%を選択します	2030年といわず、今すぐに日本国中全ての原子力発電所を廃炉にしてください。 関西の電力の不足も関西電力の需要予測間違いで実は足りていました。 電力会社を儲けさせるためだけに原子力発電所を稼働させたことがよくわかりました。 原子力事業は今後何十年と続く廃炉作業、何十万年と続く使用済核燃料の安全な保管作業、被曝された方の医療のために使うようにしてください。 それで十分に雇用は確保されると思います。 今後は自然エネルギーを国策としてください。 日本には、地熱・波力・太陽光・風力と無尽蔵な純国産の資源があります。 これらのエネルギー産業開発に力を注いでください。 いっそのこと、利権にまみれた電源立地何とか三法を廃止して、浮いた税金をこちらに回してもいいですね。 自然エネルギーの他にも、今あるゴミ焼却場から出る熱や、下水からも発電は可能です。 日本の領海内の天然ガスも発電に使えます。 水素発電もできるはずです。 今まで原子力に使ってきた税金を、これらの新しいエネルギーを興隆するために使ってください。
47558	個人	会社員・公務員	40代	男性	国内全ての原子力発電所の即停止、即廃炉を、原子力によるエネルギー供給率0%を希望します。	日本が本来目指していた「核」のない世界を目指して欲しい。人間が制御できなくなった福島第一原子力発電所の現状を見れば、この段階ですら原子力政策の是非を選択肢に入ってること自体がナンセンス。責任の取りようがない政策を押しすすめて、未来があるとは思えない。一度の事故が、単なる事故で終わらず空間的、時間的にもその負の影響力を考えれば、我々が無関心でいた原子力政策は、明らかに失敗であり。もう敗北という結果の出た愚策だったのです。人々の関心が向いて、結果の出てしまった上、原子力政策を推進する理由はもうどこにもありません。もう国民は気づいたのです、国策は決して国民第一ではないことに。もう無理なんですよ、国は早く気づいて下さい。
47559	個人	その他	40代	女性	エネルギー・環境に関する選択肢として、人類、地球人としての責任、安全性の面から、原発ゼロシナリオを目指すべき	唯一の戦争被爆国としての辛い過去を持ちながら、原子力発電への依存率を上げてきた日本の政策。80年代までは反対意見も多かったが、経済の成長のため、地球温暖化抑止のためという大義名分のもと、容認論が広がっていった。それもこれも、原子力発電は絶対に安全だという政府、電力会社の説明を信じてきたからだ。 昨年３月の福島の致命的な原発事故により、安全に絶対はないということがはっきりした。東日本だけでなく、日本国中が放射能汚染の恐ろしさに戦慄した。多くの人がもう日本はダメだ、日本は住む場所ではなくなったと感じた。祈る気持ちで毎日のニュースを見聞きしたが、楽天的でいられる日本ではもうなくなっていた。日に日に、今後数十年に及ぶ放射能汚染という恐ろしい事実が確定的となっていった。 飲む水がない。子供に飲ませる牛乳がない。日本食のタンパク質・カルシウムの重要な源、魚が食べられない。野菜もお茶も放射能汚染されている。公園の隅に高濃度の放射能汚染が広まる。 日本人の生活を支える経済成長は必要。経済低迷する中、エネルギー政策転換に要する莫大な予算を繰り出すのは国民に負担を来すだろう。だとしても、一番重要なのは安心して暮らせる国である。私たちはそれが何よりもほしい。 地震はまたくる。人的ミスはまたおこる。こんな狭い国土でどこかで放射能汚染が始まったら、もう逃げる場所がない。そんなところで暮らすなんて、日本の未来である子供達への責任が果たせない。 再生エネルギー、グリーンエネルギーへいち早く転換することが、2012年に生きる私たちの義務であると強く思う。 最後になったが、大飯原発再稼働と、関西地方での必要以上の節電宣伝は実に解せないものであった。実際、大飯原発再稼働しなくても今夏の電力供給量は問題なく足りていたというレポートも新聞に出ていて、その数字には全く納得である。 国民の意思と全く相反するところで、電力会社や財界の人間が原発依存を押し進めようとしている様には怒りを覚える。電力が足りないからという理屈はもう通らない。
47560	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発比率は将来的に0%にすべき。安全面のみならず、経済的に考えても原発のシステムは破綻していると考えます。	その理由は主に2つあります。一つは事故が起こった場合の被害や影響が甚大かつ取り返しのつかないものであること。もう一つは核燃料廃棄物の処理の方法がいまだに確立されておらず、原発の稼働を続けることはその問題のつけを将来に回すことになってしまうこと。
47561	個人	自営業	20代	男性	原発ゼロシナリオ　原発0%を選択します。	持続可能なエネルギーを求めると、自然エネルギーが合理的だと思います。
47562	個人	会社員・公務員	30代	男性	今の政治や政治家に対する意見	原発なんか要らんし、TPPには断固反対
47563	個人	会社員・公務員	40代	女性	すべての人の健康と未来までも奪うエネルギーなら必要ないのです。	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 御意見及びその理由 新しく提案されたさつのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します： 　直ちに原子炉再稼働をやめさせる 　積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 　再生可能エネルギーの生産を加速させる 　発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 　石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。

47564	個人	無職	30代	女性	全国の原発の即時廃炉を望みます。よって将来の原発稼働は0%です。 原子力規制委員会の人事案の撤回を希望します。	震災後の対応からは、国も電力会社も自らの責任から目を背け、被災者に更なる混乱と悲しみを与えているようにしか見えません。 もはや、国と電力会社が起こした人災です。 これ以上の人災拡大を防ぐため、正しい判断をお願いします。
47565	個人	家事専業	40代	女性	1　ゼロシナリオ　を選択します。	原子力発電所はいりません。他のエネルギーを求めるべきです。 それこそが、日本の技術は優れているという証明になるのです。
47566	個人	家事専業	30代	女性	原発依存度を下げる、ではなく、原発という非常に危険な発電は日本からゼロにして欲しいと思います。	安全でクリーンなエネルギーとうたわれた原発が、事故により甚大な環境汚染を引き押し続けていて、収束のめども立たない昨今、火山帯の上にあり、いつまた巨大地震がくるかもしれない日本という国では、原子力発電はリスクが大きすぎると思います。 一刻も早く、ほかの安全な（本当の意味での安全）自然エネルギー開発に国政を向けて欲しいです。
47567	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原発依存0%。 脱原発、即廃炉を訴えます。	福島の事故から日本人は学ばなければいけません。 私は作業員が被曝しながら生み出す電力なんてもういりません。 国のトップから脱原発を唱えてほしい。発信してほしい。 そして、そこからみんなでこれからの問題点や課題を話し合っていきたいです。 みんなで福島の事故を教訓にやり直していきたい。 日本人ならきっとできる。 私は思います。
47568	個人	会社員・公務員	40代	女性	福島の炉心回収も使用済み燃料棒の回収、廃棄のめどもたたない状況で原発を動かすことに反対です。	放射能は何世代にもわたって遺伝子を傷つけます。それが回収もできず撒き散らされ、普通に川や海に流れ土に浸透しています。 そんな中、30年が限度と言われていた原発炉を無理やり延長させる行為はこの国の未来に破滅しかもたらさないと思います。ましてや世界でもまれにみる地震国です。福島の事故が日本のどこで次に起きても不思議ではない状況と知って本当になんて国に生まれてしまったんだろうと思います。 もうすでに取り返しのつかない放射能汚染が私たちを蝕みつつあります。これを知っていながら無視し、今まで54基以上も作ってた原発を廃炉にしなくてはならない現実から目をそむけてはいけないです。そうやって推進して後始末のことを後回しにしてきた結果はもう出ています。 火力発電を増設してください。そして風力、地熱、波力といった日本の財産を使って新たなエネルギー政策へと移行してください！もう時間は残されていないと思います。
47569	個人	自営業	40代	男性	現在の原発稼働に対する問題とこれからについて	正直、震災が起こるまで原発、及び放射能に対してあまり関心はありませんでした。 しかし、震災後起きた出来事、それによる多数の見識をみるにつけ、原発の必要性に疑問を感じています。 原子力によって生まれる豊かなエネルギーによるエネルギーの安定、または雇用の安定、立地区域の財政の安定などあるかと思いますが、それによって起こる環境や人体への影響を考えた時、果たしてこれで良いのか？と考えました。 これから先、生きていく上で重要な問題になってくるエネルギーという問題が、今や一般の私達とはかけ離れたところで決められている気がしてならないです。 こういったパブリックコメントを募る割にどうして今回起こった出来事の不透明な部分が明らかにならないのか。 この文を打っている今もこれが反映されるのか疑問です。 具体的な事が言えないのが苦しいですが、やはり原子力は必要ないです。 エネルギーという大きな力を扱う以上、事故が起きれば甚大な被害が出るのは理解出来ます。 しかし今回のようにその被害が十年、数十年と影響していくのに、それをまた稼働させるというのはどういう事なんでしょうか？ 手の施しようがないエネルギーを使うのなら、多少不便になっても人間が扱える、コントロール出来るエネルギーを希望します。
47570	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発の稼動自体が現状では容認しがたく、核燃料の再処理がありうる選択をすることは出来ない	選択肢：ゼロシナリオ 現状の原発稼動に対する施策については、福島原発事故以来我々国民が抱いている原子力利用への不安が払拭できるものとは言えないと感じます。 福島第一のものが特に古く危険な型であったから他は再稼動してよいとする意見も、世の中には多く見受けられますが、それならそれで製品としてどのように違いどの程度リスクが少ないのかを、明確にしていただく必要があります。 更に、原子力発電には、廃棄物の問題があります。 最終的な処分方法の目途が立たない原料を使用していくというのは、他の業界に置き換えれば、たとえコストがいくばくか安いとしても、全く考えられないことです。 再処理についても、その工程についてはより危険性が増す物体へと変化するものであり、尚且つ国内の再処理工場が軌道に乗らないため主に海外へ頼んで処理しているものであると理解しています。 よって、原発の稼動自体が現状では容認しがたく、核燃料の再処理がありうる選択をすることは出来ないと考えます。
47571	個人	自営業	40代	女性	すみませんゼロシナリオにも反対です	「エネルギー・環境に関する選択肢」拝見いたしました。 水力発電は無くなってしまうのですか？ グリーンエネルギー、クリーンエネルギーと混在していてよく分かりませんでしたが、 新しい発電方法が軌道に乗るまで原発を動かす案にはとにかく反対です。 大飯原発を今すぐ止めてください。 今止まっている原発は全て、速やかに廃炉作業に入ってください。 火力、小水力、小地熱、小風力、小太陽光。 巨大な発電所を造らず、地産地消型の発電を目指してください。 どうぞ宜しくお願いいたします。
47572	個人	自営業	60代	男性	原発ゼロシナリオを支持する。現状の原発は想定外の事故がおきるリスクのとれないものだ。リスクの取れないものを社会インフラにすべきではない。	エネルギー・環境に関する選択肢として、原発ゼロシナリオを支持する。現状の原発は、2011年3月11日の東京電力福島第一原子力発電所事故で明らかになったように想定外の事故がおきるものだ。 社会インフラは、安心・安全なものでなくてはならず、現代社会では、リスクのとれるものが最低限の安心・安全なものと考えられる。
47573	個人	パート・アルバイト	40代	女性	2030年までに原発の比率0を目指す、いわゆる「ゼロシナリオ」を国の方向性として明確に採択してほしい。	現在ある原発を段階的に運用しながら、継続して別のエネルギー源への切り替えを進め、順次廃炉にする方向で具体的な計画を作ってほしい。目標を曖昧なところに置いていては本気の知恵が生まれる気遣が出て来ないと思う。針路が決まれば新たなエネルギー源の掘り起こしや活用が進み、技術の発明や国内経済の活性化がその先に必ずあると考える。日本人の基本的に真面目で努力できる国民性は、家電レベルで手軽に自然エネルギーが発電できるような技術が登えば大きな変化を生み出せるはず。節電と同時に発電も促すような施策を、既得権益に縛られず斬新に打ち出してほしい。
47574	個人	会社員・公務員	40代	男性	目標は高くかかげ「ゼロシナリオ」で	エネルギー供給、環境対策、核廃棄物問題、人々の希望や安心、世界への提示、革新、これからの日本がやるべきことは「脱原発」を成し遂げるべく、社会の仕組み、人々の生活と意識の「構造改革」が今こそ必要ではないでしょうか！このサイクルから抜け出すには「今」です。皆が幸せに、そしてグローバル化もコントロールできるように日本が成熟するために！
47575	個人	自営業	40代	女性	ゼロシナリオを支持します	福島の事故が起こった以上、現状維持ではすまされない。 危険度の高い原発から順に廃炉していき、 平行して省エネ、蓄電技術の開発もすすめ、 エネルギーの利用効率を高める努力を社会全体ですすめていけば、 実現可能なのではないか。
47576	個人	パート・アルバイト	50代	女性	原発はいらない	福島の原発事故以前から原発に反対する人たちはいたと思いますが私もその1人です。理由は核のゴミ。地中深く埋められてそれは貯まり続けていきます。未来の人たちにそんなものを自分たちの便利のために残していいのか、核のゴミを詰められた容器はいつか腐敗し漏れ出し土壌や水はどうなるのか、それは人々にどう影響していくのか。 そして3.11以降、人間の力ではどうにもならない核の恐ろしさや、原発にまつわるお金の流れについて知ることになり、ますます原発に対する嫌悪感が増しました。 原発に反対すると必ず、ではあなたはエネルギーについてどう考えるんだ、不安定な自然エネルギーをあてにするのか？という人がいます。 しかし、自然エネルギーについていったいどこまで研究が進んでいるというのでしょうか。積極的に進めてこなかったのでは？という印象を持ちます。 進む方向をきちんと決めれば、道は開けてくると信じています。 再生可能エネルギーでいく！と決めればその分野は発展し、成果が出るのではないでしょうか。甘い夢物語でしょうか。 原発の被害に遭われた方たちの苦しみが早く取り除かれますように。 この先今の被災児童が放射能被害による病気を発症した場合、速やかに手当てしてあげられるようなお金が準備されますように。 電力会社を選択できる日が一日も早く来ますように。
47577	個人	自営業	50代	男性	原子力エネルギーの今後の利用と開発はその全てに反対します。提示されている3つのシナリオで言えば「ゼロシナリオ」を選択します。その上で、国策で再生可能エネルギーの研究開発を行って欲しいと強く希望します。	私は原子力エネルギー政策については元々容認派でした。発電コストが安く運用は安定していて 大きな事故が起こる可能性も皆無に近いものだという国からのレクチャーを信じていたからです。しかしながら、昨年の東日本大震災における福島第一原子力発電所の事故は、これまで信じてきた原子力発電システムの安全性に対する信頼性を完全に吹き飛ばしてしまいました。絶対にあり得ないと言われていた事故が現実に発生したのですから、もう二度目のチャンスは認められません。また経済上の理由で原発稼働を容認する発想は、一方の安全性を担保する根拠を一つも説明できておりません。そもそも原子力エネルギーの発電コストの数値も正しいものであるか疑問を感じ始めております。使用済み核燃料の保管についても、未だに明確な方針が明確では無いように思われますし、その保管候補地策定も難航しているようですね。先行きの見えないこの原子力エネルギー政策そのものをもう信用する事が出来ません。放射能漏れという事故が発生し、広範囲な国土が汚染されてしまったその事故の責任の所在も明確になっておりません。原子力エネルギー政策はこの機会に完全に封印して別の道を探るべきだと私は思います。
47578	個人	会社員・公務員	20代	男性	原子力はもうやめましょう。日本なら太陽光など違うクリーンな方法でエネルギーを生成することができると思います。	これから生きていく僕たち、未来の子供たちに笑顔を。
47579	個人	自営業	40代	女性	ゼロシナリオを選択します。	今後、半永久的に管理しなければならない「核破棄物」は、次世代に押し付けるのではなく、造ってしまった我々が責任を持ち、せめて廃炉にするためのシナリオを渡したい。
47580	個人	その他	30代	男性	原発からの撤退を決断すること	岩手県葛巻町の自然エネルギー施設を見学してきました。 風力、太陽光、バイオマス、小水力などを組み合わせて、町内電力自給率160%と言われます。 しかし、デンマーク製の風車の修理屋メンテナンス費用で年間1億円の赤字になっているなど、高いコストがかかっている問題も目の当たりにしてきました。 同時に、ひとつの小さな自治体でこれほどの自然エネルギー政策をすすめていることに驚きました。大きな企業はない地域ですが、政府が本腰をいれて自然エネルギーを推進し、それによって国内企業が開発し（国内でできればコストも下がるし、日本企業の高い技術でもっと効率の良いシステムが期待できるのではないでしょうか）自治体が条件にあわせて立地していくことで、最小限の火力と組み合わせながら、原発に依存せずエネルギーを確保し、産業を発展させていくことができるのではないかと、可能性を感じました。 どのシナリオを実現するにしても、「原発から撤退する」という決断がすべての前提になると考えます。 そして、首相官邸前及び全国で毎週行われている、再稼働にたいする抗議行動や世論に示されるように、国民の多数は、原発に大きな不安を抱えており、原発の再稼働はすべきではありません。大飯原発の稼働中止もあわせて求めます。 もし事故がおこったら、何万年先の世代までを放射能被害の危険に晒します。 事故が起こらなくても、使用済み核燃料が何万年も放射能を出し続けることは周知のとおりです。 我々の世代が快適で豊かな生活をもとめたツケを、将来の世代に背負わせるわけにはいかないのではないでしょうか。 「原発から撤退する」という政治決断を重ねて求めるものです。
47581	個人	その他	50代	男性	原発は反対です。0にしてください。	政府は、経済の事を言いますが、その他のエネルギーに経済の今後の 数字を出していません。　なぜですか？ 今の原発ムラのことばかりです。 国民の声を反映してください。 議員は国民の代表です・・・って言うのは 選挙の時だけですか？
47582	個人	無職	70代	女性	原発をなくし、他の電気利用を考えて下さい。	2011.3.11の大津波による原発事故はにより、私はその被害の大きさにより、福島、岩手、宮城の方達のみならず、世界ひいては地球の未来を考えます。 政治に疎い生活をしていたものですが、日本に原発が54機 あったことずらしらずに、生活をしていた自分に恥じています 広島、長崎の被害を経験していた日本人として、また、戦災の 最後の経験者でもある私は、今回の福島の惨事は、あの広島の 惨事と同じであることに、原発は戦争でなくても、その使い方で戦争と同類の被害を受けることに気がつきました。 どうか、他の電力に、火力、水力、ガス、を利用してください
47583	個人	パート・アルバイト	50代	男性	人類を含む全ての生命に、望ましくはない影響を及ぼすと考えられる「放射性物質」を大量に産み出す原子力発電は、発電装置の安全性のいかんにかかわらず、選択出来るものではない。	人類を含む全ての生命に、望ましくはない影響を及ぼすと考えられる「放射性物質」を大量に産み出す原子力発電は、発電装置の安全性のいかんにかかわらず、選択出来るものではない。
47584	個人	パート・アルバイト	50代	女性	原発0%にしてください。	今年みたいな暑いときでも電気があまっているじゃないですか。経済性とか言うけど、廃棄物処理にかかるお金や事故処理にかかるお金を考えれば原発はゼロにして、安全なエネルギー源で発電することが、長い目で見て、日本のためになると思います。
47585	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発ゼロシネリオを選択します。	原発ゼロシネリオを選択します。 日本はこれまでに原爆（広島・長崎）、水爆（ビキニ環礁における第五福竜丸）といったように核により被害を受けてきた国です。今回も福島における原発事故などにより、多くの人たちが、現在、そして将来にわたり被害を受けることになりました。人間が、特に日本人が核を平和利用という目的であっても操作しようなどというのは、おこがましい限りです。非科学的かもしれませんが、日本と核は相性が悪い、相容れない関係だと思っています。また、日本は火山国でもあり、地震大国です。島国でもあり決して地盤が安定しているとは言えません。そんな国が、もし一度事故が起これば多大な被害を発生させる原発を多く建設し、稼働させてきたこと自体が問題です。 今、私たちは今回の原発事故をきっかけにエネルギー問題に関して再び大きな転換期を迎えたのではないでしょうか？かつて石炭から石油へ転換してきたように、原子力から自然エネルギーへと大きく転換すべきだと思います。その間、天然ガスや石油など火力発電に頼りつつ、民間や自治体の連携や協力も含めて自然エネルギーの開発ならびに転換を進めるべきだと考えます。
47586	個人	自営業	40代	男性	原子力発電依存が0パーセントになること 廃炉に向けて進むべきだと思います。	原子力発電は、その現場で働く被曝労働者のことを考えると差別を前提にしたシステムである。と思います。 日本の国のあり方が、これから未来へ向けて、すべての人権を尊重出来るかたちであることを望みます。

47587	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発はゼロ。もんじゅは廃炉にすべき。	不必要。 人の命があってこその日常。 とてもシンプルでわかりやすい話だと思う。 便利さや経済発展を理由にされるのは倫理的に許されない。
47588	個人	無職	40代	男性	原発には反対です。原子力発電所は0%でお願い致します。	苦しむ人がひとりでもいるのならやめましょう。
47589	個人	パート・アルバイト	30代	女性	3つの選択肢のみに囚われない、再生可能エネルギー発電依存度100%、原子力発電依存度0パーセントの社会づくりを支持いたします。	広島・長崎の原爆、チェルノブイリ原発事故で味わった放射能の恐ろしさを今一度思い出し、今すぐ原子力発電に依存することを止めなくてはいけないと思います。節電対策、自然エネルギーの導入が、持続可能な社会をつくる唯一の道だと思います。
47590	個人	家事専業	30代	女性	原発ゼロシナリオ。もんじゅ は廃炉で。	自分達の命、健康な体、水、食べ物、土地、海、故郷。その他色々。 以前は当たり前だと思って気に留めていなかったですが、代々の先祖が残してくれていたものを子孫にも残してやりたい。 昨年母になり、我が子は未当に想像以上に可愛くて大切です。 福島の犠牲になったものを考えると原発ゼロしかないです。
47591	個人	会社員・公務員	50代	女性	三つの選択肢のうちの「(1)ゼロシナリオ」にしてください。「国敗れて山河あり」といいますが、原発事故では、使うことのできる山も川もなくなってしまうのです。最悪の状況です。即刻ゼロにすべきです。	＜意見＞ 　三つの選択肢のうちの「(1)ゼロシナリオ」にしてください。 今回の原発事故で、分かったことは、原発事故が起こると広い範囲で人が暮らせなくなるということです。「国敗れて山河あり」といいますが、原発事故では、私たちには、使うことのできる山も川もなくなってしまうのです。最悪の状況です。あらゆる手立てを講じて、即刻ゼロにすべきです。 　そもそも原発は、使用済み核燃料の処理方法が確立していません。核のゴミは出し続けるとは、とんでもないことです。持続可能な方法でなければ採用できないのは、当たり前です。ここまで原発に頼ったのが間違いだったのです。皆で知恵を出し合い、すぐにでも原発をゼロにしなければなりません。今までの発想を転換する必要があります。政府の舵取りに期待しています。
47592	個人	会社員・公務員	30代	男性	速やかに原発ゼロの社会へ	人類がコントロール出来ない原発は速やかに廃炉を行い、自然エネルギーを中心人間らしく今再生紙可能エネルギーへと転換させていくことが、必要だと思います。 なお、原発から生み出される放射能のゴミは、何万年もの安全に管理しなければいけないという人類史上最悪のゴミです！ 今いる私たちが、限定ゼロの決断をし、安全安心な未来のために決断を下すときです！ でなければ、日本社会、世界は崩壊する事につながります！ よろしくお願いいたします☆
47593	個人	法人等	30代	男性	原発0%を目標にしてほしい。	原発にエネルギー産業の未来はないと考えています。 日本が原発以外の発電技術・インフラを世界に先んじて開発運用することのほうが 未来があるように思えて仕方ありません。 徐々に減らすという目標ではなく、 「0%」を目標にしないと最終的に0%になっていかないのではないでしょうか。
47594	個人	パート・アルバイト	30代	女性	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します： 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。
47595	個人	学生	20代	男性	原発は段階的に全機停止を実現させる。これを三年で行う。全原発停止以後は全ての原発を廃炉へ。また一年で自然エネルギー導入促進のための法制を整え、電力自由化も実現させる。	日本に原発があるのはリスクが高すぎる。まず日本は世界有数の地震国。また日本人が作る集団では責任の所在が曖昧にされるため誰も責任を取ることがなく、その結果当事者意識をもって原発の運用、リスク管理を行うことができないということが今回の原発事故への東電の対応で明らかになった。原発を置くには地理的条件が悪過ぎ、原発を扱うには日本人は未熟過ぎるというのが、日本が速やかに原発から手を引くべきだと私が考える理由です。また原発をなくす以上電力自由化による供給の効率化と自然エネルギーへの早急なシフトが必要となるはずです。
47596	個人	会社員・公務員	30代	男性	ゼロシナリオを支持	事故時のリスク、事故処理のコスト、放射性廃棄物の処理方法が未確立であること、温排水の生態系への影響、ウランも有限であること、などあらゆる面で原子力はエネルギーとして不適切。 可能な限り早期に原発を廃止し、省エネルギー、節電、自然エネルギーの活用をするべき。
47597	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発ゼロを支持します。今すぐ大飯原発も止め、このままゼロでいくべきだと思います。	大飯原発を再稼働した時にも思いましたが、国論を二分しているこの問題に対して、政府が再稼働させるとするならば、反対している人たちを納得させなければならないと思います。国が2つになっている問題の片方を政府が持つならば、反対派が懸念している、使用済み核燃料の処理の問題、福島の事故の原因究明とその処罰など、きちんと説明すべき問題を無視するべきではありません。 賛成派からは、今まで恩恵にを受けていたくせにという意見、今まで無関心だったくせにという意見、いろいろあります。 恩恵を受けていた、無関心だったは過去のこと。それを悔い改め、国民みんなが原発問題を真剣に考え、原発ゼロを支持することは悪いことでしょうか？ このような考える時期がきているのに、過去を持ち出し、だから、このまま原発を今まで通り推進しようとする事は国にとってとても怖いことではないでしょうか？ 昨年も震災があったとき、私は福島原発の事故の話をラジオで聞いた時、日本で実際に起こっているとは到底思えず、だけれど、現実なんだと思った時、今まで感じたことのないような恐怖を感じました。 福島から遠く離れた愛知県にいてもです。 恐怖も終わることなく続く中、福島の人々のようにいきなり故郷を追われ、 野田首相も原発推進派の人も、帰る大切な故郷がなくなっても、経済がたちゆかない、電力が足りなくなる、という理由だけで、手放しで賛成できますか？賛成できなくとも、それだったら仕方ないと納得できますか？
47598	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発反対	誰かの犠牲の上に乗っかかった原発は要らないと思います。
47599	個人	自営業	20代	男性	老朽火力を建て替え数年以内に80年代後半以降に運転を始めた原子炉のみを残し、あとはすべて廃炉を希望。再処理と高速増殖炉開発は断念すべきと考えます。2～10年以内に0を含む数基以下を目標にすべきです。	福島原発事故の後の政府の対応を見るにつけ、長年反原発運動にかかわっていた人の言っていたことのほうが正しかったのではないかという考えが消えません。福島原発事故がこの程度で済んだのはわずかな幸運が日本に残されていたためであり、日本の原子炉技術が優秀だからということはまったく信じられません。原発が日本のエネルギー確保に必要不可欠であったとしても、いまのところ電気エネルギーにしかならないものであり、世界有数の地震、津波大国に54基を建てたところで、2010年の段階でも日本全体のエネルギー消費量の1割程度しかまかなえないものです。核燃料サイクルで無尽蔵の国産エネルギーといっても、電気自動車以外の飛行機、トラック、船をどうやって動かすのか、石油製品をどうやって原子力エネルギーで代替していくのかといったことは聞いたことがありません。核燃料サイクルについては、商業レベルでの実施を直ちに断念し、もんじゅ、六ヶ所再処理工場の閉鎖を断行すべきです。使用済み核燃料については、沖縄をのぞく46都道府県にこれまで使ってきた電気の量に応じて中間貯蔵施設を作り、平等にリスク、不安を負担するのが正しいと思います。国土の狭さ、人口密度の高さ、北朝鮮の隣国という安全保障上の深刻なリスク、人材の枯渇などを考えれば、日本国内での原子力エネルギーの野心的な開発は今後数十年以上不可能です。原発による完全な国産自給エネルギーは、現在50基ある軽水炉に加え、それとほぼ同数の高速増殖炉を加えなければ成り立たない可能性が高く、どれだけ開発が順調にいったとしても22世紀近くにならなければ不可能な目標であり、現在の技術力では無謀極まりないものです。核サイクルは廃棄物処理などの負の遺産処理と一緒にし、実験室のレベルで当面基礎的な研究のみにとどめるべきと考えます。いかに楽観的に考えても、80年代前半までに運転を始めた老朽原子炉、高速増殖炉、六ヶ所再処理工場は廃止を目指さなければ、今後安心して日本列島に住み続けることは難しいです。中国を筆頭に、新興国で原発の導入を希望する国に関しては、日本国内の最新鋭の高効率、クリーンな火力発電プラントを原発に変わって売り込み、大気汚染の大幅な低減に貢献すべきです。
47600	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発0%を支持します。 放射性廃棄物を処理する施設、技術、責任が確立されていないからです。	原発0%を支持します。 なぜなら、日本において放射性廃棄物を処理する施設、技術、責任が確立されていないからです。40年以上も最も大切な事が実現できずに今に至っています。 放射性廃棄物を地中深く埋めても何万年、何十万年放射能は残ります。現代の人間が負の遺産である放射性物質を何の責任をも知らされない将来の子供たちに押し付けることは出来ません。

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
47601	個人	自営業	30代	男性	2030年に原発比率0%ではなく、即刻、原発を止めるべきだ。	もともと行き場の無い使用済み核燃料をどんどん増やし続ける事自体が未来の人々へ責任をなすりつけるようなもの。東日本大震災を経験した当時、誰もがこれほど原発が恐ろしいと思った事はないと思います。あの当時再びどこかで原発を再稼働する之想像出来たでしょうか。再稼働する事はあの大震災から何も学ばなかった愚かな事だと思います。
47602	個人	会社員・公務員	50代	女性	即時原発ゼロシナリオ	採算性も再生可能エネルギーと大差のなく、 国民の生活や命を脅かす恐れのある原発を続ける理由はないと思います。
47603	個人	家事専業	30代	女性	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望	完全にマネージする方法が分からず、環境や人びとの生活を破綻させるものは、目先の利益に左右されず、使うべきではないと思います。
47604	個人	その他	50代	女性	ゼロエネルギー選択します	将来の子供達のために
47605	個人	その他	30代	男性	選択肢の中からでは、「2030年原発0%」を選択します。ただし、即刻原子力発電所は即刻廃炉にするべきです。	(1)地震大国、日本では無事故はありえない事が不幸にも照明されました。 (2)原発は高コストで不経済です。ただ、たんに税金投入で賄っている部分が大きすぎて見えにくいだけです。バックエンド費用まで含めると国家財政を破綻させうるものです。早期に廃炉作業に入るべきです。 (3)福島原発事故により、多くの土地と海洋が汚染され、取り戻しようがありません。また被災者への補償も進んでいません。また、今回の事故については誰も責任を取っていません。このような無責任状態で、危険極まりない原発を、今この瞬間の経済（構造）事情を優先して扱うべきではありません。 (4)福島原発事故の原因と、国・企業・製造者の責任を明らかにさせるべきです。 (5)エネルギーについては、高性能の火力発電所への入替をすすめながら、他のエネルギー源の開発、省エネ技術の研究を進めていくことで、大きな問題はおきないはずです。
47606	個人	その他	70代	男性	ゼロシナリオで行くべきだと思います。	人間は自然の一部です。地球上に有毒な放射能を新たに作り出したのは間違いでした。既に発生した放射能はやむを得ないとして、今後人間の手で放射能を作り出すことは許されないと思います。 今後新たなエネルギーの開発は自然エネルギーを中心に研究を進めるべきでしょう。 原発については、安全性を研究するのではなく、放射性廃棄物の処理方法に重点を置いて研究を進めるべきだと思います。
47607	個人	その他	10代以下	女性	原発0%希望。 即時停止希望。	地震が多いのに安全な訳がない。 私たちに負の遺産を残さないでください。
47608	個人	自営業	40代	男性	出来るだけ1日でも早く原発依存ゼロにして、もんじゅ廃炉。	現状の維持を望む考えは、次世代が得るべき利益の先取り搾取です。 過大な負担の先送りをせずに、現状から改善に取り組むべきです。
47609	個人	会社員・公務員	30代	男性	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します	福島の4号機の使用済み核燃料の処理に対してすら 処分の見通しが立っていないなかで、新たな使用済み燃料を増やすことは考えられません。 また、現在関電以外では原発0で猛暑を乗り越えられているなかで、 夏の電気需要も火力や自然エネルギーで十分ということが証明されています。 原発稼働に向けるための予算を自然エネルギー開発に向けるべきです。 さらに、これだけ人口減が明らかになった日本では、 電力需要予測も下方修正すべきです。 以上のような理由から、 「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します。
47610	個人	自営業	40代	女性	原発ゼロシナリオを切望いたします。 一刻も早く0%にしていただきたいです。	地震や事故があってからでは遅いです。 世界も注目しています。 どうかよろしくお願いいたします。
47611	個人	その他	40代	男性	「原発ゼロシナリオ」を希望します。	「原発ゼロシナリオ」を希望します。 原子力発電のないところからもう一度はじめる覚悟が必要です。電気が足りないのであれば、停電すればよいし、自然エネルギーによる発電の技術を高めればよい。 社会も経済も、もう一度ゼロからはじめるくらいの覚悟で。
47612	個人	会社員・公務員	40代	男性	・15シナリオを一部支持する ・地熱利用の技術開発に注力すべき ・エネルギー消費1割減を目標とすべきではない ・電力の無条件買い取りはやめるべき ・徐々に東西の周波数を統一すべき	・15シナリオを一部支持 原発の比率は2030年時点で15%の案を一部支持します。理由は安全性によるものではなく廃棄物処理について理設以外にないからであり。安定地盤という日本にとって貴重な資源を消費しないためにも将来的には原発は廃止する方向が望ましいと考えます。しかし有力な代替電源が容易に得られない現実も理解すべきと考えます。 ・地熱利用の技術開発に注力すべき 代替エネルギーは大深度地熱利用が有望と考えますが技術確立には20年では無理でありより技術開発に予算を取って取り組むべきと考えます。風力・太陽光発電のような出力が頻繁にゼロになる不安定電源はよほど画期的な蓄電方法が開発されない限り有力な電源として組み入れるべきではない。 ・エネルギー消費1割減を目標とすべきではない エネルギー消費と国力は強い相関があり、省エネルギーを前提として1兆kWを前提としてプランを作成することには賛成できません。 ・電力の無条件買い取りはやめるべき 現在の電力の無条件買い取りは品質の悪いエネルギーを高く買い取り、高品質なエネルギーと同等の価格で売る経済的に無理な制度であり、発電設備を持たない者にその差分コストを負担させる悪法でしかない。 ・徐々に東西の周波数を統一すべき 東西の周波数の統一は非常に時間がかかると思われますが統一に向けてプランに組み入れるべきと考えます。
47613	個人	無職	60代	男性	できるだけ速やかに、ほぼ即時、原子力発電を0にすること。	儲け・恩恵だけは企業、政府が受け取り、被害は国民にかぶせるシステムは、不要です。 現行世代が恩恵を受け、2万4000年どころではない、未来永劫の人類に、ゴミの墓守をさせる制度は犯罪です。これ以上、核のゴミを増やしてはなりません。
47614	個人	家事専業	30代	女性	原発0%	放射能がとっても危険であることが、福島事故教訓から理解できました。 地震多発国・北朝鮮ミサイル脅威の最中では、原発推進はあり得ないと 思います。 段階を踏みつつ、可及的速やかにすべての原発を廃炉にすべきだと思います。 人命保障・絶対安全あっての日本経済です。その逆は絶対ありえません。
47615	個人	その他	20代	男性	原発は出来るだけ早くゼロに。 ドイツを抜いて世界1位の省エネルギートップ国へ躍り出る。	九州の田舎で農業をしています。 北九州で放射能まみれのガレキが焼かれ、他人ごとでは有りません。 この国で安心して農業が存続できるように しっかりと原発はもう、もう、いいかげんに廃炉にして下さい。 こんご2度、同じことが起こったら国が間違いなく滅ぶと思います。 目をそらさず、地震国である現実を受け止め、 原発がないと利益が入ってこない利権者に、脅されることなく、 正しい国づくりをお願い致します。
47616	個人	パート・アルバイト	20代	女性	原発ゼロシナリオを希望します	原発ゼロ、核燃料再処理計画の中止、上関原発建設の中止。 大飯原発を動かさずとも現在電力不足はおきていません。 福島第一原発事故の原因を明確にして具体的にどう責任を負うのか。 放射性物質は福島第一原発付近だけでなく関東圏にまで飛散し、今もなお生活に不安を与えています。食卓に並ぶ魚や肉、野菜からは放射性物質の一つであるセシウム等が検出され、私たちは食べるものも制限されました。農家の人は土地を汚され、その土地を捨てなければならなくなり、また一方では風評被害で作物が売れなくなりました。 特にこれからの世代を担う子ども達は感受性が強く、体に取り込めば即効ではなくとも、いずれ何かしらの影響が出てしまいます。 事故一つでここまでの被害を出す原発をこのまま放置していていいのでしょうか。 そして山口県上関・祝島への原発誘致も反対です。 上記した通り、3.11の震災で壊れてしまった福島原発で、福島県はおろか関東圏までも大量の放射能が飛散し、とても住みづらい地域になってしまいました。 そして福島県には、もう向こう何十年、もしかしたらもっとかかるかも知れない期間、 人の住めない土地が出来てしまいました。 原発がもしも爆発してしまったら、こんなことが起こるのです。 予定地である長島・田ノ浦をそんな場所にしてしまってもいいのでしょうか。 今回の3.11の震災で、安全、クリーンと言われてきた原発の"安全神話"が壊れ、万が一の場合の危険を当たり前に考える意識が高まっています。 そして、原発というものがとても危険で、もろいものであるという事も露呈されました。 負しか生み出さないものをきれいな瀬戸内の海に作ろうとしないで下さい。 わたしは、あの美しく穏やかな瀬戸内の海をどうしても諦めることが出来ません。 祝島を始め、瀬戸内で生きてきた人間はみんな同じ想いを持っています。 わたしが十代で学生の頃は、原子力発電はクリーンで安全な未来のエネルギーだと教わりました。その仕組みや原発を自分の住む町に誘致する人の気持ち、維持の仕組みなどを一つも知らずにです。もう生まれたときから電気は原発から貰っていました。 もうやめるべきです。 私たちの生活を脅かす、信じられないくらい恐ろしいものからエネルギーを作りだしています。 放射性物質を使う原子力発電に反対です。 その他の自然エネルギーへシフトすべきです。
47617	個人	無職	70代	男性	1　核燃料は制御不能になったら、命があぶない 2　核の事故がおきれば、住まいも食品もなくなってしまう 3　狭い日本、逃げ場もない 回答、 核は直ちに0%にすべきだ	今でも、核のごみさえ、処理ができていない。 先送りしているだけでしょう。 安全と言って、原発の危険を隠してすすめてきた。 原発が安全でないのが、解りました
47618	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発依存0%を選択します	2030年といわず、今すぐに日本国中全ての原子力発電所を廃炉にしてください。 関西の電力不足も関西電力の需要予測間違いで実は足りていました。 電力会社を儲けさせるためだけに原子力発電所を稼働させたことがよくわかりました。 原子力事業は今後何十年と続く廃炉作業、何十万年と続く使用済核燃料の安全な保管作業、被曝された方の医療のために使うようにしてください。 それで十分に雇用は確保されると思います。 今後は自然エネルギーを国策としてください。 日本には、地熱・波力・太陽光・風力と無尽蔵な純国産の資源があります。 これらのエネルギー産業開発に力を注いでください。 いっそのこと、利権にまみれた電源立地何とか三法を廃止して、浮いた税金をこちらに回してもいいですね。 自然エネルギーの他にも、今あるゴミ焼却場から出る熱や、下水からも発電は可能です。 日本の領海内の天然ガスも発電に使えます。 水素発電もできるはずです。 今まで原子力に使ってきた税金を、これらの新しいエネルギーを興隆するために使ってください。
47619	個人	パート・アルバイト	20代	男性	生き延びるために必要なエネルギーとして、放射性廃棄物を作り出す原子力発電は不適当です。	必要最低限の生活のための電力は必要ですが、それは原子力発電による電力である必要はありません。放射性廃棄物は人の手に負えないものです。また、確実な管理が出来ないものを、100年位しか生きられない生物個体が受け持つことには目に見える限界があります。これ以上放射性廃棄物を生産する理由がわかりません。それは赤子が100キロの鉄アレイを持ち上げるのと同じ理屈です。よって、原子力発電の廃止を求めます。廃炉にする迄でに15年かかると聞いたことがあります。その時自分は45歳です。その時代に子どもには、原子力エネルギーを使ってほしくありません。今選択しないと、そのまま先送りされていきます。生き延びるために必要なことを考えた時、それは子どもの未来について考えています。現状の日本のエネルギー・環境政策に関しては、その点が欠如しています。
47620	個人	自営業	40代	男性	電力は第一に火力、補足的に自然エネルギーによってすすでにまかなうことが可能です。原発の即時停止を求めます。	福島原発での事故はそれまでの安全性に関する公式の主張を大きくくつがえすものです。そして被害は膨大なものであり、また政府の避難に対する対処も適当であったとはいえません。さらに補償も十分とは程遠いものです。加えて、原子力発電所の使用燃料の再処理技術は確率されておらずさらに危険な放射性物質を生産および拡散することになり、われわれの子孫への多大なる負の遺産を残すことになります。短期的には天然ガスを利用した火力で、そして長期的に自然エネルギーの比率を増していくことで原発を即時停止、安全性が担保されたエネルギーの恩恵をうけられる社会を実現させるべきであるとかんがえます。
47621	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発ゼロ政策を直ちに確定し、使用済み核燃料の処分を優先的に取り組むこと。	世界規模で地震活動期にあり、福島原発事故が続いて起きる可能性は非常に高いと考えられる。直ちに原発によるエネルギー政策を止め、省エネ・自然エネルギー政策を実施すべきです。そして、使用済みの核燃料の処分を優先的の取り組んで下さい。
47622	個人	会社員・公務員	40代	女性	0シナリオで行くべき。もんじゅ廃炉すべき。	これからのエネルギー政策として、原発0%を目指すべきと考えます。同時に、もんじゅは廃炉すべきです。原発関連の既得権益を守り、国民の安全をないがしろにする政策は絶対に許せません。国民の本当の声に真摯に対峙してください。また一旦事故が起こればこれだけの税金をつぎこまなければならず、まだその総額もわからないのですから、原発による電力コストにはそれを入れるべきであり、安いなどというまやかしはやめるべきと考えます。
47623	個人	自営業	30代	女性	原発ゼロシナリオを支持します。再稼働絶対反対！	福島原発事故での環境汚染、汚染地域に未だ人々が住んでいること、食品汚染、内部被ばく、これから先出てくるであろう健康被害への対処、瓦礫問題。これら全てのことを踏まえてもまだ原発依存しなければいけないのだろうか。福島、周辺地域の方々の苦しみに耳を貸してください。本当の情報を伝えてください。国民の声を反映した政治をお願いします。

47624	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発ゼロを望みます。	原発ゼロシナリオを推進してください。 原子力は人間の制御できるものではありません。絶対的に人体・自然に有害であるものが暴走を始めたら、誰の手にも負えないということが「フクシマ」によりはっきりした今日、エネルギー政策も原発に頼らないことを前提とした方向に修正しなければなりません。 現在、苦しい国家予算の中から膨大に使っている原子力国策の予算（原発の建設、建設地への助成金、核燃・核処理施設・高速増殖炉研究など）を自然エネルギーや再生可能エネルギーの研究、施設建設に向ければ、原子力に頼らないエネルギー供給の目処も立つはずです。 また、経済界からかなりのプレッシャーもあることは思いますが、政府としてはこういう時こそ政治の指導力を発揮していただき、国民の気持ちに沿った政治をしてください。国民に近い政治を展開してくれるとおもったからこそ民主党に投票したのに、今のところ失望だらけです。これだけでも、叶えば民主党に入れたことをよかったと思えることでしょう。 原発はいりません。新しい一歩を踏み出しましょう。
47625	個人	会社員・公務員	20代	女性	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します： 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。
47626	個人	学生	20代	男性	国民の選挙以外の政治参加の促進とその場を荒らすものに対する厳重な処分、情報公開の強化	東日本大震災による東京電力福島第一発電所事故発生以来のこれまでの政府の対応をみると、主権者たる国民を逆なでするような多数の愚行が行われ、国民的議論を行うという目的で行われた意見聴取会でも、その申込フォームで利害関係者たる原子力行政の関係している電力会社社員や公務員等を分ける部分が存在しない瑕疵があるなど本当に国民に聞く気があるのか不審に思うばかりである。 私が、提言する意見はより一層普通の国民が選挙以外での国政参加を促進すべきであるということである。また、そのための必要条件たる情報公開を積極的に行わわばならない。また、今回のエネルギー・環境の選択肢に関する国民的議論」でも発生したように、普通の国民による普通の国民のための議論を行う神聖な場を荒らすような行為を行った者、関係、公務員に対して公民権停止を含めた厳重な処分を行う法律を制定せねばならない。 また、原子力行政のような国策に関わる企業は国の一機関とみなし、政策に関わる情報の公開を義務付けなければならない。
47627	個人	家事専業	40代	女性	原発即時ゼロシナリオを支持。	原発の安全性に疑問。徹底的に食品なども検査すべき、海洋汚染も酷い。ここまで甚大な被害をだして、ゼロにしないと世界に申し訳ない。
47628	個人	パート・アルバイト	30代	女性	311の地震・津波による原発事故で、原子力への不安・不信感は日本国外でも強まっていると思われます。	日本が持つ技術や、開発力を活かして、原子力に替わる安全なエネルギーを輸出することで、停滞している経済を復興できるのではないでしょうか。
47629	個人	会社員・公務員	30代	女性	私は「ゼロシナリオ」が良いと思います。 発送電の分離、電気料金の改定による電力需要のピークシフト、蓄電池の活用、自然エネルギーの推進等により可能と考えます。	3つのシナリオの中では「ゼロシナリオ」が一番良いと思いますが、2030年までにではなく、「今すぐ0」が二の国にとっても私にとっても良い選択と考えます。 ゼロシナリオに向けての(上の欄に書いたような)方法については私より環境省の方々の方が詳しいと思いますので、ここでは記載しませんが(わからなかったら是非勉強してください)、この諸々の方法も、それぞれのシナリオによる2030年の未来像も「それまでに次の原発事故が起こらなかったら」という仮定の下に成り立っていると思います。 近い将来また巨大地震が起こって(起こらなくても)福島のような事故が起こったら、はっきり言って日本は終わりです。福島だったからあんなに被害が小さくて済んだのです。これが九州だったら？四国だったら？大阪だったら？浜岡だったら？多くの国民はこの国を棄てるでしょう。 一生懸命に3つのシナリオについて頭を悩ませ、色々な推測から数字をはじき出したのでしょうが、その数字さえ次の事故が起きたら吹き飛びます。 環境省の方々は事故は起こらないと思っていらっしゃるのでしょう。私もずっとそう信じてきました。でも事故は起こりました。 是非、事故が起こらない前提での話し合いではなく、事故が起こるかもしれないという選択肢も入れて今後のことをご検討ください。よろしくお願い致します。
47630	個人	会社員・公務員	30代	男性	1ゼロシナリオのみ支持します。	2030年では遅すぎることは明白です。議論の前提が誤っているとおもいますが、3択を強制されるならば、消去法により1ゼロシナリオを選択します。
47631	個人	無職	40代	男性	原子力発電は即時ゼロにすべき 1. 事故の際に多大なる被害を及ぼす 2. クリーンエネルギーではなく未来永劫に放射性廃棄物を残す 3. 原発作業員は非人道的な環境で従事している	エネルギー・環境に関する選択肢では、2030年における原子力発電の比率を選択することになっている。 2030年の時点では当然のことであり、現時点においてでも速やかに原子力発電を停止すべきである。 その理由を以下に述べる。 理由1. 事故が起こった際には多大なる被害を及ぼす 東日本大震災により起こった東京電力福島第一原子力発電所の事故では、被曝による人体への影響が実際に起こっている。 住み慣れた土地を離れて疎開されている方々もある状況にある。 農産物・水産物に検出された放射能のみならず、風評被害も深刻である。 さらに、海洋汚染の問題は日本だけでなく周辺諸国にも被害を及ぼしている。 現在の技術では原子力発電で事故の際の事故への対応や放射性物質の制御が充分にできないことが明らかになった。 従って、二度と事故を起こさないためにも、原子力発電は即時停止すべきである。 理由2. クリーンなエネルギーではなく未来永劫に放射性廃棄物質を残す 二酸化炭素を排出しない、環境面で優れたエネルギーであると、電力会社各社は徴収した電気料金から高い広告費を支払って懸命に宣伝している。 しかしながら、原子力発電により生成した放射性廃棄物質は数千年も数万年も放射能を保持したままである。 この放射性廃棄物質の廃棄処分場すら現時点では正式に決定しておらず、建設予定地の周辺住民から強く反対されて建設すらままならない状況にある。 放射性廃棄物質の処分方法について何ら対策が講じられていないにもかかわらず、このまま原子力発電を続け、毎日毎時、半減期の長い大量の放射性廃棄物質を発生させ続けること自体、大きな問題である。 今後の地球環境の観点から、原子力発電は即時停止すべきである。 理由3. 原子力発電所作業員は非人道的な環境で従事している 原子力発電所の現場で、作業員は放射能の危険性と紙一重の状況で作業している。 複雑な下請けの構造で安い賃金にて危険な労働に携わっている。 線量計が充分に行きわたらない、線量計を鉛で遮蔽するなどの非人道的な条件ですら現場では行われている。 このような非人道的な労働環境の上に原子力発電が成り立っていることにしっかりと目を向けるべきである。 放射能による健康被害を防止するためにも、原子力発電は即時停止すべきである。 以上w
47632	個人	会社員・公務員	40代	男性	2030年に目指すべき姿は、「ゼロシナリオ」だと考える。最も大きな理由は、使用済み核燃料や放射性廃棄物の最終処分地が決まっておらず、かつ今後も大規模な処分地の確保が困難と考える点である。	国民の議論を踏まえて、エネルギー・環境政策の方向性を決めるには、8月中の取りまとめというスケジュールは無理がある。スケジュール的に無理があり、原子力発電の安全性や使用済み核燃料・放射性廃棄物の最終処分地などの議論がきちっと出来ていない現状を前提とすると、2030年に目指すべき姿は、「ゼロシナリオ」だと考える。 使用済み核燃料や放射性廃棄物の最終処分地が決まっておらず、かつ今後も大規模な処分地の確保が困難と考える。仮に処分地が決まっても、厳格な管理が人の寿命をはるかに上回る期間に渡り、必要となる。こうした長期間の厳格な管理が現実的に可能なのだろうか。原発の利用は最終処分の不確実性や安全性の問題を将来世代に先送りして成り立っていると考える。 ただし、エネルギー安全保障・地球温暖化問題の解決・コストの抑制の3つの課題への対応の観点から、今すぐ、原発を全停止するのではなく、安全性の確保を大前提に、2030年に向けて徐々に原発ゼロとしていくソフトランディングが妥当と考える。2030年までの期間に3つの課題解決に向けた施策に国を挙げて取り組むとともに、2030年までに発生する使用済み核燃料や放射性廃棄物とこれまで蓄積したものをあわせた最終処分についても万全の方策を施す必要がある。 3つの課題解決に向けた具体的な取り組みは、以下のようなものが考えられる。 〇エネルギー安全保障の強化 ・化石燃料輸入地域の多様化 ・再生可能エネルギー利用の拡大 ・省エネルギーの推進 〇地球温暖化問題の解決への貢献 ・再生可能エネルギー利用の拡大 ・化石燃料のクリーン利用 ・省エネルギーの推進 ・スマートエネルギーネットワークの構築 ・上記を活用した国際貢献 〇コストの抑制、空洞化防止 ・省エネルギーの推進 ・再生可能エネルギー利用、化石燃料のクリーン利用の低コスト化開発 ・グリーン成長戦略の実現 原発をゼロにしつつ、エネルギー安全保障・地球温暖化問題の解決・コストの抑制をともに成し遂げることは、困難なチャレンジとなる。しかし、技術の進歩は日進月歩である。最初からできない理由を探さずに、今後も国民的な議論と知恵出しを継続しながら、放射能の脅威から開放された社会、そしてエネルギー安全保障を強化し、地球温暖化問題の解決にも貢献しながら、経済成長も実現する社会を目指すことが、将来世代に誇れる、そして世界の見本となる日本の姿だと考える。
47633	個人	学生	10代以下	女性	「ゼロシナリオ」に加え、「即時全原発停止・廃炉」を望みます。	こんなに地震が多い日本で,毎日どきどきしながら暮らしたくないから。 たくさんのおいしいものがこれ以上失われるのは嫌だから。
47634	個人	パート・アルバイト	40代	女性	ゼロシナリオを支持する。原発依存はすぐやめてほしい。全て廃炉希望。地震の多い小さな島国で事故が起こると取り返しがつかない。廃炉作業にも沢山の人手が必要。使用済燃料の置き場も無い。継続は不可能。	福島第一原発の事故により福島県のみならず、広い範囲が汚染されました。福島では多くの方が自宅を失い帰るめども立っていません。国土の広い範囲が汚染され農作物などに著しい影響が出ています。 私の住む我孫子市も高い放射線量が測定されます。子ども達の通う通学路や公園は0.3マイクロシーベルト／毎時の所が沢山あり、時には1マイクロの場所もあります。放射線管理区域並みです。それでいて厳重な管理はされず日々子ども達は被ばくし続けています。 海洋や河川の汚染もまだまだ拡大しています。日本は水と森林の豊かな美しい国でした。その環境はなににも代え難い資産です。ところが目先の利潤を追ってしまったばかりに、この小さな美しい国は汚染されました。そしてその汚染はまだ広がってどこまで拡大するかわかりません。 健康被害がどうなるかまだわかりません。しかし東葛エリアの子ども達には甲状腺の腫れや鼻癌などが高い頻度で見られます。福島第一原発爆発直後に屋内退避などの警告がせめて出されていれば、学校も休みにしないらぬ被ばくは避けられたと思います。しかし事故を小さく見せようとするためそうした警告はありませんでした。また、関東まで汚染されている事は夏頃までなかなか認められない状況で、子ども達はその中で運動などしてしまってさらに被ばくをしてしまいました。食べ物からの内部被ばくもしています。私たちや、子供達は一生、孫やひ孫の代にも不安を抱えながら生きていく事になりました。 ひとたび事故が起これば、その被害の範囲は途方も無く広く、影響が計り知れないということは今回の事故でよくわかったはずです。 地盤が弱く、どこでも地震や津波の影響がある日本で原発は無理です。福島原発の後始末で沢山の人が被ばくしながら作業しています。その後始末の見通しすらたたず、さらにどれだけの人が作業しなければならないのかもわからぬほどなのに、どうして他の原発を動かすのでしょうか。これから他の原発の廃炉作業にも沢山の人が必要になります。発電していなくても維持管理でも作業する人は必要です。新しい物をつくるなど不可能です。 また、除染作業（仮にたとえ様々な情報操作で）や除却汚染すら置き場に困るのに、使用済み核燃料の保管など受け入れ場所を決めるのは無理。今ある分ですら困っているのにこれ以上増やしてはいけない。もんじゅなどの核燃料サイクルのシステムはヨーロッパなどの他の先進諸国はもうあきらめている。実現不可能な物に多額の投資をするより自然エネルギーなど他の技術開発に投資すべき。 子供や孫の世代どころかもっと先の世代にまで負の遺産を残すのはもうこれ以上はやめましょう、そしてできるだけその影響を少なくする努力を今の大人がすべきです。その決断をすぐしないと日本に未来は無いと思います。
47635	個人	その他	40代	女性	原発は0%を希望します。	福島の原発事故から、我々は新しいエネルギー政策に転換するべきと思います。 今こそ、日本が100年後には地球上の見本となるべき判断を出来るときと思います。 もはや、原子力エネルギーには限界があります。いますぐにでも、再稼働をやめて、 新し方向に向いて欲しいです。
47636	個人	自営業	30代	男性	「エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見 「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」を主張	政府、東京電力が責任をとらないことが分かってしまった現在、もう一度同じような惨事が起きれば同じような轍を踏む事になることは容易に想像できます。地震の多い日本では原子力発電所は不必要です。今現在の経済活動より、50年、100年先の未だ生まれていない子供達のことをまず考えるべきです。
47637	個人	家事専業	50代	女性	原発ゼロシナリオを支持する。現状の原発は想定外の事故がおきるリスクのとれないものだ。リスクの取れないものを社会インフラにすべきではない。	エネルギー・環境に関する選択肢として、原発ゼロシナリオを支持する。現状の原発は、2011年3月11日の東京電力福島第一原子力発電所事故で明らかになったように想定外の事故がおきるものだ。 社会インフラは、安心・安全なものでなくてはならず、現代社会では、リスクのとれるものが最低限の安心・安全なものと考えられる。
47638	個人	その他	40代	男性	原発依存比率をゼロとすべき。人類の未来にも責任をもつ立場で、この問題に立ち向かうことが必要である。	福島の原発事故で、人類が健康に生きて行く上で、必要とされるエネルギー源として、原発は不適切であることを明らかにした。この事故以後、ドイツやイタリアをはじめ世界的に原発に依存しない国が広がっている。今後の経済発展のために原発が必要とされる意見もあるが、人類が健康に生きていくためにこそ経済発展が必要である。現在の私たちの判断で、未来の人類に不幸な事態をもたらしてはいけない。まず、原発に依存しない立場にたち、クリーンなエネルギーへ転換すべきである。また、グリーンシフトの実践は、世界的にも、日本各地でも着実に進んでおり、原発に依存しない社会をつくることが可能であることを示している。
47639	個人	その他	30代	女性	原発ゼロシナリオを選択します。	使用済み核燃料の処分の先が見えないのに、原発を稼働し続ける矛盾に、 地震が多発し続ける日本に相応しくないエネルギーを手放さない政府を維持してきた多くの無責任にぞっとします。 もう日本には、「完全な幸せ」が無いのだと、絶望したくないのです。 原発を手放し、その上で将来を考え合う国に生きたいと、まだ、願っています。
47640	個人	自営業	50代	男性	「ゼロシナリオ」を選びます。	「ゼロシナリオ」を選びます。「2030年までに」ではなく、原発は即時撤廃し、自然エネルギーによる立国を考えるべき。 理由： 福島原発のような事故が再度起きたら、日本国家は滅亡する。 使用済み核燃料の処理をどうするのか？はっきり決まっていない。 事故のリスクを考えると、原発のコストは高い。 以上です。 日本国政府の英断に国民の一人として期待します。
47641	個人	パート・アルバイト	40代	女性	「エネルギー・環境に関する選択肢」に対する御意見の募集（パブリックコメント）	多くの専門家や地震学者が「日本列島ほぼ全域が地震活動期にはいりつつある」と発言しています。私たちが住む日本は地球を覆っている十数枚の大陸プレートのうち実に4枚がぶつかりあっています。そのような環境下において、自然・環境破壊に極めてリスクの高い原発をおくべきではありません。過日長崎平和宣言において田上市長が宣言された通り、「原発稼働でためこんだ膨大な量の高レベル放射性廃棄物の処分も課題」であり、「日本政府は放射能に脅かされることのない社会を再構築するための新しいエネルギーの目標と、そこに至る明確な具体策を示してください。」電気は足りています。核兵器の為のプルトニウムを作るために、国民の生活を、また世界中の環境破壊を許すことはできません。

47642	個人	自営業	30代	女性	原子力発電、核の所持、国として廃止する事を望みます。	今の国の為だけのもので、未来の生き物や地球自体に全く悪い影響しかない。 利害関係抜きにして考えるべき時が来ているのは十分みんなわかっている、 思考停止をそろそろやめましょう。
47643	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発比率を2030年までに0へ、再生可能エネルギーへのエネルギーシフトを。	いつまでも原発に依存しても、これから先、核廃棄物の廃棄場所など解決していない問題が出てくると思います。それならいっその事、早いうちに新しいエネルギー開発にシフトさせ、世界の第一人者を目指した方が結果的に経済にもプラスになると思います。
47644	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発ゼロシナリオを希望します。	(1)核廃棄物の処理ができないのに、それを未来に先送りして 目先の利益、便利さを追求するというのはまちがっているから。 (2)電気事業を担っているすべての企業、そして政府の利益のことだけが 優先されて、国民の健康・生命のことは何一つ考えられていないから。
47645	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発0%シナリオ求。	2度と同じことが無いように。
47646	個人	自営業	50代	女性	原発ゼロシナリオを支持します。即時0パーセントを希望します。	・原発での発電は、いったん開始したら発電量のコントロールができません。そのため、その電力を使うための用途が、無駄に必要になります。そして排水による海水温度の上昇は、周辺の生態系を壊します。また、発電後の使用済み燃料は大変危険で、長期にわたる慎重な管理を要するばかりか、最終処分についての技術がいまだ確立されないまま、現在も増え続けています。そのようなものをこの地球上に置き、次世代に先送りすることは、人間として許されないと思います。 ・福島第一での事故はいまだ収束しないまま、空気中にも海中にも放射性物質を放出しつづけていますし、多くの人が帰る場所を失ったままです。そして多くの家畜が見殺しにされざるをえない状況となりました。私は農業に従事する者ですが、原発から200キロ離れた我が家も汚染されております。田畑はもちろん、薪やその灰、家畜の餌となる草、堆肥などが影響を受け、循環が断ち切られてしまっています。これから先の世代のことを考えると、正直途方にくれることもしばしばです。目先の効率がどれほどよいといとしても、いったん事故が起きたらとてつもない広範囲にわたって予想もつかないほどの被害を与える原発を、電気をつくるための手段として用いつづけることなどありえません。世界的にも経済優先の在り方が行き詰ってきている今、ヒロシマ・ナガサキやフクシマの教訓を受けた日本こそ、世界の先頭にたって、いのちを最優先する新たなエネルギー政策を採用するべきだと考えます。 ・2030年では遅すぎます。これ以上の被害を増やさないためにも、いまある原発をただちに廃炉にしていただきたいです。
47647	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発0をお願いします	原発は事故がおこれば、大変なことになるとわかったはずです。天然ガスで安価な電気をつくり、海外にでて行った工場を国内に呼び戻し、雇用をつくり、景気んを良くなるようお願いします。
47648	個人	自営業	30代	女性	ゼロシナリオを希望します。事故を起こしたからこそ、どの国より早く脱原発を実行できれば、世界にアピールできる(歴史に残る)偉業になると思う。	ずっと続く、制御できない毒を造ってはいけないと思います。原発を基にした豊かさはいらない。貧しくなって私や夫が死んでも、原発のような力に頼らない世界の中でもがいて、探して、生きてゆければそれで良い。(より効率の良い安全なエネルギーが手に入れば最高ですが。)放射能と最も近しく付き合ってきた日本だからこそ、出した答えは世界に響くはずです。
47649	個人	会社員・公務員	40代	女性	「原発ゼロシナリオ」を選択し、可能な限りの早い0パーセントを希望します。	私は「原発ゼロシナリオ」を選択し、可能な限りの早い0パーセントを希望します。 まずは何よりも国家の中身である国民の命と健康を守ることからです。 長い目で見ると、これをしないことこそが経済的損失につながってゆきます。 目先の経済的損失は原発のリスクではありません。
47650	個人	会社員・公務員	30代	男性	原子力は完全撤廃し、自然エネルギーに移行すべき。	国民が原発を信頼していないのは明らかで、更には実際に危険なことがわかってしまった。 今後数年で自分達の生活が圧迫されても、安全で地球に低付加な自然エネルギーに移行すべきで、国民に負担させるべきは消費税ではなく、自分達とその子孫のために未来を残す負担である。
47651	個人	法人等	50代	男性	原発0%シナリオ希望。	未来の子供たちに処理に困る廃棄物を残してはいけない。
47652	個人	その他	60代	男性	「原発ゼロシナリオを選びます」 危機管理体制が不十分ななか経済優先のための原発を押し進めるべきでは無いと思います。	原発ゼロシナリオを選びます。唯一の被爆国でありかつ福島原発事故を経験し放射能の恐ろしさを十分理解している国民です。事故後のリスクが高い原発に依存するエネルギー政策ではなく、自然と共存し生きられる新しいエネルギー政策を進めるべきである。その為には国民もリスクを負うことは当然です。新しい政策、新しい技術改革を進める絶好のチャンスが今だと思います。この政策こそが過去の経営手法から脱却し、新しい感覚を持った人材育成にもなり、次世代の産業および技術開発、経済発展、雇用の増大にも繋がる新しい日本づくり貢献できるものと思います。その推進のためには、少し時間をかけ、情報を全て開示して広く議論をし結論を出していただきたいと思います。
47653	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原発ゼロを強く希望します。	家族ともども原発大反対！（周囲に賛成の人は一人もいません） 大飯原発も今すぐ止めて下さい。 福島の犠牲を無駄にせず、国民の声をしっかりと受け止め 原発ゼロの安心・安全な国にして下さい！ それが一国の総理の務めです。
47654	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発依存率はO%	昨日は依存率を書かずにメールしてしまいました。 原発のない未来のために、 私は、 原発依存率0%です。
47655	個人	自営業	40代	女性	現状のままで、また国が舵取りして、さらに電力使用を控えれば、原子力発電所は必要ない。	事故によって起こる事態で、国民の安全な生活が、保証されないから。
47656	個人	会社員・公務員	50代	女性	原発ゼロのシナリオを望む。原発からの即時撤退が必要と考える。	すでに核燃料サイクルの破綻は明白であり、福島第一原発の事故以前から多くの事故隠しが行われていた事も明らかになった。 日本国において、このような行政機関のあり方がそもそも問題であり、化石燃料依存をいかに減らすかは、今後、原発という選択肢以外で考えるべき事。 大前提として原発ゼロを国策としなければ、エネルギー政策とは言えず、政策としての意味を持たないと考える。 なぜなら、せめて、50年後の未来をきちんと見据えることこそが政策と呼ぶにふさわしいと考えるからである。 核燃サイクルという破綻した技術に幻想を持ち続け、目先の損得のみを優先していては国家そのものが破綻しかねない。国民の血税を使って国家破綻のシナリオを作るとは何たることか、と怒りを禁じえない。 まずは原発からの撤退を明確に方針化し、再生可能エネルギーと現在の化石燃料の効率を大幅に向上させる技術革新などに全力をあげるべきである。
47657	個人	無職	60代	男性	ゼロシナリオを選びます。理由(1)原発を地震活発期の日本に設置することは民族の存亡に関わる現在の危険をもたらす　(2)幾世代の子孫が負わねばならぬ放射性廃棄物保管の負担をこれ以上増やすべきでない	概要に述べた理由の(1)は現在の危険、理由(2)は将来の危険です。 現在の危険については、更に福島第一原発四号機プール内の使用済み核燃料棒のもたらす危険が挙げられます。国は、この使用済み核燃料棒を取り出すことに全力を注入すべきであり、あらたな危険を生むかもしれない原発再稼働に人と資財を浪費すべきではないと考えます。 また、各地の原発と六ケ所村再処理場など核施設が地震などで事故を生じかねないという現在の危険もあります。この危険を未然に防ぐためにも、国力を集中すべきと思います。 これらの危険は差し迫った危険であり、「40年間の運転寿命を待って」という15シナリオでは対処できません。 ゼロシナリオを否定する主張の論拠には、(1)経済活動への否定的影響と(2)代替エネルギーとしてのクリーンエネルギーの技術的問題が挙げられているようですが; (1)経済活動への否定的影響については、「カネより命が大事」という原理的な正論だけではなく、「喧伝されている電力不足が現実あるのか？」と疑わせるに十分な今夏の電力事情の現状を考えるべきです。つまり、経済活動への影響はゼロシナリオ否定の決定的論拠にはなりえないと思います。 逆に、代替エネルギー開発が経済へ及ぼす積極的役割があることに注目すべきと考えます (2)クリーンエネルギーの技術的問題については、この技術開発に注力するドイツなど諸外国の実例を見るならば、その克服は間近と思わせるものがあります。むしろ、放射性廃棄物の処理技術が未完のまま発電している原子力発電のほうが技術的問題は深刻と言えると思うのです。 また地球温暖化の問題についていうなら、発生したCO2は化学・生物学・工学など人類の英知によって対応可能かもしれません。しかし、人類の制御が難しい原子核内部の問題である放射能汚染の方がいっそう深刻な環境問題と言え、この点からも原発は不要・危険と考えます。更に、ウランの埋蔵量を考えるならば、化石燃料を保管する量には到底足らず、この点からも原発必要論は間違っていると思うのです。 以上です。
47658	個人	会社員・公務員	30代	女性	原子力発電所は即刻無くしてください。 私たちに起こったことは内部被爆によるものだと確信しています。	マスクや食べ物に気をつけていなかった東京の両親は、去年末、相次いで入院しました。私も極度の貧血になり、神戸に移住しています。今は体調が良くなりました。私たちに起こった事は、内部被爆によるものだと確信しています。
47659	個人	家事専業	30代	女性	原発に依存する事を国として完全に決別し、今の原発の処理、核廃棄物の処理についての具体的な問題点にオープンに公開しながら取り組む事を希望します。	原発がエネルギーとして安いから原発を発電方法として削除するべきでないと日本のメディアからでる情報では多く発信されていると感じています。しかし、他国では様々な安全対策を施していくと決して原発の供給コストは安いものではないと、原発からは撤退する国もあると聞きます。インドや中国ではこれからさらに作るとも聞きます。 コスト面だけを考えても決して、原発に優位性はないと考えます。 この事故により、電力会社の化石燃料の費用増加発生はありますが、出荷停止になった農産業・漁業の損失、除染費用、汚染地として購入を控えられてしまった産地の信用度低下の回復費用は原発のコストに含まれる必要がないのでしょうか。十分に手当されていないと感じますし、日々　食材を購入する時に不安が消える事は震災後なくなってしまいました。このメーカーのここの努力も原発コストに含まれるのではないでしょう？個々の家庭が購入したガイガーカウンターは原発がなければ購入する必要もなかった品物です。 安全運転ができている場合だけでコスト計算をすることは、原発を利用したい側の勝手な思い込みからできている安価でないのでしょうか。 老朽化した原発の廃炉コストも含んでも安価であると言えるとは到底思えません。 原発を始めたときは将来的に新たな技術が開発されるであろうとバックエンドに対しては見切り発車ではなかったのかと感じています。そして、将来の結果としてチェルノブイリの事故があり、福島の事故があり、核廃棄物の処分方法が決まらない・受け入れ先がない今の現実があったのが事実です。 国が決定すれば、今までつぎ込んだ費用に対して未練があるメーカー、電力会社は痛手を受けるとしても新しい未来が築いていけると信じています。 　先送りせずに、前向きに立ち向かう姿勢といった意味合いでも原発依存はもうないんだという方針に転換して欲しい。 なかなか決められないけれども、一旦決めると猛進していく国が日本であると個人的に思っています。今、　決断してほしい。 絶対の安全が世の中にある訳ではない事は　どんな事においても言えるけれども、原子力発電は実験段階の発電であり大きく実用化するには早すぎた技術だと思います。
47660	個人	会社員・公務員	50代	男性	原子力発電は非倫理的なエネルギーであり、経済性や技術的可能性の如何に関わらず、即刻全廃すべきである。当然のことながら、将来的なエネルギーの選択肢からも除外し、0%として考える。	原子力発電の問題は多々あるが、ここでは核廃棄物の問題に絞って考える。 施設の運用に伴って必然的に核廃棄物が発生するが、その処理については核開発がはじまって50年を経過した今でも決定的な方法が見いだせない状況である。何万年という半減期の間、安定的に管理するしかないが、それが確実に実行されるという担保はどこにあるのだろうか。人類の「文明」がはじまってからせいぜい1万年というのに、その数倍にも及ぶ将来の管理をどのように想定できるのか。これはもはや科学ではなく、空想・妄想の類であって、まったく無責任としか思えない。さらにその厄介な廃棄物を託されるのは将来世代(数万年先に存在するかは不明だが)となるが、それに対する意見表明の機会もなく一方的に押しつけられるばかりで、これは相手が不在であれば何をやってもよいということに異ならず、社会通念上からも成立しえない考えである。 そもそも、私たちの行動の基盤となるのはまず「倫理観」であって、いかに技術的可能性があろうと、また経済的な利益があろうと、倫理にもとる行為はするべきではない。いくら食糧が不足しようと、人肉食を選択肢としないのはひとえに倫理に反するためである。 以上のように、核廃棄物の問題ひとつとっても、倫理的にみてとうてい許容できるものではない。原子力発電は即刻全廃し、将来世代への負担をこれ以上増やさないようにすべきである。
47661	個人	自営業	30代	男性	「原発ゼロ」を求めます。日本には原発は必要ありません。	昨年の福島の事故を見れば、原発のメリットデメリットを考えた際に、明らかにデメリットの方が大きいと思うからです。本当に、今日本のエネルギーがどれくらい必要なのか。経済の発展のために必要な量はどれくらいなのか真剣に検討し、それでも足りないのであれば、原発以外の方法で電気を作り出すことを考えるべきです。ひとつには、太陽光発電があります。日本建物の屋上すべてに、太陽光パネルがつけばかなりの電気を作れるはずです。原発に使う お金をすべて太陽光発電普及に回すことで、太陽光発電を進めていくべきです。
47662	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発0%シナリオ求。	2度と同じことが無いように。
47663	個人	会社員・公務員	20代	女性	原発ゼロシナリオ支持	私は原発を早く全廃炉にすることをお願いします。 福島の地震で分かったように、放射能で汚染された地にはもう住めない。 一番大事なものは命であるということ。そして自然の力にはだれもかなわないということ。 私たちの生活には電気はとても重要だけど、原発で作ったエネルギーはいらない。 このまま原発を維持することは、同じことの繰り返しなだけ。 原発が事故になった時止めることも、安全に保つことも、処理することもできない人間がこれ以上原発に頼ってはいけない。 自然とともに暮らせるエネルギーを早く普及出来るよう、原発がなくなる日が早く来るよう、お願いいたします。
47664	個人	自営業	40代	女性	原発反対。買わなくてよい資源で発電を。原発立地地域には他の業種で雇用を。日本が先頭に立って原発をやめる行動を。	福島原発の爆発を見て、もう、安全神話はなくなりました。福井県には15基も原発があります。今まで、反対運動などできませんでしたが、これからは違います。 夏の電力も、結果、足りている。原発を動かしたのが、政治資金のためなら、お金の要らない政治に変えよう。でないと、また、稼働させる気でしょう？ 違いますか？ 若狭地方は風光明媚。ラムサール条約に指定される湿地もある。敦賀の港は古代より栄えています。もともとあるもので産業と観光を。せっかく新幹線が走っても、原発があるのでは、観光客きませんよ。 原発をやめ、なおかつ、原発廃炉の扱いを世界最先端で行ってください。他の国へ指導できるほどに。それが、原爆を受けた国としての、あるべき姿と思います。
47665	個人	自営業	40代	女性	原子力は必要	日本の経済を考えると原子力なくして現在の日本の社会は成り立たない。 運送会社が、自動車事故が怖くて自動車を使うことを一切止めるようなものです。 原発は「なし」か、「あり」か、という問い方は、かなり曖昧な問い方ではないかと思います。現在の生活水準を望むか、望まないか、これはそういう問いだと思います。
47666	個人	その他	60代	女性	ゼロシナリオをを支持します。 フクシマの実情をしっかり学び感じて、できるだけ早く自然エネルギーへの移行を国の英知をあつめて、全力で取り組んで行くべき時です。	広島、長崎の原子爆弾による惨状、今回の福島原発の人々に与えた影響を考えても、「人類と核は共存できない」ことをこの際きっぱりと理解するべきだと思います。福島原発事故から一年半もたっても、最高の知識をもった専門家の人たちの力を合わせてさえも中に自由に入って修復さえできないことを考えると、原発は人間の扱えるものではありません。 それに、使用済み核燃料の処理方法さえはっきり決まっていない状況では、理性的に判断すれば、どう考えても続行するという案はでてきません。目先の短絡的な利益に振り回されず腰をすえてエネルギーシフトをするという決意で、一刻も早い自然エネルギーへの移行を実現すべきです。
47667	個人	その他	50代	男性	ゼロシナリオを支持します	事故時の影響範囲の広さや影響期間の長さが見えてきた以上、これ以上の継続は考えられない。

47668	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発のゼロシナリオを希望します。	原発のゼロシナリオの選択を希望します。1つの限定された歴史的瞬間に、1つの小さな国で、小さな利益コミュニティが強行に進めて来たこの国家事業は、その楽天的観測とは裏腹に、人類の存続に係るほどの大きな問題になってしまいました。人類史上最悪の政策をとった国として、長く歴史に刻まれてあろう日本は、最後まで特定個人と企業の利益を尊重することで、地球環境に取り返しのつかない致命傷を与えてしまうことでしょう。この野蛮なエネルギー政策に反対です。ゼロシナリオしか選択肢はありません。
47669	個人	その他	40代	男性	日本から原子力発電所を全て排除すべき。原子力発電を推進した人々は、原子力発電のリスクを過小評価して誇大宣伝し国民の理解を歪曲した責任をとり、原子力発電に関わる廃炉・除染・賠償費用等を負担すべき。	廃炉等の主張は経済的な理由からです。 経済産業省・電力会社等は原子力発電所にかかる費用を過小評価してきました。しかし今回の福島第一原子力発電所事故では、除染費用だけでも多大な額にのぼり、その負担は東京電力単体ではまかないきれません。今後は海外からの訴訟が起きる可能性も否定できないでしょう。原子力発電所には便益を大幅に上回る費用がかかっています。よって原子力発電はすべて廃止し、新規建設も中止すべきです。 原子力発電推進者から費用徴収すべきという主張は、責任所在が不明確で費用負担が不公平だからです。 東京電力の株主は既に、資産価値の大幅な減少を受け入れるという形で今回の事故の責任を果たしています。今回の原発事故に伴う費用は、東京電力と無関係な国民までまきこんで、税金投入という形でまかなわれています。 一方で、原子力発電を推進してきた人々は、多額の退職金を手に入れて退職し、また賞与を受け取るなどして責任を逃れています。 原子力発電所という高リスク資産の、正当なリスクを開示しなかった責任をとるべきなのは、原子力発電を推進してきた意思決定者たちです。無関係な国民に転嫁することは受け入れられません。過去の意思決定者たちの責任を追及し、費用を徴収すべきです。今後は全電力会社の売り上げをすべて廃炉費用・除染費用・賠償費用等にあてるべきです。その上で税金投入を避けられないなら、話題を一つに絞った直接投票を行って、国民に理解を求めるべきであると考えます。
47670	個人	会社員・公務員	50代	女性	原発ゼロシナリオを支持	原発は必要ありません、原発即時停止、脱原発、エネルギーシフトを望みます
47671	個人	その他	50代	男性	原発は即0%にすべきだ。	原発なしで日本は十分やっていける筈です。現に関西電力の電力予測の嘘を考えれば、原発はないに等しい状況です。 原爆を落とされた唯一の国が、国土を囲むように原発54基を所持すると言う自体異様です。
47672	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発ゼロシナリオ を指示します。ただし、即座に全ての原発を停止し廃炉にすべきです。	コントロール出来るリスクと、コントロール不可能なリスクという観点で選択する必要があります。電力の受給はコントロール可能なリスクです。原発はコントロール不可能なリスクです。
47673	個人	会社員・公務員	50代	男性	「原発ゼロ」シナリオが当然の選択です。 福島原発事故で核と人類は共存できないことが明らかになりました。 自然エネルギーへの転換で、新たな産業が発展するでしょう。そして新たな未来が可能になります。	未だ故郷に帰れない人々を思うと、原発を続けることなど到底できません。 大飯は再稼動が強行されましたが、再稼動までにも様々な不具合が生じました。報道されているものがすべてとは限りません。活断層の有無の結論も出ていないではありませんか。 東電の事故当時のテレビ会議の模様が公開されましたが、すべてを公開してほしいです。あれだけの事故で、未だに真実を隠すという傲慢さが信じられません。 原発稼動で多くのプルトニウムが生まれ、プルトニウム日本」の汚名もあります。核兵器の原料を恒常的に作り出す原発は速やかになくすべきです。脱原発で核兵器廃絶の国際条約の実現に向けて、日本が先頭に立つべきです。 アメリカや財界の言い分だけを政策に反映すべきではありません！ 毎週何万人もの人たちが官邸を包囲していることを無視すべきではありません。
47674	個人	自営業	50代	男性	議論の現状に鑑み深化が必要とみる。エネルギー安定供給の観点、自然エネルギーと省エネ拡大の実現可能性、「国民的議論」の準備と組織における姿勢をとり上げた後、「補」としてドイツの脱原発の背景に言及。	1.選択肢とその説明に関し 　エネルギー安定供給の観点からの評価が不十分:エネルギーの安定供給はエネルギー政策上の最大の課題である。説明資料は「エネルギーの選択を行うに当たって重要となる4つの視点」の一つとして考慮するが、各シナリオにおけるその評価は、「化石燃料依存度」と「化石燃料輸入額」という数量評価のみである。質的評価がゼロシナリオの「留意事項」として、天然ガスの安定調達を課題としているが、実際にはすべてのシナリオに該当し、差別化の基準にはならない。「フクシマ」によって、世界の原発市場は大きな影響を受けても、世界のエネルギー事情が変わるわけではない。エネルギー源の過大な輸入依存が日本にとり重大なリスク要因であることは、ABCD包囲網による対日石油禁輸が太平洋戦争の引き金になったときから変わっていない。自然エネルギーの楽観的な利用拡大見通しが20年弱で仮に達成されるとしても、2030年までに化石燃料の調達環境がこれまでの数十年のように、結果的には安定していたといえるような状態にある保証はどこにもない。むしろ調達環境は、競争が激化し、不安定要因は輸送ルートまで考慮すれば中東でも東アジアでも増加することが危惧される。 　実現可能性評価の欠如:三つののシナリオを通じ、自然エネルギーと省エネ拡大目標の実現可能性評価が無いため、電気料金が2倍になるのを我慢すれば、自動車総数の2割3割が電気自動車になり、新築住宅はすべて省エネ基準、1000万戸から1200万戸に太陽パネルが設置され、膨大な用地にわたり風力発電機が設置されるような印象を受ける。電気料金の値上げ以外にも、石油ストーブの使用禁止といった社会経済上の強制拘束がさらに具体的に示されれば、18年の間にそんな「シフト」が実現可能かという疑問が生じると予想される。これらがどのように実現可能と判断されているかについての説明と、これが実現できない場合の措置や対応、また、それに伴うインパクトを説明する必要がある。 2　エネルギー・環境の選択肢に関する国民的議論の準備と組織について 　特に意見聴取を通じて感じるが、多大の労力と時間を費やして、国民の希望を聞くだけに終わり、議論の深化が乏しい。シナリオ毎の支持率や電力会社からの参加者に注意が向かうマスメディアの良識レベルはさておき、「国民的議論」を組織する側には、どのシナリオを支持するかに止まらず、その実現のための課題と対応を議論参加者に求めるほど踏み込んだ姿勢が望まれる。「エネルギー・環境会議」の議事録には、エネルギーに関する重要な選択を取り巻く諸事実のていねいな説明の要・不要に関し、これまでの施策を説明擁護し、結論ありきの「誘導」と受け止められることを危惧して、控えるという主旨の発言がある。「脱原発」には、その良し悪しとは無関係に、実現するための困難や選択に伴うリスクが存在し、この難しい課題を可能にするにはそれなりの理解に基づいた国民的合意が必要になる。この合意形成には不可欠の議論項目やそれに関する情報提示を、「誘導」と誤解されることを恐れて避けるというのは、原子力利用の拡大のため、安全リスクを正当に評価し対応するのを避け、ゼロとして地元を説得しようとしてきたロジックと変わらない。こうした議論の組織のために、欧州ではグリーンペーパーなどを通じかなり総合的な情報の提示と分析を行い、イギリスや欧州委員会などは、それに基づいた政府サイドの選択を説明するのが一般的である。今回のような高度に戦略的な選択につき、国民的な議論を行うにはそうした基礎資料は不可欠と思われる。各方面のステークホルダの意見も踏まえ、もう一度議論するステップが必要と考える。そのために、ステークホルダー(各種経済団体、電力事業者、消費者団体、環境団体、有識者等々)の意見文書は、そのままエネルギー・環境会議のホームページ上で公開されるのが望ましい。 補:ドイツの脱原発につき 　ドイツの脱原発は1998年9月、脱原発を掲げて総選挙を戦い、社会党との連立政権に参加した緑の党が、それから3年をかけて準備した2002年の脱原発法(正確には「改正原子力法」、2022年頃を目処に全原発の運転停止から廃炉着手)によって決定されたもので、「フクシマ」を受けメルケル首相が今後10年で原発を全廃すると決めたわけではない。昨年の決定には、10年以上の準備と実践、3回の総選挙が踏まえられている。ドイツの脱原発を先例とするなら、見習うべきは、脱原発には相当な準備と議論が必要と認識することである。 　さらにドイツと日本とではエネルギー安全保障に関する環境が決定的に異なる。ドイツは石炭、特に豊富な褐炭資源により割弱の電力用エネルギーを自給できるうえ、天然ガスをロシアからパイプラインで輸入できる。工業用電力消費が大きいドイツが脱原発を試行できることは、環境や倫理のレベルとは別に、国内の石炭資源によりエネルギーの供給安全がかなりの部分保障されているからである。確かにCO2排出問題でドイツの古い石炭火力は停止されるが、中長期的に石炭資源は有望な資源とされている。2050年までの欧州のエネルギー・ロードマップでも石炭には重要な役割が認められている。特に2030年頃には実用化が期待されるCCSによりドイツは、国産の石炭で原子力を代替させる見通しがある。また日本と同じようにクリーンコールの研究開発が進んでいるが、ドイツの場合、国内炭の存在が大きい。 　今回の国民的議論は、どのシナリオを選ぶかもさることながら、議論の質がまず重要であろう。いずれのシナリオが選ばれるにせよ、その成否を分けるのは議論の質である。責任ある立場の人には、経済性か安全性かというような議論が主潮のうちは実効的な合意形成は期待できないことを認識して、議論を深めるためのステップと手間暇を省かず、そのためのさらなる工夫を要望したい。
47675	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロシナリオを支持します。かつ、すぐにゼロを望みます。	福島第一原発の事故により、いまだに多くの地域で帰還不能の状態が続いています。事故が起こっていまった時の対応コストを考えると、原発が低コストとは考えられません。また、放射性廃棄物は何万年にもわたる管理が必要で、永続的に安全に隔離できる保証はありません。将来世代にツケを回すわけにはいきません。
47676	個人	その他	60代	女性	できるだけ早くが良いが、遅くとも2030年には原発依存度0に！自然エネルギー等代替エネルギーの普及、研究、開発にしっかりと予算をつけ、早期の原発0を目指すべき。	日本は地震が多発する国、一度事故が起これば取り返しがつかないことが福島第一原発事故で証明された。繰り返し、原発は安全、原発がなければ電力が足りない・・等々偽りの宣伝にだまされてきたことに情けを感じている。多くの日本国民の共通の思いだと思う。利益を優先し安全対策すら怠ってきた電力会社の責任をしっかりと国は追及すべき。見過ごしてきた国の責任も大きい。 その反省も、事故の検証も、安全対策も不十分なまま大飯原発を再稼働した現政権の姿勢に失望している。 使用済み核燃料の処分の方法や未確立のまま原発を動かし続けることは地球への冒涜。また、原発のコストは高い。安いというなら、国の補助金等、支援を止め、電力会社が自立して源発を続けていけるか検討すべき。 一日も早く、原発0を目指すことを国内外に宣言することを望みます。
47677	個人	その他	50代	男性	2012年中に原子力発電は停止すべきである。	原子力発電はなるべく早く停止すべきである。 2011年福島での事故後の政府、自治体、電力会社、産業界、学界の対応は、国民生活の安全についての対策が全く不十分であったし、それに対する批判的検討が行われている形跡もない。 このような人的環境の元で原子力発電を継続することは潜在的な危険性が大きすぎ、許容する事ができない。
47678	個人	会社員・公務員	30代	女性	ゼロシナリオ	福島原発事故が起きた以上、原発に対する安全は無いと思える。 日本の技術で新しいエネルギーを生み出して欲しい。
47679	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発ゼロシナリオ。もんじゅは廃炉。	全原発を停止、廃炉すべき。 現在の科学レベルでは原発の安全維持は不可能。 大地震、大津波が来ないのは幸運にすぎない。 幸運に頼る安全ほど脆いものはない。 それが福島で証明された。 教訓として生かすべし。
47680	個人	家事専業	30代	女性	2030年までに、原発ゼロシナリオに賛同します。	4歳の子どもがいます。今の子ども達がこれからの日本を背負っていきます。これ以上、被爆者を増やすことは絶対にやめてください。原発で働く人間も被爆者です。すぐに原発ゼロは難しくても、将来は原発ゼロを目指せるはずです！優秀な日本人なら絶対に、原発に頼らない社会を実現することができます。私はまだ日本を日本人を信じています。政府の力も信じています！国民の声を聞いて下さい！国民あってこその政府です。民主党は原点に戻って下さい。どうか、どうか、国民のため、日本のためによろしくお願い申し上げます。
47681	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発依存率は、0%希望。 それ以外は、認めない。 脱原発社会を目指してください。	福島県の事故から、学ぶなら、原発を再稼動する理由がありません。 即廃炉を目指した政策をしてください。
47682	個人	パート・アルバイト	50代	男性	人類を含む全ての生命に、望ましくはない影響を及ぼすと考えられる「放射性物質」を大量に産み出す原子力発電は、発電装置の安全性のいんかんにかかわらず、選択出来るものではない。	人類を含む全ての生命に、望ましくはない影響を及ぼすと考えられる「放射性物質」を大量に産み出す原子力発電は、発電装置の安全性のいんかんにかかわらず、選択出来るものではない。
47683	個人	会社員・公務員	30代	女性	「原発ゼロシナリオ。もんじゅは廃炉」 原子力発電は速やかに廃止。 その他で可能なエネルギー量で生活できる仕組みと工夫と実行を。 その上で子孫に負荷を残さない代替エネルギーの開発を。	概要に書いた通りです。 福島の現状が回復しない中、原子力発電の再稼働を認可する政府・東京電力の考えが理解できません。 今も事故以前の暮らしを取り戻せていない人たちがたくさんいます。 今後こういった人たちが増える可能性もあるわけです。 仮に今後事故がなかったとしても、発電使用後の核燃料はまだ生まれてもいないこれからの日本人への負荷として増え続けるわけです。 それを分かって稼働し続けるというのは、今を生きる日本人としてと電気を使って生きていることに対し申し訳ない気持ちになります。 今ではなく先のことを考えて、こういった気持になる政治家・東京電力社員はいないのでしょうか？ 「電力が足りなくなって困るでなく、今できるエネルギーの中で生活する」という足るを知る気持ちがとても大切なことだと思います。
47684	個人	自営業	80代以上	男性	「原発ゼロシナリオ」、ただちに全国のすべての原発の廃炉に着手すること。	原発は古い発想の技術でしかない。これだけ危険なものと分かっていながら続けるのは、莫大な金儲けが出来るからである。ただちに廃炉に着手すれば、それは原発で働く人の仕事として成り立つはずです。それは何十年とつづく仕事になるはずですから、それと平行に自然エネルギーの開発に取組めばよい。現に原発は一基も動かずとも、この暑い夏の今年の東京でさえ電力不足などならずに社会は動いている。オリンピックのテレビ中継をやめようという話にもまったくないでいない！。自然エネルギーがきっと日本国内の景気をよくする事になるはずなのです。

47685	個人	自営業	50代	男性	白紙の状態から考えなおすべき。 議論するための情報が少ない。この状態でお仕着せの3つの選択枝から選べと言うのは、子供騙し。フラットな俎上に全てを上げ、時間をかけて議論したい。	核によるエネルギーは、その効率性において非常に優れたものであると認識している。発電所周囲の環境に与える影響は、放射性物質漏れ等無ければ、他の発電に比べて少ないのかもしれない。 しかし核の利用は、原料の採掘現場の環境問題、発電後の使用済み燃料の処理問題、危機的な事故が発生してしまった場合、そのメリットを帳消しにするばかりでなく、地球環境や多数の人命に長期的な影響を残してしまう問題を＜本質的に＞内在している。 内在する問題をそのままで原発を続けると言うことは、その問題を＜確率統計的にたぶん起こらないから大丈夫であろう＞という前提で稼働させるということになる。あるいはくもし事故が起こったらごめんなさい＞と言うことだ。 冷静に考えれば、原発のシビアアクシデントは飛行機が落ちるよりも遥かに少ない確率でしか起こらないのかも知れない。火力発電の方がずっと事故が多く、そのために発電所で亡くなる人もいれば、火力発電の大気汚染による疾病で沢山の人が亡くなるというデータもあり、確かにそれには納得する。 また、風力発電にしても、太陽光発電も、メタンハイドレート等も、それなりの問題点はあり、現状では思っているほど簡単に実現できないかも知れない。 ひとつの問題は、我々がこのことをどの程度実感しているのか。地熱発電なんて環境への影響を考えるとても難しそうだ。 だからこれらに切り替えるなら、一般市民にも覚悟が必要だが、そういう話はあまり聞かない。そういうことも全部俎上に上げて、議論しないといけないと思うのだ。 しかし、原発事故は起こる。スリーマイル、チェルノブイリ、福島とシビアなものだけ見ても30年に3回。つまり10年に1回くらいはこの手の事故が起こるのだ。 これを＜この程度のことは起こる＞と我慢するか、トンデモナイことだと思うか。原発を推進するならく この程度のことは今後起こるかもしれない＞と市民に明言して進めなければならない。言う度胸がないなら止めねばならない。 チェルノブイリの被害は本当のところ、どのくらいなのか。福島では直接人命に影響があった人は居ないとされる。ならば、この程度の事故の放射性物質漏れは心配するほどのことでないのか。つまり10年に一回はこの手の事故が起こり、多少の放射性物質は漏れるが、人体への影響は統計的に見て無いから、大丈夫だろうということか。それならその旨をはっきりと言えば良い。 一方で少なくとも昆虫(蝶)には異常が見られるという論文が最も権威のある学術雑誌の一つであるネイチャーに掲載された。 また最近、放射線影響研究所の発表で、放射線の強度に対する発がんのリスクに閾値はないという見解も出た。海外の論文では閾値があるというのも多いようだ。福島で事故が起こってしまった以上、閾値があって欲しいと切に思うが、これは事実のみを認めるしか無い。 本当のところがサッパリ分からない。 推進したい人の本音は何なのか。利権でモノをいう人らをバッサリ切ったらどうなるのか。利権以外の本音には耳を傾けたい。 反原発の意見は、今原発を捨てることへのデメリット、不自由さを認識しているのか。覚悟は出来ているのか。 原子力の技術を安全保障に転用する、要するに核による抑止力を日本として単独に持つことも考えているのか。まぁこれは大きな声では言い難いのだろうが、そういうことも知りたい。 何でも知りたいという国民が出てくるとウルサイから、秘密保全法ならないというので守ろうと考えているのかもしれないが、そうは行かんぜよ。 錯綜している多くの情報意見。その中から事実を集約して俎上に上げ、議論する環境を整えることがまず必要だと思う。そういう総合的な議論の結果、30年後の原発依存度が結果的に決まる。今のパブリックコメントも、討論型世論調査も、やること自体は大賛成だが、その方法と期間が拙速すぎ。もっときちんと計画して進めないと、国民に対して失礼過ぎる。 はじめから数字だけ何%にするかなんて議論は小学生レベルの話だ。 しかし何を議論するのでも、＜福島＞の現状を見て、福島の被害にあった人々の顔を想像し、目の前で話すことをイメージしなければならない。それを忘れなければ、自ず と答えは出てくると思っている。
47686	個人	その他	50代	女性	原発ゼロシナリオを選びます。	東京電力福島第1原子力発電所の事故は未だ解決せず、日本は世界中の加害者になってしまいました。未来を担う人たちのために、二度と原発事故を起こしてはいけませんを。今すぐ、原発依存と核燃料サイクルを終止すべきです。
47687	個人	会社員・公務員	30代	男性	今後のエネルギー政策について	原子力はいりません。 再生可能なエネルギーへの転換を望みます。
47688	個人	その他	50代	女性	原発ゼロを希望。2030年をめどとは言わず。 現在稼動中の原発は、即刻廃炉にすべきである。 金をつぎ込むばかりで危険な核燃料サイクル計画もやめるべき。	世界有数の地震国の日本で、原発は無謀。今度甚大事故が起こったら、取り返しがつかない。 使用済み燃料棒の再処理が できない以上、消費税以上に若い世代に負担と危険を を押し付けることになる。 原発の代わりに最新の火力発電所を増設すれば、費用から言っても原発より安上がりで、安全である。 電力会社を破綻させないために、原発を稼働させるのはおかしい。
47689	個人	会社員・公務員	30代	男性	2030年に原子力比率0パーセントの「ゼロシナリオ」を支持します。	原子力発電は燃料となるウランの採掘作業時の被曝に始まり、使用済み燃料の処理が確立できない、すなわち我々の子孫にその管理責任を託さなければいけないという倫理的に非常に大きな問題を伴う発電方法であり、子供たちに引き継いでもらう日本社会、また人類の未来を見据えた時に今すぐに撤退しなければいけないテクノロジーであることは明白である。2030年の撤退では、それまでに使用済み燃料という何万年にもて亘って危険であり続ける核廃棄物が増え続けるということである故に2030年の撤退は遅すぎます。発送電事業の分離と電力会社の地域独占制度廃絶に向けての速やかな法整備も求めます。
47690	個人	家事専業	70代	女性	原発をゼロにするシナリオを求めます。	福島の事故を見て、これからも電力会社、国は原発を完全にコントロールする能力はないと断言できる。地震国の日本でこのように危険なものと共存することはできない。しかも、今回、原発は決して安いエネルギーではないことが証明された。代替えエネルギーへの模索をもっと真剣に進めるべきである。 ちなみに我が家は太陽光発電への転換を進めている。
47691	個人	その他	40代	女性	0選択	すべての生命と地球の環境を脅かす原発は1日でも早く廃炉にすべきです。 自然や命と共存できる再生エネルギーにシフトするしかないと考えます。
47692	個人	家事専業	50代	女性	ゼロシナリオを支持します。 福島原発事故が起きた要因や対処法を考えると、日本には原発を安全に使いこなす力がないと判断しました。	ゼロシナリオを支持します。 福島原発事故が起きた要因や対処法を考えると、日本には原発を安全に使いこなす力がまったくないと判断しました。 今後は地熱発電など多様な発電、大規模な蓄電方法の開発などに早急に取り組むこと、併せて電気の供給システムの多様化を望みます。 また、貴重な資源をもたらす可能性のある日本の領土を他国に渡すことなくしっかり守ることが、今後の日本のエネルギー問題に最も重要なことと考えます。
47693	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原発0を目指すシナリオを！	日本は小さい島国です。 地震の断層がたくさんある国です。 その中での原発の危険性を考えたら、ない方がいいのは当たり前の考えです。 どんなに安全、と言われても、私たち人類の手で最終除去ができないエネルギーを使うべきではない。人の手に負えないエネルギーほど怖い物はない。 私たちはもっと電気の使い方を考える時に来ている。 今まで電気が使われすぎてた。 それによって経済が豊かなようにも見えたが、実際は違う。 もっと電気の使い方を見直していくべきだ。 それを国で動いていくべきだ。
47694	個人	会社員・公務員	40代	男性	ゼロシナリオを支持する。	ゼロシナリオを支持する理由。 福島第一原子力発電所の事故を受けて、この一年余り、なぜもっと強く原子力発電所に対する反対意見を表明してこなかったのかという自責の念に駆られ続けてきました。 原子力発電は非民主主義的なこの国のあり方の上にのみ成立すると考えます。 第一に、都市に生きる人と農村・漁村に生きる人とは果たして、同じ重さの命であっただろうか。人口過疎地域を犠牲に、都市住民が「豊かな」生活を享受するというあり方を改めるのは今である。 第二に、まだ生まれていない人々をも含め、子どもたちとわれわれは、果たして同じ重さの命として尊重されているのだろうか。絶対に安全でない以上、事故は必ず起こる。絶対の安全を追求すれば、発電コストは必ず大きなものになっていく。エネルギー源を原子力発電に依存するということは、本質的に、安全コストを切り下げて、放射性核廃棄物を積み上げること、後の世代の人々に矛盾を押し付けることに他ならない。有識者は、後の世代の人々の「パブリックコメント」にこそ耳を傾けるべきである。 大量生産と大量消費こそが豊かな暮らしであるという生活文化を脱却して、新たな生活文化を花開かせていこう。私はもう始めています。 先日、原子力発電に関する事業支出とりわけ電源開発促進税相当部分は払いたくないと関西電力本店のお客様窓口で交渉しましたが、全額納入以外は認められないという対応でしたので、6月の料金は仕方なく払いました。関西電力が原子力発電所の操業を続ける限り、極力電気は使用しません。7月は16KWhに抑えました。政府がゼロシナリオを決断できないのなら、各電力会社との契約を解除し、その送電網から離脱し、原発によらないくらしを作り出していく人々が増えていくでしょう。しかし、原子力発電所を廃止するためには、政府の決断がどうしても必要です。 結論。政府はエネルギー政策における民主主義を保障せよ。全国の原子力発電所に制御棒を直ちに挿入し、廃炉工程に着手せよ。原子力発電にかかる予算を全て凍結(廃炉のための事業を除く)し、各電力会社に原子力依存を脱却するよう強く指導せよ。
47695	個人	その他	10代以下	男性	原発0%希望。 即時廃止希望。	地震大国の日本では原発の安全確保は出来ない。 福島の事故も終息できないのに安全な訳がない。
47696	個人	パート・アルバイト	20代	女性	再稼動は止めて、今すぐ原子力発電所廃炉にして、自然エネルギーへ移行してほしい。2030年までに原子力発電所ゼロでは遅いと思う。	稼動しながらも、作業員の健康を害したり、海水の温度を上昇させ生態系を壊したり、周辺に放射能をまいてしまう、原子力発電所が、どうして安全なのでしょうか。そして、出てきた放射能のゴミはどこに捨てるのですか。まだまだ、これらの解決策や答えをはっきり示していない状態で、どうして再稼動ができたのでしょうか。問題を先送りにしているだけではないですか。 福島の事故で、わたしたち日本人は世界に対して多大な被害をもたらしました。日本だけの問題ではなく世界共通の問題だということを、もっと私達は認識しないといけないと思います。中国でもたくさんの原子力発電所が作られていますが、もし福島と同じような事故が起きてしまったら、日本全土が放射能で汚染されて命がなくなってしまいます。これは地球全体の問題です。 これ以上原子力に頼ることなく生きていく、新しいエネルギーへ転換をしていく、勇気を持ってその生き方を実践することでしか、これからの地球全体の環境を守ったり、子ども達の命を守ることはできないと思います。そして、その生き方を世界中に示す事ができるのは、広島や長崎で原爆の被害を受け、そして福島の人為的事故を経験した唯一の国、日本だからこそ できるのだと思います。被害にあった方々の命や、悲しみ、苦しみを無駄にしないために、やらねばならないと思います。 自然エネルギーを積極的に取り入れて、地域の中で、エネルギーを地産地消できるようにしていく事で、地域に新しい雇用も生まれるし、環境や人の命を脅かさないで、平和に安全に、安心して生きていけると思います。 美しい地球のために、子ども達の健康のために、今すぐ自然エネルギーに転換すべきだと思います。
47697	個人	会社員・公務員	30代	男性	2030年のエネルギー・環境に関する3つの選択肢の中ではゼロシナリオを支持する。それ以外の選択肢すべて原発を新設することや老朽化した原発の耐用年数を延長することが前提とされているのは選択肢として論外。	福島第一原発事故により、電力会社、原子力関連事業者、および政府や原発を推進してきた学者の言ってきたことがでたらめだということが誰の目にもあきらかになった。加圧水型原子力発電所は、放射能が外に大量に環境に放出するような事故は設計上ありえないと、言ってきたわけだが、それが単純な事故の連鎖および、人的ミス、判断ミスによって、放射能が大量に漏れ出す事態になった。このような事故が発生したにも関わらず、誰も責任をとらない既存の原子力産業に、原子力発電の事業を今後任せることは到底できない。これからも原子力発電を行うということであれば、今まで「原子力発電所は安全で事故は起こさない」と公共の場で主張してきた人は全て辞任したうえで、新しい組織を作ってから再出発が前提、それができないのであれば今すぐ原子力発電所は停止すべき。2030年のエネルギー・環境に関する3つの選択肢の中では、ゼロシナリオを支持する。2030年と言わず責任者全ての入れ替えがないのであれば、今すぐ原子力発電の依存をゼロにする努力をすべきなのに、選択肢が少なすぎる。しかも、ゼロシナリオ以外の選択肢すべてが原発を新設することや老朽化した原発の耐用年数を延長することが前提とされている。3つの選択のうち2つが原発依存度を今までのように継続する、新設して原子力への依存度を増やすというのはどういうことなのか。なぜ、このようなでたらめな選択肢を選ばなければならないのか。その理由は明らかで、今まででたらめな言い訳で原子力発電を推進してきた人々がこの選択肢を作ったからに他ならない。原子力関係者の信用が完全に失った今、原子力発電所をそのような人々に運営させるのは、泥棒に拳銃を持たせるのと同じくらい危険で信用ができない。
47698	個人	会社員・公務員	50代	男性	「2030年原発依存度0%」を支持。原発再稼働に反対。大飯原発も止めて。福島第一原発の事故は未収束。無事故でも危険な使用済み燃料を作る原発から早く撤退すべき。総理の英断をお願いします。	「2030年原発依存度0%」を支持します。 本当はやすぐに、少なくとも「2020年」には原発依存度0%としたいところです。原発再稼働に反対です。大飯原発も止めて下さい。 福島第一原発の事故はまだ収束していると思いません。事故から1年半が経とうとしている現在でも、メルトダウンした核燃料の状態・形状さえわからない。最も被害が軽微な4号炉に保管されている使用済み燃料の取り出しさえ できていない。何より避難住民が戻れるめども立たない。そのような状況を見て、日本国民のことを本当に第一に考えるならば、原発から早く撤退するべきです。 敦賀湾に集中する原発が事故を起こせば、わが家にも被害が及びます。福島は決して人ごとではありません。 原発はたとえ事故が無くとも、安全・確実に処分する技術が未確立の“核のゴミ”(使用済み燃料)を作り続けます。それを処理するはずのプルサーマルは動いていません。普通の原発より再処理工場が危険だからです。 野田総理、そして民主党には本当に失望しました。国民の求めることは何ーつやらず、公約違反を繰り返す姿勢には呆れます。せめて原発問題だけでも国民の声を聞いて、原発ゼロへ政策転換して下さい。中長期ではなく、「近いうち」の未来へ向けて。
47699	個人	パート・アルバイト	40代	女性	「エネルギー・環境に関する選択肢」に対する意見 「2030年に原発0」ではなく「即原発0」を主張！！！！！	自分たちの日本、子供たちの未来を守るためには、原子力ではない、本当の自然エネルギーに転換するべき！！！！！ 絶対に！！！！！
47700	個人	会社員・公務員	30代	女性	2030年までに原子力発電はゼロ。	専門家ではないので、確たることは言えません。 福島の原発事故により、原子力発電によるリスクの大きさを 痛感しました。 無駄な電気を使用しなければ、電力が足りているのは 今夏でわかりました。 原発で働く人の雇用問題、経済的な問題などが取りざたされますが、 代替するエネルギーでの発電でも雇用の確保できると思います。 またエネルギーシフトが新たな技術革新へつながり、 経済にプラスになるのでは、と考えます。
47701	個人	家事専業	50代	女性	原発ゼロシナリオ	地震国日本、一日でも早く原発 は 無くすべきだと思います。
47702	個人	無職	30代	女性	原発は全て廃炉に。	福島第一原発の収束は、もはや人の手には負えずロボットに頼るしかない場所もあるとのこと。冷温停止宣言は茶番、まだまだ放射性物質は漏れ続けている。そんな中、高線量の土地にこれからも住んでいかざるを得ない人々。一生健康不安がつきまとう。数年後に病気が多発してもなお十分に補償はされないであろう。 すべてのお片づけが済んでから再稼働させればいい。 原発でお金儲けをしているみなさん、自分の家族が福島に住んでいたらどうしますか？こんな現状、ひどすぎませんか？ 私の故郷は福島県です。もとの清浄な土地に戻してください。福島福島と言って汚染はそこだけのように見せかけていますが、関東東北同じように汚れています。安心して気持ちよく散歩できる街を返して。 それが無理なら、福島を最終処分場にしても構わないので、福島県民に新しく住み心地の良い土地と住居、十分な賠償金、仕事を与えてください。関東東北に住む人たちも希望すればみんな移住できるようにして。 …それが無理なんですよね？ならば、せめて原発を廃止してください。

47703	個人	家事専業	70代	女性	原発ゼロシナリオで即時0%を希望します	可愛い孫が安心して暮らせる国にしてほしいです。 自然エネルギーを推進します。
47704	個人	家事専業	30代	女性	エネルギー計画の筋書きは、どれも将来の世代に対して安全な日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します： —直ちに原子炉再稼働をやめさせる。 —積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる。 —再生可能エネルギーの生産を加速させる。 —発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する。 —石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける。 私たちはあなたがたが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。
47705	個人	会社員・公務員	20代	女性	なるべく早く原発をゼロに、もんじゅは廃炉にしてください。	結婚を控えておりますが、原発をなくそうとしない今の日本で子どもを生み育てるという気になれません。子どもたちを健康に育てていけるのか不安です。だから一刻も早く原発をゼロにしていただきたい。 日本国民は変わりました。自分の意見を声に出して言うようになりました。 変わっていないのは原発力村のみなさんだけです。 人の命よりもお金が大事ですか？ 未来の子どもやその子どもたちに原発の問題を持ち込まないでください。 よろしくお願いいたします。
47706	個人	家事専業	60代	女性	2030年には0%にするべきである。	原子力発電のすべての工程を考慮すると、故障、震災等の災害、核廃棄物の処理などを考慮して、非常に危険である。
47707	個人	学生	20代	女性	原発は緩やかに減らしつつ、機能の維持更新に努める。火力は減らし、再生可能エネルギーにシフトする。	二酸化炭素排出量の削減や、化石燃料の削減を第一とするべき。 原発の危険性を声高に唱えるものも居るが、原発の更新さえできれば、かなり危険性は下げることが出来ると思う。 再生可能エネルギーで注目したいのは、地熱発電や熱水の利用である。 火力発電所を減らしたり、原発を減らしたり更新したり、新しく再生可能エネルギーを始めるには、かなりの費用が必要になると思う。それぞれ折り合いをつけながら進めるのが妥当だろう。 急に原発をゼロにしようなどと言う者も居るが、費用や核燃料の保存に関して難があると思われるので、私はある程度現状維持するほうが良いと思う。
47708	個人	学生	20代	男性	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します： 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。
47709	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発ゼロ！	脱原発！ すべての原発を廃炉に！
47710	個人	その他	40代	男性	1.全原発の即時廃炉 2.もんじゅの即時廃炉 3.年間1ミリシーベルトの地域の避難の支援対象地域に 4. 発送電事業の分離	1. 原子力事故は取り返しのつかない結果をもたらすから、事故の可能性をゼロに出来ない以上、原発のもたらすリスクは受け入れられない。 2.高速増殖炉もんじゅはナトリウム冷却であり、福島のような事故が起きた時、水による冷却は不可能であるから、一度炉心溶解に至ったら日本は全滅する。核燃料サイクル自体、大量の放射能排出を前提としたものであり、受け入れられない。このプロジェクトに関わる人間は、頭のネジが外れている。 3. 年間1ミリシーベルトの地域は、本来居住禁止区域にすべきであるところ、単に政治的・経済的な理由によって禁止区域を狭めているのであるから、移住権は完全に認められるべきである。故郷を失うことによる政府や原子力業界への反発や原子力政策への悪影響、100万人を移動させるための天文学的予算、それらの都合を優先させることは、結局あとで大きなツケを払うことになる。健康、特に遺伝子損傷は次世代に伝わり、取り返しがつかない。妊婦や幼児を抱える家庭に対しては、住居等の補償、職場の融通、その他の処置を十分にして欲しい。 4. 保安院は電力会社とは問題点を調査させた。原子力規制委員会は自ら調査をし、原子力施設内を全部掘り返し、断層の有無を調べねばならない。ほぼ全ての原発敷地内に断層が確認できるのであるから、現状のまま停止させ、破綻に誘導し、送電事業を売却させ、原発は不良債権として処理すべきである。発送電システムそのものは残るのだから、電力の使用者にとっては何の問題もない。国民の意思ははっきりしているのだから、残る問題について解決をお願いしたい。
47711	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原子力発電の依存度0パーセントへなるべく早い段階での移行を支持します。 現行の火力発電のウェイトを上げるのではなく、温暖化防止と持続可能性が両立する自然エネルギー開発（高温岩体発電など）を望みます。	原子力発電は、人間の力で、うまく制御できなかったときのリスクが大きすぎます。廃炉にしたところで、制御を続けないといけない状態が続くことに変わりはありませんが、これ以上核のゴミを出さないためにも、なるべく早い段階での廃炉を望みます。
47712	個人	無職	60代	男性	危険な原発は即時全廃すべきです。地震国日本に一部の政治家がアメリカの誘いにのり核兵器生産が可能な原発を54基も設置しました。原発は設置30年以上古いものが多い今後福島原発事故と同じ事が起こるであろう。	今後エネルギー消費を抑える方法を以下提案します。 1．日本は豊かな自然と文化があり世界に観光をPRし、高度医療と結びつけた観光国をめざす。 2．日本の高度技術を使った製品（カメラ、時計、コンピュター他）を発展させる。 3。省エネシステムの技術開発を行う。
47713	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発に頼らず、エネルギーシフトを。原発は廃炉に。	福島の原発事故から、日本では原発稼働の危険性が高く、地震への対策が完全にされないうちは稼働すべきでない事を学んだはず。 国内の地震が起こる可能性は高く、原発自身もう廃炉にするしか道はない。 経済優先の社会から、身の丈にあった人間や自然を中心に考える、成熟した社会を実現すべき。
47714	個人	自営業	30代	女性	原発ゼロにしたいです。ゼロシナリオも技術者と企業と国民がつくる。国内だけでなく全世界で原発ゼロをめざすためにまず日本からゼロを実現させたいです。	クリーンエネルギーの推進は、原発事故が起きる前からあったと思います。原発事故前は火力発電をなくすためのクリーンエネルギーの推進だったのだと思いますが、原発事故でどうにも手に負えないものだとわかったので、原子力発電をなくすためのクリーンエネルギーの促進をしてほしいです。 各家庭のエネルギーをまかなうのは、太陽光パネル、エネファーム、蓄電池の接地でいけるはずです。 マンションも自家発電ができる仕組みにし、家庭での電力エネルギーはすべて自家発電でまかなう必要があります。 接地するための資金の助成金の延長と消費税アップ分の税金をこちらの接地資金にまわしてほしいです。あと、各機器を各企業の技術者が集まって合同制作での低価格実現への技術開発をしてもらいたいです。 自家発電は、電力の供給にたよらずにすむので、災害の多い日本にとても適している方法だと思います。 上記は、これから建てるすべての建物には接地を義務づけ、 全建物への接地を10年以内で完了させる仕組みを作る。 企業の電力は、地熱、風力、水力、太陽光からの発電＋各家庭からの売電＋蓄電池（安定の供給のため）でまかなえるように、日本の省エネ技術、地熱、風力、水力、太陽光発電の発電量を増やすための技術開発などさまざまな分野でご活躍の技術者と一緒に省エネと発電と送電の技術を高め、今までは難しかった再生可能エネルギーを主力として発電させる。 こちらも同時進行で、10年以内で電力をまかなえる仕組みを作る。 世界での原子力発電は、ゼロにしようとしてる国と促進しようとしている国とがありますが、どこか一カ国でも大事故をおこしてしまうと、全世界に汚染が広まるようなものになり、自国だけでの問題ではなくなります。 日本がまず、今回の事故をきっかけに次のステップでもある、自然エネルギーを主力とした安定した電力供給を実現すれば、その技術を世界に輸出し、全世界での原発ゼロを目指したいです。 そうでないと意味がないと思います。 日本の政府は、日本国民の敵ではないかと思う面々も多々あり、信用できない部分の多いです。ここで、日本人としてがんばってもらいたいです！
47715	個人	家事専業	50代	女性	原発0 もんじゅは廃炉	今すぐにでも原発0にむけて、エネルギーの政策転換を要望します。 人間は間違いをおこす生き物です。「絶対安全」はありえません。 原発は現場で働く人を被爆させなければ動かない、とてもリスクの大きいエネルギーです。海を汚し、空を汚し、陸を汚し、生態系にも大きな影響を与えます。地震の多いこの日本には危険すぎるエネルギーです。
47716	個人	会社員・公務員	40代	男性	「原発ゼロシナリオ」で即時全原発停止0%を希望します	今後、安全に運用出来るとは思えず、原発そのものの耐用年数の初期に 設定されていた30年になろうとするときに、これ以上ムリをして 使い続ける意味がないとおもう。 また、電気が足りないというのならば、いま有るものだけで暮らしていけば いいんだ。
47717	個人	無職	70代	男性	「即刻、原発0」を主張。2030年に原発0では遅い。志賀原発、大飯原発、敦賀原発などほぼすべての原発直下に活断層。即廃止するべき。	即時原発ゼロを目指すべき。原子力規制委員会委員長を田中俊一氏とする人事案件は規制趣旨に反するから撤回を要求。
47718	個人	パート・アルバイト	60代	女性	原発ゼロシナリオを選びます。	原発ゼロシナリオを選びます。 (1)地球は今地殻変動の激動期に入ったされ、近年日本列島地下でもプレートの動きが活発化していることが専門家から指摘されており、昨年の3．11に引き続き近い将来の大地震の発生が予想されています。このような国土・地殻の上に立つ日本の原発のいくつかの地下には活断層の存在さえ懸念されています。再び3．11なみの大地震に襲われたとき原発列島日本の惨状は想像を絶するものとなることでしょう。国民の生命、生活、農業、林業、漁業をはじめとする産業への甚大な被害はもとより、世界の人々や未来の子供たちへの影響ではかりしれません。このような危険性をはらむ原発依存から今すぐ撤退することだけが、今この国土に住む私たち日本人の進む道であると思います。 (2)原発の使用済み核燃料の安全な処理の方法論を人類は未だに持っていません。2万数千年にも及ぶ隔離場所確保など、とりわけこの日本列島においては不可能です。現に最終処分場の名乗りを上げている地域はありませんし今後も出てはこないでしょう。「トイレのないマンション」にたとえられる日本には膨大に増え続ける使用済み核燃料をこれからも増やし続ける選択肢は存在しません。それこそ「人道に反する罪」と言うべきでしょう。私はその罪に荷担したくありません。 (3)原発に依存するエネルギーは安価である、という論がまかりとおってきましたが、その論が破綻していることはすでに国民の目に明らかになりました。使用済み核燃料を資産としてカウントしているなどのトリックが明らかにされ、その膨大な処理費などが隠蔽されてきた事実、さらに、いったん事故が起きれば電力会社ひとつがつぶれるほどのコストがかかるという事実　、総じて原発エネルギーは安価なエネルギーどころか、国家の経済を脅かしかねない潜在的高コストエネルギーであるという事実をを直視したとき、経済の観点から見ても原発稼働の選択肢はありえません。 (4)「原発事故で死んだ人はいない」という暴言をはいた某電力会社の社員の発言には心底怒りを覚えます。現に福島の事故ではその影響下で数多くの人々が亡くなっていったことは多くの人々が証言しています。またたとえ身体的直接的な被害が現時点では明らかではない場合でも晩発性の障害や遺伝的障害がでないという保証はありません。さらに「ウツクシマ福島」の県土が放射能に汚染され山も川も田んぼも畑も汚染されてしまった福島県人の精神的痛手、悲しみは身体的痛手以上に過酷なことであることへ想像力があまりにも欠如している発言であると、福島県出身者として心底怒りを覚えます。このように原発がひとたび事故を起こせば、人間の生命はもとよりその心に計り知れない悲しみをもたらすものであることを思ってみるべきです。 (5)これからの日本のエネルギー政策としては、再生可能な自然エネルギーの開発、実現化にむけて是非とも今すぐに、舵を切ってください。ドイツにできたことが日本にできないことはありません。是非ともお願いします。
47719	個人	家事専業	40代	女性	ゼロシナリオ	核廃棄物の処理は誰がいつどのように行うのか誰も責任を取らない現状のまま、まだ生まれていない人に残すのは人道に反します。
47720	個人	パート・アルバイト	60代	男性	原発はゼロにすべきです。主な理由(1)福島事故の現実は、絶対安全な原発などできないということを明らかにした。(2)事故になれば、10数万の人のかけがえのない故郷、人生を奪うなど、あまりにも犠牲が大きすぎる。	意見　原発はゼロにすべきです。 その理由 (1)福島原発事故の現状を見ると、あれだけ安全と言われていた安全対策などが机上の空論だったことがだれの目にも明らかになりました。 (2)絶対安全な原発などあり得ません。原発がある生活とは、毎日が崖っぷちを走る車に乗っているのと同じ。 (3)事故になった時の犠牲があまりにも大きすぎます。福島でも10数万人もの人たちがふるさとを失ってまさに難民生活を強いられています。 (4)故郷を失うということは、そこで営々と人生を築いてきた人たちの人生の大半を奪ってしまうことになり、今のところ直接、原発事故や放射能で死んだ人はいないかもしれませんが、間接的原因で死ぬことになった人もたくさんいます。 (5)事故の被害はこれで済んだのではなく、まだまだ何十年、何百年と続きます。 (6)「原発は環境に優しいクリーンエネルギー」などでは決してなく、最悪のエネルギー源だったことが明瞭になりました。 (7)太陽光や小水力など安全な自然エネルギー利用による産業の発展を考えるべきです。
47721	個人	会社員・公務員	40代	男性	(1)2030年にはゼロを支持する。原発ゼロをできるだけ前倒しすることが望ましい。	東京電力は事故によって事実上経営破綻した。事故が起きたときの被害を考えれば原発に経済面で優位性はない。また事故が起きなくても放射性廃棄物の処理や廃炉費用を考慮すれば決して安上がりなエネルギーではない。 技術革新は必要に応じて生まれる。原発ゼロを強力に進め、自然エネルギーの利用、活用する技術の進歩を推し進めるべきだ。
47722	個人	無職	40代	男性	原子力発電再稼働反対、廃止。新しい安全なエネルギーの研究、開発。	安全神話にとらわれて何も策を講じなかった、怠慢な原発自体もう危険だから要らないです。 今後、危険極まりない原発は完全に廃止し、新しいエネルギーに資金、研究と力を注ぐべきだと思います。 それには、電力の自由化も不可欠だと思います。 元来、地震大国でもある日本・・・いや日本に限らず、どんな予想しえない災害に見舞われるかもわからないのに、原発を置いていること自体ナンセンスでは？ とにかく、原子力発電には反対です！！

47723	個人	パート・アルバイト	20代	男性	原発ゼロシナリオを要求します。	原発は、原子力発電所といいながら、実際には核による熱エネルギーを使いタービンを回すだけの代物です。 そのためだけに危険な核を使うことは、ばかげています。 核の毒は多くの作業者の健康を蝕み、のちの世代まで影響を及ぼします。 原発の存在は地上の生命全てにとって危険なものです。 以上の理由から、現在日本で稼働中の原発の停止、そして日本にあるすべての原発を、1日でも早く廃炉にすることを要求します。
47724	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロシナリオ以外あり得ません。速やかな全原発の廃炉を求めます。	原発を動かさなくても、電力供給に支障をきたさないことは明白です。リスクが高すぎる原子力発電は即刻中止し、他の発電方法に切り替えるべきであると考えます。
47725	個人	家事専業	50代	女性	福島の事故処理もなされていないにもかかわらず、収束宣言し、電気があるにもかかわらず再稼働する政府の目先だけの安易なやり方は許せません。即、再生可能エネルギーへの転換を図り原発0%の社会を強く願います。	未来の子どもたちに安心安全な社会を残すため。
47726	個人	自営業	50代	男性	脱原発、自然エネルギー発電推進を早急に。	福島原発事故があったにもかかわらず、そして日本は唯一の被爆国であるに、原発を詐めず稼働しているのは、将来の子供たちの時代にも最悪のシナリオを書いていることになります。自然エネルギー発電への転換は国家として急務です。
47727	個人	その他	50代	女性	原発は0にしてほしい。そこへ向かって国家戦略をねってほしい。 また、地球温暖化を阻止していくために国家戦略をねってほしい。	日本は地震大国である。原発は全く不適当なもの。こんなに原発が増えていたとは。3.11で思い知らされたのに、再稼働など　とんでもない。 また、電力会社の不当性もかなり明らかになっているのに、政府のやり方もなまぬるい。組合擁護もいいかげんにしてほしいし、しかし、今、原発の稼働率が1%でなんとかなっているのに、0に近いではないですか。代替できるものが高価なようでも、結局は安上がりなのです。原発は停止するのも、安全に廃棄していくのも難しいと言われているのに。細野さんは何を言っているんですかね。次期首相候補かもしれないけれど、私は　政治家やめてもらいたいですね。また、先送りしないのは　結構なようだけれど　議論も手短かにすませて　簡単に決められるのも　まさしく国家の将来を奪う行為です。今回の増税法案もしかり。全く　日本の国富を奪う法律です。三橋貴明さんの著書でも、古川さんも読んでもらいたいです。話は脱線しましたが、私は　怒っています。 民主党の政権交代に期待しましたが、政治家に期待をする事ではなく、政治家を国民がいかに動かせるか、でしかない。（力をつけるしかないし、やっぱり投票も武器ですけど、それだけでは弱いな、と） 改めて　地震大国の日本において　原発は自殺行為です。0に向けて出発すべき。多様なエネルギーを持つ事が良いなどと一部の人は言っているが、原発は危険物でしょう。そういう人は原子力発電所の隣に住居をかまえてもらいたい。細野さんもそこに住めばいいんです。貴方の行動を私は見ています。
47728	個人	自営業	50代	男性	原発再稼働反対！脱原子力!!　核の無い世界を!!!!!!!	なぜ今原発再稼働なのか？ 原発事故後、何も解決してはいないし終息もしていない！ 未だに危険な状態であることは間違いないことであるのに、 政府は正確な情報すら国民に提供出来ないのは何故？ 何を隠そうとしているの？ 原発を稼働させて、そこから出る核のゴミは何処へ行くの？ 処理も出来ずにただ埋めるだけでは、不法投棄と何ら変わらないと思います。 かつて原爆で被爆し、今度は原発事故で放射能汚染… 日本は世界に向けて脱原子力、核廃絶を訴えるべきではないのか！
47729	個人	家事専業	30代	女性	選択肢が少ない。即時原発をゼロにすべき。	2030年より早く地震などの災害に見舞われる可能性が高い。福島において、人災でさらに被爆者を増やしたことへの反省も対策もなされないままでは、原発を動かす資格はない。
47730	個人	無職	70代	男性	エネルギー・環境に関する原発依存度を「ゼロシナリオ」にすることを要望します。	原発依存度を「ゼロシナリオ」することが必要と考えます。 その理由は次のとおりです。 1．100万年の管理が必要な高レベル放射能廃棄物は誰も管理できない。 2．地震地帯の日本に原発が存在することは危険である。 　福島第一原発事故のような事故発生の場合、国家の存立に関わる被害とな　る。 3．原発以外のエネルギーでも十分に需要をみたすことができる。 （天然ガス利用のガスタービンコンバイン発電は熱効率がよく世界的に資源　が豊富であるため早急に原発に換えることができる。） 4．原発は燃料であるウランの発掘から使用まで多くの放射能被爆者の犠牲の上　に成り立つ非人道的な発電方式である。 5．原発は経済的発電方式ではない。
47731	個人	自営業	30代	女性	1)の原発ゼロシナリオを支持します。	国土、自然環境と国民の生活や人権を脅かさないための安全性・核廃棄物の問題に対して、まず国が示すべき方向はゼロシナリオ以外に無いと思います。 即時停止に関しては、電力会社の経営と原発に関わる方の生活面、インフラ等物理的な難しさや配慮しなければならない問題が多々あると思いますが、政府が誠実に国民の意図に沿う方針を示した上で、原発立地地域への産業転換のシナリオや、電力会社の独占体制の解体、インフラの新しい構想などを丁寧に示し、実現可能な全廃・エネルギーシフトへのタイムスパンと、危険性の高い原発からの廃炉処理、使用済み核燃料の安全な処分への見通しについてプランを示すことが重要だと思います。 原発立地地域の事情や様々な現実問題を無視した即時停止シナリオを求めている訳ではなく、国民の思いに沿ったエネルギー改革の誠実なプランを求めています。 エネルギーシフトのプランでは、原発の利害に関わる体制の解体から取り組んで頂き、国民が信頼出来る体制を示した上で、着実に進めて頂きたいと切に願います。 これ以上、国民を無視した政治家や既得権益者の利害によって不誠実に温存、継続されようとする電力供給体制、原発政策が続くことは本当に国にとって致命的と感じます。
47732	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発ゼロシナリオを望みます。	原発ゼロシナリオを望みます。 核燃料廃棄物を出し続ける原発。行き場の定まらない危険なゴミを出し続ける ことは許されないことです。 電気は足りています。次世代に判断やリスクを負わせることは、 先進国としてあってはならない姿勢だと思います。 私には まだ幼い子供がいます。あと20年すれば孫もいるかもしれません。 今の私達の意思がそのまま子供達の生きる時代に直結します。 福島の事故で、原子力の処理しきれない、手に負えない部分はみなわかったはずです。 そのような原発に依存する姿勢を国として示してはならないと思います。 以上のことから、私は原発ゼロシナリオを望みます。
47733	個人	家事専業	40代	女性	1.ゼロシナリオを要望。福島原発事故の収束する技術も持たない電力会社が原子力事業を運営すること自体間違いです。福島原発の収束・補償などの解決が先！政府・電力会社ともに稼動させる資格はありません	1．ゼロシナリオを要望します。 自然エネルギーでどれだけの可能性があるのか検討もせず、原子力事業で電力をまかなおうとする姿勢に問題があると考えます。また生命の危機と引き換えに便利な生活があるのなら、不便な生活で結構です。 今年の節電計画を見てもどう考えても原子力を稼動しなければ電力が不足するようには思えませんでした。政府や東電、マスコミや経済界がこぞって「原発がなければ大変だぞ！」と煽って私たちを不安にさせているとしか思えません。 無理やり稼動させた原発が事故を起こせば、今度こそ日本は終わってしまいます。いまも日本にどこかで地震が起きているいつ大きな地震が来ても不思議ではない、そんな最中に原発を稼動させる電力や政府の動きは正気を逸しているとしか思えません。 まずやるべきことは福島原発を収束させ、被害を被った国民に納得のいく補償をすることが先ならばです。収束も補償もせず 原発を稼動させるべきではなかったのです。 自然エネルギーの開発にしても、日本の科学技術でゼロシナリオをすすめてください出来るはずです。 そうして開発した技術を多大な放射線汚染被害を各国にもたらしたこの国の償いとして提供していくべきです。 一箇所の原発事故によって多くの人への健康被害という形で生命を脅かし、生活も奪ってしまう原子力事業はいりません。反対です。
47734	個人	自営業	40代	男性	原発0シナリオを撰びます。	どんなに可能性が低くとも、経済的な理由があろうとも、国を滅ぼす可能性をすすめてはいけません。
47735	個人	会社員・公務員	20代	女性	脱原発。 原発ゼロシナリオ。	経済よりも何よりも命が大事です。 未来の子どもたちに危ない思いはさせたくないです。 健康で文化的な生活を送るためには原発は いりません。 原発推進国になる時代はもうおしまいです。 目先のことばかり考えていては未来はありません。 今こそ自然エネルギーにシフトチェンジし、 世界に誇れる日本を取り戻すべきです。
47736	個人	学生	20代	女性	原発ゼロシナリオを希望します。 できる限り早く、原発0%にすべきだと考えます。	もちろん原発には安全基準というものがあるのでしょうが、今回の福島の事故を見ても分かるように、それを超越してしまう事象は、起こり得ます。 特に日本は地震の多い国です。今後東日本大震災クラスの地震が起こる可能性は大いにあります。明日にも、いや今日にも起こるかもしれないのです。 そのような状況下で、原発を再稼働して安全だという保証はどこにあるのでしょう？私には理解できません。 また、8月になり、広島・長崎の原爆の日を迎えて改めて思うことは、原爆も原発も同じではないかということです。どちらも核です。 少し感情論的になってしまうかもしれませんが、でも、唯一原爆の被害を受け、核廃絶、核のない平和な世界を目指し、諸国をリードしていくべき立場の日本が、どうしてこんなにも不安定な、安全の保証されない状態で原発を稼動させているのでしょう？ ひとたび事故が起これば、原発も核兵器です。 原発を0にすれば、電力が足りなくなるというのは分かります。 省エネや再生可能エネルギーの推進など、様々な対策が必要だと思います。 私は特に、再生可能エネルギー普及のためにも、電力の自由化や、発送電の分離を推進してほしいと考えています。 それは、国民がエネルギー政策について考えるきっかけにもなりますし、電力会社の体質の改善にもつながると思います。
47737	個人	その他	40代	男性	原子力発電は2030年といった遠い将来ではなく、今年、来年程度の短期間で0にすることが必須である。	福島原発での基が同時に失われる大きな事故が起こったということは、原子力発電所の事故の確率がこれまでの公式の主張に比べて何桁も高いものであることを疑問の余地なく示すものです。 仮に今回の事故の教訓を踏まえて既存の全ての原発に十分な対策がとられたとしても、歴史の浅い技術である原子力発電所ではこれまで予想もされてなかった。 あるいは今回の福島の事故のように可能性は指摘されていたものの想定する必要がないとされていた事故が起こる可能性は否定できません。 また、仮に現在の原子力発電所でこれ以上事故が起きなかったとしても、使用済燃料の再処理技術が確立しておらず、また長期的な原子力利用のためには必須の技術である高速増殖炉が実現の目処すらたっていない現状では、軽水炉の運転を継続することは将来、数千年から数万年にわたって安全に保管する必要がある放射性廃棄物を製造し続けることであり、再処理技術、高速増殖炉技術あるいはそれに代わる長寿命の放射性廃棄物の処理ないし安全・安価な保管技術が確立するまで運転を止めるべきと考えます。 原子力は2010年で電力の26%、一次エネルギー全体から見ると10%以下にすぎないものです。まず原子力の利用を完全に停止し、それから天然ガスの利用、省エネルギーの推進、太陽エネルギー等の再生可能エネルギーの利用の推進等によりCO2排出の削減、コスト削減をはかっていくべきと考えます。
47738	個人	会社員・公務員	40代	男性	「原発ゼロシナリオ」をのぞみます。	福島原発事故で明らかなように、事故が起きてしまったら、大規模な汚染が長期にわたり、また広範囲にわたり続きます。さらに経済的な損害も甚大ですし、国際的な信用の失墜もはかりしれません。たとえ、事故がおきなくても、放射性廃棄物の問題など、原発はあまりにもリスクが大きすぎます。原発を稼動させない、そして長期的な視野に立って廃炉を進めていく。そのために、どの程度、省エネを進めていくべきか、代替のエネルギーをどうするか、という順番での議論が必要だと思います。国民も、文句ばかりを言っているわけではありません。省エネにも理解を求めれば、協力できるでしょう。「原発がどれぐらい必要か」ではなく、「リスクの大きすぎる原発をゼロにするために、どういう制作が必要か」という議論をすべきでしょう。
47739	個人	会社員・公務員	50代	男性	未来の子供たちのために、「原発ゼロ」にしてください	放射能の恐怖は、測れません。
47740	個人	家事専業	40代	女性	見切り発車的な発電方法だということを今こそ反省を伴って認めるべきです	使用済み核燃料の処分方法も確立できていないのに、こんな発電方法は間違っています。過去の人の未来への楽観を今責めても仕方ありません。見切り発車的な発電方法だということを今こそ反省を伴って認めた上で、せめて、これ以上、安全に処分できない物を増やすようなことをしないのが、最低限の人間としての態度だと思います。わたしは原子力発電と、それを推し進める人達に反対します。
47741	個人	会社員・公務員	30代	女性	今後の原子力発電について	原子力発電の今後について、今までに出ている情報を見るにつけ、今の政府は経済界の重鎮の方々の意見のみを重用し、一部の企業や利益を受ける方たちのためだけに原子力発電を維持しようとしているようにしか見えませんでした。 今夏の電力不足、それに伴う計画停電などがニュースでよく流れていましたが、実際には不足していないうえに、単に会社を存続させるために関西電力が原発を動かした、という状況については全く納得できるものではありません。 また、原子力関係のいわゆる有識者に意見を求める場合にも、推進派の方たちばかりが主だっていて、非常に偏りがあるようにしか思えませんでした。 原子力規制委員会の人事も、推進派の方ばかりのように見えます。原子力事業者の関係者の方は委員に就任できないのではなかったのでしょうか？ 私の住まいは隣が東海村で、原発の施設があります。正直なところ、震災に伴う津波で、予備の電源が2個喪失してしまった現状を考えると、怖くて動かして欲しくはありません。茨城県の地震が多いことは調べればすぐにおわかりいただけると思います。 何より、震災から1年以上経った福島の事故の現在の状況を見ると、全く「収束」なんてしていない、そんな状態ではないこと、また本当の収束までには今後何十年かかるかわからないことが理解できます。いくら政府が収束と連呼しても、事実は変わりません。その事故の検証も対策もまだまるでできていないうちに、原子力政策を押し進めることはあってはいけないでしょう。 すぐに原発を無くするのは現実的ではないかもしれません。ですが、限りなく0に近い状態で、現在は過ごせているのですから、この状態を保持したまま、次のエネルギーへシフトして、原発を無くする方向にしていっていただきたいです。原発は電力のうち何パーセントを占めればいいかという、割合ありきの問題ではないと考えます。 目先の経済のためや一部の方や企業の利益のためではなく、今後、この日本で生きていく人たちのために、これ以上の事故を起こさない、これ以上の放射性物質で日本を汚染させないためにも、原子力政策については根本から考えていただきたく思います。

47742	個人	会社員・公務員	40代	男性	ゼロシナリオを支持します。 (1)原発が人間には制御できないと考えるためです。 (2)私の意志として原発ゼロの日本にすべきであると考えるためです。 (3)核被爆国として、原発事態に違和感があるためです。	ゼロシナリオを支持します。 (1)福島の現実を見て、原発が非常に危険であり、人間には制御できないことがはっきりしたと考えるためです。2度と故郷に帰れないという状況を作るべきではないと考えます。 (2)エネルギー政策や今後のエネルギー需給の見通しはあくまでも予測であります。どの本を読んでも、はっきりと確信できる情報はありません。よって、エネルギー政策自体は未来への対応ではなく、未来をどうするべきかという意志決定であると考えます。私の意志として原発ゼロの日本にすべきであると考えるためです。 (3)唯一の核被爆国として、以前からぼんやりと、「被爆から60年以上経過した現在でも後遺症で苦しんでいる人もいるような危険な物に、日本は頼っているのか」と思っていました。唯一の被爆国であることと、原発に頼っていることに、精神的な整合性がとれていないと考えるため、ゼロシナリオを支持します。
47743	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発ゼロのシナリオに賛同します。	未来に渡って処理できない廃棄物を生み出し続けるシステム自体間違っていると思います。今ある原発を維持し続ける15%案も賛成できません。増設するのはあり得ません。その費用をかけるなら、再生エネルギーの開発に取り組んでください。 文化レベルや生活レベルは常に未来に向かって進化してきたと思うのは間違いで、「豊かさ」とは何かを改めて考え直すときです。私たちは必要ないものをいっぱい抱えすぎていて、それがないとだめだと思い込んでいる、あるいは思い込まされてきたと思います。原発がないと、うんぬんと言いますが、実際に節電時期だって乗り越えた。人間は慣れる動物ですから、ないならないで、ないなりの生活システムを構築しはじめるわけです。 今ここで、ゼロシナリオを選択できなければ、私たち日本人はエゴで無能な人間だと非難されるでしょう。私たち自身が恥じるでしょう。日本人は本来自然とともに生き、四季の移ろいを楽しみ、シンプルな生活を営んできた文化を持っています。私たち日本人だからこそ、原発ゼロにすることができると信じます。
47744	個人	会社員・公務員	40代	男性	性急な原発停止は望まないが、脱原発への道筋を付けて欲しい。	現在、エネルギーに関する現状把握と今後の展望についての整理ができていないように見受けられます。 福島原発事故が発生して1年以上経過した現在において、同様の事故が発生した場合の対応が確立しているとも言えないと思います。今後も発生時対応が確立できないのであれば、全庸に向けた方向に舵を切るべきだと思います。 しかし、資源のない日本において低コストなエネルギーなしでは経済が成り立たないように思います。今すぐ原発全廃したときの経済混乱が心配で仕方ありません。 そんな現在においては、経済と安全の両立が難しいと承知しています。今は、原発稼働のリスクと停止リスクを安全／環境面と経済面を関連付けて提示した上で、短期的対応と長期的対応の両方を示して欲しい。その時に立って欲しいスタンスは、事故発生後の混乱は短期的に収束し得ないものであると言うことを前提にしてもらいないと思います。
47745	個人	会社員・公務員	30代	女性	私は1のゼロシナリオを選択します。 放射性廃棄物の問題、ウラン精製時のCO2の問題、原発の安全性を考える観点から数年後の完全廃炉に向けて今から行動すべきだと思います。	放射性廃棄物の問題：現在、核燃料の最終処分地、方法も決まらない（開発が終わらない）まま、どんどん核の廃棄物が出ています。これは異常です。家庭から出るゴミも、燃やすゴミ、埋め立てるゴミ、リサイクルするゴミ・全て処理方法が決まってゴミを出しています。このまま核の廃棄物処理方法が固まらないまま核のゴミが増えていって、最後にどうにもならなくなった場合、誰が責任を取るのでしょうか?誰が、そのゴミを引き取るのでしょうか?今の状態は、道路にタバコの吸殻を捨てているのと変わらないと思います。タバコの吸殻なら拾ってくれる人がいるかもしれませんが、核のゴミを拾ってくれる人はいますか？ 放射性廃棄物のゴミは、核燃料だけではありません。原発作業員の作業服、除洗作業で出た土やゴミ、福島の事故後に出た放射線の線量の高い瓦礫、全て処理されないまま残っています。それらのゴミを率先して引き取る人はいるのでしょうか? CO2問題：原発ではCO2は出ないと言いますが、原発を動かす原料となるウランを精製する為にもの凄い量のCO2のが発生すると読みました。温室効果ガス排出量比率はゼロシナリオ・15%シナリオが同じ23%になっていますが、これは、ウラン精製時に出るCO2も計算に入っているのでしょうか?入っていない場合は、ゼロシナリオの方が温室効果ガスの排出量が減る可能性がありますので、検証をお願いしたいです。 原発の安全性の問題：福島第一原発の事故の処理はまだ終わっていません。 事故原因も地震による損傷なのか、津波による電源喪失のみが原因なのかが確定されていない段階で、他の原発は安全だと言い切ってしまう所に、まず疑問を感じます。 福島の事故では、大勢の方が苦難を強いられ、未だに辛い生活を送っているのに、原発を動かして来た人たちの誰一人として責任を取っていない。あの事故が人災である以上、原因を作って来た関係省の処分を明確にし、今後も原発事業に関わっていく人達が責任を持って行動するような環境を作るべきです。 福島の事故は、東に位置した為、大量の放射性物質が海に流れました。 これは悲しいことではありますが、例えばこれが西で起こっていたら、 どれほどの国土が放射性物質に汚されていたでしょう。 今回、SPEEDIの情報を「不確かな情報」として発表しませんでしたが、 是非、多大な税金で開発したシステムなのですから、各原発で同じような事故が起こった場合にどのように国土が汚染されるのかのシミュレーションを、春夏秋冬の平均気象条件を入力した上で行い、発表して欲しいです。 日本の豊かな自然、安心して食べられる農作物を守るためにも、原発は将来的になくすべきだと思います。 今まで原発の開発に注いで来た膨大な予算を自然エネルギー開発に注いで下さい。今の技術では2030年に35%しか見込めないかもしれませんが、その比率は大きくなるのではないでしょうか？私達の目の前には無料で降り注ぐ太陽、無料で天から降ってくる雨があるのですから。
47746	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発依存割合をゼロがいいと思います。	年十年後とかではなく、近い将来でもなく明日から原発の稼働をやめて新エネルギーの開発のピッチをはやめるべきです。 原発は危ないから、危ないとおもっている人も多いから。電事連は傲慢で電事法も現代からすると古くなっている。結果的に高い電気を購入するのは日本経済にとって良くないから。原発事故を起こしておいて、大丈夫だからやるというのは国際的にも理解が得られない。
47747	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発は全て廃止する（ゼロシナリオ）を支持します。同時に自然エネルギーへの移行を希望します。	2011年3月に起きた東日本大震災による福島原発事故は国民が健康で豊かに生活する権利を奪った。これは現在まで続けてきた原子力政策の大きな付けが国民に押しつけられたものである。 未だ多くの方が仮設住宅に住まわざるを得ない現実と数十年間もふる里へ帰宅できない事実を考えると、このまま原子力エネルギーに依存することはまったく考えられない。人間は歴史から学ぶべきである。エネルギー不足を懸念し大きく宣伝する方々もいるであろうが、現在の国民への節電の意識と努力で電力は賄えている現実と将来の原発以外のエネルギー開発で新たな事業も生まれてくると思う。 原子力エネルギーに頼る愚か政策は反対である。このまま原子力に少しでも頼るとなると、歴史から学ばない愚かな日本と世界から嘲笑されるのであろう。
47748	個人	家事専業	50代	女性	「原発ゼロシナリオ」を選びます。	人間がコントロールできない核エネルギーを使い続け、増え続ける核廃棄物に対して何も対処できていない！そんなエネルギーを使うことの愚かさを今回の福島の事故で思い知らされました。 私はこの5月に家の屋根にソーラーパネルを据え付け5.7KW／hの太陽光発電を開始しました。家族がエネルギーのことや節電等理解も深まりとても心地よく暮らすことができています。 原発がなくても、逆にグリーンエネルギーを効率よく使う、作るということで、産業の活性化もはかれるのではないでしょうか！ ドイツにできつつあることが、技術国日本にできないことはないでしょう～ 未来の人たちに、この奇跡の星美しい青い地球を残していけるように、私は「原発ゼロシナリオ」を選びます。
47749	個人	会社員・公務員	30代	女性	「原発ゼロシナリオ」を選択します。それも、2030年までには遅すぎます。今すぐにでも稼働を停止させることを希望します。	理由は、原発は、何か起きてしまった時のリスクがあまりにも大きすぎることが福島原発の事例で証明されたからです。地震大国の日本で100%安全な原発を作るということは不可能であり、現に福島の事故で、安全で美しかった日本の国土、海、空気は汚染され、食べ物も子供たちの未来も危険なものに変わってしまいました。ですから、一刻も早くまず全原発は停止させ、省エネルギー、再生可能エネルギーの開発と導入の促進、そして何よりも?電力自由化、発送電分離の実施によりそれ以外の方法で状況を打開していくべきだと考えます。日本の技術力を持ってすればそれは絶対に可能なはずです。 この美しかった国をこれ以上の被害にさらさないためにも、そして日本国民、のみならず世界中の人の安全と未来を守るためにも（現に福島原発の事故は日本だけでなく世界に汚染をばらまきました）、今その方針を選ぶ事が何よりも大切です。
47750	個人	会社員・公務員	30代	女性	2030年に向けたエネルギー・環境に関する選択として、ゼロシナリオの選択を希望します。	何かの事故が起きたときに、それが自然に発生したものではなく人の手によってつくりだされたものであるにも関わらず、人の手によって制御できない状態になるものは安全とは言えないと思います。 また、様々な調査がなされて、放射能の影響で食物が汚染されているわけではない、健康に影響があるわけではない等と説明・解明されていることもあるとは思うのですが、現に立ち入ることのできない場所がある、また帰って生活をすることができない場所があるということは何よりも異常なことであると思います。そのような異常な状態をもたらしてしまう可能性があると、もう可能性ではなく事実ですが、ならば原発をゼロにし、他のエネルギーを選択をしたいと考えます。 原発を停止する労働、また、あらたなエネルギーをつくりだす労働を確保し支えることを行っていただけるのであれば、エネルギーを使用する立場としても、金銭的にも実行の上でもできるかぎりのことはしたいと考えます。 どうか、ゼロシナリオに向けて日本全体で向かっていけるようにしてください。お願いします。
47751	個人	無職	30代	男性	原発反対です	福島の悲劇を二度と繰り返さないでください。
47752	個人	家事専業	40代	女性	ゼロシナリオを選択します。出来るだけ速やかに原発を停止、廃炉にすべき。新エネルギーへのシフトと送電分離などの再構築が必要。	私は比較的現実的な考えを持ち、様々な局面で妥協もやむなしと考える人間ですが、こと、原発や日本のエネルギー政策に関しては、現状は非常に深刻な問題があると思っています。今や、私のような素人でも軽水炉の簡単な図を描ける様な状況。今までのように、都合のよい部分だけ公表して、原子力は大丈夫ですよと言っても、多くの人は納得しないでしょう。このような衆人環視の中で原発の運営は非常にぎこちないものに成らざるをえません。このまま原発を継続すれば、立地場所に補助金等々では済まないコストが上積みされていくと思うのです。 早い、こそ、もっと将来性のあるエネルギー源を探し、開発する方向へ向かうべきです。ゼロシナリオの為にはそれなりの負担があると資料にありますが、消費税を含む税や社会保障に関するコストや、今は全く語られていない新たな負担増が今後起きるかもしれない、先の見えないこの世の中で、将来の電気代等の上昇予測だけを見てやっぱり原発はちょっとでもあった方がいいと考える人が多いいるとは考えられません。 そもそも原発関連の仕事に関わりたいと思う人はどんどん減っていくでしょう。そんな状況では、廃炉すら危ういい状況が近い将来起こりかねないと危惧しています。日本は、新しい仕組みを導入ような事例で非常に時間がかかる国。世界が脱原発に向かい始めてから舵をきっていたら間に合わないと思います。
47753	法人・団体等	法人等	50代	法人等	原発の再稼働をやめ，すべての原発を廃止すべきです。	福島原発事故によって，地震大国の日本で原発を稼働することは国家・国民の存亡に関わることがはっきりしました。 今後何百万年も放射性廃棄物を管理することはできません。それは子孫に対してあまりに無責任です。 脱原発は，未来型のエネルギー政策に転換するチャンスでもあります。その方面で日本が世界をリードすれば，新たなビジネスチャンスも生まれます。 ただちに原発をゼロにすべきです。
47754	個人	会社員・公務員	30代	女性	私は、原発の比率は、(1)のゼロシナリオを選択します。	事故が起きて、破滅的なことがすでに起こっている原発を、世の中の仕組みの中に、もういちど、組み入れていくことはできない。 意見聴取会で、福島の住民の方が、「経済のことや発展のことを言われるけれど、私はこわいんです」とおっしゃっていましたが、私はその女性の意見にとても共感します。住んでいたところを理不尽に追われた人達の気持ちをすべて理解することはできないけれど、私も、こわいです。原発の事故が起こったときは、放射能がこわくて、今もこわいですが、それにくわえて、暴力的に、人々の思いを踏みにじっている政府もこわいです。被曝をしながら作業をする人達がいる事実が、こわいです。暮らしよりも経済を優先しようとする流れが、こわいです。私たちが死んでからもずっと保管し続ける核のゴミがあることが、こわいです。一年以上たっても何も解決していない、福島から避難している人達の現実が、こわいです。 まずは、住んでいるところを追われた人達の思い、こわい、やめたい、という人々の気持ちを、一番に考えるべきだと思います。それから、新しいエネルギーを話し合っていけばいい。原発をやらなければ、経済はだめになるというおどしは、もう「ふつうのひとたち」にはききません。
47755	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発廃止。	子供たちのため。
47756	個人	その他	50代	女性	ゼロシナリオを支持します。 そして、2030年までではなく、できるだけ早く原発をゼロにするシナリオの検討を要望します。	東日本大震災、東京電力福島原発事故により、既に未来世代へ大きな負の遺産を残してしまっていることに気づきました。負の遺産をこれ以上大きくしないエネルギー政策への転換を要望します。 経済優先の高度成長のあり方のひずみが日本社会を崩壊させていると思います。いのち、生活を優先する"エネルギーと環境のみらい"を実現する政策への転換を望みます。再生エネルギー、省エネルギーをすすめる技術革新、雇用を創出できる仕組みを広げてほしいです。 また、政策決定のプロセスにおいて、女性、若い世代の参加しやすい仕組み、声をすくいあげる仕組み、そしてその声を反映させる仕組みの検討も要望します。 世界経済フォーラム公表のグローバル・ジェンダー・ギャップ指数は、135ケ国中98位で、政治、経済分野での女性の進出が著しく遅れています。 「国民的議論」の場では、経済界など大きな声ではなく、一人ひとりの声が生かされること、そして継続的な「国民的議論」を期待します。
47757	個人	会社員・公務員	50代	男性	原爆が使用された国、最悪の原発事故を起こした国として、いまこそ世界に先駆けて核廃絶を呼び掛けるとともに、原発からのエネルギー転換を実施すべきです。	・原子力基本法の改正、「我が国の安全保障に資することを目的として」と明記した第2項が加えられた件について、核兵器開発を意図するものであると解します。 中国やアメリカの核保有数の均衡が保たれて久しい今、我が国で核兵器を保有することが抑止につながる。といった考えは現実にそぐわないものであると考えます。 今や脅威は、サイバーテロや生物科学兵器といった核ミサイル等の表だったものでは無くなっています。 あたかも、核を持つこと、原発はその研究・開発に必要であり国民を守るため、といった陳腐するやり口は、裏で原子力利権を守るための逃げ口上であると私は受け取っています。 これまで、広島・長崎と原爆が使用された国として核廃絶を訴えてきています。今更、隣国の反感のみを煽る、原子力利権を守るための法改正が許されるわけがない。古い核依存の考え方を捨て、「我が国の安全保障に資することを目的として」といったたわ言は今すぐ撤回し、正しい意味の改正を行なって頂きたい。 ・危険極まりない高レベル廃棄物を出し続ける原発が、今や経済的にも割に合わないことは、はっきりしています。原発から撤退するための自然エネルギーの本格的導入に向けてのとりくみを、直ちに行なって頂きたい。
47758	個人	会社員・公務員	40代	男性	「ゼロシナリオ」を支持します。	電力不足が語られる際、製造部門への影響が取り上げられますが、電力を無駄に使用している部分を解消する事で、影響を最小限に押さえられると考えます。都会の建造物へのイルミネーションや、多すぎるテレビのチャンネルなどがとても気になります。
47759	個人	会社員・公務員	60代	男性	原子力事業は安全に配慮のうえ経済・安全保障の観点から積極的に推進すべし。	科学技術に絶対の安全はなく失敗を乗り越えるのが人類の英知。子供じみた願望では豊かな社会は実現しない。他に例をとると、「平和を祈念したも平和はgetできない。抑止力があって初めて平和は実現する」

47760	個人	会社員・公務員	40代	男性	1.日本海のメタンハイドレートの確保、掘削に早急に着手し、可能な限り国内に広報して下さい 2.地熱利用も、海外に資源を頼らない有効なエネルギー資源です 3.日本式の核融合炉の開発も進めて下さい	1-1.領海内の資源に関して、なぜ消極的なのか。何に対して及び腰になっているのか、理由は複数見当がつきますが、彼らとて多勢に無勢。知れ渡ってしまえば強硬には出られないものです。なので大規模に広報してくれという事なのです。 それは既存のテレビや新聞等の干渉や妨害、歪曲が出来ないルートである事が望ましいです。 まず有益性を説き、それで国民が決めるのが筋でしょうから。 1-2.メタンハイドレートなら現存の国内の火力発電所で運用が出来、新型炉への更新までの時間が稼げるでしょう。 1-3.海外に資源を人質に取られるような戦前を愚を繰り返してもらっては困ります。おまけに煽動に乗るような国民性も治っていませんし、煽る方もより悪質になってきている現状です。 2-1.ただ深くさえ掘れば、マグマ等が無くても地圧で高熱になる事が知られています。建物の地盤が強固なところに国内で大多数の地熱発電所を建てれば、地方の地産地消、都市部からの自主性も保たれる一助になります。 3-1.今年からフランスで始まった試験的な核融合炉発電は設備も巨大で日本が採用実験している方が小型で運用が易しいと聞きます。 将来、海外への輸出も考慮し、予算を大量にかけるべきです。 その為には経済が活性化しなくてはならず、安定し安価な電力は必須です。 感情論優先の脱原発と、風力、太陽光などと言った自然エネルギーという非効率で、不安定な発電機で、それで作った電力を法外な値で買い、それを税金で賄おうとは持ってのほかで、国際情勢で左右される天然ガスを主力にしようという話も頂けません。 役人は人の役に立つから、役人と呼ばれるのです。 利権を貪る一部の守銭奴や、声だけが大きい人間、大多数の国民の意志を騙る 連中の意見は現時点で大批判を受けようとも、無視か、いなして下さい。 彼らは決して有益な存在ではない。 彼らは当代で死にますが、日本国と国民の子孫は生き続けねばならないのですから。しかし、今現在のあなた方の働き次第で将来が変わるのは、敢えて言わなくてもご存知でしょう。 いくらマスコミが叩こうとも、公務員の皆さんが社会の安定に日夜の忠勤 は存じ上げております。 公務員全員の働き、責任と誇りを全うしてもらいたいと願っております。 長文失礼しました。
47761	個人	自営業	30代	女性	2030年までに原発0%を希望します。 生活様式を見直し、伝統文化を再生し、 農業、林業、観光業、再生可能エネルギー開発、 持続可能な経済活動に切り替える時期がやって来た。	生活様式を見直し、伝統文化を再生し、 農業、林業、観光業、再生可能エネルギー開発、 持続可能な経済活動に切り替える時期がやって来た。 未来の子供、地球に負担の少ない社会作りを。
47762	個人	会社員・公務員	30代	男性	原子力発電の即時廃止と、国のエネルギー政策と大企業の透明な情報公開を求める意見	福島原子力発電の事故があろうともなかろうとも、原子力発電所は危険で人間の力で扱いきれるものではありません。それはこれまでの事故・故障で明らかです。5年10年のスパンだけではなく、100年1000年先において人間に、自然に影響する放射能の被害はわかりません。 今、見えない放射能の恐怖におびえる福島を中心とした多くの人々、世界の人々の不安に答えるためには、過去に戻れない以上、未来において原子力発電は使わないことを日本が進める事以外に道はありません。今日にも動いている大飯を止め、すべての原発を廃炉にする行程を示すべきです。 これだけ暑かった今年の夏、結局計画停電は行われませんでした。多くの人の節電意識の高まりも作用したでしょう。しかし節電の呼びかけも空虚なものでしか感じません。最稼働をということのみだけの裏しでしかなかったと考えます。私の暮らしがこれ以上巨大な権力・利権に振り回されるのは困ります。電力会社の情報公開は不十分で、隠蔽され、操作されていると考えます。 京都民報の報道では節電を押し付けておきながら大飯原子力発電所を動かした裏で火力発電所を停止したとあります。このような虚言を国は大企業に許してはいけません。日本国憲法の精神に基づき、この島国に住むすべての人間の未来を考えてください。
47763	個人	自営業	40代	男性	2030年までのなるべく早期に原発比率ゼロに賛成です。	原発は危険なだけではなく、核燃料サイクルの破綻によるいわゆる「バックヤード問題」という大きな課題を未来何世代にも残します。我々の世代、たかだか50-100年間の電力のために、最長10万年といわれる核廃棄物管理を子孫に押しつけるべきではありません。 コスト問題がよく取りざたされますが、上記の核廃棄物管理や廃炉費用を含めれば、明らかに原発は割高です。さらに今回の福島第一の様に事故を起こせば何兆円単位の追加支出が必要で、東京電力が実質国有化された様に、採算の合う事業ではありません。 一方、電力料金の値上げについては、まず総括原価方式の廃止を行い、電力会社の企業努力を最大限に引き出したうえで行うべきです。現在の電気料金は何に使われているのか明示されておらず、疑問があります。一方で、再生可能エネルギー買取制度など、意図が明確なコストについては賛同が得られやすいと考えます。 再生可能エネルギー促進については、原発交付金の付け替えにより容易に進むと考えます。現在の原発立地自治体に、廃炉と引き替えに優先的に再生可能エネルギー普及を図ることで雇用維持を行うべきだと考えます。 また、地熱発電に関して、国立公園内でも建設が可能なように法整備が必要ではないでしょうか。
47764	個人	会社員・公務員	60代	女性	原発比率0%を支持する	原発事故で日本人および世界は核の恐ろしさを痛感した。安全な核などない。人類は核を制御できない。核廃棄物を10万年以上も管理し続けるのも不可能だ。いまでもエネルギーは火力発電をもっと利用すれば足りる。CO2が地球温暖化に悪影響を与えるというのは本当か、今疑われている。IPCCの科学性に疑問がもたれている。早急に再検証が必要である。なんでも電気エネルギーに変換して利用するのは効率が悪い。熱エネルギーでよいものは熱エネルギーとして利用すべきである。もっと日本にある木質エネルギーを利用するよう国の援助が必要である。太陽光発電は効率が悪いし、いずれ廃棄物となる施設・機器の処理も問題となる。固定価格買い取り制度は、非効率なものに大金をかけるし、固定化してしまうので、日本の将来のお荷物となるだろう。早急な見直しが必要である。
47765	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発大反対	電気が足りないと嘘をつかれ 事故をおこして 放射能をばら撒いてまで金儲けする理由はわからない。 アメリカとちゃんと話しをして世界中から原発をなくすべき。
47766	個人	会社員・公務員	40代	女性	1、ゼロシナリオを選択します。	ただし2030年までではなく、即刻ゼロにするべきです。 福島の原発事故で、ひとたび原発が暴れたらどうなるか、私たち国民は充分分りました。 作った人間の手でも制御できないものをなぜ作ってしまったのか、しかも地震の多いこの日本に。いくつもいくつも。 それが地方を活性化させたことも理解は出来ますが、経済の発展は命や未来より大切なのでしょうか？ 人間の力で地震を防ぐことはできませんが、原発事故は防げます。 ふるさとを失った福島の人々、餓死したたくさんの動物たち、同じ悲劇が日本のどこかでまた起こる、そんなことがあっては絶対にいけません。 再生可能エネルギーの開発に本腰を入れ、原発にすがりつくのはもうやめて下さい。
47767	個人	家事専業	60代	女性	原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します： 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。
47768	個人	パート・アルバイト	60代	女性	再稼動反対、原発ゼロを願う！	経済先行で来た日本で昨年天災と共に人災による痛ましい事故に見舞われ、未だに多くの人々を苦しめています。何とも耐え難いおもいです。ぬくぬくと原発の恩恵に浸ってきた自分に腹を立てています。原発について学びました。処理の出来ない負の遺産を作り続けることはあってはならない事に気がつきました。 今でも苦しい思いで生活をしている福島の人々の心中を察すると、悲しくやるせない思いです。今後日本の進むべき道は原発に頼らない、電力会社に振り回されない、新しいエネルギーの開発と原発処理の技術を高め世界の範となる国になって欲しいです。未来を担う子供に負の遺産は残してはならないのです。 地球規模で進めて欲しいと願っています。
47769	個人	パート・アルバイト	30代	女性	ゼロシナリオ希望	福島での事故発生時の被害は、 放射能の拡散が世界的規模となりました。 被害は甚大で、健康への被害も今後発生するでしょう。 大飯を止め、全国の原発稼働停止のまま、 廃炉を希望します。 太陽光、熱エネルギーを国策として 拡散すべきと考えます。
47770	個人	家事専業	40代	女性	「原発ゼロシナリオ」を選びます。 今すぐゼロにするのは難しいでしょうが、近い未来にゼロにしてほしい。 子どもたちと日本の未来のために！	(1)地震大国日本、自然災害大国の日本に原発を作ること自体間違っていると思い ます。 アメリカでは地震が起きない場所にしか原発は作れないと聞きましたが、その 基準を当てはめれば日本はどこにも原発は作れないと思うのですが？ (2)放射性廃棄物の処理方法が確立されていないのに、なぜ運転し続け、廃棄物を 出し続けることが許されているのでしょう？おかしな話だと思います。 危険な廃棄物を出すエネルギー原はいりません。 (3)代替エネルギーは確立されつつあります。原発にかける膨大なお金を安全なエ ネルギーの技術推進のために使ってください。 官・財・学の利益確保ために国民の健康と日本の未来をないがしろにしないで ください。 (4)省エネはまだまだできます。 今までは無駄使いを推奨して経済を発展させてきましたが、もうそんな時代で はありません。 「足るを知る」あるものでできる範囲の生活をすれば良いだけのことです。 (5)発送電を分離してください。 東電から電気を買いたくありません！ (6)地域分散型のエネルギー供給に変えてください。 今回のような大きな災害が起きた時、独占企業のみがエネルギー供給をしてい ると生活も経済も麻痺してしまいます。 リスク分散型の電力システムに変えてください。
47771	個人	自営業	40代	男性	原発0%	日本が世界に先駆けて、新しいエネルギー政策をしめすべき。
47772	個人	会社員・公務員	40代	男性	ゼロシナリオ～原子力発電の速やかな廃止	原発ゼロシナリオ以外有り得ないと考えます。 福島第一の事故でも分かる様に、事故への対応は事実上不可能。 事故後の影響も近隣住民のみならず、国全体へのダメージが大きすぎる。 この事だけを踏まえて考えても、原子力発電の存続は考えられません。 もとより放射性廃棄物処理の問題などは、原子力を止めても残り続けます。 その上、稼働させる限り事故と併せて社会全体に不安な懸案を残す事となります。 速やかに原子力を終らせ、廃炉や廃棄物処理の技術開発に注力し、 新たなのエネルギーへの方向を議論する事こそ、今を生きる人の役割です。 子供達へ、後世へリスクを先送りしない環境を第一に考え、 原子力ゼロの社会作りを示す事。 これを実現して、省エネルギーも再生エネルギーへの社会全体の理解も深まるはずです。
47773	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発ゼロを望みます。再稼働せずにこのまま原発をなくしてほしい。	・下請け労働者が被曝せざるを えない。働くものの健康を犠牲にしたエネルギ ーに頼るべきではない。 ・放射性廃棄物をどうするのか。再処理したとしても最終処分場が決まってい ない。負の遺産を末代に残してしまう。 ・自主、民主、公開という原則がありながら、東電は情報を隠している。なぜ あれだけの事故が起きたのかが明らかにされていない。 ・チョルノブイリでは5年後から小児甲状腺がんが増大した。子どもたちへの 対処も全くできていない。 ・人類は核と共存できない。
47774	個人	学生	30代	女性	原発依存率は即時0%にしてください。そして代替エネルギーの開発、実用に全力を注いでください。	使用済み燃料の処理方法が確立されていないこと、国際社会の感情も含めて、原発を動かし続けることのリスクはとても大きいです。 世界に先立って代替エネルギーの開発、実用を進めることが、日本国内の産業、また国外での地位を安定させることにつながると考えます。 いずれは原発以外のエネルギーシステムに移行しなければならない実情を考えると、その移行は早ければ早いほど優位に立てるのではないでしょうか。
47775	個人	その他	20代	女性	政府が出している原発依存率について。	はじめてコメントを出させていただきます。 原発依存率は0%を支持します。 今まで原発のことについて深く考えず生きてきましたが昨年の東日本大震災直後に子供を生み、考えました。 毎日、食べさせるもの、飲ませるもの、遊ばせる場所など 気をつかっています。 しかし裕福な家庭ではないので、遠く九州の野菜を取り寄せたりはできません。 ミネラルウォーターも子供だけの分を買うのが精一杯です。 このような暮らしを今後ずっとしていくのかと思うと絶望的です。 私などはこのような程度ですが、自分の家に住めなくなったり仕事もできなくなったりするような方たちは生きる希望がなくなるのではないでしょうか。 また、クーラーをつけず生活しておりますが、なんとかできています。 ちゃんと、扇風機を使って風を循環させる使い方、換気の正しいやり方、を広めれば可能なのです。 必要なのは、お金ではなく、子供を安心して育てようと思える日本です。 どうぞ宜しくお願いいたします。

47776	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発は必要ありません。 即刻停止を求めます。	資源の少ない日本では少ない燃料で大きなエネルギーを生む原発は最適だと思っていました。 事故があって初めて、リスクの大きさに驚いています。 いったん事故があると子や孫の世代まで危険が及びます。 事故が無くても廃棄物は増え続けて次の世代、そのまた次の世代へと永遠に負の遺産として受け継がれます。 これ以上、子孫に迷惑をかけないためにも原発は廃止するべきだと思います。
47777	個人	会社員・公務員	20代	女性	原発ゼロ	地震の多い日本で原発を使い続けるのはただのあほです。 自然エネルギー発電の効率が原発より低いのも、研究費をかけてこなかったからだと思います。 誰がどのように作った電気なのかを明確にして、選べるようにするべきです。また、太陽光パネルにもっと補助金を出して、自分で作った電気を使えるようになってほしいです。
47778	個人	自営業	40代	女性	今後のエネルギー源　原発　0%	核のゴミの行き場所がない。 それを管理する為に、膨大な時間とエネルギーがかかる。 安全基準は人が決めた事であって、いくらクリアしても何が起きるかは誰にもわからない。事故が起きた時にどうなるかという事は、福島が教えてくれたこと。 最悪の事態を起きないようにする方法は、原子力発電をやめる事だと思う。 今後も原発を推進する理由が、一部の組織団体の利権のため、という事しか見当たらない。 ヒステリックな感情で言ってるのではない。 冷静に、今の時代を生きている人にとって普通の感覚ではないでしょうか？
47779	個人	自営業	40代	男性	原発の冷温停止、及び原発再稼働における地盤調査、地震対策の徹底	電気エネルギーを作るのに原発はリスクが多すぎる 地熱発電などの自然エネルギーをもっと活用すべき
47780	個人	パート・アルバイト	60代	女性	原発再稼働に「反対」します。 原発「0%」を希望します。	安心だと言っていたのに安心ではなかった原発。 いわば「国がついた嘘」許されるものではありません。 人にも自然にも優しい「自然エネルギへの転換」を心から希望します。
47781	個人	学生	20代	女性	原発の即時廃止を希望します。	原発なしで日本の電力はまかなえます。 原発はひとたび事故を起こした場合取り返しのつかない被害をもたらします。 その上核のゴミの処理技術も確立されていません。
47782	個人	無職	70代	男性	原発0%希望。 原発は即時廃止希望。	地震大国の日本では原発の安全確保は出来ない。 福島の事故も終息できないのに安全な訳がない。 原発の電気代の原価がインチキだから。
47783	個人	会社員・公務員	70代	男性	脱原発を目指す。日本のように面積の狭い国で事故が起これはコントロールできないので反対です。 放射能を完全にコントロールできる科学物質が開発できないとダメ	脱原発を目指し新技術が開発をすれば日本将来にプラスになり、世界に供給できる事が期待出来ます。古い技術や慣習でやっても何も生まれません。 もし、福井県で原発事故が発生し、琵琶湖の水が汚染されたら関西圏は勿論、日本全体がダメになってしまいます。 絶対に安全なら、過疎地に金で熬らすような事をやめ、地産地消で大都市（政令指定都市以上）に作るべきです。送電線の無駄、発電量の消耗も防げ、また廃熱は効率よく再利用できます。
47784	個人	会社員・公務員	60代	男性	一切の原発廃止を願う	福島の原発の惨状を聴くにつけ、直ちに原子力発電を止めないと、日本は大変なことになると思った。財界の経済発展維持は所詮我々には何の恩恵もない。 それよりも、未来に渡って、みんなが安全に暮らせる日本を目指すことの方が先決である。日本からすべての原発がなくなり、平和な日本が世界に誇れるようにしたい。
47785	個人	会社員・公務員	40代	男性	「1.ゼロシナリオ」に賛成	電気は人間の生命を保つために必要なものですが、原発以外でも代替えは可能です。原発は、一度、大規模な事故が起こってしまえば、多くの生命を奪うことさ明らかです。本来、生命を保つために必要なものが、生命を奪ってしまうのは本末転倒ではないでしょうか。電力事情から、今、すぐ、全廃は難しくても、2030年までというスパンの方針としては、全廃を目指すべきです。
47786	個人	会社員・公務員	50代	女性	原発撤退！	未だ収束することのできない原発事故。国民は原発を望んでいません。経済よりも命を守ること。
47787	個人	会社員・公務員	20代	男性	原発はいらない。0%を求めます。	今でも原発がなくても電力は足りています。人々の生命を育かし、被曝労働を前提とし、未来に放射性廃棄物のツケを回す原発は今すぐ廃炉を求めます。
47788	個人	その他	30代	女性	「原発ゼロシナリオ」を希望します。	「原発ゼロシナリオ」を希望します。放射性廃棄物の処理方法も確立されていないのに、どうして原子力発電を選択できるのでしょう。 福島の事故を体験して、いまだ原発が必要と言う理由がわかりません。
47789	個人	法人等	40代	男性	大飯原発の再稼働を停止し、10年以内に原子力発電をゼロにするシナリオを実現すべきです。	福島第一原発1～4号炉の核廃棄物燃料の最終処理も技術的に困難な状況で、原子力発電にエネルギー供給を行い続けることは、子々孫々に顔向けできません。火力発電や自然エネルギーを中心とするエネルギー供給に転換すべきを考えます。
47790	個人	自営業	30代	女性	「2030年に原発ゼロ」ではなく、「即刻、原発ゼロ」にすべき	もっと省エネルギーの取り組みを進めてください。 再び事故が起これば、日本は再起不能になります。政府は自然エネルギー比率を増やすスケジュールを国民にしっかり示すべきです。 国民が原発ゼロで暮らすための方法を、大きなことから小さなことまで提案しつづけてください。具体的な提案を生み出すために、いろいろな立場の国民やさまざまな分野の専門家を交えた検討会を開催してください。電力関係の専門家以外にも、たとえば社会学、哲学、美術、歴史学など技術と直接関係の薄く見える分野からも、きっとさまざまな智恵が集められるはずです。 自分たちで選択した「原発ゼロの暮らし」なら、不便があっても納得して生活していけます。 電力は安定した大きな電力が必要な弱者に優先してまわし、我慢や工夫の余地のある人には、新しい知恵で省電力な新しい生活を立てられるようにしてください。
47791	個人	自営業	40代	男性	原発依存割合は超中期的に減少させるのがよく、早急な脱原発はかえって危険。再生可能エネルギーの過剰な推進はやめるべき。	現実を踏まえると、原発依存割合は超中期的に減少させ、例えば2030年に15－25程度に減らすのが妥当と考えます。 「即0%、全原発は即停止・廃炉を！」のような主張をされる方もおられるようです。そのように主張される方の中には、原発事故により住む場所を追われた福島の方々や、放射能の恐怖にさらされた方々も含まれていることは承知しています。私も福島は大好きで、農産物も今でも積極的に購入しています。お気持ちはお察しします。それでも、即0%という意見には賛成できません。そのような方向性は、却って再度の事故の可能性を高め、福島はじめ東北の復興を遅らせる虞があると考えるからです。 　原子炉は停止したから即安全なわけではないことは、定期点検で停止中だった福島4号機の惨状からも明らかです。 　また、廃炉も30年作業ですから、54基の廃炉に即着手したところですぐ安心が得られるわけでもありません。急ぐことで却って作業が雑になれば、深刻な事故の確率を却って増やす虞があります。廃炉費用は一基5000億円とも言われ、そのような費用が今の日本に負担可能なのか、極めて疑問です。 　従って、本当に古くて危険なものは早急に廃炉するとしても、比較的新しく安全性が高い原子炉に関しては、さらなる安全対策を施したうえで稼働すべきです。繰り返すように、停止したからと言って安全ではないのです。むしろ、発電により生まれたお金を、東北の復興（賠償含む）や更なる安全対策の推進に役立てるべきだと思います。そのようにしながら、徐々に依存割合を減らしていく。これが最も安全で経済的にも合理的です。 　一方、再生エネルギーですが、ある程度進めるのはよいとしても、過剰な推進は極めて疑問です。実力も不足していますし、経済的にも見合わないことが明らかだからです。 　たとえば川崎扇島メガソーラーは、年間14000万kwh程度しか発電しておらず、これは原発1基の500分の1以下です。例えば、柏崎の1基を代替するのに関東地方に扇島クラスをさらに500か所も作ることが可能とは思えません。 　このような実力不足の太陽光発電に、42円／kwhと、火力等の数倍のお金が発電事業者に支払われています。割合が増えるにつれ、家計への圧迫は、現状いわれている数十円などというものではなく、数千円レベルになることが明らかです。 　以上から、早急な脱原発は、被災地も含めて日本を幸せにしない政策だと考えます。冷静な議論が求められます。
47792	個人	家事専業	50代	女性	環太平洋地震帯に位置する我が国に54基もの原子力発電機がある事が問題です。2030年までに、予想される地震が来ないとは言えません。災害大国の日本、再処理工場、もんじゅと共に、即時0の選択をすべき。	国会事故調が指摘するように、世界、未来への責任として、即時0、そして、今ある原子力施設と使用済み核燃料の安全な保管と撤収ををいかに、成し遂げられるのか、英知を結集してその研究にまい進すべき時だと思います。10万年にわたって、危険であり続けるものを作ってしまった責任を認識すべきです。
47793	個人	家事専業	30代	女性	日本の今の政府、東電の対応内容をかんがえると原発の依存度を即刻0%にして欲しい。原発の安全の確認ができていないのに政府主導での再稼働はおかしい。専門家による調査発表の後に国民投票をするべき。	日本の今の政府、東電の対応内容をかんがえると原発の依存度を即刻0%にして欲しい。 東電、国の体制、姿勢を変えてもらいたい。（隠蔽体質、経済重視体質） 日本国民は福島第一原発事故以後の政府、東電の対応に非常に不信感をいだいており、国民の命を第一に考えられない政府や東電には原発は扱ってもらいたくない。 日本経済は国民の命、健康あってのものであり、日本国民の命があれば、経済は原発以外の方法でも持ち直すはず。 原発の安全の確認ができていないのに政府主導での再稼働はおかしい。 専門家による調査発表の後に国民投票をするべきではないか。 東日本大震災以降も地球の地下活動は活発な状態にあり、日本においても、巨大地震のリスクは高い。この無政府状態でもう一度原発事故が発生すればそれこそ日本再生は大変なことになる。 次世代のためにも今の段階での原発稼働は認めたくない。
47794	個人	会社員・公務員	30代	男性	2030年に、原子力発電の占める割合について、日本が選択するべきシナリオが、(1)ゼロシナリオ であるべきと考える理由	今回のパブリックコメントで、3つのシナリオについて提示されているが、当然の事ながら2030年には、原子力発電はゼロにするべきと考える。 そう考える理由はいくつも考えられるが、大きなものとして、使用済み核燃料の処理の問題がある。現時点で、使用済み核燃料は、核燃料プールに保管されており、その格納スペースが限界に来ている。更に、核燃料サイクルももんじゅが2050年まで実用化が出来ない以上、核燃料サイクルで国内の電力を賄う仕組みは実質上不可能であることは自明の理である。 原子力発電は、日本の狭い国土で運用するには無理があることも、昨年の福島原子力発電所の事故で証明している。これだけ狭い国土の中で、海に囲まれて地震が頻発する環境では、ひとたび地震が発生してしまうと、地震自体の被害だけでなく津波などの2時災害のリスクもあり、原子力発電所の稼働は、常にリスクが伴う。そして、一度事故を起こしてしまうと、広範囲の放射能汚染が発生し、一電力会社のみならず、政府も責任を背負いきれない被害が起きる。 日本は燃料を独自で確保出来ない問題があるが、原子力発電の燃料となるウラン燃料は、採掘可能年数があと70年程度で有るから、現時点でウラン燃料は過渡的なエネルギーであり、こういったことから、日本は早々に原子力発電から手を引き、別の発電方法を模索すべきだ。

47795	個人	会社員・公務員	40代	男性	ゼロシナリオを支持します。世界一安全とされた日本の原発が大事故を起こした今、いかに安全を期しても事故の可能性をゼロにできないと考えるべき。英知を結集し、すぐに原子力発電と核燃サイクルを放棄すべきです。	ゼロシナリオ支持です。原子力発電と核燃サイクルをすみやかに放棄すべきです。理由は、(1)事故の可能性と国民の健康・安全への影響、(2)放射性廃棄物の問題と環境影響、(3)原発の非効率性・非経済性、です。そしてエネルギー転換にあたっては、A省エネ推進、B高効率ガスコンバインドサイクル発電などの積極的導入、C再生可能エネルギーの推進、D原発・核燃サイクル関連予算を組み換え、廃炉作業や産業転換促進に振り向けること、が必要と考えます。 (1)安全性について。「絶対安全」とされ異論を排除して推進されてきた日本の原発が、操業開始から半世紀後に未曾有の大事故を起こしたのですから、事業者がいかに安全対策を施したと主張し規制官庁がそれを認めたとしても、しょせん原子力ムラの中のなれあいと国民はみています。理論でなく実績から考えて、少なくとも半世紀に一度は大事故が起きると考えるべきでしょう。 その際の地球規模のダメージを考えれば、国民の健康と安全を守る上からも国際的信用の上からも、金輪際事故はあってはなりません。しかし、活発化している地震活動、ヒューマンエラー、機器の劣化、さらにはテロの可能性などを考えれば、どんなに安全を期しても原発があるかぎり大事故の可能性を排除できないと考えるべきです。 そもそも、たかがお湯をわかしてタービンを動かすためにそのようなリスクを取ることは無意味であり、安全対策のための多大なコストは無駄な投資です。一番の安全対策は原発を持たないことであり、既存の炉の安全対策にカネをかけるくらいなら、廃炉とエネルギーシフトに投資すべきです。 また放射性物質の人体への影響については専門家の間でもさまざまな議論があり、福島原発事故の健康影響がどのくらいになるのかわかりません。被曝の恐れがある地域で今も多数の国民が生活していることを思えば、どんなに可能性が低いといえども新たな事故のリスクを増やすようなことをするのは国家として誠実な対応とは言えません。 (2)放射性廃棄物の問題は依然、めどが立ちません。さまざまな放射性核種が混合した廃棄物を無害化する技術は原理上ありえません。地下埋設をするにも、地殻変動が多く人口が密集する日本列島で適地を見つけるのは困難です。それに3年前の公約も守れないような政府が1万年単位の半減期を持つ放射性物質を含む廃棄物の安全を管理し続けられるのでしょうか。私たちがこの世を去った後の安全管理に、誰が責任を持てるのでしょうか。私たちの世代の身勝手で子孫に危険を押し付けることは非常に傲慢なことと感じます。1987年の国連・ブルントラント報告では「持続可能な開発」を「将来の世代のニーズを満たす能力を損なうことなく、今日の世代のニーズを満たすような開発」としており、原子力発電はこの定義にまったくあてはまりません。私たちの世代で責任をとれるようなエネルギーを選ぶべきです。 さらに海外の輸入先でのウラン採掘の際の環境汚染や作業員・周辺住民の健康被害も考えれば、被爆国日本が率先して原子力から手を引き、人類は原子力なしでやっていけるのだという壮大なビジョンを掲げ、技術力を駆使してこれを示していくことが世界史的使命でもあると考えます。 (3)発電コストに立地対策費や廃炉費用や廃棄物処理費用なども加え、さらに(1)で述べたとおり半世紀に一度巨大事故が起きると考えて数兆円の賠償費用と事故確率を掛けあわせた額も加えれば、原子力がコスト的に全く割が合わないことは明らかです。国民の生命と健康と財産と国土の自然を脅かしながら、このような非効率な事業を続けるのは納税者として許しがたいことです。しかし、総括原価方式と電力会社の地域独占の体制によって、このような理不尽な発電方式で作られた高額な電気を私たちは買わざるをえませんでした。その背景には、国がこのような非効率で問題の多い事業を国策として推進し、集中的に補助・支援してきたことがあります。そのために日本の再生可能エネルギー技術は諸外国に大きく遅れをとってしまいました。今こそ、早急に原子力体制を解体すべきです。 一刻も早い脱原発を実現するために必要な施策として、まずはA省エネ推進があります。今年、「電気が足りないから再稼働を」とあれだけ叫ばれましたが、これだけの猛暑でも全国どこでも停電の話は聞かず、関西電力管内でも大飯原発の再稼働がなくとも電気供給には余力があったことが新聞報道で明らかにされています。やろうと思えば省エネは可能なのです。さらに省エネを達成した度合いによって税額を変える地球環境税の導入など省エネインセンティブを高め、オール電化推進をやめ、スマートグリッドを導入するなどすれば、相当に効率的な電力利用が可能になるはずです。さらに川上（発電方式）においてもB高効率ガスコンバインドサイクル発電など高効率な最新技術の積極的導入や、補助金や税制措置によるC再生可能エネルギーの開発・導入の推進を行えば、原発ゼロは十分可能でしょう。とくに再生可能エネルギーにより小規模の地域分散型の電力供給にシストすべきです。原発を推進してきた側による試算だけでなく、原子力に批判的な研究者やNGO、シンクタンクにも試算を依頼するべきでしょう。もちろん早急な脱原発には、これまで原子力関連で生きてきた人たちの不安や抵抗が生じるのは当たり前のこと。かつて石炭産業を廃止した際と同様に、Dこれまで原発の立地対策や核燃サイクルの研究開発などに投じてきた予算を、廃炉作業や、原発立地地域および関連産業への経済的影響の補填や産業転換の促進、再就職対策などに充て、彼らの不安の解消を図るべきと考えます。 既得権を生む構造自体を変革し、国民の誰もが納得できるようなエネルギー供給体制への転換を、重大な決意を持ってなしとげるべきです。アルコール依存症の治療には、明日からでも一滴たりとも飲ませない決意が必要なのと同じです。
47796	個人	無職	60代	男性	原発は絶対に必要です　東電はコスト意識が強すぎバックアップ体制が弱すぎました女川原発は無事なのですから一目瞭然です　資源小国日本には欠かせません	再生可能エネルギーが1kw42円は余りにも高すぎます　ただでさえ高い電力料金がますます高くなり日本は疲弊して行くでしょう また化石燃料は有限です　核リサイクルシステムを早く確立し100年200年後を見据えた政策が必要です原発を縮小すれば技術者は遠のき廃炉作業もままならなくなります放射能にしても宇宙飛行士を見習った政策が必要です年間50mシーベルトぐらい容認すべきです1円の得にもならないことに無駄金をつかいすぎです　日本は原爆被爆国です経験を生かし冷静な対応をマスコミも悪くあおりすぎです
47797	個人	その他	50代	女性	原発ゼロを目指してください。	核エネルギーの本質は破壊だとはっきりわかりました。原発のために使ってきた税金は全て自然エネルギー開発と廃炉・核廃棄物処理のために使ってください。
47798	個人	自営業	70代	男性	「原発ゼロシナリオをえらびます」	「原発ゼロシナリオをえらびます」 取り返しのつかない犠牲を前提にした原子力発電は止めよう 日本人が、現在のように発展できたのは、正直を人の道として生きて 来たからと思います。今回の原発の事故に対しての、政府、行政、また 御用学者、電気事業者、原子力関連業界のすべての発言をみると全く 信用のできないことばかりです。これらの人たちは事実を隠しています　　「例えば一国の首相による大飯原発再開に責任を持つ」と の発言はまた事故が起きた時は想定外として責任を回避するのでしょう 今回の原発事故を、「もう2度と起こらないと考える」ならばすべての 隠している情報を開示して国民に納得できるようにするべきです。個々 の私利私欲を排除し正直に検証していけばこのような結論になりません
47799	個人	自営業	40代	女性	原子力発電について反対です。	もし本当にアメリカやイギリスなどから脱原発をすることが許されないのであるならば、操作されているのであれば、それこそ国民の民意が日本を動かす以外平和的解決、または独自の道を進むことは叶わないと思います。今こそ民意に目を向け、それを欧米社会に訴えて下さい。我々を使って下さい。ニューヨークから見て、日本はもっと声を挙げるべきです。国民の命の問題なのです。アメリカで同じことが起こった場合、国民がどのように反応するか、また政府はどう理解するか、どうぞお考え下さい。我々が耐える必要はありません。命の大切さを訴えて下さい。勇気を持って。それが国際社会の中で自立出来るということです。お願い致します。
47800	個人	会社員・公務員	20代	男性	風力、地熱発電やアメリカのシェールガスやメタンハイドレードなど低価格の新エネルギーへの転換をして欲しい。	小出助教や飯田鉄也さんも言うように、原発を停止しても猛烈な汚染が日本中に広がり、特に水や食品から内部被爆という形で国民の健康を蝕んでいます。新エネルギーへの転換をして、原発利権を貪るのをやめ、エネルギー革命だけでなく、日本政府自体を新しい構造に変えていくことができなければ、日本も日本人ももう終わりです。ここが大事な転換期です。大飯原発の再稼動を直ちに停止し、福島県民を避難させ、食品や水質、土壌汚染の調査を徹底し、きちんとベクレル表示のあるものを販売して欲しい。

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
47801	個人	無職	60代	男性	原発はすべてできるだけ早急に廃止すべきである(5～10年の単位で)	自然現象(いわゆる猛威)について100%確かな知識を持たない人類は、いざというときに自分たちで制御できないものを、持つべきではない。また、最終処分の方法も決まっていない(多分将来も合意によっては決まることはない)核廃棄物をこれ以上増やすべきでもない。それが現代人の持つべき倫理であり、後代の人類に対して持てる最低になってしまった矜持でもある。廃棄物の可能な限りの長期安定保管の方法を早急に見つけ出し(それだけでも大変な作業である)、それによって安全が保たれることを祈るしかない。もちろん保管方法の技術向上には日々努力する必要がある。人々が安全に暮らせる国土が無くなって(既に減ってしまったが)、経済活動が成り立つ国などない。
47802	個人	パート・アルバイト	60代	女性	電気が足りなかろうと、原発立地の交付金がなくなろうと、電力会社がすべて 原発負債で倒産しようと、もう原発はありえない。 原発0%	山から掘り出すところから核廃棄物の処理まで人と地球に危害を与えつづける核と人間は共存できない。いったん大事故になれば人的にも経済的にも保障のしようがない程の被害をもたらす。コストが安いなんて大ウソ。 田舎が原発なしでも暮らしがたちゆくように国の根本を変えよう。
47803	個人	自営業	60代	男性	原発は極力早期にすべて廃止し、自然エネルギーの開発に力を集中すべきものと思います。	原発から出るいわゆる核のゴミの最終処分方法も確立していないのに、ひとたび事故が起きるとその影響は時間・空間を超え、止まることがありません。 加えて、我が国は世界有数の地震国です。先の東日本大震災に端を発する福島第一原子力発電所のような事故がいつ起きても不思議ではありません。 そのようなことから、原発は極力早期に全廃すべきものと思います。
47804	個人	無職	60代	女性	「即刻、原発0」を主張。2030年に原発0では遅い。 志賀原発、大飯原発、敦賀原発などほぼすべての原発直下に活断層。	即廃止するべき。即時原発ゼロへ。原子力規制委員会委員長を田中俊一氏とする人事案件は規制趣旨に反するから撤回を要求。
47805	個人	会社員・公務員	50代	男性	今後の、原発の依存度についての選択肢は シナリオ(3)(20 ～25 シナリオ)を選択しざるお得ません。	現状の日本はエネルギーの資源が国土にほとんど存在しません。将来、エネルギー資源は確実に枯渇します。現在人が今有る資源を独占使用(将来に残していない)して豊かな生活をしています。将来の人(自分の子供、孫その次の世代)も、現在人と同じ生活をする権利はあると思います。地球温暖化、CO2排出抑制も必要です。今の資源の節約、有効利用、新たな技術開発が必要です。今、日本は世界中からLNGを買いまくっています。ほぼ毎日LNG船が何処かの港でLNGを降ろしています。日本は現在、LNGを買えますが、今後の状況(国力低下、価格高騰、交際状況変化ホルムズ海峡、マラッカ海峡封鎖等)ではどうなるか分かりません。代替エネルギー(太陽光、風力、地熱)も現在の電力消費(原子力、火力、水力)からすると、全然足らないし、不安定です。(政府は、代替エネルギーが既存のエネルギー替れるような説明をしていますが、その詳細なシュミレーションを示して欲しい。)日本だけ、エネルギーコストが高くなれば、交際競争力、国力が低下します。今回、不幸にして事故が起こりました。先に着手が必要なのは、一刻も早い収束作業、次に原因の究明、それに至った要因の分析(ソフトハード共)再発防止策ではないでしょうか。事故は起こしてはいけませんが、人が作ったもの完璧ではありませんし、例えば自動車は便利です。また、人の命を奪う凶器にもなります。便利さと危険のリスクバランスです。しかしながら努力により、軽減は出来ます。絶対に発生させてはならないですが、将来どんな事故、状態が考えられるか、その時どうするか、起こった場合の対応をどうするのかを、1国ではなく、国際連携世界レベルで必要です。今回、日本で事故が発生しましたが、隣の韓国、台湾、中国にも、原発はあります。むしろこちらのほうか危険かもしれません。(技術的、公開情報が少ない)最後に、福島第一で事故の拡大を食止めた、東電社員に国民栄誉賞を与えてください。
47806	個人	その他	40代	男性	原発0、即廃炉。	原発を稼働させなくても、火力と水力で充分補える。原子力の資源となるウランは貧弱で未来のエネルギー源にならない。福島の事故でだれも責任をとらない、こんな無責任のままでは信用できない。借金は先送りさせないのに、核のゴミ問題は、先送りするのか？ インチキの上にしか成り立たない原発は不要だ。
47807	個人	会社員・公務員	30代	男性	原子力発電の速やかなゼロシナリオを要望します。 再稼動した原発は停止し、新たに再稼働はせず、2030年を待たず脱原発を選択し、実現に向けた具体的な検討と実施を速やかに行うことを要望します。	「原子力発電による過酷な事故は起きない」、「放射性物質による健康への被害は認められない」という前提は、原子力産業を推進したい側の学説や基準、意見を根拠にしているものが多くあります。 その対極にある原子力の危険性を訴える意見が、マスメディアの報道では抑制され、他方、原発の停止による経済や外交等への悪影響ばかりが報道され、国民は客観的な議論と判断をすることさえできない状況にあると考えます。 現在もその状況が続いている以上は、原子力発電の速やかなゼロシナリオを要望します。
47808	個人	会社員・公務員	20代	女性	ゼロシナリオを支持します。	負担があっても、これからのことを考えるとここで舵を切っておかないと結局震災前と同じだと思います。 最終処分の方法も決まっていない廃棄物を貯めて行くよりは、 そのために住民の反発にあい反感を買うよりは、 苦しいけど日本の技術力を支援して再生可能エネルギーを世界に先駆けて開発することのほうが支持されるはずです。 福島や東北への支援、支持はこれからもするつもりです。 仕事で福島の農産物は安全だという広告を作っていますが、 本音は作りたくありません。 こういう人はたくさんいると思います。 暫定基準値でなく、セシウムだけでなく、厳密に検査をすれば必ずしも安全とは言えないはずです。東京の農産物も同じです。 これから起こる地震に備える意味でも、同じ過ちを繰り返せば日本はもう世界から見捨てられると思います。世界にも迷惑をかけているのですから。 この悲劇がもう二度と繰り返されないためにもゼロシナリオを支持します。
47809	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発ゼロシナリオを支持します。	福島の原発事故の原因解明、対策、処理が不適切または不充分である現状を考慮すると、現在稼働中のものは早急に廃炉するべきだと思います。 原発以外のエネルギー源をもっと積極的に進めてください。 電気に参入したい会社があったら、一旦、国で助けてあげてください。(一生助ける必要はないです。) 電力を1社ほぼ独占状態だったことも問題だというのは、多くの人が思っているところだと思います。常識的に企業努力をする電力会社ができるのを願っています。
47810	個人	自営業	40代	女性	自然エネルギーへのシフト、原発の段階的廃止を切望します。	東日本大震災から一年半が過ぎようとしていますが、福島の原発事故は未だ収束する気配を見せないまま、人々の記憶から薄れようとしています。 今現在も被爆の危険に晒され、命を削りながら現場の処理に当たっている人がいる一方で世間はオリンピックというイベントに目を奪われ、何事もなかったかのように暮らしている国民が大多数ではないでしょうか。 猛暑による電力不足を見越して大飯原発を再稼働させたものの、それも過大予測で電力が十分足りているという報道も耳にしました。 ここ数年の日本の政策は、あちこちに配慮した挙げ句、一部の人しか潤わない、大多数の人にはたいした成果のないものが大多数だと私は思います。 「すべてよいものは」というのは＝「すべてにいい顔をするようちょっとずついい」つまりは「どうでもよくなってしまったもの」ではないでしょうか。 どうせ大きな成果を上げられず、評価されないのならば、自然エネルギーへのシフトを検討してみてはどうでしょうか？ 世界的に見てもトップレベルの技術を持つ日本で、エネルギー技術の最先端がいつまでも原子力発電というのもおかしな話です。 結局はローコストでハイリターンを望んだ結果が今回の福島の事故を招いたと思っています。 自然エネルギーの供給は不安定で現実的ではない、という意見・風潮をよく耳にします。 しかしそれを導入して失敗したとして、人命までは奪われません。 それを責められる立場の人間が今の日本の中に何人いるでしょうか。 この先、福島原発の事故はいつ完全に収束するかわかりません。 ひょっとしたら私が存命のうちにそのニュースを聞けるかどうかわからないのではないかという気さえします。 起きた事故に対して責任の負えない施設をいつまで擁護して一部の人間の利潤のために稼働させ続けなければならないのでしょうか。 原発事故を飛行機事故に例えて、「飛行機が墜落したからといって飛行機を利用しない人はいない。原発を廃止するのは現実的ではない」といった一部文化人の発言もありました。 それなら、事故を起こした責任・処理が、作った人にできないものを使用し続けるべきではない、と私は考えます。 失われた人命を保障できないという点では何ら変わりありません。 またそれが科学の発展を妨げるものではありません。 いつまでも原発にしがみつくことこそが妨げていると思います。 自然エネルギー・バイオエネルギーの導入を真剣に検討するタイミングが今だと思います。 今日本に必要なのは何にでも効く効き目の薄い万能薬ではなく、多少の副作用を覚悟した特効薬なのだと思います。
47811	個人	自営業	50代	男性	原発ゼロシナリオ、早ければ早いほど良い。 太陽光、風力、小水力、地熱等の再生可能エネルギー促進 シェールガス利用、ガスコンバインドサイクル発電の拡大 送電分離で電力会社の地域独占廃止	私たちの住む空間は、私たち日本人のものだけではありません。都会に住む者、一部の企業や組織に属する者だけのものでも、もちろんありません。 人類の時間は、今この時を生きている私たちだけのものではありません。未来に生きる子どもたちのためのものでもあります。それゆえ、彼ら・彼女らが健康で幸福に、平和に生きることのできる余地を残しておかねばなりません。 核廃棄物の毒性を取り去ることはできず、処分方法すら確立されていません。私たち人類は、私たちのエゴゆえ、既に様々なものを壊してきました。だったら核のゴミもかまわないという開き直りより、反省の上に立脚した方針転換こそが叡智というものです。
47812	個人	自営業	30代	男性	原発は再稼働せず、このまま全て廃炉とし、原発比率は0%とすべきである。	原発の被害は、放射能だけに限局してはならない。自殺者など強制避難民や自主避難民の実情をよくみるべきである。その地域を壊す被害をよくみるべきである。
47813	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発依存度ゼロシナリオを希望します(即時、原発ゼロを希望)	1)即時原発ゼロを希望 2030年まで待てません。即時原発ゼロ、を希望します。 関西以外は、この暑いさなかも原発の電気はゼロです。 今、できていることを続ける努力をしてください。 関西電力は原発再稼働とともに火力発電所8基を止めたと聞きました。 大飯原発の再稼働は本当は不要なのではないですか？ 2)選択肢自体がおかしい 原発は日本国内に「人が住めない土地」を作り出しました。 15%等の原発を続ける選択肢を政府が国民に提示すること自体に違和感を感じます。 3)もっと時間をかけて検討すべき 8月末まで残り3週間もありません。 意見を集約し、読み込み、検討する時間が必要なはずです。3週間では短く、もっと時間をかけるべきです。 4)選ばれた選択肢の割合、発表を希望 選ばれた選択肢の内訳を発表し、それに対して政府がどう考え、結論を導いたか、詳細に発表いただくようにお願いたします。 それをせず、仮に「パブコメ件数が多すぎてすべてを把握できない」状態で8月末を迎え、期日優先で8月末に原子力政策が決定するとしたら、それは「現政権は国民の意見をあまりにも軽んじている」と思えてしまいます。 以上です。 原発事故対応、被災地復興等、政府の皆さんも慣れないことに日々格闘されていることと思います。 しかし残念ながら、外から見ると一連の政府の対応には共感できず、怒りを感じることもしばしばです。 パブコメ集約においては、賢明なご判断を期待します。 どうぞよろしくお願いいたします。
47814	個人	自営業	60代	男性	「ゼロシナリオ」以外はあり得ない。	「ゼロシナリオ」が決定されることを強く求めます。 日本国よりは国土面積人口数はやや小さいけれど、ドイツは日本にとてもよく似たヨーロッパの国。そのドイツ国は、福島の惨事をきっかけとしてそれまでの原子力推進政策を大転換し、2022年までに原子力から全面撤退することを決定した。 自国内のみならず、全世界に大きな不安と恐怖をもたらした日本は、率先して脱原子力政策を推進すべきなのは当然で、悠長に手をこまねいていることは許されない。 到達すべき目標地点は、原子力ゼロ社会を描いてない。それも、2030年までというより、できるだけ速やかに。 ドイツを見習うべき。
47815	個人	学生	20代	男性	ゼロシナリオを支持します。原発ゼロを2030年を目処に目指すと同時に。省エネ・節電にさらに力をいれるべきです。またエネルギー政策を議論する際に、発電方法だけでなく、熱利用についても議論されるべきです。	エネルギー自給率は4パーセントであるにもかかわらず、現在の日本では過度にエネルギーに依存しています。エネルギー安全保障の点から、中長期的にエネルギー自給率を高める必要があります。 しかしながら、原発をその切り札として考えるべきではありません。 なぜなら、昨年の福島の原発事故がいまだに収束しておらず、避難生活を余儀なくされているようなまま、原発を利用し続けることに疑問を覚えるからでっす。また福島原発で発電された電気を福島の人が利用するわけでもなく、関東で利用されることにも違和感を覚えます。出来る限り早く、原発依存から脱却すべきだと考えます。 このように考えると、再生可能エネルギーの普及が不可欠であると考えます。 再生可能エネルギーはエネルギー自給率を高めるだけでなく、経済活性、雇用創出のチャンスもはらんでいます。また、再生可能エネルギーを普及させていく前提として、建物の省エネや地域暖房システムを積極的に導入する必要があります。 日本であれば、危機から機会に昇華させられると思います。 以上から、ゼロシナリオが自分の考えにもっとも近いと考えます。
47816	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原発ゼロシナリオを選択します。	原発ゼロシナリオを選択する理由は以下のとりです。 代替エネルギーを実現する実力が日本にはあると思います。太平洋を放射能で汚染した大罪を、代替エネルギーの推進と実現で世界の日本への尊敬を回復したい。 原発を終焉させ、福島を元の、美しい土地に戻すこと。その第一歩が原発ゼロシナリオの実現です。
47817	個人	自営業	30代	女性	原発ゼロに賛成(0%シナリオ)即時！	そもそも原子力発電所はいらないと思っているのが大きな理由。なぜ電力会社を利用者は選べないのだ？使用済み核燃料の処分方法も確立されず、最終処分場だって金を積んでのおしつけあいでしょう。各電力会社は使用する場所の中で探したらいいのでは？東京電力の事故後の対応のひどさ、隠ぺい体質なども怒りを覚える。電力不足ではなく、実際は金のために原発再稼働させて火力発電をとめた関西電力にも憤りを感じる。福島の事故が起きてもまだ目がさめないのか。現政府、野党だけど自民党も含め、原発を再稼働させようとしている動きにも怒っている。とにかく原発はゼロへ！
47818	個人	自営業	40代	男性	未来に対して責任の持てない原発はやめるべきだが、再生可能エネルギーにシフトするにせよそれが今の原発のように巨大な利権構造に取り込まれないようにすべきだと思う。	まずは国主導で送、発電の分離を行った上で、かなり小規模な会社でも発電に参入できるような環境を作り、また個々人でも家庭に必要なエネルギーをある程度賄えるような、システムを考えていく必要があるように思っています。それを平行して進めることで、今原発をやめると足りなくなると言われている電力不足は徐々にまかなえるようになり、廃炉へ向けて進んでいけると思います。

47819	個人	会社員・公務員	30代	男性	「原発ゼロシナリオ」支持。	2030年「原発ゼロシナリオ」を支持します。 可能な限り早い段階で火力+再生可能エネルギーによる発電方法に切り替え、 危険度の高い原発から順に核燃料を移動して欲しいと思います。 その実現のために、以下の事を進めていただきたく存じます。 ・必要最低限稼働させる原発の安全性向上 ・高効率の火力発電所新設 ・更なる省エネ・節電によるCo2削減 ・化石燃料の購買価格低減努力（ガス会社との協力など） ・廃炉技術・放射性廃棄物埋蔵技術の開発 ・電気購入者が（価格が上がっても）発電方法を選べる料金システム構築 またリスクが高い上に一向に軌道に乗らない核燃料サイクルはいち早く廃止し、 放射性廃棄物は直接処分することを望みます。 そのためにも今から最終処分地の決定と埋蔵技術の開発を世界に先駆けて急ぐべきだと考えます。
47820	法人・団体等	法人等	法人等	法人等	原発ゼロシナリオを支持します。 核燃料サイクル路線から撤退し、ただちに全原発を廃炉に！ 全てのシナリオにおいて、使用済み核燃料は「長期乾式貯蔵」に政策転換を！	【直ちにすべての原発を止めよう】 　昨年3月の福島第一原発事故の後、全国の原発が次々と定期点検のために運転を停止し、今年5月から7月にかけて約2か月間、日本では原発の稼働ゼロで停電せず、経済活動にも大きな影響はありませんでした。困ったのは高い火力発電を稼働させなければならなかった電力会社だけでしょう。夏の電力需要ピークに必要と、政府は関西電力大飯原発2基の再稼働を強引に認めましましたが、原発の発電量に対応する火発が運転を休止していることは周知の事実です。 　既に、原発がなくても電気が足りることを知ってしまった国民を育てたのの次の理由に、経済活動への重大な影響を上げていますが、「経済成長＝電力消費・温室効果ガス排出の増大」という前提そのものに誤りがあります。日本は資源小国と言われますが、周囲を海に囲まれ、水と緑という豊かな資源に恵まれた国土です。この自然エネルギーを活用することを、国家的な「エネルギー・環境戦略」の柱とすることが、将来の日本の発展につながると考えます。こうした視点については、すでに多くの識者から指摘されていますので、詳細は省略します。 【核燃料サイクル路線から全面的に撤退しよう】 《理由１）核拡散防止・核廃絶の視点から 　日本は非核兵器保有国としては唯一、使用済み核燃料の再処理を行っており、「全量再処理によるプルトニウムの商業利用」を現在もなお国策として掲げています。「再処理」については、核兵器転用可能技術として「安全保障」との関連でも様々な議論がなされています。日本が非核3原則を尊重し、世界における核拡散防止の先頭に立つならば、核兵器転用可能な技術を持ちその保障措置を確立することにより国際的な役割を果たすのではなく、核燃料サイクル路線から全面撤退することにより、軍事利用はもちろん商業利用目的においてもプルトニウムの抽出・利用は行わないことを、「フクシマ」という新たな被ばくを体験した今こそ世界に向けて宣言すべきです。 《理由２）技術的困難性・高リスクの視点から 〇再処理工場 　日本原燃(株)六ヶ所再処理工場ではアクティブ試験が2006年3月31日に開始されましたが、放射線が強すぎてトラブルが発生しても人が近寄って修理することができないため、まだ完成していません。この工場の着工は1993年、すでに設備の老朽化が進んでいます。 　再処理工場は日常運転でも1日で原発1年分の放射能を捨て、事故がおきれば壊滅的な被害を及ぼします。地震や津波で使用済み核燃料貯蔵プールから水が抜けたら、人が近づいて修理ができないまま、むきだしの燃料から放射性物質が放出される恐れがあります。さらにリスクが高いのは、高レベル放射性廃液です。(独)日本原子力研究開発機構東海再処理工場に約400?、日本原燃(株)六ヶ所再処理工場に240?、流出する恐れのない固化体のかたちにできずに貯蔵されています。原研機構の回答書では、廃液タンクを冷却することができなくなると、約30時間で水素爆発、48時間で廃液が沸騰すると報告されています。「フクシマ」以上の高濃度の放射性ガスが放出されるリスクがあります。研究・試験運転レベルでこの状態です。商業規模のリスク想定をしたら、到底、人類と共存できない技術です。 〇高速増殖炉 　原型炉「もんじゅ」は1995年12月にナトリウム漏れによる火災を起こし運転を停止しています。もんじゅの運転再開に向けて、毎年、研究開発予算が投入されていますが、実証炉建設など先につながる見込みのない技術です。目的を変更して存続させようという議論も見聞されますが、完全に大気から遮断しなければならない金属ナトリウムを、配管などを通して大量に循環する高リスク技術からはただちに撤退すべきです。 【使用済み核燃料は長期乾式貯蔵に切り替えを】 　政府が示している原発比率においてどの選択肢を選ぶとしても、「すべての再処理を中止」すべきです。そして、地震大国日本において、数十万年も安定な地盤を探すことは無理であることを前提とした、現実的な計画を策定しなければなりません。それは、冷却水や電源を必要としない、頑丈な空冷式遮蔽容器による乾式貯蔵です。「むつリサイクル燃料貯蔵施設」という具体例があります。中間貯蔵などというごまかしはやめて、長期貯蔵管理施設として「再処理」や「直接処分」に代わる政府の方針として位置付けることを提案します。 　今使う電気を作るために、何十万年も管理しなければならない廃棄物を生み出してしまった私たちの世代の責任において、いつ、どこで確保できるか全く見通すことができない非現実的な地層処分場探しをやめ、安全に地上で管理できる形で、負の遺産として将来世代に引き継がざるを得ないと決断しましょう。すでに、原発サイトの使用済み核燃料の貯蔵量は2010年末時点で約1.7万t(U、六ヶ所再処理工場に約3000tUが運ばれています。原発の運転を継続して、将来世代に引き継ぐ使用済み核燃料(高レベル放射性廃棄物)の発生量を増やすべきではありません。 　最後に、環境問題、廃棄物処理の鉄則は、処理できない廃棄物を生み出す技術を使ってはいけないということです。これまでの環境汚染とその対策の歴史の中で学んできた原則を踏み外すことは許されません。直ちにすべての原発を廃炉にし、核燃料サイクルから撤退しましょう。
47821	個人	その他	70代	女性	なるべく早くゼロにしてほしい	自分自身も節電に努めます。
47822	個人	自営業	60代	男性	原発は0%の稼動でエネルギー政策を作るべし。	・1ヶ月ぐらいの意見の収集ではなくて、時間をかけて国民の意見を聞くべし。 　出来ないのなら、国民投票をするべし。もうすぐ、衆議院の投票もあることか　ら、一緒にしたら如何ですか？最高裁判所判事の可否のような形骸化した 　事を止めて。 ・今回のパブリックコメントとは直接関係ありませんが、原子力規制委員会 　の人選について 　政府の委員長候補に挙がっている田中俊一氏は適任ではありません。 　彼の今までの立場・意見を確認しました。別な人選をするべきです。
47823	法人・団体等	法人等	法人等	法人等	「2030年に原発ゼロ」ではなく、「即刻、原発ゼロ」にすべき	もっと省エネルギーの取り組みを進めてください。 再び事故が起これば、国は再起不能になります。政府は自然エネルギー比率を増やすスケジュールを国民にしっかり示すべきです。 国民が原発ゼロで暮らすための方法を、大きなことから小さなことまで提案しつづけてください。具体的な提案を生み出すために、いろいろな立場の国民やさまざまな分野の専門家を交えた検討会を開催してください。電力関係の専門家以外にも、たとえば社会学、哲学、美術、歴史学など技術と直接関係の薄く見える分野からも、きっとさまざまな智恵が集められるはずです。 自分たちで選択した「原発ゼロの暮らし」なら、不便があっても納得して生活していけます。 電力は安定した大きな電力が必要な弱者に優先してまわし、我慢や工夫の余地のある人には、新しい知恵で省電力な新しい生活を立てられるようにしてください。
47824	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発ゼロを求めます。 再稼動も反対です。 廃炉作業、自然エネルギーへのシフトを進めてください。	放射性廃棄物、使用済み燃料などの処理問題をこれ以上先送りしている場合ではないと思います。 原発は一度事故を起こせば、クリーンでも安価でもないことがここまで明らかになっているのに、なぜ再稼動するのか、恐ろしいことだと思います。 未来の世代に、安全な環境、食べ物や飲み物を残していくためにも、原発は即時停止、廃炉にしてください。 自然エネルギーへのシフトを進めてください
47825	個人	無職	60代	男性	国民が冷静さを取り戻してから、今後のエネルギー政策の課題を検討するべきである。この時期に、国民の意見を求めれば、感情論に支配されてしまう。	エネルギー政策は一国の繁栄を左右する最重要課題の一つである。国民一人一人が、冷静な理性に基づき、我が国の置かれた現状を的確に理解し、将来の展望をしっかりと見極めたうえで、合意形成が計られなければならない。安易に、「三つの中から好きなものを選んで下さい」と三択問題で片付けようとすること自体、民主党政権の致命的欠陥である「稚拙さ」を露呈するものである。エネルギー政策の根幹は、将来長期間にわたり、電気を、いかにして、潤沢に、安定的に、安価に供給していくかである。政府はまずこのことを国民に十分に周知させる必要がある。また、再生エネルギーと言えば聞こえはよいが、未知、未解決の問題点も多く、すべてが将来的に有効性が確約された技術ではないことも、国民に理解させる必要がある。いずれにせよ、国民が冷静さを取り戻していないこの時期のパブリックコメントをエネルギー政策決定の根拠に取り込もうとするならば、将来大きな禍根を残すことになるであろう。電力の買い取り制度についても、ひとこと言及するならば、これも「稚拙さ」以外の何ものでもない。国民の金で、大企業の利益を保証するような愚策は即刻廃止してもらいたい。
47826	個人	家事専業	40代	女性	原子力発電はゼロにしなければならない。これは再び大きな地震が起きてから後悔しても遅いことである。 それは日本が破滅しているだろうから。	原子力発電をやめない日本人達は、自先のことしか理由に挙げていないが、我々日本人は努力家で、他国には出来ない技術力を持っていると思います。原子力以外の方法で、日本が生きていける方法が多々挙げられている中、再び新しい技術が生き、安全で堅実な日本になりたいと心から思います。 今原子力を推進する人々は、（政治家もしかり）自分たちが死んでから日本がどうなっても別に構わないと思っている結果、原発による利益だけに注目しているので、いくら伸そうにしていても、本当は身勝手な小さい人間なのですよ。それが真面目な国民にはバレているのを気づかない。
47827	個人	会社員・公務員	40代	男性	「ゼロシナリオ」。原子力発電は0%にして欲しい。	地震の多い日本国内で原子力発電所を建設運転することは危険な事。 放射性廃棄物の完全処理が技術上不可能な事。 核エネルギーの平和利用を隠れ蓑にして密かに核兵器を作っている疑惑。 発電所内現場で働く人が「使い捨て」されている事。 以上の理由から、私は原子力発電を日本国が行なう事には反対です。
47828	個人	会社員・公務員	40代	男性	今後の発展改善が期待できない、現在の原子力技術、原子炉行政は即座に改め 原発ゼロシナリオを推進する事が必須である。	2011年3月11日東日本大震災が引き金となり、東京電力福島第一原子力発電所ではレベル7の大災害を引き起こした。事故により広範囲に漏出した放射性物質は、今後何十年いや世紀という期間国民、特に福島県とその周辺部に住む国民に精神的苦痛と、物質的な損害を及ぼす事になる。 この事態に対し、これまでの原子炉原子炉行政を改善するための具体策をが示す能力が無い。対象組織は監督関連官庁である、経済産業省、文部科学省、環境省全てである。 具体的には、決定プロセスの不透明性、密室会議、利害団体との癒着体質が温存されている。原子力規制庁の人事案についても、密室で候補者を選定し、大手メディアに情報を漏洩させ、反応を確認するという旧来型の手法を用いてる。 上記は一例であるが、eエネルギー政策の「有識者会議」の人選も原子力推進派批判派の比率、委員長の選定プロセスも恣意的に行政機関が決定してるとおもわれる。 結果的に福島での原子炉大惨事を経験しても、従来の原子炉行政に関わる人材では本質的な改善は能力的に無理であると判断せざるを得ない。 原子力ゼロシナリオを選択することが、国民の益となる。 なお、原子力を推進する立場をとるのであれば、放射性廃棄物処理問題について、実用性が証明されている処理方式を提示するよう求める事が必要である。もんじゅに代表される経済的有効性、実現性が今後10年、20年で証明が可能であり、現実的に経済的合理性を達成できる技術である。
47829	個人	会社員・公務員	50代	女性	原発依存度ゼロ%を支持します。 さらに、これを実現するための国民に開かれた会議開催を希望します。	福島原発事故により、人間に核の制御は不可能と思い知らされました。 と同時に、当事者である東京電力のみならず国もメディアも国民の健康や命を守るための情報を秘匿し、行動もとらないことに今も大変大きな衝撃を受けています。 これからの日本のエネルギー政策について、原発依存度ゼロ%実現に向け 広く原子力専門家や有識者、医療関係者、環境専門家、政府関係者などから なる会議を継続設置し、課題と工程を議論、公開し、推進して欲しいです。 国には、国民が判断し行動できる情報を公開し、信頼を得るよう努力を求めます。
47830	個人	会社員・公務員	20代	女性	「ゼロシナリオ」を支持します。原子力に頼らないエネルギー政策を強く希望します。	2011年3月以降、夏の電気不足に、増税に、電気代のアップにと、 電気の問題で苦しい思いをしています。 これらはすべて、原子力に頼ったエネルギー政策をしてきたツケです。 原発を再稼働したら問題が解決するわけではないです。 原発事故時や何かの拍子にまたエネルギー問題は繰り返されます。 もう同じことは繰り返したくないです。 この機会にもう一度、はじめから、 原子力に頼らないエネルギー政策を始めるべきです。 原子力無しで、二酸化炭素も削減するエネルギー政策、日本の技術力ならできます。 最後に、一番私が思う事は、 福島の方々の苦しみを二度と繰り返したくない、ということです。 ゼロシナリオの実現を強く希望します。
47831	個人	自営業	30代	男性	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します： 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。

47832	個人	無職	60代	男性	再生可能エネルギーが原子力発電の代替エネルギーになり得るかどうかを見届けた上での判断（用心政策）が重要と考えます。シナリオ（20～25）を目標に掲げることに賛成します。	2030年の日本のエネルギーと環境について3つのシナリオが国家戦略室より示されています。本日誕生した子供の将来のエネルギー・環境を考えると、少なくとも今後100年の見通しをもって考える必要があります。私はここで用心政策を提案します。 現在、再生可能エネルギーの実用化に向けて本格的投資が始まろうとしていますが、2030年頃までにはその設備更新の時期を迎え、経済的にも技術的にも原子力エネルギーの代替となり得るかどうかの評価がある程度定まると考えられます。この時点で、この評価はもちろん、世界のエネルギー事情・エネルギー資源の確保・わが国周辺の深海に存在するメタンハイドレートの採掘の経済性等などの検討、に基づいて、非常に用心しながら発電方法の有力な選択肢の１つである原子力発電を葬り去るかどうかの議論をしていただきたい。 再生可能エネルギーによる発電への期待は相当に大きいが、例えば、北海道の太陽光・風力エネルギーを送電線に乗せて首都圏まで輸送することは現時点では技術的に不可能であり、今後の技術開発によってもそれが可能になる目途は、電力用電池の開発実用化の成功なしでは、立たないのではないか。再生可能エネルギーへの過度の期待には不安を覚えます。それでもその実用性を追求するために国民がお金を出し合ってその投資を促す政策が始まっており、そのためにも安全な原発は稼働し、電気料金はできるだめ安価にしておかなければならないと考えます。 今後100年以内に石油は枯渇するのは間違いないようですが、２１１２年ごろでもウランや天然ガスは恐らく採掘可能で、石炭はその先、余裕があるようです。ウランは過渡的なエネルギー源であり、これを有効利用して100年後にも備えることが重要ではないか。目標は高く、シナリオ（20～25）を支持します。 わが国は沖縄から北海道まで長さ3000kmの細長い地形の島国であり、西に東に洪水・地震・津波・火山の噴火などの自然災害を幾度となく被り、また悲惨な戦争も体験しました。その都度、勤勉な国民は助け合って今日に至り、現在の繁栄に至っていると考えます。今回、不幸にして福島における原子力災害を直視することになりましたが、これもまた、これまで通り乗り越えられるものと思っています。乗り越えなければなりません。 重要な選択肢の取捨選択には用心に用心を重ねた上で行っていただきたい。以上
47833	個人	無職	70代	女性	原発0%希望。 原発即時廃止希望。	孫に負の遺産を残したくない。 地震大国の日本では原発の安全確保は出来ない。 福島の事故も終息できないのに安全な訳がない。 原発の電気代の原価がインチキだから。
47834	個人	学生	30代	女性	原発の即時廃炉およびエネルギー政策の転換を求めます。	福島第一原子力発電所から180km以内で被災しました。 どんなに安全だといわれても、放射能に対する不安は消えません。 傲慢な人間であることを止め、原発の即時廃炉とエネルギー政策の転換を求めます。 原子力発電は、ウラン採取や核燃料廃棄物の問題を考えても一国の問題ではありません。また、一世代の問題でもありません。だから野田さんに責任を取ることは物理的に絶対不可能です。 経済的、軍事的視野でのみ原発維持を決定し得ないと考えるのは、原子力発電が明らかにそういった狭い範囲での問題ではないからです。 福島の原発事故で、核分裂・崩壊は人間の制御できるレベルでないことは分かりました。それを認めることの何がいけないのでしょうか？ エネルギー政策を根本的に見直し、「節電すると熱中症で死ぬ」といった不安をあおらずに、これまでの社会のあり方を変えていくしか、道は無いのではないでしょうか。 原発をドイツよりも早く撤廃し、国として新しいエネルギー政策を打ち出し、それを国の強みにしていくべきではありませんか？そして原発に依存しないエネルギー・コンセプトや製品を海外に輸出するべきではありませんか？ 発送電分離および地産地消型の電力がどうしても必要になると思います。 私は事故後、外国に「亡命」する気持ちで逃げました。 帰国しましたが、子どもを生むという選択肢は私の人生設計の中から消えました。関東圏に暮らしているから、東電や経団連、政府の決定に絶望し、原発事故による放射能汚染との因果関係を認められない障害児を生んでしまった場合に責任が取れないからです。そういった選択肢を奪ったことを本気で考えてください。 そしてそういった個人の声を拾う人がエネルギー政策の構想に関わる機関をきちんと設けてください（ドイツの倫理委員会は放射線物理学といった分野の人間だけで構成されてはいなかったという意味で、参考になるはずです）。
47835	個人	無職	70代	男性	なければないで生きていける	原発なくてもなければないで我慢できる。使用後の処理方法が見つからないままで核を使用するなど言語道断。 日本での原発推進は核爆弾の開発しようと今回の福島自己のように事故発生時のデータ集めの道具化している。
47836	個人	会社員・公務員	30代	女性	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します。	ここまで原発の不必要性、高リスクが明らかになっている中で、再稼動は絶対に有り得ませんん。 地震活動期のいま、またもし本当に事故が起きたらどのように責任を取るのでしょう？ 取りきれないことは誰しもわかっていることです。 かといって原発を廃炉にするには莫大なコストがかかり、即刻というのは現実的に無理なのかもしれません。 または外圧など一般市民には知らされない事情があるのかもしれません。 しかし、国民はこのままでは絶対に納得しません。 あの傲慢な電力会社を国有化したことだけでも不満で一杯です！ 何かしら策を講じ国民の意思に寄り添わなければ、毎週抗議行動は続き、政府に対する不信感は募るばかりです。 国民は馬鹿ではありません。 現首相のように、国外にばかり顔を向けて、国民にろくな説明もなく無責任な言動ばかりしていては私たちも黙っているばずがありません。 いまは原発以外のことでも将来に不安を感じることばかりですが、できることなら安心してこの日本で生活し続けたいと思っています。 どうか、日本を絶望させないでください。 よろしくお願いします。
47837	個人	自営業	40代	女性	ご提示のシナリオの中では「2030年原発0%」を選択しますが、全原発の即時廃炉を強く求めます。	まず、領土内で4つのプレートが入り組み、世界有数の地震国である日本での原発稼動自体が、ありえません。福島原発の現状も、一歩間違うと北半球を滅亡に追い込むほど深刻なことは、ご存知のはずです。 GDP成長がエネルギー消費を増やすとお考えのようですが、実はGDPが増えると温室効果ガスは減ってゆきます。まして日本は今後低成長の時代に入り、なおかつ省エネ技術は世界一進んでいます。エネルギー消費や温室効果ガスは、自ずと減ってゆくと考えるのが道理です。 自然エネルギーのコストについても、原発とは比較にならないほど安く、初期投資が数年の電気料金で回収できることがデータや実践で証明されています。 また自然エネルギーは、決して不安定なものではありません。自然エネルギー60%～80%超のデンマークは、電力の安定供給に悩んでいますか？ 世界各国で自然エネルギーの安定供給に、最高の技術を以って最大に貢献しているのは、日本企業です。日本はこの面で国際競争力を持っているのは、はっきりしています。それを自国で使い、内需拡大に利用しないのは、「宝の持ち腐れ」ではないですか？ 発電施設や電源構成は、ピーク時の電力需要により決まります。しかしその「ピーク」は１年間のうち１０時間程度しかありません。このピークを下げる方が、原発を造り稼動させるよりも、コスト、労力、安全性の面ではるかに優れています。 以上の理由から、我が国において原発は全く必要ではなく、むしろ原発があることによるリスクやコストは無限大のため、原発即時ゼロを求めます。
47838	個人	会社員・公務員	30代	男性	適正な意思決定手続き、システムがなされないかぎりは、原発の稼働には反対。	適正な意思決定手続き、システムがなされないかぎりは、原発の稼働には反対。
47839	個人	パート・アルバイト	20代	男性	原発ゼロのシナリオを選択します。	命より大事な政治も経済もありません。地震はいつ起こるかわからないのです。今日起こるかもしれません。また同じことを繰り返すことになってしまいます。今日本が変わるチャンスだと思います。自分の国をもっと愛したいし誇りを持ちたい。 そして何より子供の為に。
47840	個人	会社員・公務員	30代	男性	選択肢として提示されたシナリオの中から選ぶのなら (1)ゼロシナリオを選択します。 それ以外は・・・考えられません。	私は、恥ずかしながら、311まで、原発が日本中にこんなにある事を知りませんでした。 いろいろ調べてみると、知れば知るほどに、 放射能の危険性、　原発にまつわる醜い利権、マスコミ　政府の対応　原子力保安員　御用学者・・等　　ひどいものでした。 　直ちに、全ての原発廃炉を望みます。 友人の、幼い子供達を見ていると、後の世代に、「負の遺産」、を残す訳にはいかないと、考えさせられます。 　今、私はソーラパネルを毎月購入しています。 中国製のパネルで、日本製パネルなど問題にならないほどの高効率な発電性能を持っています。 オフグリット（蓄電機能を備えた独立系）の太陽光発電システムを作り、毎月増やしていき、最終的には、電力会社とはもう契約しない、ということを目指しています。 　原発絶対反対　未来と子供を守りましょう。
47841	個人	家事専業	40代	女性	2030年における全電源の原発比率は0%	福島原発事故で私たちは原発をコントロールできないことを思い知らされました。命を懸けてまでそれほど電気とは重要なのでしょうか？代替エネルギーで生活していくために、知恵を絞れば、日本のモノづくりの力をもってすればできないことはないと思います。ただ、それをやる、やりきると決める決断力だけだと思います。これ以上、被爆者を増やすわけにはいきません。福島の現状をその目で見てください。日本のこれからを、子供の未来をもっと真剣に考えてください。
47842	個人	その他	50代	女性	ゼロシナリオ（但し、直ちにゼロにすることが必要）の採用を求めます。	使えば使うほど核燃料棒を抱え込む中、その再処理の目処も立っていないのに、目先の利益のために原子力発電を使い続ける資格はないと思います。私たちは次世代から国土を借りているのにすぎず、数十万年にわたって毒物を地中に埋めるような無謀な行為は断じて控えるべきです。 ましてや、日本は地震国です。万全を期しても想定外の事故が起きうることは福島の例に明らかで、福島の事故処理すらいまだ目処が立っていないにも関わらず、自己責任のもてないものを使い続けることは許されないと思います。 福島での事故により、日本が国際社会に対して失墜したイメージは計り知れません。唯一の被爆国でありながら、この場に及んでなお原発に依存し続けることは、まさに自爆行為にほかなりません。日本国こそが、全世界に先駆けて直ちに原発ゼロを実行することを除いて、日本の信頼回復はありえないものと考えます。 都会の電力使用を支えるために地方の人々の安全な暮らしが犠牲になる構造を断ち切り、国民が一丸となって節電を実行することへの舵取りを、どうか政府に担っていただきたいと願っております。 以上。
47843	個人	会社員・公務員	30代	女性	ゼロシナリオを選択します。	原発は安価な電力であるといいますが これほどハイリスクな電力はないと思います。 原発での電気料の中に、 事故に対する膨大な費用は含まれていますか？ 国土の一部が長期間立ち入り禁止となり 大勢の人間の生命さえ失われることへの補償は？ もう一度、福島のような事故が起これば 日本の未来はどうなるのでしょうか。 安全への絶対の確信が得られない限り 原発は稼働するべきではありません。 そして残念ながら、 政府や電力会社の言う「安全」を 私たちは信じられなくなっています。 原発を無くし、再生可能エネルギーに寄与していくためなら 電気代が高くなっても構いません。 勿論、その根拠がしっかりと示されるならですが。
47844	個人	無職	20代	男性	原子力発電は入りません	経済的な事などを考慮しても、原子力はとても危険だと思います。 安全だと言われても、もうそれは嘘にしか聞こえません。
47845	個人	会社員・公務員	30代	男性	経済成長至上主義のために、命を危険に脅かしてまで原発を設置・再稼動することは許されない。	この国は長らく経済至上主義に毒されてきた。 その結果、大企業や経済界上層部や金融市場だけが得をし、その他の99%の人々は非正規雇用（ワーキングプア、日雇い派遣等）の劣悪な条件、正規雇用の長時間労働・過労死・鬱病に苦しみもがいている。 財界・経済界、ひいてはアメリカが押しつける経済成長至上主義のために、命を危険に脅かしてまで原発を設置・再稼動することは許されない。 原発がなくとも、国民が必要とする電力を供給することは可能である。 たとえば、日本国内の自動販売機全ての電力は、原発一基分にあたると言われている。 他の国々から見たら自動販売機は異様であるし、自動販売機などなくても誰も困らないのであるから、自動販売機を停止させれば原発一基分の電力は浮く。 また、国内で一番電力を消費している分野は「製造業」の四〇パーセントであり、製造業の中でも、金属機械（自動車や電機など）、鉄鋼、化学工業の順に消費量は多い。これらは、すでに「作りすぎているもの」、ただ経済成長のためだけに必要分は足りているのにひたすら新しいものを作っているものなのだから、電気が足りないならこれらの生産を減らすべきである。 経済成長よりも、財界・経済界、金融市場よりも一番大切なのは国民の「命」のはずだ。原発に事故が起これば（それは3・11で起こり得ると証明された）、大惨事を招き、多くの命が奪われかねない。 また、原発に伴う放射性廃棄物は、何万年も放射線を撒き散らし、何万年も後の子孫にまで負の遺産を押しつける。目先の経済成長にとらわれて後々何万年も負の遺産を後世の子孫に押しつけるのか。 原発再稼動は、「命」を軽視し、経済成長を選択した、大変な愚挙だと言わざるを得ない。

47846	個人	学生	20代	男性	新エネルギーへの考えが甘過ぎ。太陽光発電や水力、風力などのコンスタントに取れないエネルギー発電だけでなく、触媒で水を分解して燃料電池にするなどのアイディアを全面的に取り入れて行くべきだ。	電気の確保は環境保全の観点からも重要なことで、真剣に取り組む気があるなら直ぐにでもやるべきだ。取り組む取り組まない以前にやらないとだめなことのはずー。思考停止はしないでやってほしい。企業、学者任せはやめてくれ。
47847	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発は要りません。即廃炉を希望します。	・廃炉にするための時間と費用がかかるため今から準備する必要あり。 ・耐用年数と放射性廃棄物との処理、半減期などを考えるとリスクがありすぎる。今現在のことだけを考えて生きる原始時代ではありません。日本が先進国と言うのならば未来を考えた行動が必要。 ・電気は便利な資源で現代社会、後世にも不可欠であろうと思います。しかし、人に必要な『水と空気』を考えてみてください。電気は人が作り出していますが水と空気は地球が作ってくれています。 　貯水量が減れば節水対策を今まで何度となく施して私たちは乗り切ってきました。電気も同じではないでしょうか？　足りない足りないと煽っている現状が間違っています。 ・原子力を見つけた人たちはすごい能力だと思い、その点については頭が上がりません。しかし、その英知というものがある人たちがこの世にいるわけですから「原子力に代わるエネルギー開発」もできるはずという希望があります。すでに動き出している「地熱発電や小水力発電の発展と展開」が現状の第一歩では。 ・放射線の人体への影響が未知で、そのため故の現状の人体実験みたいな政策にはとにかく耐えられません。人道違反だと思います。 以上です。
47848	個人	家事専業	50代	女性	原発ゼロを望みます。	原発は絶対反対！ 理由は福島の事故で証明済ではないか。 総理の猛反省を望みます。 国民の声をしかと受け止め、安心・安全で平和な国にしてください！
47849	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原子力発電によるエネルギーは、必要ありません。	チェルノブイリ原発事故、東日本大震災での福島原発事故から、原発が「安心、安全、環境にやさしい」なんて絶対にあり得ないことが明らかになりました。これからの子ども達の未来のために、私たち大人ができること、すべきことがあると思います。それは、原発依存をやめることでしょう。
47850	個人	自営業	30代	女性	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します： 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。
47851	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発ゼロシナリオを望みます。	絶対に再稼働しないでください。脱原発により経済的に危機になるとしても、地震が起きやすい日本で、これ以上命を危険にさらすことはできません。安心して子供を産める国であってほしいです。原発がどんなに素晴らしい面を持っていたとしても、日本だけでなく、世界中に恐怖や影響を及ぼす可能性が大きいことは明らかです。世界中が日本の選択を見ています。どうか、なるべく早急に脱原発し、それに代わるエネルギーにシフトする政策をお願いします。もんじゅ廃炉を望みます。
47852	個人	会社員・公務員	50代	女性	原発を全廃し、原発に代わるエネルギー政策を推進していただきたい。	福島原発の事故の後始末はまだ終わっておらず、故郷に帰れない人々がたくさんいる。このような悲しい出来事を二度と繰り返したくない。ひとたび事故が起きれば、重大な事故が想定される原発はなくすべきだ。また核燃料廃棄物の処理も、安全な明確な方法がなく、次世代に核のゴミを押し付けるものだ。
47853	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原発反対！！ よってゼロシナリオ	なぜ今になっても安全安心などと言えるのでしょうか。危ないと！危険だとわかってるのに再稼動などありえません（15、30などもってのほか）。この世からなくしてほしいです。いや、即刻なくすべきです。 絶対反対！、原発のない世界に賛成！
47854	個人	会社員・公務員	40代	男性	2030年のエネルギー・環境に関する選択肢において、原発依存度は(1)ゼロシナリオを支持します。	再生可能エネルギー産業のトップを目指した方が中・長期的にみても、日本の経済、国際的地位向上にプラスになると考えます。新たな市場は新たな雇用を生みます。技術的に行き詰まり、市場パイの削振りも固定化された原子力は完全に衰退産業化は避けられないと考えます。このまま原子力に頼れば、液晶TVで失敗した国内家電メーカーと同じ轍を踏みます。現在の市場経済はスピードが命の為、早急に再生可能エネルギー市場にうって出なければ、完全に市場から見捨てられます。貴源のない日本にとって必須の技術を育てる事が、新たな市場を作り出す、今のようなタイミングは100年に1回くるかどうかです。 また核兵器がない国でも大陸間弾道ミサイルを日本の原発に撃ち込めば、核ミサイルと同じ効果が得られてしまう現状は国防上も多大な問題があります。今の日本は中国、北朝鮮、韓国に対して、まるで明日のジョーのノーガードみたい状態となっています。 上記、市場経済、国防上の理由から日本は(1)ゼロシナリオを選択すべきです。できましたら2030年までと言わずに早急に。市場と国際情勢は待ってくれません。 何卒、(1)ゼロシナリオを実現下さいますよう、提言させて頂きます。
47855	法人・団体等	法人等	60代	法人等	発電は原発でなくても出来る。原発は今すぐ止めるべきです。2030年では遅すぎです。もんじゅは廃炉処理にする。	人間が処理出来ない使用済み核燃料を生み出す原発は今すぐ止めるべきです。 出来てしまった使用済み核燃料については今後も管理をしなければなりませんが、その管理技術開発を日本が積極的に進め、世界へ売り込めば外貨獲得の一翼となります。 同様に廃炉技術開発を進めこれも日本の輸出産業に成長させればと思います。 ３１１が起きて日本全体の地震発生頻度が極端に増えている現在、直ぐに原発を止めないと福島第一原発と同様の事故がまた起きる可能性が大きいし、2度目が起きたら日本国土のどの位の面積が失われるのか想像も出来ません。 もんじゅは冷却剤にナトリウムを使い、燃料にプルトニュームを使うと言うどうしようもなく危険な設計が行われた設計不良原発です。一旦事故が起きると誰も止める事が出来なくなります。こんな原発は今すぐ廃炉にしなければならないと思います。
47856	個人	自営業	30代	男性	早期原発0を目指しましょ	迷惑な事故ばかり。 金は掛かるは、地域を分断するは、地震は起こるは、もういい加減自立しようぜ日本。 それでも原子力が必要なら原子力を廃炉にする技術を世界に先駆け開発しましょ。 兎に角今は福島の事故に関係した全てを何とかしよう。原発は即時停止の0でお願いします
47857	個人	会社員・公務員	40代	男性	原子力に頼る発電は速やかに取りやめるべきである。日本の国土と技術力を活かした新しいエネルギー政策を示したい。	経済的に非効率でなおかつ制御不可能に陥った際の被害が甚大であるので、原子力発電に関して一定の成果は認めるものの、これ以上原子力発電関連にコストをかけるのは無駄である。いわゆる安全運転が恒常的に可能になったとしても、放射性廃棄物の問題からは逃れられず、ただ子々孫々に危険を押し付け、国土を汚していくのみである。 日本は先進諸国に先駆けて、新しいエネルギーモデルを目指すべきであり、それこそが被爆国であり非核武装国である我が国の義務でもある。 何よりも、地震と津波で設備が破壊されても即時に対処することができずしかもそのあと長期間にわたり被害が続くような発電システムは、とても完成されたテクノロジーとはいえず、莫大な数の人命が常に危険に晒されており、費用対効果の検証以前に安全性をクリアできていないのであるから、諦めるべきである。今すぐには廃炉は不可能なのは事実だが、ゆるやかに原子力発電ゼロを目指したい。
47858	個人	会社員・公務員	30代	男性	選択の中では「2030年原発ゼロシナリオ」を選択しますが、即刻廃炉すべきです。』	日本は原発を捨てるべきです。 ふるさとや健康、当たり前の平穏な日々を奪われることを市民は望みません。 福島の、もう故郷へ帰れない、それだけでなく、内部被曝の見えない恐怖と向き合わなければならない罪のない市民の方々に、政府の誰が、納得いく説明を出来ますか。
47859	個人	家事専業	40代	女性	原発ゼロシナリオを支持します。	福島の事故が、原発は現代の人間の科学知識をもってコントロール可能ではないことを証明しています。 あの時、現場にいた技術者の方々、東電の首脳陣、エネルギー政策に関わる行政政府関係者、彼らにいったい何ができましたか？彼らが無能だったと思ってはいません。彼らの懸命な努力、振り絞られた知力を持ってしてもこのような悲惨な結果を招くことになってしまったという現実を我々はきちんと受け止めなければなりません。 まさかの事故は、ヒューマンエラーにしても自然災害にしても防ぎようがありません。そのまさかの事故が起こった時に、原発は人間の手に負えないものであるという事実をきちんと直視するべきだし、そのようなものをいつまでも野放しにしておくのは愚の骨頂です。 現在、大飯原発以外の原発は稼働を中止していますが、日本国内で大きな混乱は起きていません。もちろん電力関係各社、電力消費者双方の努力あってのことでしょう。しかし、原発をフル稼働する必要性はまるでないことが証明されることとなりました。老朽化が進んでいる原発から順に廃炉にし、同時に自然エネルギーの導入を進めることにより、エネルギー不足の懸念は回避できます。また、新エネルギーの創成、廃炉作業でも新たな雇用は確保できます。 今まで(3.11以前)は何とかなっていたから、問題があるけど見て見ないフリをして原発に頼り続けようなどという恥ずかしい生き方を今更遂ぶ日本人などもういません。
47860	個人	会社員・公務員	40代	男性	再稼働反対	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します。
47861	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発0%を支持します。	2030年には当然のこと、もっと早い段階、できれば即時での原発ゼロを求めます。高速増殖炉などの運転に対しても反対します。この先の原発増設などにも反対です。水力・火力や、他の自然エネルギーで電力を賄える国になることで、それだけの技術も知恵もある国であるということを知らしめることもできるのではないのでしょうか。強く希望します。
47862	個人	会社員・公務員	30代	男性	原子力発電は、出来るだけ速やかに廃止すべきである。	福島の現状を見る限り、原子力発電所は非常に危険であり、長期間に渡り影響を及ぼすものであることがわかった。 金輪際原子力発電所の事故がないというのであれば問題ないが、そのようなことは誰にもわからないし、事故の恐怖に怯えて生活するくらいであれば、多少不自由な生活を強いられてもやむを得ないと考えます。
47863	個人	その他	40代	男性	2030年までに原子力発電0%を希望します。 その時期が更に早まることを希望します。	自然環境や人体に悪影響のある核廃棄物の有効な処分方法が確立されていない。 事故の有無に関わらず、保管することそのものがリスクであり、 処分方法が無い以上、危険物の量をこれ以上増やすべきではない。 上記の理由により、可能な限り早期に原子力発電所の停止を希望します。
47864	個人	会社員・公務員	30代	女性	2030年までに原発ゼロ。	2030年といわず、可及的速やかに。 一刻も早く、ゼロ。 理由は利点がないから。 そして、欠点が多すぎるから。 原子力村？総理大臣？なんだか、わけのわからない村長やらには得があっても 国民の大多数には利点がありません。 電気は他の方法でも大丈夫なはず。 現に、常に原子力発電にはウソとお金が付いて回っています。 それはもう、隠しきれていません。 私は、私の子供の未来を守りたい。
47865	個人	会社員・公務員	50代	男性	0　シナリオ選択 事故時のコストを考えた場合、原子力に経済的な合理性は全くない。原発ゼロ以外に選択肢はない。	1．被爆した福島の人々、子供達の救済を、本気になって実施していない。救済および、原因究明を第一とし、それまでの一切の再稼働は中止する。 事故時のコストを考えた場合、原子力に経済的な合理性は全くない。原発ゼロ以外に選択肢はない。 2．原子力に関わる利権集団である「原子力村」関連企業、大学、官僚、政治家が、自国民の生命・健康より、利権を重視した姿勢を崩していない。 3．原子力を使用せずとも、電力は十分にまかなえる。原子力を廃棄した場合の電力コストは、国費にて補填すべきである。 4．原子炉の廃棄は、国策により推進したものであるので、すべて国費にてまかなう。 5．電力会社は、原子力廃棄による負担を切り離し、その他電力での経営に当たらせる。 6．電気料金決定の仕組みを根本的に見直し、完全自由競争とする。
47866	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発比率は0%を支持します。今後は再生可能エネルギーをかつようしつつ、一層の節電や温暖化対策を含めた具体的で細かな政策が必要と考えます。今回のゼロシナリオでは不十分。	私は福島県内でも比較的放射線量の高い郡山市に住んでおりますが4歳の子供がいるため市内の低線量地域に自主避難中です。事故後、除線は進まず賠償金も一度だけ支払われましたが経済的な負担も大きくとても安心して暮らせる状況ではありません。事故から1年5ヶ月が経ちますが政府の方々はこの事故の被害を受けたすべての人々の大変な苦悩を理解しているとは思えません。もし日本がまた原発事故をおこしたらば立ち直れないでしょう。この甚大な事故を二度と起こす事がないようにする為に原発は今後全て廃炉にするべきです。 地震が多い日本ては原発は高リスクです。電力会社は今ある原発を再稼動すれば費用の負担が少なくてすむと考えているのでしょうが、事故が起これば です。 簡単に自然エネルギーに移行することは出来ないと思うのでより一層の節電対策と多少の電気料金の値上げなど、国民の負担や我慢も必要だと思います。この悲劇の事故をきっかけに日本は世界を牽引する再生可能エネルギー大国を目指すことを強く願います。 また、核燃料リサイクルは直ちに中止して、今後は核のごみを処理する研究や廃炉作業の研究に費用を投じていくべきです。そして世界に誇れる新しい日本の技術として発展させれば良いと考えます。
47867	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発ゼロシナリオ	原子力発電所の再稼働をしないでください。生活を守る前に、人も含めた、自然全体の命を守ることが重要だと思います。自然エネルギーを推進する仕組みを作り、早急に取り組んでいただきたいです。福島のようなことが、二度と起こらないようにすることこそ、最重要だと思います。
47868	個人	その他	20代	女性	ゼロシナリオ	クリーンなエネルギーへの転換が不可能ではないならば、そうなるように最大限の努力をするべきだと思います。 あのような悲惨で哀しい事故が起こってしまった後もなお原子力に頼るというのは、悪夢が永遠に続いていくようなものです。 たとえ今後日本が原発ゼロにむけて動き出したとしても、生きているうちに故郷に帰れない人たちはたくさん居ます。 取り返しのつかないことが起こってしまったのです。 私たちは原子力という危険なエネルギーのことを知ろうともせず甘えてきたのだから、原発を失くすための苦労は負わなければいけないと思います。
47869	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発はいらない	冷静に考えて、自分たちでは処理できないものを作り続け、人の命が危険にさらされ、ふるさとが奪われていることはおかしなことだと思う。 地方都市が潤うだとか電気が足りなくなるだとか、後付けの理由がたくさんある。いじめの問題もそうだけれど、いじめが犯罪かどうかの前に、人として他人を傷つけてはいけないのは、冷静で大人として生活していて、想像力がある人間なら誰にでもわかることだと思う。たとえどんな理由があっても、自分の恋人を殴ったり罵ったりしてはいけないように、人間にはやってはいけないことがたくさんあると思う。そんなこともわからない人がこんなにも多いのかと、あきれている。
47870	個人	家事専業	30代	女性	私は、ゼロシナリオに賛成します。	私が、ゼロシナリオに賛成する理由は、以下の通りです。 ・原子力発電は、事故のリスクが高いと思われること。 ・使用済み燃料の処分に至っても、放射能漏れなどの危険に、後世まで不安が残ること。 ・福島の事故では、事故原因の解明、事故当時の対応の詳細な開示など、未だに十分にされているとは、言いがたい状況です。このような中で、安全確認が出来ましたと言われても、到底信用などできず、運転再開には、賛成できないこと。 ・現在、ゼロシナリオを選択し、脱原子力発電を始めてたとしても、完全に脱却出来るまでには数十年の時間が必要であろうと聞きました。安心して暮らせる未来を築いて行く為に、私たちが、今、選択すべきは、ゼロシナリオしかないと、私は考えます。

47871	個人	無職	50代	男性	原発は今すぐ「廃炉」を望みます。 国や電力会社はすべての情報を公開すべきです。 「嘘」をつくな！！ 国民を馬鹿にするな！！	原発問題で政府・東電・マスコミの嘘が明らかになりました。 検察・警察等も嘘をついてることがどんどん明らかになってます、まして原発は今すぐ「命」にかかわる問題です。 命をとるか電気をとるかと言われれば「命」をとるのが当たり前です。 今の国の方針は完全に狂ってます。 今すぐ大飯原発を止めて火力等のエネルギーに変更し新しいエネルギーを探してください。
47872	個人	自営業	20代	女性	再稼働反対	原発事故がおきる心配をもうしたくない
47873	個人	学生	20代	女性	2030年に原発0ではなく、即刻0を希望します。	たしかに原発は少しの資源でたくさんの電気を生み出せます。 しかし、それ以上にたくさんの犠牲を生みます。 そんなもの日本には必要ありません。
47874	個人	家事専業	30代	女性	原発ゼロシナリオで、即時0パーセントを希望します。	稼働させることで少なからず放射性物質を環境に排出し、ひとたび事故が起きれば人の手では元どおりに戻せない環境汚染をし、最後に残った危険なゴミの処理すら今の時点で決められていないというジロモノを、子どもたちに残し、託す気にはとうていなれません。 そうやって手にいれた便利を謳歌したいという殺が、どれだけいるのでしょうか？ 経済優先ではなく、倫理優先で考えた時、今すぐ手放すという決断をするべきものと思います。 そしてこれからは、経済優先の世の中ではなく、倫理優先の世の中になっていくと思っています。 日本という国は、そのリーダー的役割を担える国だとも思っています。
47875	個人	その他	20代	女性	原発はゼロ、もんじゅは廃炉に。	福島で現在もなお、地球、命を汚しているから。そして誰もその責任をとれないから。
47876	個人	会社員・公務員	20代	女性	脱原発、チェルノブイリに学び、安全・安心第一のエネルギー活用を	原発の危険性、管理のずさんさが明らかになってきてしまった今、このままにしていてはいけない。永続的に活用が可能な自然エネルギー、バイオエネルギーに方向転換すべき。後世に残すべきは、第二の原発事故の元ではなく、安心して使える安全なエネルギーであるべきだ。 そのため、金をかけてもいい、原発の処理方法と新しいエネルギーの開発を同時に進めていてほしい。
47877	個人	パート・アルバイト	40代	女性	ゼロシナリオを支持します。再稼働に反対です。	原発事故を通して変化したこと、それは、日々を暮らす日常的な安全安心の構え。 自分が信じられるものを基準に、選ぶ意識が変わった。 生かされ、生きるいのち。 生活する場、ここで生きていることが命そのもの。 「生活を守る」とは？ 本当の豊かさについて、私達はもっと真剣になれる。
47878	個人	会社員・公務員	30代	男性	将来的には原発ゼロを目指すべき。	福島と同じことをくりかえさないため原発はぜろにすべきです。
47879	個人	会社員・公務員	30代	女性	ゼロシナリオでお願いします。エネルギーシフトをしてください。自然エネルギーを推進してください。二度と同じ過ちをおかさないためにお願いします。	有益なエネルギーだとは思えません。 生きれなくなるエネルギーを使い続けたくはないです。 経済を理由に逃げるのは止めてください。 自然エネルギーを推進してください。
47880	個人	会社員・公務員	20代	女性	原子力発電所の廃炉について	まず、福島の原子力発電所の事故を受けて、今後いくら対策をしようと、それを上回る「未曾有」の事態がおきないとは限らない。 もちろんそれはなにに対してもいえることではあるが、こと原子力発電所にかんしては、その影響力が大きすぎる。 今の状況でも誠意ある対応ができているとはおもえないし、ましてや電力が足りている状況で安易にも大飯を再稼働。 たとえば動かすならば、もし福島並みの事故が起きた場合の 予測をし政府が発表するべきなのではないか。 それをうけて、国民に、判断を委ねるべきだ。 極端なのは承知だが、たとえばいちどみんなで過剰なクーラーの使用を控えて見る。外を歩いているときに感じる室外機の熱風、あれが止まるだけでかなり体感温度が下がる気がする。 政府がすべきことは、安易に原子力発電に 頼るのではなく、市民の生活レベルでできることを実際的に呼びかけることではないでしょうか。 まして、大規模地震が起きる可能性が高い場所に ある原子力発電所を稼働させることではないはずだ。 足りないものをリスク無視で無理やりつくる時代は終わってるはず。 これからは、過去の悲しい事故を抱きながらも、 やれることをやっていくべきではないか。 利権でひとはすくえない。 エゴは、滅びる。 まだこの国で暮らしたいんです。 福島のように、入れない地域があることが、異常でないわけがない。 それを見過ごして、それ以外の人がのうのうと生きるのももう気持ちが悪い。 もし人間ならば、目をさましてください。
47881	個人	自営業	30代	女性	原発ゼロシナリオを選択します。	原発ゼロシナリオを選択します。 もんじゅは直ちに廃炉にしてください。 原発も直ちにゼロに。 自然エネルギー政策を進めてください。 電力は消費者が選んで買えるシステムにして欲しいです。 原発のものは使いたくありません。
47882	個人	会社員・公務員	30代	男性	即日0	あの福島の事故があってもまだわからないか。 原発以外のエネルギー開発に力を入れてほしい。
47883	個人	自営業	40代	女性	今すぐ、原発ゼロに。最低でも2030年にはゼロにするべきだと思いますし、可能だと思います。また、高速増殖炉「もんじゅ」は速やかに廃炉にして欲しいです。	原発の比率だけを見ると「ゼロシナリオ」ですが、もっと水力、太陽光、風力、地熱、バイオマスなどの「再生可能エネルギー」の開発・普及に予算と人材を駆使して早急に進めて欲しいです。また、ある程度の節電で全体の電気使用量を減らす必要もあると思います。 福島原発事故が起こってしまい、原発の安全神話は崩れました。ずさんな管理体制や、原子力ムラの仕組み等を知ってしまった今、支持することは出来ません。 そもそも原発は、廃棄物の処理問題が全く解決されておりません。今ある廃棄物でさえ処分場が決まっていない上、これ以上増やすなんて事は許されないと思います。未来の国民に後処理をまかせようとするのは、あまりにも無責任だと思います。自分たちの手に負えない危険なゴミを増やし続けるのは理解し難いです。 また、高速増殖炉「もんじゅ」はあまりにも危険すぎます。完成させるのは難しいと思います。速やかに廃炉をする決断をするべきだと思います。 １日も早い「原発ゼロ」を望みます。何卒宜しくお願い致します。
47884	個人	会社員・公務員	20代	女性	原子力発電0% 原発推進に投資される全ての費用を使って自然エネルギーの研究開発と普及に努めてほしい	原子力を推進する理由がない。 まず、そもそも技術的に安全性が確立できないこと。技術的な未熟さに加えて、いくら安全を謳っても未知数が残る。 次に、エネルギー安全保障の観点からも、ウランは輸入に頼っており、高速増殖炉は実現見通しがたっていないこと 続いて、原子力発電そのものおよびその推進活動には非常に多くの税金が投入されているが、その費用対便益で便益が勝っているのか、非常に疑わしいこと 最後に原子力発電推進に関わる運動の透明性がないこと。 原子力発電から段階的に脱し、自然エネルギーへの切り替えを進めるべき
47885	個人	自営業	40代	男性	原発ゼロシナリオを選択します	福島が二度と人が住めない場所になった事は口には出さないものの、誰しも思っている事。一つの県が消滅した。 津波被害でなくとも原子力発電所で事故が発生し、収拾がつかない状態になった時、日本は終わる。 次の事故が起きる前に原発を廃炉にする技術を確立しつつ、自然エネルギー開発を推進すべきである。 幸い、日本は海に囲まれ、山があり、降雨も多い。これらを利用した自然や人畜に害の無いエネルギーを生み出す方法を皆で考えていけばよいのではないか。 利権に縛られた連中が考える事はもう信用できない。
47886	個人	無職	10代以下	男性	原発はいらない。 地熱など自然エネルギーにうつす。	原発事故で被ばくした。 ガンになって死ぬのがいやだ。
47887	個人	会社員・公務員	50代	男性	「20～25%」シナリオが最低限。経済への影響や再生可能エネ導入の実現性を考慮すると原子力比率を高めることが必要。将来がかかる重要な課題を感情面で判断することに懸念。時間をかけて冷静な検討・議論を。	日本はこれまで「ものづくり」で発展してきた。今後もベースは同じ。電力の安定供給と低廉な電力が損なわれた場合、日本は「ものづくり」の場所ではなくなる懸念がある。周囲の経済人の意見を聴くと殆どが安全確保を前提に原子力を利用すべきという意見。産業界の意見をきちんと反映してほしい。 「意見聴取会」や「パブコメ」では「ゼロシナリオ」を支持する声が多いだろうが、これはあらかじめ予想されたこと。サイレントマジョリティの声がどうなのかきちんと把握することが必要。 「ゼロ」はもちろん「15%」シナリオでも、日本の優秀な原子力に関する技術やノウハウは維持できなくなるのではないか。数字の上では成り立っても誰が衰退する分野の研究を進めたり、投資を行うのか。日本の原子力産業が劣化すれば、原子力の安全の確保が一層難しくなるのではないか。 「20～25%」シナリオが最低限必要。経済への影響や再生可能エネルギー導入の実現性を考慮すると、より原子力比率を高めることが必要。日本の将来がかかる重要な課題を感情面で判断することに懸念。時間をかけて冷静な検討・議論を。
47888	個人	会社員・公務員	50代	女性	脱原発を求めます。	地震活動期に入った今、直下型地震に遭遇した時、どれだけの対処が出来るのか疑問です。次の世代に残せる物、廃炉処理と核燃料廃棄物処理では、あまりにも申し訳ない。現実今有る原発を、安全に確実に廃炉にするのも、かなりの費用と時間がかかると思うが、廃炉ビジネスも育てて行くべきだと思う。脱原発と方向が定まり、エネルギーの自由競争がはじまり、利用者がエネルギーを自由に選択できるようになれば、より安くより安全なものに加速していくと思う。人災で失なわれた自然が一日も早くもとに戻りますように。
47889	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発ゼロ。もんじゅ廃止。 お願いします。	子供達の未来のために、一番大切なこと、必要なことは、原発の廃止です。
47890	個人	無職	80代以上	女性	ゼロシナリオ	ぜひ、ゼロシナリオでお願いします。早ければ早い程いいです。
47891	個人	パート・アルバイト	30代	女性	ゼロシナリオを支持し、できる限り早期の全原発廃炉を願います。	ゼロシナリオを支持します。 4枚のプレート上にある日本から地震がなくなることはありません。 災害時に制御できない原子力は、電力不足による経済衰退よりも国の未来や子供の将来を閉ざすものです。 人が生きられない国にしてしまっては、経済もなにもないのです。衰退という言葉に踊らされているように思います。 また、核燃料サイクルが成り立たず放射性廃棄物を処理するどころか一時保管すら難しいというのに、十万年も放射能の消えない核のゴミをこれ以上増やしてはなりません。 以前から電力会社のCMで「放射性廃棄物は地下に埋めます。未来に先送りしないための技術です。」と言っているのを聞くたびに違和感がありました。 十万年安定した地盤など日本にはないでしょう。そんなに丈夫な保管容器など作れないのだから、いずれは漏れます。 臭いものに蓋をしただけなのに、先送りではないと言い続けていられる時代ではもうありません。 ゼロシナリオ以外の選択肢は無いと考えますが、進め方としてまず立地に少しでも問題がある原発と老朽化している原発からすぐに廃炉としていき、できる限り早期にすべて廃炉としてください。 同時に、廃熱利用の徹底やGTCC、IGCCによる火力発電の効率化など、省エネルギーの推進と化石燃料のクリーン化を行ってください。 地熱、小水力発電以外の太陽光や風力といった再生可能エネルギーは、まだ開発の余地があるように思います。 無理に普及を急がず、国を挙げて研究を進め効率化してから順次導入してください。 ヨーロッパ海洋エネルギーセンターのような開発環境を整え、再生エネルギー研究のための特区を作り、規制緩和を推進してください。 災害が多かろうとも、人が生きるに値する国にしてください。
47892	個人	家事専業	20代	女性	「2030年までに原発0」ではなく、「即刻原発0」を主張します。	今年の夏、一番電力不足が懸念されていた大阪の事例。電気使用料ピークタ日である8月3日においても、大飯原発の発電を稼境しなくてもまかなうことができたという事実と、関西電力その他の電力会社の余力電力をやりくりすれば私たちの生活が十分にできるという事実から「即刻原発0」を主張します。 もちろん様々な事情があってすべてを廃止というわけにいかないと主張する立場の人もいると思います。 しかし、チェルノブイリ、福島、私たちはこんなにも考え、見直すチャンスを与えられたにも関わらず、省みようとしないのか。 未来を担う子どもたちを骨かし、責任を押し付ける選択をし続けるのか。 私たちはいまこそ未来のために「即刻原発0」という勇気ある誇り高い決断をすべきだと思います。

47893	個人	会社員・公務員	50代	女性	2030年に原発ゼロシナリオを支持。原発にかけていた多額な費用を新たな技術開発投資することにより新たな技術を開発することが可能。省エネ＆取り組み余地があると考える。クリーンエネルギー国家を目指すべし。	2030年に原発ゼロシナリオを支持します。 理由としては、原子力発電のリスクは決してゼロにならないこと、一度でも今回のようなトラブルが発生すれば、経済発展云々という以前に、日本国土に住めなくなる可能性があること、使用済み燃料の処理方法が確立されていないこと、などです。 再生可能エネルギーの利用については、まだまだ難しい課題が多くあることを認識していますが、原子力発電にかけていた多額な費用を新たな技術開発に投資すれば、日本の技術力を信じれば、時間をかけずに新たな技術を開発することも可能であると考えています。現在、再生可能エネルギーについては、買取制度が施行になったため、相当な勢いで進んでいるわけですが、お金をどこにかけるか、をよく考えて施策を作れば原発をゼロにする方向に加速できるはずです。 また、エネルギーに関しては、"不足する" という前提で語られることが多いのですが、個人的には、現状のエネルギー利用は "使いすぎ" であるところも多々あると感じています。例えば、街中にあふれるデジタルサイネージの電子広告であったり、日本標付近の多すぎると感じる外灯など。また、最近のビルは窓が開かず、空調に頼るしかない構造になっています。窓をあけられるようにすれば、(特に高層階などは)自然の風で過ごしやすくすることが可能ではないかとも考えます。電球に関しては、LEDを使うことにより、相当なエネルギー量を減らすことが可能であると思いますが、試算がないため、よくわかりません。各家庭で利用している家電に関しても、おそらく、もっと使用するエネルギーを少なくすることが可能だと思いますが、買い換えるとどの程度、電力消費が減るのか、などが不明であり、ものによってはまだまだ高いので、簡単には買い換えられません。 日本は唯一の原爆被災国であり、今回の大災害を経験した国です。一番、原発の怖さを知っている(体験している)国として、率先して、原発からクリーンエネルギーへのシフトを目指すべきです。 電力を再生可能エネルギーから創る技術、貯める技術、送配電のインフラ変更を行いつつ、利用する側の省エネ　などに国の費用を投資することにより、原発に頼らないクリーンジャパンを目指し、世界のお手本になることを目指すべきであると考えます。我々の税金は是非、原発設置市町村への特別手当などに使うのではなく、クリーンエネルギー国創世への用途に使っていただきたいと考えます。
47894	個人	自営業	40代	女性	広島・長崎の原爆投下の日の式典をみて、涙がでました。福島の事故も同じように感じました。原爆ゼロをかかげるように、原発だってゼロにすべきだと思います。ゼロシナリオを選択します。	怨定外の地震に爆弾のボタンをおされる日が来ないとは言い切れません。そんな爆弾を抱えた国に、いたくないと福島の事故以来、私のこどもも言い続けています。 日本人として日本で平和に暮らしたいと願う私としてはとても悲しい。 原爆の悲劇を、原発事故を、なんの教訓にもできてなく、同じ過ちを繰り返すなんて愚かだなぁと思わずにはいられません。 エネルギーを確保して、瞬間、生活が潤ったようにみえても、危険と紙一重なら、豊かに暮らしているとはいえない。私たちの生活はギャンブルではないんです。 子どもが、大事な人が、自然や全ての生き物が、豊かで安心な生活を送るために選ぶことが、日本を出ていくことしかなくなる、なんてことがないように、どうか原発をもう動かさないで欲しいです。 夏の暑さに団扇をあおぐ経験、そんな暮らしで充分幸せです。美しい日本の風景を思い出し、本当の豊かさを考えて下さい。心よりお願いします。
47895	個人	無職	70代	女性	1日も早く原発は、ゼロにする必要があります。2030年には、なんとしてもゼロにして下さい。どうか、大いなる決断をお示しくださるよう強く願います。	世界の大気を自然をこれ以上、汚してはならないと思います。地球も嘆いています。これ以上の放射能が降りかかるのはごめんです。放射能が降りかかる恐ろしさも知らないで、快適で楽な生活をしていた己を深く反省します。今までの原発依存の生活は考え直す必要があります。今、多くの国民がその覚悟があります。 どうか、大いなる決断をお示しくださるよう強くお願いします。
47896	個人	無職	70代	女性	2030年原子力発電は0%案に賛成です。 1、国内のエネルギー需要の縮小及び効率化、2、自然エネルギーへの転換、3、エネルギーの地産地消の推進で、原子力発電が0%でも、充分やっていける。	(1)浜岡や福島など危険な原発を稼動したり新規に原発を造らないと原子力の比率が15%や25%にならない。これはもっての墓です。 (2)自然エネルギーの比率はまだまだ増加出来る。自然のエネルギーは不安定な面もあるが、そのときは火力発電や揚力発電で解決できる。 (3)石炭火力の比率を下げてLGN発電の比率を上げる。CO2」の発生を大幅に削減できる。 (4)使用済み核燃料廃棄物の処理が出来ない限り、将来の社会に核のゴミを残し100年以上の子孫に付けを回すことになる。 特に今後省エネルギーの研究・開発を一層進むから、原子力が0でも、エネルギー不足しない。
47897	個人	自営業	30代	男性	日本は原発0%を目指すべきです。	私はもともと原発推進派でした。 日本の技術力を発揮でき、海外への技術輸出も可能で、資源のない日本には大きな可能性があると考えていました。311までは。 しかし、311で状況は一転しました。 国や電力会社の発表は次々と覆され、未だに隠された事実が存在しています。 国民にとっては、どれだけ「安全」と言われても信じられない、【オオカミ少年】の状態になってしまっています。 また、世界の中での日本という視点から見ても、311以降の日本で原発を推進することが利益に繋がるとは全く思えません。 短期的な経済を見ると、原発は必要かも知れませんが、長期的に見ると、原発を稼働させ続けることは世界の日本敬遠につながるのではないかと危機感を持っています。 日本は311で「原発事故＝放射能汚染の国」というイメージがついてしまいました。その上、積極的に再稼働を進めようとしているという姿勢を示すと、農作物を中心とした日本の商品の購入や日本国内への観光など、【かなりの】影響が出ることは明確です。 日本は世界でもトップクラスに優秀な研究者、研究施設を要しています。 原発の開発にかける費用を、新エネルギーの開発にまわす。自然エネルギー技術先進国というブランディングに繋げる。 そのために、国民と国とが一体となって、電力消費を抑える創意工夫の輪を広げる。 100年後の日本のために、この10年は【損をして得を取る】エネルギー政策の大転換をする。ということを私は提案させていただきます。
47898	個人	無職	40代	男性	津波による被害は甚大であった。にもかかわらず原発の被害者に傷害や死者はいない。津波が到達したゾーンには他にも原発が複数あった。なぜ同様な災害に発展しなかったのか説明を求めたい。	1．原発事故は100%天災であり、人災の要素は無い。 なぜなら、津波が到達した海岸地域は壊滅的な打撃を受け、鉄筋コンクリートのビルディングですら倒壊する被害を出している。 それらが天災と認定されているとしたら、同様に原発施設も認定されなければならない。多数の死者を出した同地域の責任が全く問われていないのは、不公平である。 2．津波が到達した地域には他にも原発施設があった。 にもかかわらずそれらの施設が福島第一原発と同様な災害に発展しなかった事の理由が説明されていない。この事は、すべての原発が危険であるという事と矛盾している。 3．電気料金固定価格買取は悪法。 太陽光パネルを取り付けられない家庭や企業に過大な負担をかける事になり、特定の業種のみを優遇している。 この行為は原発反対運動を助長させる原動力にもなっている。 安い中国製の太陽光パネルの流入にもつながり新たな税収にはつながらない。 4．原発の輸出に悪影響を及ぼす。 日本の平均賃金が下落し続けているかぎりデフレからの脱却は不可能。 電気料金が上がれば、家庭ではさらに消費を抑える方向に向かい、より安いものしか売れなくなる。円高により安い輸入品が増える事は明らか。 原発を稼動し安い電気が供給出来れば、石油の輸入も減り貿易赤字も減少し税収も上がる。 5．大飯原発が再稼動されていなかったら死者が増大していた可能性がある。 反対していたものは、殺人未遂に問われるにもかかわらず、再稼動したことに反発している。そういった人達には人道的な見地から物事を語る資格は無い。
47899	個人	自営業	40代	男性	後の世代の負担が最少となるように電力を安定かつ低コストに供給すべき手段をバランス良く開発していくべきだ。	原発に否定的な意見を持つ著名人、一般市民も多いと思いますが、資源が少ない日本において原子力燃料は使用後廃棄処理を含めても最少のコストで運用できる優れたエネルギー源だと考えています。新エネルギーは成長する可能性はあるものの、今の原子力発電を代替するものではない。常にその変動分を吸収するような調整可能な電源(火力発電)を必要としています。光電池、風力ともに出力平準化のための蓄電池設備を併設するようになれば本格的なエネルギー源となりうると考える一人ですが、以下のような意見を持ちます。 光電池の効率化と低価格化は年を追うごとに現れるでしょうが、効率の良い直交流変換器と2次電池の進歩は10年単位の年月がかかります。原発依存比率で今回提示された3つのプランでは、新エネルギー負担率がかなり大きめに書かれていましたが、2030年に実現可能だとしても、FITの買電価格は年次、実勢に合わせ見直して行かなければならないと思います。高い電気料金を負担するのは国民でだということを忘れてはいけません。 安全な次世代原子炉(高速炉)の研究を務めて行うべきです。使用済み核燃料は資源になるのですから。老朽化していく現用の軽水炉は安全基準に照らして適時減らしてゆくべきだと考えます。新電源の開発を怠ってはなりません。その理由として、国内の生産力を維持向上させていくのが国の務めだと思うからです。2030年までに豊かで明るい社会見通しを立てて頂ければ幸いです。
47900	個人	家事専業	40代	女性	出来る限り早く原発0、もんじゅも廃炉に。	他の発電方法と違い、廃炉後も管理が必要で、お金がかかるから。もんじゅは発電しないうえに、お金だけかかっている。福島第一原発事故の収束も出来ていないことから、他の原発は事故を起こす前に速やかに廃炉にするべきである。
47901	個人	その他	50代	男性	原発はすぐに廃止を決定すべき。再稼働は止めるべき。今後の再稼働もするべきではない。原発の増設か新設が必要な二つの選択肢を提案していること自体が、推進を隠した誤魔化しだ。	まず2030年まで原発依存度ゼロを考えないこと自体が、国民に意見を問う姿勢として問題だ。 (2)15シナリオと(3)20～25シナリオという二つの選択の具体的な意味を開示せずに、三つの選択肢から選ぶことを求める姿勢が極めて不純である。 (2)(3)は原発の増設および新設を前提としなければ出てこない割合であることを隠し、80%近い国民の脱原発志向の世論調査の結果をふまえた、原発依存度の設定としたら、明らかに原発推進を隠した世論誘導と指摘されてもおかしくない設定だ。 つまり、三つの選択肢に政府の不純な動機を感じ取る。 原発を廃炉にしても使用済み核燃料の処理の問題、最終処分場の問題は残る。ましてや原発を稼働することは使用済み核燃料を永遠に増やし続ける行為にほかならない。最終処分さえできない、決まっていないことを原発事故を機会に立ち止まって考えないことほど、政府及び国民の無責任な態度はない。 ましてや、原発事故の収束、使用済み核燃料の取り出し、処分作業は、福島第一の1号機から4号機までまだ手つかずに等しいではないか。4号機は未使用の核燃料棒を2本試験的に取り出しただけの初期段階にすぎない。 1号機、2号機、3号機はすべて建屋内で作業員が収束作業できないほどの放射能汚染であり、溶融した核燃料棒がどこでどのような状態かも、誰も目視できない現実は、事故が収束したとは作業員さえも思っていないのが現実ではないか。 原発を廃炉にすれば、事故のような場合と異なり、作業員の被ばく管理もより安全に管理できると思われる一方で、今回の事故のような事態には、原発作業員の命と引き替えでなければ収束作業ができないほど原把は深刻だと容易に想像できる。 そして、国会事故調査委員会が指摘した通り、原発事故の原因究明さえも未解決な段階で、他の原発の再稼働が安全だという根拠を示すことも、国民を説得することもできないのは明らか。 原発事故の原因を追及して明らかにし、責任者の処分をし、そうしたプロセスを経て、政府は原発再稼働の判断を国民の前に提示するのが民主国家の道筋でしょう。 そこには、原発推進一辺倒で走ってきた自民党と、その原発政策に異議を唱えずに10年間共に推進政策を取り組んできた公明党の責任も追及されなければならないのではないか。 とりわけ、自然エネルギー、再生可能エネルギーの研究開発、実用化、原発依存度の低下を目指す政策を疎かにしてきた自民公明政権と官僚の恐るべき怠慢ぶりが断罪される必要があるだろう。 過去20年にわたって、自然エネ、再生可能エネの開発研究実用化に予算を投入せず、原発推進のために税金の投入は惜しまなかったツケが、エネルギーの展開に大きな足かせとなっていることは明白です。 このことは、温暖化防止のための美名の「切り札」が、節操のない原発推進路線、原発ルネサンスだったことから明白です。 日本列島が地震活動期に入った今、原発の再稼働は第二の福島原発事故への最短ルートです。どれほど地震対策しても、電力会社が全電源を喪失すれば、「壊れない」はずの原子炉であっても、核燃料の発熱を制御することは誰にもできない。狭い日本列島に第二の原発事故が起きても、国民の生活が安心して続けられる余裕があるのでしょうか。 さらに、原発事故で放射能汚染された自然の山川、大地を元に戻すことができるのでしょうか。広大な山の除染はできないから手をつけないのが政府、環境省の認識ではないでしょうか。その汚染レベルも、原発周辺だけに留めることなど人間にはできないために、20キロでも40キロでもこえて、放射性物質が高濃度で飛び散っているのが現実でしょう。 原発事故の収束もままならず、避難住民の賠償さえもまだはじまっていないにもかかわらず、効果ある除染さえもできていないにも関わらずに、原発の再稼働を前提にしたエネルギー依存度の意見を求めることは、無責任で茶番でしかない。 原発を国策として推進してきた政府および官僚がいまやるべきは、全ての原発を止め立ち止まって、これまでの過ちを糺すことにほかならない。 原発の増設や新設を隠して原発依存度を国民に求める誤魔化しのやり方そのものが、原発をこそこそ推進しようとする本意を示している。 原発はいますぐゼロで良い。全原発の廃炉工程表を作るべきだ。無尽蔵に必要となる原発作業員の教育を徹底し、就業規約を改善し、被ばく労働者として切り捨てることのない法整備も欠かせない。
47902	個人	自営業	20代	男性	さきほどの1通目の意見で抜けていましたが、3つの選択肢のうちでは、0を希望します。	0以外で核燃料サイクル継続という選択肢が残るのであれば、0を断固として希望します。もんじゅ、六ヶ所再処理工場はいずれも活断層が近くにあり、後者は軍事基地、射爆場が近くにあるなど不安極まりないものです。
47903	個人	自営業	50代	男性	原発再稼働に反対！再生可能エネルギーに速やかに転換を!!	何よりも、私たち人類は1986年のチェルノブイリの事故を目の当たりにし、人類と原発の共存は不可能だということを一度は痛感していたはずです。 そして、今回の福島の事故。これで人類と原発の共存が絶対的に不可能であることは誰の目にも明らかになりました。 原発の廃絶を訴える根拠はひとつしかありません。 それは、この地球上に棲む「あらゆる生き物の生存、生命を脅かす存在」とは、人類は他の生物への責任においても、これを認めることはできないからです。 新しいエネルギーへの転換は段階的に行えば無理なくできます。 エネルギーの需給バランスも、世界規模で経済や産業がコンパクト化しているなかで調整は十分に可能です。 既得権益層には、原発被災地のど真ん中に一度住んでもらったうえでご意見を聞きましょう(笑)。 脱原発、再生可能エネルギーへのスイッチなど、決断ひとつでできるのです。 これからの日本と世界は原発ありきではなく、ポスト原発から発想し、構築していくべき時代がやってきています。 それでも未だに推進する人々は、日本と世界の未来にどう責任をとるのか、自らの立場を明確にしなければ、反対論者を納得させることはできないでしょう。 そして、何よりも今回の事故で故郷を失い、人生を狂わされた人たちのことをつねに思い、このバブコメは結論を出さなければならないでしょう。
47904	個人	自営業	30代	女性	原子力発電所について	まず命を一番に考えて、最善策を考えて下さい。日本中が放射能の恐怖に晒されています。放射能能はなくなりません。子供、孫たちが楽心して暮らせるように。
47905	個人	その他	50代	女性	再稼働している大飯原発を、すぐに停止してください。	福島原発事故の原因究明・対策・核廃棄物の処理方法の確立ができていません。この状況で、どうして再稼働が可能なのか、再稼働がどうして国民の安全な生活につながるのかが理解できません。
47906	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロ さらに即時ゼロを	福島の事故で、原発が持続可能でないことが証明された今、経済性を理由に、命を軽んじて原発を動かすことは認めるべきではない。原発ゼロ時の負担を議論するなら、原発を稼働し続けるときの、ウラン採掘から、燃料再処理、最終処分までのコストやリスクも合わせて議論すべき。多少負担が増えても将来世代につケをまわすべきではない。
47907	個人	会社員・公務員	30代	男性	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します。	原発がなくても電力が足りているのは分かっています。 あれほど危険な原発は、即刻運転中止して、安全、クリーンなエネルギー政策へ転換して頂きたい。
47908	個人	パート・アルバイト	40代	女性	基本、原発ゼロシナリオを支持します。	同時に地球温暖化などへの問題にも、より良き道を模索し真摯に取り組むべきだと思います。 そういう観点からは原発は長所があると思いますが、やはり一度事故が起こった時、人々や生物の暮らしの地が長大な期間に渡り奪われてしまうというリスクは、どうしても見過ごせません。 電気のない生活には戻れませんが、何かを捨てて何かを得る勇気と工夫を、国も国民個々も心していくべきだと思います。

47909	個人	会社員・公務員	50代	男性	ゼロ%、速やかに原発を廃止すべき。	1、原子力発電所は、安全に運転されていても、以下の問題がある。 （1）原発の燃料であるウラニウムを採掘する時に、人間と自然を放射能で汚染する。 （2）施設内で、メンテナンスなどのために働く労働者を被ばくさせる。 （3）大量の核廃棄物を生成し、その無害化は現在の技術では不可能である。 2、上記のことから分かることは、原発を運転し続けることは、孫子に渡す「負の遺産」を増やし続けることに他ならず、2030年を待つことなく、一日でも一時間でも一秒でも早く原発をゼロにすべきである。
47910	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発をなくす。環境に負荷のないエネルギーを目指す。	人間にとって一番よい選択だと思ったから。
47911	個人	パート・アルバイト	60代	女性	国内の原発はできるだけ速やかに停止し、廃炉にする。勿論2030年までに原発の発電を0%にする。	日本で全原発が止まった時期が現実にあり日本では原発が無くても大丈夫なことが証明された。今ある水力、火力、その他の発電量で十分なことが証明された。生命・環境を破壊する原発は要らない。 今までアメリカ、ソ連、日本で重大な原発事故が起こり、人や生き物の命や健康を奪った。これからも重大事故が起こると考えるのが正しい。 今まで生み出された使用済み核燃料の高レベルの放射性廃棄物が膨大に溜まっている。無毒化することができず、何万年も管理していかなければならない。 私たちの子孫にそれを押しけけることはできない。その生産を停止するためには原発稼動を停止するしかない。 今後はまず第1にエネルギー消費を日本全体で減らす。 次に自然エネルギーの再生可能エネルギーを増やし、クリーンな生活を進めて行く。 地球やそこに住むあらゆる生命体を守っていかなくてはいけない。
47912	個人	自営業	40代	女性	日本中の原発を5年以内に全停止。もんじゅの即時廃炉。自然エネルギー開発への補助筋などの 拡充、その概要を全国民にわかりやすく広報して欲しい。	日本国民でよかったと思いたい。日本をもっと愛したい。 そのために、2度の原爆、東電の今回の事故、その他原発関連施設の過去の事故 など、多くの犠牲になった、人々・生き物全て・土地などから教訓を受け、新しい日本になる きっかけにしたい。そのためなら、一国民として協力したいし、我慢も出来る覚悟です。 国民の声を過小評価しないで欲しい。政治を動かしているのが官僚でも、政治家でも、その官僚にも 政治家にも守るべき家族が有るでしょう？その家族が胸をはって生きられる、日本国民みんなが 日本に生まれて良かったと思える、日本にしたい。 私は、日本中の原発を5年以内に全停止。もんじゅの即時廃炉。を要望します。 難しくても、国が一つになって乗り越えたいです。
47913	個人	自営業	50代	男性	選択肢として提示された三つのシナリオではなく、即時全原発停止し（もんじゅ等含む）原発から核燃料を抜き取り安全な場所で保管し、火力発電（LNG方式・コンバインドサイクルに限る）を増強することを希望します	福島第一原発事故によって実質的に日本は国土の一部を失いました（住めないということは失ったのと同じ）。放射性物質による健康被害がこれから出てくる可能性が高く、琉球大学の調査では既に福島県の蝶に異変が起きているとのことです。各種プレートの上に存在する日本に地震が頻繁に起こることは避けられないことであり日本に原発を建設したことはそもそも無謀なことだったと言わざるを得ません。第二の原発事故が起こる前に早急に原発を無くすことが最も合理的な判断だと考えます。CO2地球温暖化説も本当に正しい説なのか疑う科学者も多く、CO2が増えるのを防止するために原発を作るという根拠も疑わしくなってきました。CO2は植物が光合成をする際に必須の物質であり、逆に大気中からCO2が減れば農作物の収穫量が減ってしまうのではないか？というのが現在の私の考えです。電力会社が原発を使い続けたがるのも原発立地自治体が原発再稼働に賛成なのも結局は金（かね）が儲かるからです。国がある程度電力会社や原発立地時自体へ資金的援助を行えば原発の即時廃止も可能なのではないかと思います。二度目の原発事故が起きたら本当に日本がどうなるかわかりません。その前に原発を停めていただきたいと思います。
47914	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発の廃止（即時）	核廃棄物の最終処理方法確立されていない原発の稼働はおかしい。 原発の維持は、いわゆる原子カムラ住民の既得権益を維持するためだけのことに思えてならない。 国はいままで、原子力及び火力以外の発電分野において意図的に研究、推進してこなかったと思われ、今が日本のエネルギー政策の転換期となるべきである。 福島の事故責任を明確にさせるためにも東電はいったん解体して発電と送電分野に分けなければならないと思う。
47915	個人	会社員・公務員	40代	男性	原子力発電は止めるべき	核廃棄物の処理が困難 民間の電力会社では事故発生時の対応、および事故発生後の保証ができない。 嘘のマニフェストで与党になった民主党に原子炉事故の責任はとれますか？ 原子炉事故はテロ以上の脅威になる。
47916	個人	家事専業	70代	女性	私宅では3年前から太陽光をつけていますが毎夏クーラーを使ってもこれで100%まかなえています。 原発で使う膨大なお金があれば一般住宅に無料又はそれに近い金額で取り付け可能全国に普及すれば原発は不要です	福島の惨状も収束の見通しもまったくない現状でいったい何を考えているのか腹立たしい限りです。再生エネルギーは現在は少数ですが数が集まれば大きな力になり国を壊滅させる大事故も起こさず安心して暮らせます。企業も自家発電を多くして努力をしているのでその他必要な電力は原子力以外の電気を使うべきです。まず原発を稼動するという前提を捨ててください。ばら撒くお金があったら何が出来るか、捨て場もないものを作らないでください。
47917	個人	無職	60代	男性	「原発ゼロ」を目指す選択肢は一つしかありませんので、3つの選択肢の中から選ぶとすれば、「原発ゼロシナリオ」しかありません	原発は運転するだけで放射性廃棄物を生じます。その廃棄物の確固たる処理技術もなしに何十万年にも及ぶ負の遺産を後世に押しつけることになります。毎日まいにち罪を重ね、将来の人たちへの申し訳ない気持ちを背負います。原子力発電の廃棄物は現状でも再処理ができずに貯蔵するだけの方法しかとれていません。中間貯蔵施設をつくっても、すでに満杯かそれに近いとのことです。それが、こんなに地震や洪水の多い国に「安全神話」を作り上げて原子力発電所を建造し、使用済み核燃料が原子炉と一緒に置かれている現実は恐ろしさを感じさせます。 福島原発事故の収束に何一つ進んでいないにもかかわらず、根拠のない「安全」と「電力不足」の脅しでこ総理は原発再稼働の宣言と強行をしました。知性のない仕儀です。世界に向けて日本の恥をさらしました。「恥を知る」という言葉はこの国の為政者や行政担当者にありませんでした。 原発を停止するにしても、廃炉に向けて膨大な知識、時間、費用が必要です。今回の原発事故で原子力科学者を目指す魅力が薄れ、志望する人たちが減ったというニュースもありました。原発廃炉、放射性廃棄物処理などにいまこそますます原子力の研究・知識が求められ、原子力科学者を志すことは英雄的・貢献的であります。 一刻も早く、放射性廃棄物の生産をやめ、再生可能エネルギーにこの国の力を向けるべく、方向性をはっきり示さなければなりません。
47918	個人	自営業	80代以上	男性	原発の比率は20~30%にすることが望ましい。原発の安全対策技術の開発に十分な国費を投入し、安全対策技術を成長産業に育成すべきである。	1.日本は米軍による核の軍事力により守られている。核軍事力を支えている原子力技術は、日本の安全保障上維持すべき重要な技術である。米国の軍事力に頼ることができなくなる将来の事態を真剣に想定し、原子力技術を維持すべきである。 2.日本の電力料金は韓国、フランスなど国際的に比較すると極めて高い。原発に依存しないと、日本の産業競争力は急速に低下し、多くの国民は失業に苦しめられる。 3. 防衛に必要な軍事施設も一般の産業施設も、その危険性をゼロにすることはできない。福島原発事故から学んだ安全技術に安全率をさらに施すことにより、大規模な原発事故の発生確率を、他の施設の事故率に比し十分小さくできる。 4. 原発をさら後進入する多くの国が存在する。日本は原発の安全対策技術に十分な国費を投入し、開発した安全技術を世界市場に販売し、世界に貢献すべきである。 5. 原発反対のムードは、失業の心配を想定できない、或いはその心配もない観念論者の誤ったセンチメンタリズムである。それは安保反対闘争の際に発生した論理なき観念論と同等であり、感傷的な反応を避け冷静な思考に回帰すべきである。
47919	個人	その他	20代	女性	原発を0パーセントにすることに賛成です。	地震の多い日本で危険な原発を使用するのは、やめて欲しいと思います。
47920	個人	自営業	30代	女性	原発ゼロシナリオを支持致します。さらに早急に高速増殖炉もんじゅの廃業と、省エネルギーと自然エネルギーへの推進とそれらの技術の発達を希望致します。	将来日本で安心して暮らせる社会の為に、できるだけ早く原子力発電所の廃炉と、増設計画の中止を求めます。 さらに危険なプルトニウムを使用し、問題の多い高速増殖炉もんじゅを早急に廃棄する事を求めます。そしてもんじゅの稼働へ技術やお金をかけるよりも、自然エネルギーの発達へ力を注ぐ事を希望致します。 原子力発電にかわる自然エネルギー、省エネルギーの分野での世界の先進国になるべく、技術の進歩や政策の転換と推進を希望致します。
47921	個人	パート・アルバイト	30代	男性	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します	少子高齢化の折、内需も冷えており製造業種は国外へ工場を移転し電気使用量は年々減る一方のはずです。さらに省エネを促進するならますます原発依存する必要ありません。加えて自然エネルギーへの転換だって技術的に可能となるよう進めたらいいのです。予算をそちらに回しさえすればいい。 既に破綻している核燃料サイクル温存がとっさのシナリオです。投資してきた莫大な予算はあきらめ再処理の廃止を決意することが重要です。廃炉に向けて莫大な予算をドブに捨てる覚悟でいかないと第二第三のメルトダウン事故が避けられないのは自明です。
47922	個人	自営業	50代	女性	原子力以外でもエネルギーは作れる。 原子力だけに頼ることはおかしい。 東京電力一社で市民は電力会社を選べないが。 北欧のように電気会社を選べる様に民営化してほしい。	再稼働も、原発も反対です。 理由は言わずもがなでしょう。 しいて一点 現在、総理および原発を推進しようとしている人の強引で自分勝手なやりかたは、日本ならずとも海外の方々も驚きと疑問、怒りをもって、あなたがたの行動に注目し、目を見張っていると思います。 福島の人の気持ちにまじめにたって考えると、このような腐腐なまやかし、行動はできない。 再稼働は断固中止してください。 このまま、市民の声を無視し続けると、本当に、総理は全世界の人々に恥さらしたまま、仕事を終え、人生をとじ、歴史の本では悪名高い総理として未来に名前が残ると思います。 きっと、良心はあるとおもうので、今一度考え直してください。
47923	個人	自営業	30代	男性	少し時間がかかってもいいので、原発はゼロにすべきだと思います。	・福島の原発事故のようなことが起こらないとは言えないので。 ・事故が起きた後、福島の人達はもちろん全国の人達が内部被ばくや風評被害などで困っているから。 ・原発を取り巻くお金の動きがかなり不透明。 ・マスコミ、政治家、電力会社などが原発に関連する情報を規正しているように思えるので。
47924	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発0パーセントシナリオで、もんじゅは廃炉で。	処理方法も確立していない原子力は、危険すぎる。 高速増殖炉も、ひつようない。 地熱発電所をもっと増やすべき。
47925	個人	会社員・公務員	30代	男性	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します その代替エネルギーとして、再生可能エネルギーの確立。	一連の原発事故において、日本に生活する上での安全性が保証されなくなってしまっているように感じます。 実際に、周囲でも海外へ移住する人もおり、自分の家族も移住を検討はじめています。 ドイツの例が必ずしも日本において当てはまるものではないと思いますが、これだけの世論がある中、脱原発に向けてのシナリオを強く進めて行く必要があるのではないでしょうか。 人がいなくなっては国として成り立たなくなってしまいます。 国民が落胆、見放してしまわない国づくりを切望します。
47926	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロシナリオを支持する。原発ゼロの前提条件の下での技術革新や社会変革に期待する。長期的なエネルギー政策の策定は、政府は早急に結論を出すことを避け、今後も国民的議論を継続する必要があると考える。	原発ゼロシナリオを支持します。日本は、石油危機等、これまでの社会的、経済的制約のある状況かで、飛躍的な技術革新を遂げてきました。今回も、原発ゼロを前提とすることで、様々な技術革新や社会変革を起こす起爆剤となると考えます。 また、長期的なエネルギー政策の策定の進め方については、近いうちに一旦政府としての方向性を示す必要はあるにしても、それは今後の議論のための「叩き台」とし、今後も国民的議論を継続する必要があると思います。政府は早急に結論を出すことを避け、少なくとも3年程度は国民的議論を喚起するような施策を継続していくべきです。討論型世論調査などの新しい試みは高く評価しています。以上。
47927	個人	会社員・公務員	50代	女性	全ての日本国内の原発を即刻廃炉にすべき。	電力不足を理由に大飯原発を再稼動したが、この夏の電力余りで、再稼動は不要だったことは明らか。 原発がなくても日本国内の電気はまかなえる。全ての日本国内の原発を即刻廃炉にすべき。
47928	個人	家事専業	30代	女性	自然エネルギーに、かえて欲しいと思います！	原爆が落とされた日本 今もその被爆によって苦しい思いをしている人がいるにもかかわらず 原子力は今回の津波でもわかったようにいつ天災で爆発するかもわかりません そして核のゴミ（食っても危険過ぎる物質）処理の仕方が解決されてないままとゆうのに問題があります 日本には風や水や火や自然のエネルギーを使う技術もたくさんあると思います そういったエネルギーを使うことによる電気料金の値上げなら納得するので 是非この機会に自然エネルギーにシフトチェンジして下さい！
47929	個人	会社員・公務員	40代	男性	原子力ゼロに	地震国の日本で、福島原発のような事故が再発することが否定できない以上、既得権益、固定観念を排して、原子力をゼロにすべきです。
47930	個人	会社員・公務員	20代	男性	原発稼働絶対反対。	未来を、子供のことを考えたら原発を稼働させるべきではないと強く考えます。 福島の事故を繰り返さないためにも、代替エネルギーの利用を是が非でも進めてください。
47931	個人	家事専業	60代	女性	原子力規制委員会の人事案の撤回を希望します。 全国の原発の即時廃炉を希望します。 将来の原発稼働率は0%です。	東北大震災で原発の恐ろしさ、リスクの高さ、維持に伴う危険性、廃棄物の処理などについて知り、まず原発を停めなくてはならないと思いました。 いつ、同じ規模の災害が起こらないとも限りません。 被害をこれ以上増やさないために原発の即時廃炉、原発を推進しようとする原子力規制委員会の人事案の撤回を希望します。
47932	個人	自営業	50代	男性	原発ゼロシナリオを選びます。	原発ゼロシナリオを選びます。 即時全廃を強く望みます。 子々孫々に渡り、そして全世界規模で、放射性物質による被害がもうこれ以上広がらない事を切に、強く望みます。 電力会社や大企業の経済的な事由、私利私欲を最優先させることに大反対です。
47933	個人	パート・アルバイト	30代	女性	(1)ゼロシナリオ以外考えられません	将来的に(1)ゼロシナリオです。 それ以外考えられません。 火力と原発の事故を比較しても、 原発は国レベルだけではなく、一瞬で世界レベルな事故になって しまいます。 今回の震災ではっきりした事だと思います。 １年2年で終わる事ではありません。 何万年と続くのです。 一時の贅沢、便利さを求めるために、 長い長いを代償を未来に払わせるのでしょうか？ せめて、子供世代にはこれ以上の負担を増やしたくないです。 今現在、原発事故のせいで人生狂わされた人、死を選ぶほど 辛く苦しい思いをしていた人達、たくさんいます。 他に、原発周辺地域の雇用が・・と問題視もされていますが、 周辺には、原発ではなく他の安全な発電所を作り（今から計画をすすめて）地元住民を積極的に雇用がいいと思います。 親世代から続く、贅沢、便利さを求めた結果、私達世代に 色々な面で（雇用、年金、環境問題）負担がかかっており、 心身共、限界地点です。 子供世代には、これ以上負担を増やしたくありません。 政治家の皆様、どうかどうか一般国民の意見に真剣に耳を 傾けて、真剣に考えてください。 私は即時、ゼロを訴えます。

47934	個人	会社員・公務員	60代	男性	20～25%が適切である。	現在と同水準の社会・経済活動の維持・継続に必要である。
47935	個人	パート・アルバイト	50代	女性	原発はドイツのように全て廃止にすべきです！	原爆で国家滅亡の危機に遭遇し、再度、原発事故で国が滅びようとしている時に、それでもなお原発再稼働を主張する総理、野田さんには失望しました。 彼を見ていると、終戦間際に原爆が投下され、ソ連の対日参戦が伝えられてなお、時の政権担当者たちが「徹底抗戦、本土決戦、一億総玉砕！」と叫んでいたことが思い起こされます。 「税金の無駄使いを止める！」という小学生でもわかる自らのマニフェストさえ実行できず、現在の行政機構と組織を維持するために収入だけを増やす、その方便として消費税を上げる、つまり国民に痛みだけを押し付ける民主党は、すでに国民の支持をなくしています。いい加減にしてほしい！ ドイツのように原発を即刻全廃すべきです！
47936	個人	会社員・公務員	40代	女性	ゼロシナリオを支持します。	原発は事故が起こった時のコストが計算不能。また想定外の事態が起こるのが今回の福島原発事故でもよく分かった。この夏の電力需要と供給を見ると、現在のところ原発稼働なしでも乗り切れたようである。再生可能エネルギーの開発、さらにつなぎのエネルギーとしてシェールガスの開発も期待できる。原発即時停止・廃炉が望ましい選択である。
47937	個人	自営業	40代	女性	当たり前のことゼロシナリオ。脱原発！！	★「ずるいよ。こんなやり方！」政府の方にまず最初に一番言いたいこと★ 1、告知と基本的な記載フォーマットの不備さ 国民の声を聴くという大前提の言い分がありながら、 ほとんどの方が知っていなかった事実。 つまり、一部の方のコメント収集でしかないということを、 どうお考えなのか。 意見の反映のされ方、適切なフォーマットではないこと（3択とされているのだ から、それを表記し○印つける欄は必要。それと、意見概要と意見理由と同じよ うな記載欄。そうしたフォーマットであるために、記載が混乱しがち） 2、ひとりひとりを見据えた考えがそもそも感じられない 政府の方との意見交換会に参加させて頂き、質問をなげかけた時の返答の中に 必ずあった「WEBを見て下さい」という言葉。 見れない人はどうするの？ 国民とは日本に住む全員をさすことでしょう？ みんながインターネットできるわけじゃないでしょう？ あまりにもひどい現状に憤りを通り越して、やりきれない哀れな悲しい気持ちに なりました。 ★政府の方も私を含め国民にも言いたいこと 原発がなくなった時の生活の変化、色んなしわ寄せを「リスク」って言っている ことが、もはや呪文にかけられてしまう一因だと思う。 人や自然や全ての生命を守るための行為はリスクじゃない。 そこに繋がる行為は、たとえ厳しくて大変でもリスクではないと思う。 言葉というものは薬。正しい言葉をつかっていきたい。 ★脱原発ゼロシナリオ支持の理由 人や自然、もっとも大切な生命を考えた時、これ以外の選択の余地なし。 生命を「脅かすか」ではなく「脅かすこと」という事実があるのだから、 それ以外の選択はそもそも考えられない。 じゃあ脱原発によってリスクは？と言われそうだけど、 そのリスクで生命は奪われるの？と聞きたい。 日本の今後の姿勢が、生命レベルで世界に負をもたらす選択なんて論外。 起こった事実は変えられない。 だから、変換のチャンスと捉えるしかない。 「繰り返さない」ということをスタートに据えて下さい！！
47938	個人	会社員・公務員	40代	男性	原子力発電は即時停止を要望。 環境を汚さずに、緊急時事故対応と廃棄物処理が可能なことを実験室で実機テストで証明しない限り事業規模で運営は許されない。	福島で自然と私有財産を奪った責任をとって、政府および監督官庁の管理責任者は事故の責任を取って免職が適切。
47939	個人	会社員・公務員	30代	男性	脱原発! ゼロシナリオ希望	子供達に核のゴミを残すのはもうやめた方が良い 自分が幸せになっても、未来が幸せにならなければ、何の意味もないと思う
47940	個人	会社員・公務員	40代	男性	エネルギー保障、経済の維持・発展の面から、原子力比率は維持或いは増大することが理想であると考えられるが、現在のシナリオを前提とするのであれば、20～25%を指示する他ない。	日本のエネルギー保障の面から考えれば、現在の技術基準において原子力を選択肢から外すことは考えられない。また、経済の維持・発展の面からも、発電比率を下げることは国民の首を絞めることになる。 よって、原子力比率は維持或いは増大することが理想であると考えられるが、現在のシナリオを前提とするのであれば、20～25%を指示する他ない。 現在の問題は、マスコミやソーシャルネットワークで煽られ、特定のイデオロギーを持つ人々に担がれてしまった多数国民の感情を、どのように落ち着け、納得させるか、というところにあるように感じる。その為には、以下のような点にシンプルに対応する必要があると考えられる。 (1)福島事故の問題点の明確化：調査報告が出されたが、“人災”“東電の責任”ばかりがクローズアップされ、耐震性能や耐津波性能など肝心な技術上の問題点がどこにあったのかが明確になっていない（報告毎に結果が異なっている）。福島だけで結論を出すのではなく、IAEA報告等も参考にし、女川・東海発電所等と比較調査の上、技術指針・性能等のどこに問題があったのかを明確にすべき。⇒地震動による致命的被害はなく、津波対策が去れていたか、されていなかったかが、今回の事故の最大の原因であることをはっきりとさせなければ、話が全く前に進まない。 (2)問題点の改善：技術上の問題点を明らかにした上で、早急に改善指示・対応を行うべき（既に出されているが対応が散発的）。 (3)問題点と対策に係る国民への説明：上記の(1)と(2)を国がはっきりと国民に喧伝すべき。マスコミは国や東電の対応のまずさや反対派の盛り上がり等、感情を煽る内容を主に報道を行うため、肝心の(1)(2)が伝わっていない。各発電所においては、既に第一段階の津波対策は取られていることをどれだけの国民が知っているか。再稼働に関し、免震重要棟、オフサイトセンターの設置等、対策が不十分との反対派意見もあるが、最優先事項である津波対策は完了しており、その他の部分については、いつまでに完了する等、やるべきことは何と何で、その優先順位はどうなっており、スケジュールはどうだ、ということを分かりやすい形でアピールしなければ理解は得られない。 (4)原子力が現時点で必要不可欠であることの明示：既に野田首相は明確に主張しているところであるが“単なる個人の見解”としか見られない。多くのシンクタンク等にて“現時点で原子力をなくしたらどのような影響が出るのか”を客観的に評価させた上で、その結果を踏まえつつ必要性を繰り返し国民に伝える べき。火力を増大することによる経済的損失については、“国民が少しずつ我慢すればよい”というレベルではなく、国家税収の5%以上を毎年無為に国外に垂れ流しにする危機的状況であることをきちんと分からせなければならない。子供の将来も含め国民全体の生活を考えた場合、最低限の社会保障を維持していく上でも、原子力を失くす方がリスクが高いことをしっかりと理解させる必要がある。 (5)放射線被ばくに対する過剰反応へのケア：被ばくに関して過剰な恐怖感がネットを中心に広がっている。広島での死者はほとんどが熱線と爆風によるものだったこと、チェルノブイリで低線量被ばくによる被害はほとんどないことを知らせると共に、その他の発がんリスクと比較して、低線量被ばくによるリスクがどれだけ低いかを、裏付けを以って理解させるべき。 (6)エネルギー政策の定期的見直し：現時点では太陽光や風力が基幹エネルギーとなり得ないのは明確であり、エネルギー政策上、原子力を含めたベストミックスを選択していくしかないことは明らかであるが、一部のイデオロギーを持った団体とそれに煽られたノンポリ層の感情的反発を受けることは必至であり、また、現実問題として、今後の技術発展速度は未知数である。そのため、環境・エネルギーに係る選択肢、エネルギー政策は今回で最終決定ではなく、技術の発展や社会情勢、経済状況等を踏まえつつ、定期的に見直すことを約束した上で現時点での決定とすることでどうか。 現在の混乱は、問題がどこにあって、その対策は何で、どのように対応されているかが明確になっていないことが最大の原因であり、原子力が必要不可欠であることを“夏場の電力ピーク”で言い代えようとしてきたことも大きな問題である。シンプルに上記の対応を行った上で、早期に原子力を再稼働させなければ、今年、来年、再来年の日本経済は大きなダメージを負う。国の決断によっては、急激なインフレ、株安等、制御不能な状況を生み出す可能性もあり、主要国から脱落せざるを得ない状況になるとも考えられる。責任ある決断をお願いしたい。
47941	個人	その他	30代	男性	(1)原発ゼロシナリオを選択します。	原発はいらない。みんながどこかで不安を抱えながら生活するのはよろしくない。とにかく、まずは原発を無くして欲しい。電気が足りないとか、経済が～などと言うのは、話が違うと思う。人間慣れるもので、無くしてしまえば、その中で使える電気でどうにかすると思う。
47942	個人	自営業	50代	男性	NO NUKES	NO NUKES
47943	個人	会社員・公務員	30代	女性	原子力発電はいますぐに0%にするべきです。	こんなに国民が命懸けで反対しているのに、なぜ政府は聞き入れてくれないのでしょうか。 ここまで国民が大きく動いたことがあったでしょうか。 みんな、恐怖におびえています。 大事な家族を守りたいから、原発はいりません。 先進国だというなら、持続可能なエネルギー政策に潔く変えてください。
47944	個人	自営業	40代	男性	原発ゼロのエネルギー政策へ大胆に転換を！	再生可能エネルギーを出来るものは全て取り入れ、イノベーションを！ この技術を世界にも出して行き、経済発展も。 節電の技術、蓄電の技術も同様に。 発電送電を分離するなど、新規参入が出来るようにして、 選択肢を増やすようにする。 廃炉技術や除染技術も世界最先端にするために技術開発を。 そのセンターは福島で。
47945	個人	家事専業	50代	女性	原発は即時廃炉にしてください。	フクイチの事故も収束していない中で再稼動などありえません！ 安全対策もいい加減だし、そもそも原発を安全に稼働するなど、ありえない。 完全を要する原子力と不完全な人間は相いれないからです。 こどもたちの命を守ってください。 日本の未来を守ってください。 即時廃炉の選択を強く強くお願いします。
47946	個人	無職	30代	男性	この中から選ぶとなるとゼロシナリオですが、2030年などと言わずにただちにやめるべき。	原発は日本人に使えるような代物ではない。
47947	個人	法人等	50代	女性	ゼロシナリオを支持します。脱原発を推進して頂きたいと思います。	目先の経済利益を優先し、私たちはかけがえない豊かな国土の一部を失ってしまいました。この経験から学ばないほど、日本人が愚かではないと信じたいと思います。「想定外」の自然の威力に、私たちは何度も出会ってきました。想定外のことが起こっても取り返しがつく社会をつくらなければならない。今、福井に地震や津波が起これば、京都も大阪も神戸も終りです。福島の経験の後、どうしてそんな選択が出来るのか。日本が終わる可能性のある選択肢を選ぶ権利が誰にあるのか。個人の一生はたかだか100年で終わりますが、次世代に私たちは豊かな日本というバトンを渡さなければなりません。 原発を推進するお考えの方たちも「日本のために」と思っておられるのでしょうが、国民のいのちや健康より経済を優先した結果、日本の国土の一部を失ったことを受け止めて頂きたいと思います。
47948	個人	その他	60代	男性	福島における原発事故後の事態を真摯に検討すれば「ゼロシナリオ」以外はあり得ないと思います。	エネルギーの質と量の両面から検討すべきです。1）エネルギーの質から言えば、地域や国全体のみならず人類全体に対して破滅的な汚染被害をもたらす可能性のある原子力発電については人類の未来のために最終的には廃棄すべきです。「原発ゼロ」を前提にその他の可変因子を検討することが絶対条件です。2）その点からみれば「15シナリオ」も原子力発電の寿命を40年と仮定すれば現状の発電機は順次、更新あるいは新設しないと達成できないものであり、従って「20～25シナリオ」と本質的には変わりないものです。3）当面はLNGを主とした化石エネルギーで補いながら国家的プロジェクトとして再生可能エネルギーの占有率を急速に上げる政策的対応が必要です。4）家庭における節電努力、ソーラー発電による自家発電などの自助努力は相当程度実施されてきています。問題はエネルギー需要の最も多い、生産現場です。そこでの節電努力、最終的には輸出を目指した過剰生産を規制し、経済を内需主導にしていくことこそが必要と思います。5）こうした内需主導経済体制はグローバルなメガコンペティションに対して抑制的に作用し、ひいては国際的緊張関係も緩和していくことが期待されます。6）再生可能エネルギー開発、普及に関する国家的プロジェクトの進捗は新たな経済的利益、新たな雇用創出に資することも期待できるものと思います。
47949	個人	会社員・公務員	50代	男性	私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	子供達の未来の為に、自然破壊を食い止め、明るく皆が楽しく朗らかに総ての生命が、生きていけるような地球を望みます。 具体的に私たちは以下を要求します： 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける
47950	個人	会社員・公務員	50代	女性	ゼロシナリオを選択します	原発は危険なのですぐに止めて下さい
47951	個人	自営業	40代	女性	原発ゼロを目指すべき。 まずは安全。他の方法はいくらでもある。 震災以降、政府、東電いのは明らかだ。危険物を扱う資格のない連中に、それを委ねることはできない。	「原発再稼働なしには電力不足に陥る」「経済が困窮する」―いずれも脅弁、いや、国民への不当な脅迫ですらある。公聴会とは名ばかりの広告代理店仕切りの茶番劇を行い、世論を操作しようという姑息さも許せない。東日本大震災以上の地震が来る可能性のあるこの国で、原発を意地するのは自殺行為。福島原発周辺住民に、何の根拠もなく、いつか戻れると思わせるのも大きな罪。国際的信用も、これ以上落としてはならない。
47952	個人	会社員・公務員	40代	男性	2030年原発0%	ただちに脱原発を！

47953	個人	パート・アルバイト	40代	女性	国策としてエネシフトを推め、原子力発電再稼働禁止をすることを提案いたします。このエネルギー問題は、国のあり方に関わっており、どんな日本するかを考え、教育水準をあげる	古川様、細野様、枝野様 ３１１後、１年５ヶ月間、一生懸命に勉強してまいれいました。 原発の歴史、経済の成り立ち、チェルノブイリ事故、電力利権・・・・すべてが複雑に絡み合い、一般庶民には手の届かない、そして、口出しのできないことを実感しました。 東電は一株式会社にも国と繋がりが強く、健全な経営を求められても、己の利益を優先し、国民に多大な被害をもたらしました、。 そこで、意見として、電力会社は、民間企業であってはならないということです。 水、土、火、は国民の命のエッセンスであるものに関して、企業がコントロールすることは間違っています。 原子力は、夢のエネルギーと言われましたが、人間の知恵は、コントロールするまでにいい足らなかったということを、受け止めなければなりません。 たった、七〇年の間で、地球上は汚染されました・・ 癌など、今「生活習慣病」とされている病気、温暖化の由来は、この原子力開発に由来するのではないかと考えられます。 現に、CO2の増加と温暖化の気温上昇とは数値的に一致しないことが判っています・・・・ 原子力ムラに都合のよい数字で、庶民をごまかし、経済優先で庶民の生活をコントロールするような独占的システムから、日本は脱しなければいけません。 日本が、現在、まだ世界に誇れるだけの、自然と清い水や青い山を抱えていられるのは、江戸時代の三〇〇年があったからだと最近やっと理解できるようになりました。 自給自足が原則とならなければならない国の独立性もできず、国力の向上などありえません。 すべてのシステムの見直しをし、エネシフとをし、科学分野でも、新技術発明、開発のトップになることが、日本の存在価値であり、世界に貢献できる平和的な力だと思います。 原子力の研究は続くと思いますが、私たちは太陽、土地、水、風、木で十分にまかなえるだけの、技術があると信じています。 辞めましょう・・原子力の商業利用はだめです。 平和的利用に、経済性をもってきてはいけません・・・ よろしくお願い申しあげます
47954	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロシナリオ。なるべく早期に原発比率をゼロに。 高速増殖炉もんじゅも維持にすらお金がかかりすぎているの	原発ゼロシナリオ。なるべく早期に原発比率をゼロに。 高速増殖炉もんじゅも維持にすらお金がかかりすぎているのに実用のめどが立っていない。廃炉すべき。 早期に廃炉をする技術をキチンと確立していくべきだと思います。 原子力の技術ではなく、廃炉の技術を輸出すればいい。
47955	個人	パート・アルバイト	20代	女性	原発を0パーセントにし、新しいエネルギーで発電する方向へ	今までの原発が占める発電はたった20パーセントなのに危険をおかしてまで動かす意味がない 足りないなら家庭の方で節電する 企業などに節電を強要しないで欲しい。 新しいエネルギー開発は日本の技術なら必ず出来る。 それにシフトしていき、新しい雇用も生んで欲しい。 原発はいりません。
47956	個人	会社員・公務員	30代	男性	原子力による発電に反対します。	福島第一原発事故により、その土地が何十年、何百年も汚染されてしまう事を受けて100年後の未来、次の子供達の世代の環境が壊されてしまう可能性があるのは恐ろしいです。 理由はただ本当に恐ろしいという事です。 人間が考え得る「安全」と言うのは、自然界では全く当てにならないとおもいます。 原発の廃棄やそれに変わるエネルギー、今後の電気の使い方、考えるべき事は多いと思いますが、国民に問い、国民で答えを出して、未来を作りたい。 また原発ゼロへの色々な障害をしっかりと公表して頂きたい。 雲の上で勝手に話し合い政策を立て、いつのまにか決められ、それが日本のやり方のようになってしまっているのではないのか。 国民それぞれに覚悟が必要だし理解していかなければいけない事ですね。 宜しくお願いします。
47957	個人	自営業	50代	男性	2030年に原発ゼロ。可能な限り早い段階でゼロをめざすべき。	地震という複合災害に対応した政治、行政、そして国民自身の安心・安全の担保への議論、しくみがまったくできていないから。国会事故調の人災を軽視した政府の姿勢はまったく支持できない。まずは、現行の原発の地質、地震学的な再調査を国民が安心できると実感できる形で、再調査すべき。再調査の方法と開示の内容をまずは議論しないと「人災」からの出直しにはならない。大飯原発に関しては、海底側の調査は来年度ということだが、話にならない。まずは、徹底的な再調査がこの地震国日本における原発の選択がそもそもも可能かどうかの一歩になる。
47958	個人	自営業	50代	男性	全ての原発は、即時停止すべきと、ゼロにすべきと考えます。	目先の電力会社のバランスシートや、原発に関係する利権絡みの人々、企業、及び団体のためにこれ以上原発を継続することは、国の存続にも深刻なダメージを与えることと思います。 仮に今すぐやめても、核のゴミ処理に多大な費金がかかるのは、明白です。 誰も責任の取れない、未来の子孫につけを回すことは、思想、宗教等を抜きにして、心ある人間ならば誰でも本心では分かっていることです。 伸ばせば伸ばすほど、後でツケは回ってくるのです。 まさに政治決断の時です。 これからの日本と日本人のために即時原発の停止を決断してください。 ドイツの首相に出来て、日本の首相にできないことは、ありません。
47959	個人	自営業	60代	男性	福島第一原発の事故原因の究明と原発発生の廃棄物の最終処分方法を決め、国民の信頼を得られるまで原発は使用しない。このため、火力発電と省エネで対応し、再生可能エネルギーの発展を図るべきである。	テレビ報道などから今回の事故は東電発表の津波以外の要因も考えられ、地震による被害を調査する。また我が国の地殻は比較的新しいので、地下構造に関しても未知の分野も多いと考えられる。このため、耐震性などを今までに経験最大震動値に安全率を考慮した設計にすべきである。今回の津波以外にもこれをすべて既存の原発に適用して、新規技術者にて見直すべきである。この中には、既存原発の施設の重要度にて強度等を区分けしている設計も見直すべきである。特に配管弁の構造・作動なども不適切な点が認められており、全面的にすべての構築物、機器及び配管等を見直せなければ、再稼働できないはずである。また、発電会社、国及び関連自治体などで事故発生時の対応体制もできていない状況での再稼働は国民の不信を招いている。 原子力発電を開始して、約50年経過しているが、膨大な費用、人力を投入しても、トイレなきマンションの状況を打破できないのは、未熟な技術を利用しているにすぎない。廃棄物の処分を未来の世代に先送りすることは、赤字国債の先送り以上の行政上の課題である。消費税のアップを図るより、破棄物の処分法と処分地を決定することが政府の早急の責務である。これが図れないのに、原発比率15%、20～25%を提示しても、意味がない。
47960	個人	自営業	40代	男性	選択肢の数を増やすべき。福島第一の事故原因を特定し、対策を万全にしてから原発再起動を検討すべき。さまざまな委員会で出ていた東電の情報公開への疑問に答えるべき。0シナリオを選択すべき。	福島第一原発の事故を受けて日本に住み暮らす人達の間に、原発への不安と不信、政府、行政、電力会社への疑念が高まっている。そうしたなか、政府が大飯原発を強引とも思える手法で再起動させたことにより、事故後の不信感や疑念はさらに高まった。こうした状況下、市民に対して「ご理解を求める」というだけで聞く耳を持とうとしない姿勢は、市民の意見を聞く気持ちがないと思えるものだ。意見募集をする前にやることがあるのではないかと感じる。 エネルギー・環境に関する選択肢のうち、福島第一原発の事故を真正面から考えるなら、現状では「0%」を選択せざるをえない。事故原因がわからないままで対策を完全にすることは不可能であり、現状では原発を稼働させる条件が整っていないことになる。今後数十年かかるといわれる福島第一の事故収束作業を完了し、事故原因を特定するのが先決だ。それを抜きに原発を動かすのは、市民の生命より経済を優先させることを意味する。 また、ほかの2つの選択肢は、数多くの報道が指摘しているとおり、暗礁に乗り上げている核燃料サイクルの継続を前提としているのみならず、新規の原発建設を容認するものだ。安全対策などで原発の建設コストが欧米で高騰し、さらには継続的な安全対策にかかるコストが青天井で上がることが確実になっている。こうしたコストを、現状では電気料金の他、税金でまかっている。 新規建設や運転、さらには事故時の補償のために数兆円～数十兆円にのぼる膨大なコストを税金から拠出するのであれば、同じ金額を再生可能エネルギーに振り向けるべきであろう。核燃サイクルを前提にするなら、まずは最終処分場を確定しなければいけない。そしてそのコストを算出し、現状の原子力発電コストにしっかり算入すべきである。核燃サイクルの処分場、処分方法が確立できないまま、コスト計算はできない。現行の原発コストは希望的観測に過ぎない。これを、ほぼ確定してきている再生可能エネルギーのコストと比較することは、そもそもできない。 選択肢についての資料の書き方にも問題がある。0シナリオの部分で「他のシナリオより経済への影響が大きい傾向」というのは恣意的ではないか。選択肢の前提となった委員会等でも原発のコスト上昇は議論されており、再生可能エネルギーのコストとの逆転の可能性も指摘されていた。また今後の人口減少などを考えると経済成長に伴ってエネルギー消費が上昇するというシナリオにも疑問がある。エネルギー消費を抑えつつ経済成長するという経済方策、あるいは日本の方向性に関する議論抜きに、エネルギー政策の方向性は決められない。 情報公開にも疑問がある。東電は福島第一の事故収束作業にかかる情報をいまだに秘匿し続けている。福島第一で何が起こったのかを知ることができないと、原発のコストの議論はできないであろう。また核燃サイクルの議論の過程で原子力委員会が秘密会を開き、その不健全性が指摘されたにもかかわらず、原子力委員会は秘密会の議論を前提にした報告書を提出し、それをもとに今回のパブリックコメントを求めることになっている。このような手続きの経緯は、今回のパブリックコメントの出発点が法的に大きな問題を抱えていることを意味する。このような経緯で出てきた選択肢を提示することが間違いである。 国は、福島第一の事故を真摯に受け止め、市民の立場に立ち、市民の目線で正面から原発の今後を考えるべきだ。
47961	個人	その他	60代	男性	「エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見 2030年に原発0では遅い。可及的速やかに「0」にするよう希望する。	一部の専門家を自称する技術屋集団は、安定時にはその実力を発揮するであろうが、原子力はひとたび暴走すれば人類に制御はできない。暴走の要因は天変地異以外にも人為的ミス、テロによる破壊等、多々存在する。また、膨大な核廃棄物もその行く先が見えない。以上から「そのうちに」と言う先延ばしは容認できないと結論する。
47962	個人	自営業	50代	男性	エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見 「2030年に原発0」　未来を救ったと歴史に残る英断を！	・地震は起こる、事故は起こるという前提で、危険度の高い原発から止めるべき。 ・情報開示をし、原発推進に不利な意見に対して圧力をかけるべきではない。 ・更なる節電、再生可能なエネルギー活用の普及に力を入れるべき。 ・ピーク時の電力料金の大幅値上げや、生活に必要な電力は極力安くし、大量に電力を使う場合は割高にすべき。
47963	個人	自営業	30代	男性	エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見 「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」を主張《即原発ゼロへ。弱者の保護を優先》	大飯原発、志賀原発、敦賀原発。ほぼすべての原発直下に活断層。日本の多くの地震学者の共通見解は「巨大地震のサイクルに入った」。 使用済み核燃料は貯まる一方。トイレのないマンション状態。 ある程度の計画停電は仕方ない。ただし、病人、被介護者、子供、老人は守らなければならない。
47964	個人	会社員・公務員	20代	女性	原発の計画的な廃炉を求めます。	国内にある原子力発電所を全炉、計画的に廃止し、原子力に代わる自然エネルギーに移行することを求めます。 東日本大震災での福島第一原発の例があるように、地震大国日本において原発は必ずしも安全とはもう言えないと思うからです。また事故が起きてからでは手遅れです。
47965	個人	会社員・公務員	50代	女性	原発ゼロにするべき。	昨年まで福島のような事故が起こることを想像もしていなかった。そして起こった後、政府・東電があんなに無力で頼りないとも思わなかった。日本人は島国に生まれ育ち、そこには自然災害が次から次へ起こることで、過去は水に流す、ということが一番良い処世術だったと思う。しかし普通の災害とは言えない災害が原発事故だ。しかも原発のゴミはどうするのかも決まっていない。この不安定な日本列島のどこに置くのか、年中ずれているプレートのどこの海底に埋めるのか。福島での対応を見れば不可能は明らかだ。私は間違っていた。原発で造った電気は使うべきではなかった。官民挙げて、新たなエネルギー開発を急いで欲しい。私も協力しよう、我慢しようと思う。今こそチャンスではありませんか。再生ニッポンの。
47966	個人	パート・アルバイト	20代	女性	原子力発電をいますぐになくしてほしい。	そもそものはじまりが原子力爆弾を作る施設だった原子力発電所を今すぐ稼働停止してください。 原料を掘り出すとき、原発を誘致するとき、建設するとき、稼働するとき、事故を起こしてしまったとき、全てにおいて、引き裂く問題が起きています。 細胞単位で遺伝子が引き裂かれ、家族、親戚の関係まで引き裂かれています。 今すぐに稼働をやめ、再稼動しないでください。
47967	個人	無職	30代	女性	「ゼロシナリオ」を支持します。	福島原発の事故は、近隣の皆さんや、日本のみならず、 地球規模の大惨事となりました。 またこの被害は、一時的なものではなく、 この先何代にも渡って続いていくものです。 今現在も、私達は、不安定な原発の状態や、 使用済み核燃料などによる放射性物質にも 不安を抱えながら生活しています。 確かに、電力の使用や国の経済発展は必要だと思います。 しかしながら、命よりも大切なものはあるでしょうか。 今後は原発やもんじゅを廃炉にし、 なるべく早く自然エネルギー、再生可能なエネルギーに転換していくべきだと思います。 また、化石燃料による地球温暖化を防止するためにも、 今まで以上に、省エネを推進するべきだと思います。 この国、この地球をこれ以上汚染することなく、 生命を脅かされずに安心して暮らしていけるような持続可能な国づくりを望みます。 私自身も、自らのライフスタイルを見直し、 実現のために行動していこうと思います。 どうぞよろしくお願いいたします。
47968	個人	その他	50代	女性	原発依存率は0%にする。	未来に安全で健康な地球環境を残す。 そのために、さらなる省エネルギーとシ自然エネルギーの推進をする。
47969	個人	自営業	30代	女性	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します	2011年東日本大震災を受け、原発依存型から脱原発へ、エネルギー生産・消費のあり方について真摯に変換の必要性を感じている。
47970	個人	会社員・公務員	20代	男性	今回提示の原子力比率の3つの選択肢の中からであれば、(3)20～25シナリオである。	エネルギー自給率が4%の日本において、今現在、原子力に代わるエネルギーがない中、太陽光・風力発電などの再生可能エネルギーが、原子力に代わるエネルギーに到底なるはずがない。今後、原子力を保持することは、リスクが生じ、また国民への大きな不安感が引き続きあるものと思われる。しかし、これまでに培ってきた原子力技術の保持、また最先端のリスクアセスメントを行っていけば、自国が誇り、また世界に誇れる最先端の原子力技術になると考える。日本のエネルギーを、今後どうすればよいかを冷静に考え、自分たちの明日、将来に亘って安全で安定した電力供給のためには、原子力発電は最重要である。
47971	個人	無職	20代	男性	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します。	原発ゼロシナリオで、即時0%を希望します。 また、放射能を持った瓦礫については、拡散せず、一箇所にとどめておくべきです。 日本全体に被害を拡散させるのではなく、隔離していただきたいです。

47972	個人	自営業	40代	男性	私は、「エネルギー・環境に関する選択肢」として「原発ゼロシナリオ」を強く希望します。	人間が取り扱いできない、近づくことさえ出来ない放射性物質を吐き出す原子力発電所は入りません。 すぐにでも止めて欲しいですが、それが無理なら段階的に減らすべきです。 加えて省エネルギー、自然エネルギーの開発をもっともっと進めて下さい。 既存の利権を手放すのが怖いのはある程度理解できますが、子供達、地球の未来のためにも勇気を持って行動すべきです。 何度も苦難を乗り越えた日本人ならきっと出来ます！
47973	個人	会社員・公務員	20代	女性	原発ゼロシナリオを支持します。	必要なエネルギーは、原発がなくてもまかなえると聞きました。それなのに、わざわざ危険と隣り合わせになってしまうエネルギーはいらないです。 安全だというが、311の震災で安全ではないと分かりました。 ただ自分に危機が及ぶからということではなく、これから生まれて、生きていく全ての人類に対して、負の遺産を残すべきではないと思うからです。 原発をなくしていってほしいです。
47974	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発はゼロにすべきと思います。しかし、すぐに原発をゼロにすることは難しいと思いますので、例えば30年後にゼロにする、として徐々に削減すれば良いと思います。	当面のコストとしては原発が安いのはよく分かりますが、廃棄物の問題に加え、地震発生のリスクも考えると、決して経済的とは思えません。原発に注ぎ込んできた投資を別のエネルギー開発に向ければ大きな成果を挙げられます。またそのような技術を海外に輸出することもできるでしょう。原発のリスクは過小に評価され、原発を止めることのリスクは過大に評価されているように感じます。
47975	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発ゼロシナリオを選択します	原発0シナリオ以外に、選択も、支持できるものもありません。 速やかに、すべての原発を廃炉に！ もんじゅや六ヶ所村も、さっさと廃炉・廃止してください！
47976	個人	その他	40代	男性	0シナリオを選択しますが、即時ないしは可及的速やかに0とすべきであると考えます。技術的にも倫理的にも、それが適当な選択と考える。	1．日本列島は地震多発地帯であり、最近10年あまりの動向を見ていると、活動期に入りつつあるように思われる。そのような状況下で、原発を稼働し続けることは、極めて大きなリスクを伴う。 2．現存の原発は老朽化が進んでおり、建設当時の技術水準や安全基準の甘さ、今日現在まで続く、安全基準・危機管理における電力会社側の利益に極端に偏した姿勢は、1．に照らして、大変に危険である。大飯原発の再稼働に到る経緯をみても、福島第一原発の事故の教訓が全く活かされていない。 3．原子力行政における電力会社側の利益に偏たあり方は、現在でもほとんど変わっているようには見えず、福島第一原発の事故における国と東京電力の責任はほとんど追及されていないように見える。こういう体質を残したまま、大きなリスクを伴う原発の稼働を続けることは、正しい選択とは思えない。 4．さまざまな再生可能エネルギーの利用に関する技術開発においては、日本は世界に先駆ける素地をもつであり、この機を逃さず、この分野における世界的な主導権を確保することが肝要である。原子力発電に固執せず、この可能性をこれまで以上に積極的に模索することが重要である。
47977	個人	家事専業	50代	女性	20-25を支持します。原発は既に存在し、止めても安全維持に技術、人材、莫大な費用が必要。稼働して利益を出し安全策、技術の向上、人材育成に当てるべき。再稼働すら罪悪視する今の状況は国を疲弊させる。	20-25を支持します。原発は既に存在し、止めても安全というわけではなく、維持に技術、人材、莫大な費用が必要。稼働して利益を出し安全策、技術の向上、人材育成に当てるべき。再稼働すら罪悪視する今の状況は国を疲弊させる。 　資源小国日本にはエネルギー多様性が大切。現状足下を見られ原油価格ふっかけられ、本来なら必要のない国富の流失はそれだけでも日々数十億、年間兆単位に及ぶ。電力の不安定化は生活の質の低下、産業の衰退も招き影響はさらに拡大。風上の隣国は原発を増やしている中で日本が関係技術、知識、人材を失いかねない状況を憂う。 女川をはじめ福島第一以外はあの災害に堪えた。東京電力の安全策に不足があった。東北はじめ他の電力会社は同一視されて気の毒。安全神話があったとマスコミは書くけれど、九電等、危険だから安全に務めるとしていた。感情的な電力会社たたきや、専門家軽視は何も良い結果につながらない。聴取会に電力関係者を出席させないのは言論封殺ではないか。原発に問題が起きたら真っ先に命がけで対処するのは電力関係者。原発の知識豊富な人の意見を排除すべきでない。 本来再稼働と関係ない昔のストレステストを止める理由には使い、稼動時には関係ないとした2枚舌もおかしい。 一時の感情に流されない、冷静で論理的な政策決定を希望します。
47978	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロを即刻進めるべきです。	放射能および放射線が人体に与える影響は残酷です。 311の事故の責任も未だ誰も取っていません。 取れるはずがありません。 放射性物質がもれたら日本だけでなく世界に影響を及ぼすからです。 しかもそれは目に見えないから更に恐ろしい。 こんな核の技術は必要ありません。 全世界で唯一の原爆を落とされた日本にだからこそ取れる立場、 それはやはり核ゼロだと思います。 ドイツはもう決めました。 日本も即刻原発ゼロにするべきです。
47979	個人	パート・アルバイト	40代	女性	もちろん原発はゼロで！	原発をなくして、その代わりどうしたらいいか、ということがわからず、「原発反対」と言ってはいけないのかと思っていましたが、そこから先は専門家の皆さんが集まって考えていただいて。それが政府の役目ではないかとおもいますので。
47980	個人	その他	40代	女性	日本中の原発を即時にすべて止めて下さい。 原発はどこの世界にも要りません。	ただでさえ原発を継続するために現場で被ばくを余儀なくされる方々がいると いうこと、そういう電力で生活していくこと、とても正常な神経とは思えず 耐え難いです。 地震国日本にリスクの伴う原発は問題外です。 こどもたちの未来を守る、安全な未来を創ってバトンを渡すのが大人の役目です。
47981	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発0%を支持します。原発の安全神話は崩壊しました。電力不足は、節電と技術開発により克服出来ます。原発のコストを検証し、再生可能エネルギー投資に政策転換すべきです。	原発は、0%にして下さい。今回の福島原発事故で、原発が安全でクリーンなエネルギーである事が幻想であった事が明らかになりました。今回の事故で放出された（され続けている）放射性物質の環境に及ぼす影響は計り知れないものがあり、10年、30年、50年後の生物、人類、世界に多大な不安要素を残しました。 電力不足は、原子力発電の代替として、大半が火力発電へシフトしましたが、今後とも節電と技術開発により、二酸化炭素の増加を抑えながら発電する方法は必ずあります。 福島原発事故の終息と原状回復にかかる費用は莫大です。原子力発電のコストはこれらのすべてです。また、今回の事故で発生した損害の遺失利益の総額です。これらを鑑みると、目先の発電コストで原子力発電を続けるべきではありません。再生可能エネルギーへの人的、物的投資をする方向に政策転換すべきです。 節足に原子力発電所建設の受注、海外輸出により、富を得るのではなく、多少時間はかかっても、優れた再生可能エネルギー技術を開発し、その技術を輸出してください。
47982	個人	会社員・公務員	30代	男性	原子力発電に頼ったエネルギー政策に反対です。	原発事故以降、娘が落ち葉の多い場所で遊ぶ姿を笑顔で見ながら、内心ドキッとしている。さりげなく離れさせる。娘がいっぱい拾ってきたドングリや花びら、木の枝などを、沢山拾ってきたね！と笑顔で褒めながら、娘の見えない所でそっと捨ててる…本当はそんな子育てをしたくはない。親のエゴだけど、僕は娘にいっぱいドングリを拾って欲しいし、貝殻をいっぱい集めて欲しい。花の匂いをいっぱい感じて欲しい。川や海でいっぱい泳いで欲しいし、山の空気をいっぱい吸って欲しい。でも、また原発事故が起これば、それも出来なくなります。だから僕は原発の再稼働に反対なんです。
47983	個人	自営業	40代	男性	原発0！	原発は不要！
47984	個人	会社員・公務員	30代	男性	これからのエネルギーに関する事ですが、原子力発電に依存しない社会になってもらいたいです。	理由としては、事故が万が一起きた場合の被害はいうまでも無く、原発から生成される高レベル核廃棄物の処理問題があると思います。まだはっきり確立されていない問題を未来の人々へ先送りし、現在、生活している我々だけが、恩恵を受けるというのはナンセンスです。私たちの負の遺産としてそう作ってしまった原子力施設。これを廃炉、浄化するシステムの研究に起き、日本のみで無く世界中の原子力の火を安全に消してもらいたいです。我々は豊かな生活？の為に大きなリスクを背負ってしまっていた事に気づいてしまった。市場経済を考えた時原子力に依存しないエネルギー社会などは考えられないと思うかもしれない。でも我々には文明を前に前にと押し進めるだけで無く、そこに留まる、または振り返ってみるという選択肢を考える時期にきているのかもしれないと思います。
47985	個人	会社員・公務員	40代	男性	0(ゼロ)シナリオを推します。以下理由。核技術が制御不可能である。維持・運転には必然かつ実際に被爆労働が必要とされている。ウランの理蔵量に既に限りがある。ウラン採掘においても被爆を生み出している。	まずエネルギー政策を白紙から見直すと云いながらも、お膳立てされた3つのシナリオから選択させることは結局です。意見の前提を「日本が持続的に成長を続けるために」等として、少しでも誘導出来ると考えたとしたら愚かしいことです。 福島の広い範囲が将来にわたり人間の住む環境で無くなったことや、だから瓦礫や放射性廃棄物もそこに囲い込んで拡散を防ぐ手立てを考えた方が良いことも、十分に知っていながらそうしないのは、愚かさを越えて犯罪的ですらあります。故郷を奪われ人生を失う人々がいる以上は容易いことで無いでしょうが、本当のことを知らせるべきなのだと思います。 ゼロシナリオを推すのは、何より原子力エネルギーが、幸福よりも不幸を、人々の苦悩や分断、恐怖をもたらすからです。 原爆症の認定を受けなかった、或いは受けられなかった方のなかに、原爆投下直後の爆心地近くに滞在し、数十年の後に多重癌発症に至った方々がいます。勿論原爆との因果関係の「証明」は個別には不可能です。しかし、その方々は病苦のなかでピカドンや黒い雨をあらためて思い起こすと言います。（原爆症「研究」に関しては内部被爆のデータは取られなかったのでしたね。）今後福島の人々が数十年の後に「あの時」と思い起こすことはとても悲しいことだと思います。 核のゴミ、放射性廃棄物の人体への有害性は、原子核のもつ性質によるものですね。それを我々は無害化するどころか、低減する手立てすら持ちません。それは有害化学物質とは異なります。ただ一度捨てられたものは、その方々は病苦のなかでピカドンや黒い雨をあらためて思い起こすと言います。（原爆症「研究」に関しては内部被爆のデータは取られなかったのでしたね。）今後福島の人々が数十年の後に「あの時」と思い起こすことはとても悲しいことだと思います。 核のゴミ、放射性廃棄物の人体への有害性は、原子核のもつ性質によるものですね。それを我々は無害化するどころか、低減する手立てすら持ちません。それは有害化学物質とは異なります。ただ一度捨てられたものは、その方々は病苦のなかでピカドンや黒い雨をあらためて思い起こすと言います。（原爆症「研究」に関しては内部被爆のデータは取られなかったのでしたね。）今後福島の人々が数十年の後に「あの時」と思い起こすことはとても悲しいことだと思います。 ただ一度捨てられたものは、その方々は病苦のなかでピカドンや黒い雨をあらためて思い起こすと言います。（原爆症「研究」に関しては内部被爆のデータは取られなかったのでしたね。）今後福島の人々が数十年の後に「あの時」と思い起こすことはとても悲しいことだと思います。 核のゴミ、放射性廃棄物の人体への有害性は、原子核のもつ性質によるものですね。それを我々は無害化するどころか、低減する手立てすら持ちません。それは有害化学物質とは異なります。

47993	個人	会社員・公務員	20代	男性	「2030年までに原発0」ではなく、「即刻原発0」を主張します。	今年の夏、一番電力不足が懸念されていた大阪の事例。電気使用料ピーク日である8月3日においても、大飯原発の発電を稼頃しなくてもまかなうことができたという事実と、関西電力その他の電力会社の余力電力をやりくりすれば私たちの生活が十分にできるという事実から「即刻原発0」を主張します。 もちろん様々な事情があってすべてを廃止というわけにいかないと主張する立場の人もいると思います。 しかし、チェルノブイリ、福島、私たちはこんなにも考え、見直すチャンスを与えられたにも関わらず、省みようとしないのか。 未来を担う子どもたちを骨かし、責任を押し付ける選択をし続けるのか。 私たちはいまこそ未来のために「即刻原発0」という勇気ある誇り高い決断をすべきだと思います。
47994	個人	自営業	40代	女性	原発ゼロシナリオを選択する。	日本列島が地震活動期に入ったという説には一定以上の説得力があり、再び大地震が起る可能性を否定できない以上、リスクも算出できない。そのため福島事故を経験した今、この国において原発の安全・安心を確保することは物理的にも心理的にも不可能である。すなわちゼロシナリオ、原子力からの撤退が唯一の選択肢である。
47995	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原子力発電を全て廃炉にして、他の手段でエネルギーをまかなって行く方に技術力を集中させてほしいと思います。原発を開発した力があれば、それ以外で、事故の可能性の低い方法を開発できると思います。	2～30年前、思春期になんとなく「原発は嫌だなぁ」と思っていたはずなのに、その後、行動できずに大人になってしまったことを、福島の事故の後、後悔しています。なんとかして、なぜ「嫌だなぁ」と思ったかを科学的に説明できるようにならなくてはと思いますが、なかなかできるようになりません。そういう人の、ふわふわっとしているけれど「このままじゃいけない」という気持ちも、たくさん集まれば力になるのではないかと思い、意見を出すことを決意しました。震災の前、景気も行き詰まり、政治もダダダダし、高齢化が進んでいくと言われて子ども達は将来に明るさを持てずにいました。バブルに浮かれて弾けて落ちた経験を思い起こし、ここらでエネルギーの使用量を減らし、利権に群がっている人たちをあぶり出し、できることから国をリセットして行けたら、むしろ子ども達の世代も夢が持てるようになると思います。他のエネルギーを開発したり、今あるものを廃炉にすることはとても大変なので、そのための事業を国が保証して人と技術を投入して、産業を作って行ってほしいです。あと一つ提案したいのは、エネルギー政策を取り扱う政治家は必ず、福島第一原発で現場の作業を経験するというのはどうでしょう？1週間くらい。ブログやツイッターに発信しながら、好感度向上にどんどん利用してもらって結構。年齢的にもみなさん、被爆をそれほど恐れなくてもよいのでは、と思いますので、最後は思い切ったことを書きましたが、どうぞよろしくお取り計らいくださいますようお願いいたします。
47996	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発は速やかに廃止するべきだ。最も懸念しなくてはならないのが処分できない使用済核燃料。これ以上ふやしたら同じ災いが起こる。死に物狂いで代替エネルギーを開発するしかない。国民をもっと信用して欲しい。	この地震国で原子力を開発するなど最初からやってはいけない選択だった。金をまく仕組みを作って地域を分断し人間性を破壊するなどあってはならない。原子力に投じた予算をもっと代替エネルギーに振っておけばこれほど苦しむことは無かったが過去を振り返っても仕方が無い。これからでも遅くはない。死に物狂いに成れば何とかなる。この猛暑に耐えて電力不足を起こさなかった国民をもっと信用して欲しい。
47997	個人	自営業	40代	女性	「今後10年間は15シナリオを目標としつつ、代替エネルギーの開発状況に応じてゼロシナリオに転進」という政策を求めます。 高速増殖炉は運転停止。	使用済み核燃料の再処理・処分のどちらにおいても、最終廃棄物を非現実的な年数で安全に保管する必要がある現状では、原子力発電の運転は極力抑えるべきと考えます。「今後10年間は15シナリオを目標としつつ、代替エネルギーの開発状況に応じてゼロシナリオに転進」という政策を求めます。 同じ理由から高速増殖炉は運転停止。 15シナリオを主方針としつつ ・40年運転制限制度の厳格適用 ・古い技術を用いた原子炉は40年運転制限制度に関わらず早急に運転を停止。 ・安全基準などに問題が見つかった原子炉の運転停止。廃炉。 ・廃炉を決定した原子炉については、安全上の問題がなければ装填した核燃料の通常運用期間後に運転停止。 ・地域単位で化石燃料、代替エネルギーとの発電比率を検討し、余力のある地域では原子炉は運転停止。 という施策をお願いしたい。 また ・原子炉の安全性を高めるための研究開発 ・最終廃棄物の保管期間を短縮する技術の研究開発 は今後とも重要な課題だと考えます。 ___ この入力フォームに、「電話番号」と「メールアドレス」が必須な理由の説明がありません。「電話番号」と「メールアドレス」を持たないものはパブコメを投稿する権利がないという考えでしょうか？
47998	個人	会社員・公務員	30代	男性	エネルギー政策 原発ゼロシナリオを望みます	30年後までにとは言わず、可能なかぎり早く稼働原発をゼロに、原発依存をゼロにすることを強く望みます。 たった一度の事故で、一年半が経とうという今もなお自らが生まれ育った土地に帰れない人が大勢いる。 放射能という見えない脅威に不安を抱えて生きていかなければならない人が大勢いる。 そのような事態を生み出すリスクを抱えてまで原発が作る電力に頼りたいとは思いません。 原発に頼らないエネルギー政策へと舵をとるために、日本が持つ豊かな知識を、優れた技術を使ってもらいたいと思います。
47999	個人	会社員・公務員	20代	男性	2030年までに原発0ではなく、すぐに原発0を主張	大飯原発や敦賀原発、志賀原発などほぼ全ての原発直下に活断層があると言われている。。地震はいつ来るか分からないのに安全性が100%保障されていない原発は即刻ゼロにすべき。ゼロコンバインドなどリスクの無い高効率発電に転換するべき。
48000	個人	自営業	30代	女性	「原発ゼロシナリオ」を望みます。日本に原発は必要ありません！ そのために生活が多少不自由になっても、健全な未来を優先したいと思います。	日本にはこれだけ多くの自然エネルギーが溢れていて、まだまだ、この自然を活用して、経済活動することが可能なはずです。完全な廃棄の仕方も確立しておらず、ひとたび自己となった場合、多くの人の命を奪う原子力に依存するなど、どう考えても納得がいきません。今のこの瞬間の利益ではなく、これから長い先を見越した、賢明で健全なエネルギーへと転換できますように。